

北区民意識・意向調査報告書

令和8年3月

北 区

目 次

I. 実施概要.....	1
1.調査の目的	2
2.調査方法	2
3.回収状況	2
4.前回調査（無作為抽出）の調査方法	3
5.調査結果の集計と分析について	3
(1)集計上の数字の取扱いについて	3
(2)標本誤差について（無作為抽出調査）	3
(3)本報告書における分析の視点	4
II. 調査結果の概要	5
1. 無作為抽出調査のまとめ	6
2. オープン型調査のまとめ	11
3. 子ども調査のまとめ	15
III. 無作為抽出 調査結果	17
1. 回答者の基本属性	18
問 39. 年齢を教えてください	18
問 40. 性別を教えてください	19
問 41. 国籍を教えてください	20
問 42. 職業を教えてください	21
問 43. 通勤先・通学先までの所要時間を教えてください	22
問 44. 家族構成を教えてください	23
問 45.一緒にお住まいのご家族について教えてください	24
問 46.現在のお住まいを教えてください	25
問 47.現在お住まいの地区を教えてください	26
問 48.町会・自治会に加入していますか	26
2. 北区に住むことについて	29
問 1 北区に住んでいる年数を教えてください	29
問 2 北区にこれからも住み続けたいと思いますか	31
問 3 北区に住んでいる理由を選んでください	34
3. 北区の現在のイメージや将来像について	41
問 4 今の北区のイメージを選んでください	41
問 5 10年後の将来の北区はどのようなまちになってほしいですか	46
4. 区民サービス No. 1 の行財政改革について	51
問 6 区に対して意見や要望を述べる環境や制度が十分に整備されていると感じますか	51
問 7 区の取り組みや地域の身近な情報をどのように入手していますか	53
問 8 区役所のデジタル化で取り組んでほしいものはどれですか	57
問 9 公共施設にかかる経費を削減する取り組みで大切だと思うことはどれですか	61

5. 子どもの幸せNo. 1について	65
問 10 子育てしやすいまちにするために、大切だと思う取り組みはどれですか	65
問 11 教育環境を良くするために大切だと思う取り組みはどれですか	71
問 12 若者が活躍するために大切だと思う取り組みはどれですか	77
6. つながる医療・福祉No. 1について	81
問 13 かかりつけ医などはいですか	81
問 14 地域の医療機関で安心して医療を受けられていますか	86
問 15 ところとからだの健康づくりで力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか	88
問 16 高齢者も自分らしく生きがいをもって暮らすために力を入れてほしい取り組みはどれですか	93
問 17 障害者がいきいきと活動できるために力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか	97
7. 経済と環境の好循環を地域力で創出について	103
問 18 北区に愛着を感じますか	103
問 19 北区の魅力は何ですか	105
問 20 区の魅力発信に効果的だと思う取り組みはどれですか	111
問 21 北区の観光振興で力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか	117
問 22 区内産業をもっと活性化させるために、大切だと思う取り組みはどれですか	124
問 23 環境に配慮して行動していますか	132
問 24 住みやすいまちにするために、大切だと思う取り組みはどれですか	134
8. 安全・安心No. 1の防災と北区強靱化について	140
問 25 お住まいの地域は安全・安心だと感じますか	140
問 26 お住まいの地域を安全・安心な地域にするために大切な取り組みはどれですか	142
問 27 地震や水害などの自然災害に強いまちづくりで力を入れてほしい取り組みはどれですか	145
問 28 家庭の中で災害の発生に対してどのような備えをしていますか	151
9. 100年先を見据えたまちづくり！について	157
問 29 これまで参加したことがある地域の活動を選んでください	157
問 30 地域の活動に参加しない理由を教えてください	166
問 31 区政参画や地域活動への参加を促進するために力を入れてほしい取り組みはどれですか	168
問 32 生涯学習を推進するために力を入れてほしい取り組みはどれですか	172
問 33 身近に感じる差別や偏見はありますか	175
問 34 男女共同参画社会を推進するためにもっと力を入れてほしい取り組みはどれですか	178
問 35 国籍や文化が違う人々が、理解しあって暮らすために力を入れてほしい取り組みはどれですか	183
10. 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について	185
問 36 区民が文化活動に関わり心の豊かさを育むために力を入れてほしい取り組みはどれですか	185
問 37 誰もがスポーツを楽しめる環境づくりのために力を入れてほしい取り組みはどれですか	188
11. 区の施策について	193
問 38 区が取り組んでいる施策の「現在の満足度」「今後の重要度」についてを選んでください	193
12. 区政に対する自由意見	204
問 49 区政に対するご意見・ご要望など	204

IV. オープン型調査結果.....	213
1.回答者の基本属性.....	214
問 39. 年齢を教えてください.....	214
問 40. 性別を教えてください.....	214
問 41. 国籍を教えてください.....	215
問 42. 職業を教えてください.....	215
問 43. 通勤先・通学先までの所要時間を教えてください.....	216
問 44. 家族の構成を教えてください.....	216
問 45. 一緒にお住まいのご家族について教えてください.....	217
問 46. 現在のお住まいを教えてください.....	217
問 47. 現在お住まいの地区を教えてください.....	218
問 48. 町会・自治会に加入していますか.....	218
2. 北区に住むことについて.....	220
問 1 北区に住んでいる年数を教えてください.....	220
問 2 北区にこれからも住み続けたいと思いますか.....	222
問 3 あなたが北区に住んでいる理由を選んでください.....	224
3. 北区の現在のイメージや将来像について.....	228
問 4 今の北区のイメージを、選んでください.....	228
問 5 10年後の将来の北区はどのようなまちになってほしいですか.....	233
4. 区民サービスNo. 1の行財政改革について.....	238
問 6 区に対して意見や要望を述べる環境や制度が十分に整備されていると感じますか.....	238
問 7 区の取り組みや地域の身近な情報をどのように入手していますか.....	239
問 8 区役所のデジタル化で取り組んでほしいものはどれですか.....	244
問 9 公共施設にかかる経費を削減する取り組みで、大切だと思うことはどれですか.....	247
5. 子どもの幸せNo. 1について.....	250
問 10 公共施設にかかる経費を削減する取り組みで、大切だと思うことはどれですか.....	250
問 11 教育環境を良くするために大切だと思う取り組みはどれですか.....	255
問 12 若者が活躍するために大切だと思う取り組みはどれですか.....	258
6. つながる医療・福祉No.1について.....	261
問 13 かかりつけ医などはいいますか.....	261
問 14 地域の医療機関で安心して医療を受けられていますか.....	264
問 15 こころとからだの健康づくりで力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか.....	265
問 16 高齢者も自分らしく生きがいをもって暮らすために力を入れてほしい取り組みはどれですか.....	268
問 17 障害者がいきいきと活動できるために力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか.....	272
7. 経済と環境の好循環を地域力で創出について.....	275
問 18 北区に愛着を感じますか.....	275
問 19 北区の魅力は何ですか.....	277
問 20 区の魅力発信に効果的だと思う取り組みはどれですか.....	280
問 21 北区の観光振興で力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか.....	284
問 22 区内産業をもっと活性化させるために、大切だと思う取り組みはどれですか.....	289
問 23 環境に配慮して行動していますか.....	293
問 24 住みやすいまちにするために、大切だと思う取り組みはどれですか.....	295

8. 安全・安心No. 1の防災と北区強靱化について	298
問 25 お住まいの地域は安全・安心だと感じますか	298
問 26 お住まいの地域を安全・安心な地域にするために大切な取り組みはどれですか	299
問 27 地震や水害などの自然災害に強いまちづくりで力を入れてほしい取り組みはどれですか	302
問 28 家庭の中で災害の発生に対してどのような備えをしていますか	307
9. 100年先を見据えたまちづくり！について	311
問 29 これまで参加したことがある地域の活動を選んでください	311
問 30 地域の活動に参加しない理由を教えてください	314
問 31 区政参画や地域活動への参加を促進するために力を入れてほしい取り組みはどれですか	315
問 32 生涯学習を推進するために力を入れてほしい取り組みはどれですか	318
問 33 身近に感じる差別や偏見はありますか	321
問 34 男女共同参画社会を推進するためにもっと力を入れてほしい取り組みはどれですか	324
問 35 国籍や文化が違う人々が、理解しあって暮らすために力を入れてほしい取り組みはどれですか	327
10. 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について	329
問 36 区民が文化活動に関わり心の豊かさを育むために力を入れてほしい取り組みはどれですか	329
問 37 誰もがスポーツを楽しめる環境づくりのために力を入れてほしい取り組みはどれですか	331
11. 区の施策について	334
問 38 区が取り組んでいる施策の「現在の満足度」「今後の重要度」について選んでください	334
12. 区政に対する自由意見	341
問 49 区政に対するご意見・ご要望など	341
V. 子ども調査結果	349
問 1 年齢を教えてください	350
問 2 性別を教えてください	350
問 3 通っている学校を教えてください	351
問 4 家族構成を教えてください	352
問 5 住んでいる地域を教えてください	353
問 6 これからも北区に住みたいと思いますか	354
問 7 北区が好きですか	355
問 8 住んでいる地域は安心して暮らせますか	356
問 9 地域のイベントやお祭りに参加したことはありますか	357
問 10 今の北区のイメージを教えてください	358
問 11 10年後の北区はどのようなまちになってほしいですか	362
問 12 北区の魅力発信のために大切だと思う取り組みはどれですか	366
問 13 子どもたちの幸せのために力を入れてほしいと思うことはどれですか	368
問 14 文化・芸術を盛り上げるために大切だと思うことはどれですか	370
問 15 みんながスポーツを楽しむために大切だと思うことはどれですか	372
問 16 環境にやさしい行動をしていますか	374
問 17 区政に対する意見・要望など	375
VI.別添資料（アンケート調査票）	380

I . 実施概要

1. 調査の目的

北区中期計画の改定に向けた基礎資料を得るため、北区民の意識・意向等を的確に把握するとともに、今後の区政運営のための行政課題の抽出及び区の行政需要等の把握を目的として実施した。

2. 調査方法

(1) 無作為抽出調査（以下無作為抽出）

調査地区： 北区全域

調査対象： 令和7年1月1日現在の北区住民基本台帳に記載されている満18歳以上の男女標本数2,000人

標本抽出法： 住民基本台帳からの層化無作為抽出調査方法調査票またはWEB回答案内を郵送にて配布後、郵送回収・WEB回答による回収

調査期間： 令和7年10月10日～11月7日

(2) オープン型調査

調査地区： 北区全域

調査対象： 北区在住の高校生以上の方

調査方法： 以下媒体にてアンケートURLを告知し、WEBにて回答

（北区ニュース、北区公式HP、北区公式LINE、北区公式メールマガジン、北区公式Facebook、北区公式X（旧twitter）、Yahoo!くらし、北区広告ディスプレイ、区内高等学校、区内大学）

調査期間： 令和7年10月10日～11月7日

(3) 子ども調査

調査地区： 北区全域

調査対象： 北区在住の小学生・中学生

調査方法： 以下媒体にてアンケートURLを告知し、WEBにて回答

（北区ニュース、北区公式HP、北区公式LINE、北区公式メールマガジン、北区公式Facebook、北区公式X（旧twitter）、Yahoo!くらし、北区広告ディスプレイ、北区学習用端末（きたコン）、区内私立学校）

調査期間： 令和7年10月10日～11月7日

3. 回収状況

(1) 無作為抽出調査

有効回答数： 924票

回収率： 46.2%

有効回答率： 46.3%

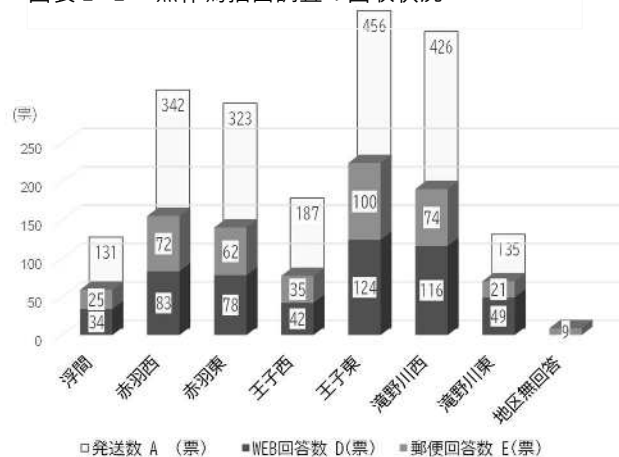
(2) オープン型調査

有効回答数： 240票

(3) 子ども調査

有効回答数： 1,042票

図表1-1：無作為抽出調査の回収状況



図表1-2：無作為抽出／地区別回答状況

	発送数 A (票)	不達数 B (票)	有効発送数 C=(A-B)(票)	WEB回答数 D(票)	郵便回答数 E(票)	有効回答数 F (票)	回収率 G=F/A(%)	有効回収率 H=F/C(%)
浮間	131	1	130	34	25	59	45.0	45.4
赤羽西	342	1	341	83	72	155	45.3	45.5
赤羽東	323	0	323	78	62	140	43.3	43.3
王子西	187	1	186	42	35	77	41.2	41.4
王子東	456	1	455	124	100	224	49.1	49.2
滝野川西	426	2	424	116	74	190	44.6	44.8
滝野川東	135	0	135	49	21	70	51.9	51.9
地区無回答	-	-	-	-	9	9	-	-
合計	2,000	6	1,994	526	398	924	46.2	46.3

4. 前回調査（無作為抽出）の調査方法

- 調査地区： 北区全域
- 調査対象： 令和3年1月1日現在の北区住民基本台帳に記載されている満18歳以上の男女標本数2,000人
- 標本抽出法： 住民基本台帳からの層化無作為抽出調査方法調査票を郵送にて配布後、郵送回収
- 調査期間： 令和3年6月4日～7月2日

5. 調査結果の集計と分析について

（1）集計上の数字の取扱いについて

- 本文、表、グラフなどに使われる「n (number of case の略)」は、各設問に対する回答者数である。
- 百分率(%)の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。そのため、四捨五入の影響で、100%にならない場合がある。
- 調査結果に記載されている「SA (Single Answer)」は「単一回答」、「MA (Multiple Answer)」は「複数回答」を示している。
- 本文、「表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- 属性別のグラフにおいては、見やすさを考慮して、無回答の数値を非表示としている。
- 回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。

（2）標本誤差について（無作為抽出調査）

- 今回のように全体(母集団)から一部を抽出して行う標本誤差では、全体を対象に行った調査に比べて調査結果に差が生じることがある。抽出による結果の誤差は、下記の計算式によって算出される。(信頼度95%)

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \times \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N=母集団数（北区の18歳以上人口）
n=比率算出の基数（回答者数）
p=回答の比率（%）

- Nはnより非常に大きいため、 $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ とみなすことができるので、調査結果の標本誤算の範囲は、「標本誤差早見表」（図表1-2）のとおり求められる
- 例えば、ある質問で、回答者数(n)が1,000、そのうち30%の人が回答した選択肢があった場合、標準誤差は±2.9%となり、標準誤差を補正すると、回答の比率は27.1%～32.9%の範囲にあることが95%の信頼度といえることになる。

図表1-3：標本誤差早見表（信頼度95%）

回答者数(n) \ 回答の比率(p)	10%または90%	20%または80%	30%または70%	40%または60%	50%
1,000	±1.9%	±2.5%	±2.9%	±3.1%	±3.2%
953	±1.9%	±2.6%	±3.0%	±3.2%	±3.2%
800	±2.1%	±2.8%	±3.2%	±3.5%	±3.5%
500	±2.7%	±3.6%	±4.1%	±4.4%	±4.5%
200	±4.2%	±5.7%	±6.5%	±6.9%	±7.1%
100	±6.0%	±8.0%	±9.2%	±9.8%	±10.0%

(3) 本報告書における分析の視点

- ・回収した調査票の回答をデータ化し必要に応じて基本属性ごとにクロス集計を行った。
- ・前回調査（令和3年度の区民意識・意向調査）と比較可能な問については、経年比較をしている。
- ・オープン型調査について、無作為抽出調査の集計結果と比較している。
- ・無作為抽出調査とオープン型調査について、区内を以下の7地区に区分して分析している。

図表1-4

地区名	該当する町名(丁目)
1. 浮間(A)	浮間1～5丁目
2. 赤羽西(B)	中十条4丁目、十条仲原3・4丁目、上十条5丁目、西が丘1～3丁目、赤羽西1～6丁目、赤羽台1～4丁目、赤羽北1～3丁目、桐ヶ丘1・2丁目
3. 赤羽東(C)	東十条5・6丁目、神谷2・3丁目、赤羽1～3丁目、志茂1～5丁目、岩淵町、赤羽南1・2丁目
4. 王子西(D)	王子本町1～3丁目、岸町1・2丁目、中十条1～3丁目、十条台1・2丁目、十条仲原1・2丁目、上十条1～4丁目、滝野川4丁目
5. 王子東(E)	王子1～6丁目、豊島1～8丁目、堀船1～4丁目、東十条1～4丁目、神谷1丁目
6. 滝野川西(F)	滝野川1～3丁目、滝野川5～7丁目、西ヶ原1～4丁目、上中里1丁目、中里1～3丁目、田端1～6丁目
7. 滝野川東(G)	柴町、上中里2・3丁目、昭和町1～3丁目、田端新町1～3丁目、東田端1・2丁目



Ⅱ．調査結果の概要

1. 無作為抽出調査のまとめ

(1) アンケートの回収状況

本調査は区民から無作為抽出した 2,000 人を対象に実施した。今回は郵送による回答だけでなく WEB 回答を併用した。回答者数は郵便による回答が 398 票、WEB 回答が 526 票、合計で 924 票となり、有効回答率は 46.3%で前回調査と概ね同等の回収率となった。

(2) 北区に住むことについて

今後の定住意向については、「当分は住み続けたい (46.9%)」と「ずっと住み続けたい (43.9%)」を合わせて 90.8%となり、前回調査の 88.2%を上回っていることから、区への愛着や満足度が高まっていることが伺える。

北区に住む理由については、「生活・交通の利便性がよい(79.8%)」が圧倒的に多く、全年代・全地区において共通している。次いで「仕事・家庭の都合 (35.8%)」、「生活環境・治安がよい (31.3%)」が続いた。

(3) 北区の現在のイメージと将来像

現在のイメージと将来への期待を比較すると、現在の「利便性」を維持しつつ、より「安全・安心」で「活気ある」まちづくりが求められていると推察される。

<現在のイメージ>

現在の北区のイメージとしては、「便利で暮らしやすい(63.3%)」の割合が最も高かった。前回調査においても「便利で暮らしやすい(67.3%)」は最も割合が高かった。次いで、「水辺やみどりなどの自然環境に恵まれている (26.4%)」や「地域文化・歴史を大切にしている (22.9%)」となっており、これらの項目は前回調査から割合が上昇した。

<10年後の将来像>

10 年後の北区の将来像は、現在のイメージと同様「便利で暮らしやすい (56.4%)」の割合が最も高かった。次いで、「治安がよい (35.3%)」、「地域産業や商店などの活力にあふれている (24.9%)」の順となった。

年齢別にみると、40 歳未満では「子育て・教育環境が充実している」、60 歳以上では「高齢者や障害者が自分らしく生活できる」が上位になっている。

(4) 区民サービス No.1 の行財政改革について

<広聴制度>

区に対して意見や要望を述べる環境が十分に整備されていると「あまり感じない」「感じない」の回答が合わせて 32.5%となり、「やや感じる」「感じる」の回答を合わせた 23.9%を上回った。

<区政情報の入手方法>

区政情報の入手方法は「北区ニュース(81.8%)」が圧倒的に多い結果となり、全年齢・全地区で最も高かった。次いで、「区公式ホームページ (20.8%)」となった。

年齢別にみると、40 歳未満では「掲示板・デジタルサイネージ」も比較的高い割合となった。また、70 歳以上では「北区ニュース」に次いで、「区の施設・窓口にあるポスターやパンフレット」も高い割合となった。

<区役所のデジタル化>

区役所のデジタル化の取り組みとしては、「オンライン手続き・電子決済の拡大(47.6%)」が最も高く、次いで「マイナンバーカードを活用した行政サービスの向上(30.2%)」となった。

年齢別にみると、70歳以上では「オンライン手続き・電子決済の拡大」の割合が他の年代に比べて大幅に低くなった。

<公共施設の経費削減>

公共施設の経費削減については、「類似している施設や代わりに利用できる施設、近隣にある施設の統廃合(35.1%)」の割合が最も高く、次いで、「施設の管理や運営の民営化(26.9%)」となった。

(5) 子どもの幸せ No.1 について

<子育て支援>

子育て支援の取り組みとしては、「子どもたち向けの外遊びや自然にふれあえる場の提供(34.2%)」、「学校など子どもが利用する施設・設備の充実(30.1%)」の順に割合が高く、いずれも前回調査から上昇した。なお、年齢別にみると、若い世代ほど「子育て家庭への経済的な支援」の割合が高くなる傾向がある。

<学校教育>

教育環境については、「生きる力向上への取り組み(38.1%)」が最も高く、次いで「幼稚園・保育所・認定こども園、小学校、中学校の連携(28.9%)」の順となった。なお、前回調査と比較すると、「幼保小中の連携」や「学力向上」に加え、「小中学校の改築・改修」への関心の高まりがみられた。

<若者の活躍支援>

若者の活躍支援としては、「年齢や経済的な心配をすることなく、学習・学び直しができる環境・機会の充実(38.5%)」、「就労に向けた相談やサポート体制の充実(36.5%)」が上位となった。なお、40歳未満では、「出産・子育て支援の充実」が最も高かった。ライフイベントやスキルアップに対するサポートが求められていると推察される。

(6) つながる医療・福祉 No.1 について

<医療・健康>

「かかりつけ医」がいると回答した割合は 62.7%、「かかりつけ歯科医」は 66.9%、「かかりつけ薬局」は 50.2%となった。いずれの項目も、前回調査から上昇している。

また、地域の医療機関で安心して医療を「受けられている」と回答した人は 68.9%だったものの、年齢別にみると、60～64歳では 56.5%とやや低い結果となった。

健康づくりで最も力をいれてほしいことは、「運動できる施設の開放や散歩道・公園の整備(63.1%)」で、次いで多かった「健康づくりに関する知識や施策内容についての情報の提供(16.3%)」と大きく差をつけ、年齢・地区を問わず同様の結果となった。

<高齢者福祉・障害者福祉>

高齢者施策では「高齢者の社会参加や就労支援(43.1%)」、「在宅療養支援の充実(34.3%)」の順で高い割合となった。年齢別にみると、70歳以上では「在宅療養支援の充実(35.5%)」が最も高かった。

障害者施策では「障害者の就労の場及び機会の拡大(40.8%)」、「バリアフリーなどの生活環境の整備(32.7%)」の順で高くなった。

高齢者施策、障害者施策ともに、「社会とのつながり」や「自立」を重視する傾向がみられた。

(7) 経済と環境の好循環を地域力で創出について

<北区への愛着>

北区に愛着を「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は 78.7%で、前回調査の 73.7%から上昇した。

<北区の魅力>

北区の魅力は「便利で住みやすい (72.7%)」が最も高いが、次点は年齢別で傾向が異なり、40 歳未満では「商店街がある」、40 歳以上は「公園・みどりなどの自然環境に恵まれている」となった。

効果的な魅力の発信方法は、年齢別で傾向が異なり、60 歳未満では「北区ロケーション案内」の割合が最も高く、60 歳以上では「北区の魅力を伝える情報誌やマップの作成」が最も高い割合となった。

<観光振興>

観光振興の取り組みとしては、「公園や河川敷等自然の活用 (48.3%)」、「名物となる食べ物や土産品などの開発・販売 (35.7%)」の順で高い割合となった。また、居住地区別にみると、王子西地区と滝野川西地区では「伝統芸能や史跡・歴史的な建造物などの活用」の割合が他の地区よりも高くなったほか、滝野川東地区では「名物となる食べ物や土産品などの開発・販売」が最も高い結果となった。

<産業振興>

区内産業の活性化としては、「空き店舗活用への支援 (54.2%)」が最も割合が高い。次いで、「商店街の新たな魅力づくりの推進への支援 (47.1%)」、「魅力ある個店づくりへの支援 (24.2%)」の順となった。いずれの項目も前回調査より割合が上昇している。

<環境への配慮>

省エネ等を「いつも意識して行動している」「どちらかといえば意識して行動している」を合わせた割合は 78.8%となった。年齢別にみると、若い世代では割合が下がる傾向にある。

<生活環境>

より住みやすいまちにするための取り組みとして「ごみのポイ捨てや不法投棄等への指導 (42.6%)」の割合が最も高く、前回調査の 36.9%から上昇している。次いで、「公園や遊び場の整備 (27.1%)」、「道路など公共の場所の美化の推進 (26.6%)」となった。

(8) 安全・安心 No.1 の防災と北区強靱化について

<地域の安全・安心>

居住地域が安全・安心だと「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は 69.2%で、前回調査の 76.0%から低下した。居住地区別にみると赤羽東地区は安全・安心だと「感じる」「やや感じる」の割合が 52.9%と最も低い結果となった。

より安全・安心な地域にするための取り組みとしては、「防犯灯、防犯カメラなどの設置 (54.9%)」の割合が最も高く、次いで「歩道の改良や自転車専用通行帯の整備など、安全な歩行・自転車通行空間の確保 (36.4%)」、「犯罪や災害等に関する情報の提供・発信 (31.0%)」の順となった。

<災害対策>

自然災害への備えとして、「食料や簡易トイレなどの備蓄物資の確保（48.2%）」が最も多く、次いで、「防災・避難に関わる情報の収集・伝達体制の整備（30.1%）」となった。居住地区別にみると、浮間地区、赤羽東地区、王子東地区では、「荒川氾濫時の高台の避難場所の確保」が他の地区よりも高い結果となった。

家庭での災害への備えは、「飲料水の備蓄（60.8%）」、「食料の備蓄（57.7%）」の順となった。これらの項目はいずれも前回調査から上昇しており、防災意識は高まっていると推察される。

（９）100年先を見据えたまちづくり！について

<地域活動・区政への参加>

地域活動への参加経験について、「参加したことのない人」は54.3%となっており、前回調査の49.9%から上昇した。

参加しない理由は「きっかけがない（34.1%）」が最も高い。年齢別にみると、30歳～64歳では「忙しく時間が合わない」の割合が最も高かった。なお、参加しない理由として「興味がない（12.9%）」と答えた人は前回調査の16.4%から低下しているため、興味関心がある人は増えていると推察される。

また、区民参画を促進する取り組みとしては、「情報公開など開かれた区政の推進（36.4%）」の割合が最も高く、次いで、「多様な手段を活用した区政の情報発信（23.8%）」となった。

<生涯学習>

生涯学習の推進については、「生涯学習に関する情報の提供（35.1%）」、「学習の場の充実（33.0%）」の順で割合が高かったが、前回調査に比べると低下した。なお、前回調査と比較した場合、「特になし（16.1%）」が前回調査の8.7%から上昇している。

<差別>

差別を「感じたことがない」が最も高く56.0%となり、前回調査の51.2%から上昇した。なお、差別を「感じたことがある」と回答した中で最も割合が高かったのは「国籍に関すること（21.1%）」であった。

<女性活躍>

女性活躍のための取り組みとしては、「子育てや介護・看護と仕事の両立に向けた支援の充実（37.2%）」の割合が最も高かった。なお、「特になし（14.5%）」が前回調査の7.1%から上昇している。年齢別にみると、若い世代ほど「ワーク・ライフ・バランスを推進する企業への支援」が高くなる傾向がみられた。

<多文化共生>

多文化共生社会の推進では、「外国人区民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実（28.8%）」が最も多くなった。前回調査で最も割合が高かった「日本人区民と外国人区民の交流機会の拡大」は31.6%から15.6%に低下するなど、「交流」よりも「日本の文化への適応」を求めていると推察される。

(10) 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

<文化・芸術>

文化芸術の取り組みでは「様々な文化芸術を鑑賞する機会と場の提供（33.3%）」が最も高く、次いで「子どもたちを対象とした文化芸術事業の充実（25.8%）」となった。年齢別にみると、40歳未満では「子どもたちを対象とした文化芸術事業の充実」の割合が最も高くなった。

<スポーツ振興>

スポーツ振興の取り組みでは、「区内スポーツ施設の整備・充実（53.4%）」が最も高く、それに次ぐ「スポーツ活動に参加する機会の提供（23.7%）」と大きく差がついた。

(11) 区の施策について

満足度・重要度がともに高いものは「防災・防犯対策の充実」「健康づくりの充実」「ごみ減量・リサイクルの推進」「子育て支援の充実」など、安全・安心、子ども・教育、行財政、環境・美化に関する分野があてはまった。一方、重要度が高いが満足度が低い項目として「駅周辺の計画的なまちづくり」や「区内産業・商店街の振興」など、まちづくり、道路整備・交通、産業、福祉があてはまった。

<満足度>

「満足」「やや満足」を合わせた『満足』の割合は、「ごみ減量・リサイクルの推進（41.6%）」、「健康づくりの充実（40.7%）」の順で高い結果となった。

各施策の満足度を前回調査と比較すると、満足度の平均点は0.07点から0.12点に上昇しており、施策全体への評価は上昇していると言える。特に、前回調査と比較すると、「区役所のデジタル化の推進」や「行財政改革」、「ごみ減量・リサイクルの推進」の評価点数は上昇した。

一方で、「健康づくりの充実」や「高齢者施策」、「多文化共生の推進」などの評価点は低下した。

<重要度>

「重要」「やや重要」を合わせた『重要』の割合は、「防災・防犯対策の充実（82.7%）」、「健康づくりの充実（78.1%）」の順で高い結果となった。

前回調査と比較すると、「区役所のデジタル化の推進」や「広報・広聴活動」の重要度が上昇した一方で、「芸術文化活動の振興」、「多様性社会の推進」、「支え合い・助け合いの仕組みづくりの推進」の重要度は低下した。

(12) ご意見・ご要望について

自由記述では、下記の2点に関する意見が多くあった。

1. 多文化共生

外国人人口が増えることによるゴミ出しマナーや騒音、治安悪化への不安の声が非常に多く寄せられており、国籍や文化が違う人々が、お互いに理解しあってともに暮らすために、日本の生活習慣やルールの遵守を求める声が多かった。

2. まちづくり全般

駅周辺の再開発についての期待と不安の声が多く寄せられており、個性を活かしたまちづくりを求める意見のほか、区内の移動手段などに関する意見も多くみられた。

2. オープン型調査のまとめ

オープン型調査はインターネット調査で無作為抽出調査と同一内容で実施した。調査結果は全体的に無作為抽出調査と同じ傾向であり、ほとんどの設問で回答数第1位の項目が同じ結果となった。ただし、区の施策に関する満足度・重要度について（問38）では、違いがみられた。

（1）アンケートの回収状況

有効回答数は240票であった。回答者の属性をみると、年齢別では「40～49歳」が28.3%で最も高く、次いで「50～59歳（23.8%）」、「60～64歳（15.0%）」の順となった。無作為抽出と同様、「40～49歳」が最多（無作為20.1%、オープン28.3%）となった。また、町会・自治会への加入状況は、「加入している」が51.7%で、無作為抽出の47.5%と比較すると、オープン型調査の方がやや高い結果となった。

（2）北区に住むことについて

今後の定住意向については、「当分は住み続けたい（46.7%）」と「ずっと住み続けたい（45.8%）」を合わせて92.5%となり、無作為抽出と同様、極めて高い定住意向が示された。

北区に住む理由については、「生活・交通の利便性がよい（72.1%）」が圧倒的に高く、次いで「仕事・家庭の都合（34.6%）」、「生活環境・治安がよい（28.3%）」が続いた。

（3）北区の現在のイメージと将来像

現在のイメージと将来への期待を比較すると、現在の利便性を維持しつつ、安全性の向上や福祉の充実が求められていると推察される。

<現在のイメージ>

現在の北区のイメージとしては、「便利で暮らしやすい（53.3%）」の割合が最も高かった。次いで「水辺やみどりなどの自然環境に恵まれている（30.8%）」、「地域文化・歴史を大切にしている（25.4%）」の順となった。

<10年後の将来像>

10年後の北区の将来像は、「便利で暮らしやすい（50.4%）」に続き、「治安がよい（29.6%）」や「高齢者や障害者が自分らしく生活できる（28.8%）」が上位となった。

（4）区民サービス No.1 の行財政改革について

<広聴制度>

区に対して意見や要望を述べる環境が十分に整備されていると「あまり感じない」「感じない」の回答を合わせて42.5%となり、「やや感じる」「感じる」の回答を合わせた22.5%を大きく上回った。無作為抽出と比較すると、「感じない（20.0%）」の割合が、無作為抽出の9.7%より高い結果となった。

<区政情報の入手方法>

区政情報の入手方法は、「北区ニュース（90.8%）」の割合が最も高くなった。無作為抽出と異なる傾向となったのは、「区公式 SNS（無作為5.4%、オープン25.4%）」や「区の情報を確認できるアプリ等情報配信サービス（無作為5.4%、オープン19.6%）」などで、オープン型の方が高い割合となった。

<区役所のデジタル化>

区役所のデジタル化の取り組みとしては、「オンライン手続き・電子決済の拡大（53.3%）」が高く、次いで「災害時の多様な手段による情報の提供（28.8%）」となった。

年齢別にみると、40歳未満では「SNS等の活用による情報発信の強化」の割合が他に比べて高い傾向がみられた。

<公共施設の経費削減>

公共施設の経費削減については、「類似している施設や代わりに利用できる施設、近隣にある施設の統廃合（33.8%）」が最も高く、次いで、「施設の管理や運営の民営化（21.3%）」となった。

(5) 子どもの幸せ No.1 について

<子育て支援>

子育て支援の取り組みとしては、「子どもたち向けの外遊びや自然にふれあえる場の提供（36.7%）」と「学校など子どもが利用する施設・設備の充実（36.3%）」の割合が高かった。また、世帯構成別にみると、未就学児がいる世帯では「子育て家庭への経済的な支援（60.0%）」が最も高くなった。

<学校教育>

教育環境の向上では、「生きる力向上への取り組み（35.4%）」が最も高く、次いで「一人ひとりの個性に応じた教育（25.0%）」となった。

<若者の活躍支援>

若者の活躍支援に関しては、「年齢や経済的な心配をすることなく、学習・学び直しができる環境・機会の充実（35.4%）」、「就労に向けた相談やサポート体制の充実（32.5%）」の順で高い割合となった。

(6) つながる医療・福祉 No.1 について

<医療・健康>

「かかりつけ医」がいると回答した割合は 62.9%、「かかりつけ歯科医」は 72.9%、「かかりつけ薬局」は 55.0%で、いずれの項目も無作為抽出よりも高い結果となった。

また、地域の医療機関で安心して医療を「受けられている」と回答した人は 67.1%だったものの、居住地区別でみると滝野川西地区では 56.8%となり、他の地区と比較し低い結果となった。

健康づくりで力を入れてほしい取り組みは、「運動できる施設の開放や散歩道・公園の整備（55.4%）」が最も高く、他の選択肢に大きく差をつけた。無作為抽出も同様の傾向になっている。

<高齢者福祉・障害者福祉>

高齢者施策では「高齢者の社会参加や就労支援（40.4%）」が、障害者施策では「障害者の就労の場及び機会の拡大（38.8%）」が最も高い結果となり、無作為抽出と同様、「社会とのつながり」や「自立」を重視する傾向となった。

(7) 経済と環境の好循環を地域力で創出について

<北区への愛着>

北区への愛着を「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は 82.5%となり、無作為抽出（78.7%）を上回った。

<北区の魅力>

北区の魅力は「便利で住みやすい（67.1%）」、次いで「公園・みどりなどの自然環境に恵まれている（34.2%）」の順で高く、効果的な魅力の発信方法としては、「北区ロケーション案内（40.4%）」が最も高かった。

<観光振興>

観光振興の取り組みとしては、「公園や河川敷等自然の活用（43.3%）」の割合が最も高い。年齢別にみると、50歳未満では「名物となる食べ物や土産品などの開発・販売」が、50歳以上では「伝統芸能や史跡・歴史的な建造物などの活用」を選ぶ人が多い傾向にある。

<産業振興>

区内産業の活性化としては、「空き店舗活用への支援（50.0%）」と「商店街の新たな魅力づくりの推進への支援（45.8%）」が上位となった。

<環境への配慮>

省エネ等を「いつも意識して行動している」「どちらかといえば意識して行動している」を合わせた割合は 83.8%となり、無作為抽出の 78.8%よりも高い結果となった。

<生活環境>

より住みやすいまちにするための取り組みでは、「ごみのポイ捨てや不法投棄等への指導（39.6%）」が最も高かった。次いで、「屋外の公共の場所における喫煙者マナー向上のための取り組み（27.9%）」となっており、無作為抽出の結果（第5位、22.3%）と比較して高い割合となった。

(8) 安全・安心 No.1 の防災と北区強靱化について

<地域の安全・安心>

居住地域が安全・安心だと「感じる」「やや感じる」を合わせた割合は 61.7%となり、無作為抽出の 69.2%より低い結果となった。居住地区別でみると、赤羽東地区では、「感じる」「やや感じる」の割合が 40.5%と最も低い結果となった。

より安全・安心な地域にするための取り組みとしては、「防犯灯、防犯カメラなどの設置（55.0%）」の割合が最も高く、次いで、「歩道の改良や自転車専用通行帯の整備など、安全な歩行・自転車通行空間の確保（42.5%）」となった。

<災害対策>

自然災害への備えとしては、「食料や簡易トイレなどの備蓄物資の確保（47.9%）」が最も高く、各家庭における災害への備えについても「飲料水」や「食料」の備蓄実施率は 6 割を超えている。

(9) 100 年先を見据えたまちづくり！について

<地域活動・区政への参加>

地域活動への参加経験については、「参加したことがある人」の割合が 65.4%となっており、無作為抽出の 45.7%と比較して、非常に高い割合となった。オープン型調査の性質上、地域活動や区政への興味関心が高い方が調査に協力する傾向があるためだと推察される。

地域活動に参加しない理由は「忙しく時間が合わない（43.4%）」が最も高く、無作為抽出で 34.1%あった「きっかけがない」は 21.7%にとどまった。

区民参画の促進の取り組みとしては、「情報公開など開かれた区政の推進（37.5%）」が最も高く、次点の「パブリックコメントの推進（28.8%）」は無作為抽出（第 6 位、15.6%）と比較して高い傾向となった。

<生涯学習>

生涯学習の推進については、「生涯学習に関する情報の提供（36.7%）」、「多様な学習意欲に応える講座等の充実（34.2%）」の順で高い割合となった。年齢別にみると、30 歳未満では「小学校・中学校と地域との連携（35.3%）」、30～39 歳では「大学や企業等との連携によるリカレント教育を含む学習機会の拡充（52.0%）」、70 歳以上では「学習の場の充実（50.0%）」が最も高くなった。

<差別>

差別を「感じたことがない」が 46.3%と最も高くなった。なお、差別を感じたことがあると回答した中で最も高かったのは「性別に関すること（25.0%）」となり、無作為抽出の結果（第 4 位、14.6%）とは異なる結果となった。

<女性活躍>

女性活躍のための取り組みとしては、60 歳未満は「子育てや介護・看護と仕事の両立に向けた支援の充実」が、60 歳以上は「男女双方の意識改革・理解促進のための情報発信」が最も高くなった。

<多文化共生>

多文化共生の推進については、「外国人区民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実（29.2%）」が最も高く、無作為抽出と同様の結果となった。

(10) 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

<文化・芸術>

文化芸術の取り組みとして、「様々な文化芸術を鑑賞する機会と場の提供（30.8%）」、「歴史的文化の保存・継承と活用（27.5%）」の順に高い割合となった。

<スポーツ振興>

スポーツ分野では、「区内スポーツ施設の整備・充実（47.5%）」が最も高く、次に割合の高い「スポーツ活動に参加する機会の提供（20.4%）」と大きく差がついた。

(11) 区の施策について

全体的な傾向として、満足度は無作為抽出と比較すると、低い傾向となった。満足度の平均点は 0.003 点で、無作為抽出の 0.12 点と比べて大幅に低くなった。

満足度・重要度ともに高いのは「健康づくりの充実」や「ごみ減量・リサイクルの推進」など 10 項目で、無作為抽出と同じ項目が多い。

重要度は高いが満足度が低い項目としては「防災・防犯対策の充実」、「バリアフリーの推進」など 7 項目、安全・安心、まちづくり、道路整備・交通、産業振興に関する分野が該当した。

<満足度>

無作為抽出と比較すると、満足度は低い傾向がある。点数化すると 32 項目中、無作為抽出より満足度が高い項目は「障害者の自立支援（+0.02 点）」と「芸術文化活動の振興（+0.01 点）」の 2 項目のみである。

<重要度>

無作為抽出と比較すると、重要度は高い傾向がある。点数化すると 32 項目中、「広報・広聴活動」、「行財政改革」、「防災・防犯対策の充実」などの 21 項目で無作為抽出より重要度が高い点数となっている。

(12) ご意見・ご要望について

自由記述では、無作為抽出と同様、下記の 2 点に関する意見が多くあった。

1. 多文化共生

外国人人口の増加を懸念する意見が最も多く、ゴミ出しルールやマナーの徹底を求める意見が多くみられた。

2. まちづくり全般

駅周辺のまちづくりへの期待と不安の両方の声が見られたほか、区内の移動手段などに関する意見も多くみられた。

3. 子ども調査のまとめ

無作為抽出やオープン型の調査項目と同じ項目に振り分けたため、設問の順番とは異なる。

(1) アンケートの回収状況と回答者属性

有効回答数は 1,042 票で、年齢別にみると「小学生相当（5～11 歳）」が 76.5%と大半を占め、「中学生相当（12～15 歳）」が 23.1%となった。また、通っている学校は「北区立の学校」が 98.2%となった。

(2) 北区に住むことについて

今後の定住意向について（問 6）は、「ずっと住みたい（38.5%）」と「しばらくは住みたい（36.4%）」を合わせて 74.9%となっている。一方で、中学生相当では「すぐに北区外に引っ越したい」と「いつかは北区外に引っ越したい」をあわせた転居意向の割合が 34.4%と、小学生相当（22.3%）より高く、成長に伴い区外への関心が広がる傾向が見られる。

(3) 北区の現在のイメージと将来像

現在の北区のイメージ（問 10）は、「元気があってにぎやかなまち（32.7%）」が最多であり、次いで「歴史や文化を身近に感じるまち（27.2%）」、「便利で生活しやすいまち（22.3%）」の順となった。

北区の 10 年後の将来像（問 11）は、「便利で生活しやすいまち（23.1%）」が最も多く、次に「元気があってにぎやかなまち（20.4%）」、「地震や台風のときも安心できるまち（19.4%）」の順となった。

(4) 子どもの幸せ No.1 について

子どもたちがもっと幸せになるために力を入れてほしいこと（問 13）は、「遊べる場所や遊具を増やす（32.5%）」と「安心して過ごせる居場所を増やす（32.0%）」が上位となった。次いで「子どもの権利をもっと広める（27.2%）」や「困っている家族や子どもを助ける（26.7%）」が続いており、遊び場の確保というハード面だけでなく、権利の尊重やセーフティネットの充実というソフト面へのニーズも高い結果となった。

(5) 経済と環境の好循環を地域力で創出について

<北区への愛着>

北区が好きかどうかについて（問 7）は、「好き（54.6%）」と「どちらかといえば好き（39.3%）」を合わせて 93.9%となっており、北区への愛着は非常に高いことがわかる。

<北区の魅力>

北区の魅力発信の方法について（問 12）は、「有名人に、北区を紹介してもらうこと（43.0%）」が最多となっており、次に多かった「北区で映画やテレビなどの撮影をしてもらう（27.4%）」と大きく差をつけた。なお、年齢別にみると、「SNS を使って紹介すること」の割合は、小学生相当（15.4%）より中学生相当（31.5%）の方が高い結果となった。

<環境・美化>

節電等の環境にやさしい行動について（問 16）は、「している（49.1%）」と「どちらかといえばしている（41.7%）」を合わせて約 9 割の子どもたちが意識的に取り組んでいた。年齢別にみると、「している」の割合が小学生相当（46.8%）から中学生相当（56.8%）で上昇しており、学校教育等を通じて環境意識の醸成が一定の成果を上げていることが推察される。

(6) 安全・安心 No.1 の防災と北区強靱化について

住んでいる地域で「安心して生活できる」と回答した割合は78.5%であり（問8）、無作為抽出（大人）の69.2%より高い結果となった。

(7) 100 年先を見据えたまちづくりについて

地域のイベントやお祭りへの参加経験の有無（問9）では、92.2%が「参加経験あり」の結果となった。年齢別にみると、小学生相当は93.1%、中学生相当は89.6%と、年齢が上がるとともに若干低下するものの、約9割を維持している。

(8) 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

<文化・芸術>

文化・芸術面（問14）では、「大人から子どもまで楽しめる文化や芸術のイベントや場所を増やす（39.2%）」、「北区だけの文化や芸術を応援したり、新しく創ったりする（34.8%）」の順で多かった。

<スポーツ振興>

スポーツ面（問15）では、「スポーツができる場所を作ったり、使いやすくしたりする（64.4%）」が圧倒的多数となり、次に多かった「いろいろな年齢の人が参加できる地域のスポーツクラブを応援する（25.7%）」と差をつけた。

(9) ご意見・ご要望について

自由記述では、下記の2点に関する意見が多くあった。

- ・ お祭り等、地域の人などと交流できるイベントの実施を期待する意見が多く、子どもたちが地域との交流を楽しみに思っていることがわかる。
- ・ 競技場や体育館などのスポーツができる場所や施設に加え、大会などスポーツをする機会を求める声が多く挙がった。

Ⅲ. 無作為抽出 調査結果

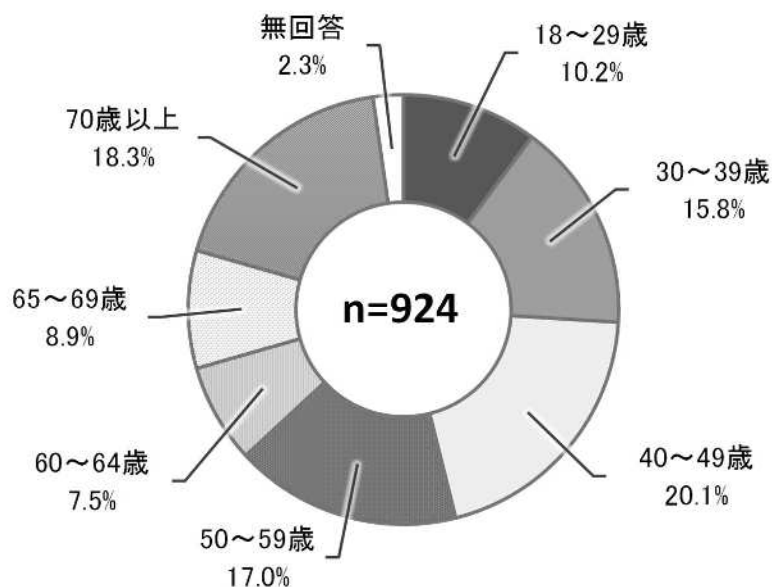
1. 回答者の基本属性

問 39. あなたの「年齢」を教えてください。(回答日現在の満年齢を数字で記入してください)

回答者を年齢別にみると「40～49 歳」が 20.1%で最も割合が高く、次いで「70 代以上」が 18.3%、「50～59 歳」が 17.0%の順となっている。

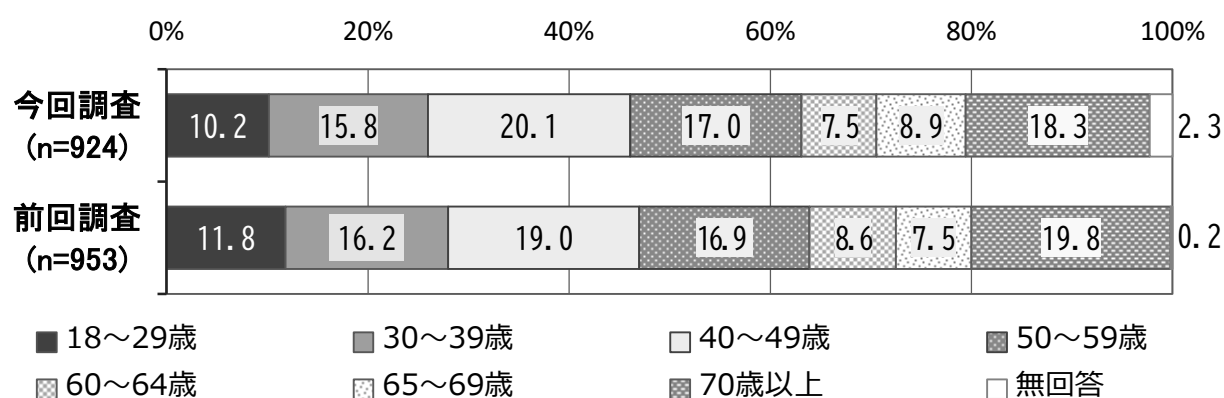
(1) 全体

図表 3 - 1



(2) 前回調査との比較

図表 3 - 2



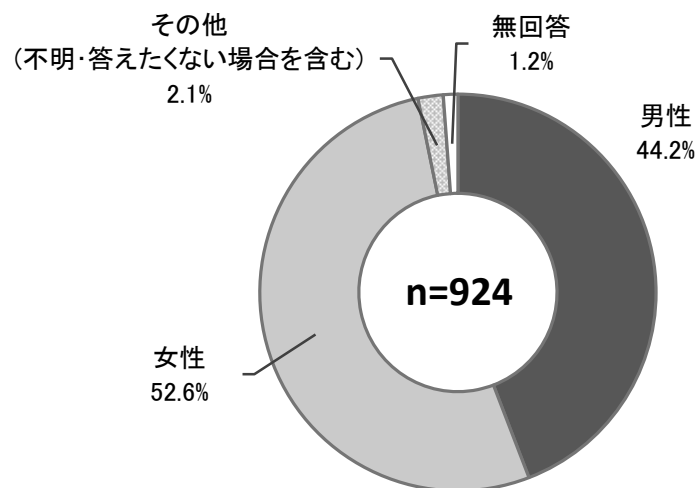
問 40. あなたの「性別」を教えてください。(SA)

「女性」の割合が52.6%、「男性」の割合が44.2%となった。その他は「答えたくない」などを含んでいる。

前回調査と比較すると、「男性」の割合が若干増加している。

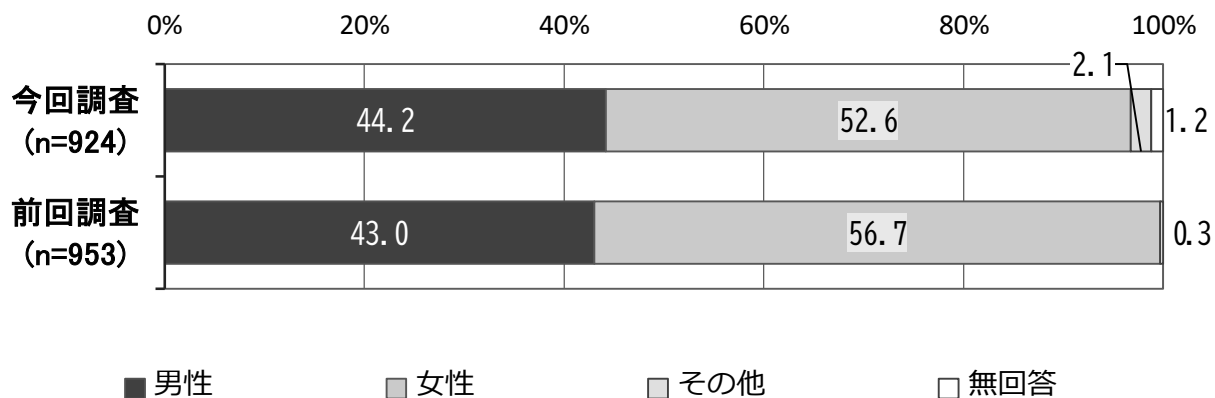
(1) 全体

図表 3 - 3



(2) 前回調査との比較

図表 3 - 4

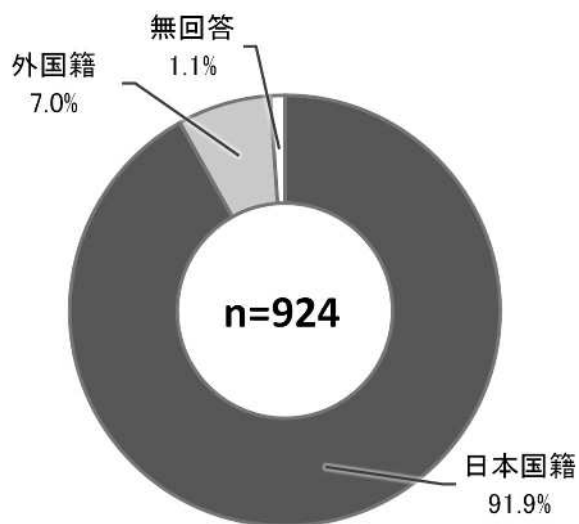


問 41.あなたの「国籍」を教えてください。(SA)

「日本国籍」の割合が91.9%、「外国籍」の割合が7.0%となった。
前回調査と比較すると、外国籍者の割合が増加している。

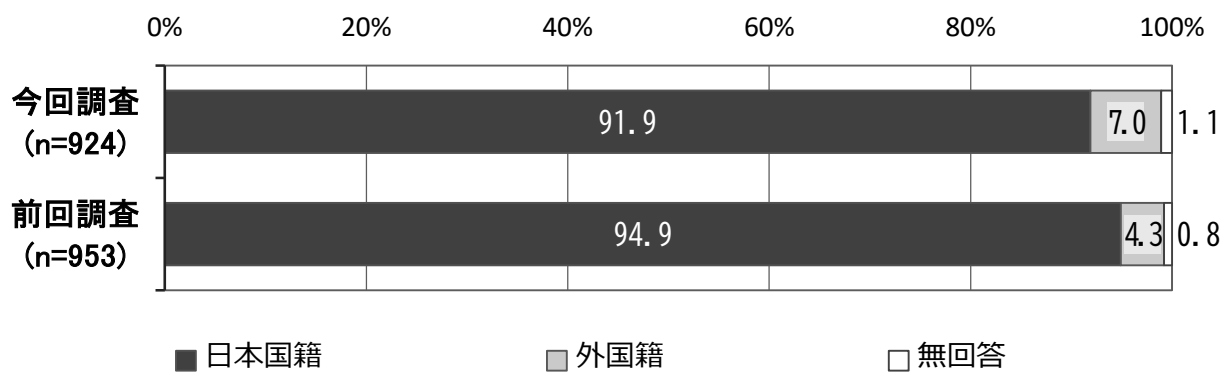
(1) 全体

図表 3 - 5



(2) 前回調査との比較

図表 3 - 6



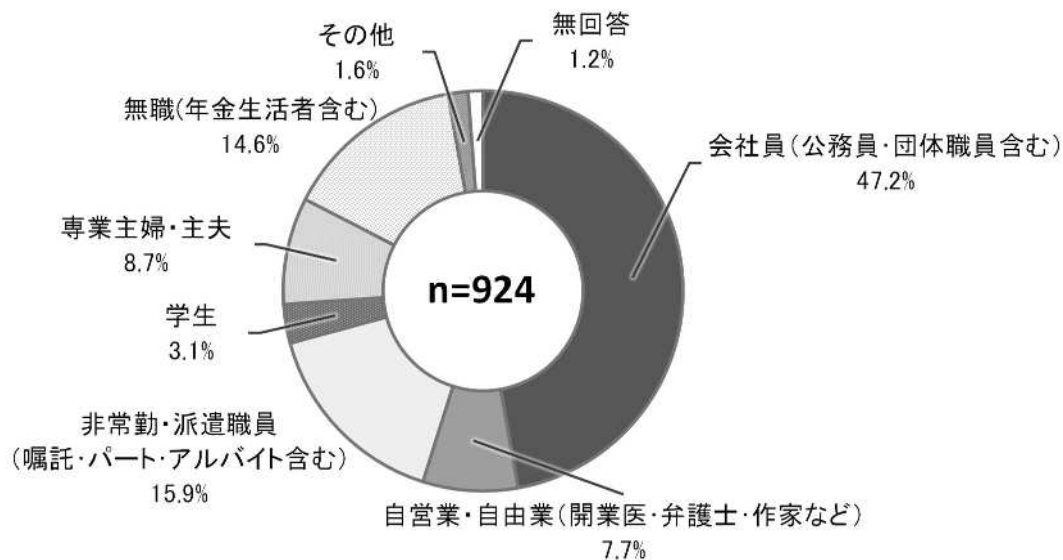
問 42. あなたの職業を教えてください。(S A)

「会社員(公務員・団体職員含む)」の割合が最も高く 47.2%である。次いで、「非常勤・派遣社員(嘱託・パート・アルバイト含む)」が 15.9%、「無職(年金生活者含む)」が 14.6%の順となっている。

前回調査と比較すると、「会社員(公務員・団体職員を含む)」の割合が増加し、「無職」(年金生活者含む)の割合が減少している。

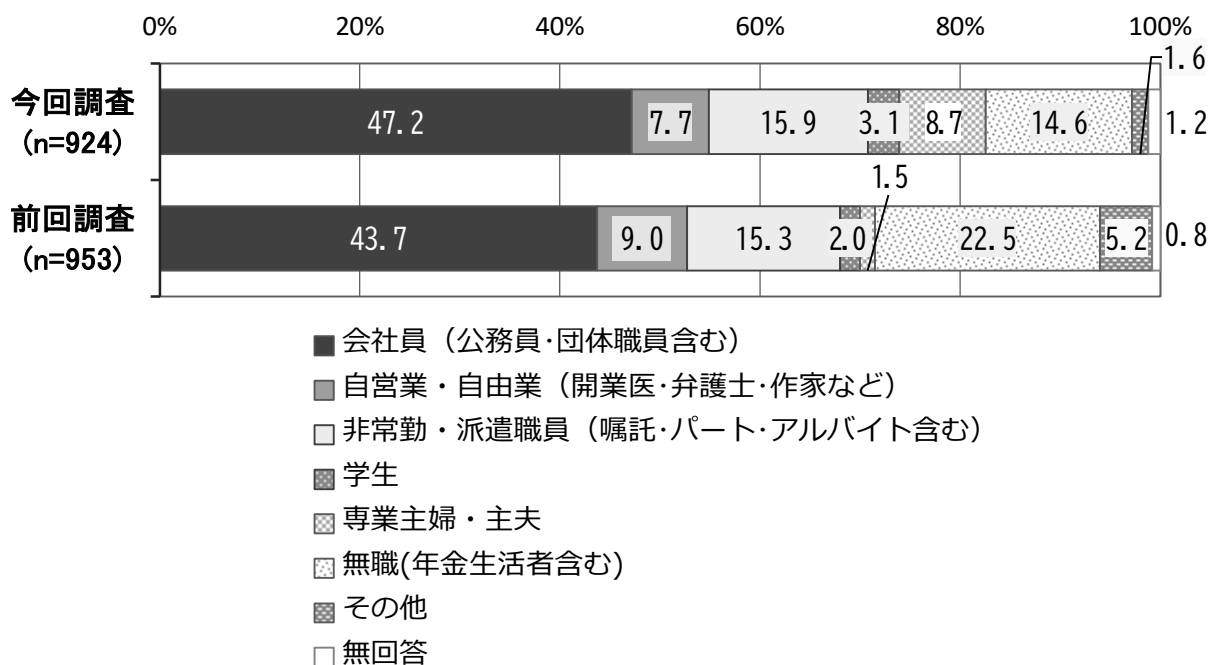
(1) 全体

図表 3 - 7



(2) 前回調査との比較

図表 3 - 8



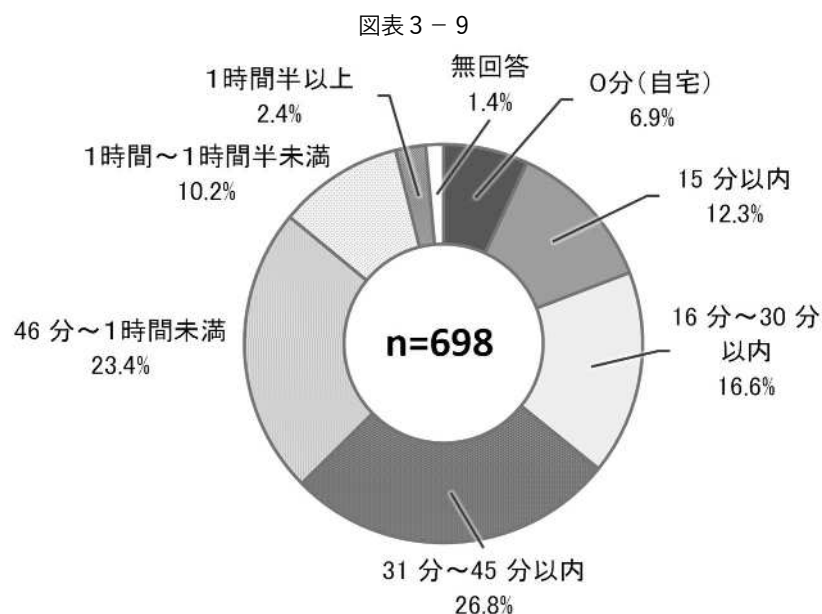
問 43. 通勤先・通学先までの所要時間を教えてください。(S A)

「31 分～45 分以内」の割合が最も高く 26.8%、次いで、「46 分～1 時間未満」が 23.4%、「16 分～30 分以内」が 16.6%の順となっている。

前回調査と比較すると、「31 分～45 分以内」の割合が増加している。

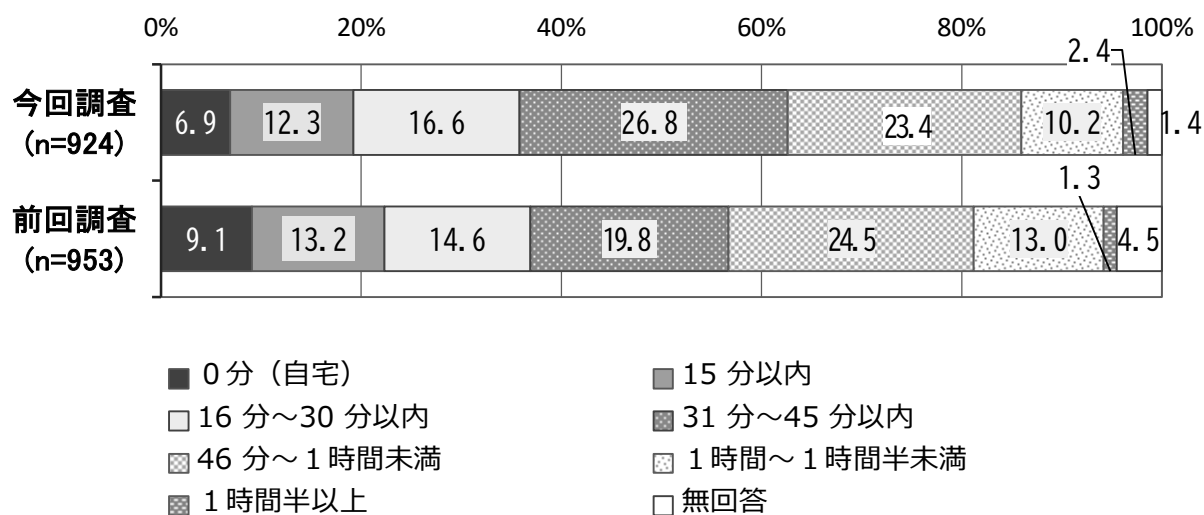
なお、本問は前問(問 42)で「専業主婦・主夫」と「無職(年金生活者含む)」とした回答者以外を対象としている。

(1) 全体



(2) 前回調査との比較

図表 3 - 1 0



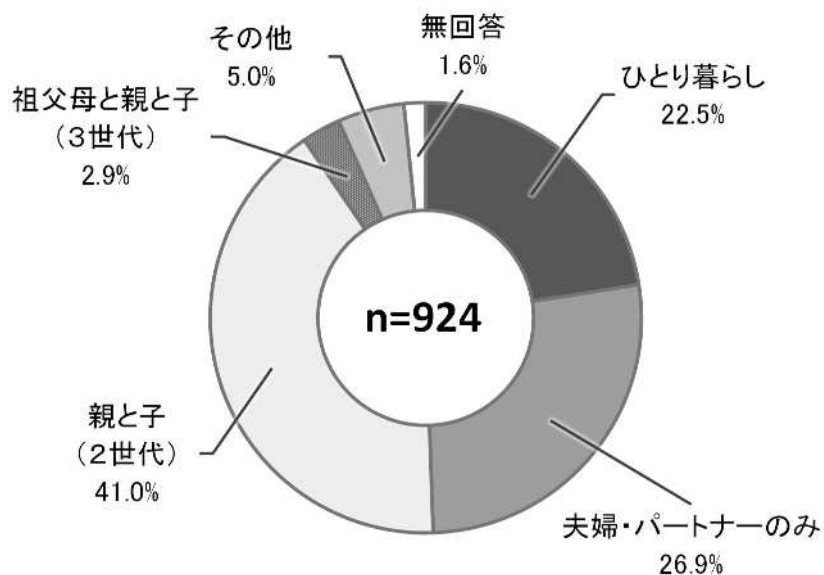
問 44. 一緒に住んでいるご家族の構成（世帯構成）を教えてください。（S A）

「親と子（2世代）」の割合が最も高く 41.0%である。次いで、「夫婦・パートナーのみ」が 26.9%、「ひとり暮らし」が 22.5%の順となっている。

前回調査と比較すると、「ひとり暮らし」と「夫婦・パートナーのみ」の割合が増加している。

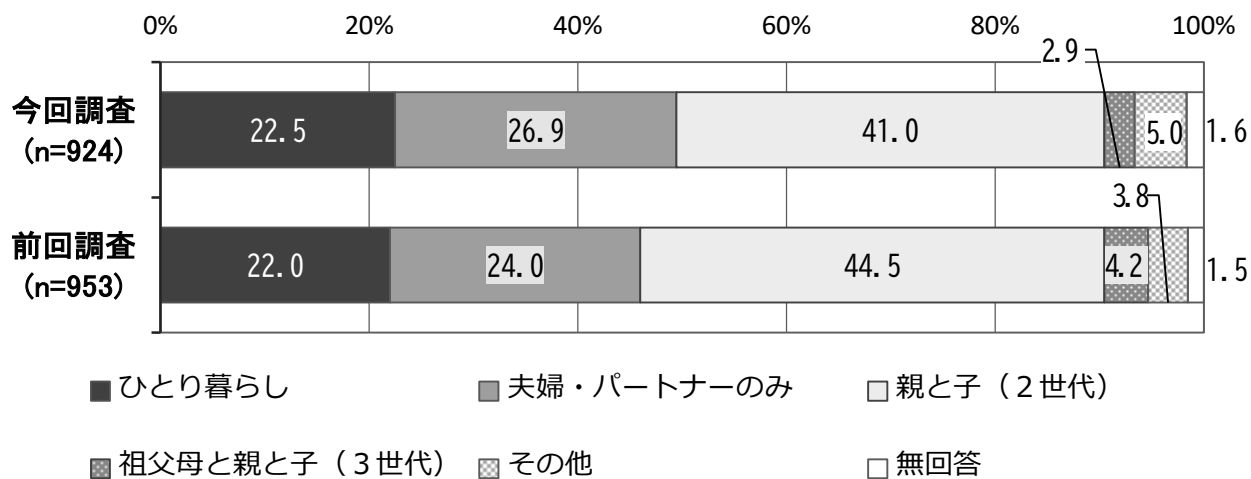
（１）全体

図表 3－1 1



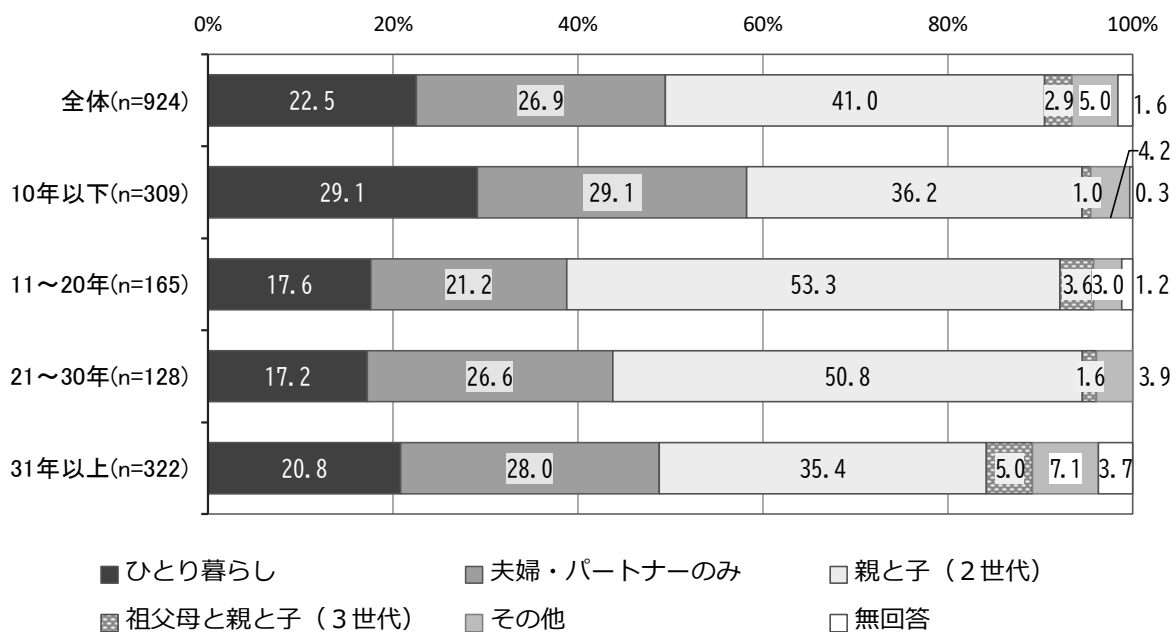
（２）前回調査との比較

図表 3－1 2



(3) 居住年数別

図表 3 - 1 3

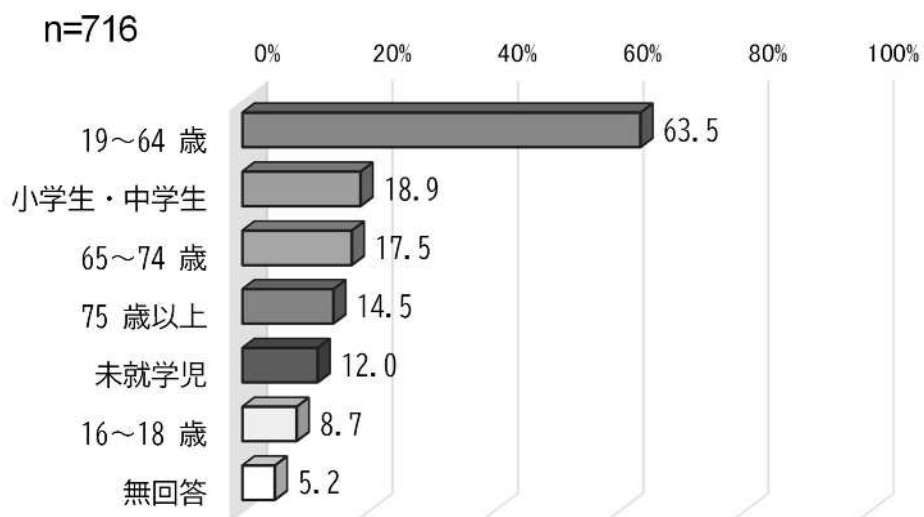


問 45.一緒にお住まいのご家族について、次の中からあてはまるものすべて選んでください。(MA)

一緒に住んでいる家族について、「19～64 歳」の割合が最も高く 63.5%である。次いで、「小学生・中学生」が 18.9%、「65～74 歳」が 17.5%の順となっている。

なお、本問は前問(問 44)で「ひとり暮らし」とした回答者以外を対象としている。

図表 3 - 1 4

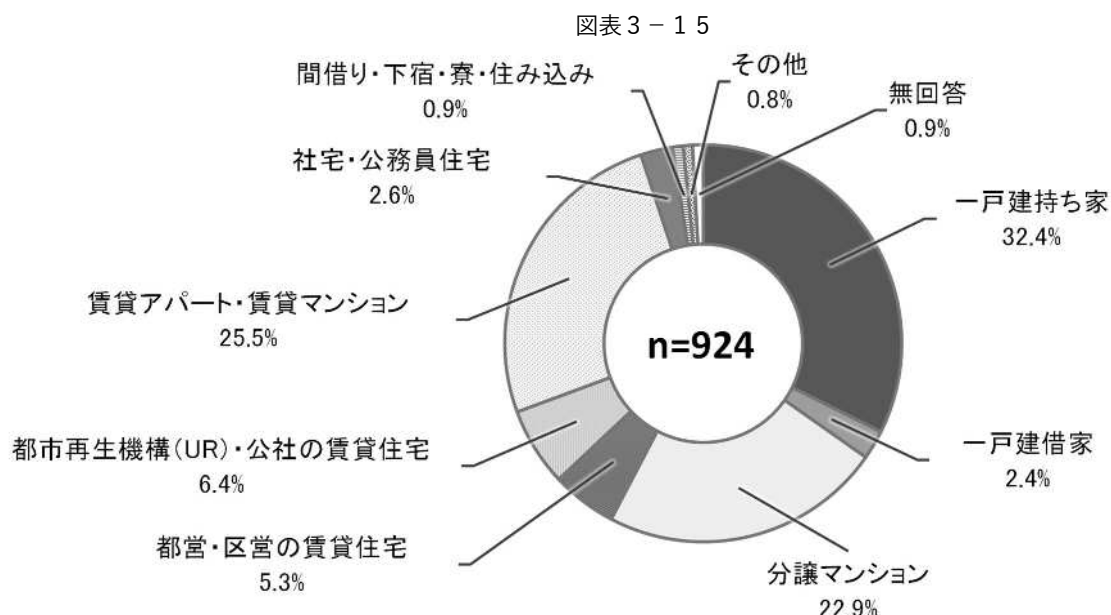


問 46.あなたの現在のお住まいを教えてください。(S A)

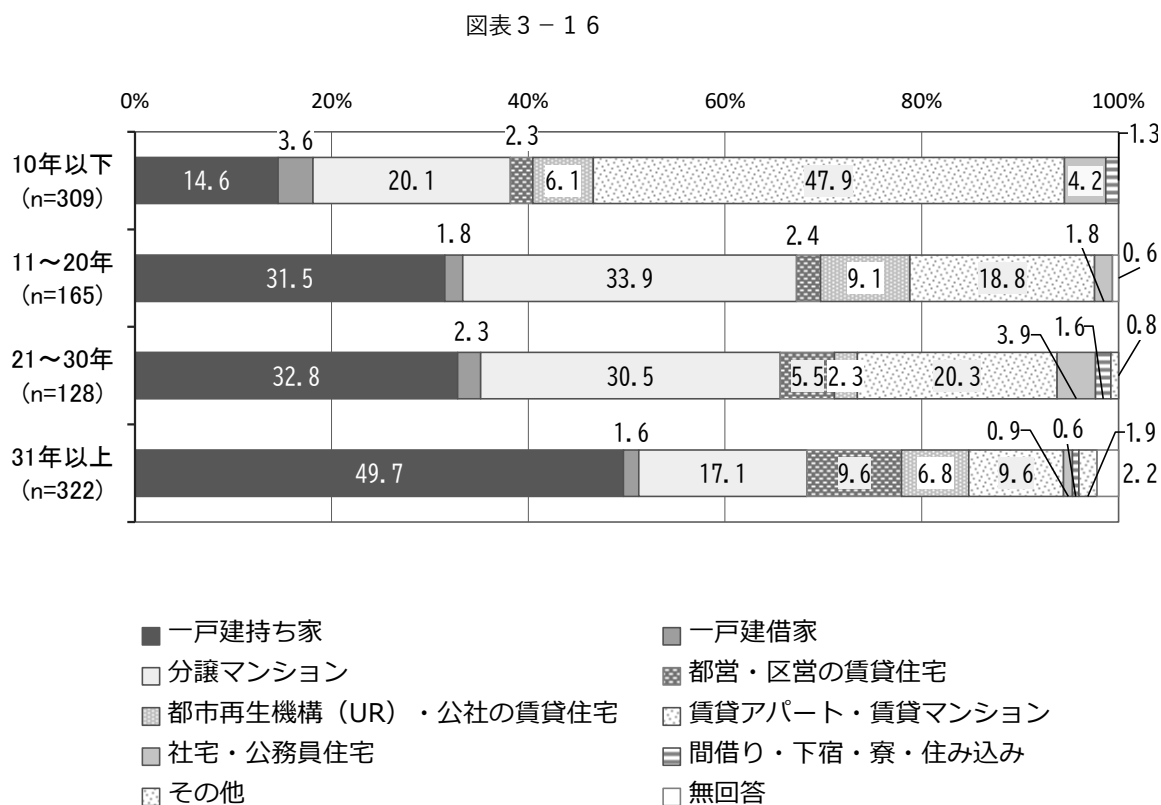
「一戸建持ち家」の割合が最も高く 32.4%である。次いで、「賃貸アパート・賃貸マンション」が 25.5%、「分譲マンション」が 22.9%の順となっている。

居住年数別にみると、「一戸建持ち家」の割合は、居住年数が長くなるにつれて高くなっている。

(1) 全体



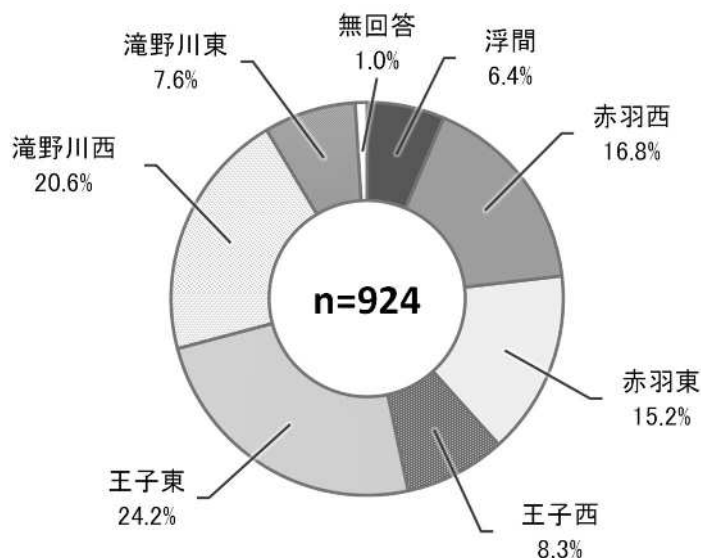
(2) 居住年数別



問 47. あなたが現在お住まいの地区を教えてください。（S A）

「王子東」の割合が最も高く 24.2%である。次いで、「滝野川西」が 20.6%、「赤羽西」が 16.8%の順となっている。

図表 3 - 1 7

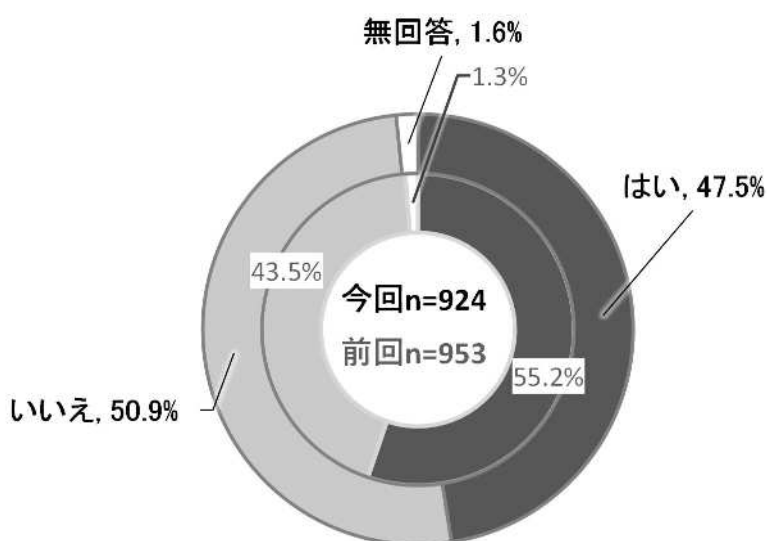


問 48.あなたは、町会・自治会に加入していますか。（S A）

「はい」の割合が 47.5%、「いいえ」の割合が 50.9%となった。
 前回調査と比較すると「はい」の割合が 7.7%減少し「いいえ」の割合が 7.4%増加している。
 年齢別にみると、70 歳未満は年齢が高くなるにつれ「はい」の割合が高くなっている。
 地区別にみると、「はい」の割合が最も高いのは「滝野川西」地区で 53.2%、次いで「赤羽西」地区が 52.9%となっている。

（１）全体（含：前回調査との比較）

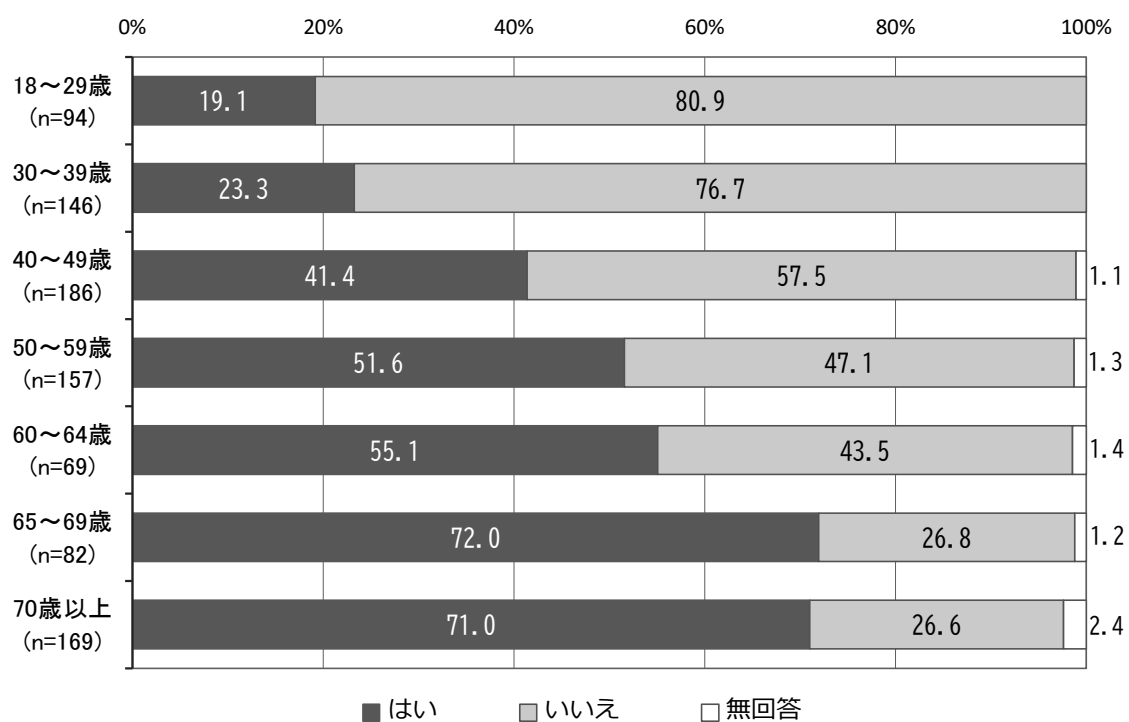
図表 3 - 1 8



外円：今回調査 / 内円：前回調査

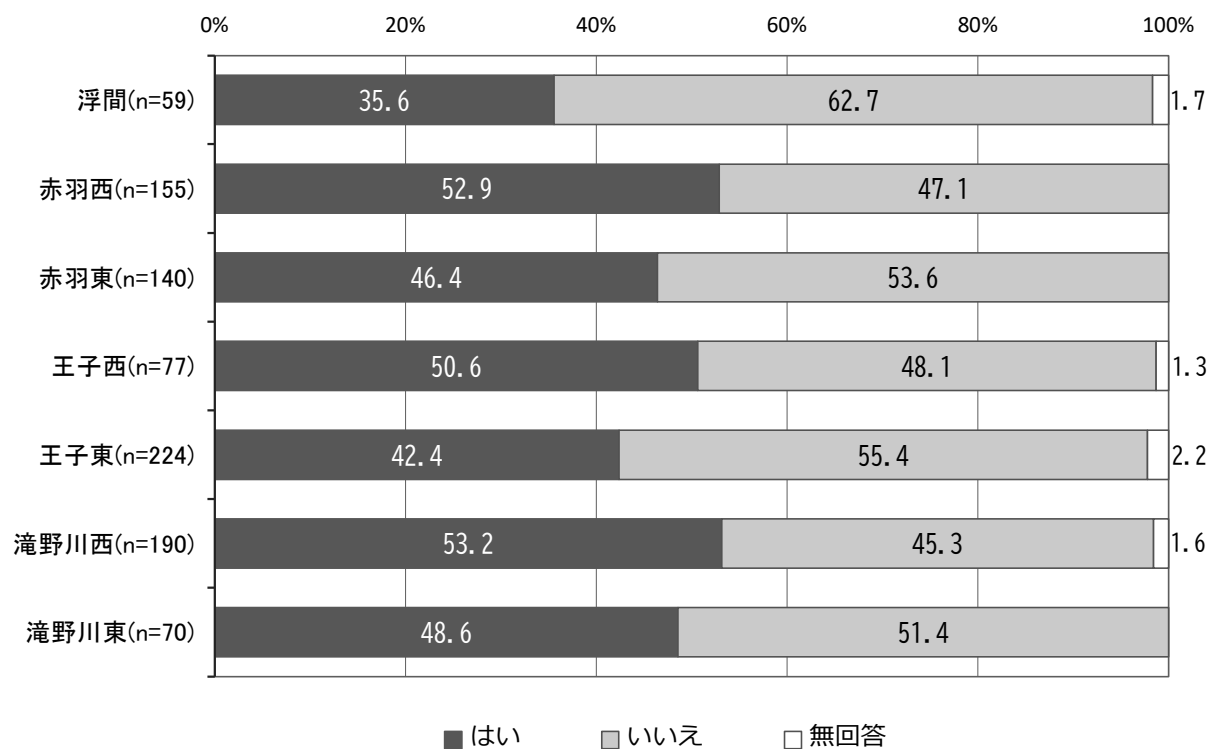
(2) 年齢別

図表 3 - 1 9



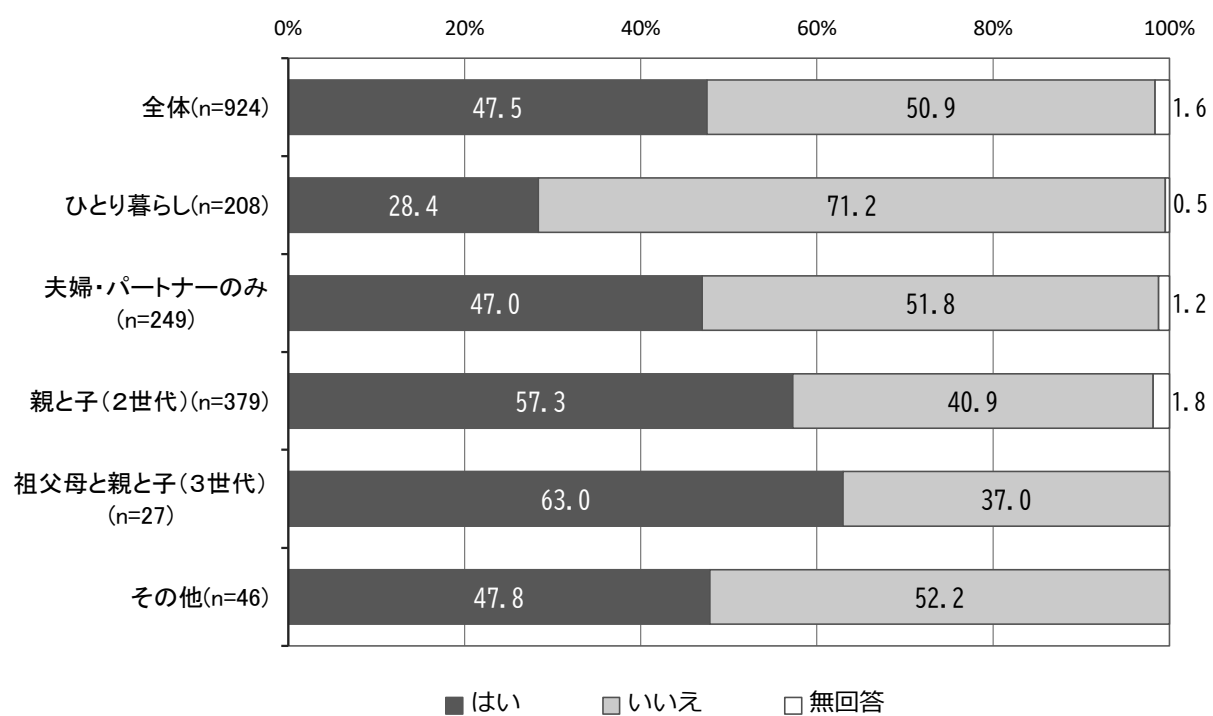
(3) 地区別

図表 3 - 2 0



(4) 世帯構成別

図表3-21



2. 北区に住むことについて

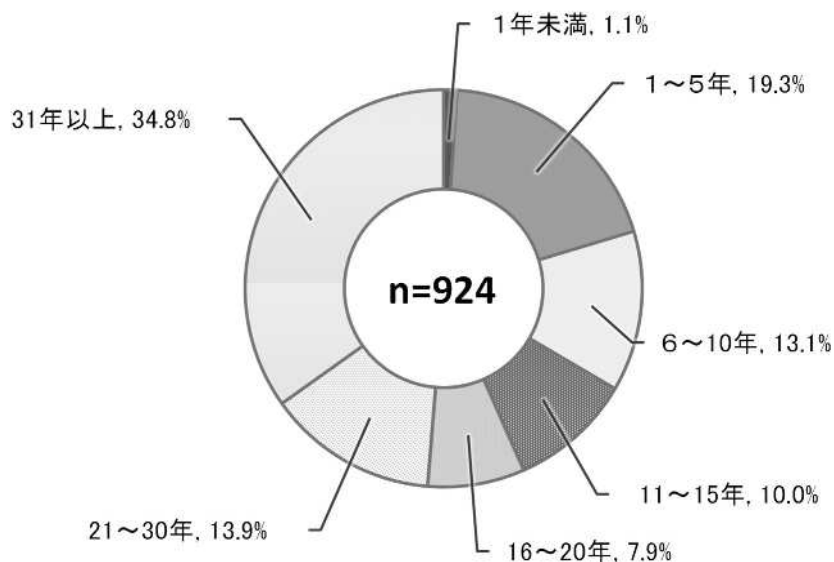
問1 北区に住んでいる年数を教えてください。(SA)

「31年以上」の割合が最も高く34.8%である。次いで、「1～5年」が19.3%、「21～30年」が13.9%の順となっている。

地域別にみると「31年以上」の割合が最も高いのは「王子東」地区で、「5年以下」の割合が最も高いのは「滝野川東」地区になっている。(地区無回答は除く)

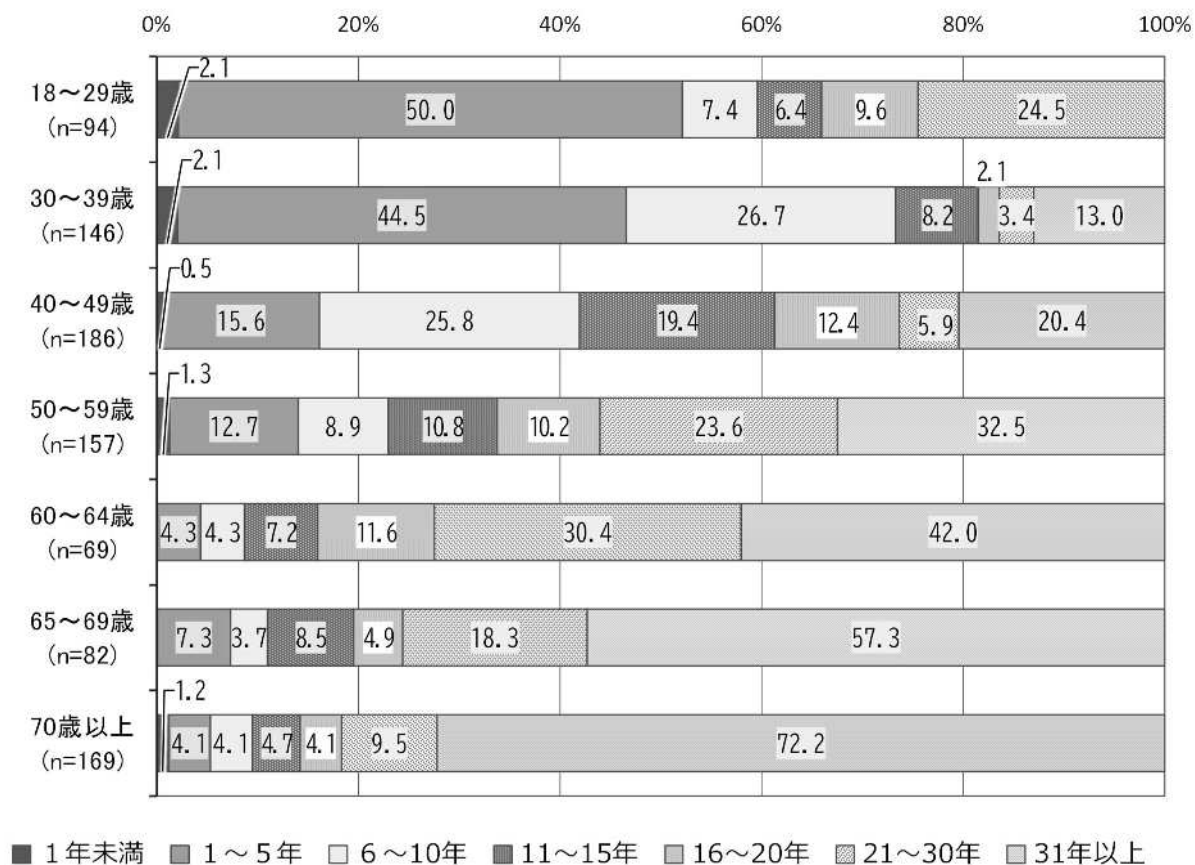
(1) 全体

図表3-22



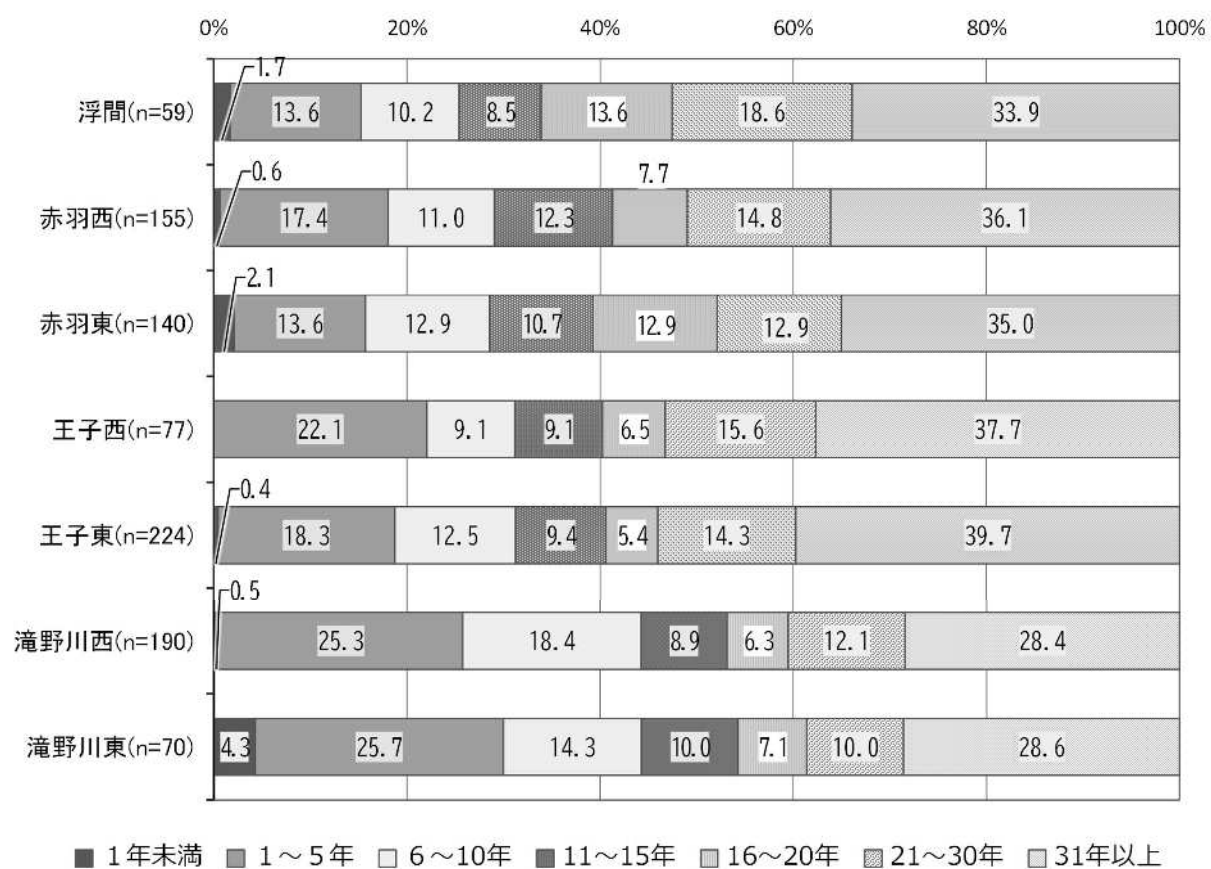
(2) 年齢別

図表3-23



(3) 地区別

図表 3 - 2 4



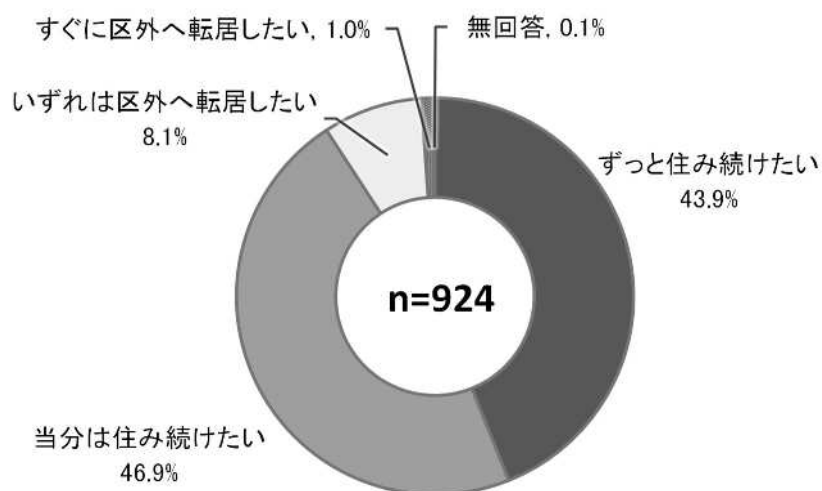
問2 あなたは、北区にこれからも住み続けたいと思いますか。(S A)

「当分は住み続けたい」の割合が最も高く 46.9%である。次いで、「ずっと住み続けたい」が 43.9%、「いずれは区外へ転居したい」8.1%の順となっている。

前回調査に比べて、「ずっと住み続けたい」が 2.5%増えている。

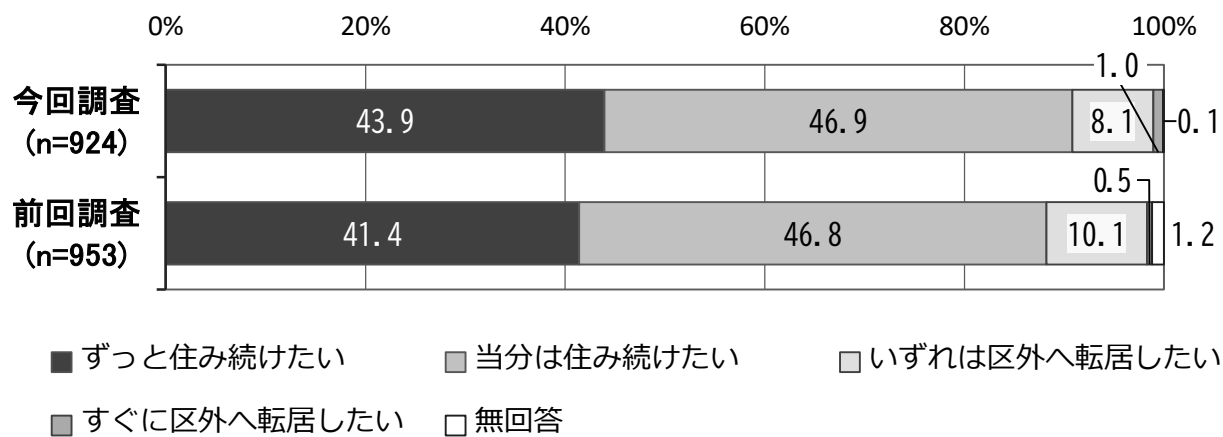
(1) 全体

図表 3 - 2 5



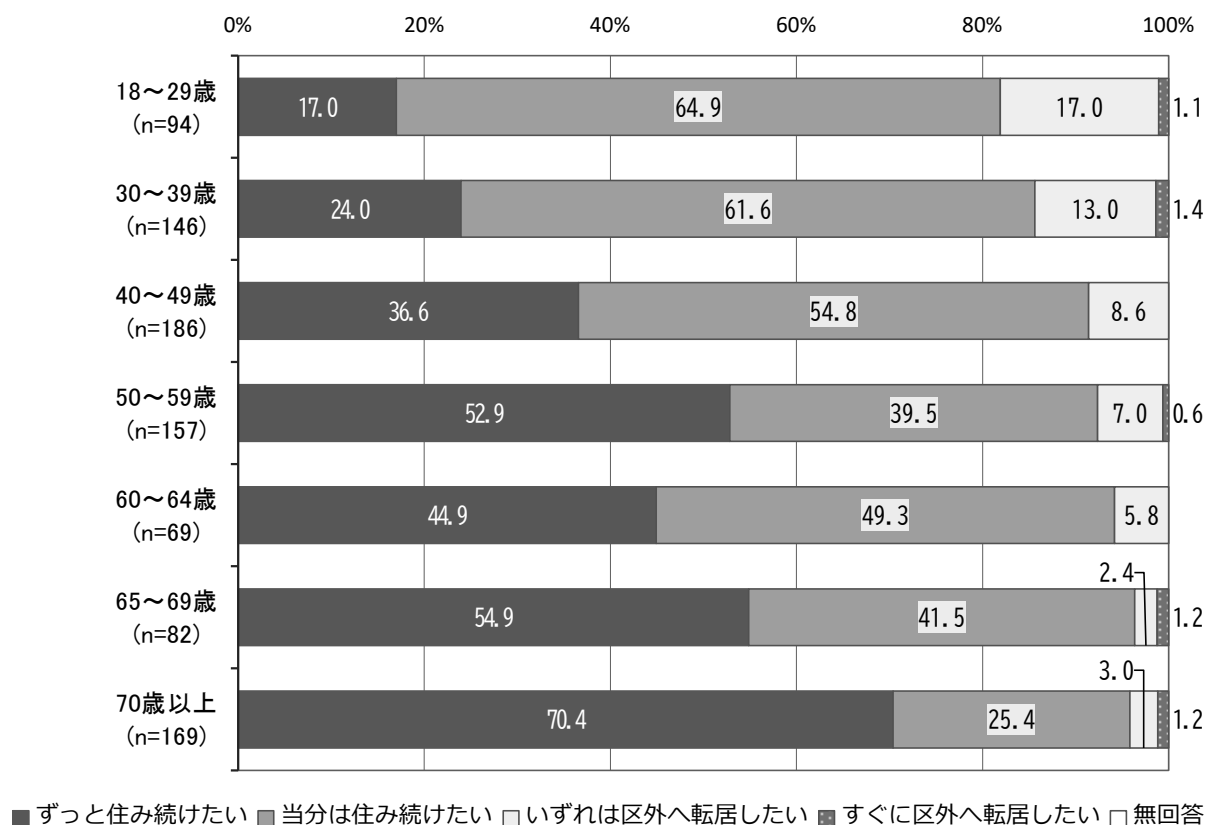
(2) 前回調査との比較

図表 3 - 2 6



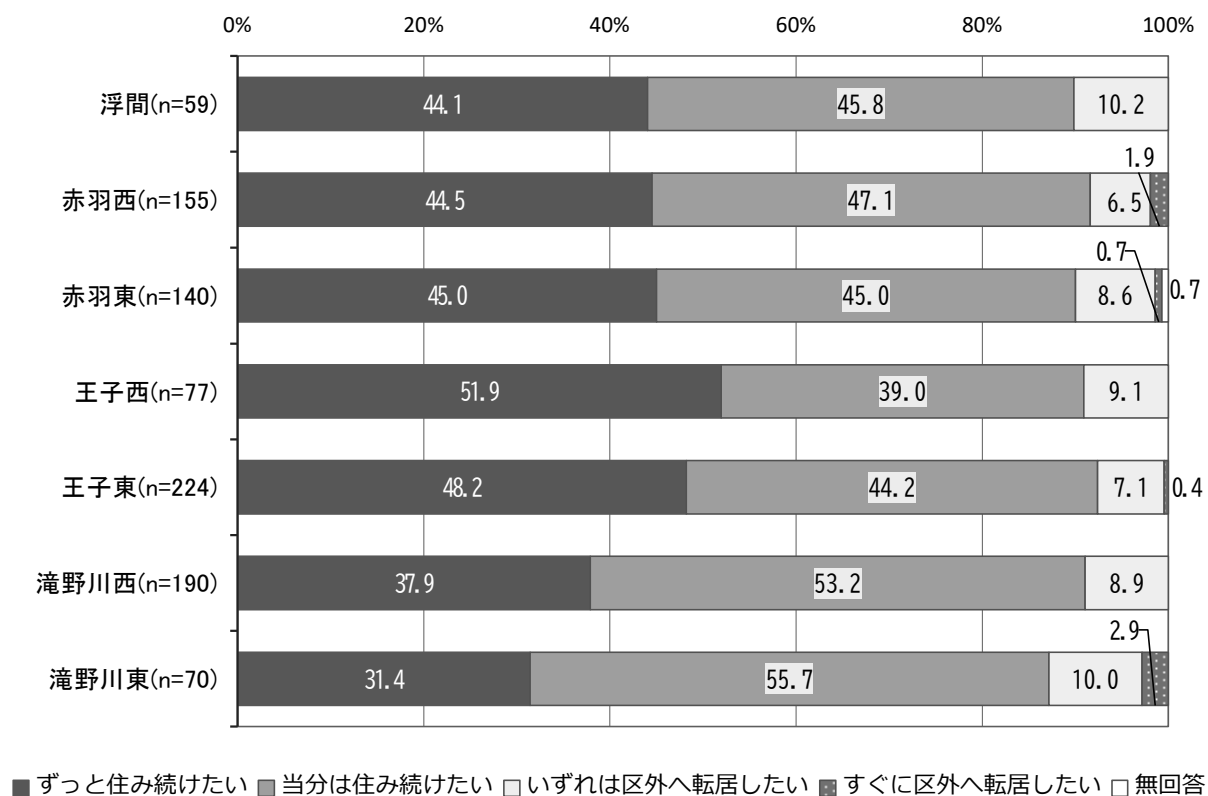
(3) 年齢別

図表 3 - 2 7



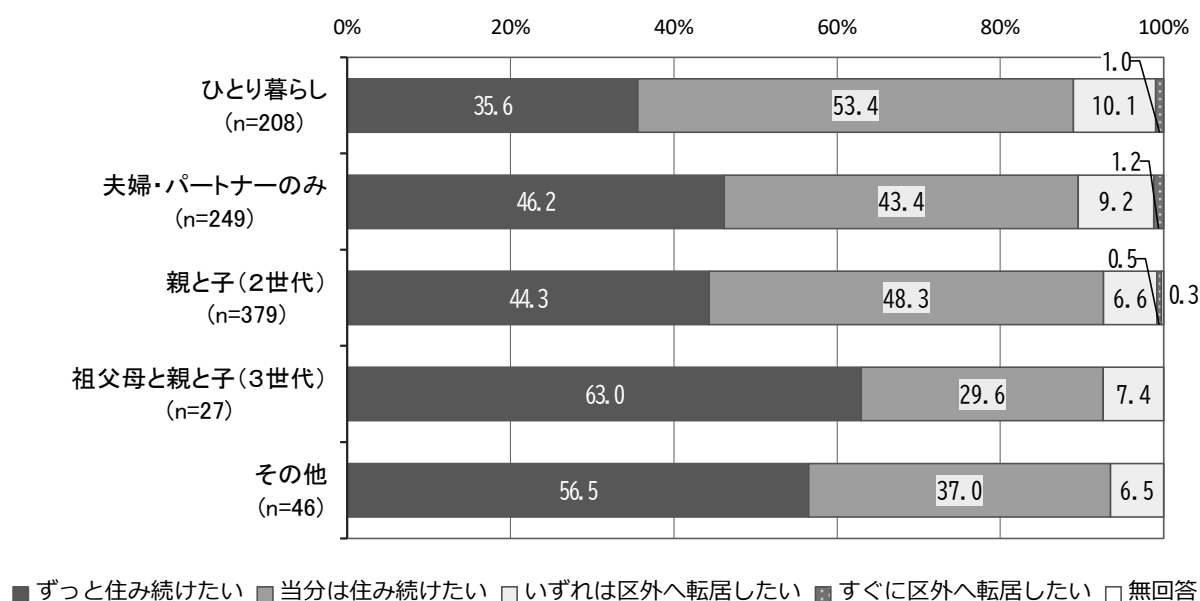
(4) 地区別

図表 3 - 2 8



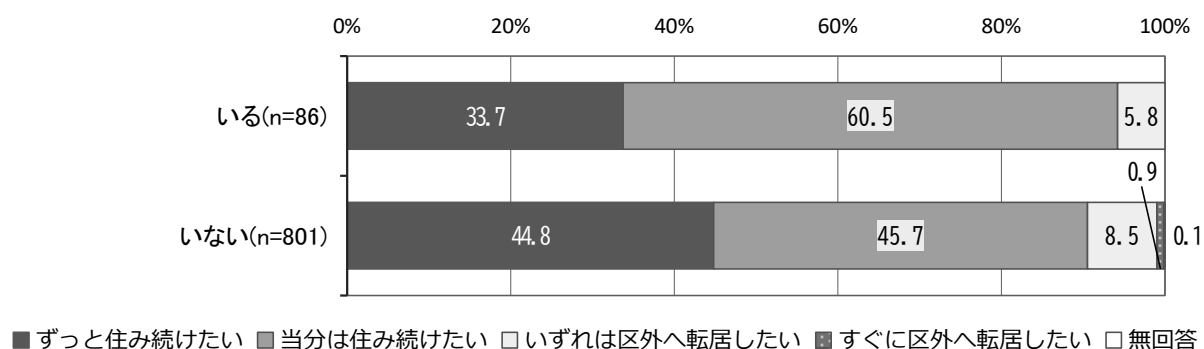
(5) 世帯構成別

図表 3 - 2 9

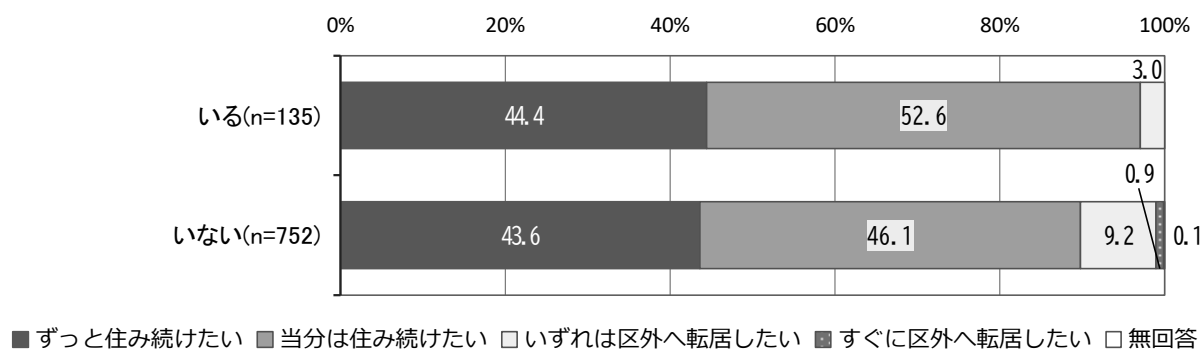


(6) 家族構成別

図表 3 - 3 0 : 未就学児がいる家族



図表 3 - 3 1 : 小学生・中学生がいる家族

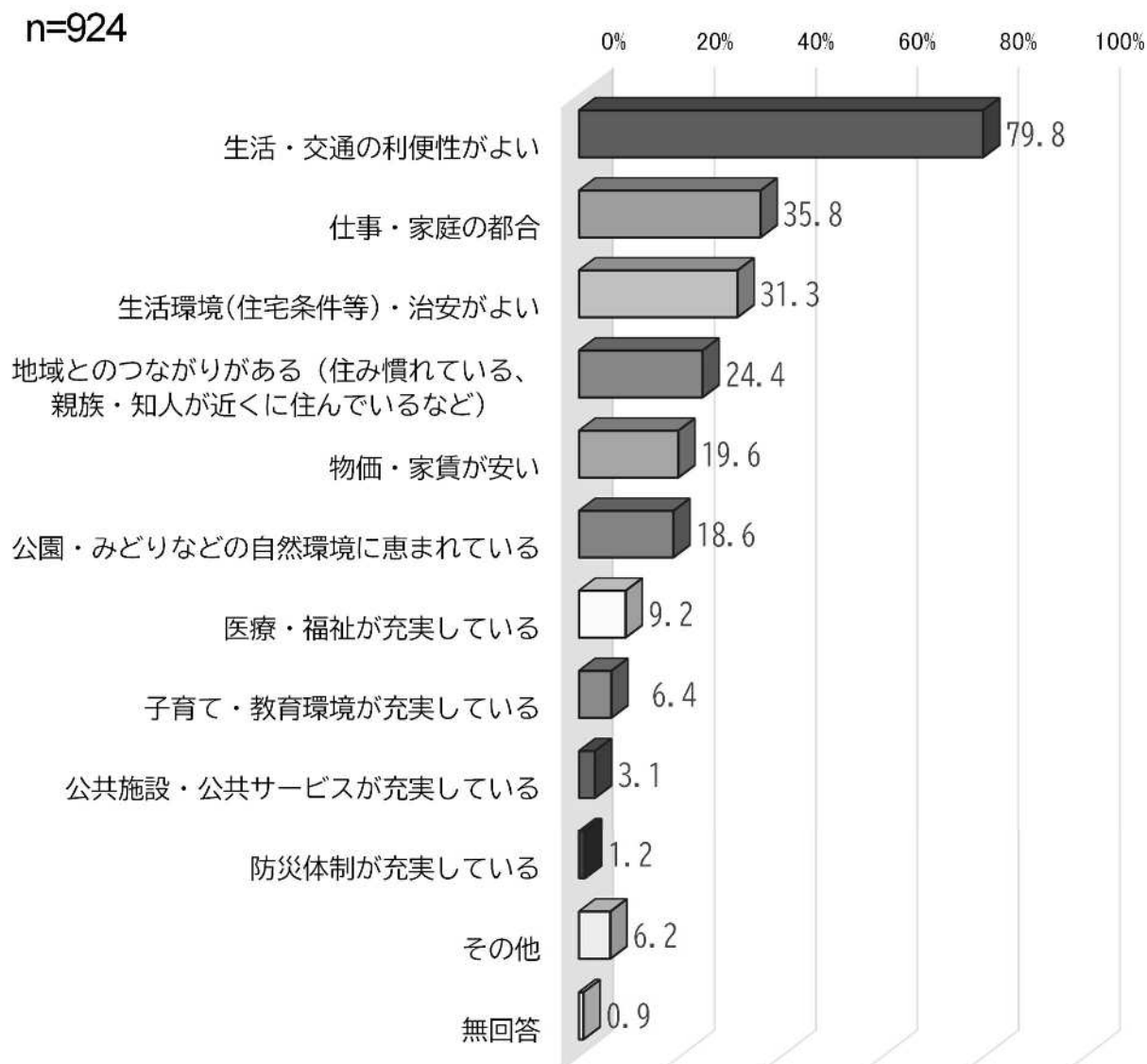


問3 あなたが北区に住んでいる理由を次の中から最大3つ選んでください (MA)

「生活・交通の利便性がよい」の割合が最も高く 79.8%である。次いで、「仕事・家庭の都合」が 35.8%、「生活環境（住宅条件等）・治安がよい」が 31.3%の順となっている。

(1) 全体

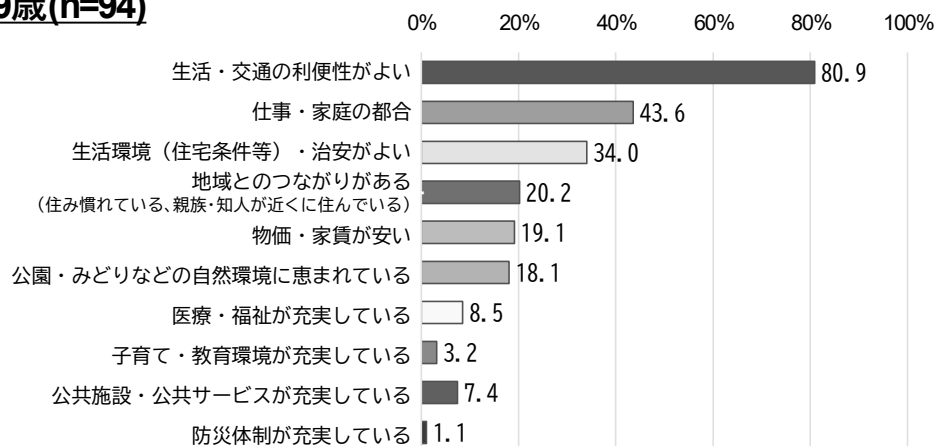
図表3-3-2



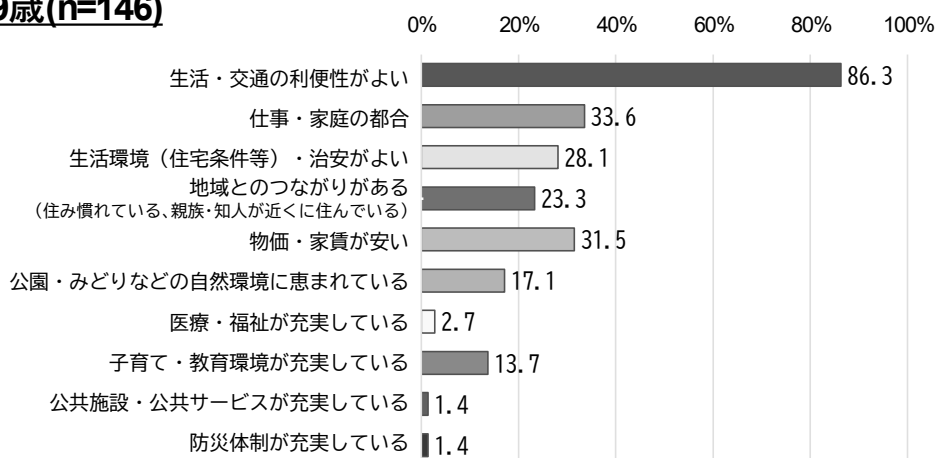
(2) 年齢別

図表 3 - 3 3

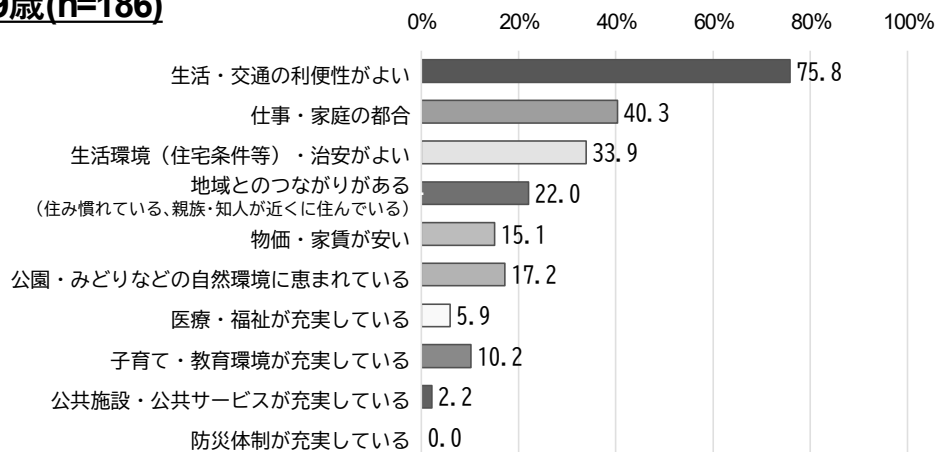
18～29歳(n=94)



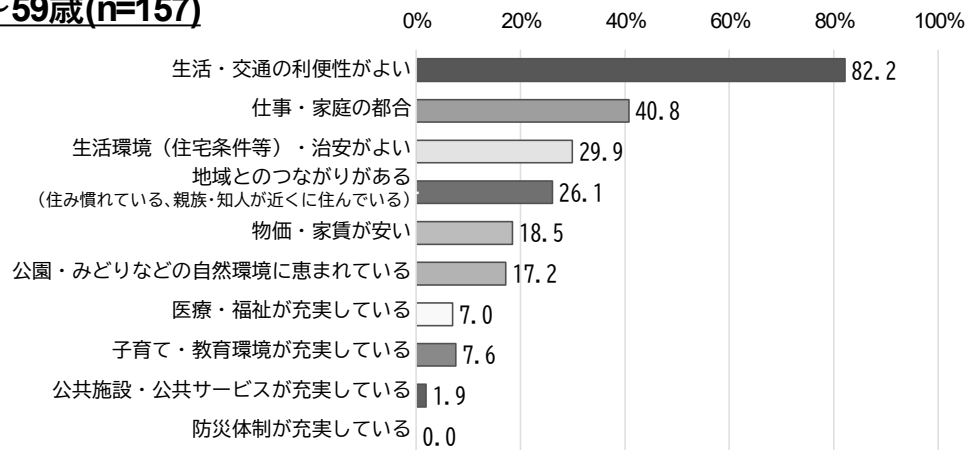
30～39歳(n=146)



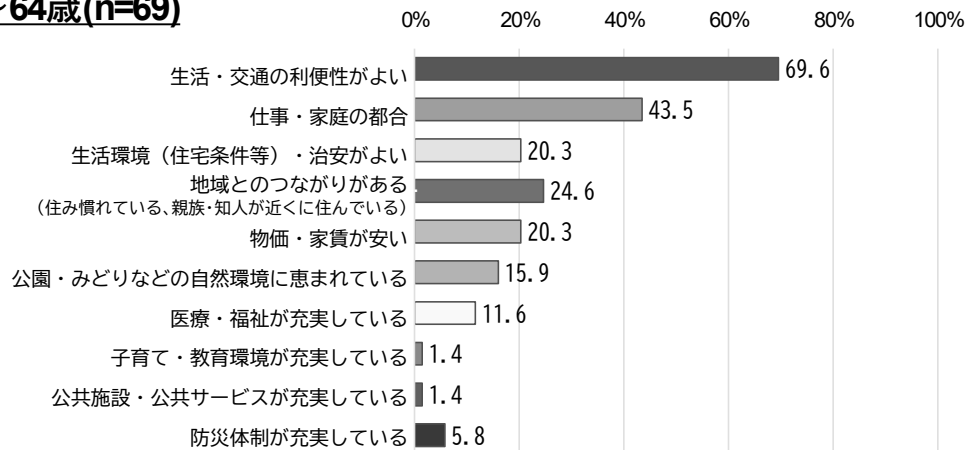
40～49歳(n=186)



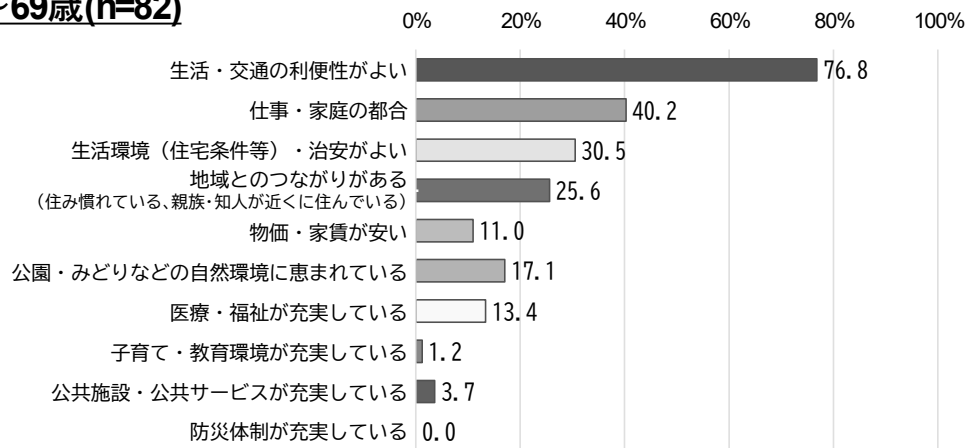
50～59歳(n=157)



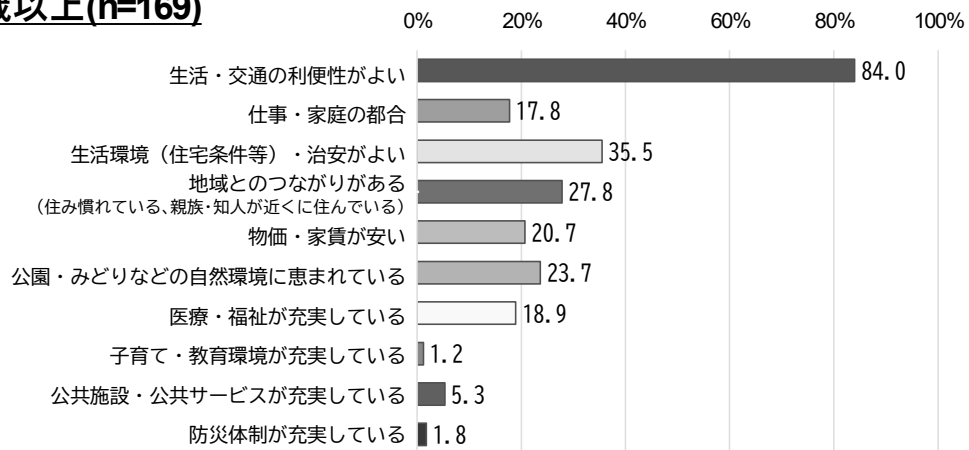
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)

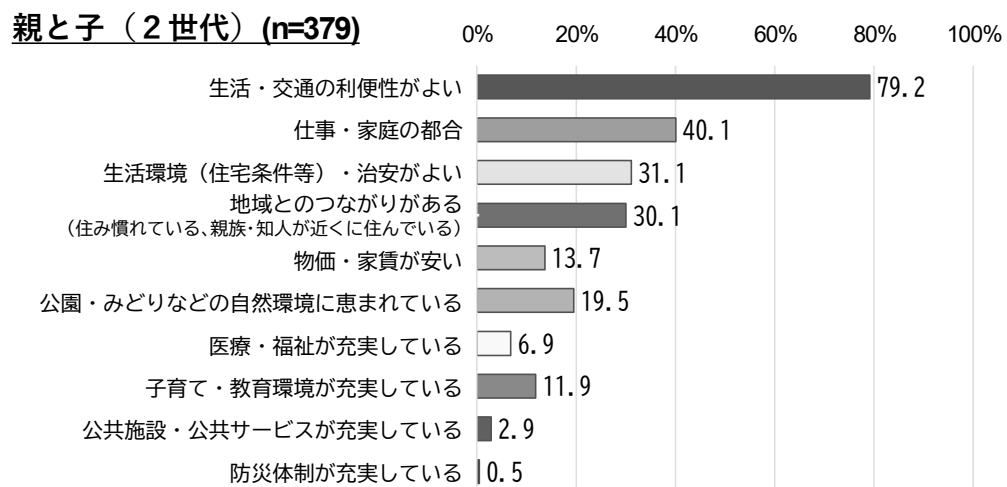
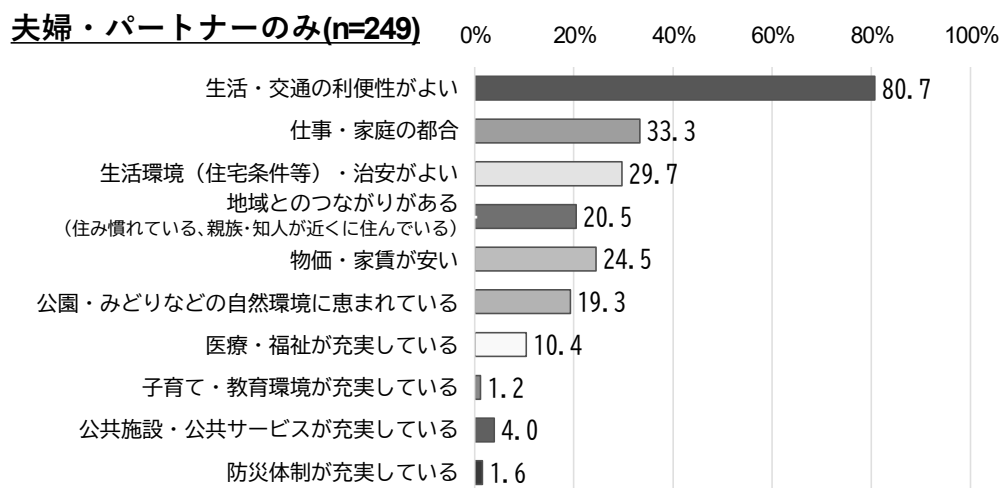
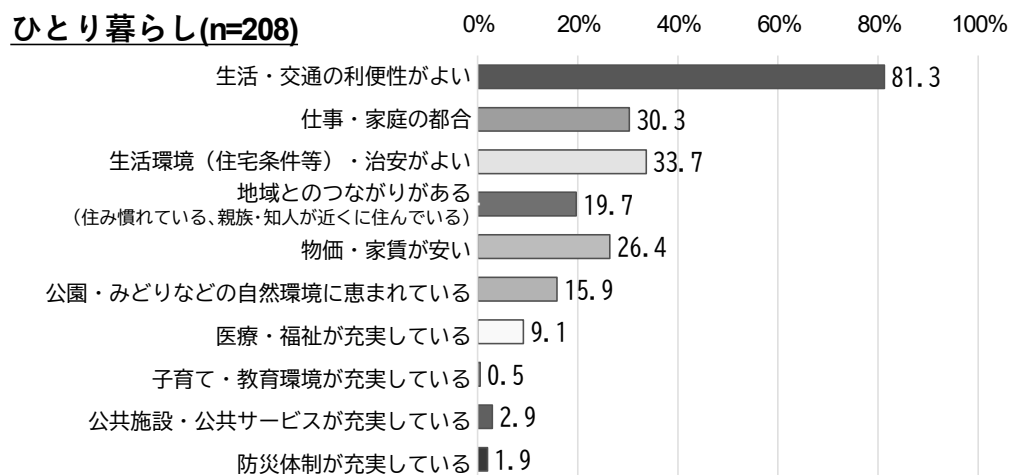


70歳以上(n=169)

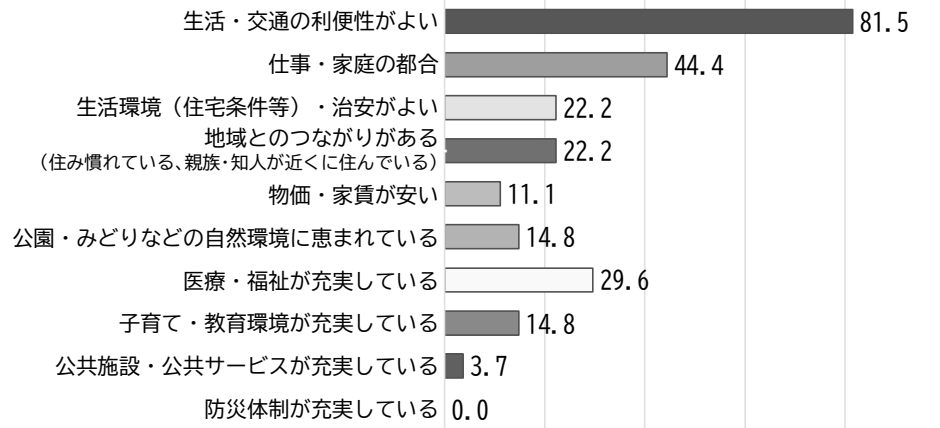


(3) 世帯構成別

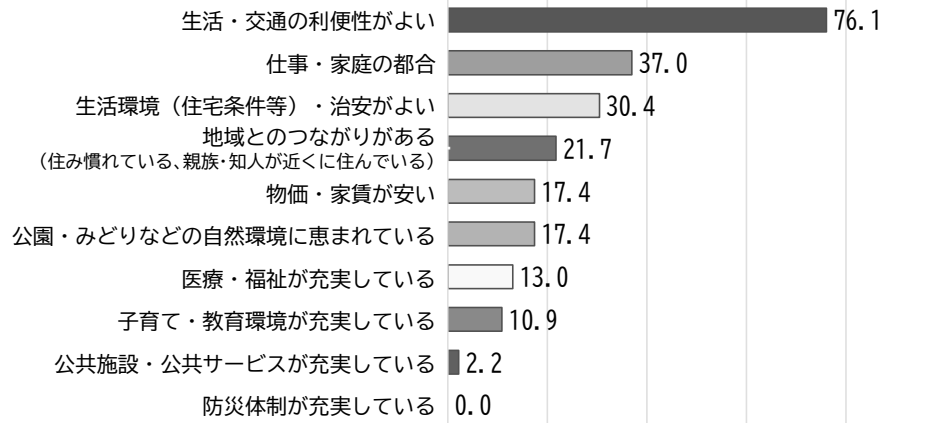
図表 3-34



祖父母と親と子（3世代）(n=27) 0% 20% 40% 60% 80% 100%



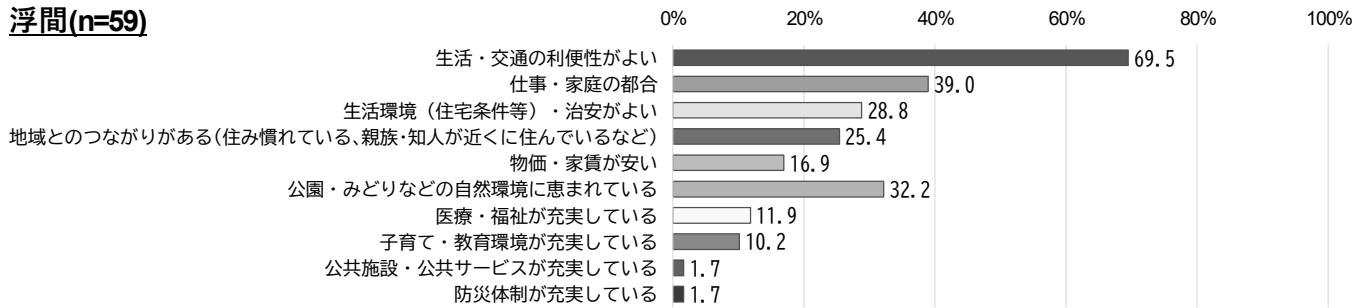
その他(n=46) 0% 20% 40% 60% 80% 100%



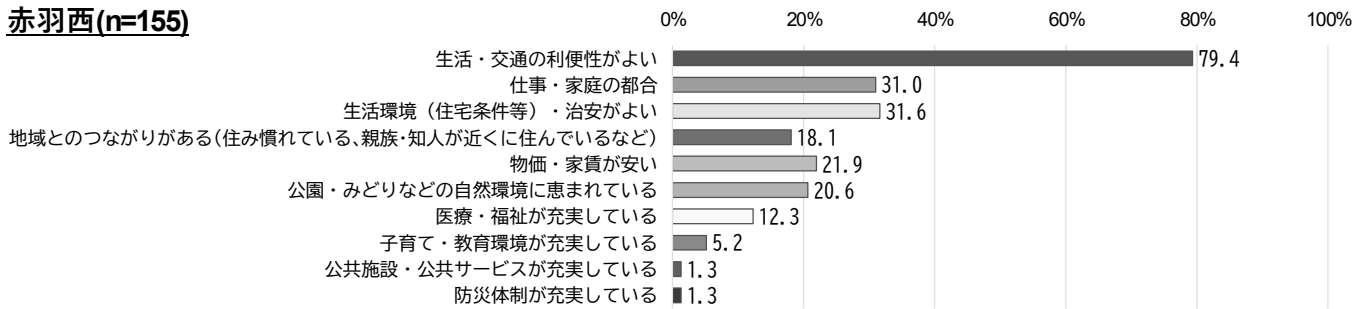
(4) 地区別

図表 3 - 3 5

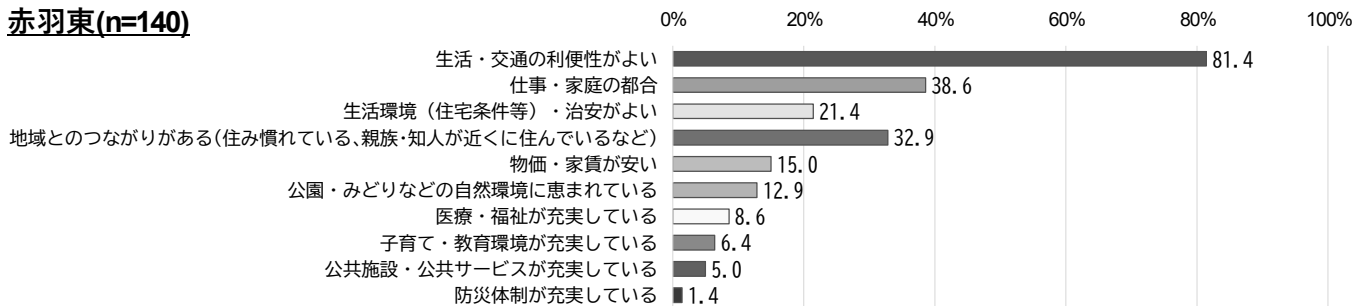
浮間(n=59)



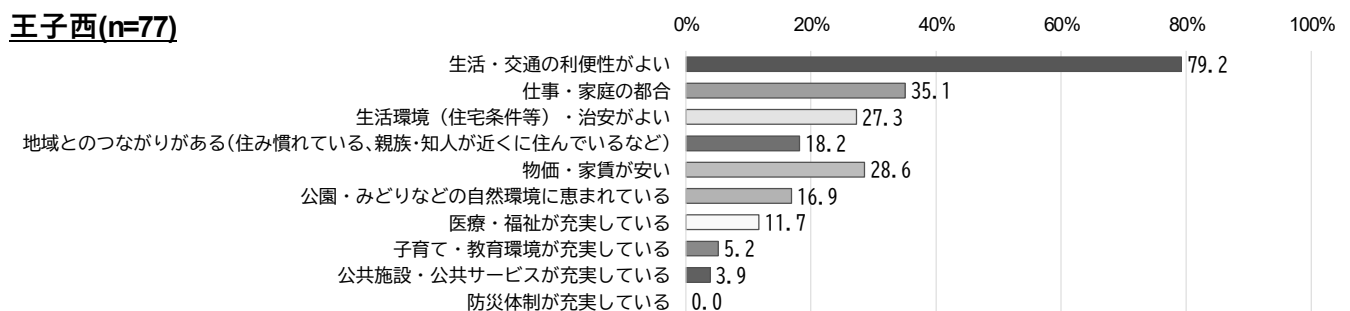
赤羽西(n=155)



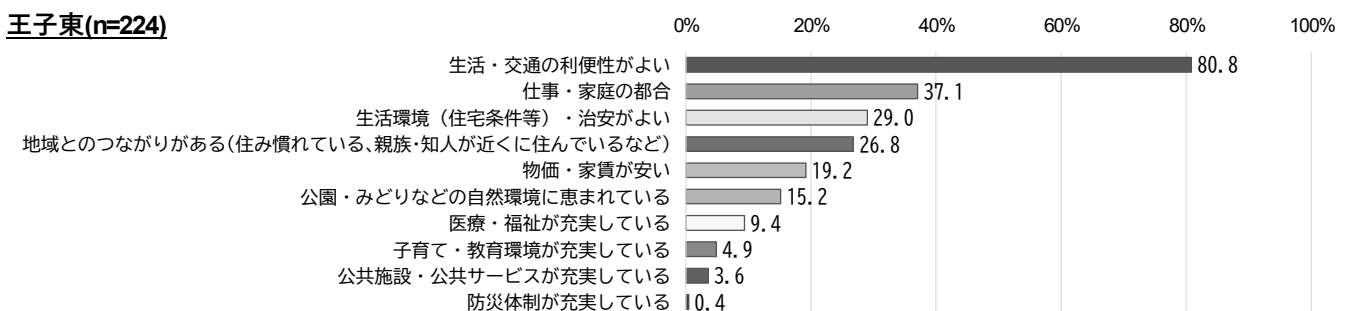
赤羽東(n=140)



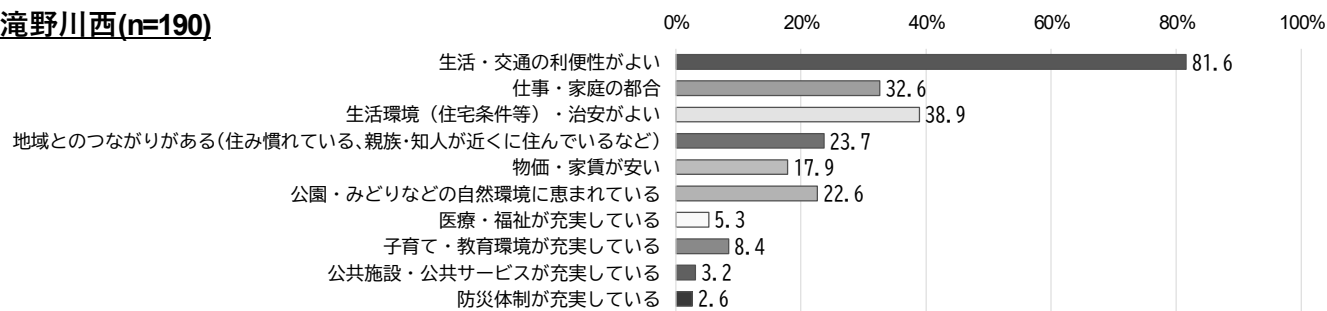
王子西(n=77)



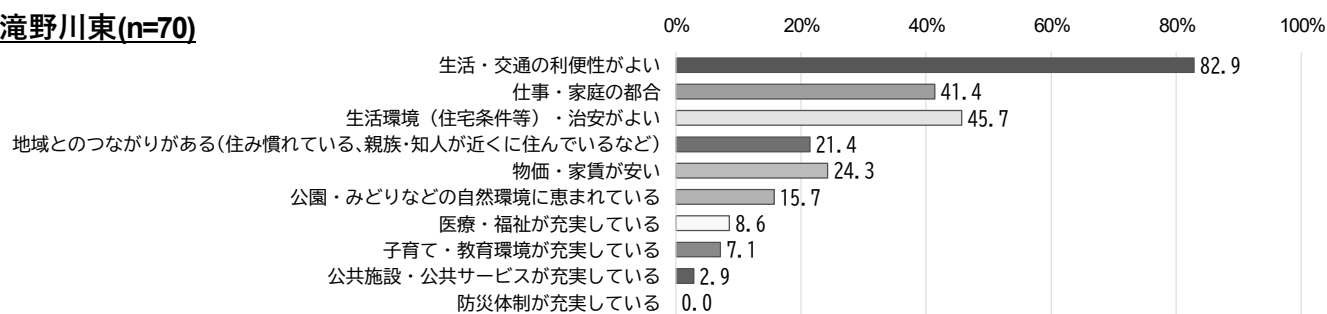
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



3. 北区の現在のイメージや将来像について

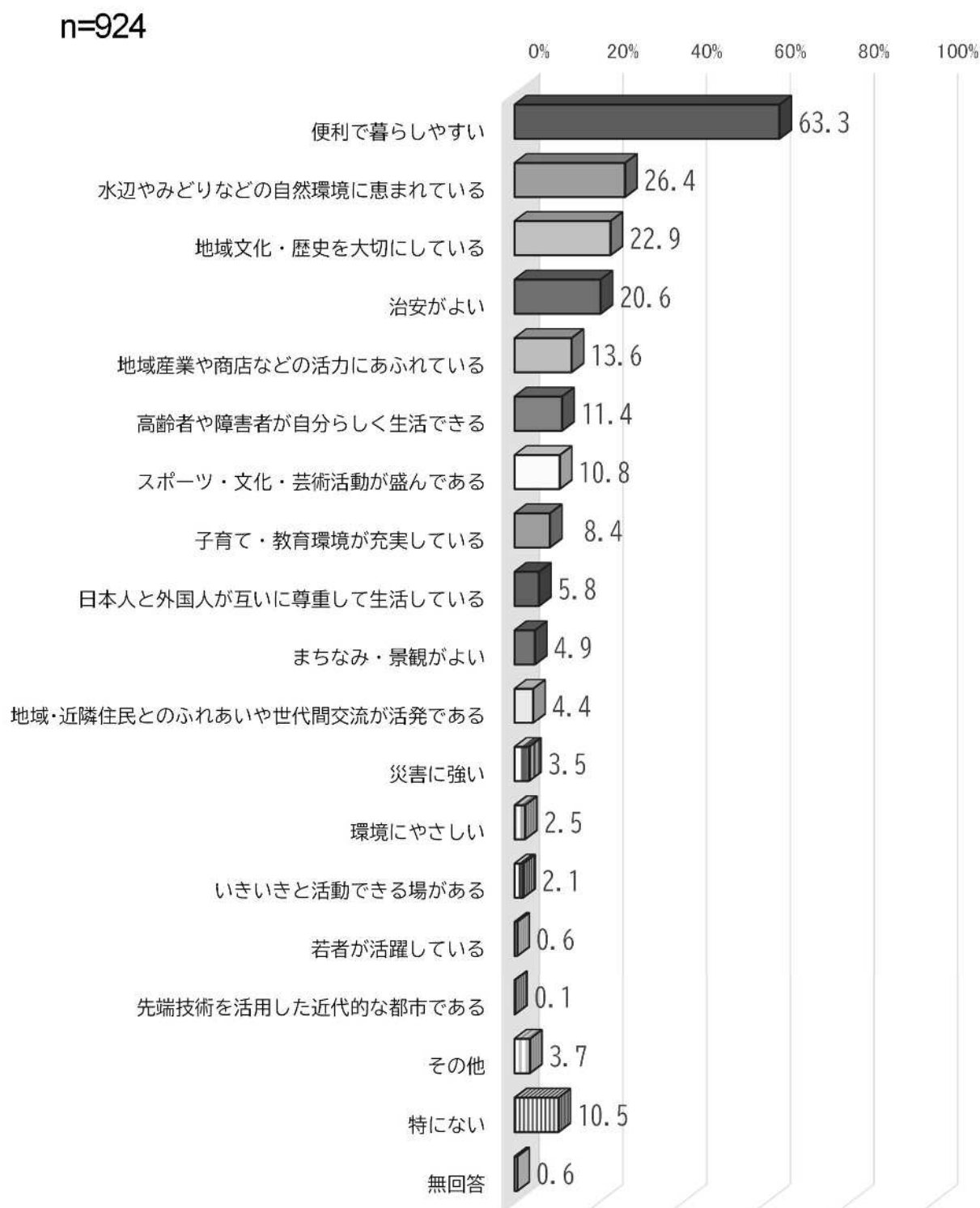
問4 今の北区のイメージを、最大3つ選んでください。(MA)

「便利で暮らしやすい」の割合が最も高く 63.3%である。次いで、「水辺やみどりなどの自然環境に恵まれている」が 26.4%、「地域文化・歴史を大切にしている」が 22.9%の順となっている。

前回調査と比較すると、「水辺やみどりなどの自然環境に恵まれている」の割合が 24.4%から 26.4%に上昇しているほか、「地域文化・歴史を大切にしている」の割合も 18.9%から 22.9%に上昇している。

(1) 全体

図表 3 - 3 6

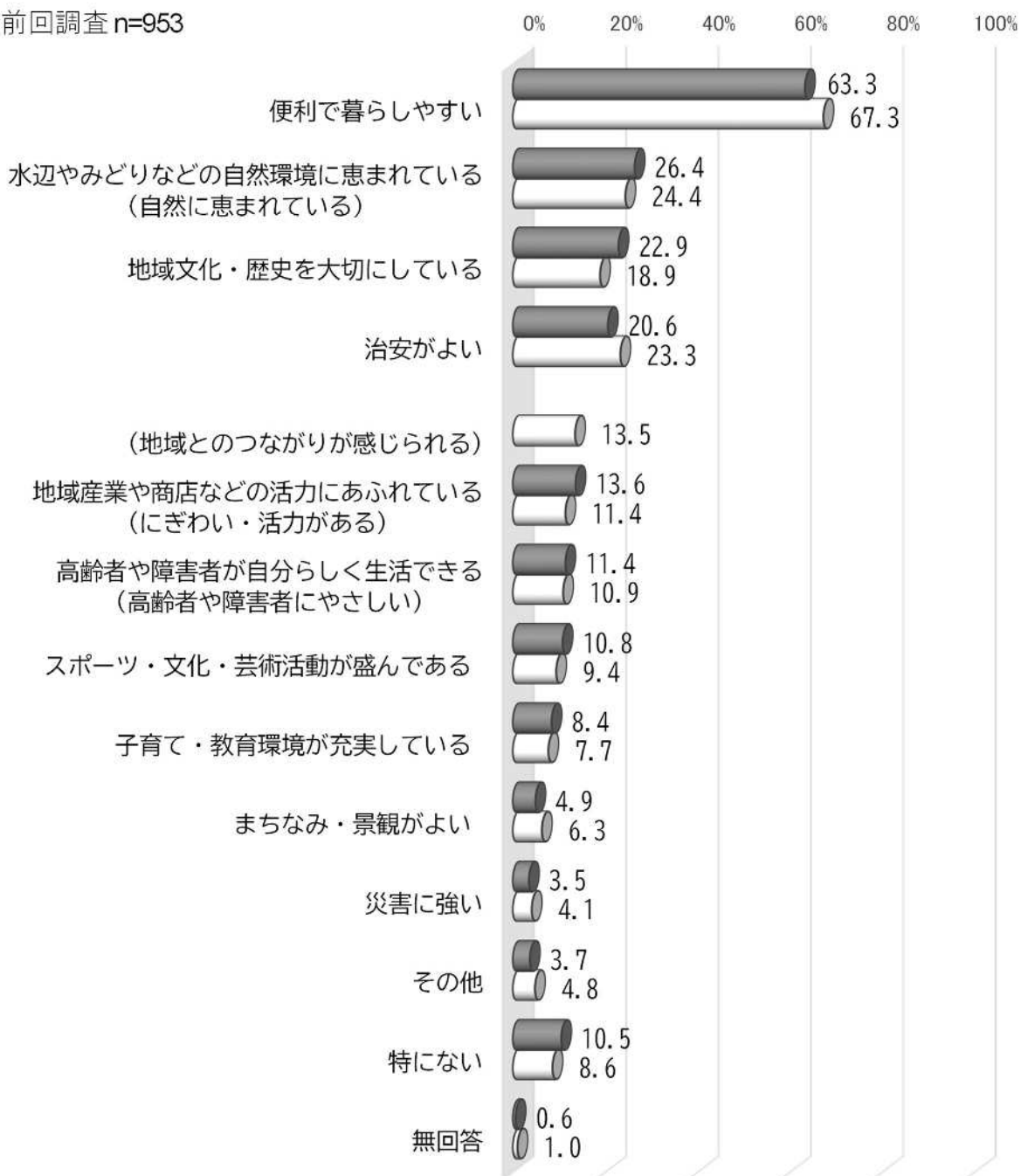


(2) 前回調査との比較

図表3-37

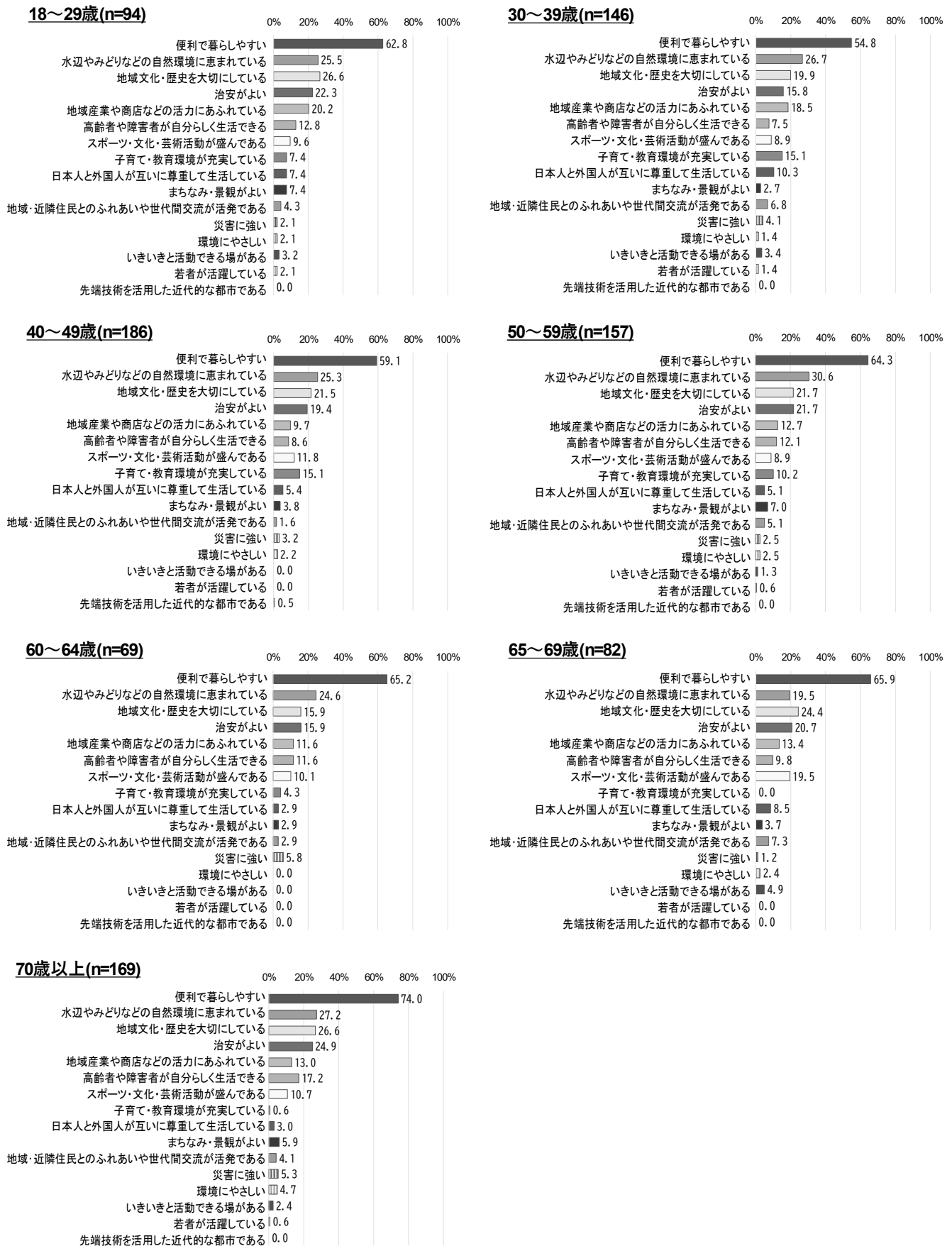
■ 今回調査 n=924

□ 前回調査 n=953



(3) 年齢別

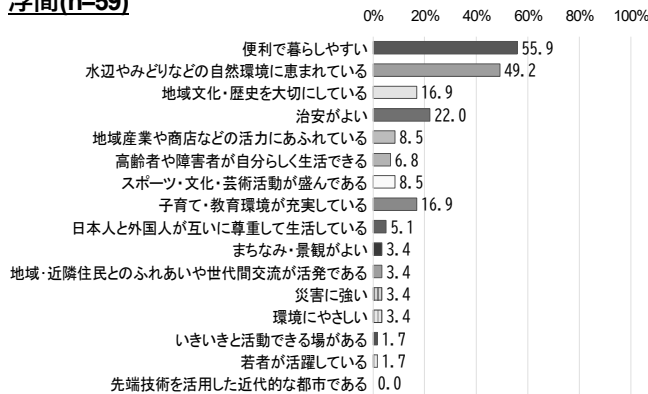
図表3-38



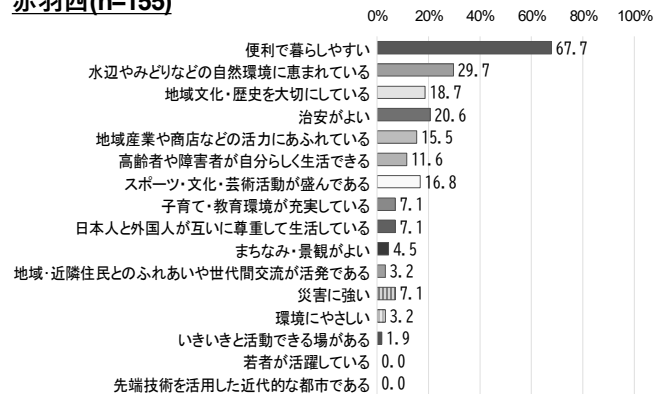
(4) 地区別

図表 3 - 3 9

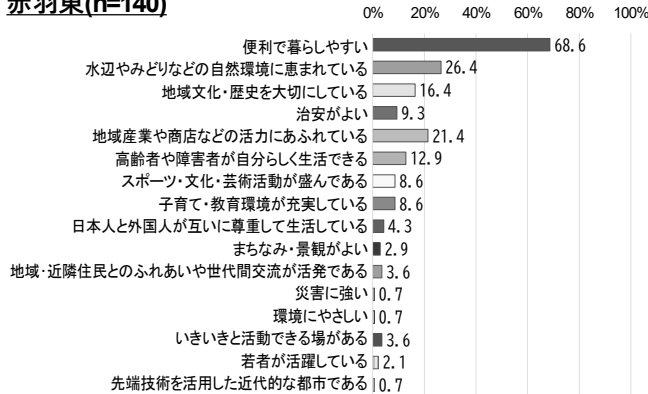
浮間(n=59)



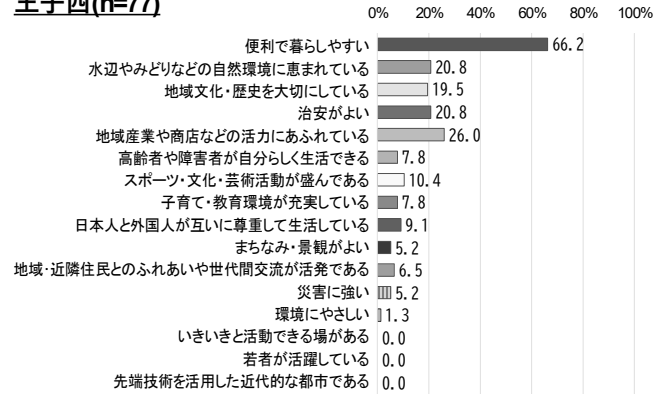
赤羽西(n=155)



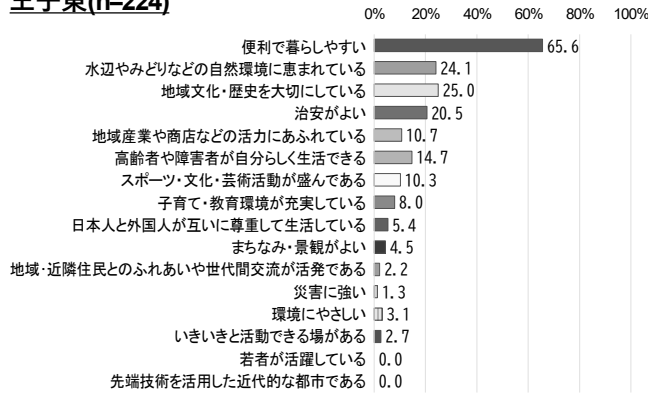
赤羽東(n=140)



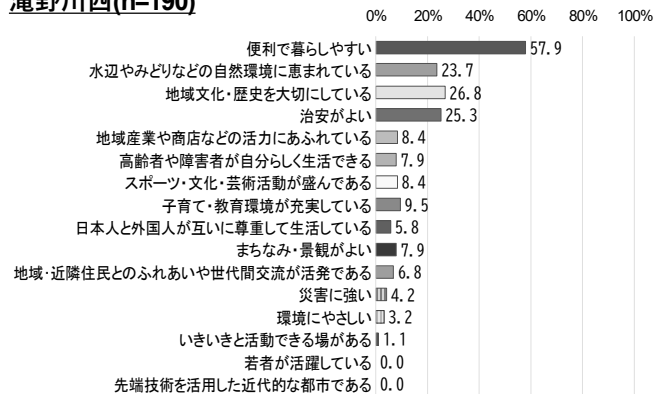
王子西(n=77)



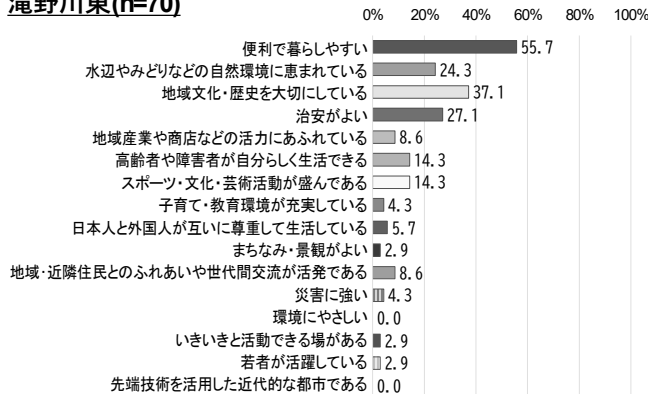
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



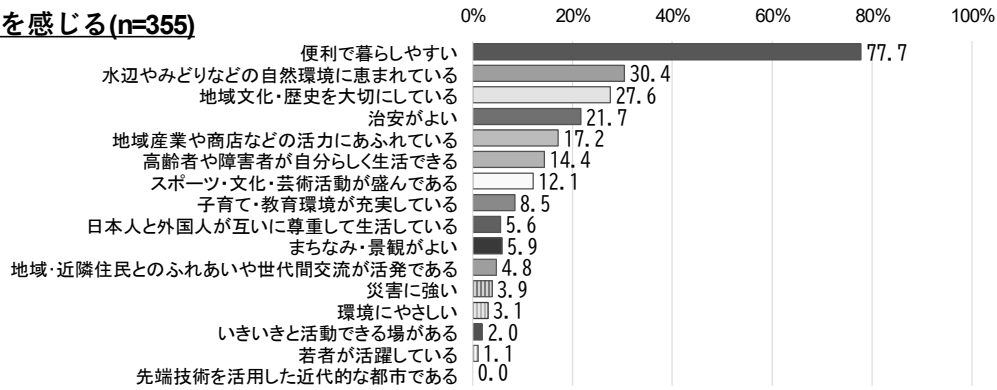
滝野川東(n=70)



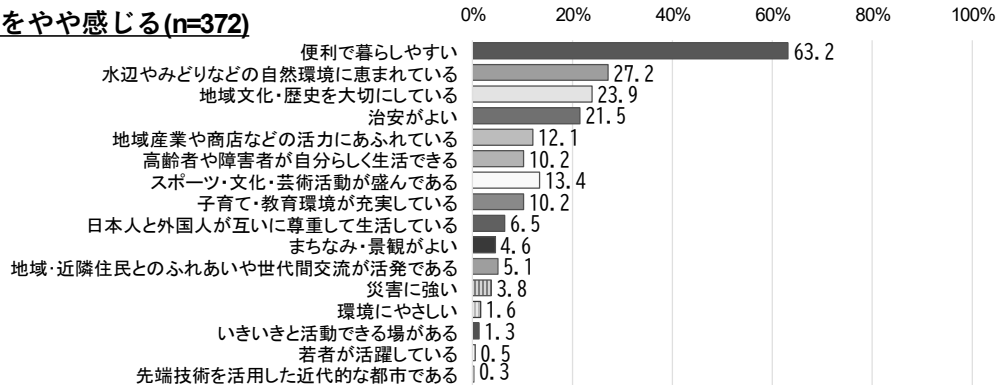
(5) 区への愛着別

図表3-40

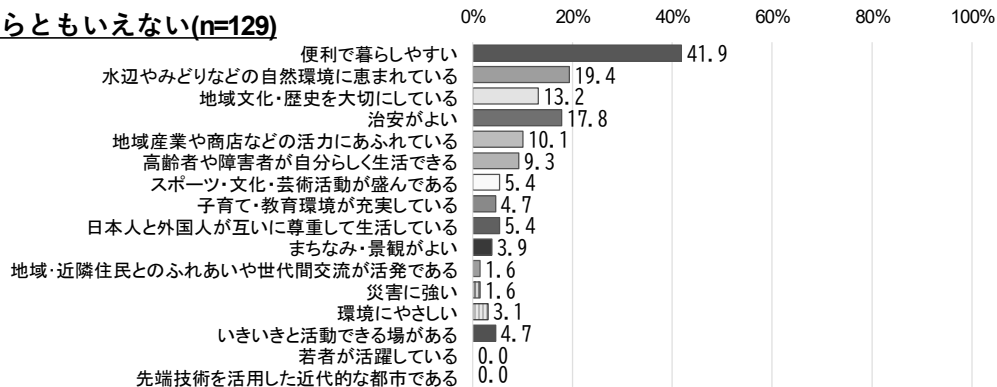
愛着を感じる(n=355)



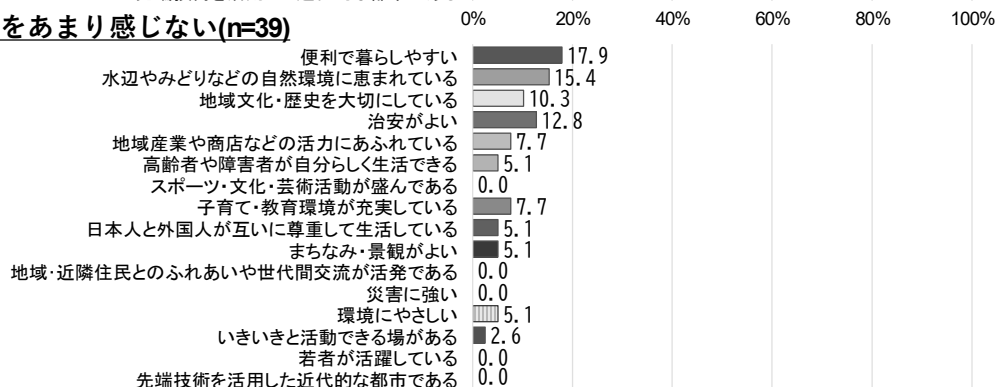
愛着をやや感じる(n=372)



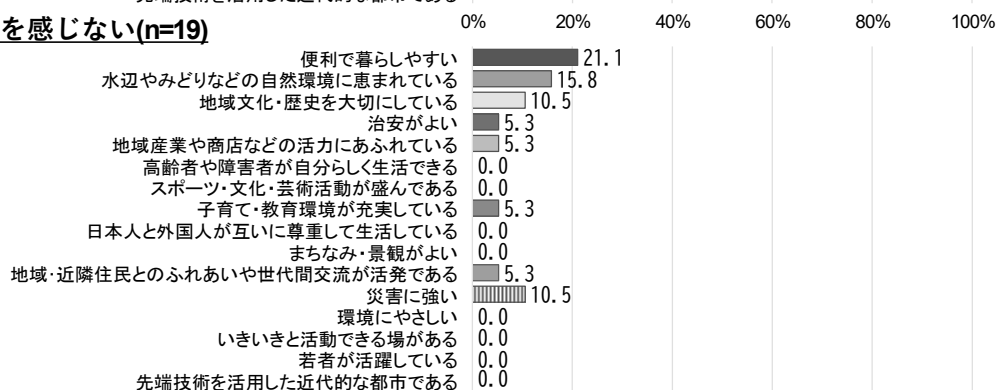
どちらともいえない(n=129)



愛着をあまり感じない(n=39)



愛着を感じない(n=19)



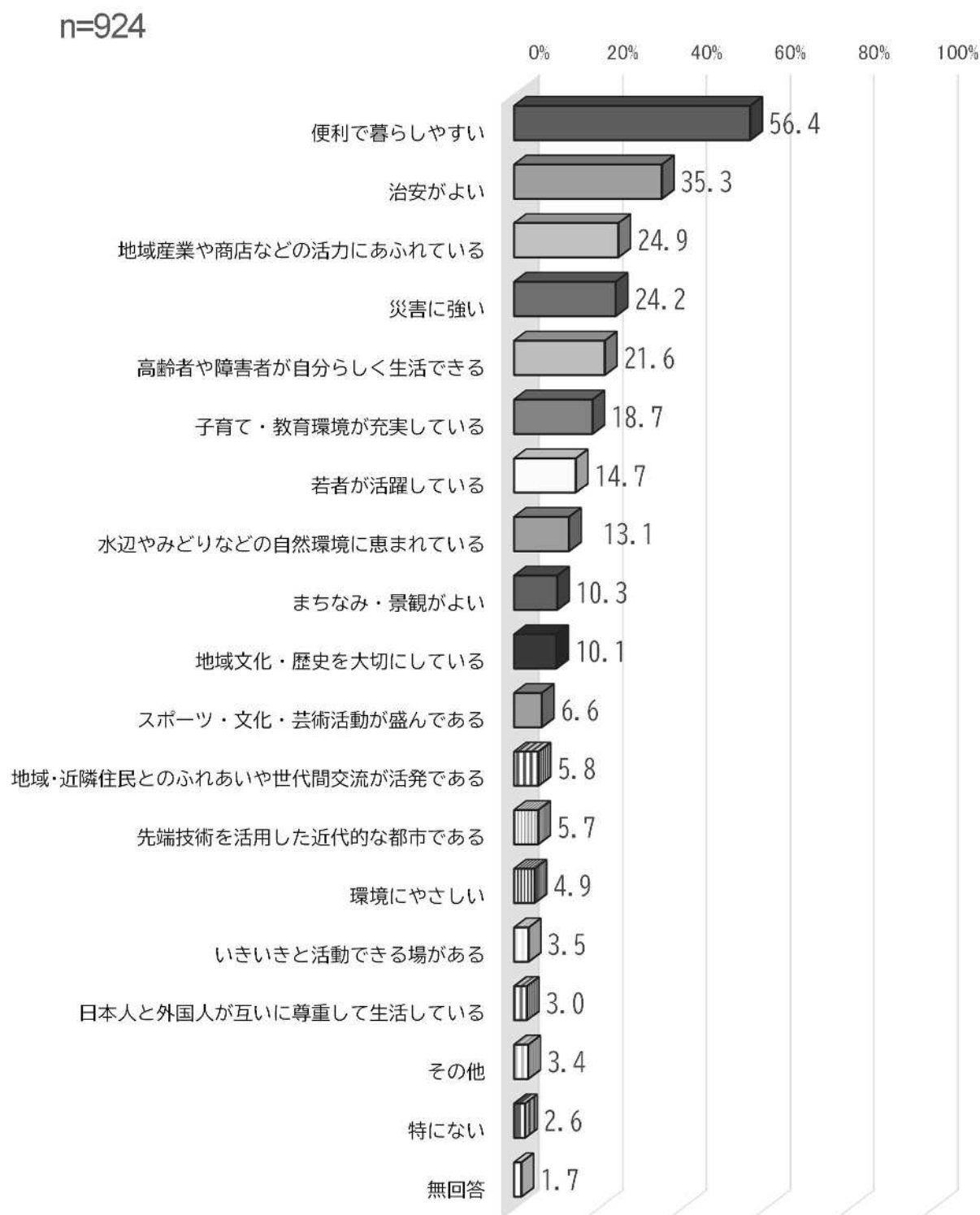
問5 10年後の将来の北区はどのようなまちになってほしいですか。最大3つ選んでください。(MA)

「便利で暮らしやすい」の割合が最も高く56.4%である。次いで、「治安がよい」が35.3%、「地域産業や商店などの活力にあふれている」が24.9%の順となっている。

前回調査と比較すると、「便利で暮らしやすい」の割合が48.0%から56.4%に割合を増やしている。「まちなみ・景観がよい」が7.5%から10.3、%に「治安がよい」も31.3%から35.3%に割合を増やしている。

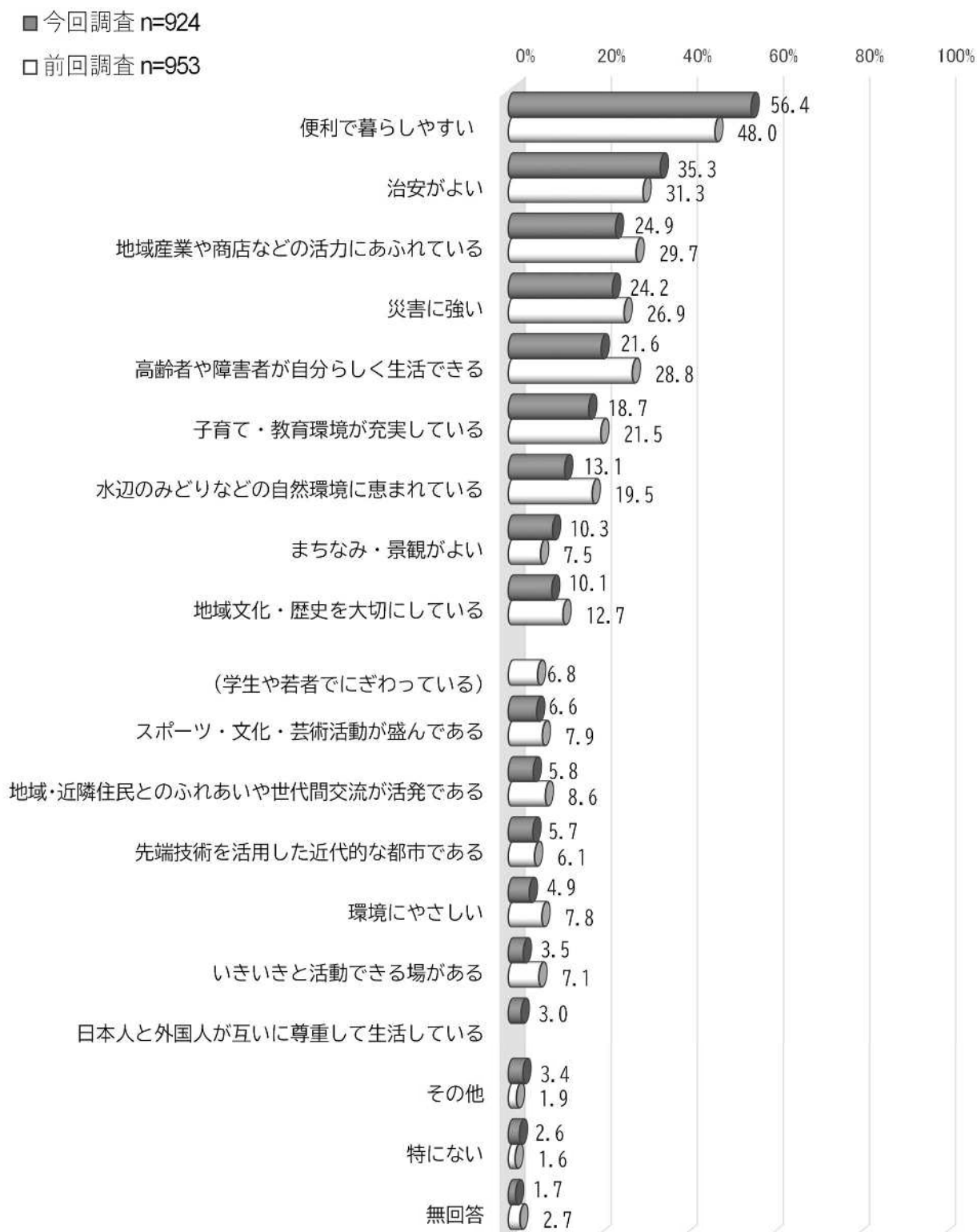
(1) 全体

図表3-41



(2) 前回調査との比較

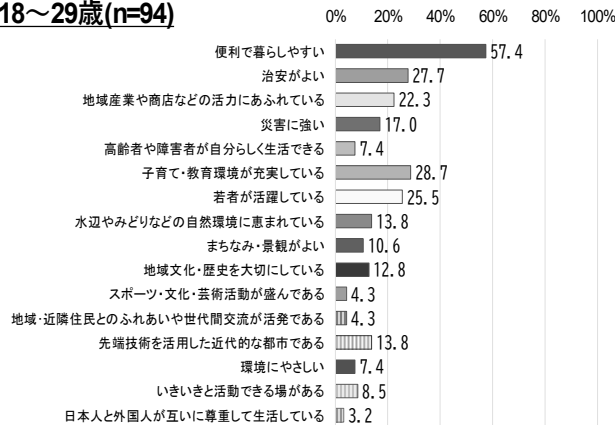
図表 3-4 2



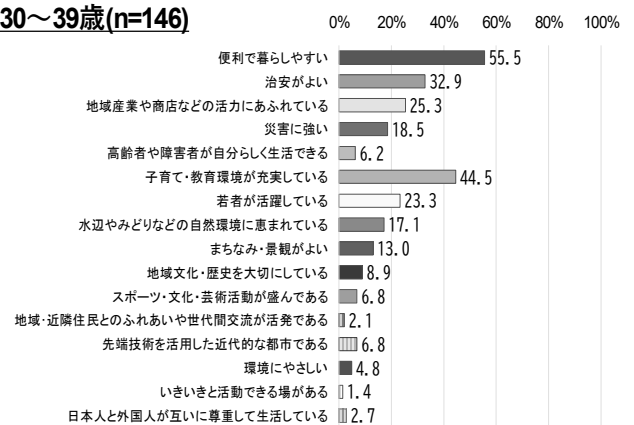
(3) 年齢別

図表3-4-3

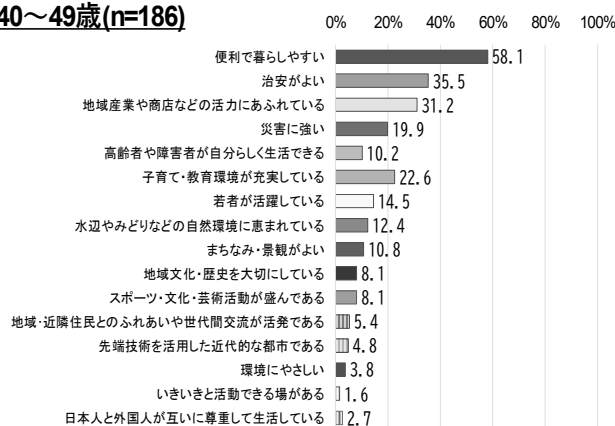
18～29歳(n=94)



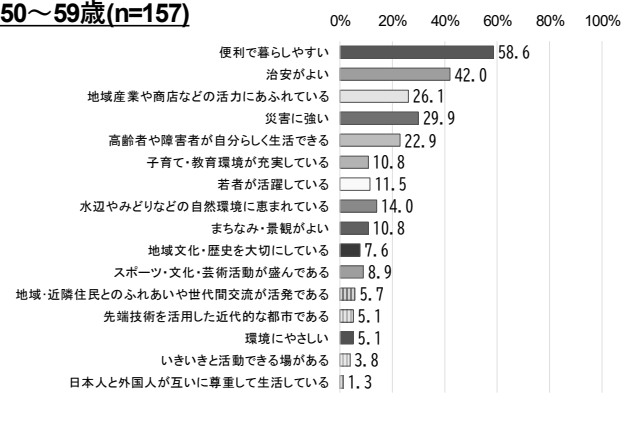
30～39歳(n=146)



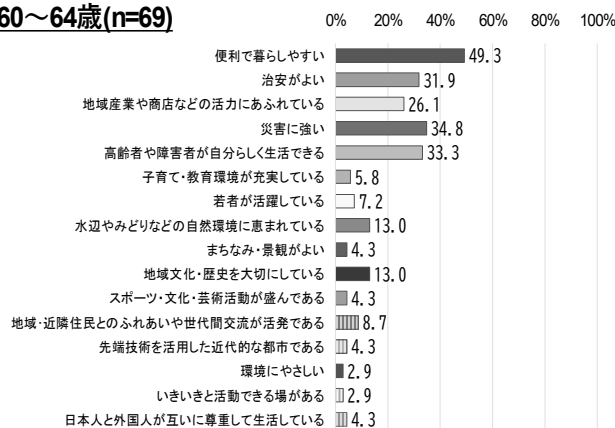
40～49歳(n=186)



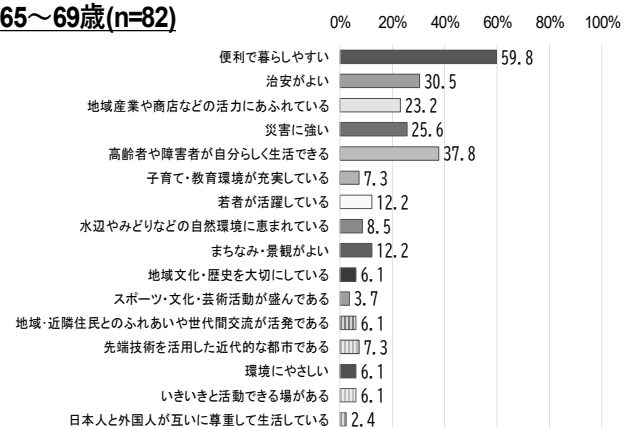
50～59歳(n=157)



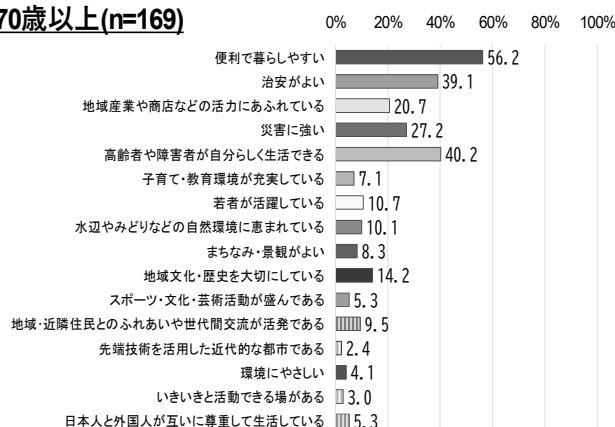
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



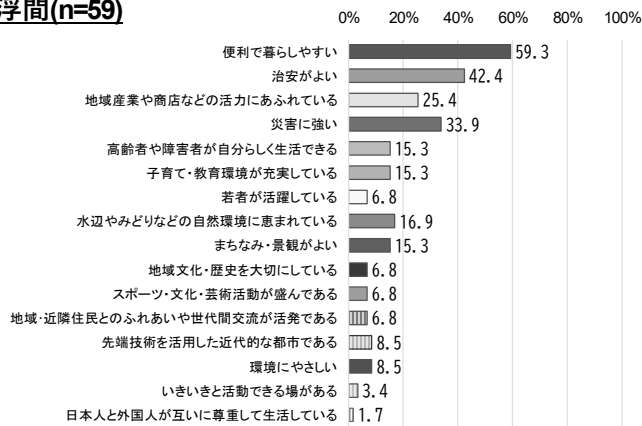
70歳以上(n=169)



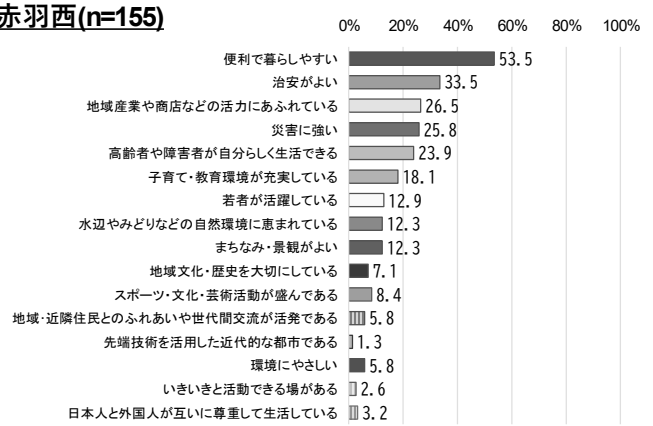
(4) 地区別

図表3-44

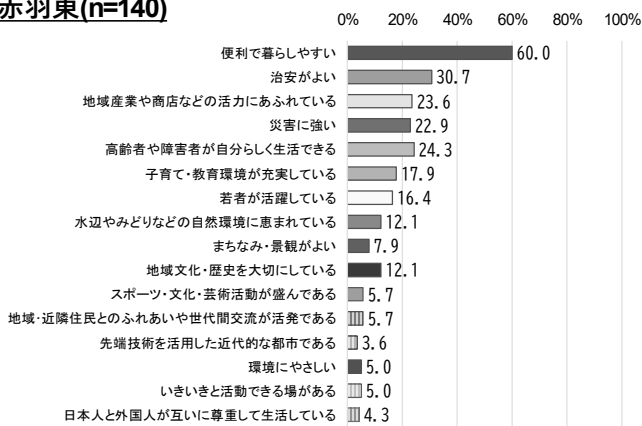
浮間(n=59)



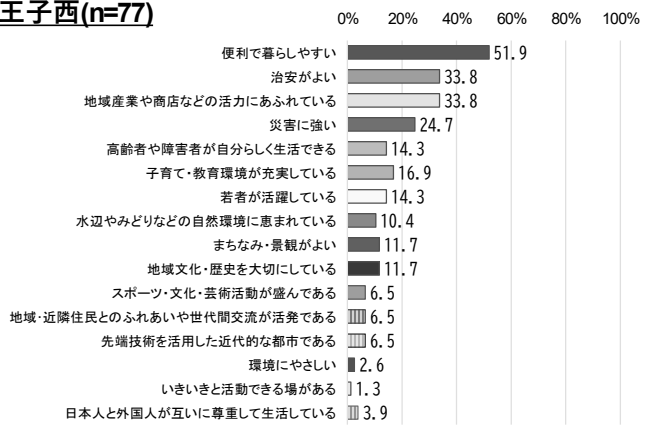
赤羽西(n=155)



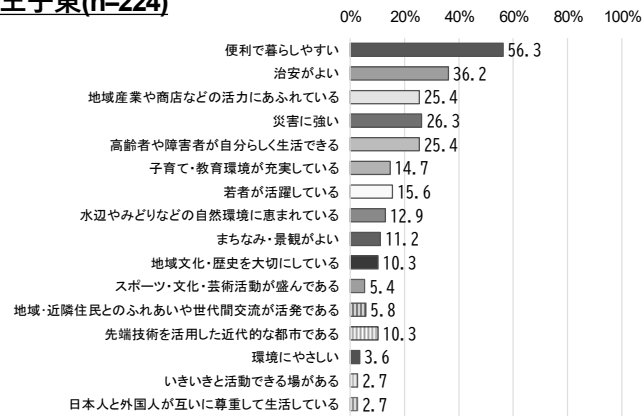
赤羽東(n=140)



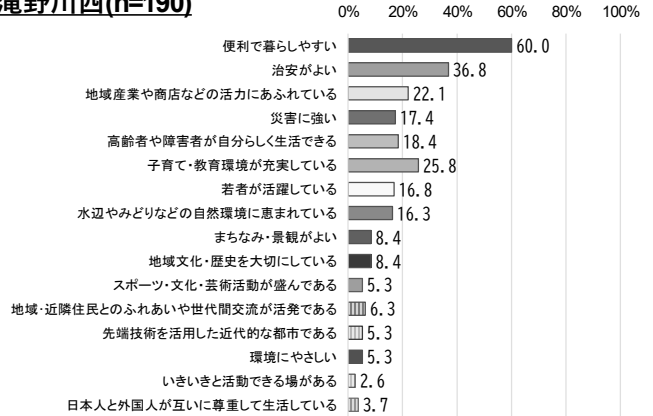
王子西(n=77)



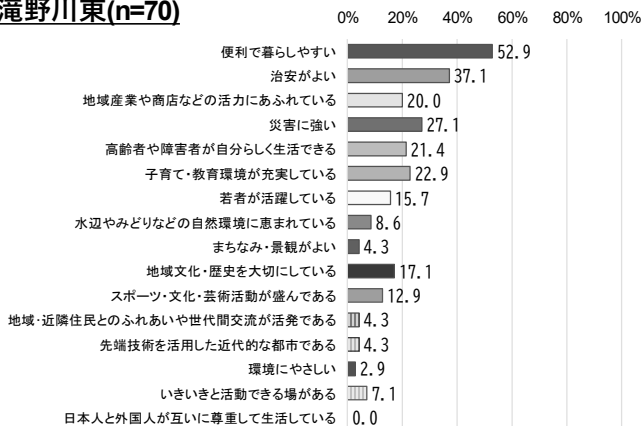
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)

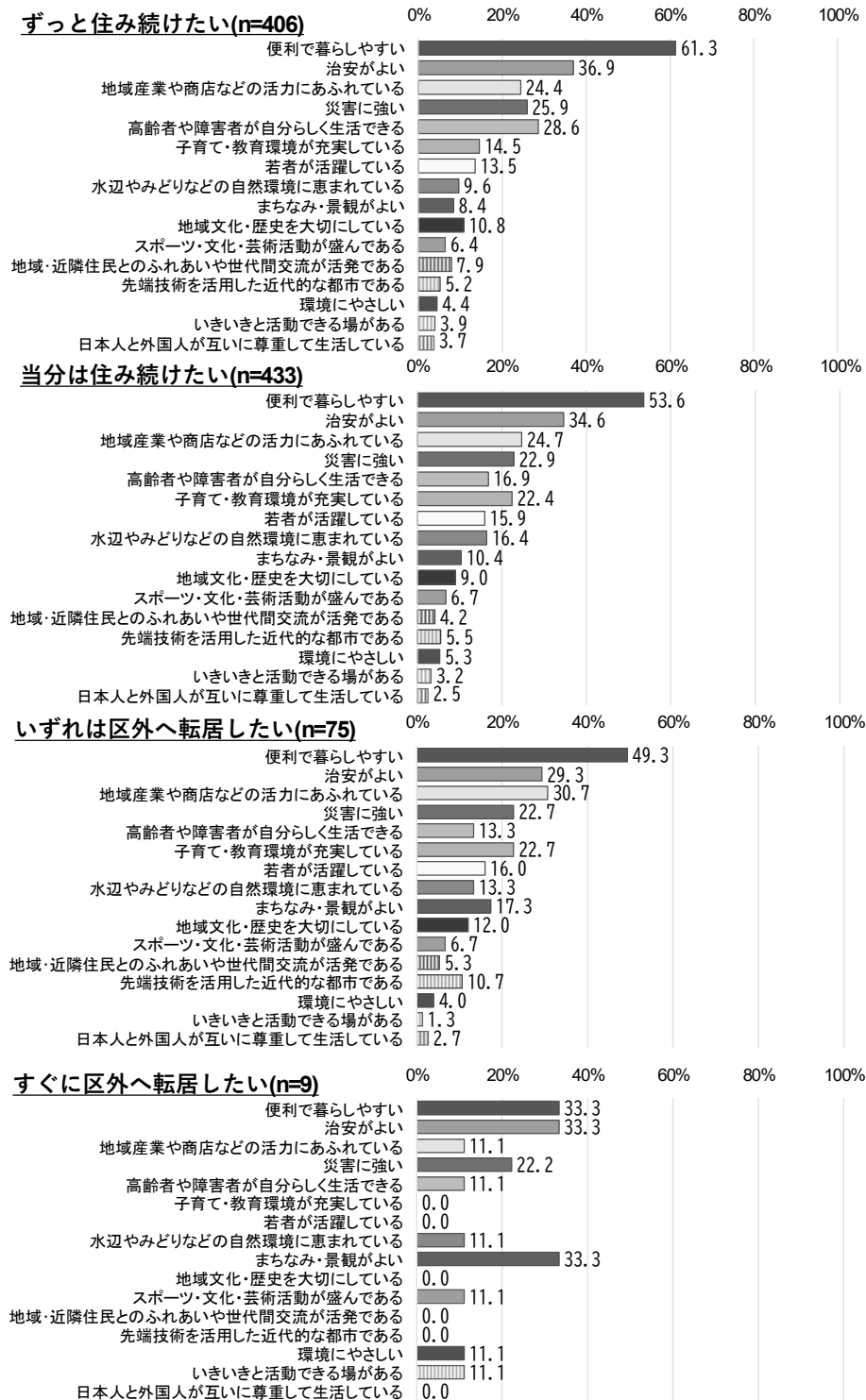


滝野川東(n=70)



(5) 定住意向別

図表3-45



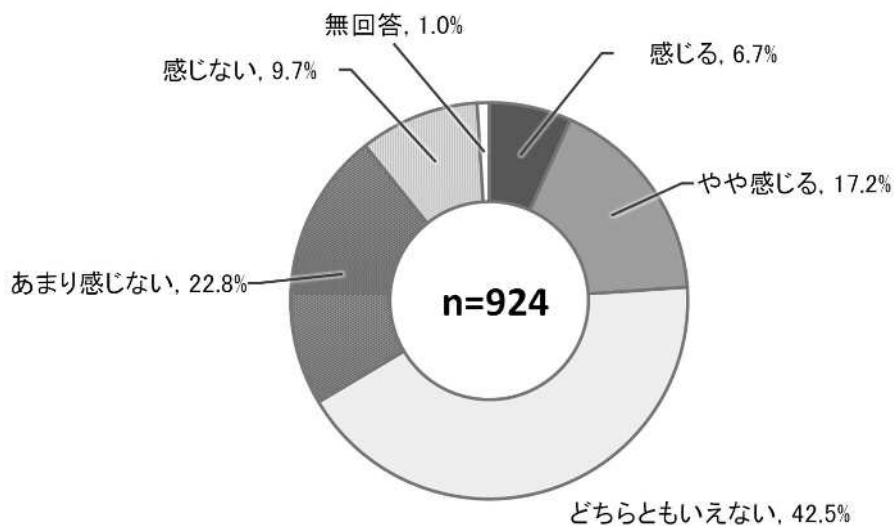
4. 区民サービスNo. 1の行財政改革について

問6 区に対して意見や要望を述べる環境や制度が十分に整備されていると感じますか。(SA)

「どちらともいえない」の割合が最も高く 42.5%である。次いで、「あまり感じない」が 22.8%、「やや感じる」が 17.2%の順となっている。

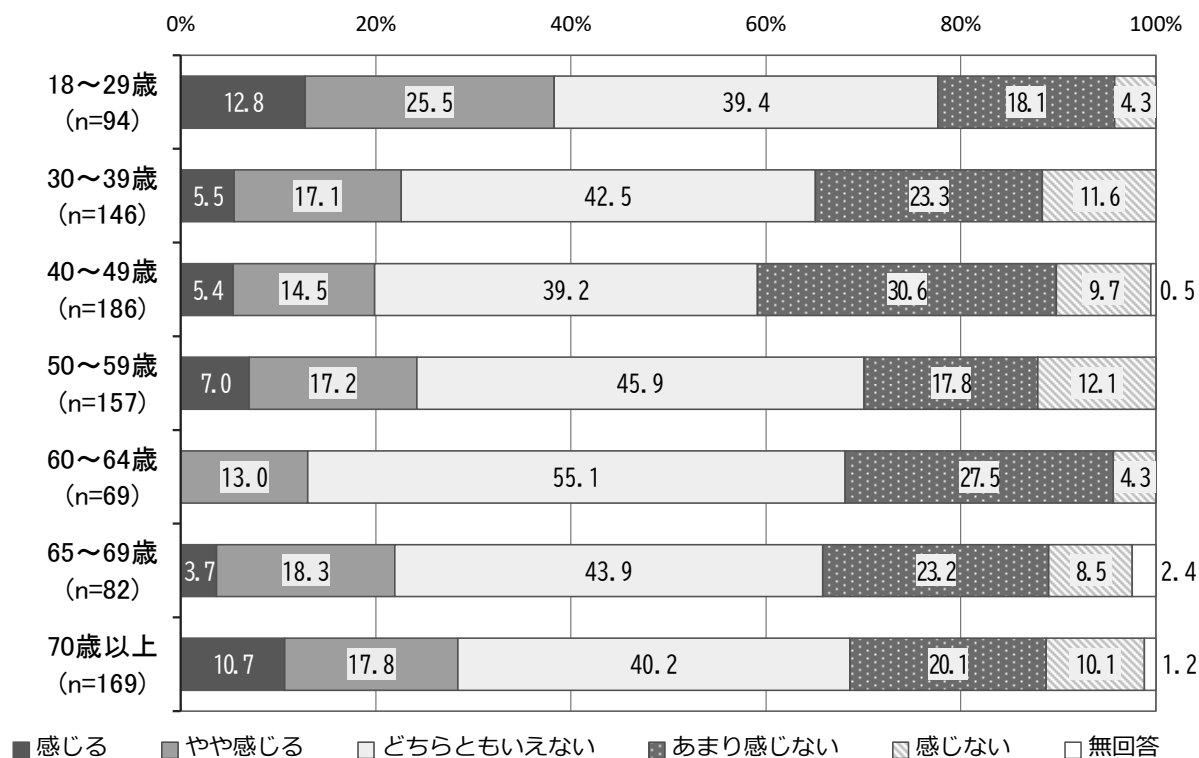
(1) 全体

図表 3-46



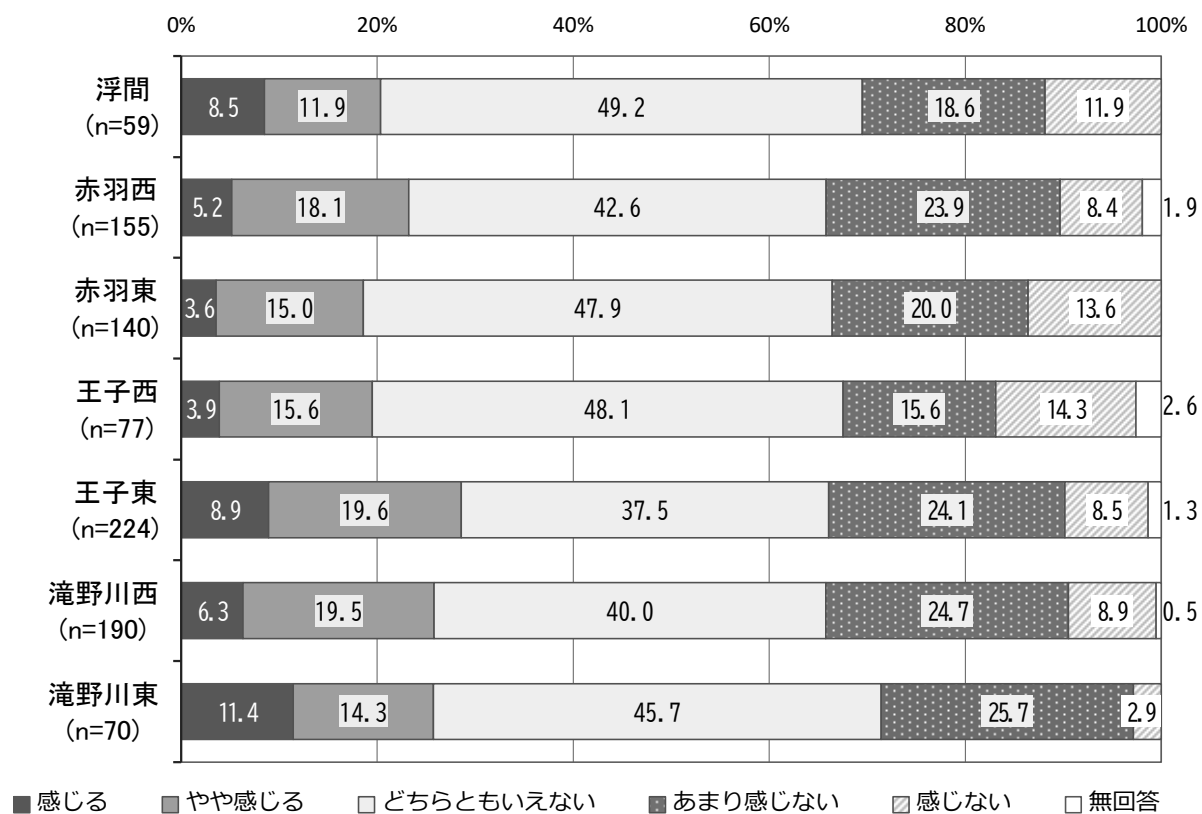
(2) 年齢別

図表 3-47



(3) 地区別

図表 3 - 4 8



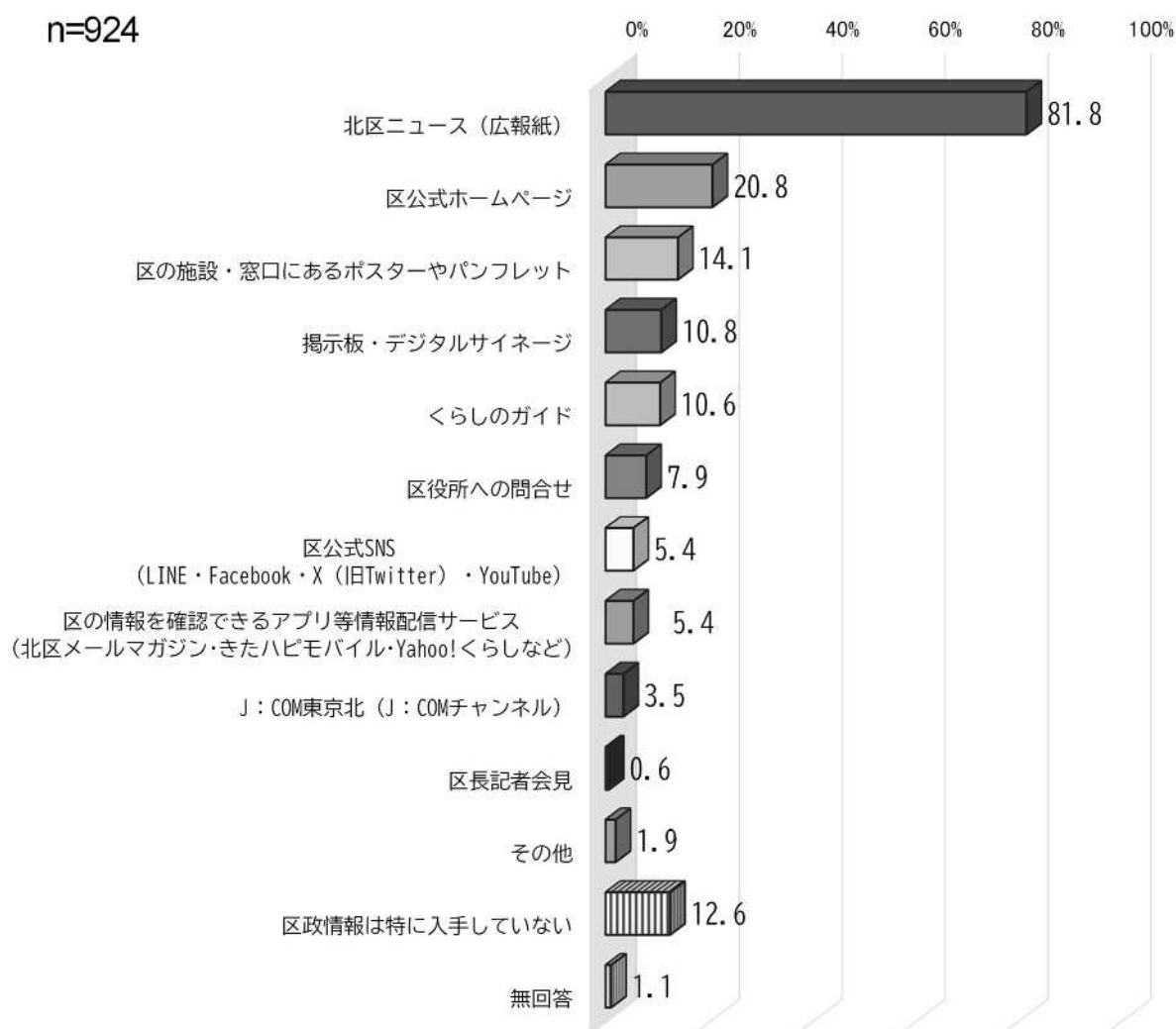
問7 区の取り組みや地域の身近な情報をどのように入手していますか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「北区ニュース（広報紙）」の割合が最も高く81.8%である。次いで、「区公式ホームページ」が20.8%、「区の施設・窓口にあるポスターやパンフレット」が14.1%の順となっている。

前回調査と比較すると、「区の情報を確認できるアプリ等情報配信サービス」が0.8%から5.4%に割合を増やしている。「区の施設・窓口にあるポスターやパンフレット」は9.7%から14.1%に割合を増やしている。

(1) 全体

図表3-49

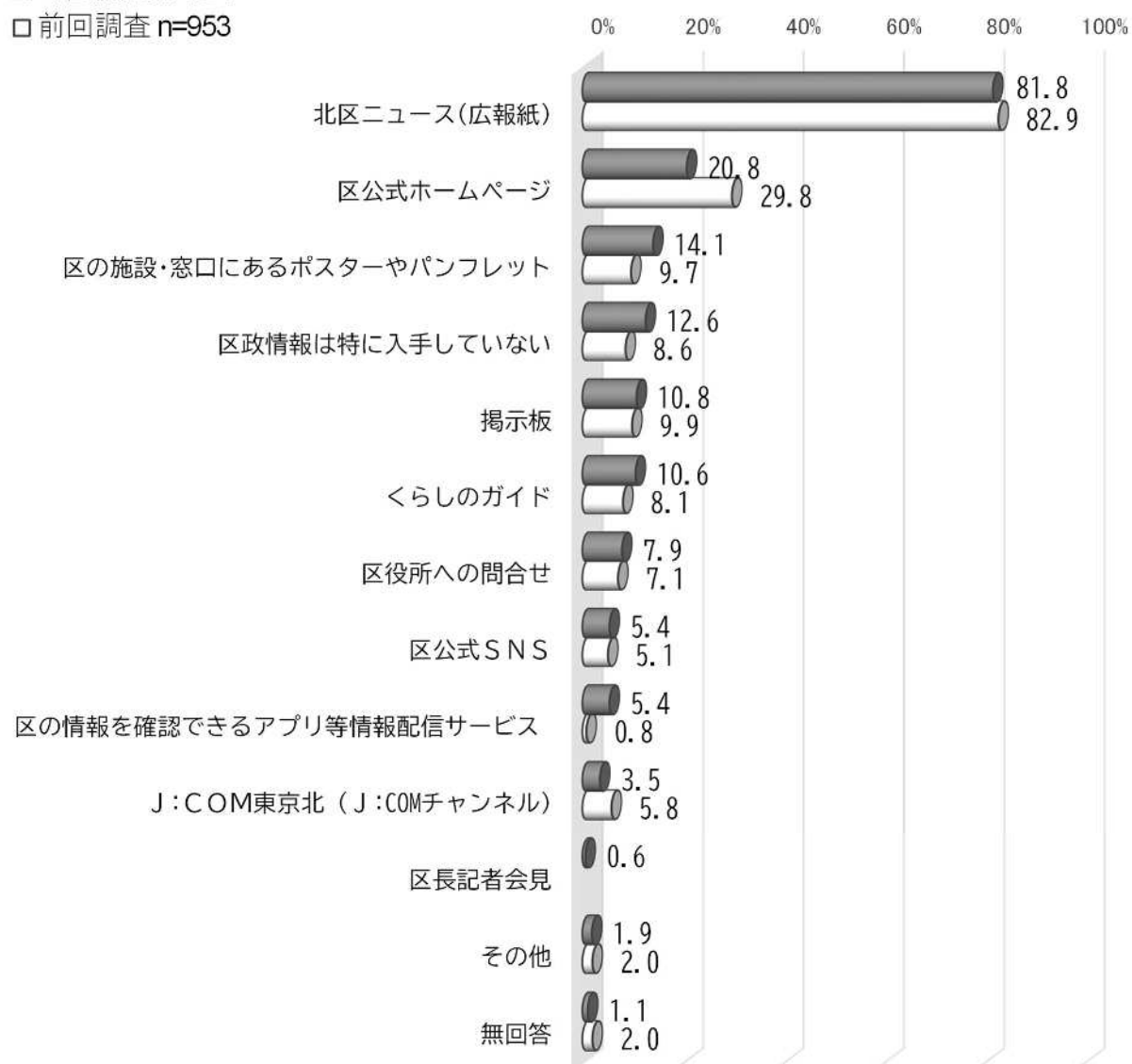


(2) 前回調査との比較

図表3-50

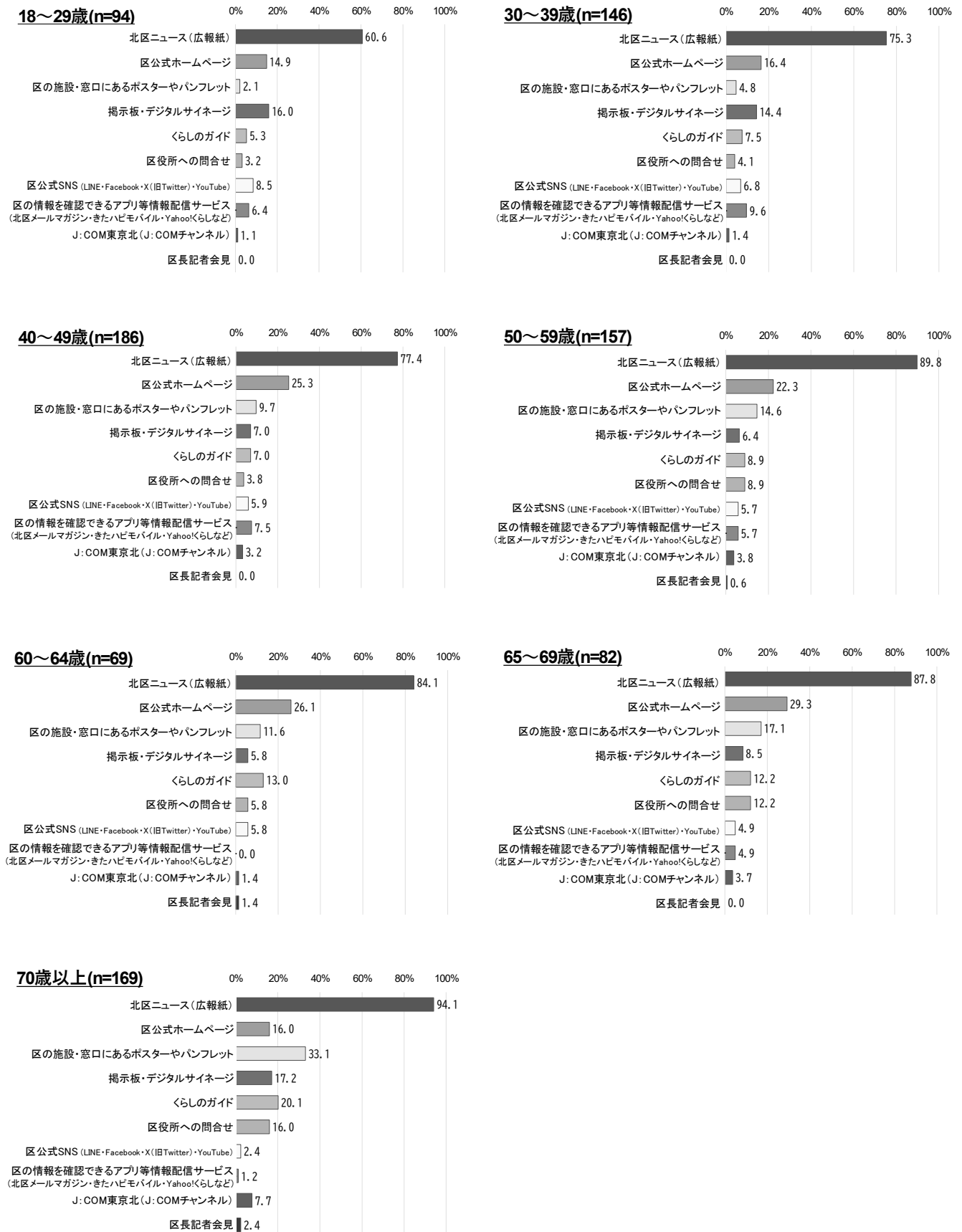
■ 今回調査 n=924

□ 前回調査 n=953



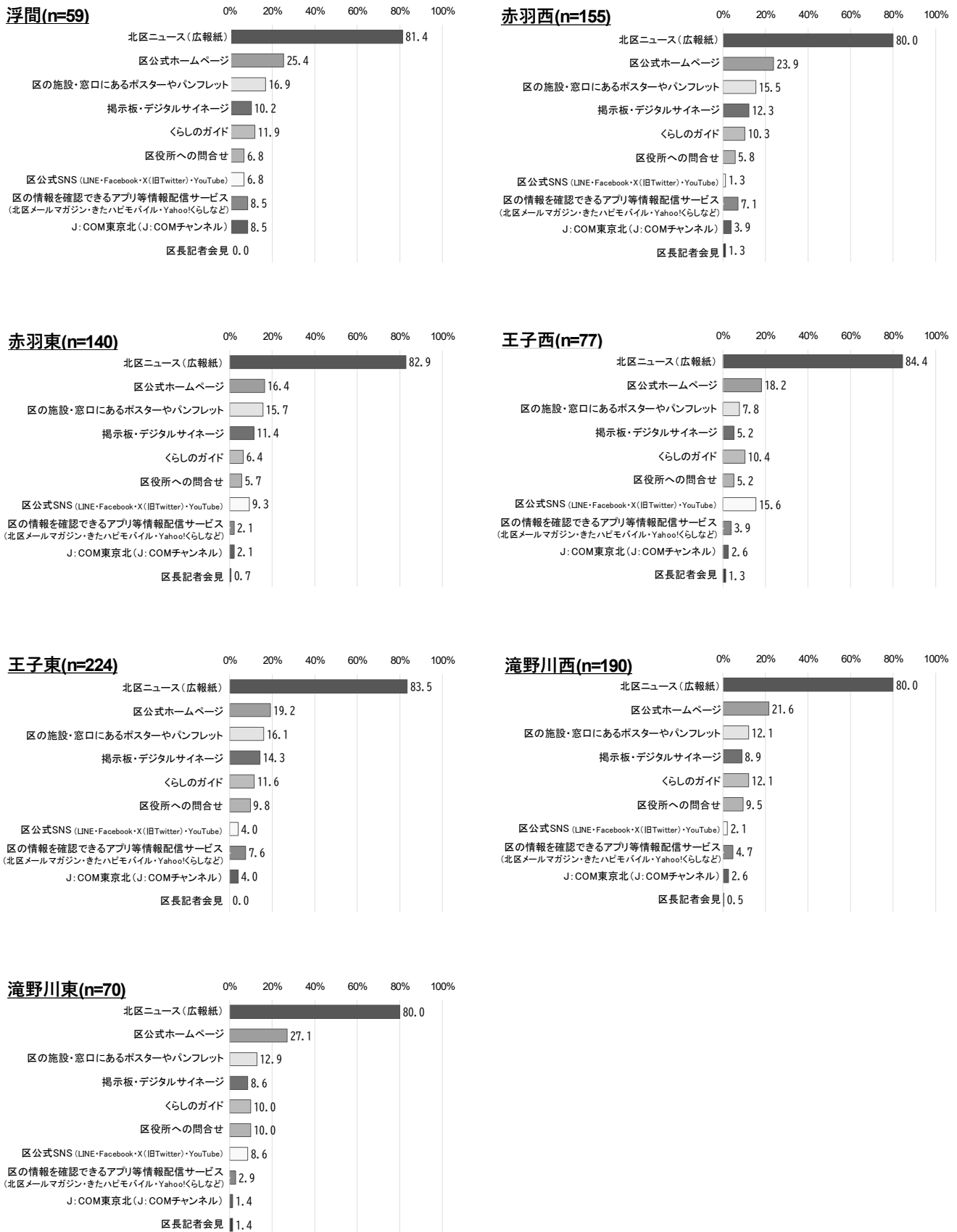
(3) 年齢別

図表3-5-1



(4) 地区別

図表3-52



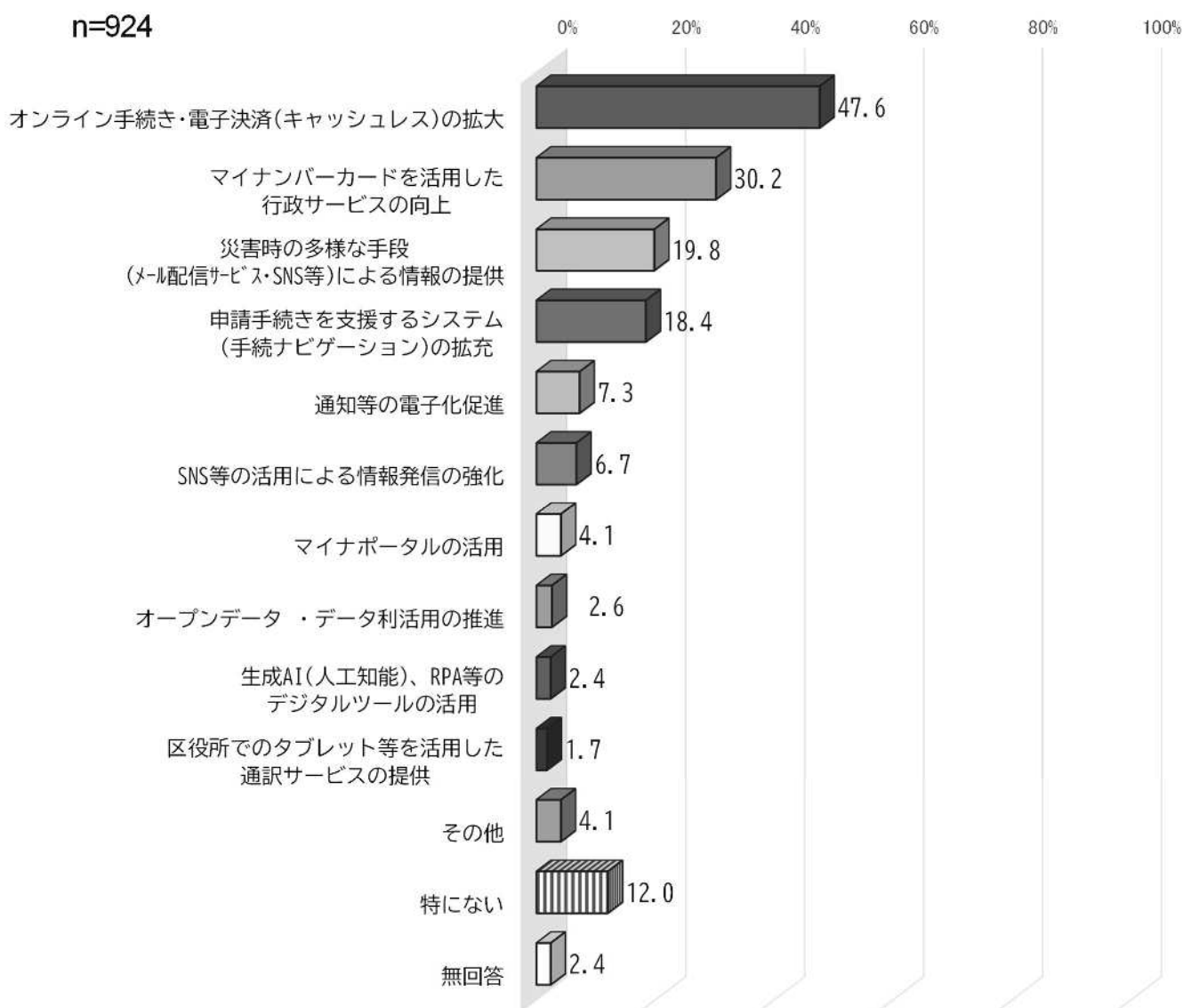
問8 区では区役所の利便性をあげるためにデジタル化を進めています。もっと取り組んでほしいものはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

「オンライン手続き・電子決済(キャッシュレス)の拡大」の割合が最も高く47.6%である。次いで、「マイナンバーカードを活用した行政サービスの向上」が30.2%、「災害時の多様な手段(メール配信サービス・SNS等)による情報の提供」が19.8%の順となっている。

前回調査と比較すると、「オンライン手続き・電子決済(キャッシュレス)の拡大」の割合が44.5%から47.6%に上昇しているほか、「マイナンバーカードを活用した行政サービスの向上」の割合も29.2%から30.2%に上昇している。

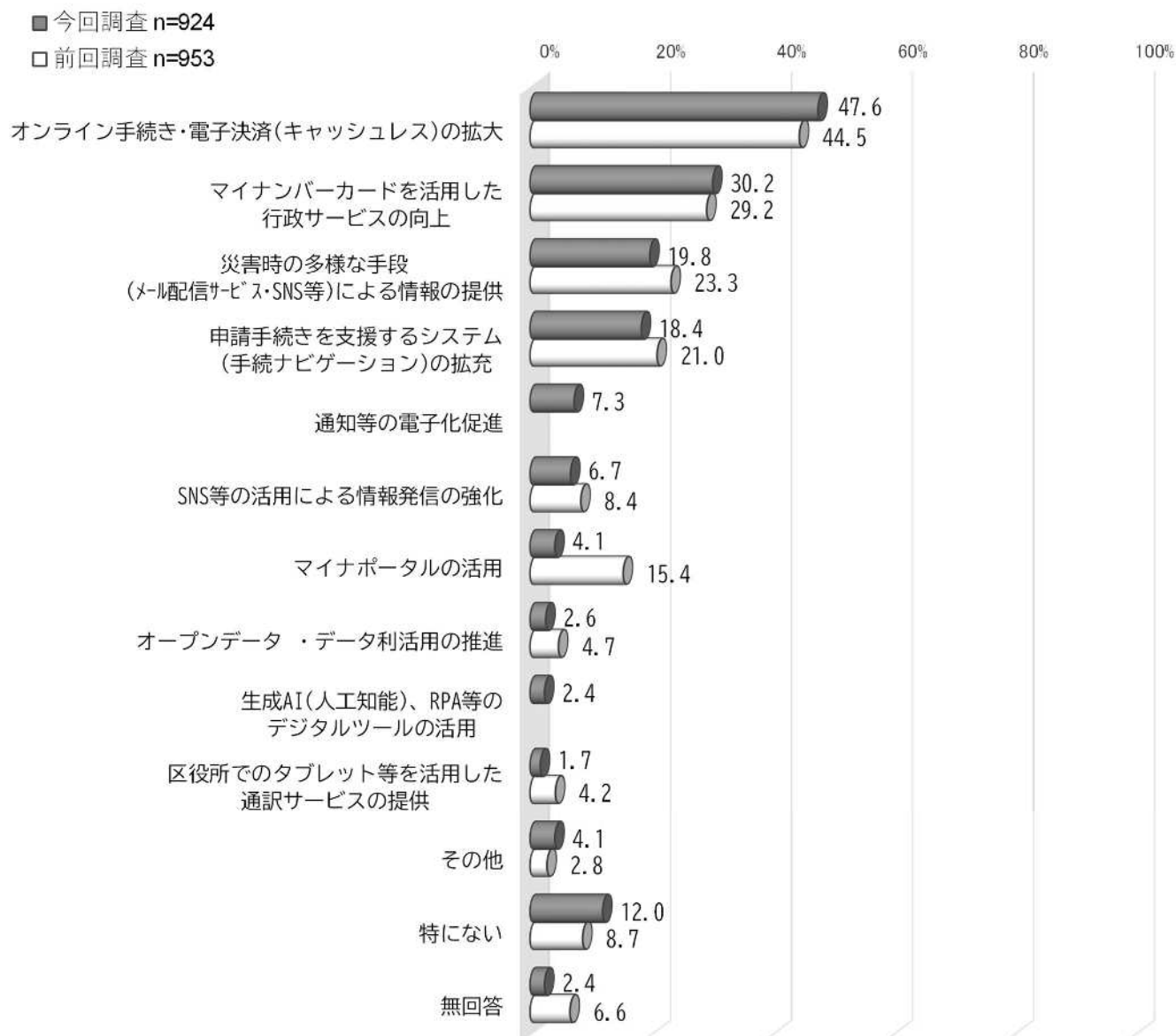
(1) 全体

図表3-53



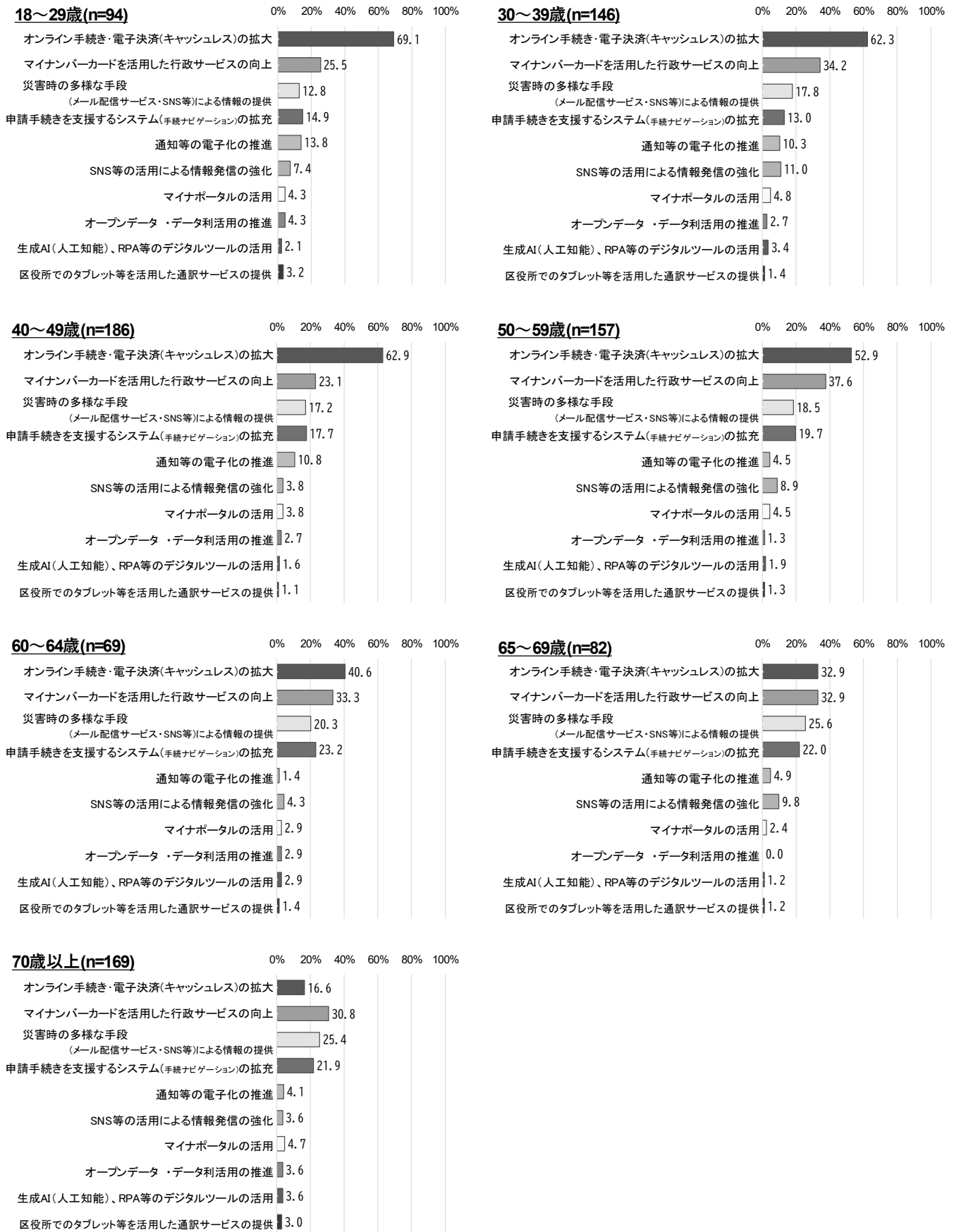
(2) 前回調査との比較

図表 3 - 5 4



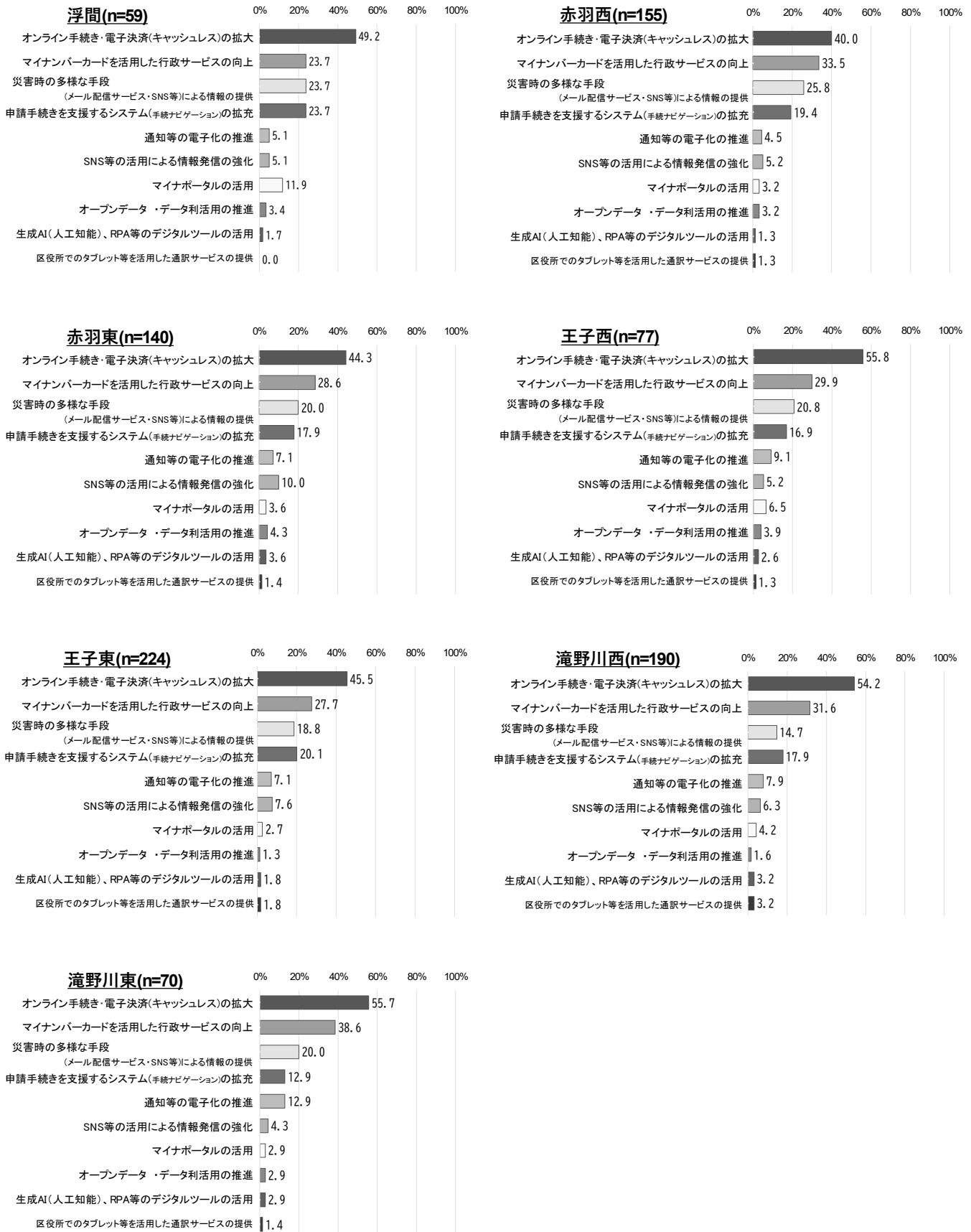
(3) 年齢別

図表3-5-5



(4) 地区別

図表3-56



問9 区では公共施設にかかる経費を削減する取り組みを行っています。さらなる経費削減のために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

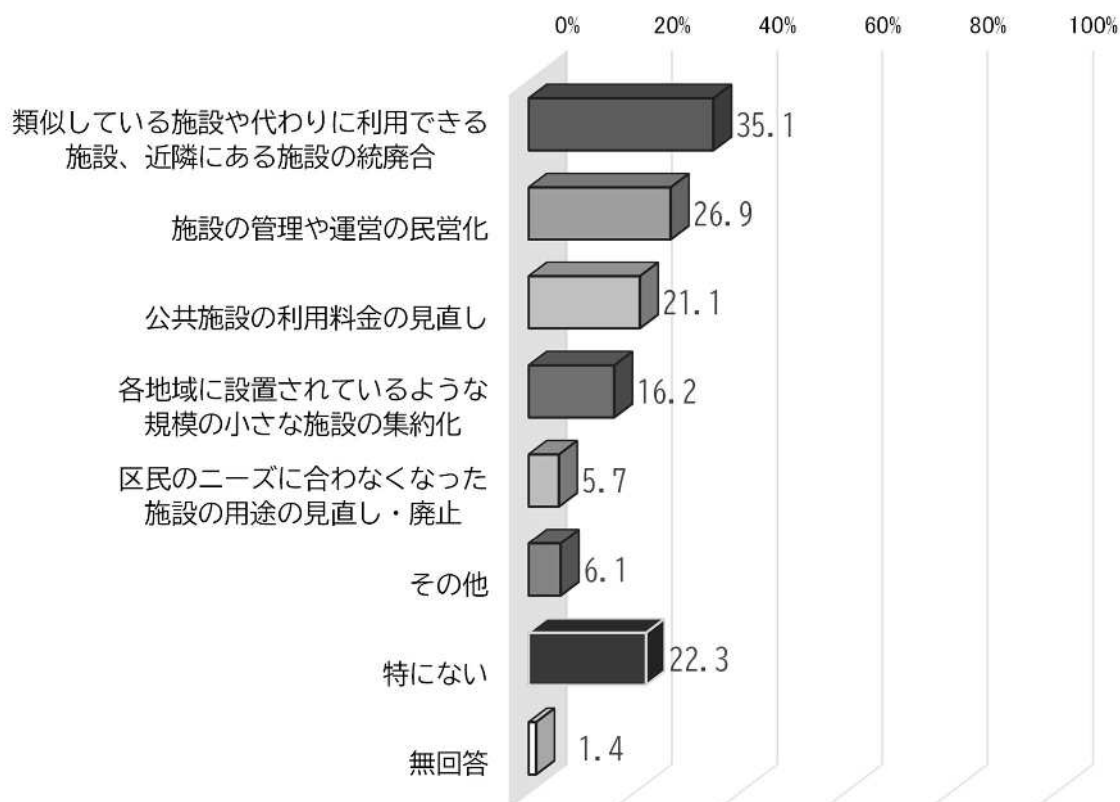
「類似している施設や代わりに利用できる施設、近隣にある施設の統廃合」の割合が最も高く 35.1%である。次いで、「施設の管理や運営の民営化」が 26.9%、「公共施設の利用料金の見直し」が 21.1%の順となっている。

前回調査においても「類似している施設や代わりに利用できる施設、近隣にある施設の統廃合」の割合が 37.6%と最も高くなっている。

(1) 全体

図表 3 - 5 7

n=924

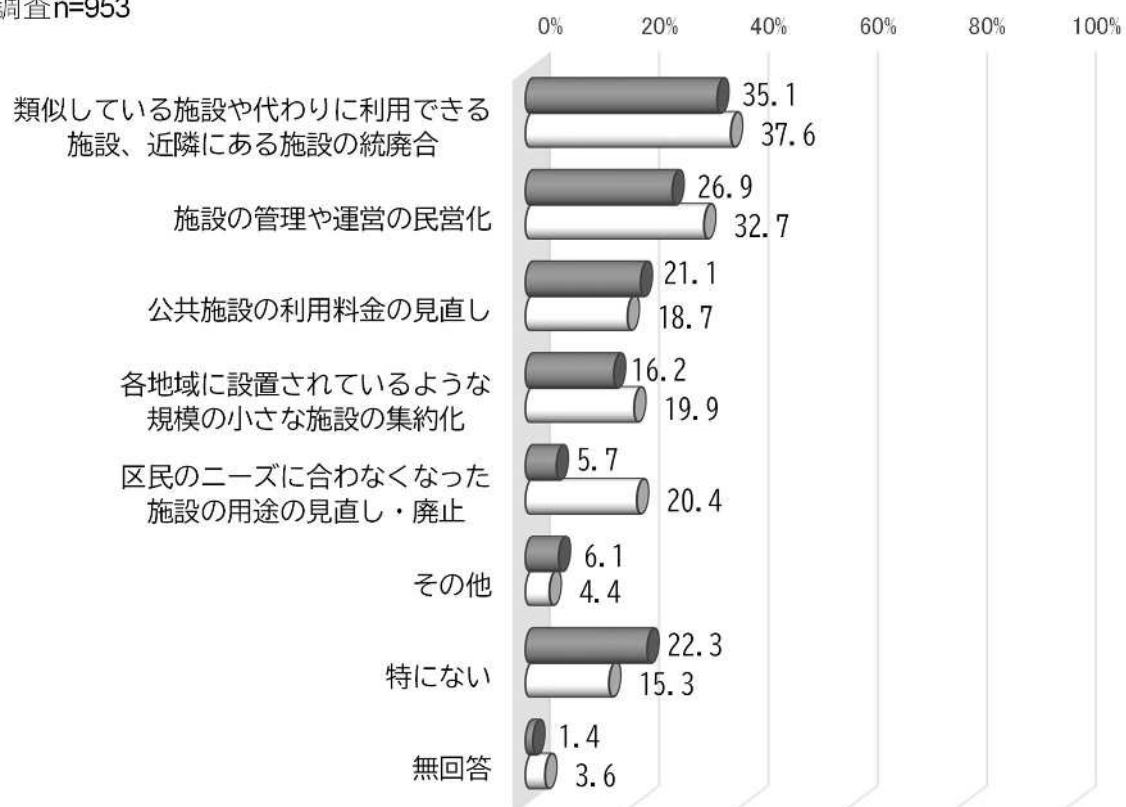


(2) 前回調査との比較

図表3-58

■ 今回調査n=924

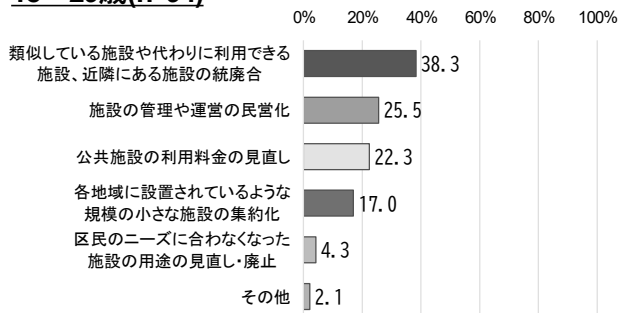
□ 前回調査n=953



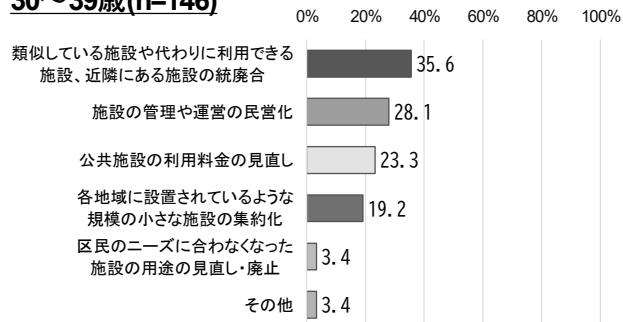
(3) 年齢別

図表3-59

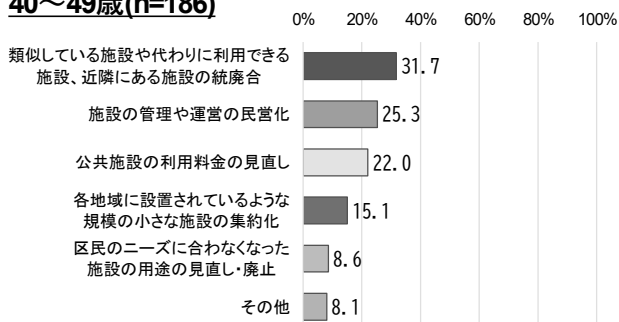
18～29歳(n=94)



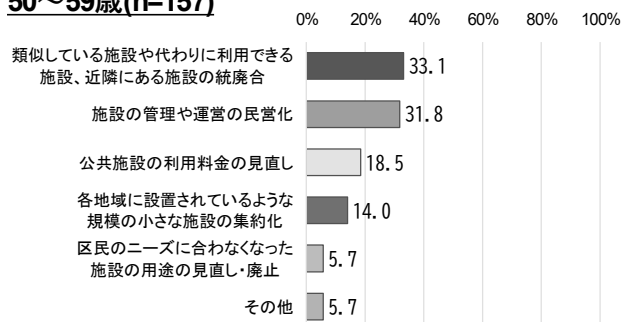
30～39歳(n=146)



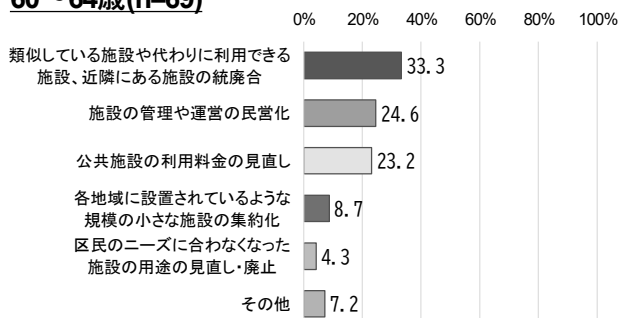
40～49歳(n=186)



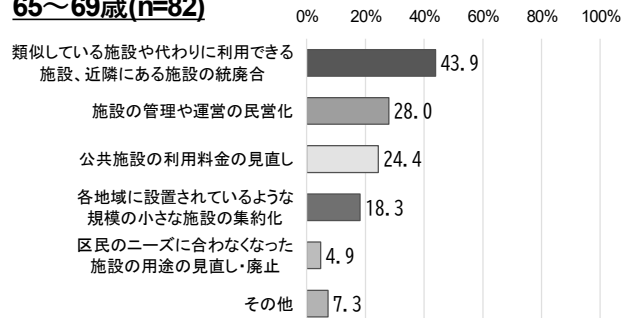
50～59歳(n=157)



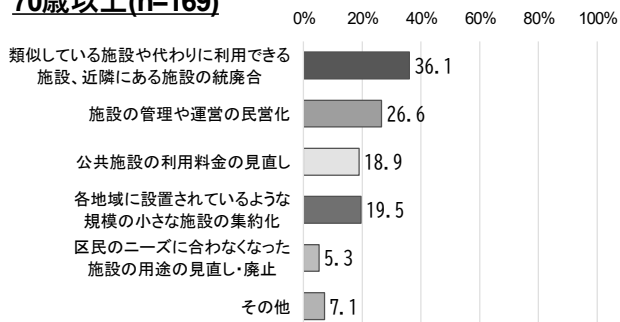
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



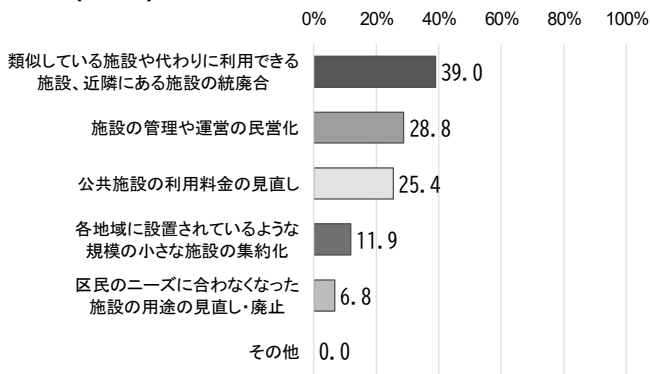
70歳以上(n=169)



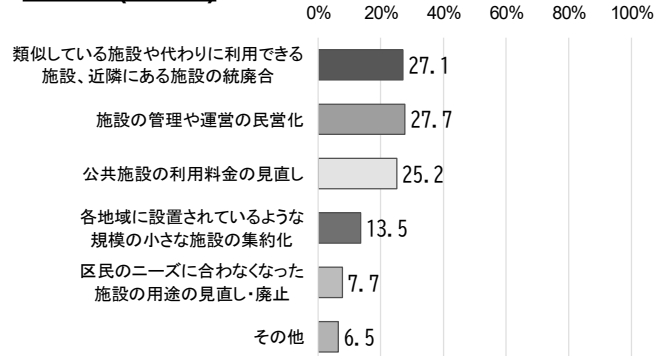
(4) 地区別

図表3-60

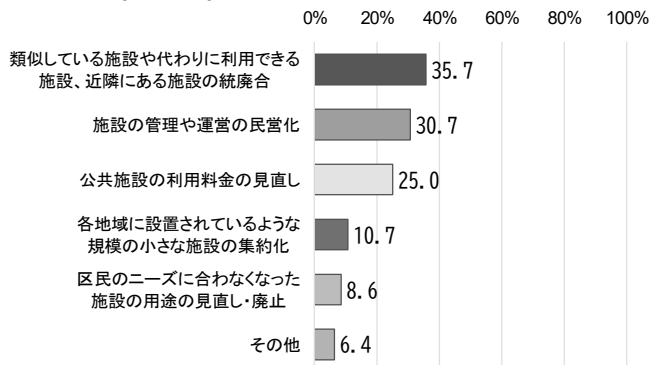
浮間(n=59)



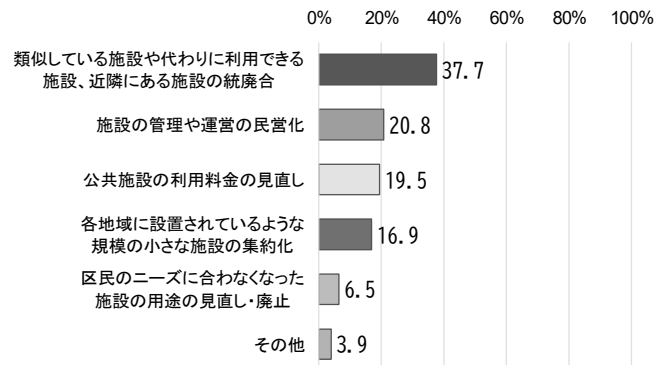
赤羽西(n=155)



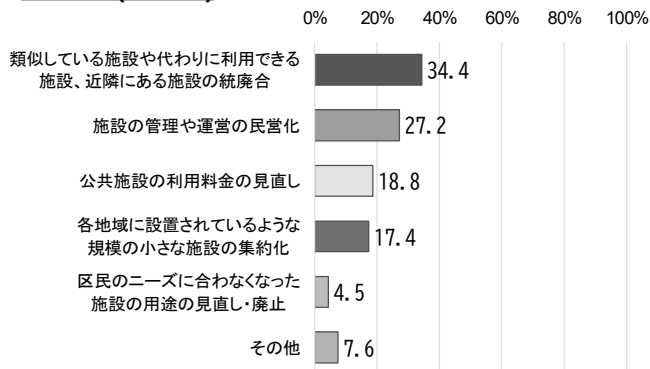
赤羽東(n=140)



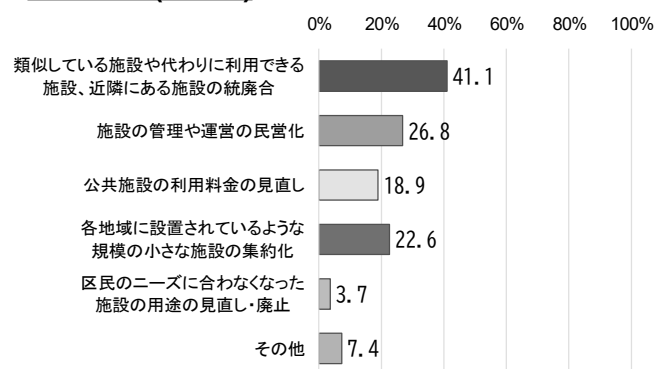
王子西(n=77)



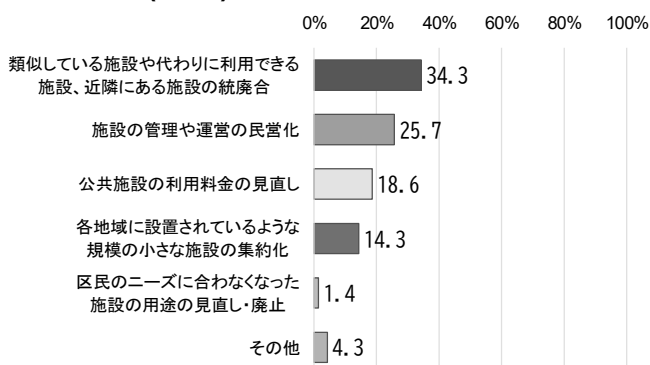
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



5. 子どもの幸せNo. 1について

問 10 もっと子育てしやすいまちにするために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「子どもたち向けの外遊びや自然にふれあえる場の提供」の割合が最も高く 34.2%である。次いで、「学校など子どもが利用する施設・設備の充実」が 30.1%、「待機児童ゼロを目指した保育所や学童クラブの整備」が 21.2%の順となっている。

前回調査と比較すると、「子どもたち向けの外遊びや自然にふれあえる場の提供」の割合が 30.1%から 34.2%に上昇しているほか、「学校など子どもが利用する施設・設備の充実」の割合も 22.7%から 30.1%に上昇している。

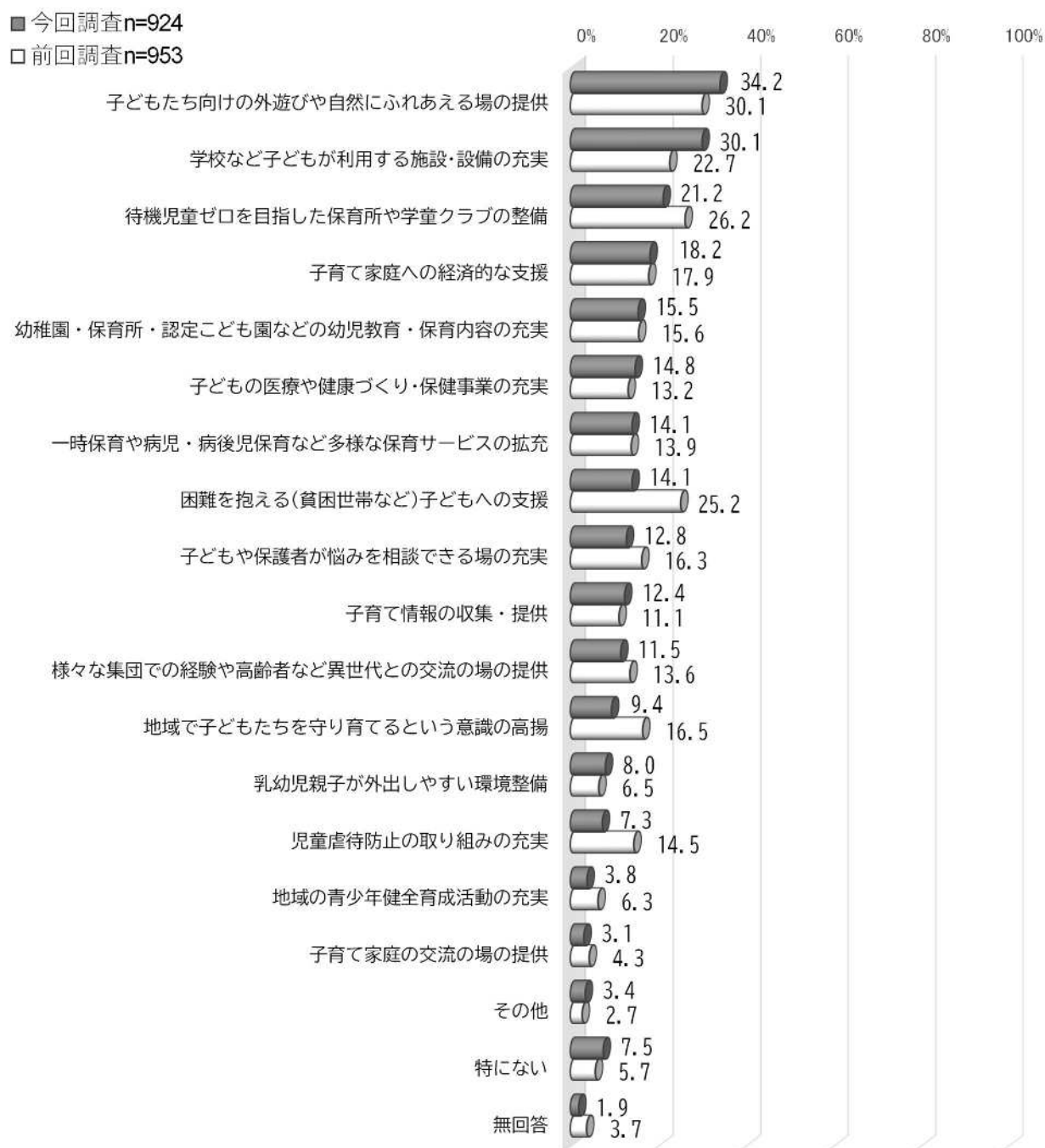
(1) 全体

図表 3 - 6 1



(2) 前回調査との比較

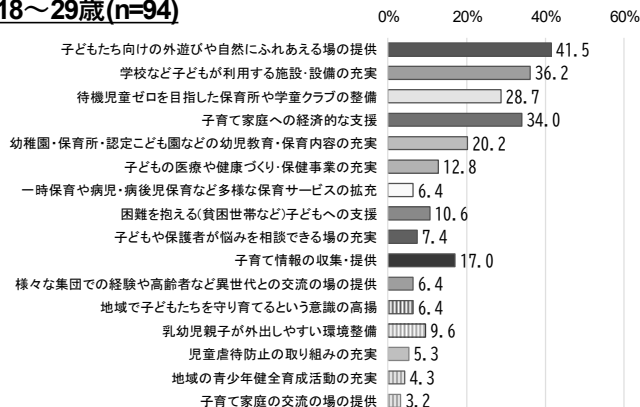
図表 3 - 6 2



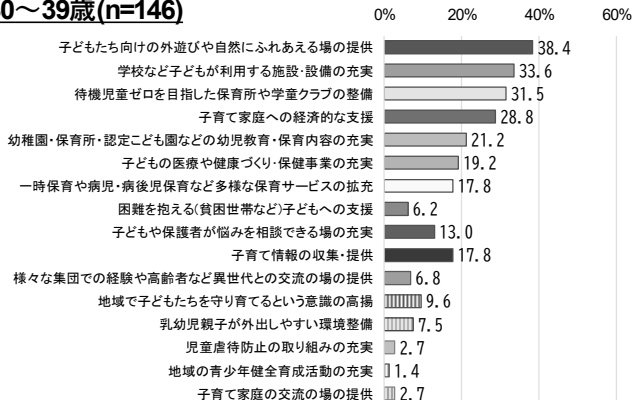
(3) 年齢別

図表3-63

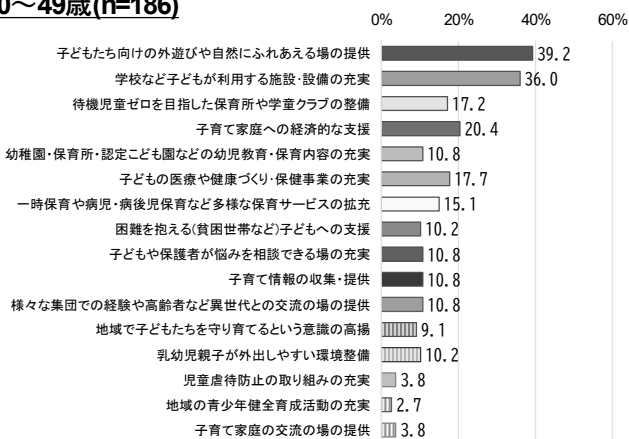
18～29歳(n=94)



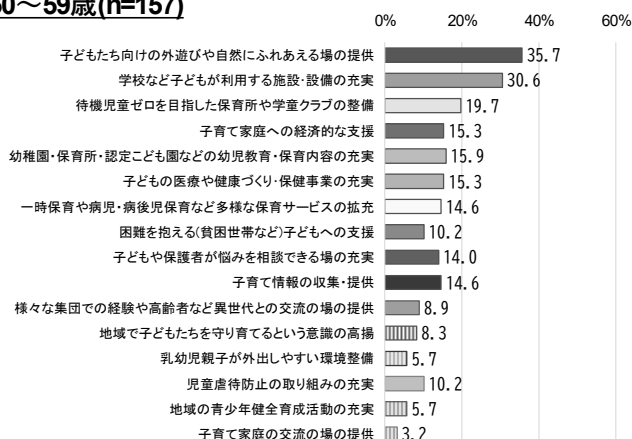
30～39歳(n=146)



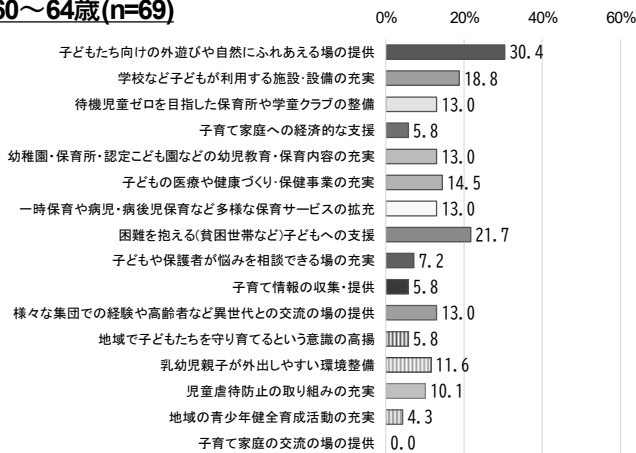
40～49歳(n=186)



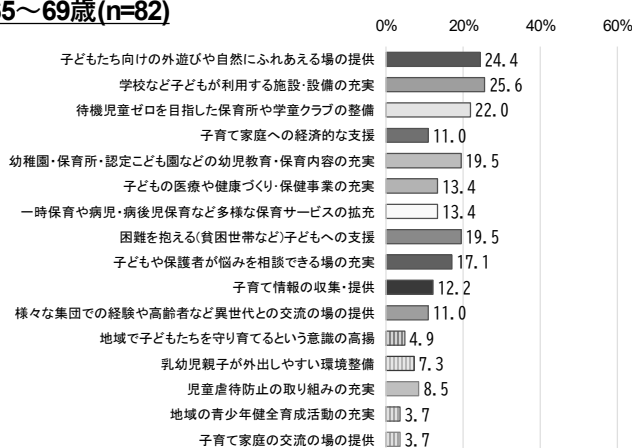
50～59歳(n=157)



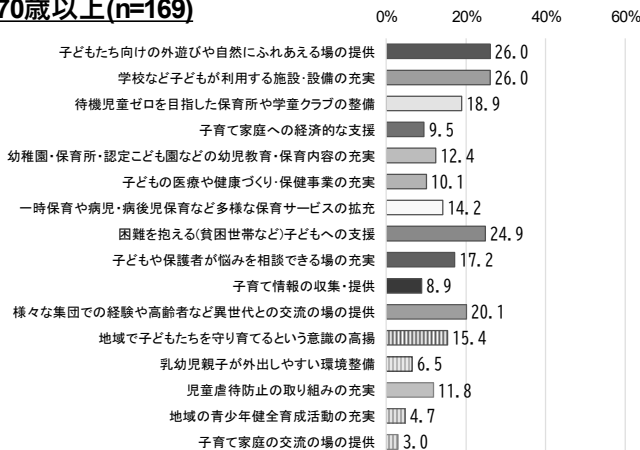
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



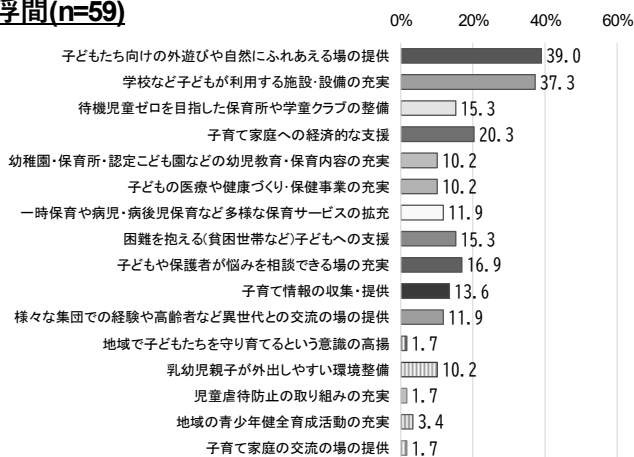
70歳以上(n=169)



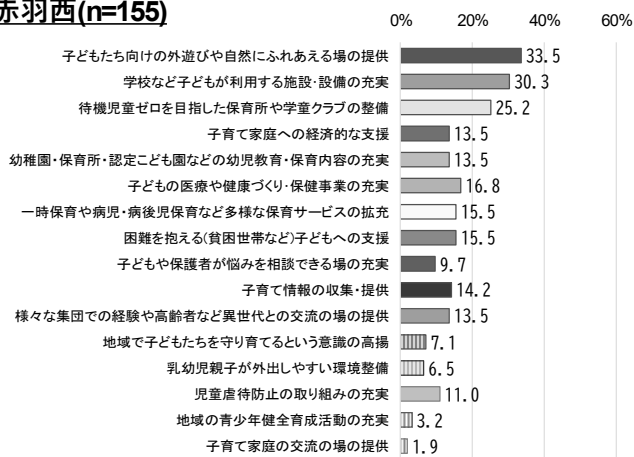
(4) 地区別

図表 3 - 6 4

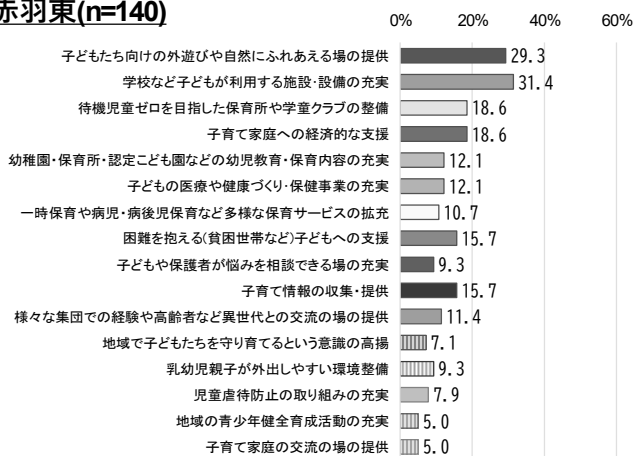
浮間(n=59)



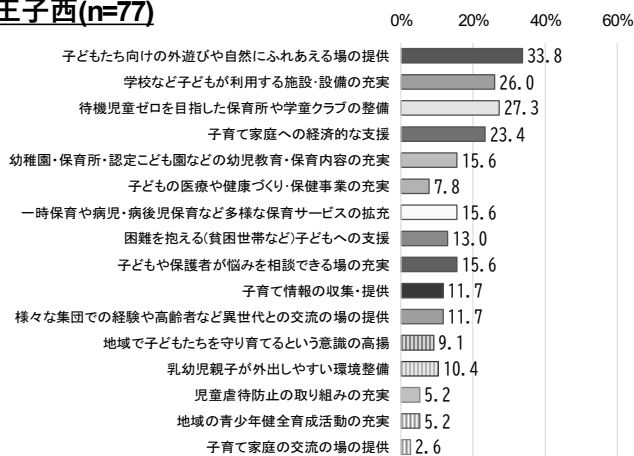
赤羽西(n=155)



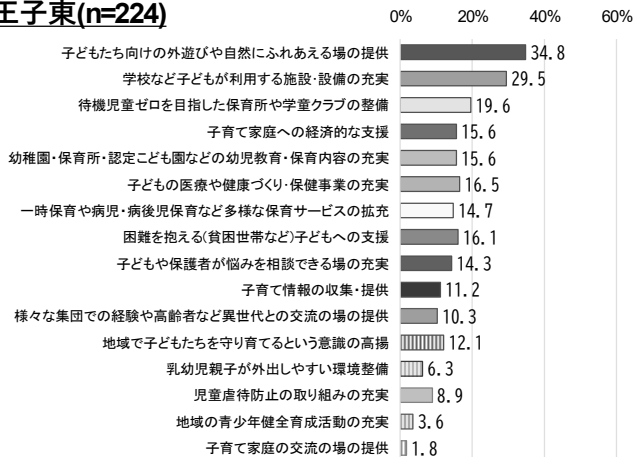
赤羽東(n=140)



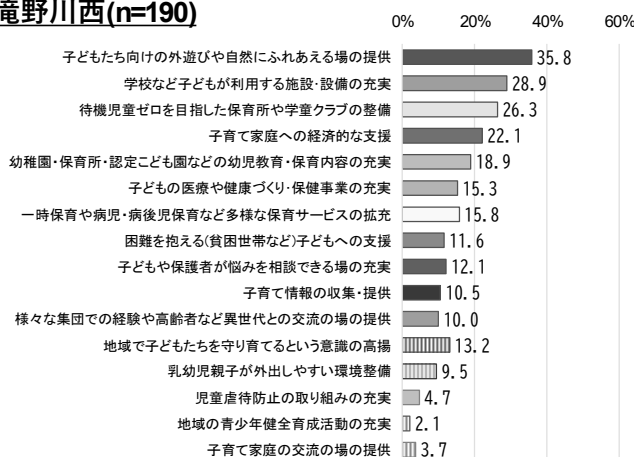
王子西(n=77)



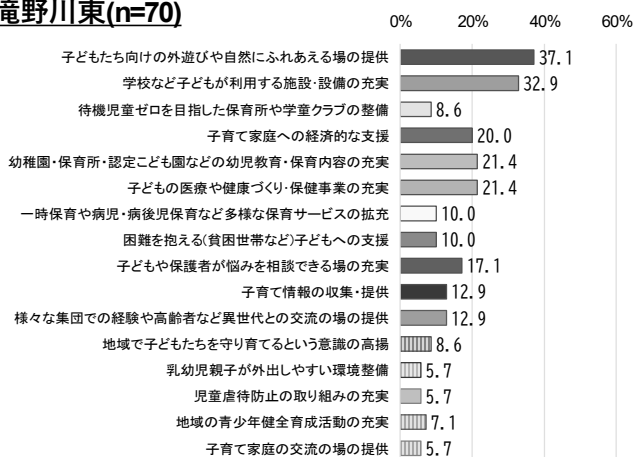
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



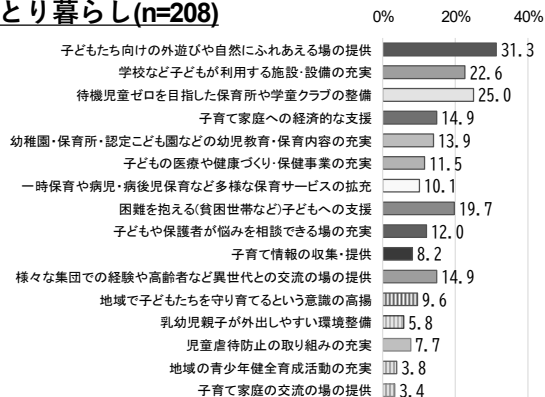
滝野川東(n=70)



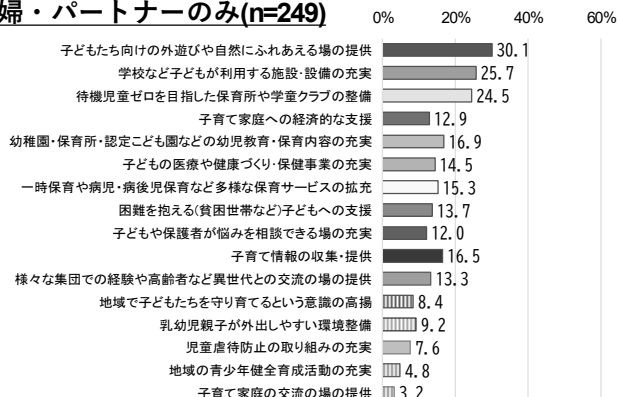
(5) 世帯構成別

図表3-65

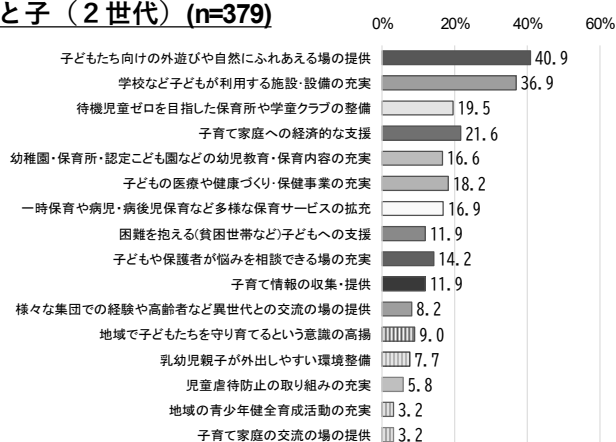
ひとり暮らし(n=208)



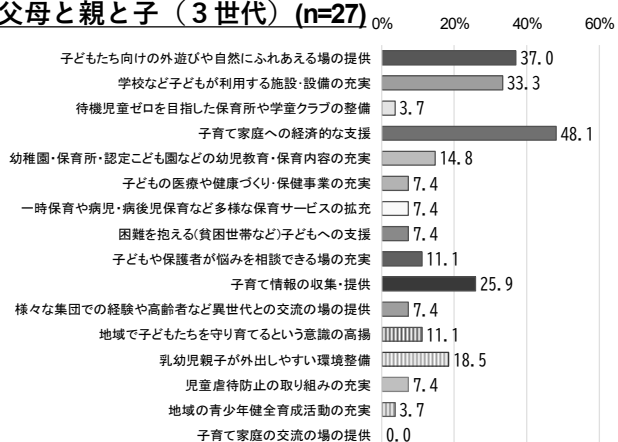
夫婦・パートナーのみ(n=249)



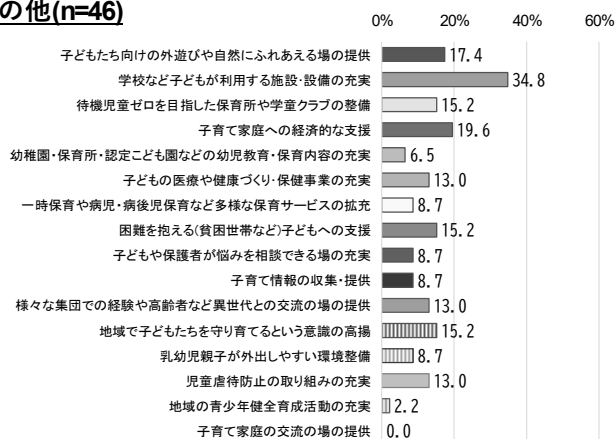
親と子(2世代)(n=379)



祖父母と親と子(3世代)(n=27)

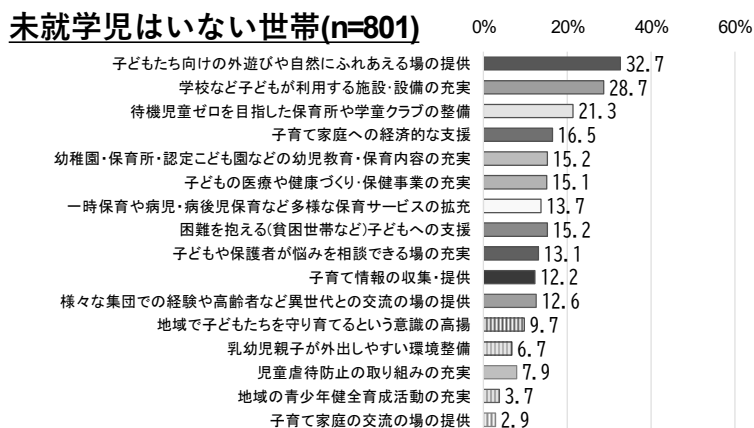
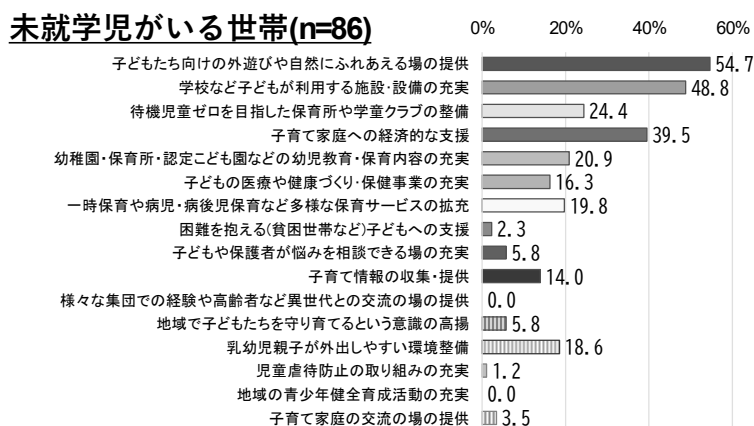


その他(n=46)



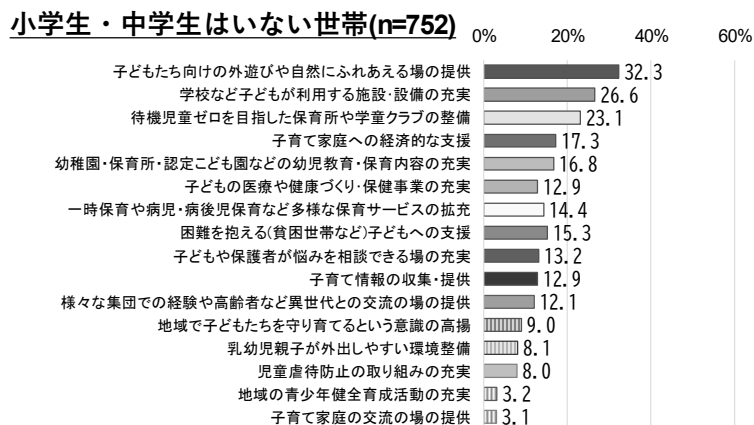
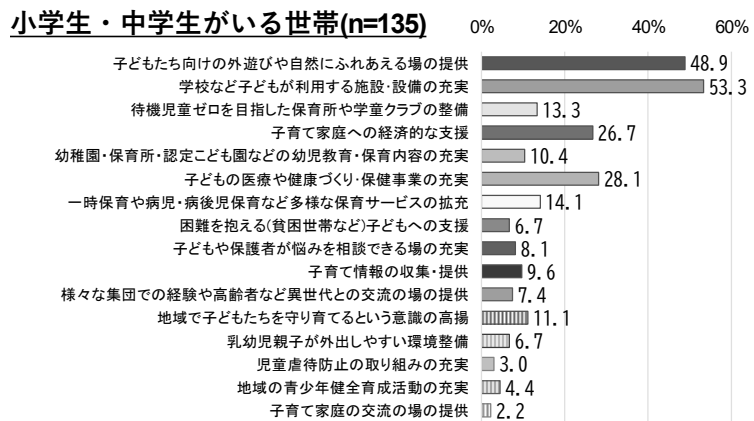
(6) 未就学児がいる世帯

図表 3 - 6 6



(7) 小学生・中学生がいる世帯

図表 3 - 6 7



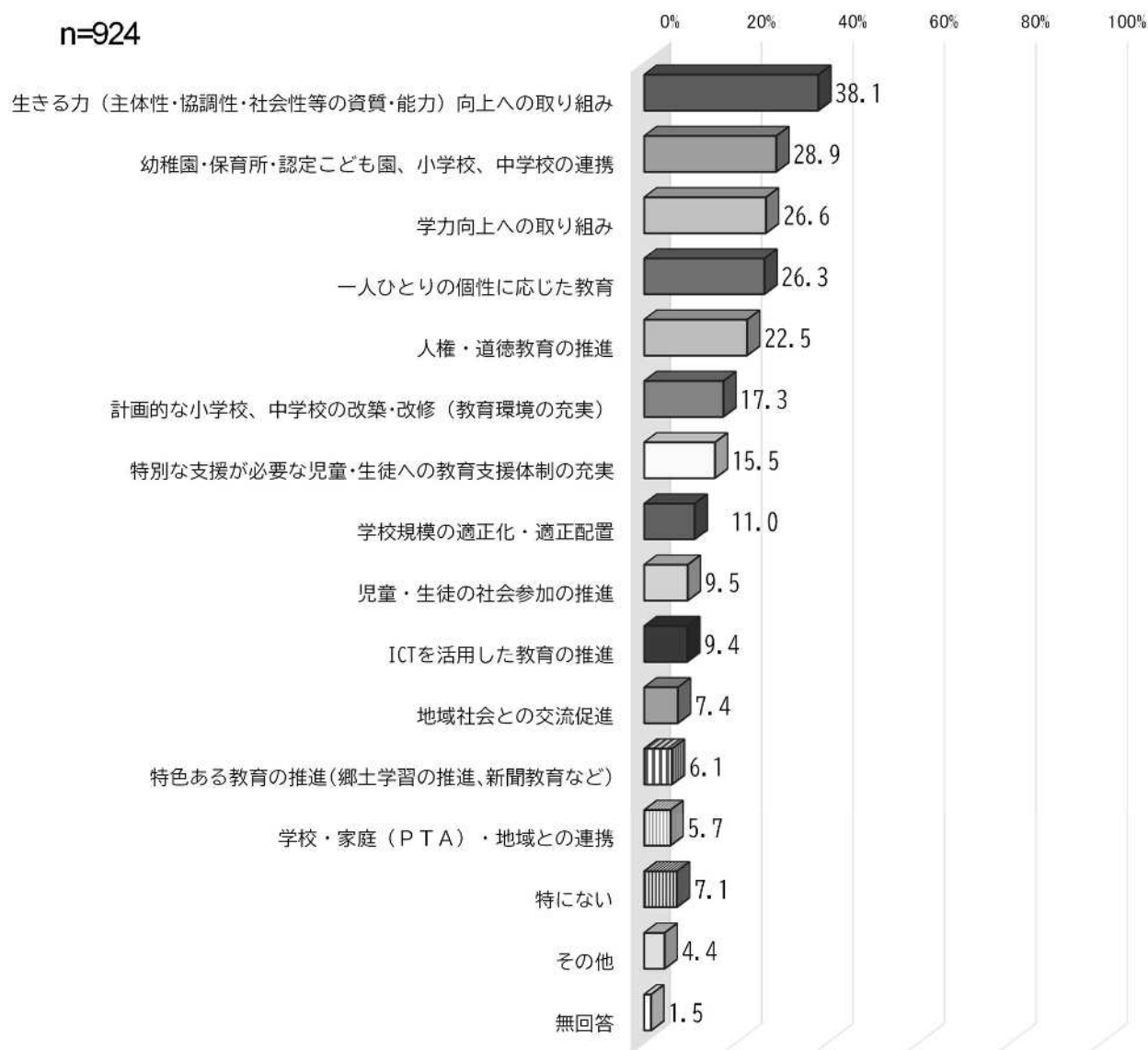
問 11 教育環境をもっと良くするために大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「生きる力（主体性・協調性・社会性等の資質・能力）向上への取り組み」の割合が最も高く 38.1%である。次いで、「幼稚園・保育所・認定こども園、小学校、中学校の連携」が 28.9%、「学力向上への取り組み」が 26.6%の順となっている。

前回調査と比較すると、「幼稚園・保育所・認定こども園、小学校、中学校の連携」の割合が 23.3%から 28.9%に上昇しているほか、「学力向上への取り組み」の割合も 24.3%から 26.6%に上昇している。

(1) 全体

図表 3 - 6 8

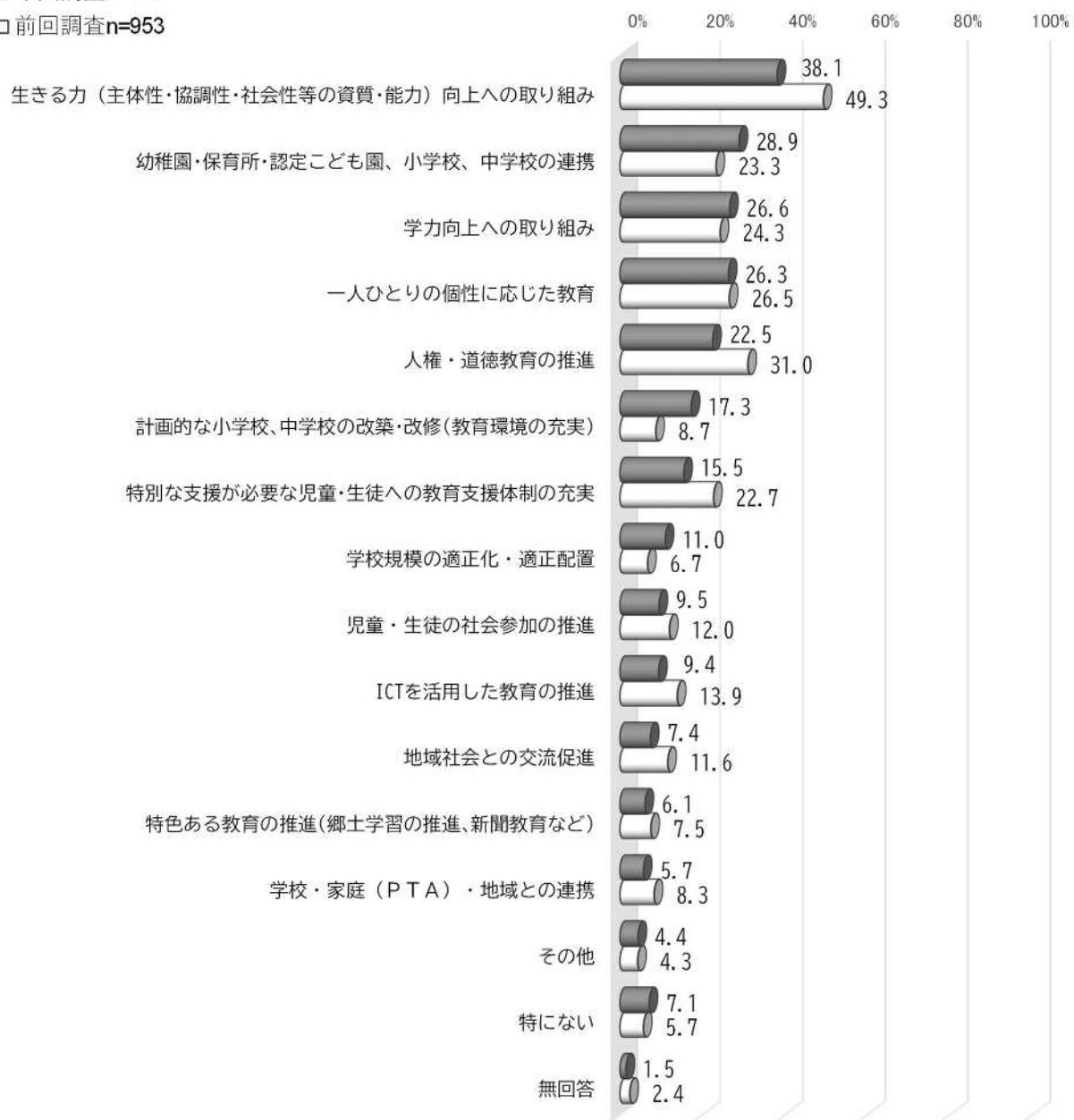


(2) 前回調査との比較

図表 3 - 6 9

■ 今回調査n=924

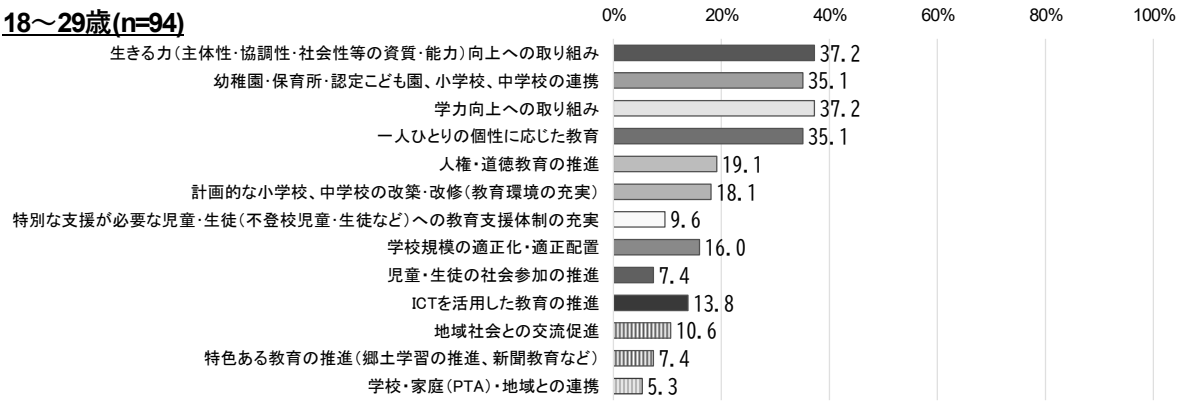
□ 前回調査n=953



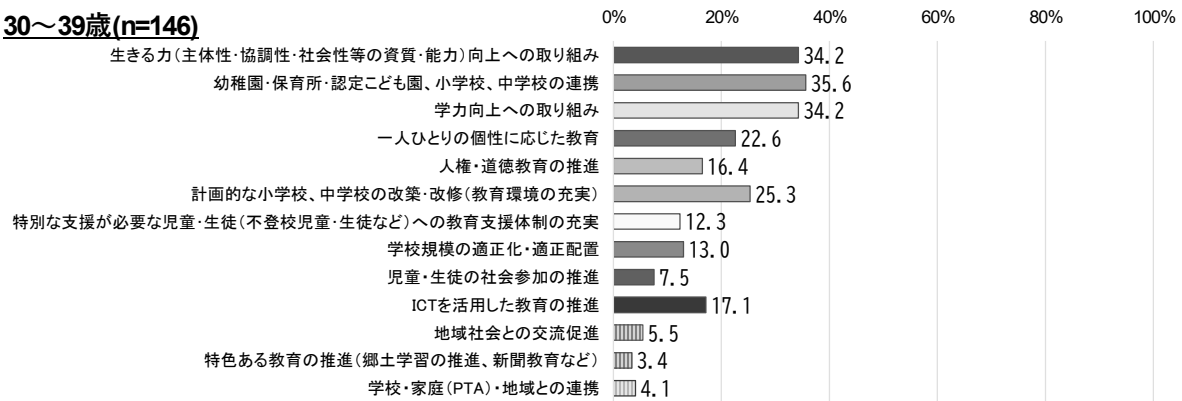
(3) 年齢別

図表3-70

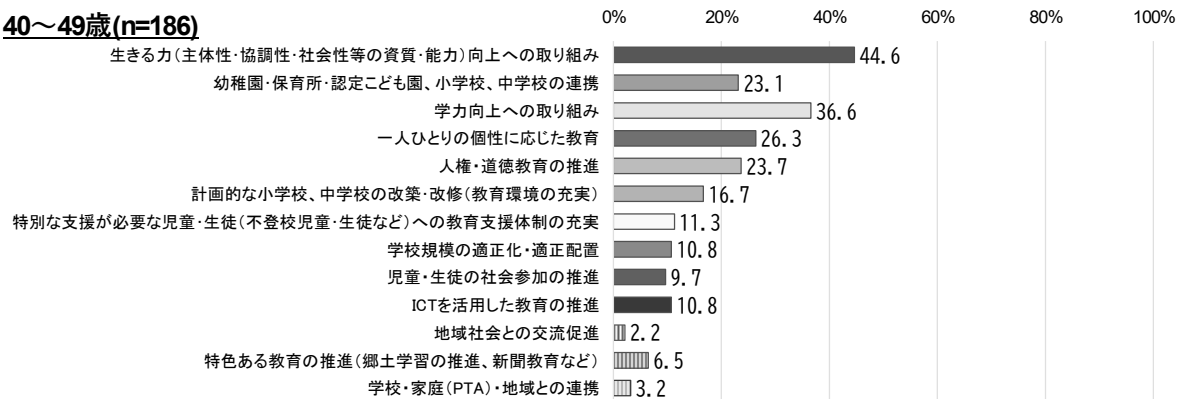
18～29歳(n=94)



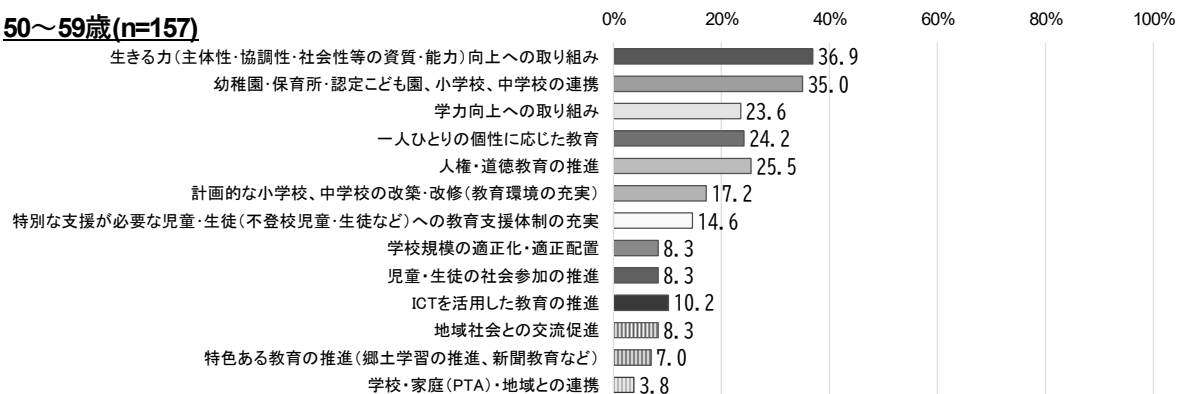
30～39歳(n=146)



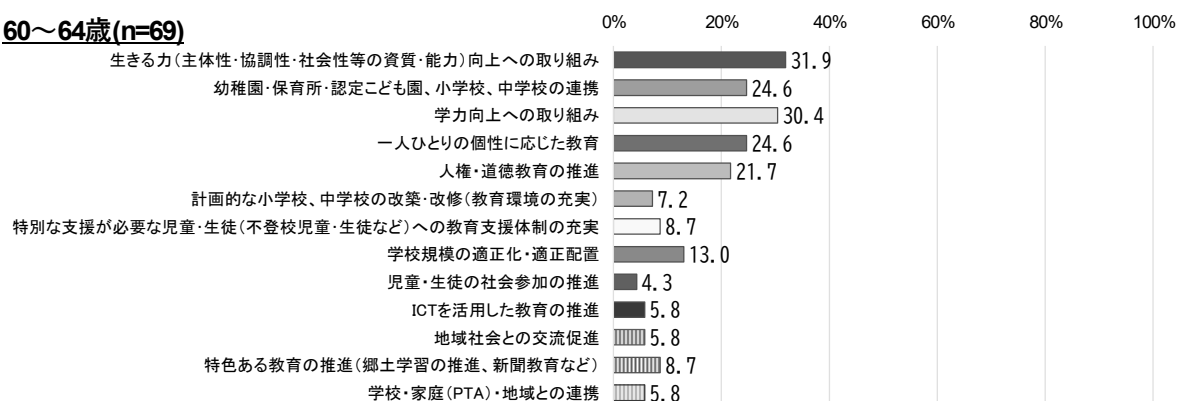
40～49歳(n=186)



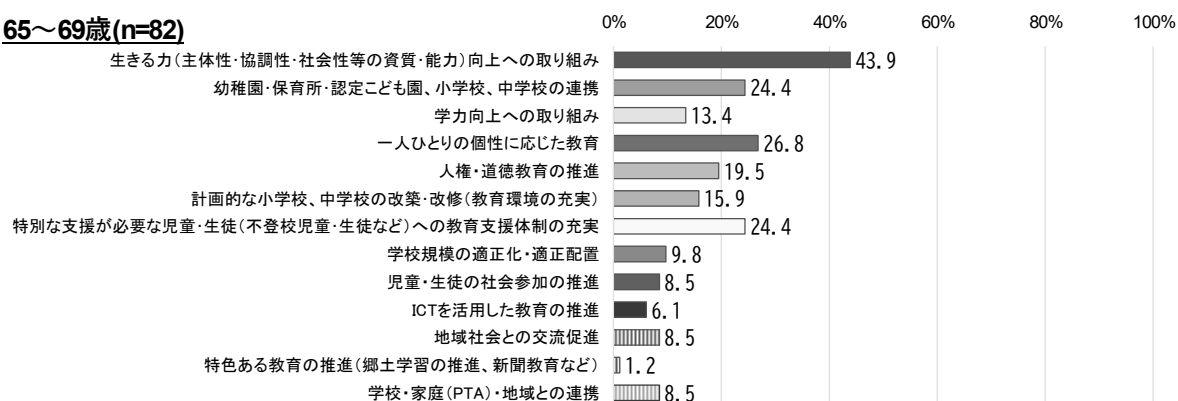
50～59歳(n=157)



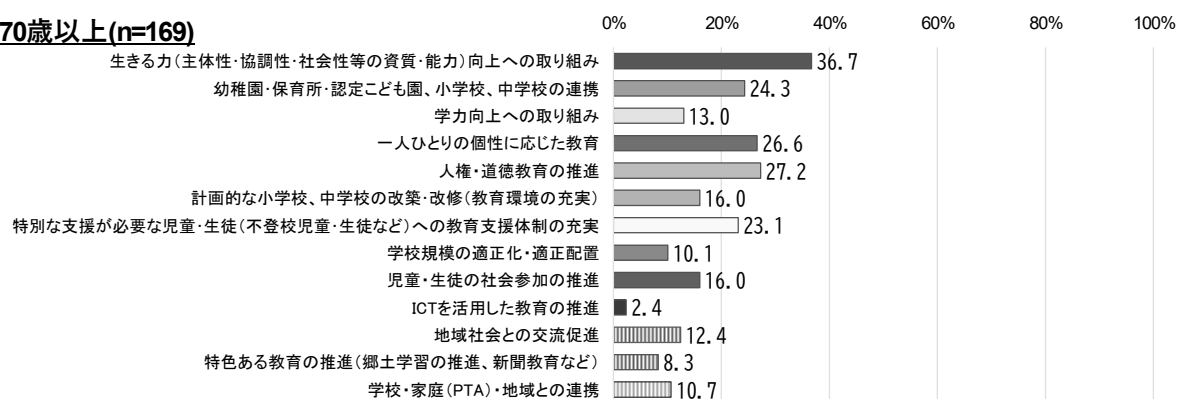
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



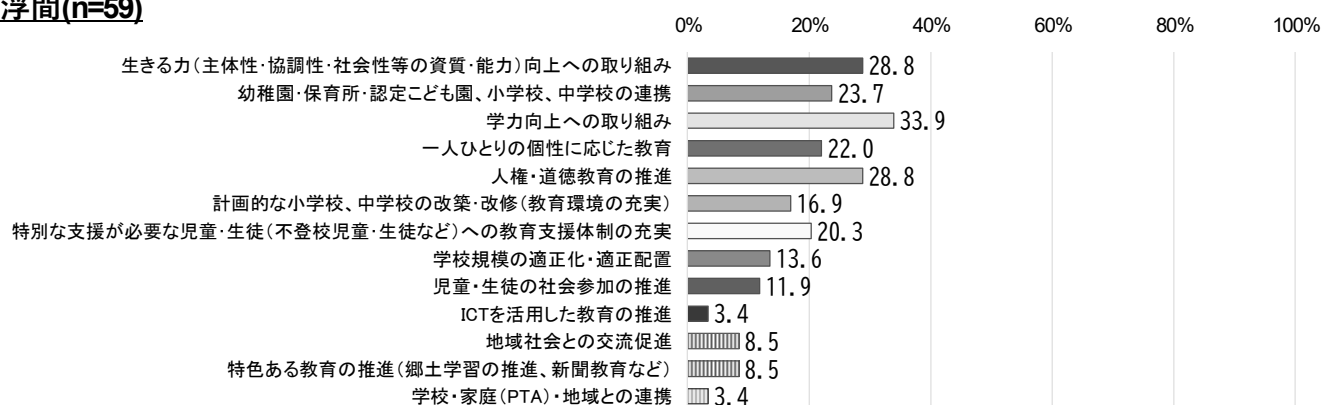
70歳以上(n=169)



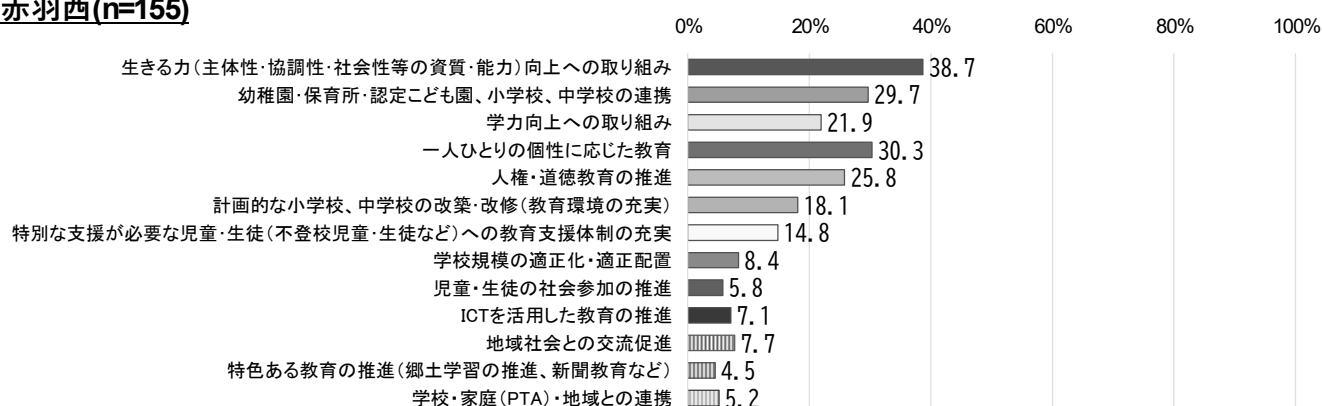
(4) 地区別

図表3-7-1

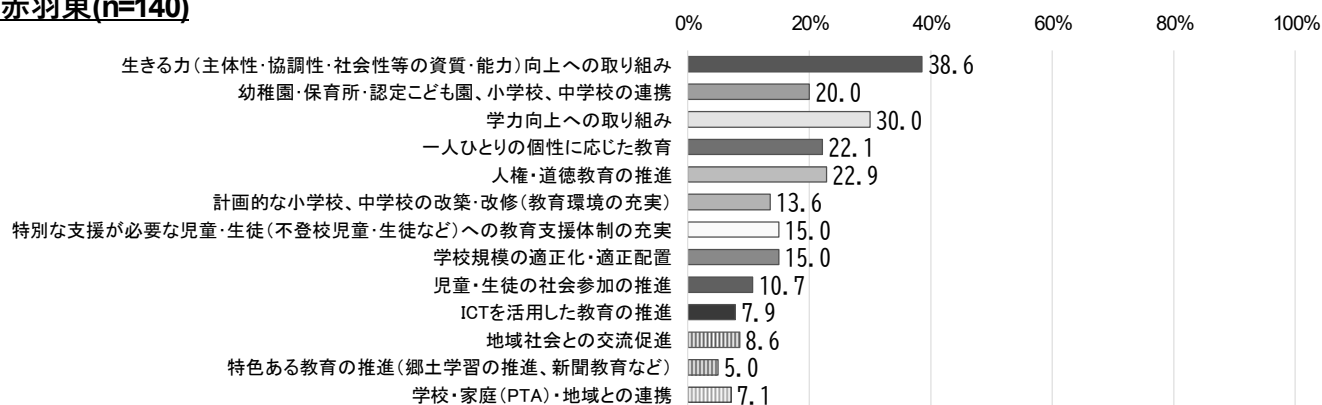
浮間(n=59)



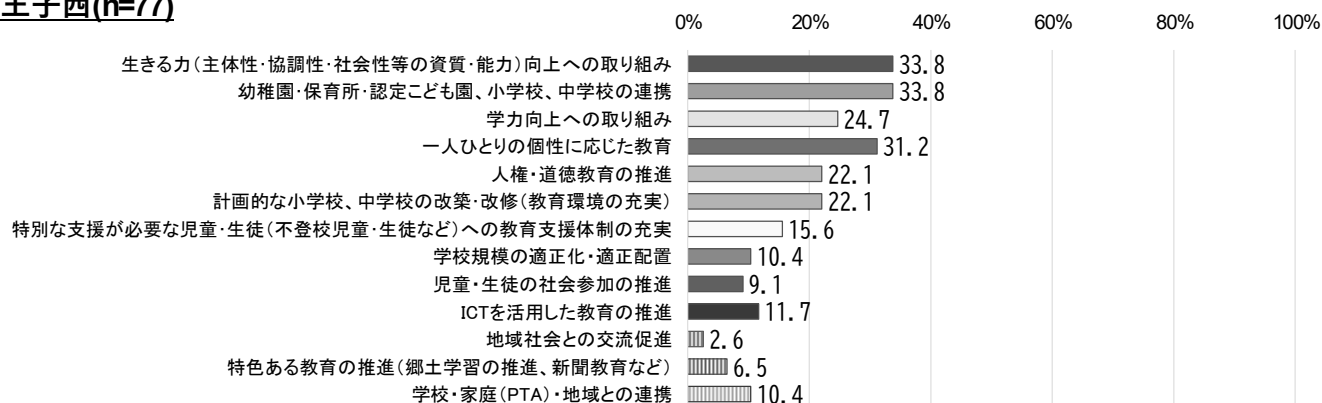
赤羽西(n=155)



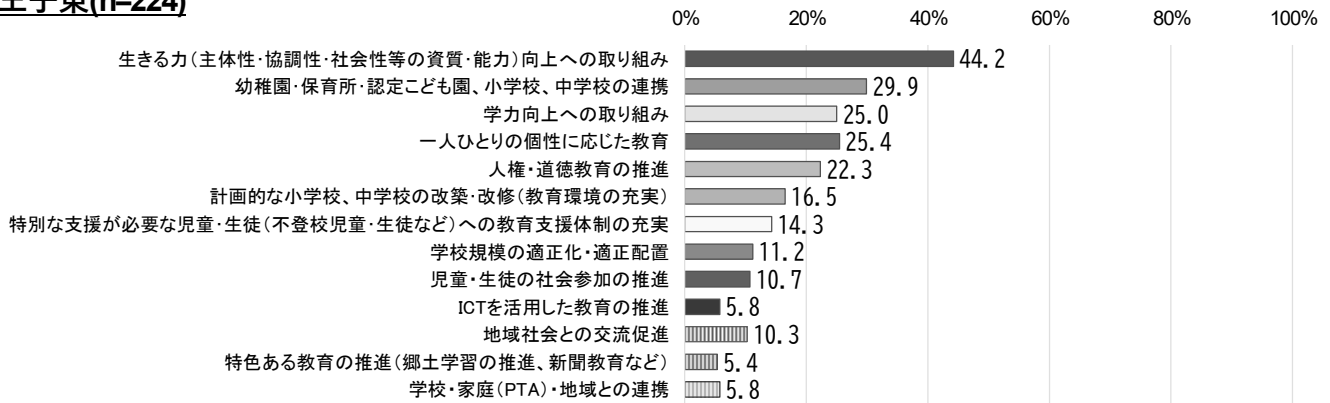
赤羽東(n=140)



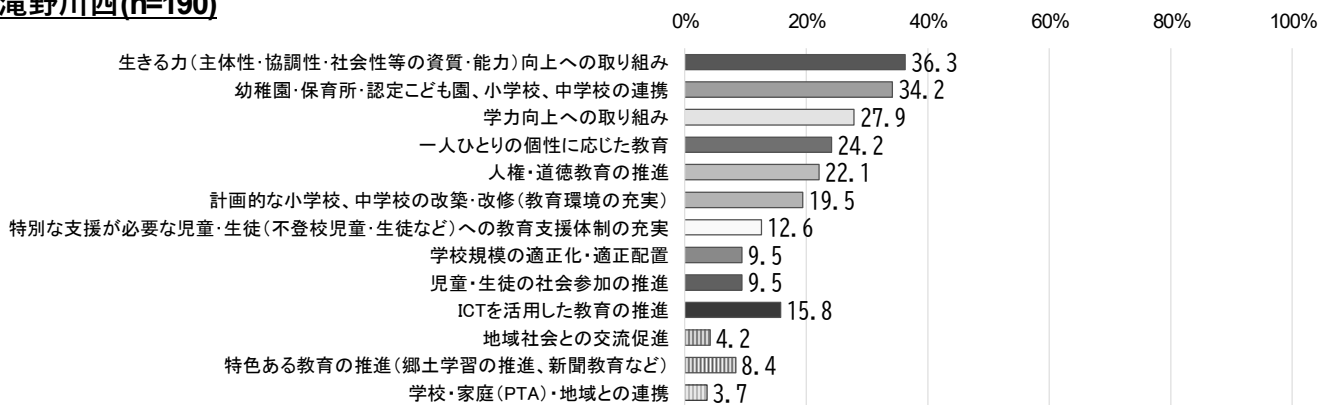
王子西(n=77)



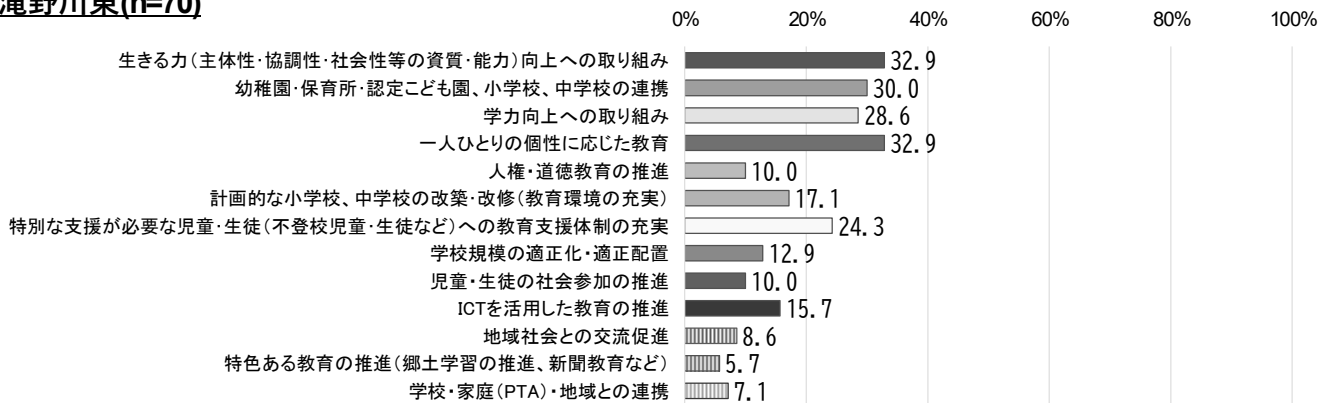
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)

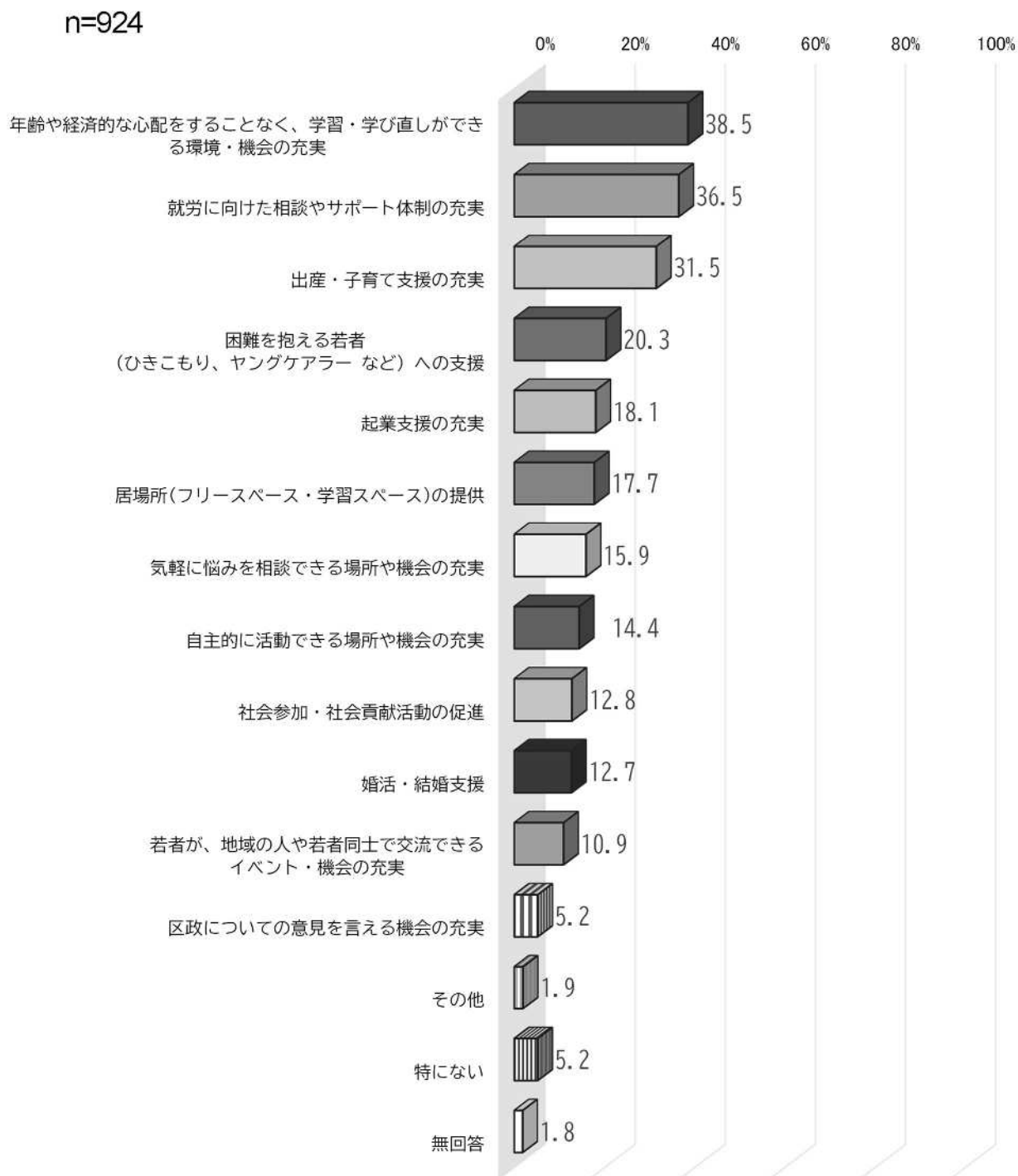


問 12 若者が活躍しやすい環境をつくり、地域の活性化につなげるために大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。なお、ここでいう若者とはおおむね 18 歳～30 歳未満までの方とします。(MA)

「年齢や経済的な心配をすることなく、学習・学び直しができる環境・機会の充実」の割合が最も高く 38.5%である。次いで、「就労に向けた相談やサポート体制の充実」が 36.5%、「出産・子育て支援の充実」が 31.5%の順となっている。

(1) 全体

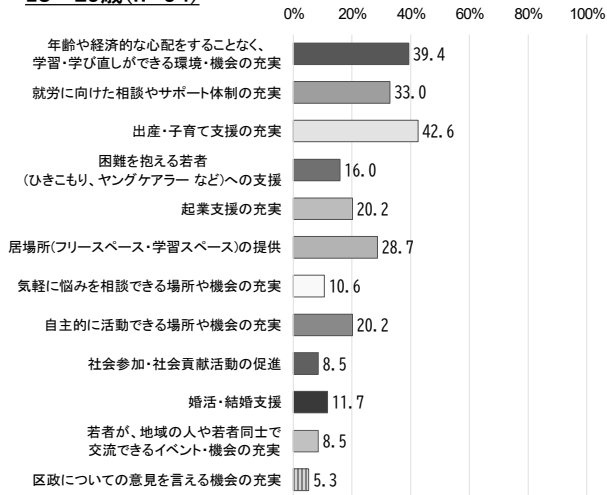
図表 3-7-2



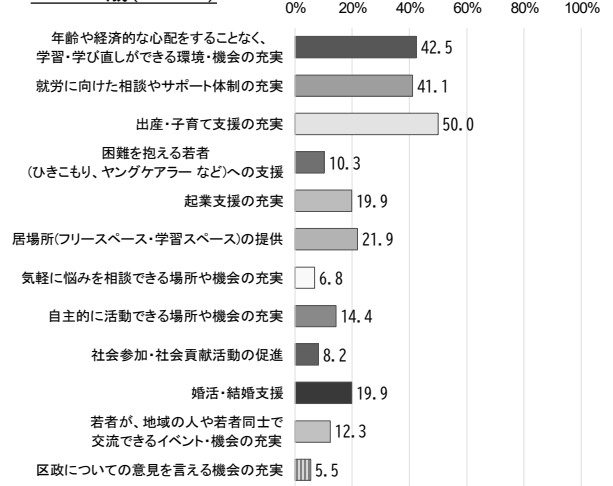
(2) 年齢別

図表3-73

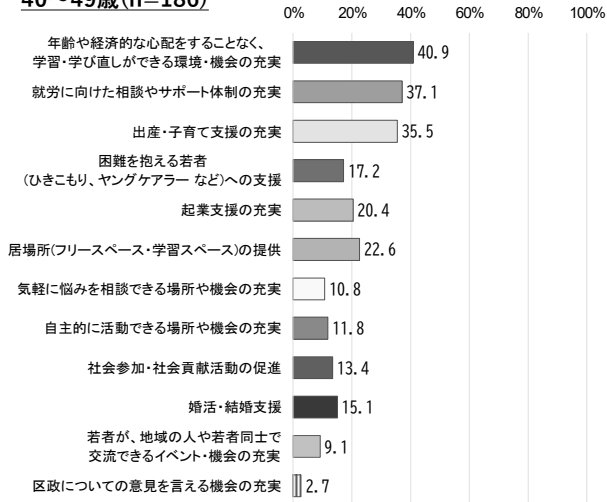
18～29歳(n=94)



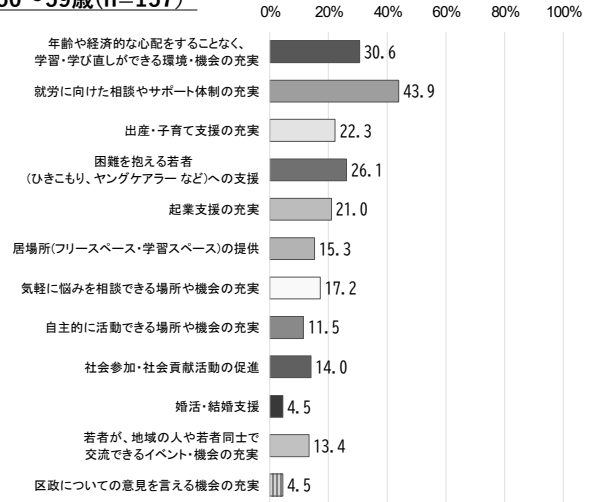
30～39歳(n=146)



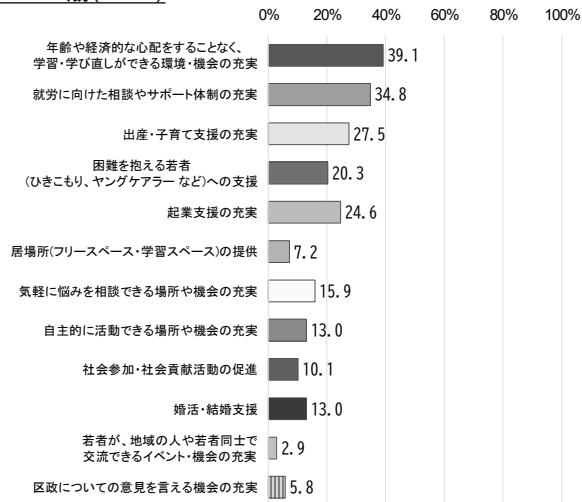
40～49歳(n=186)



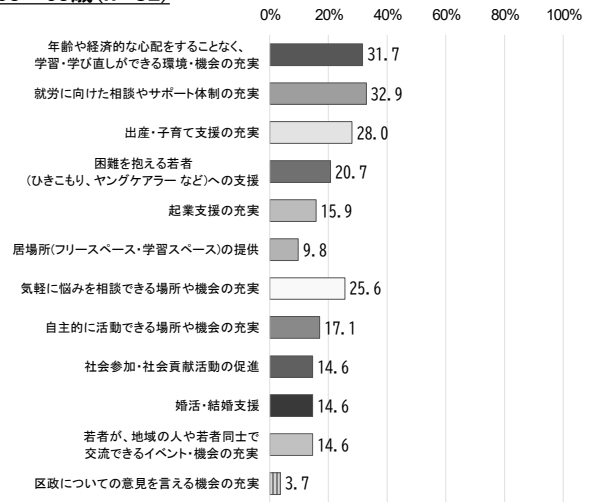
50～59歳(n=157)



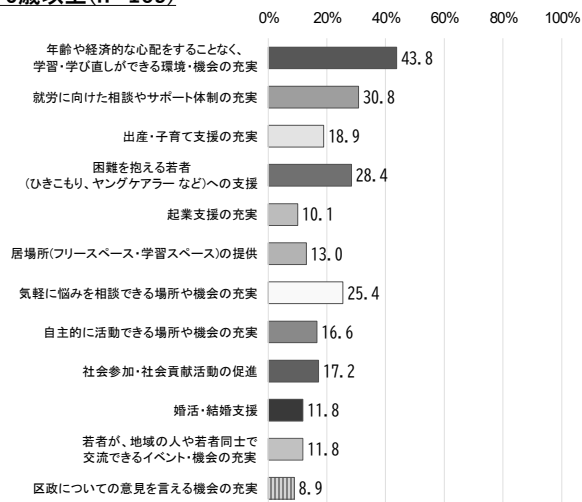
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



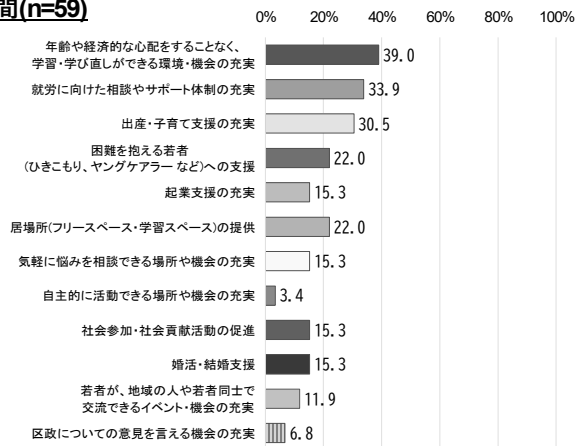
70歳以上(n=169)



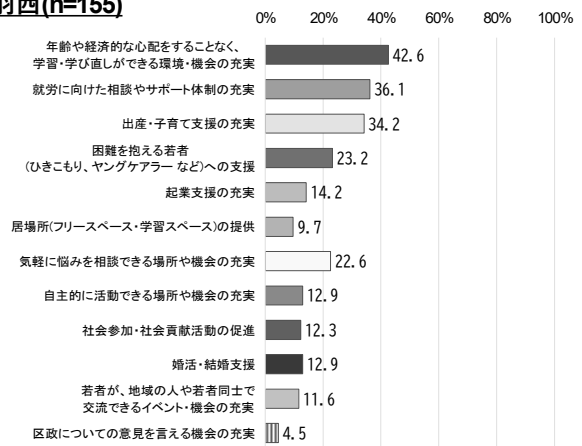
(3) 地区別

図表3-74

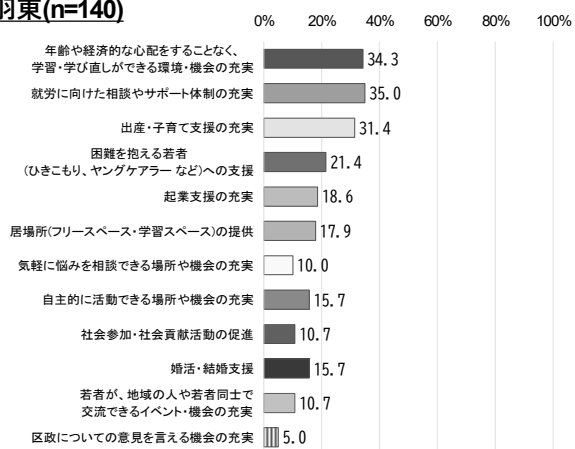
浮間(n=59)



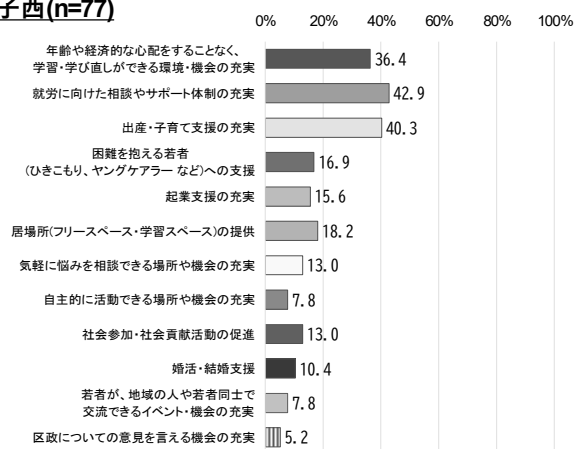
赤羽西(n=155)



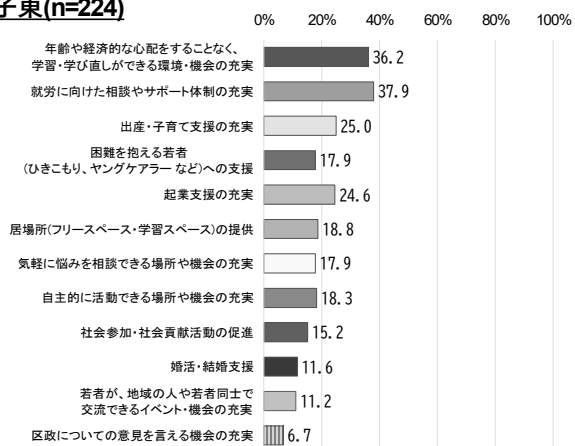
赤羽東(n=140)



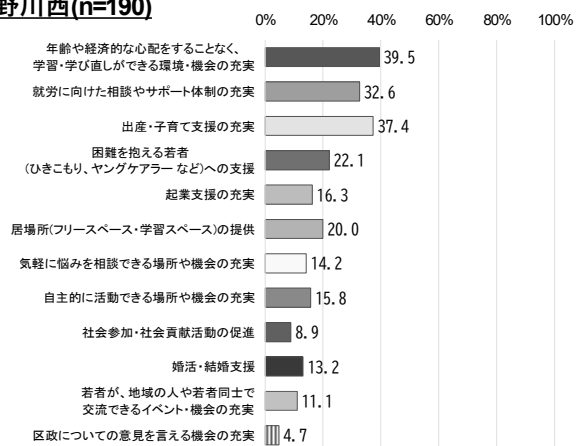
王子西(n=77)



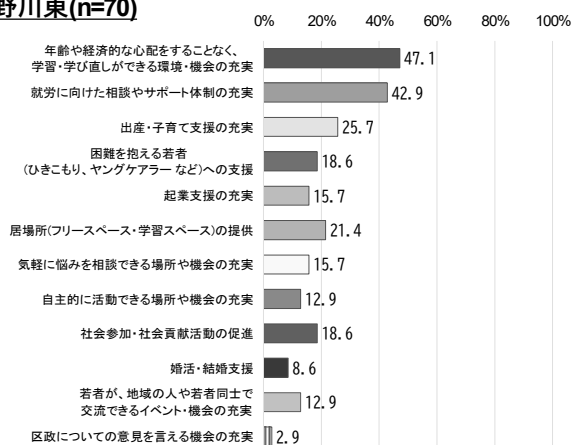
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



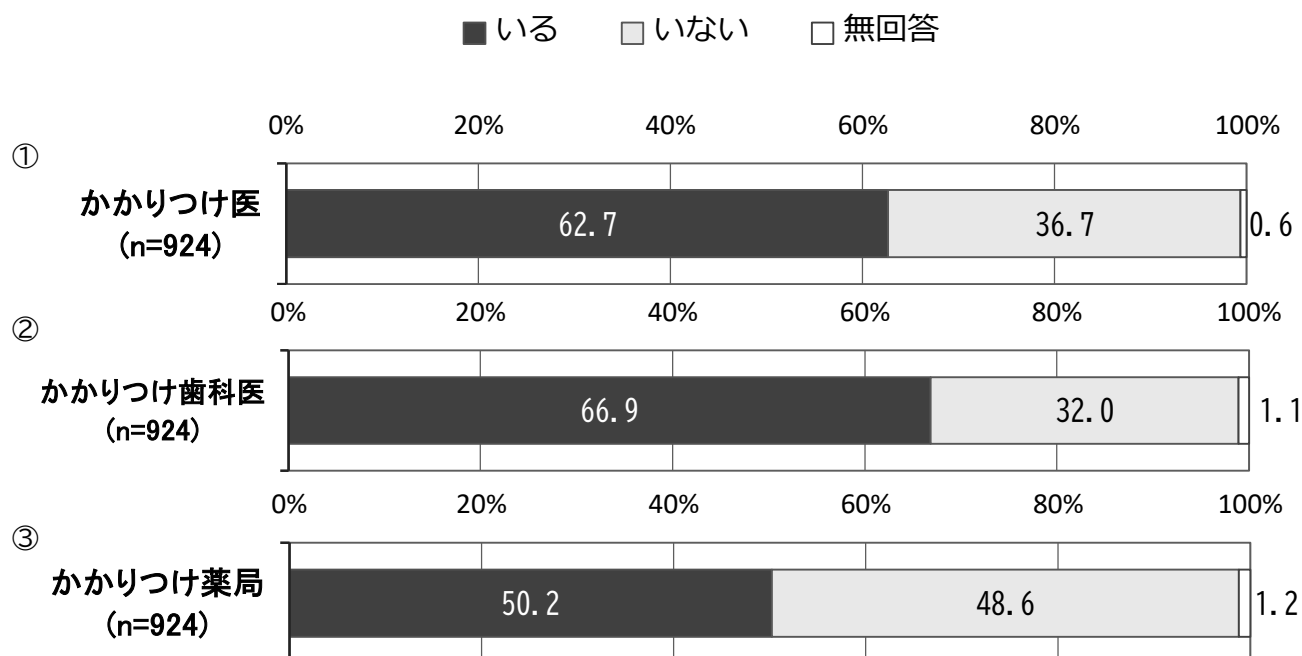
6. つながる医療・福祉No.1について

問 13 あなたにはかかりつけ医などはいますか。①～③それぞれ教えてください。(SA)

「かかりつけ医」が「いる」割合は 62.7%、「かかりつけ歯科医」が「いる」割合は 66.9%、「かかりつけ薬局」が「いる(ある)」割合は 50.2%となった。

(1) 全体

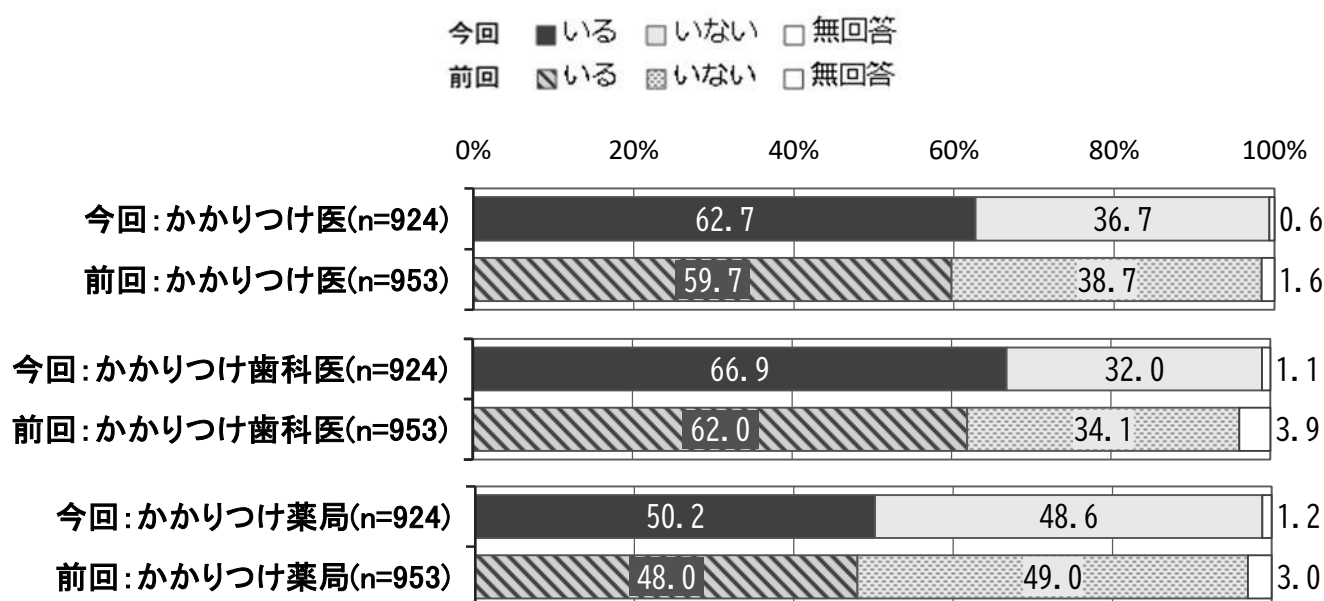
図表 3-75



(2) 前回調査との比較

前回調査と比較して、かかりつけ医師が「いる」割合にほとんど変化がない。

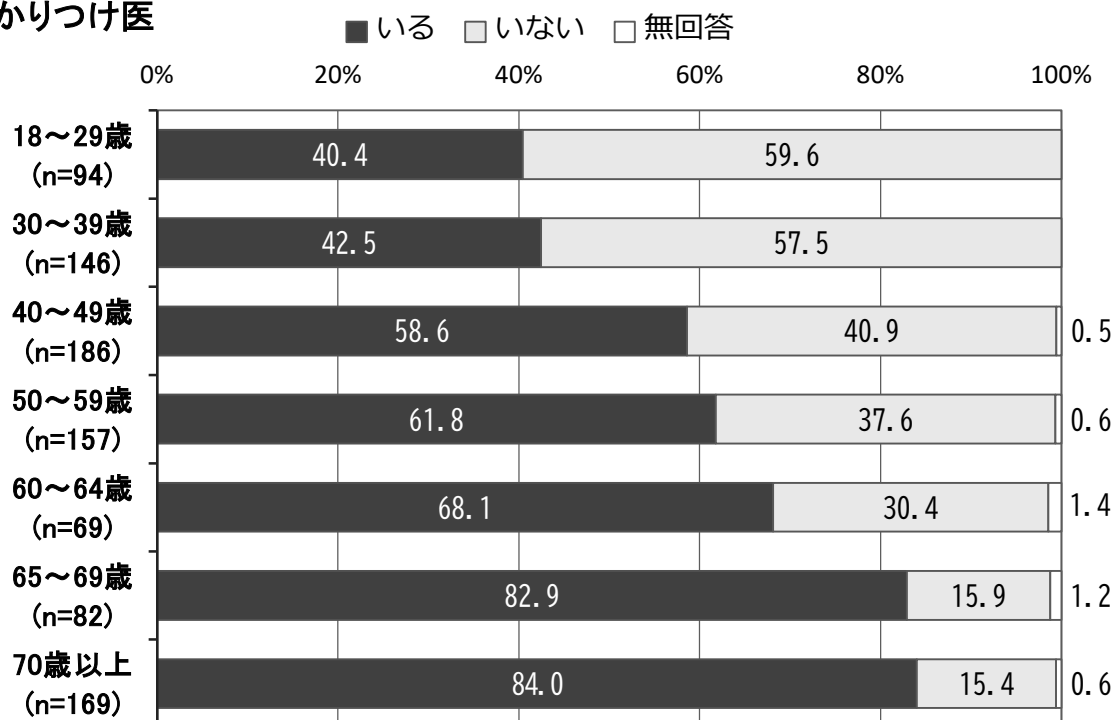
図表 3-76



(3) 年齢別

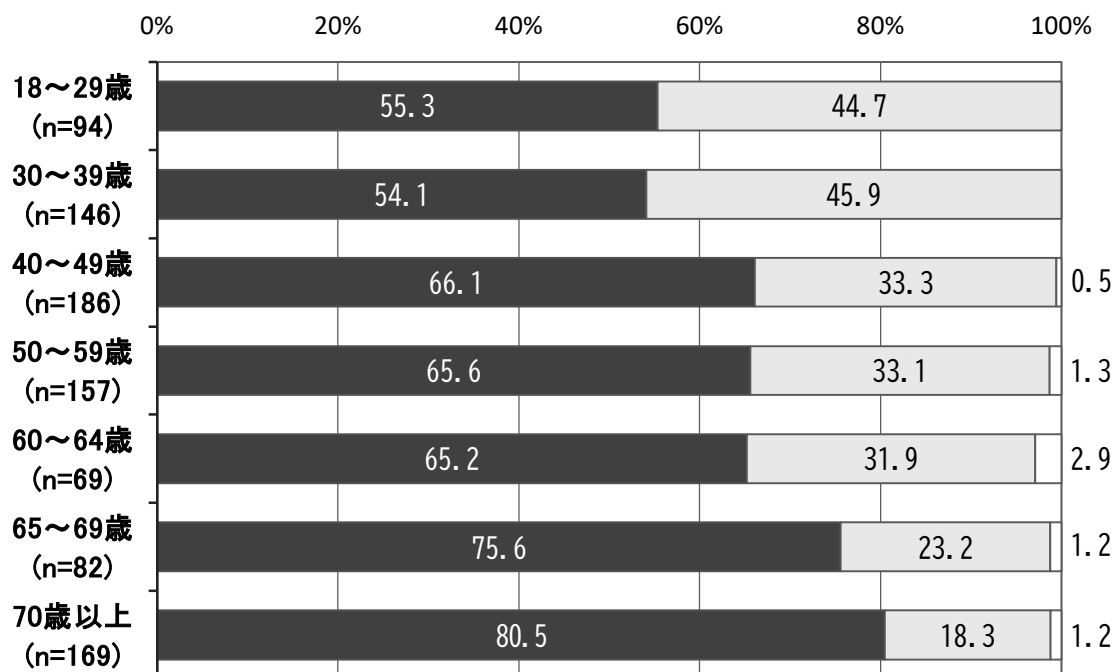
図表3-77

①かかりつけ医



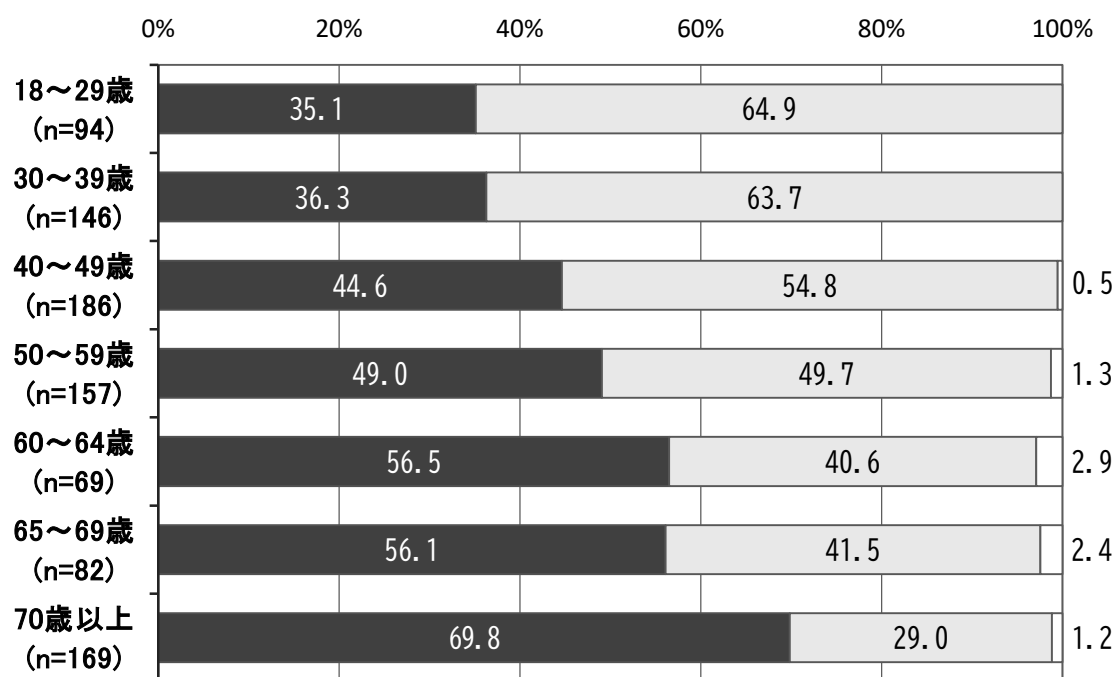
図表3-78

②かかりつけ歯科医



図表 3 - 7 9

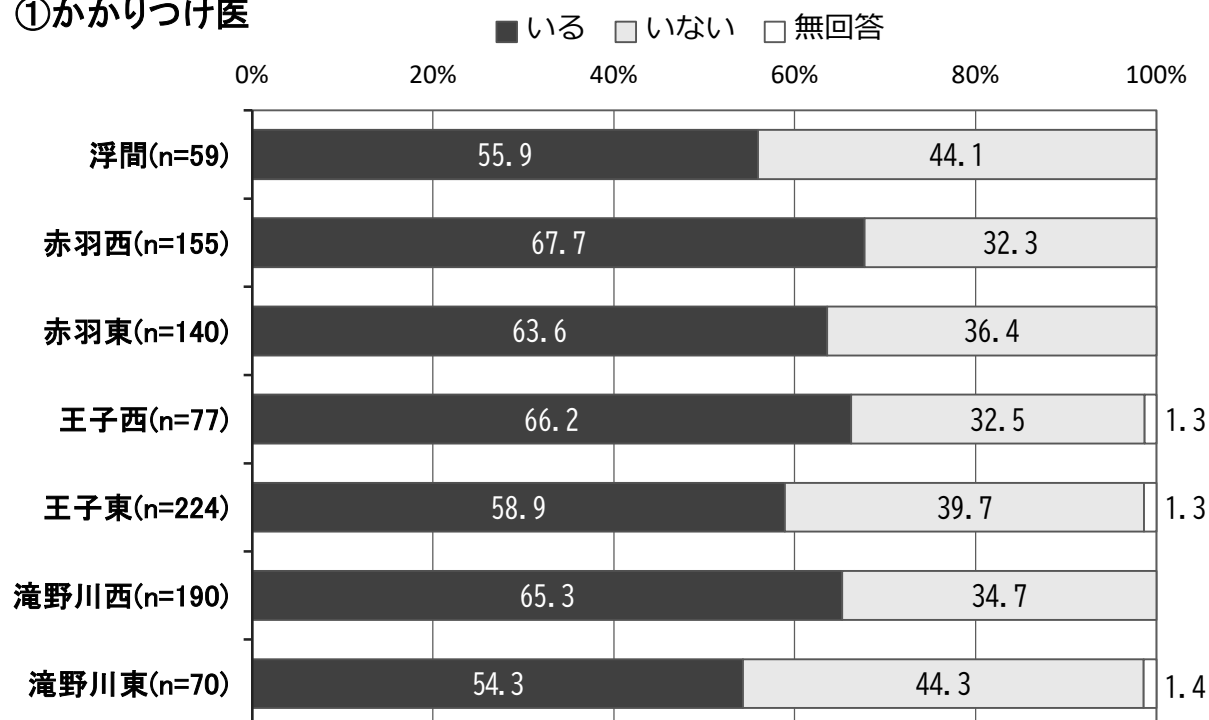
③かかりつけ薬局



(4) 地区別

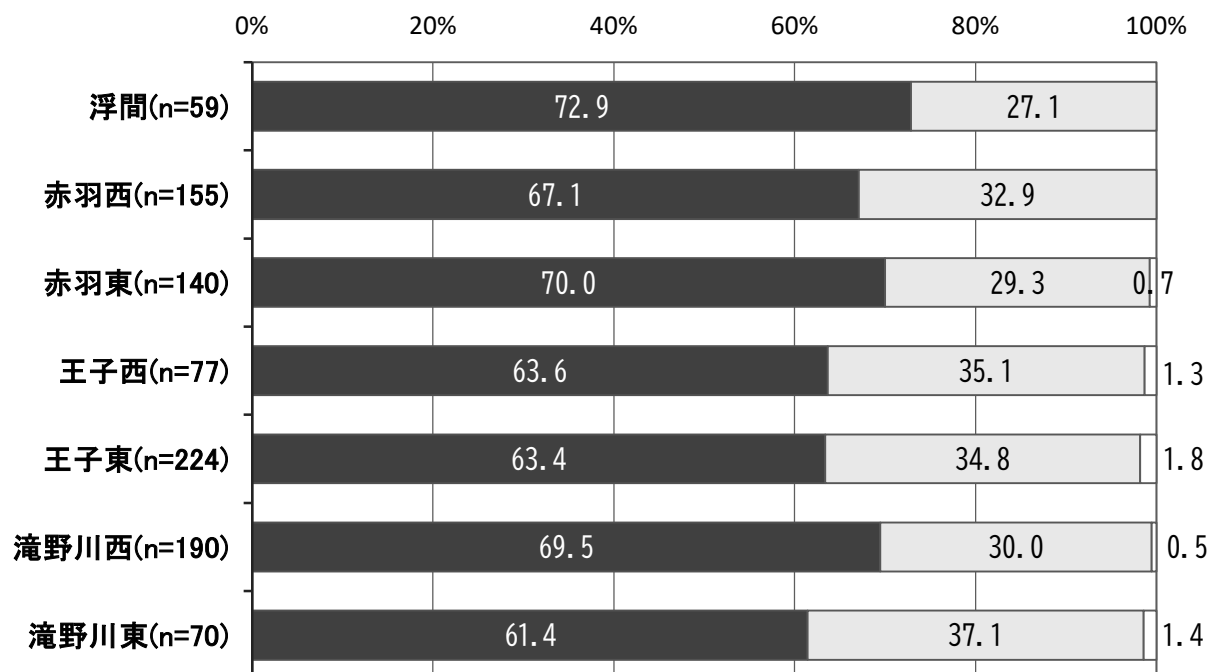
図表 3 - 8 0

①かかりつけ医



図表 3 - 8 1

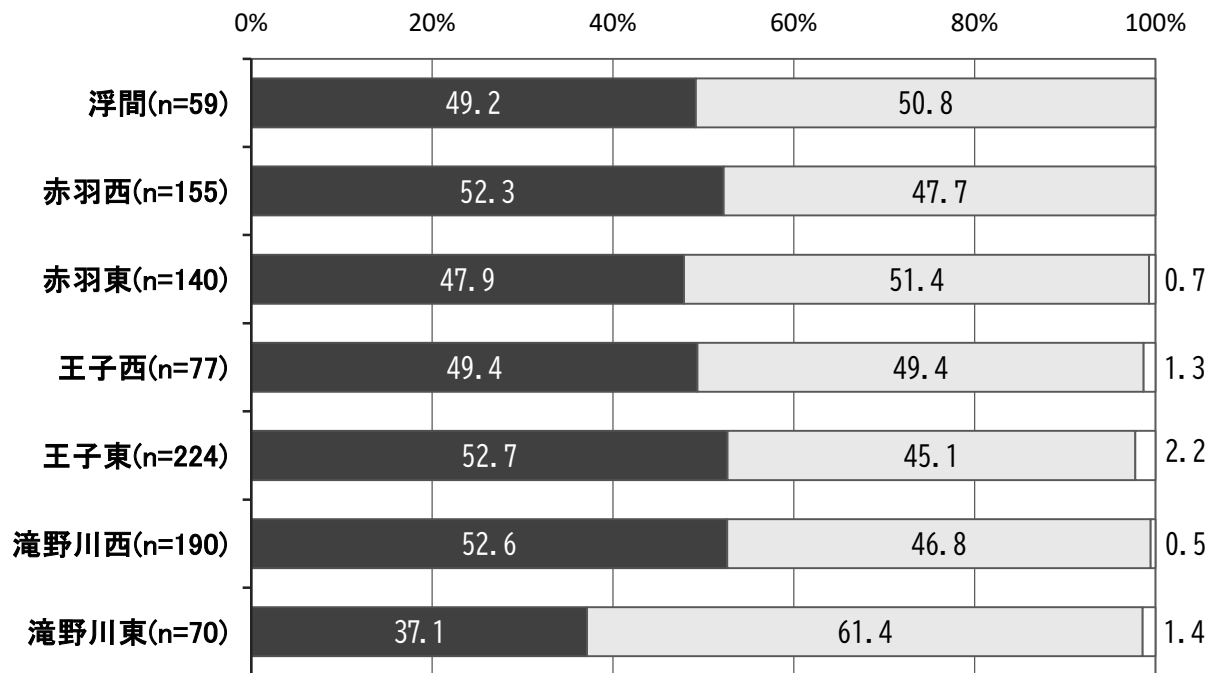
②かかりつけ歯科医



図表 3 - 8 2

③かかりつけ薬局

■ いる □ いない □ 無回答

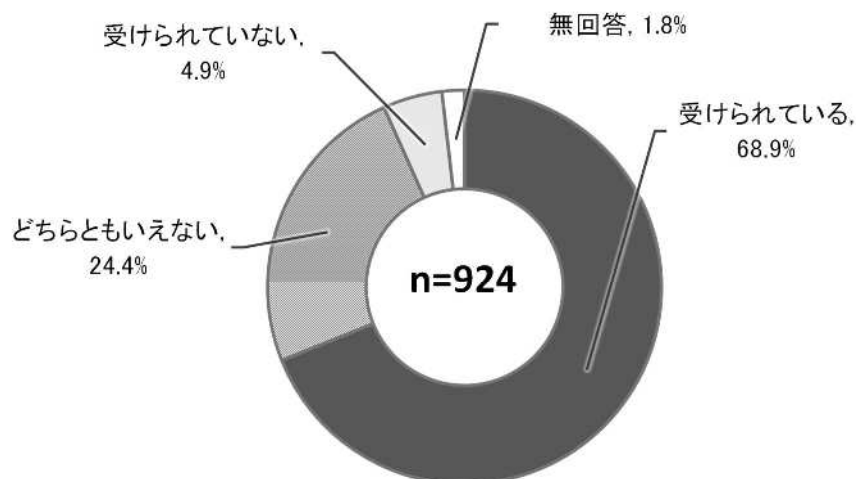


問 14 地域の医療機関で安心して医療を受けていますか。(S A)

「受けられている」の割合が最も高く 68.9%である。次いで、「どちらともいえない」が 24.4%、「受けられていない」が 4.9%の順となっている。

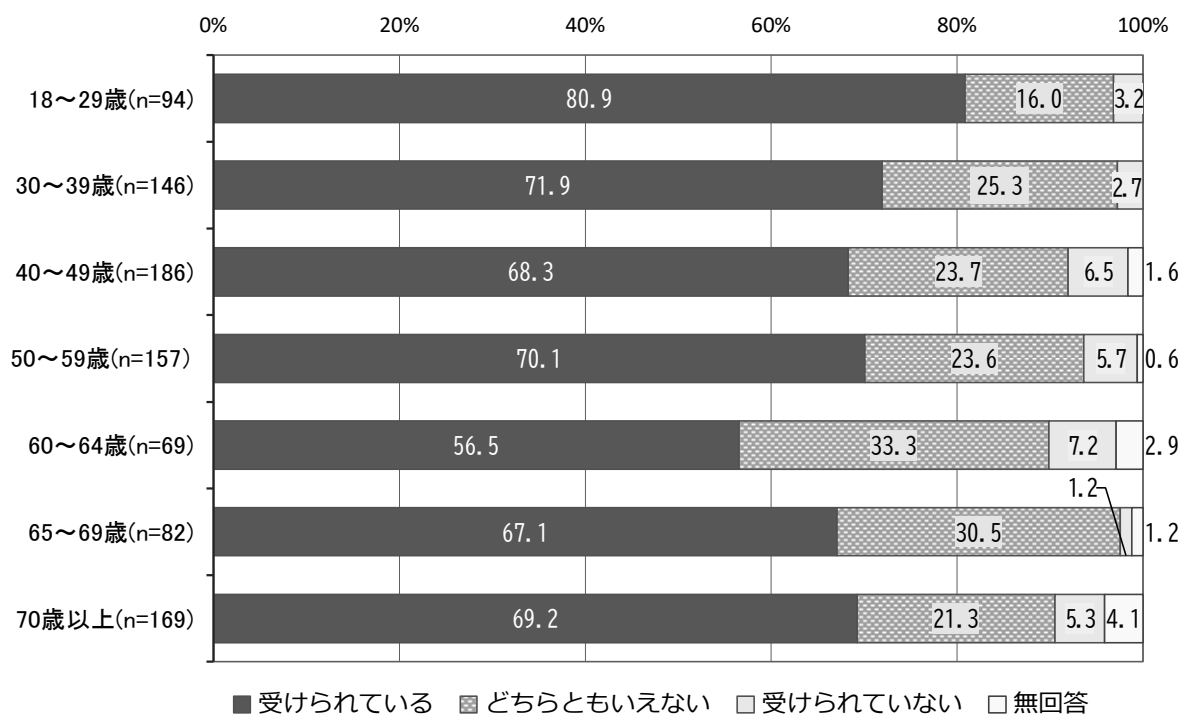
(1) 全体

図表 3 - 8 3



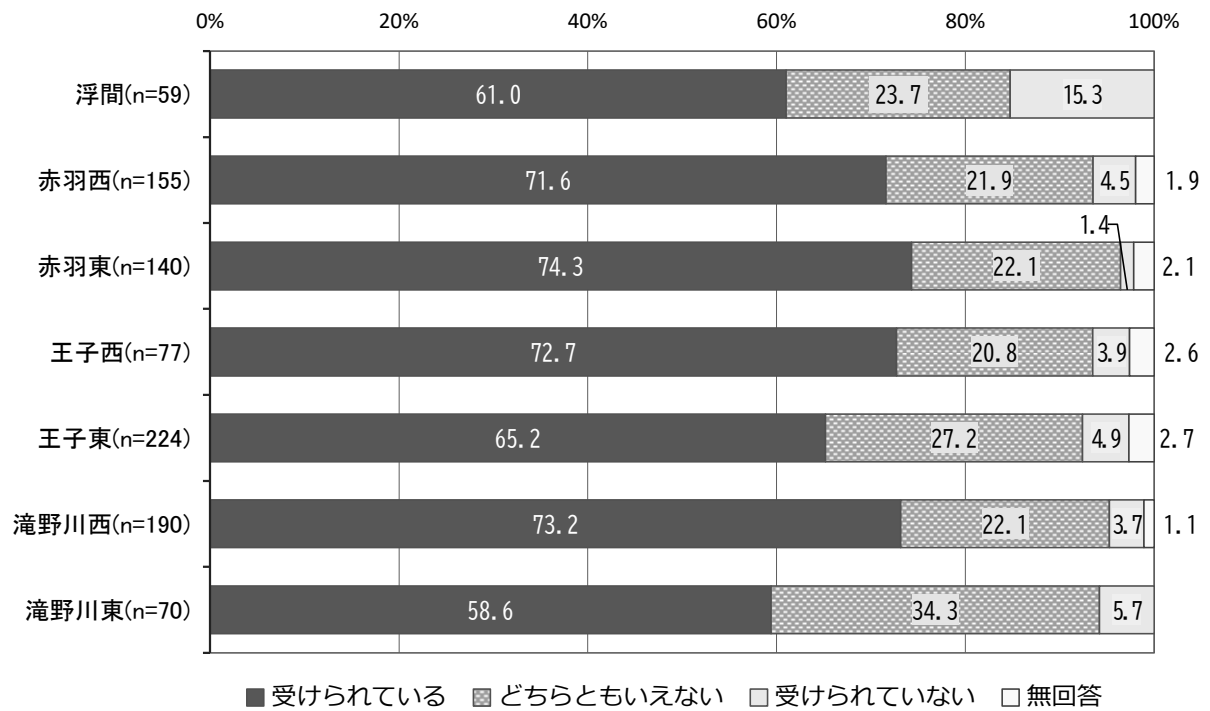
(2) 年齢別

図表 3 - 8 4



図表 3 - 8 5

(3) 地区別

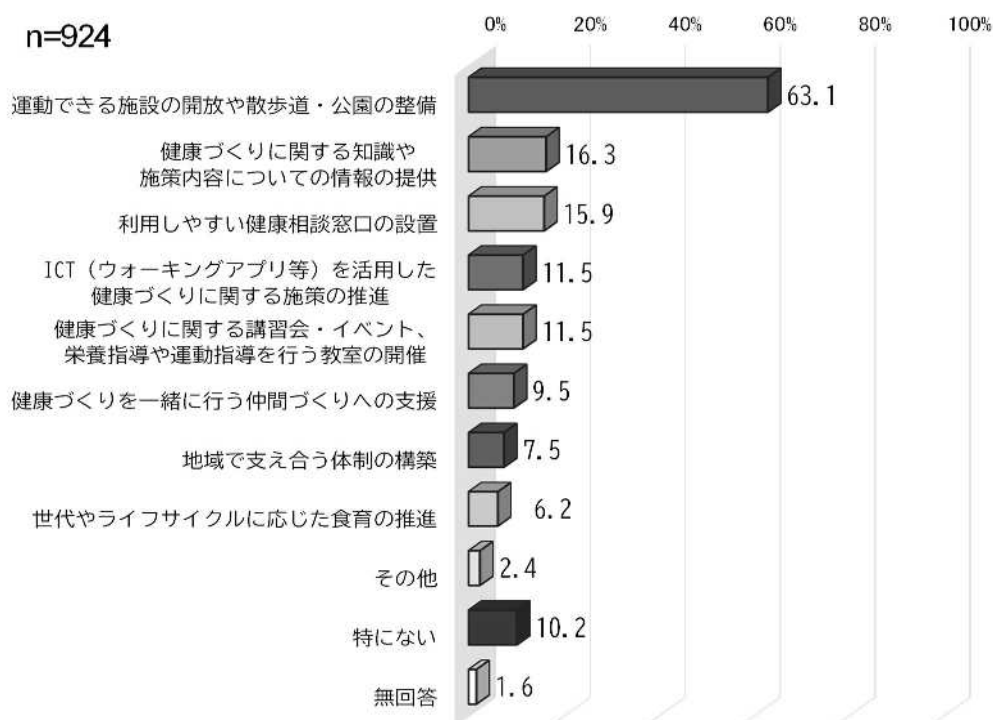


問 15 区ではこことからだの健康づくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(S A)

「運動できる施設の開放や散歩道・公園の整備」の割合が最も高く 63.1%である。次いで、「健康づくりに関する知識や施策内容についての情報の提供」が 16.3%、「利用しやすい健康相談窓口の設置」が 15.9%の順となっている。

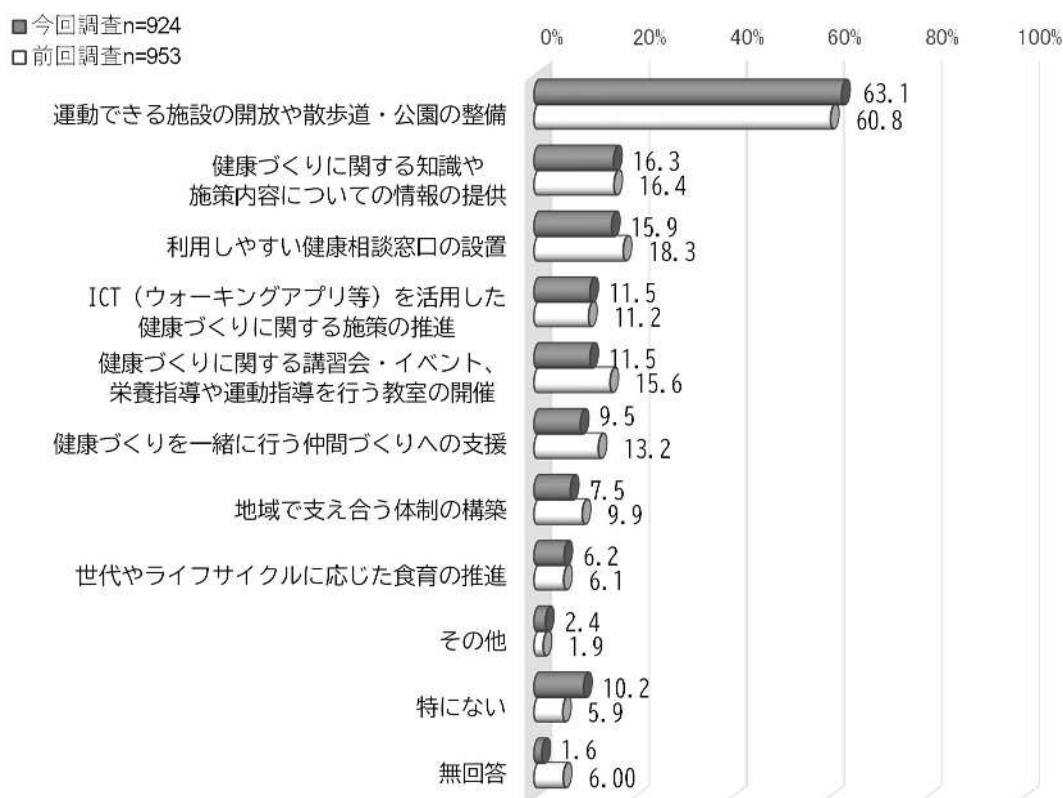
(1) 全体

図表 3 - 8 6



(2) 前回調査との比較

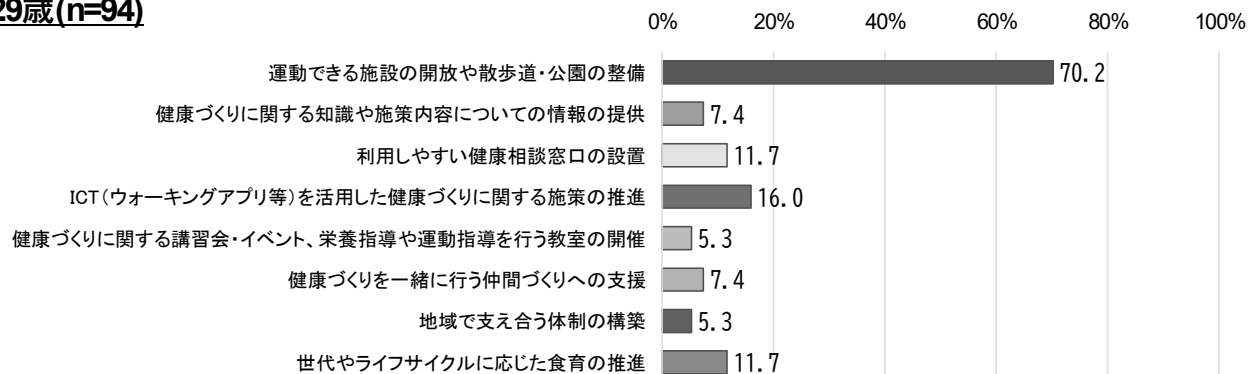
図表 3 - 8 7



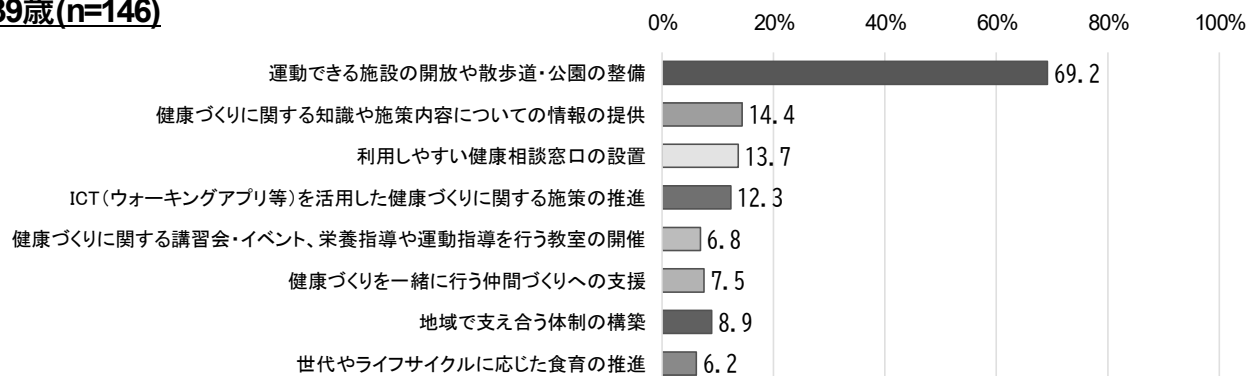
(3) 年齢別

図表3-88

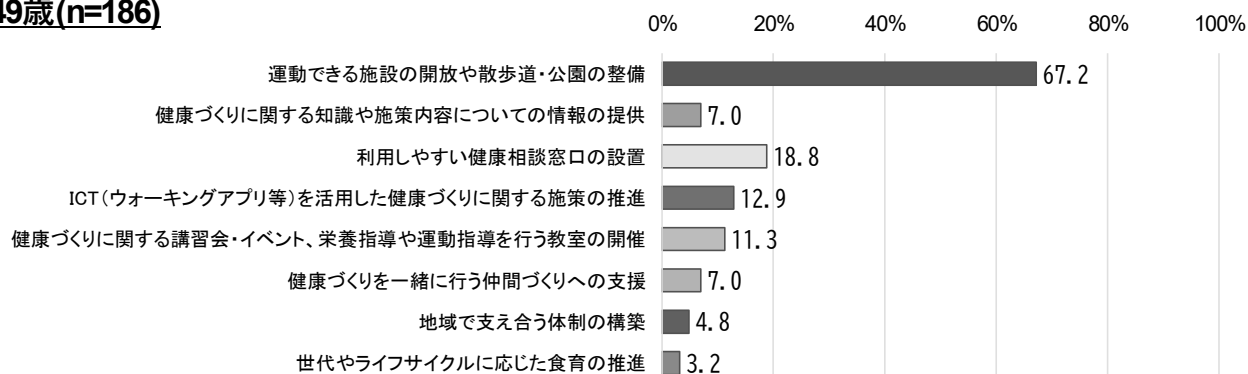
18～29歳(n=94)



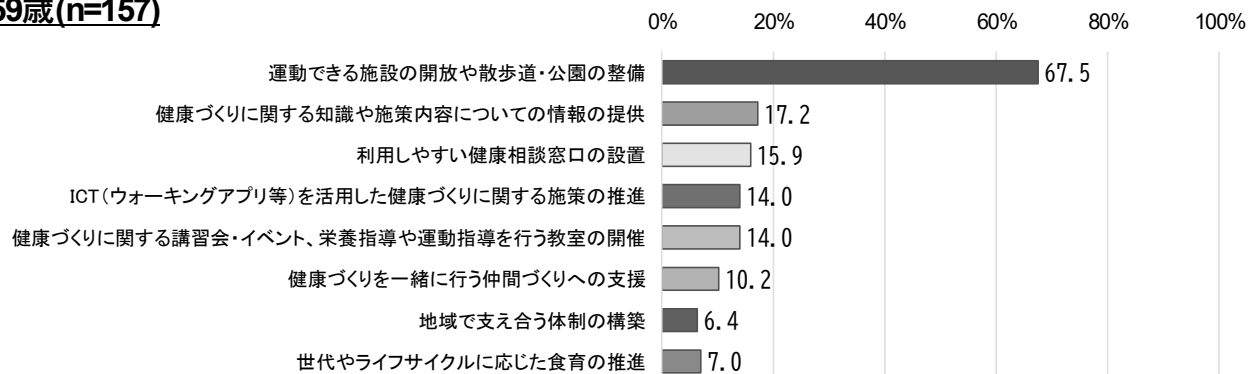
30～39歳(n=146)



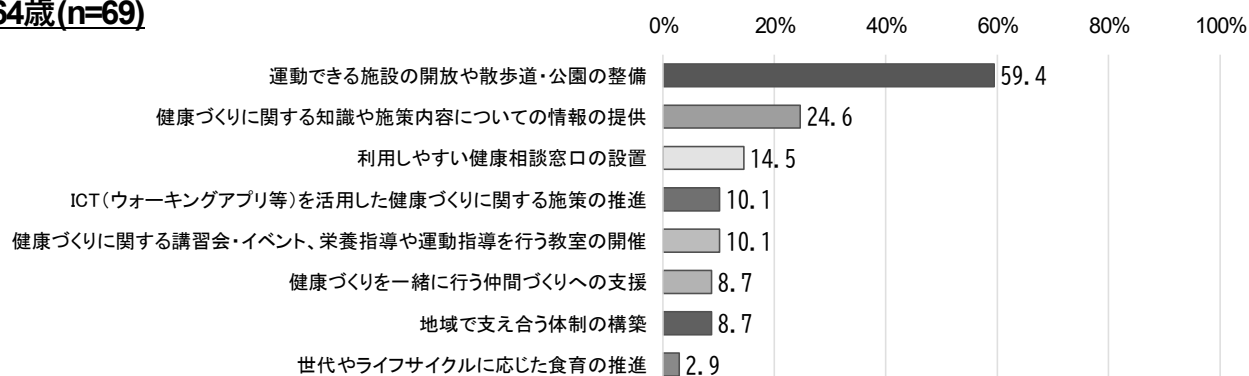
40～49歳(n=186)



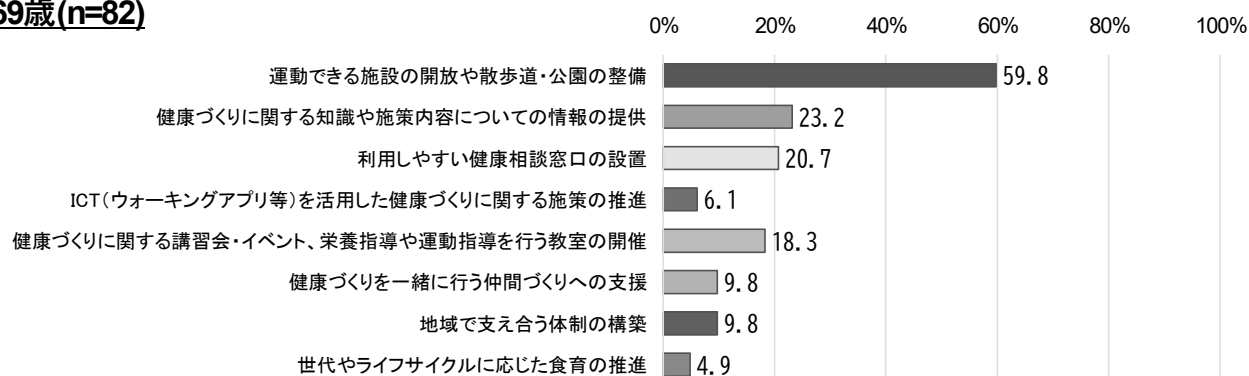
50～59歳(n=157)



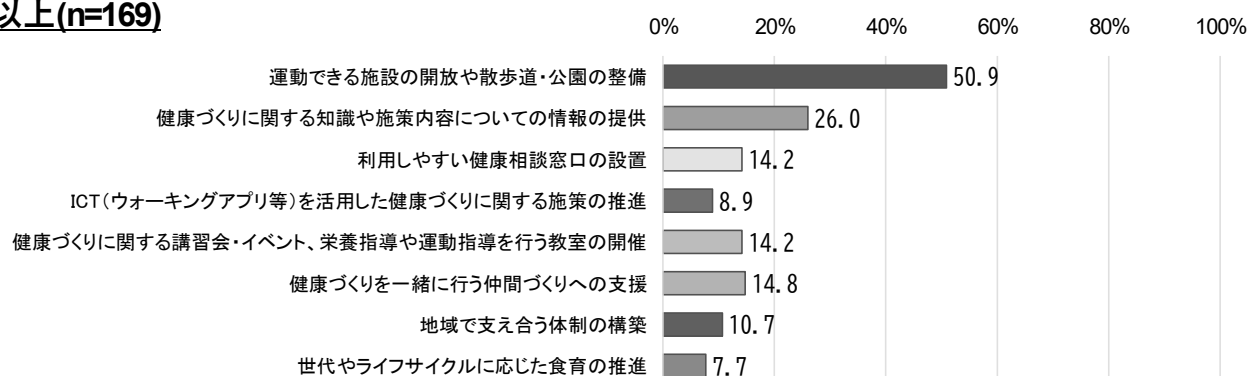
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



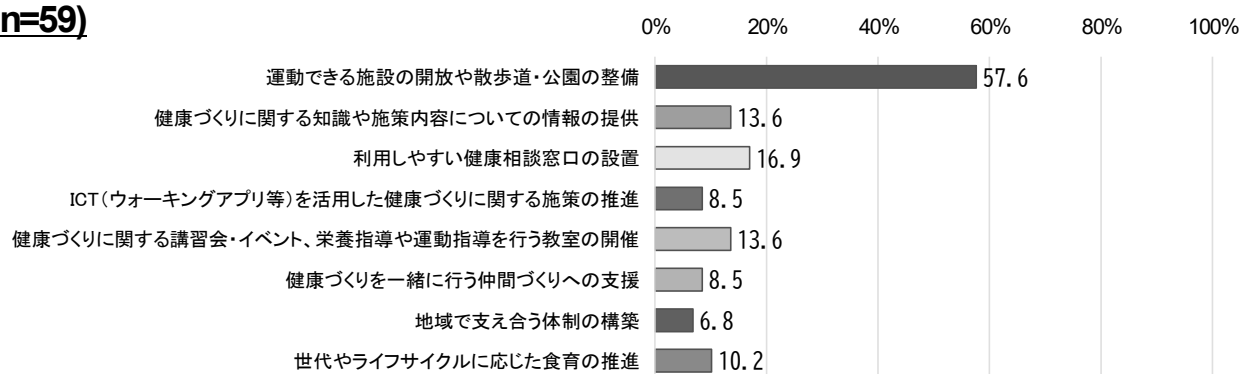
70歳以上(n=169)



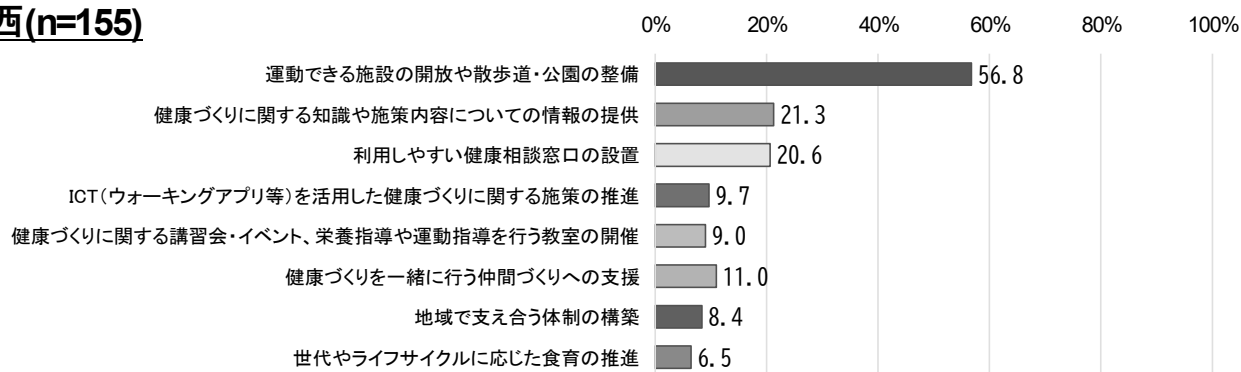
(4) 地区別

図表3-89

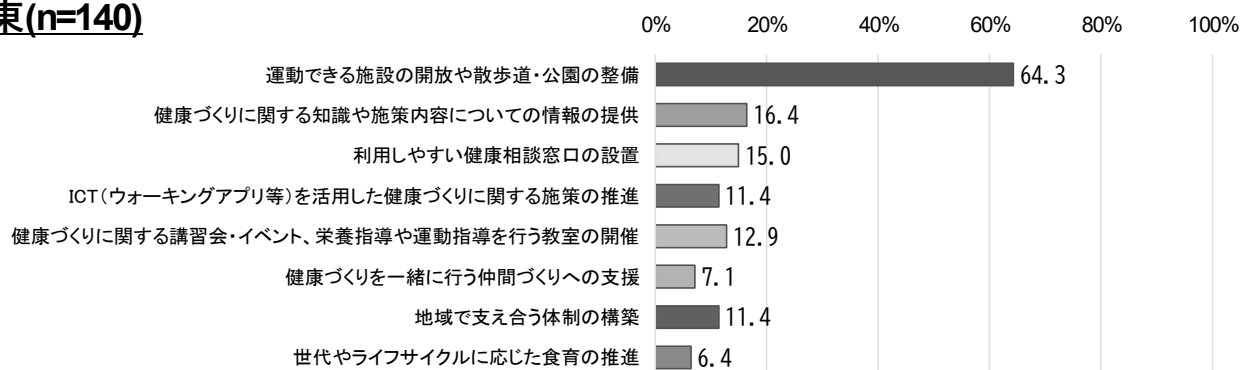
浮間(n=59)



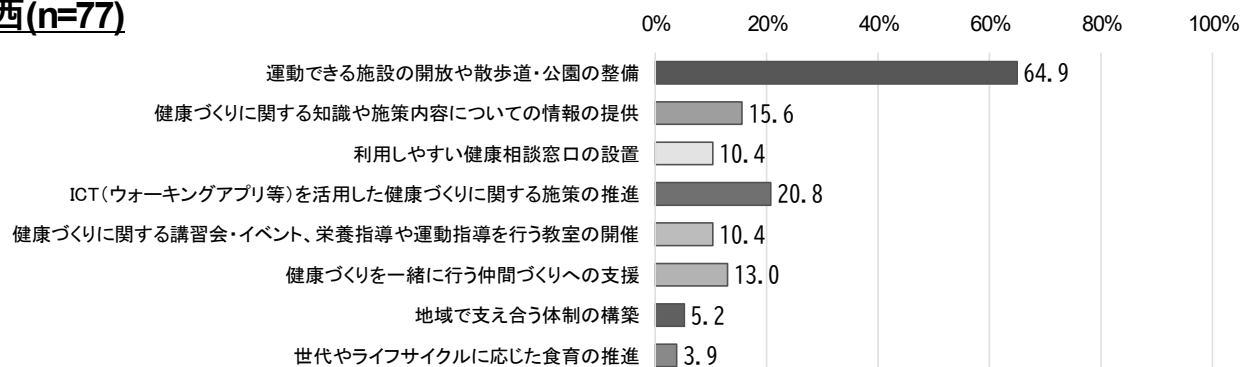
赤羽西(n=155)



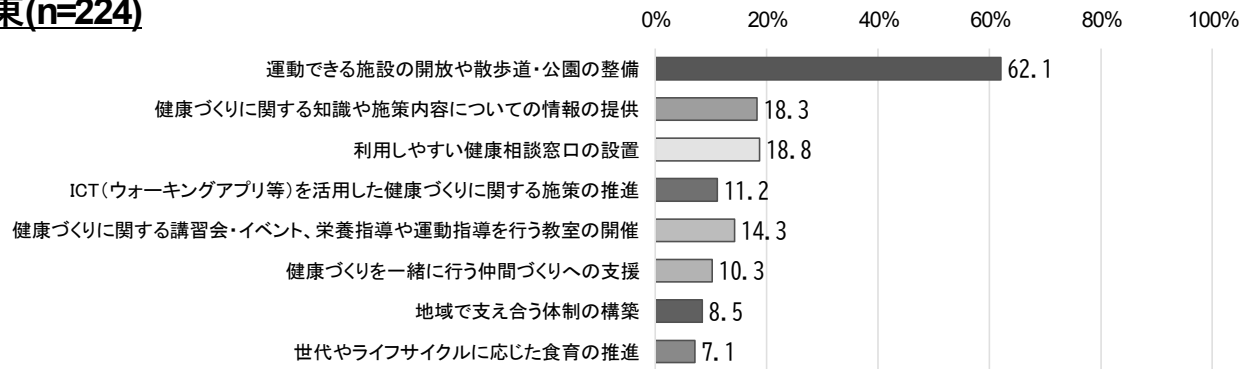
赤羽東(n=140)



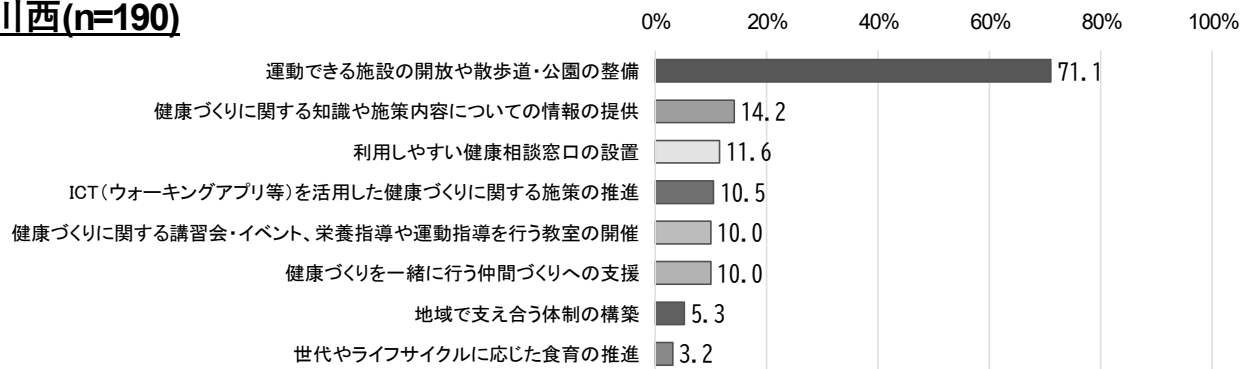
王子西(n=77)



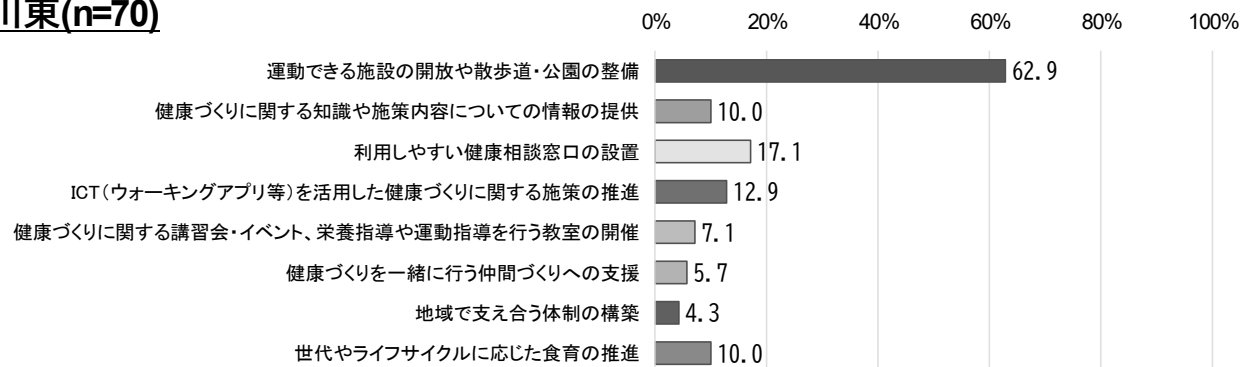
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



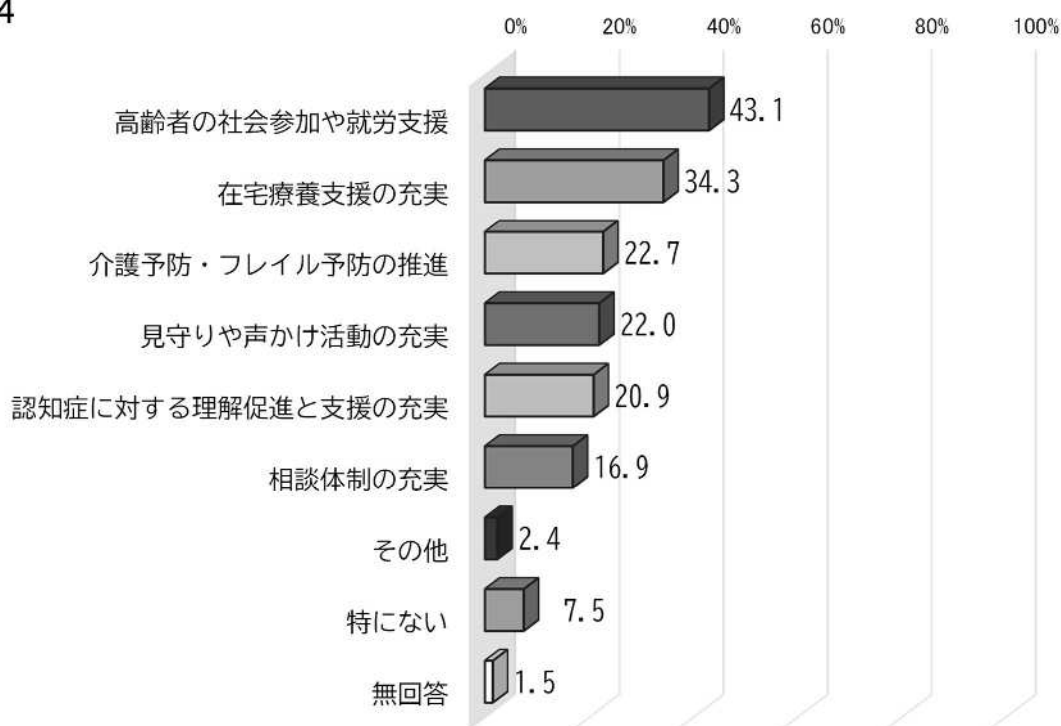
問 16 区では高齢者になっても自分らしく生きがいをもって暮らすことができるように取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

「高齢者の社会参加や就労支援」の割合が最も高く 43.1%である。次いで、「在宅療養支援の充実」が 34.3%、「介護予防・フレイル予防の推進」が 22.7%の順となっている。

(1) 全体

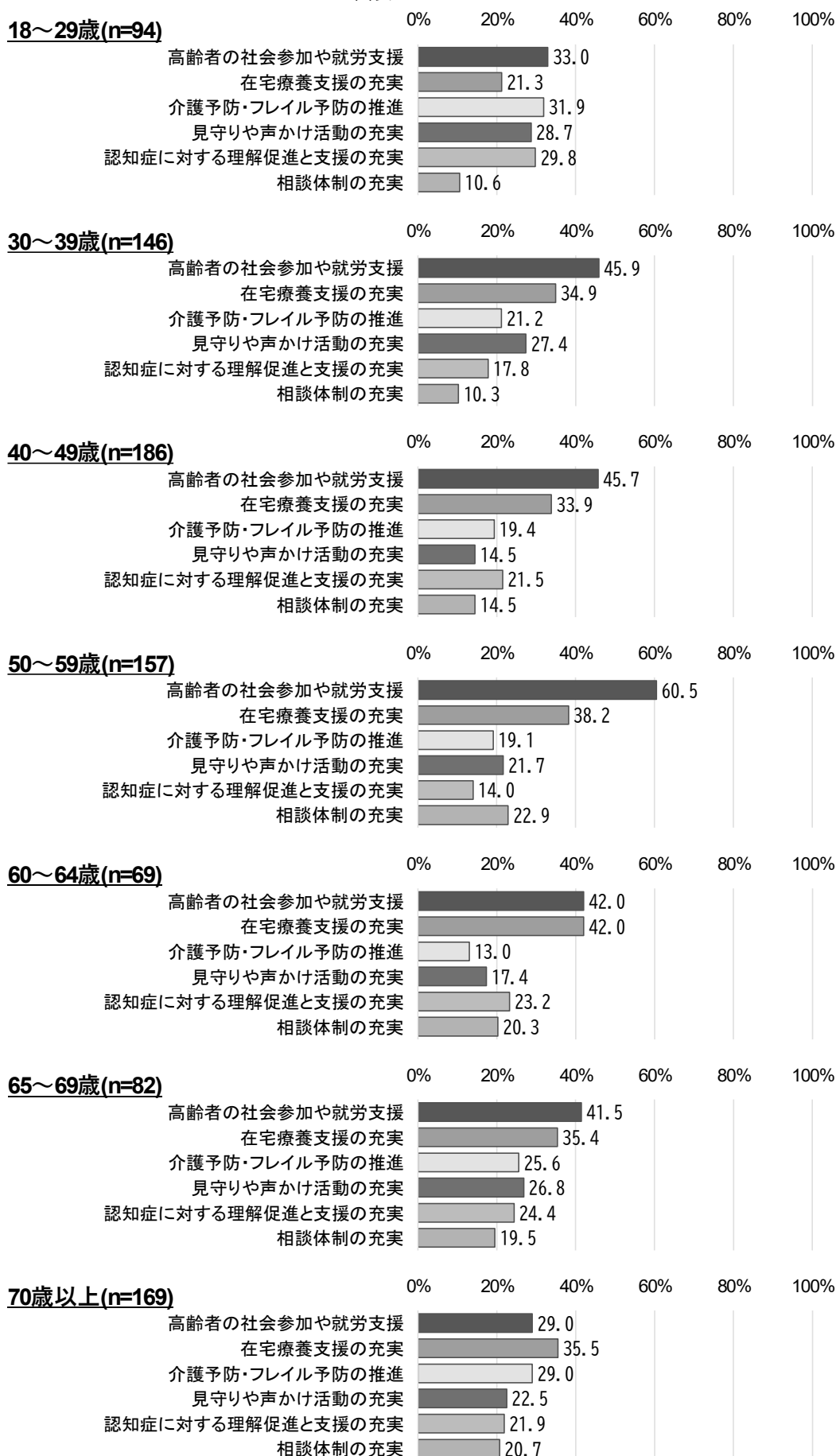
図表 3 - 9 0

n=924



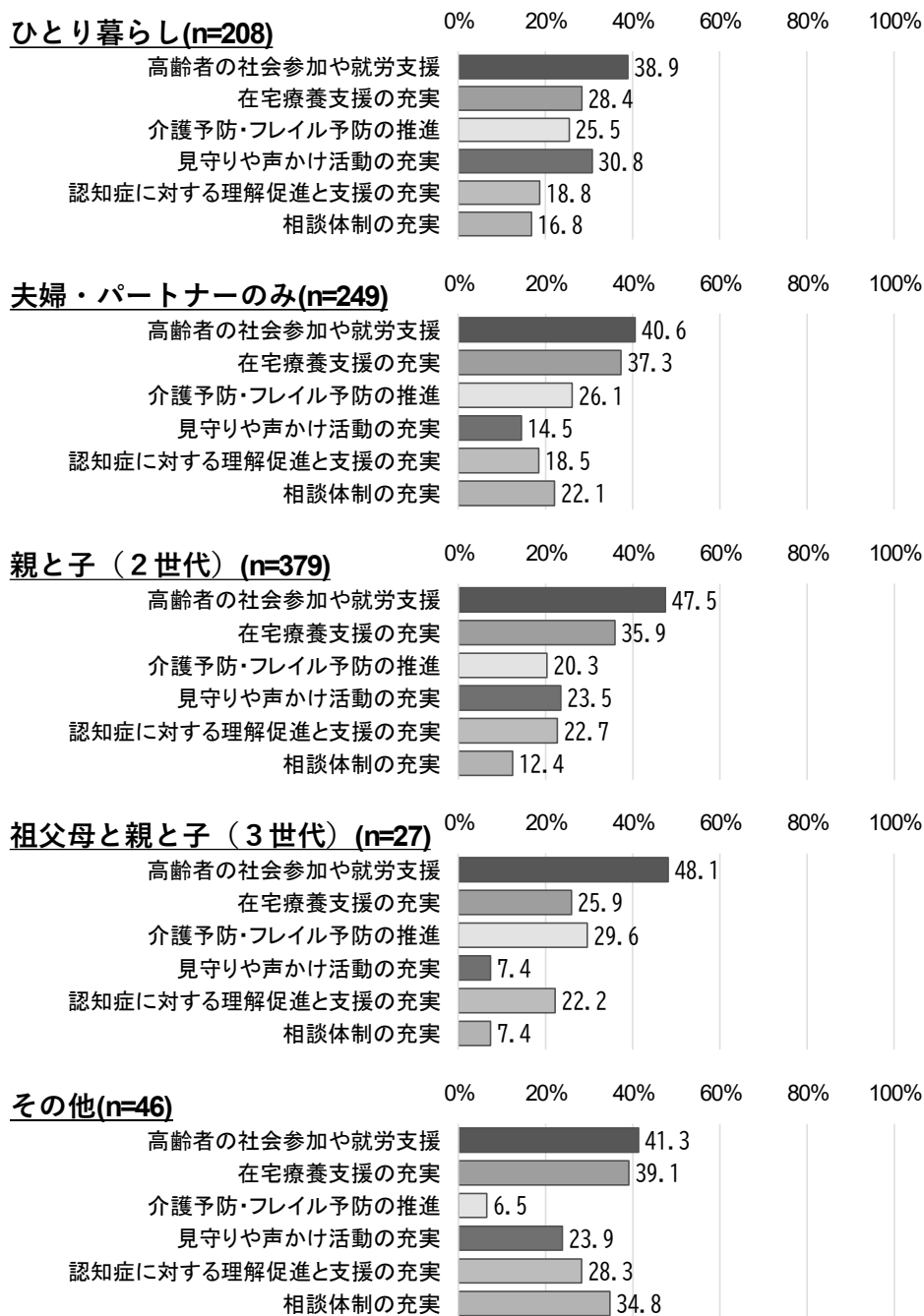
(2) 年齢別

図表 3 - 9 1



(3) 世帯構成別

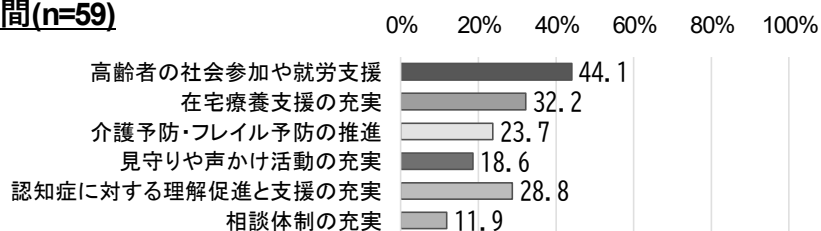
図表 3 - 9 2



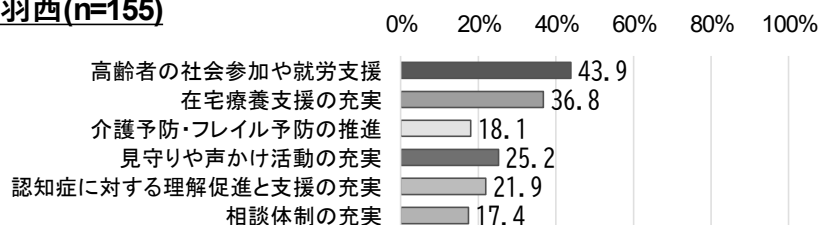
(4) 地区別

図表 3 - 9 3

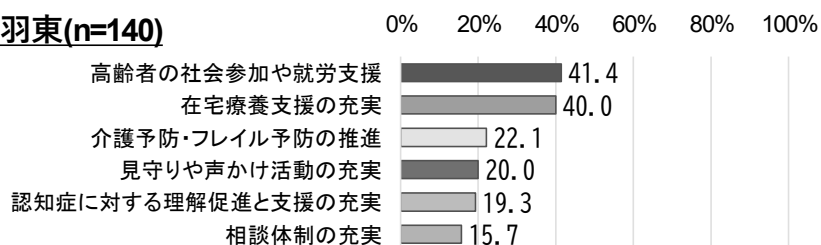
浮間(n=59)



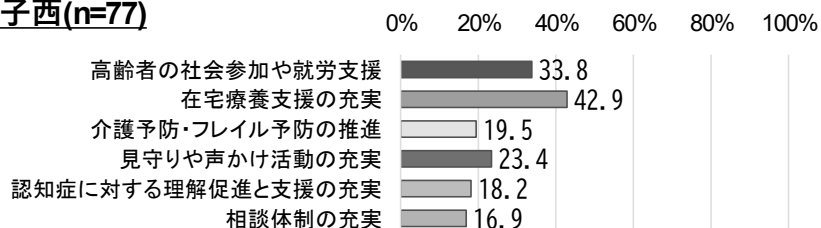
赤羽西(n=155)



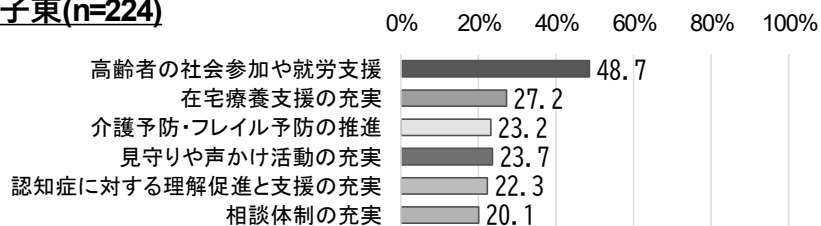
赤羽東(n=140)



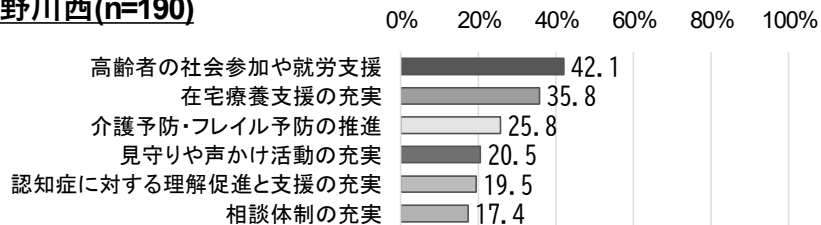
王子西(n=77)



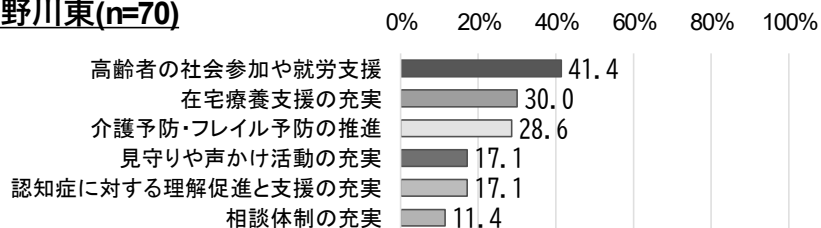
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



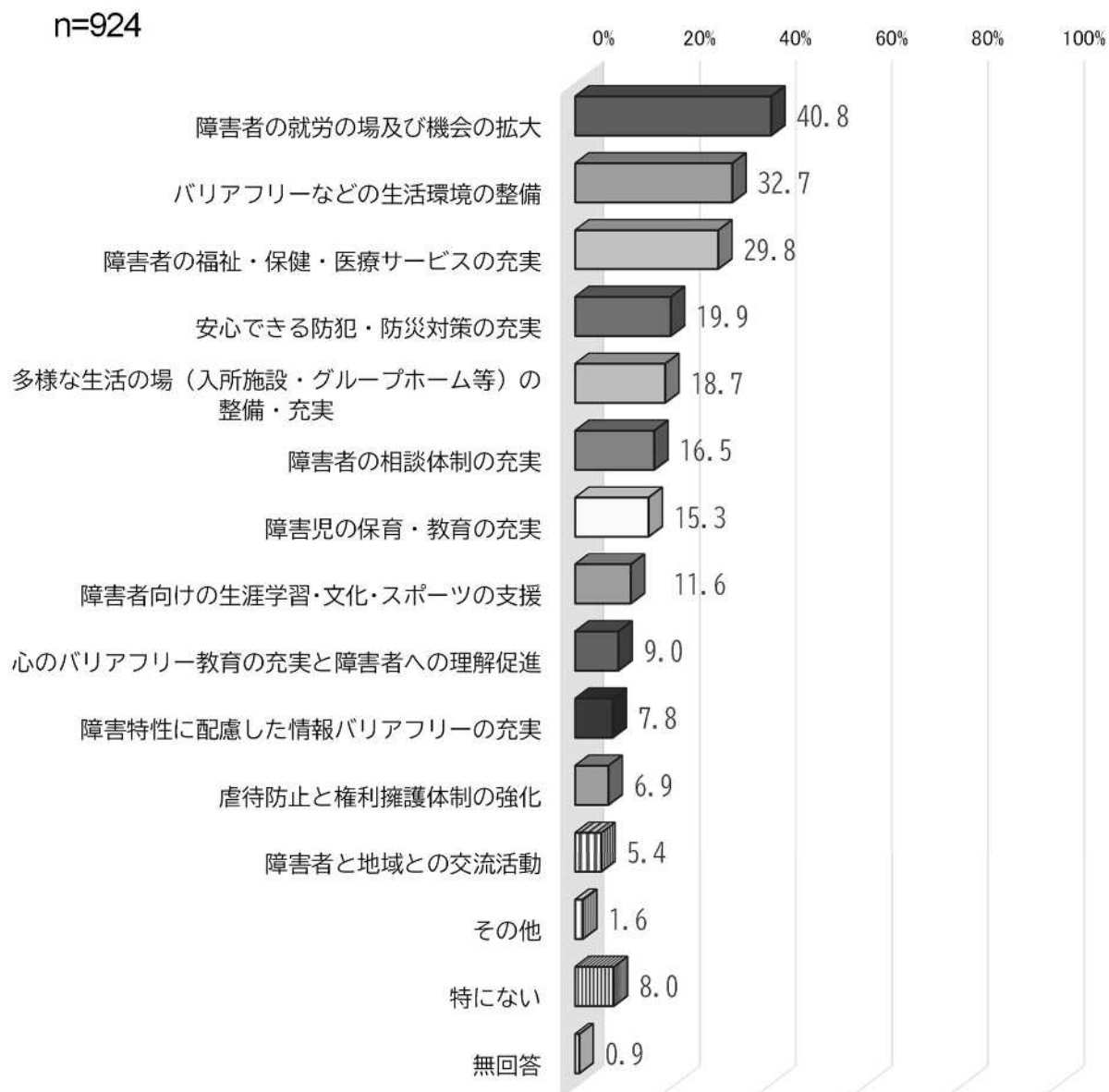
問 17 区では障害者がいきいきと活動できる環境づくりに取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「障害者の就労の場及び機会の拡大」の割合が最も高く 40.8%である。次いで、「バリアフリーなどの生活環境の整備」が 32.7%、「障害者の福祉・保健・医療サービスの充実」が 29.8%の順となっている。

前回調査と比較すると、「障害者の福祉・保健・医療サービスの充実」の割合が 24.7%から 29.8%に上昇しているほか、「安心できる防犯・防災対策の充実」の割合も 15.2%から 19.9%に上昇している。

(1) 全体

図表 3 - 9 4

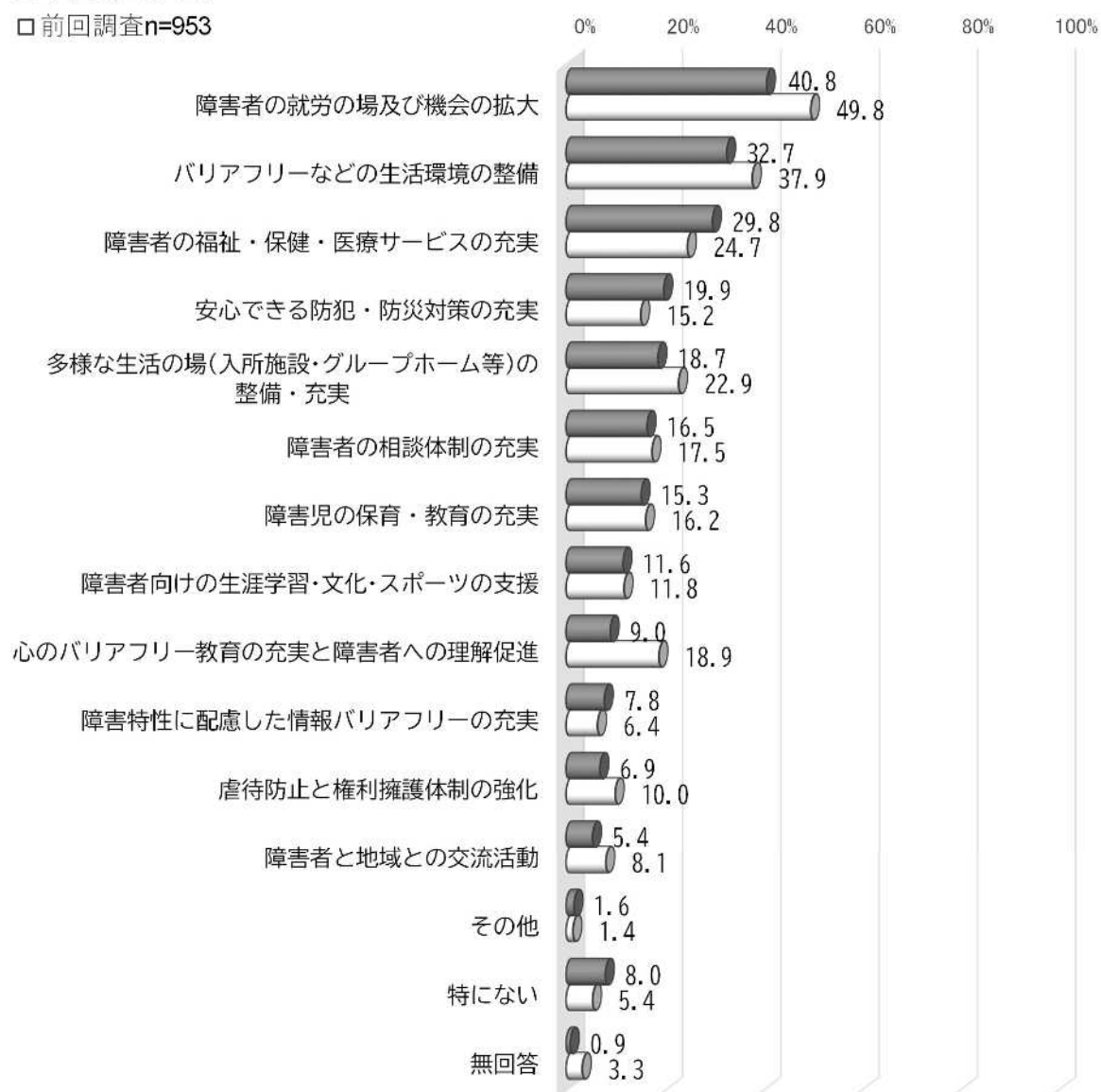


(2) 前回調査との比較

図表 3 - 9 5

■ 今回調査n=924

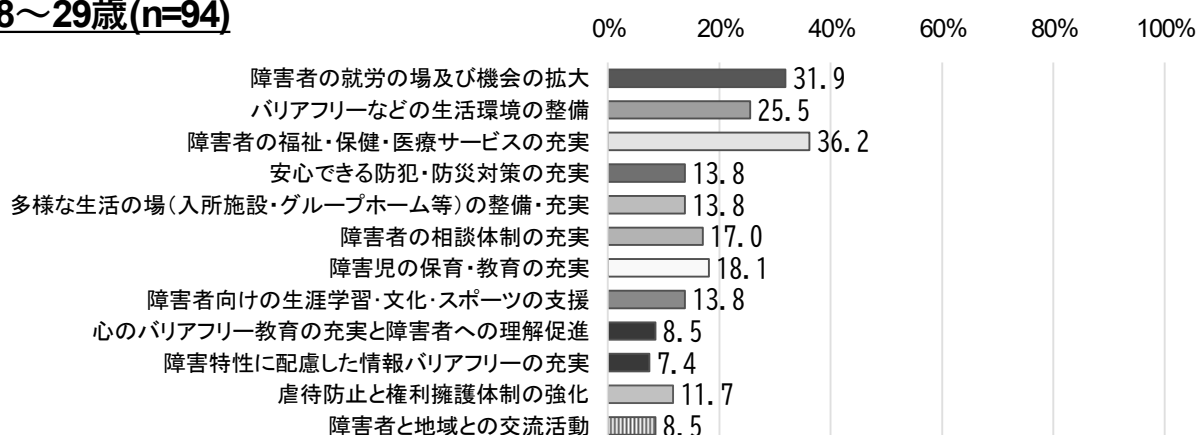
□ 前回調査n=953



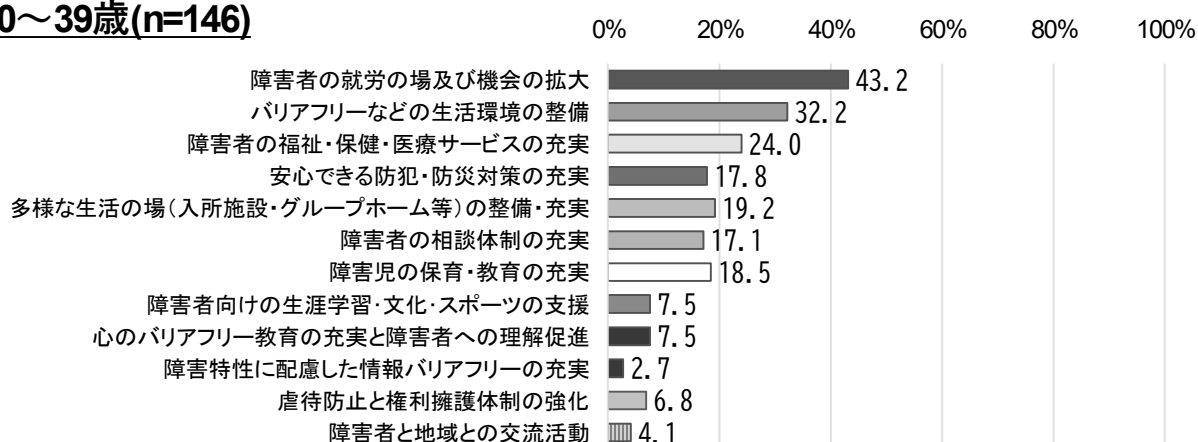
(3) 年齢別

図表3-96

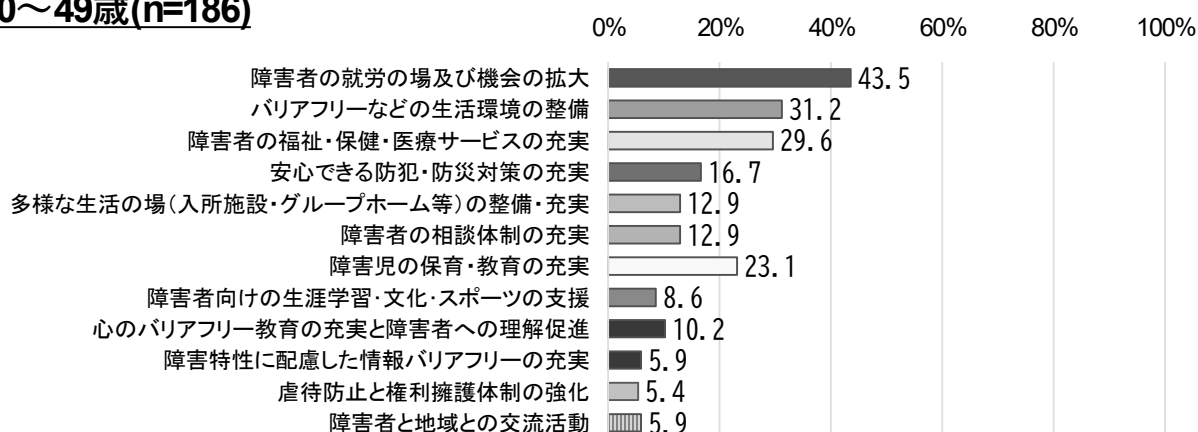
18～29歳(n=94)



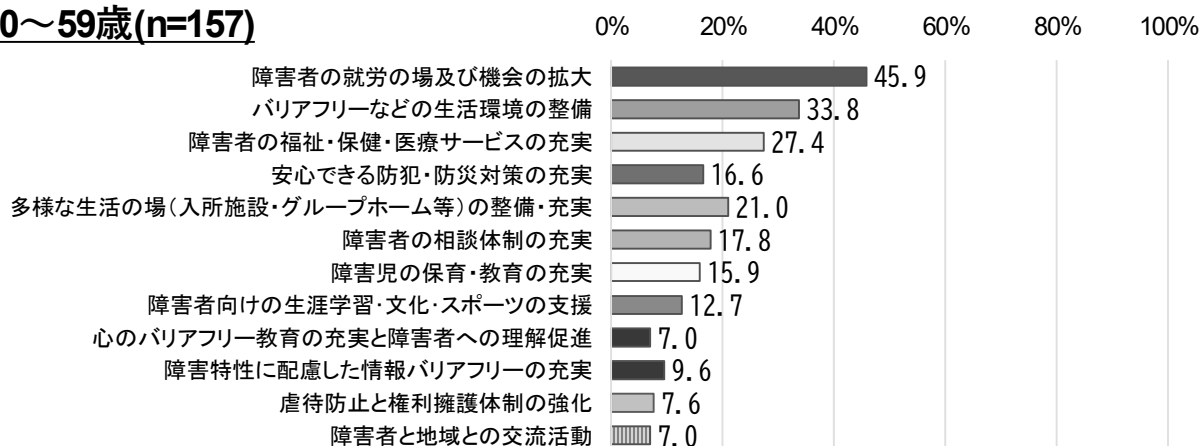
30～39歳(n=146)



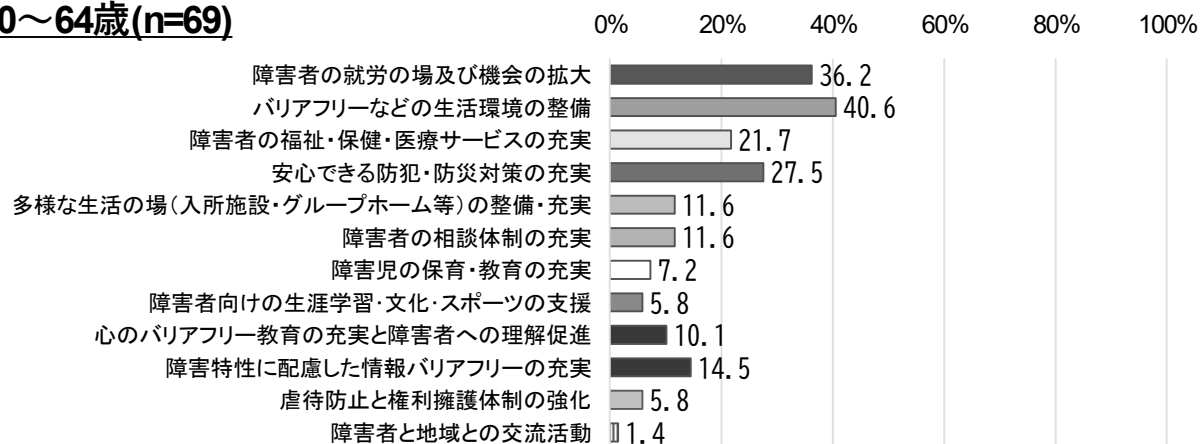
40～49歳(n=186)



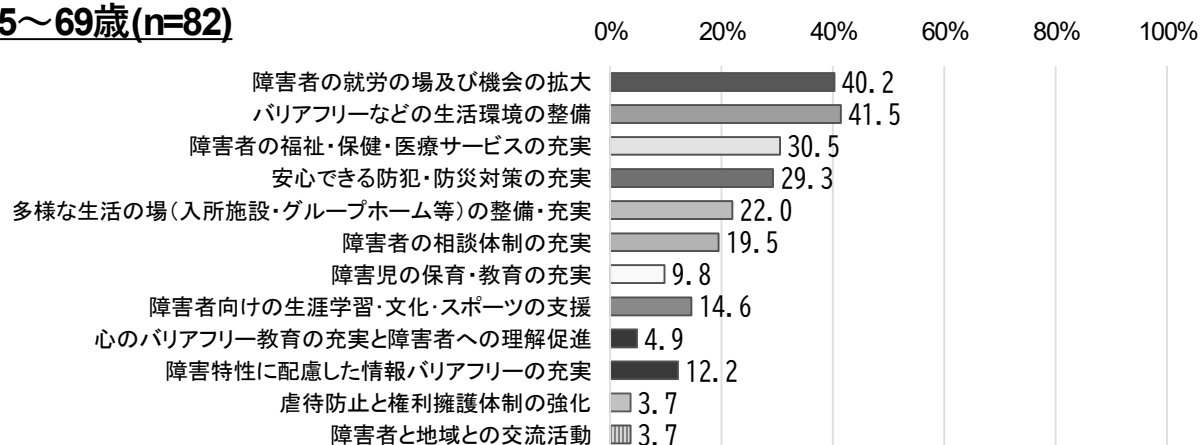
50～59歳(n=157)



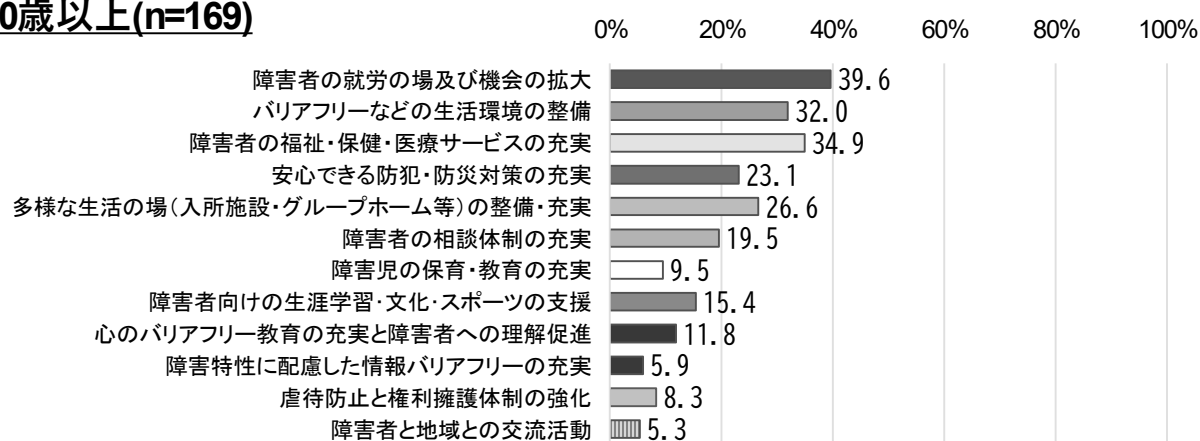
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



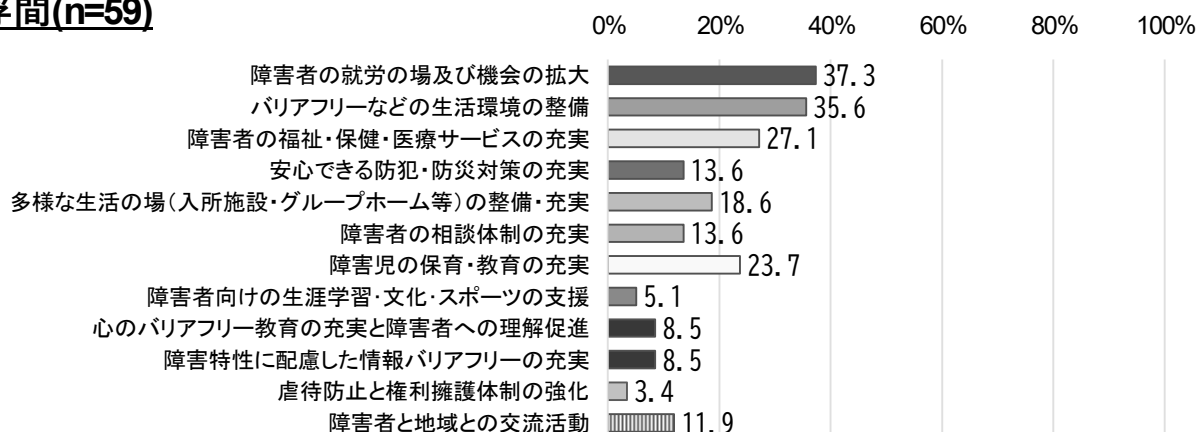
70歳以上(n=169)



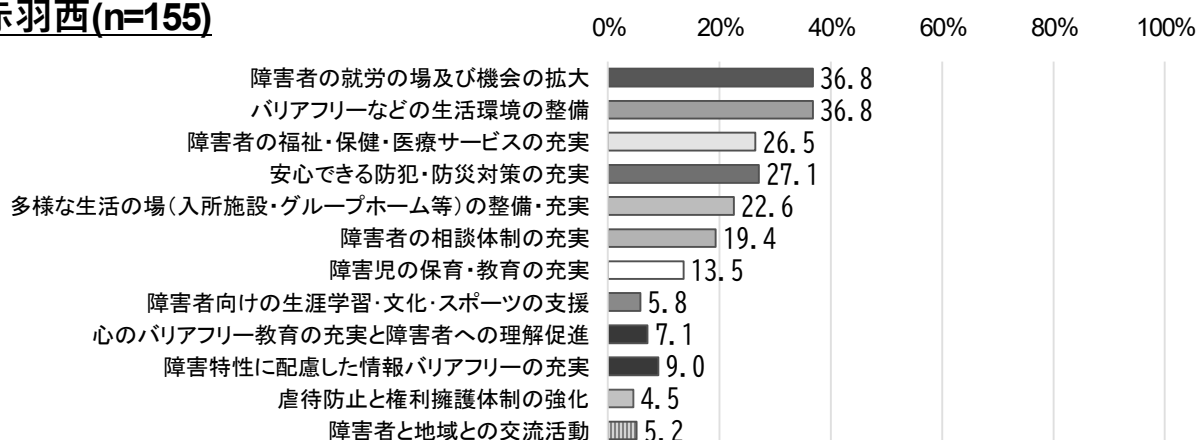
(4) 地区別

図表3-97

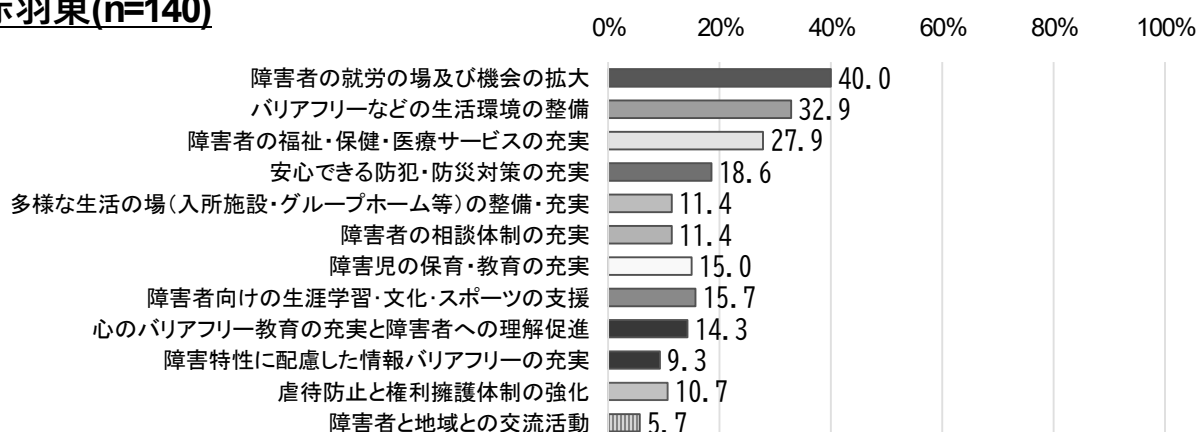
浮間(n=59)



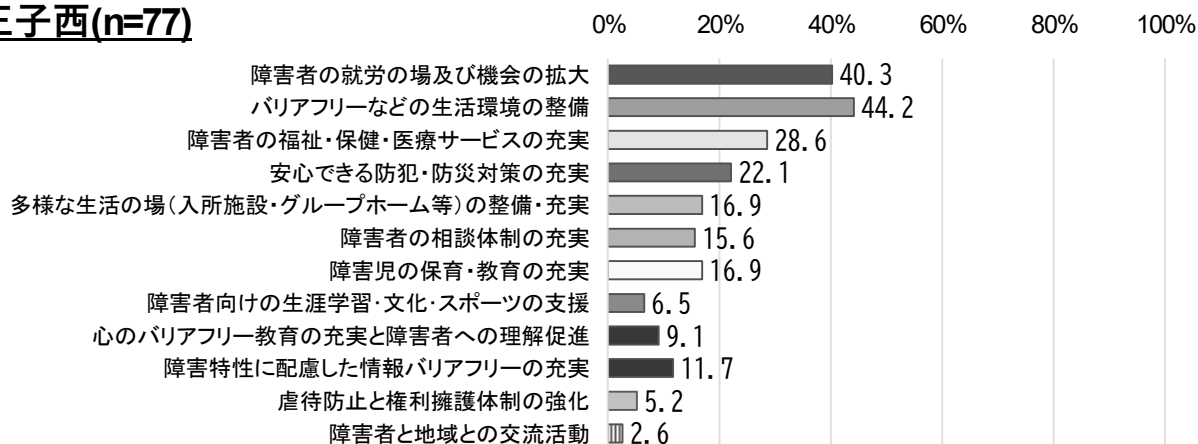
赤羽西(n=155)



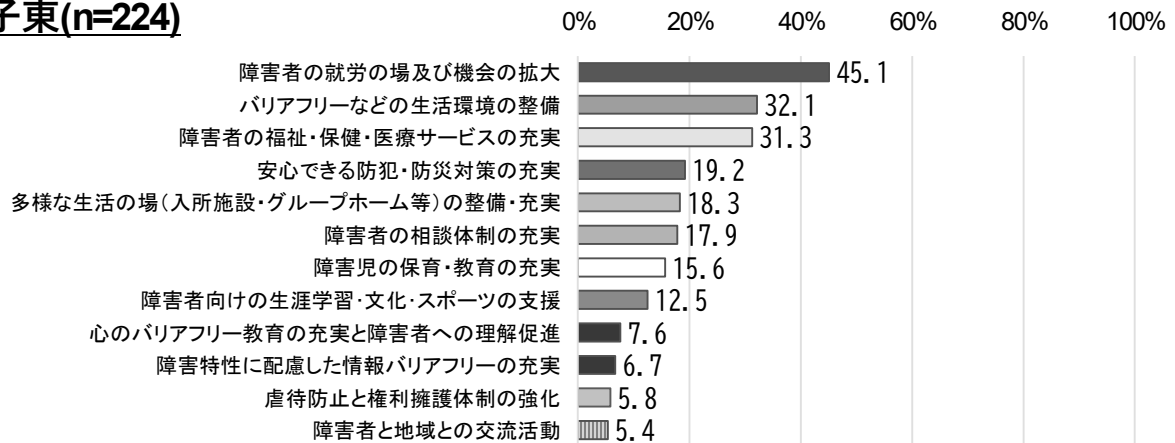
赤羽東(n=140)



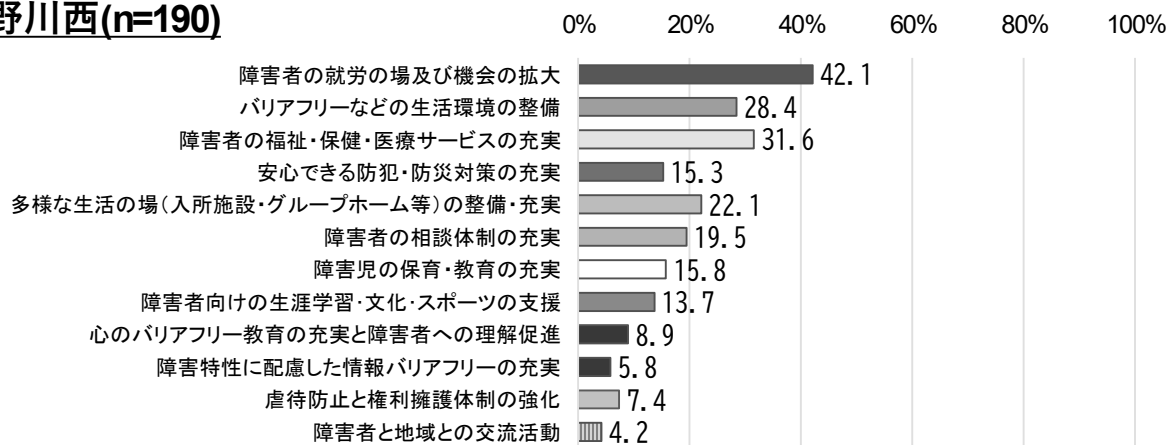
王子西(n=77)



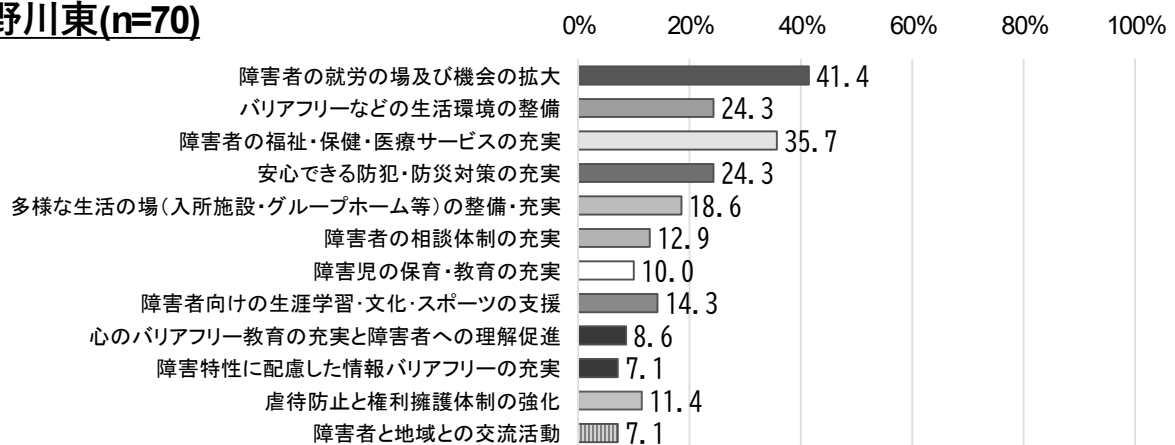
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



7. 経済と環境の好循環を地域力で創出について

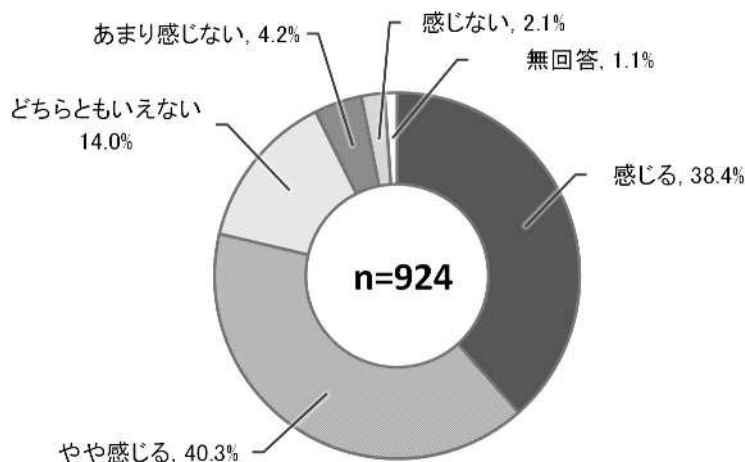
問 18 あなたは北区に愛着を感じますか。(S A)

「やや感じる」の割合が最も高く 40.3%である。次いで、「感じる」が 38.4%、「どちらともいえない」が 14.0%の順となっている。

前回調査と比較すると、愛着を「感じる」の割合が 33.5%から 38.4%に上昇している。「あまり感じない」が 5.4%から 4.2%、「感じない」が 3.1%から 2.1%にそれぞれ下がっている。

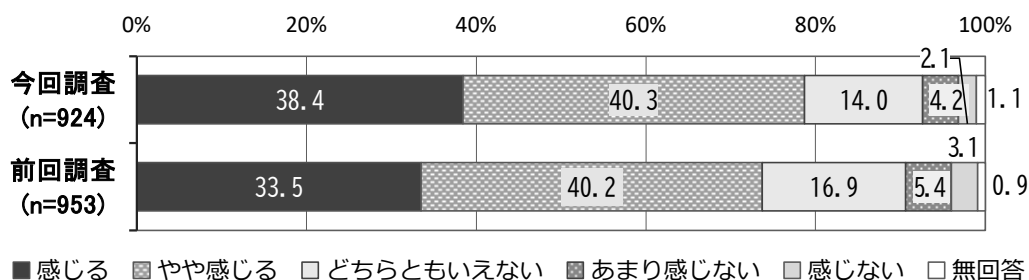
(1) 全体

図表 3 - 9 8



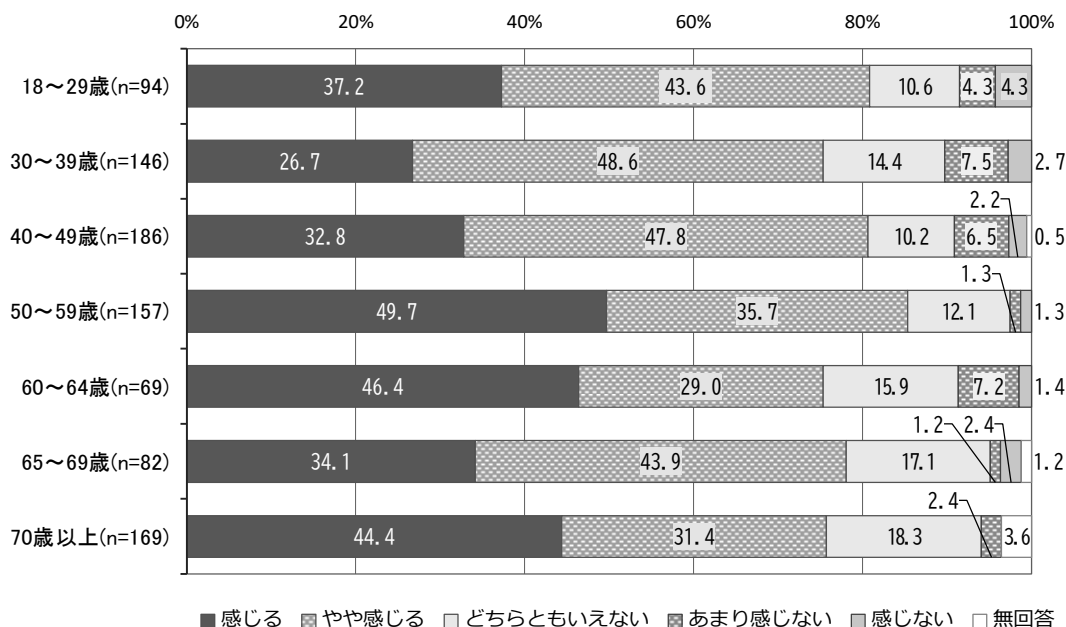
(2) 前回調査との比較

図表 3 - 9 9

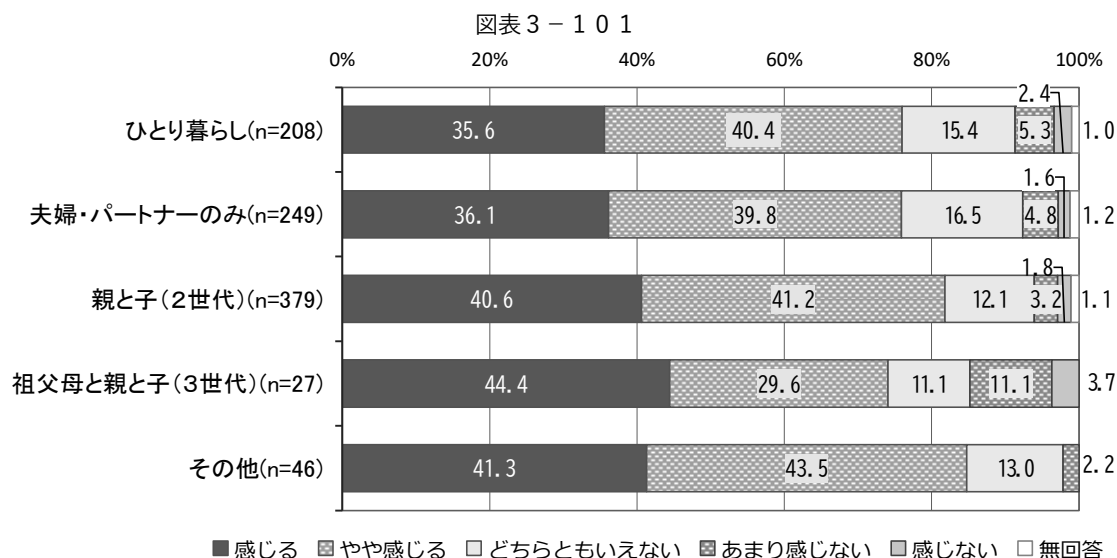


(3) 年齢別

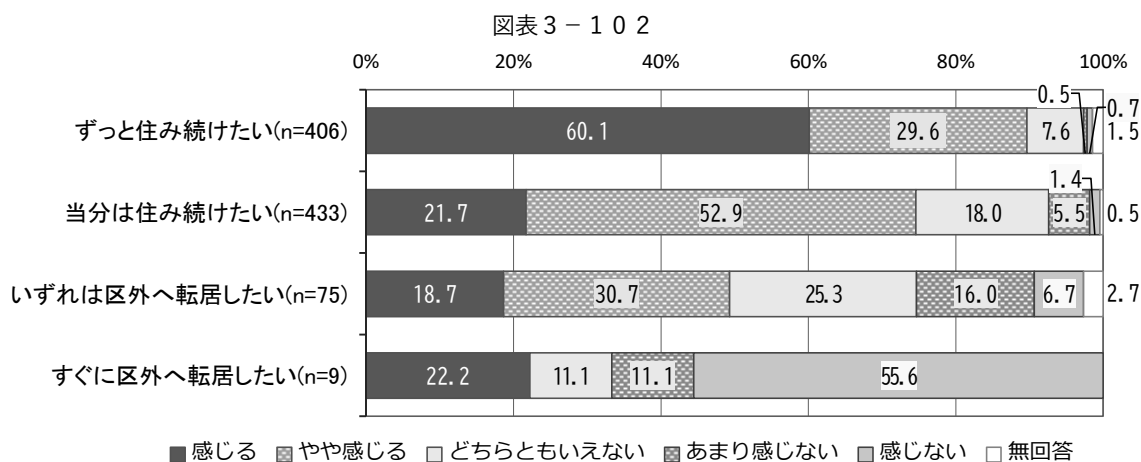
図表 3 - 1 0 0



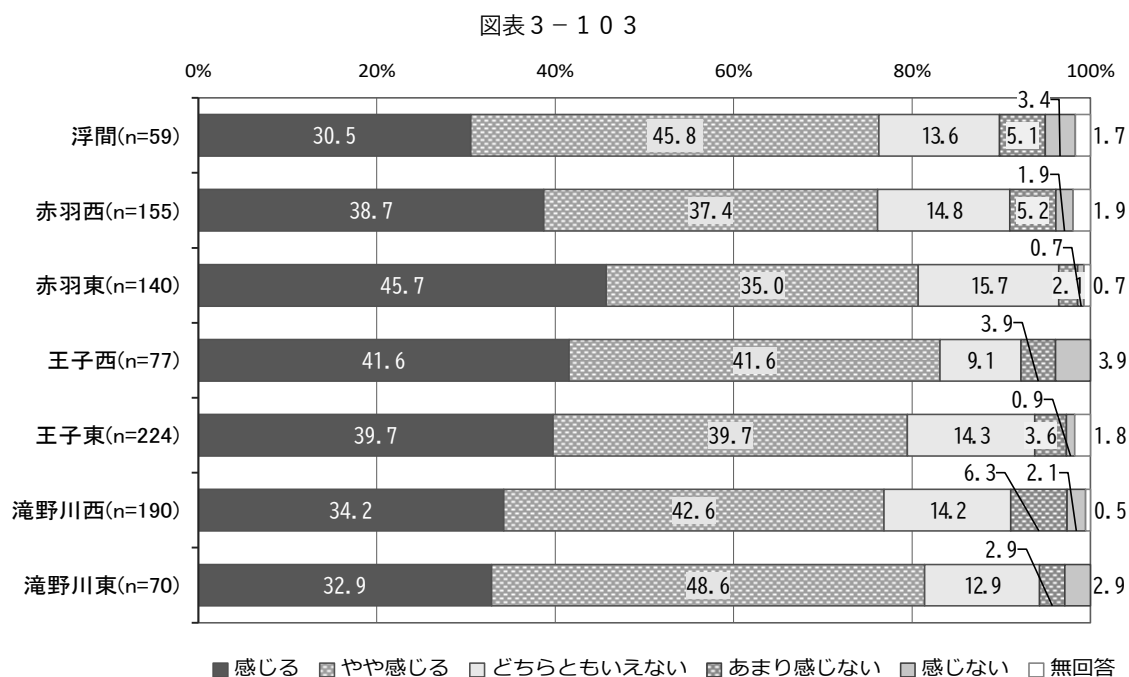
(4) 世帯構成別



(5) 居住意向別



(6) 地区別



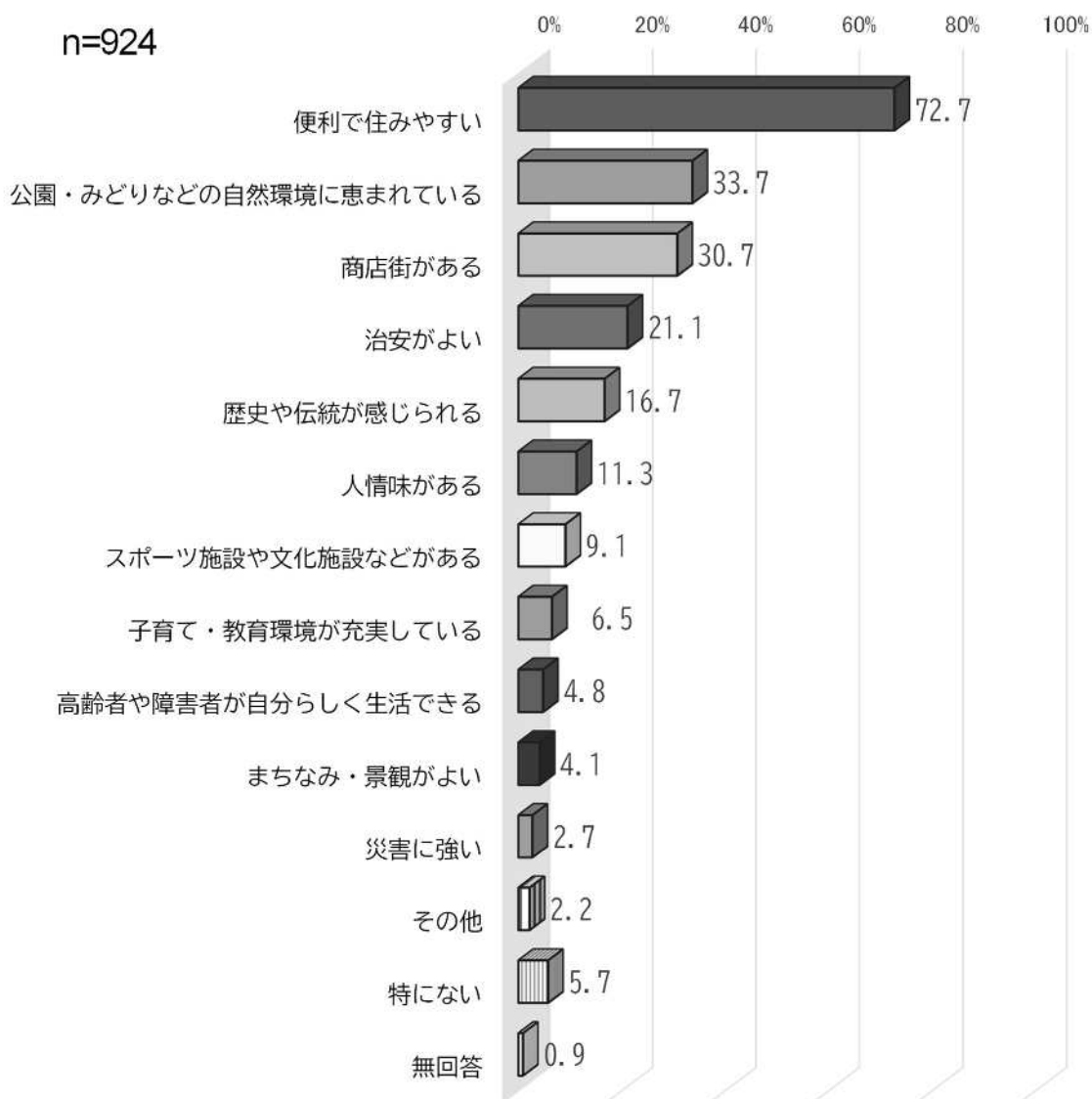
問 19 あなたの考える北区の魅力は何ですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「便利で住みやすい」の割合が最も高く 72.7%である。次いで、「公園・みどりなどの自然環境に恵まれている」が 33.7%、「商店街がある」が 30.7%の順となっている。

前回調査と比較すると、「便利で住みやすい」の割合が 70.5%から 72.7%に上昇しているほか、「公園・みどりなどの自然環境に恵まれている」の割合も 27.4%から 33.7%に上昇している。

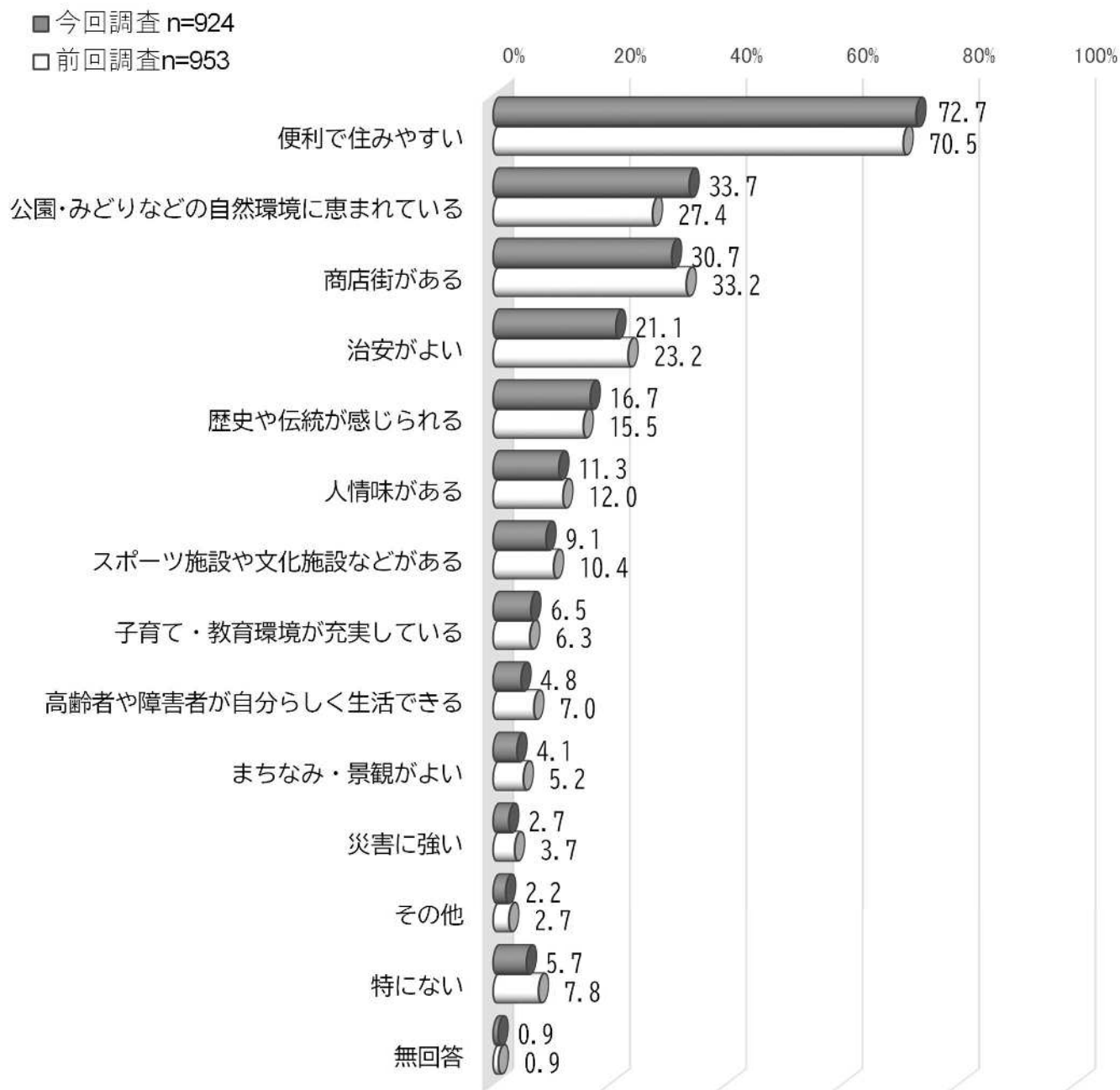
(1) 全体

図表 3 - 1 0 4



(2) 前回調査との比較

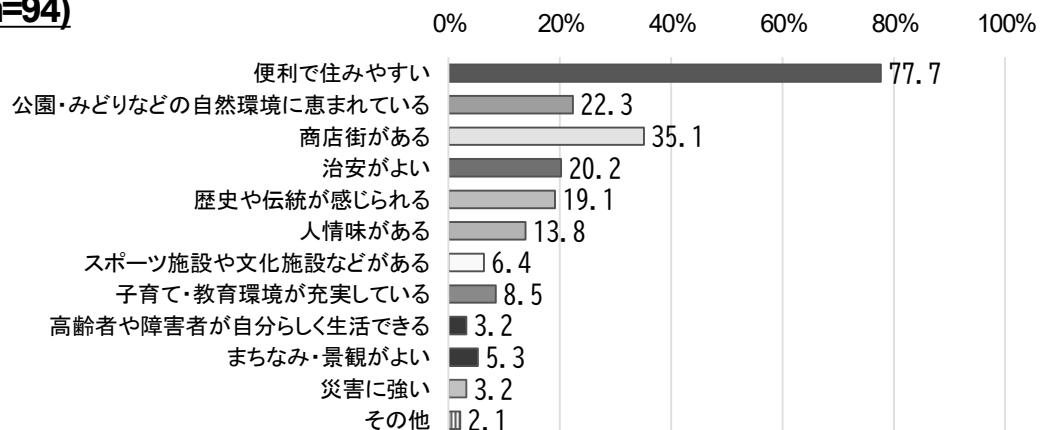
図表 3 - 1 0 5



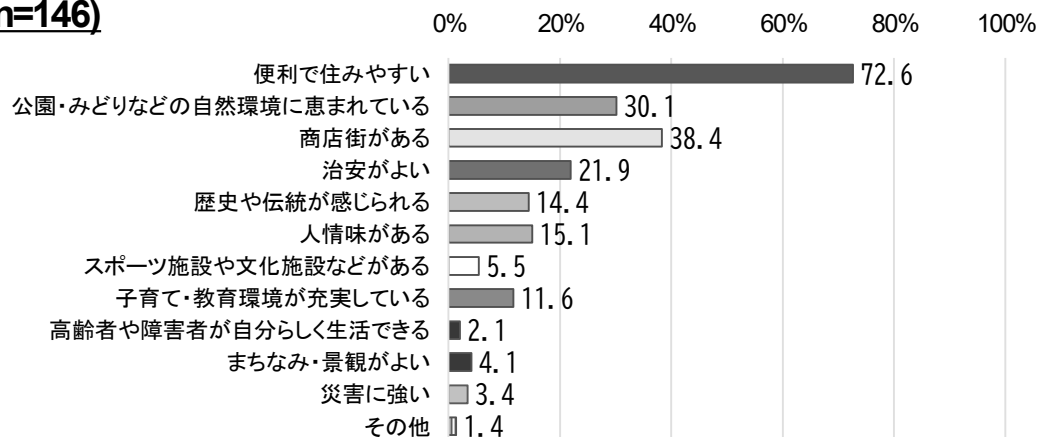
(3) 年齢別

図表3-106

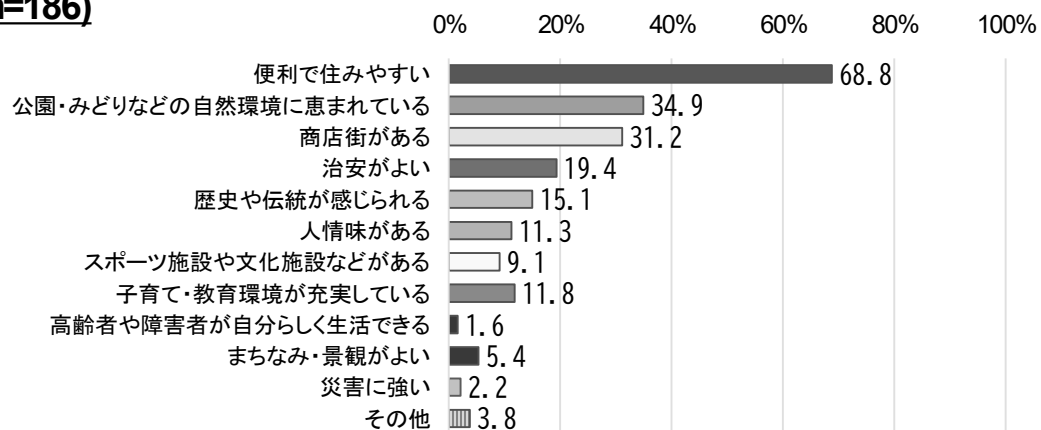
18～29歳(n=94)



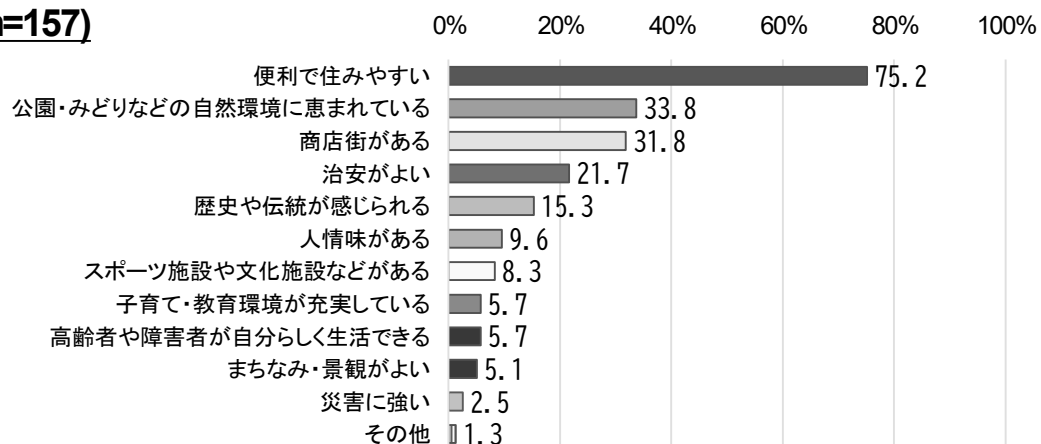
30～39歳(n=146)



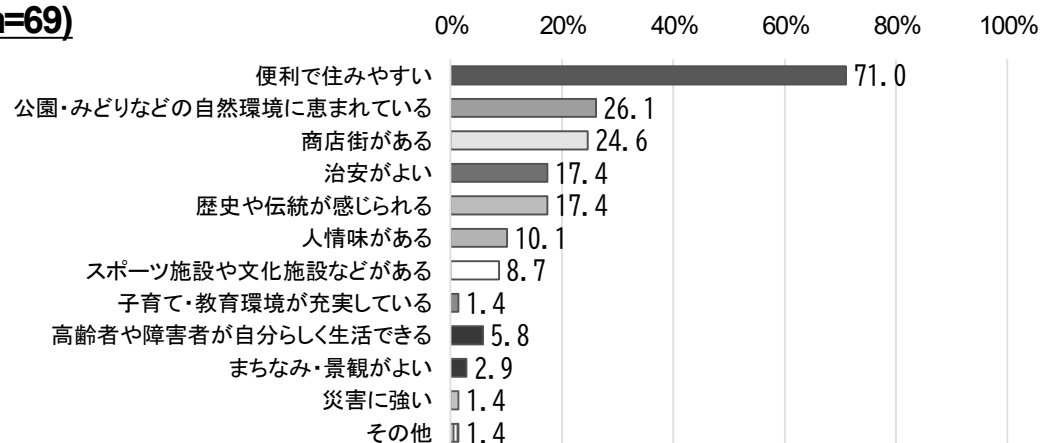
40～49歳(n=186)



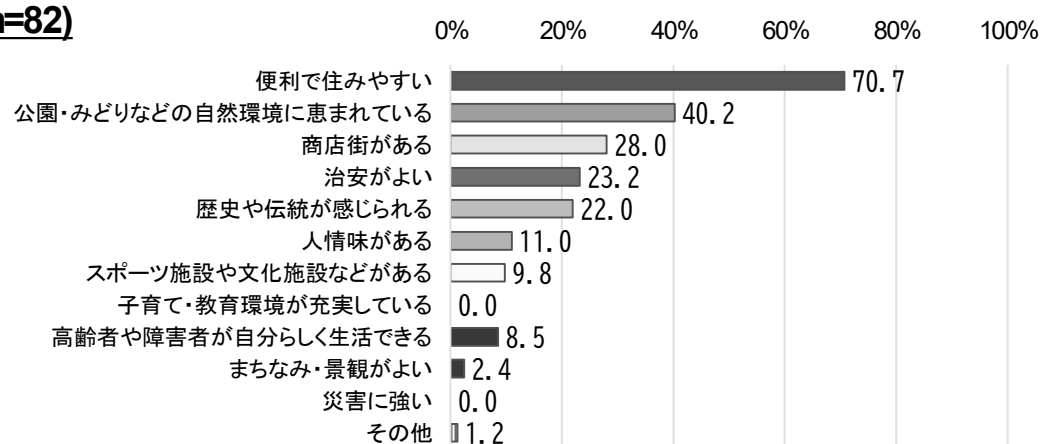
50～59歳(n=157)



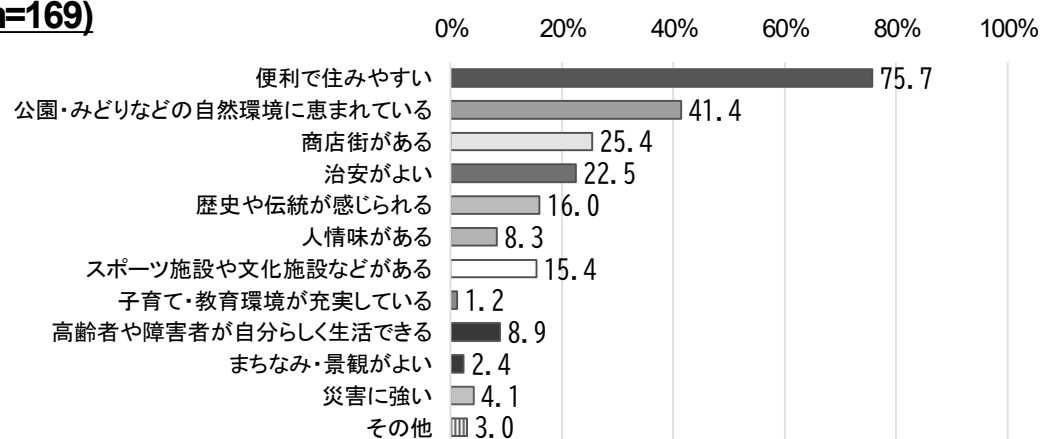
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



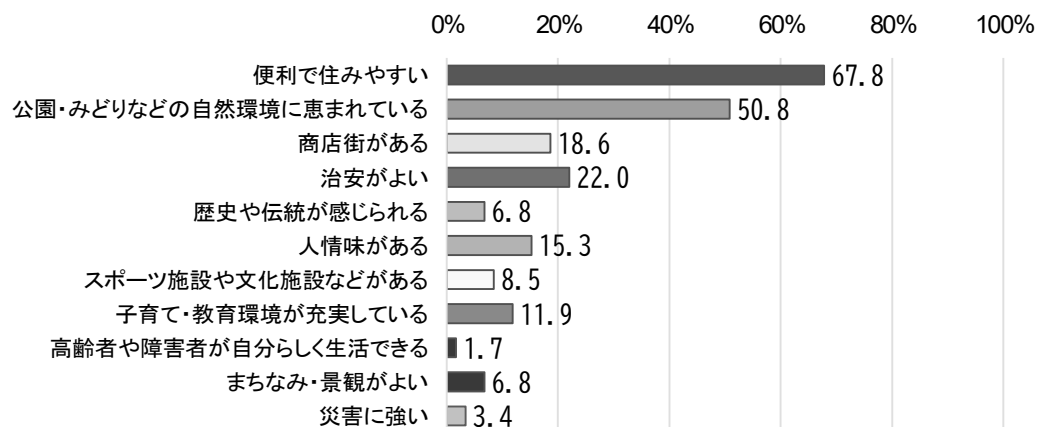
70歳以上(n=169)



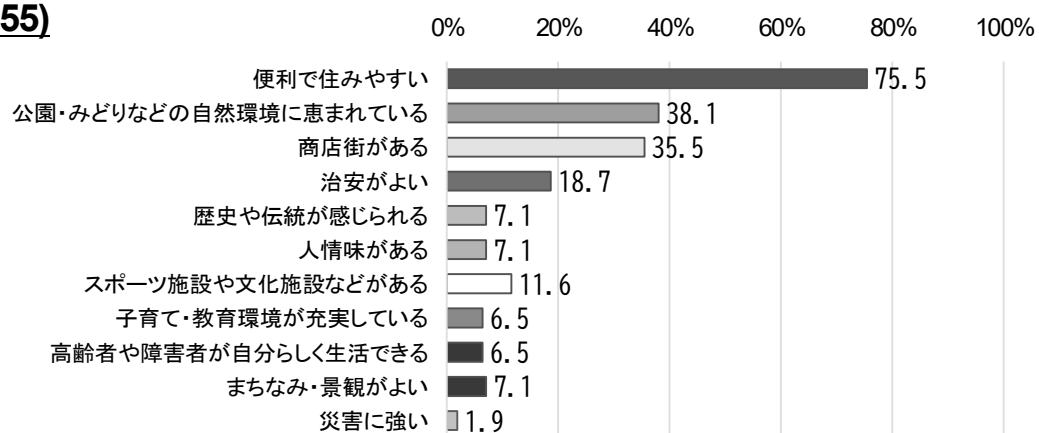
(4) 地区別

図表 3 - 1 0 7

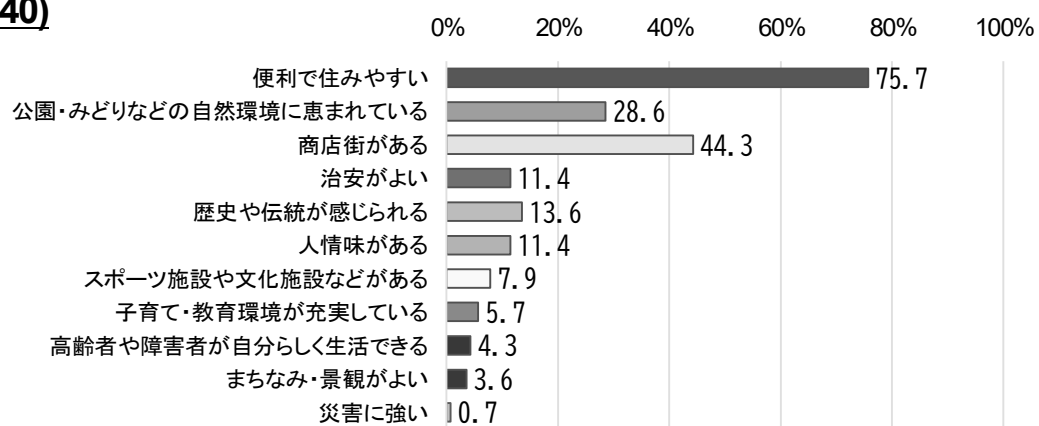
浮間(n=59)



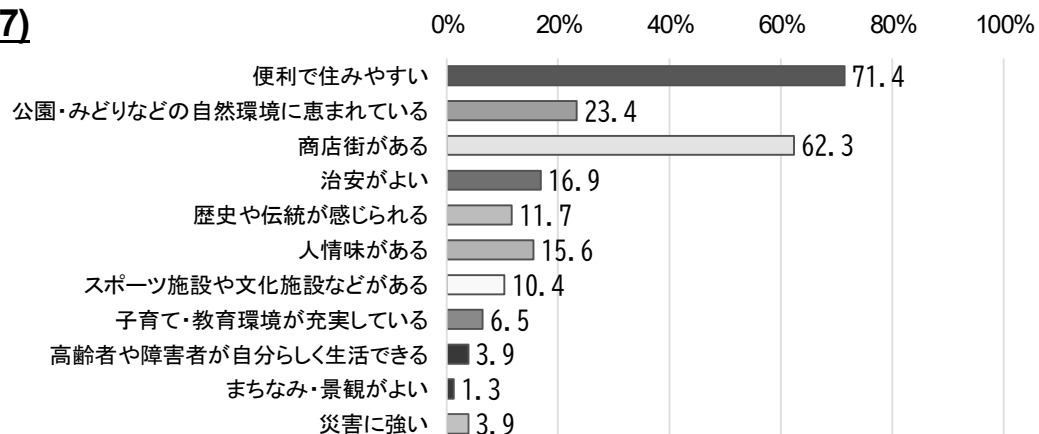
赤羽西(n=155)



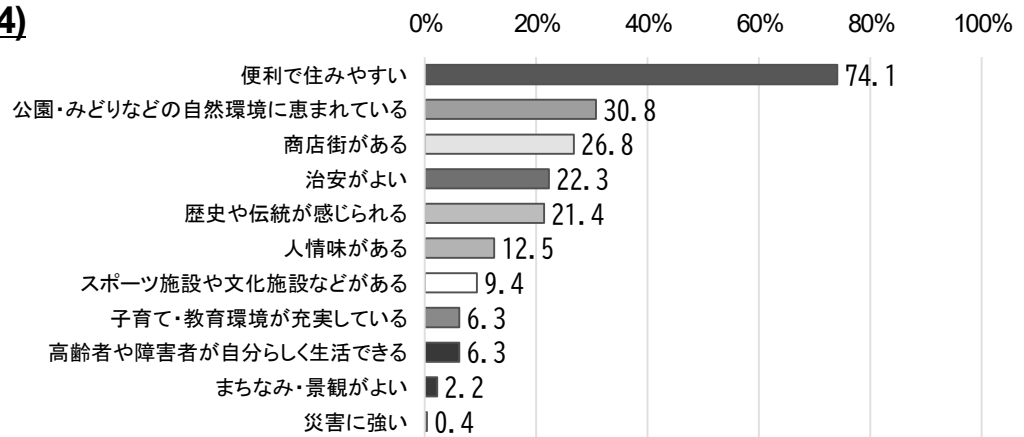
赤羽東(n=140)



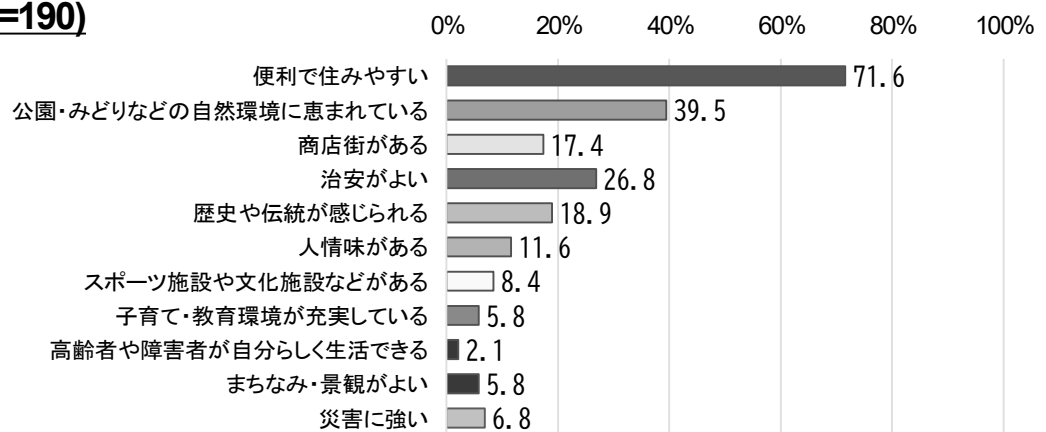
王子西(n=77)



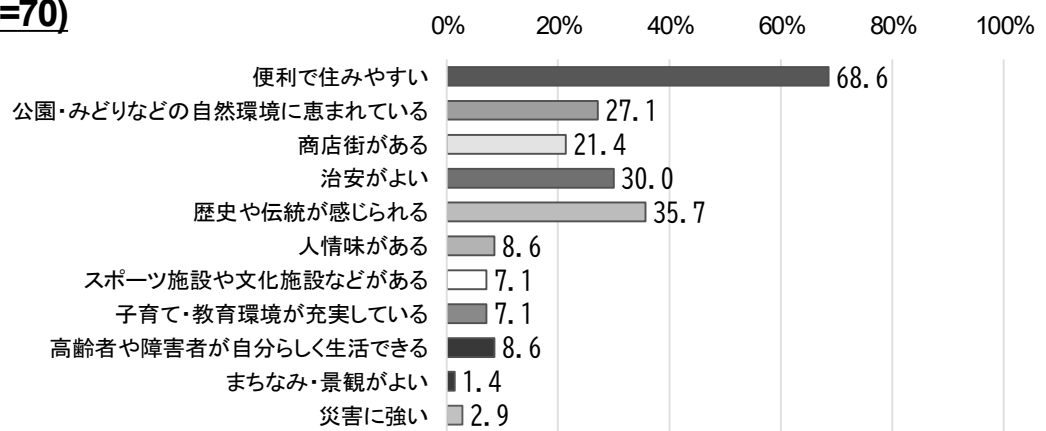
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



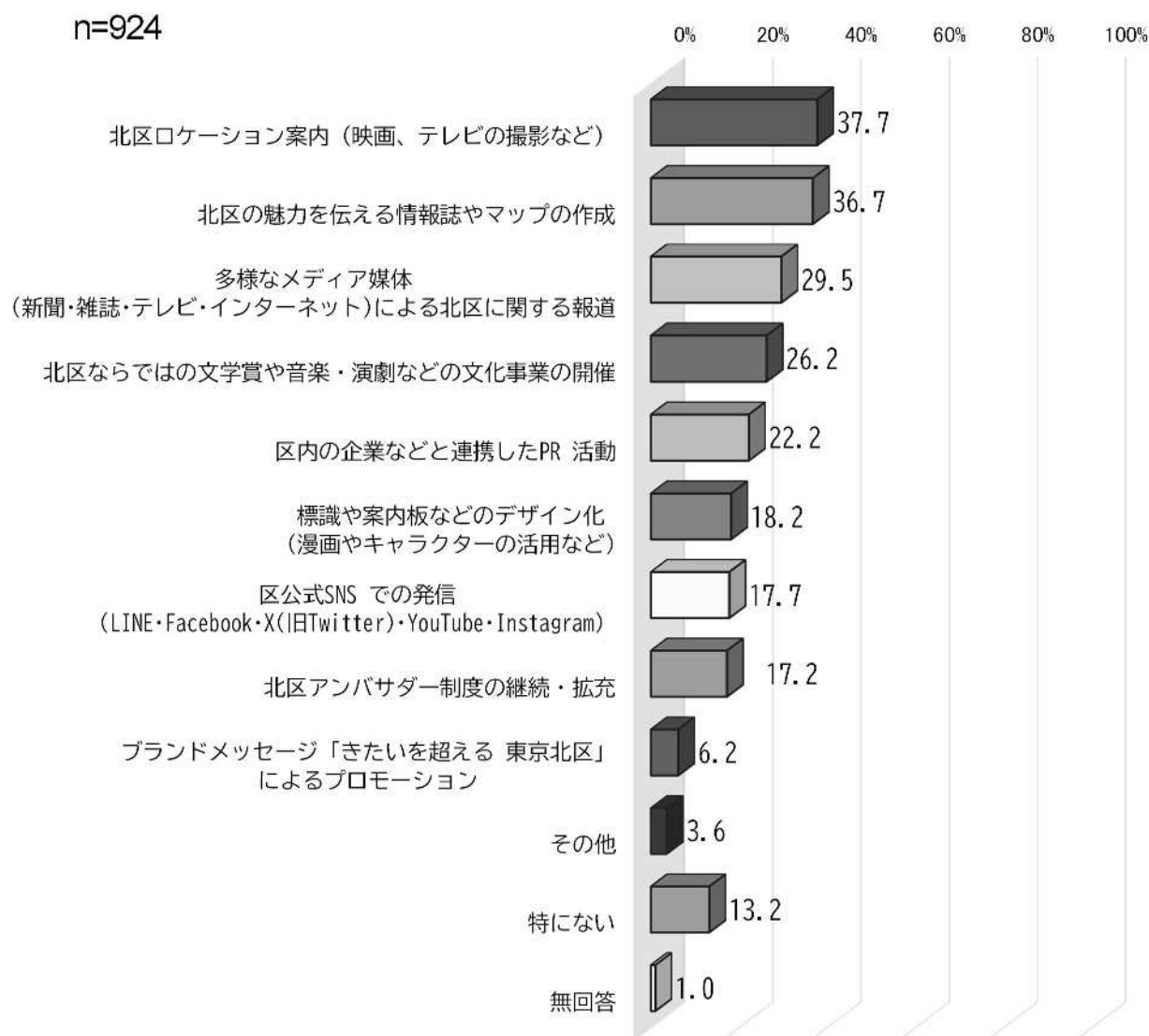
問 20 区では地域の魅力向上や定住化につなげるため、北区の魅力発信に取り組んでいます。効果的な魅力発信のために大切だと思う取り組みはどれですか。次の中からあてはまるものすべて選んでください。(MA)

「北区ロケーション案内（映画、テレビの撮影など）」の割合が最も高く 37.7%である。次いで、「北区の魅力を伝える情報誌やマップの作成」が 36.7%、「多様なメディア媒体（新聞・雑誌・テレビ・インターネット）による北区に関する報道」が 29.5%の順となっている。

年齢別にみると、60 歳未満では「北区ロケーション案内（映画、テレビの撮影など）」の割合が最も高く、60 歳以上では「北区の魅力を伝える情報誌やマップの作成」が最も高い割合になっている。

(1) 全体

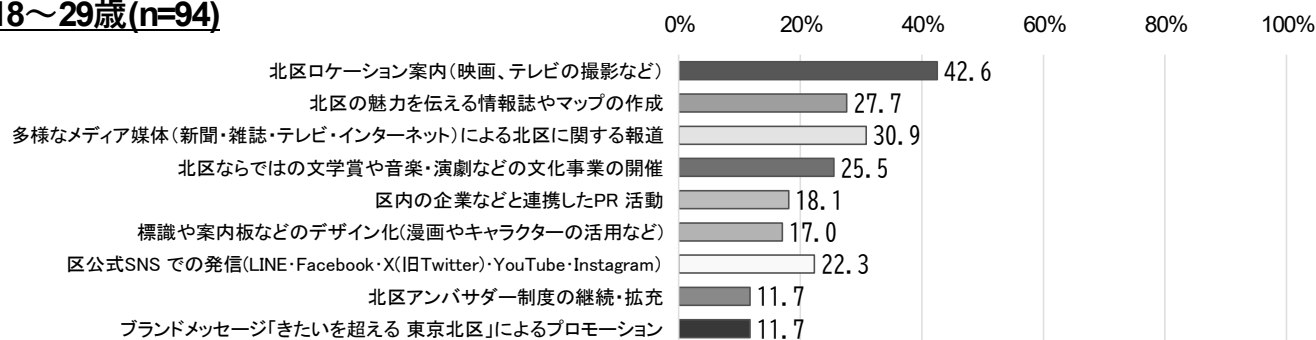
図表 3 - 1 0 8



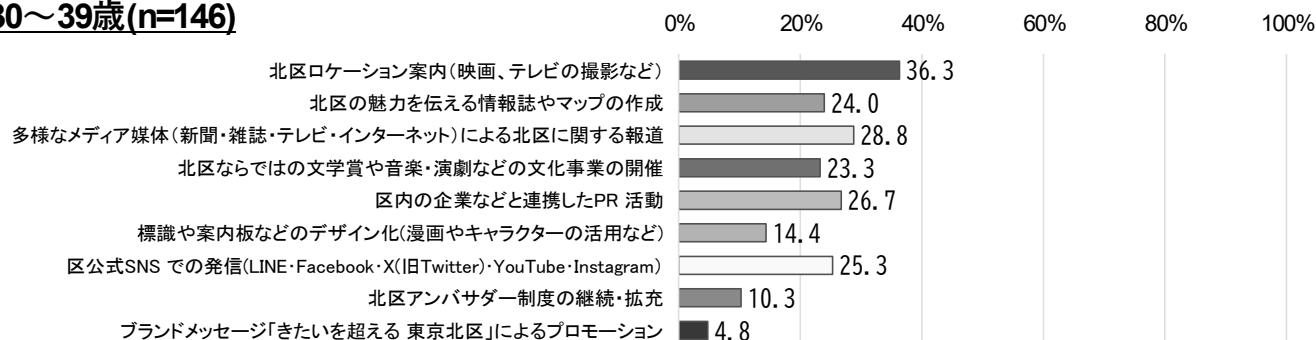
(2) 年齢別

図表3-109

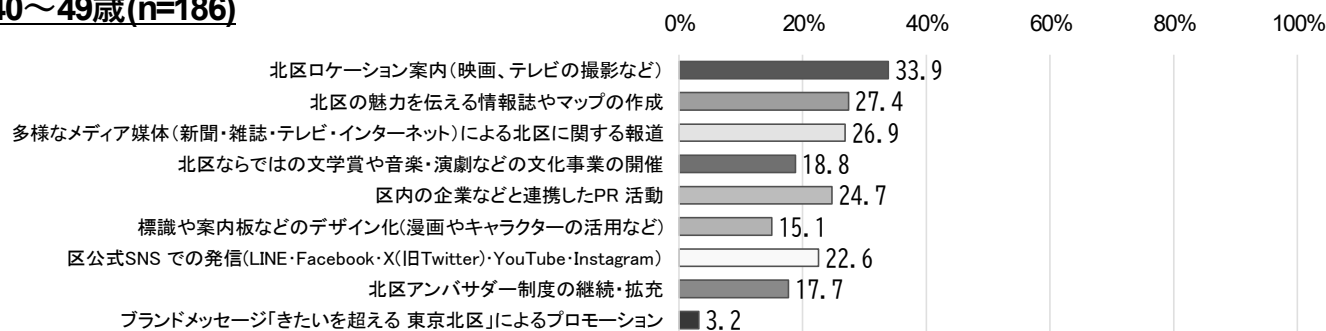
18～29歳(n=94)



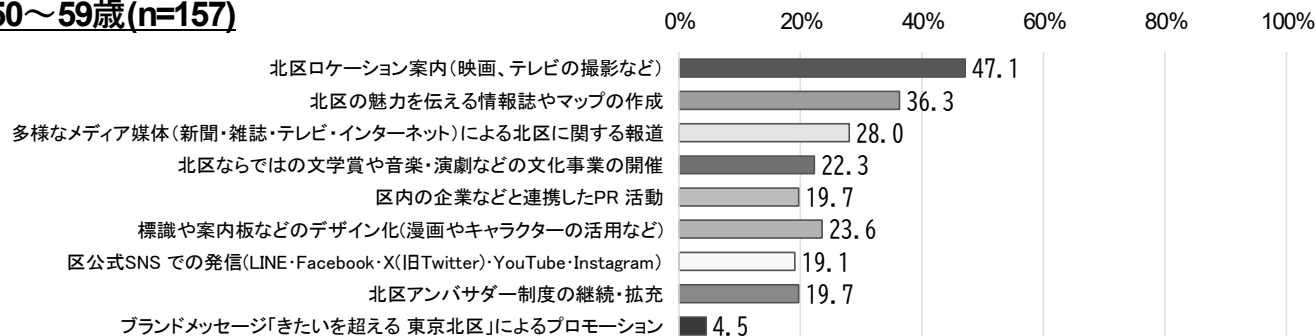
30～39歳(n=146)



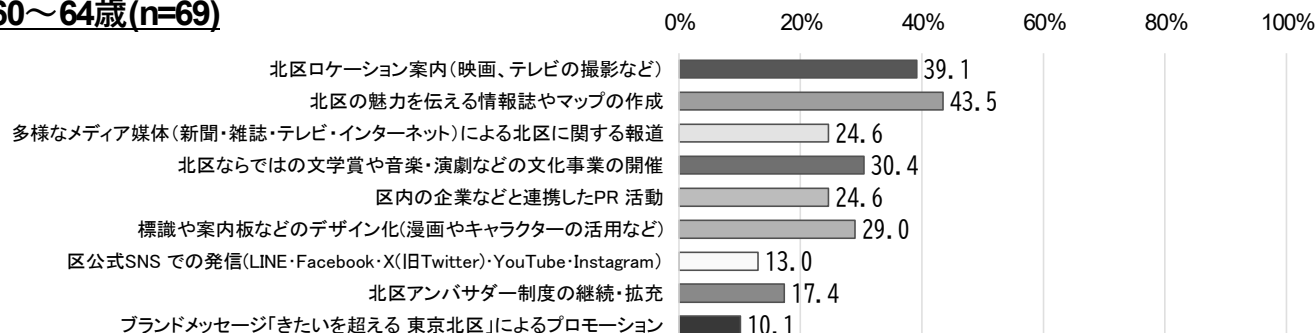
40～49歳(n=186)



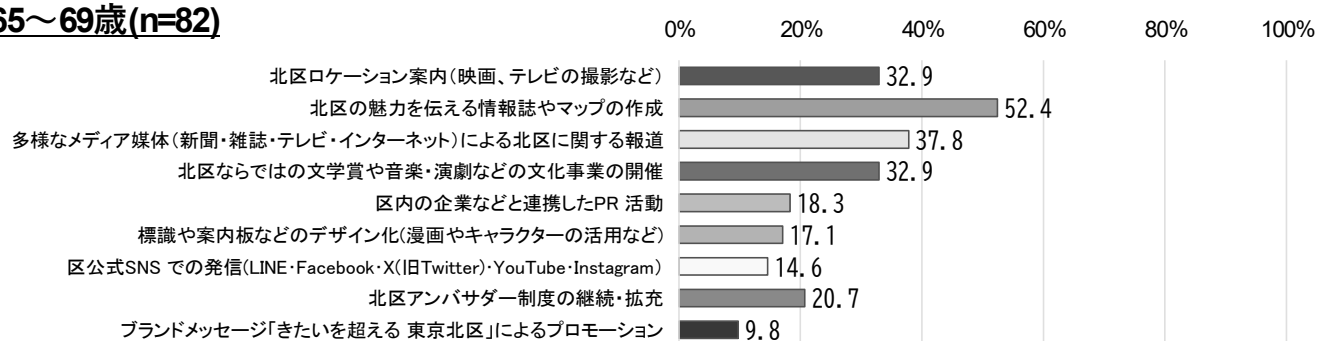
50～59歳(n=157)



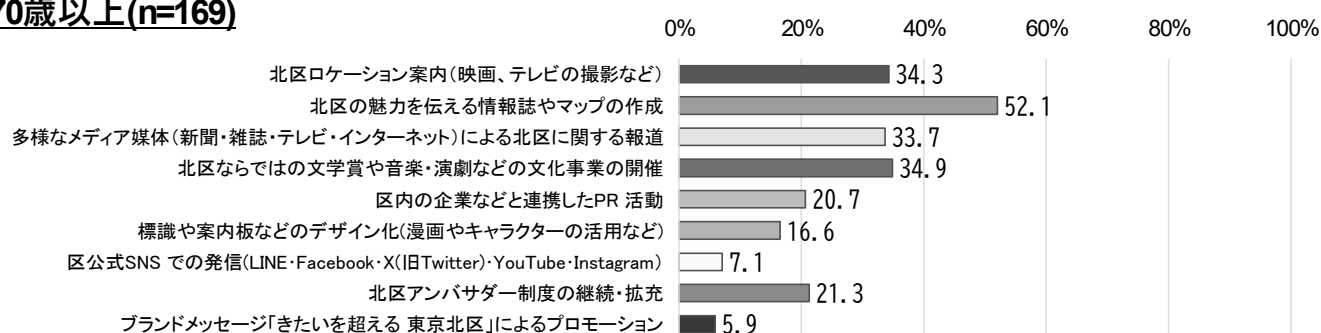
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



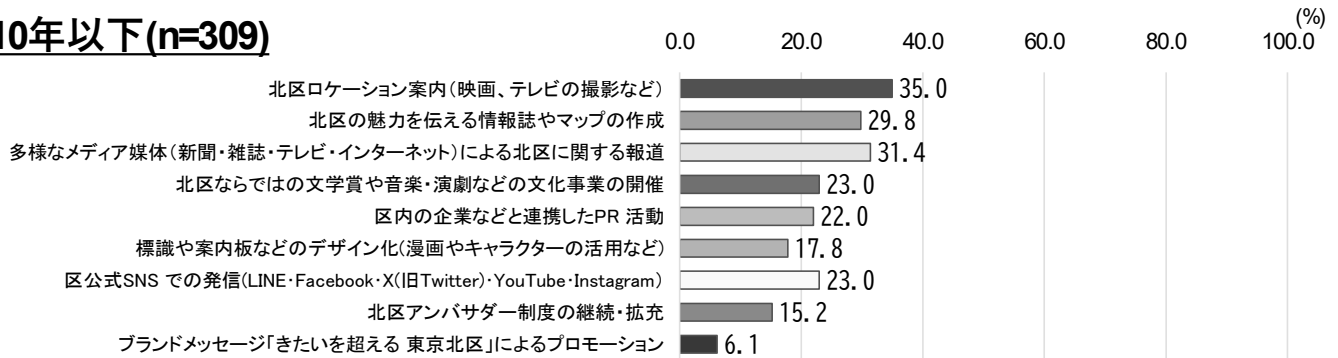
70歳以上(n=169)



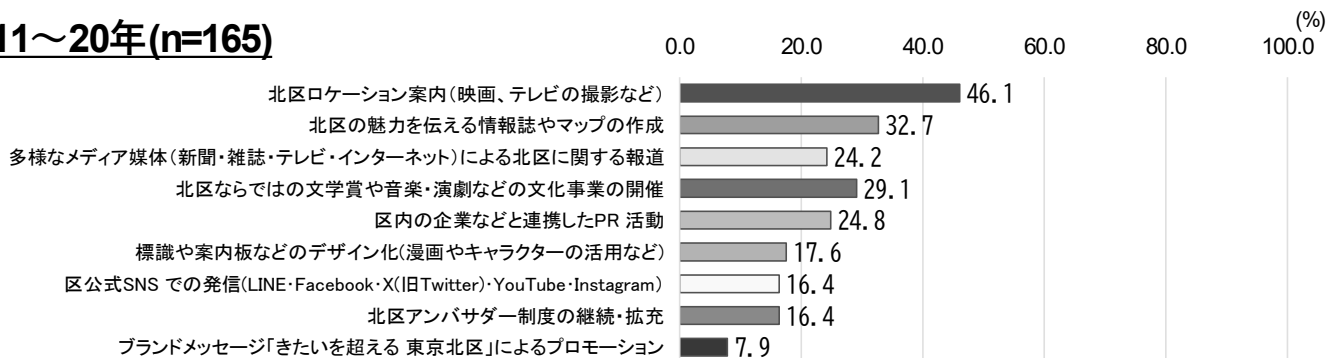
(3) 居住年数別

図表 3 - 1 1 0

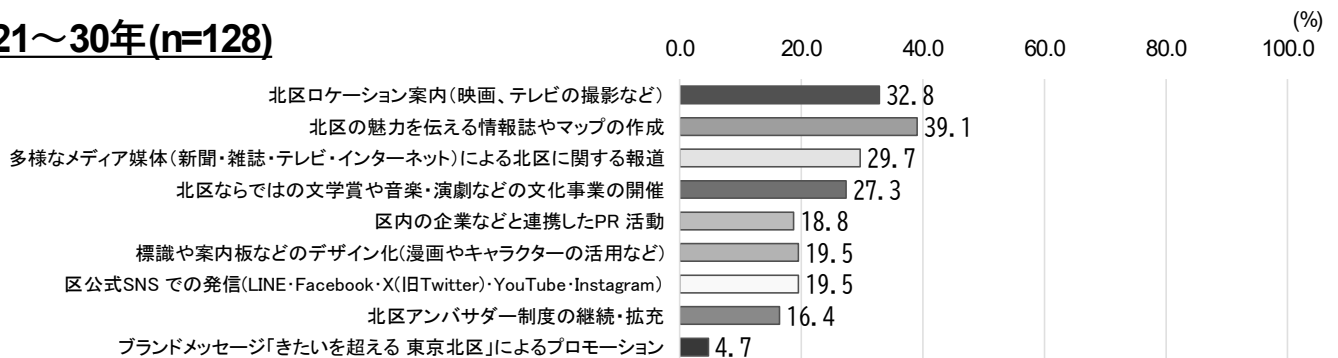
10年以下(n=309)



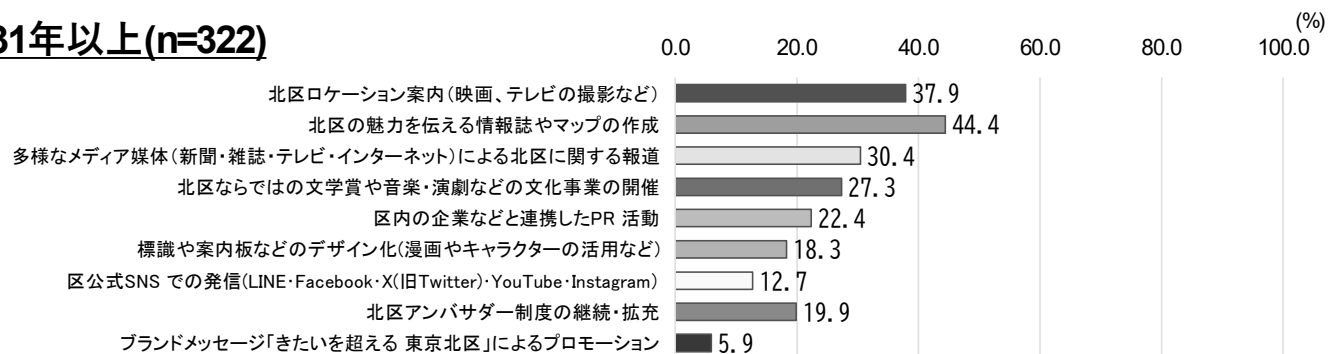
11～20年(n=165)



21～30年(n=128)



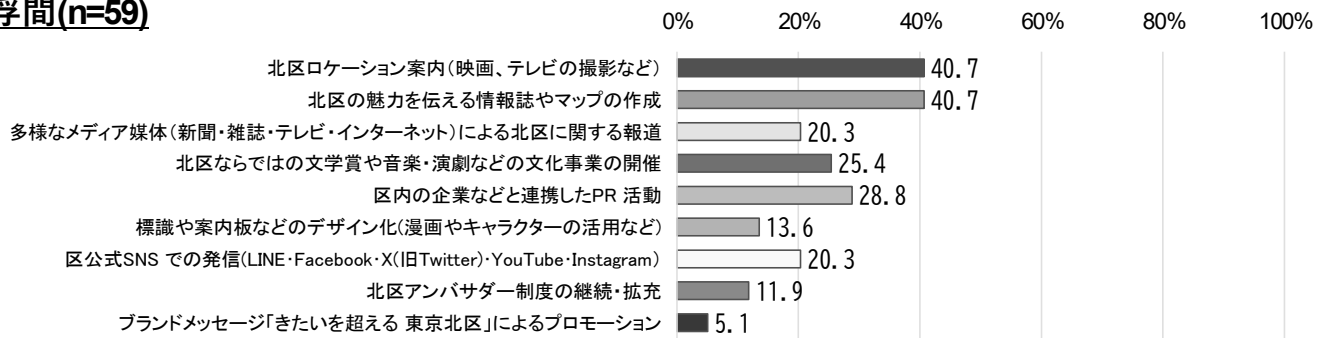
31年以上(n=322)



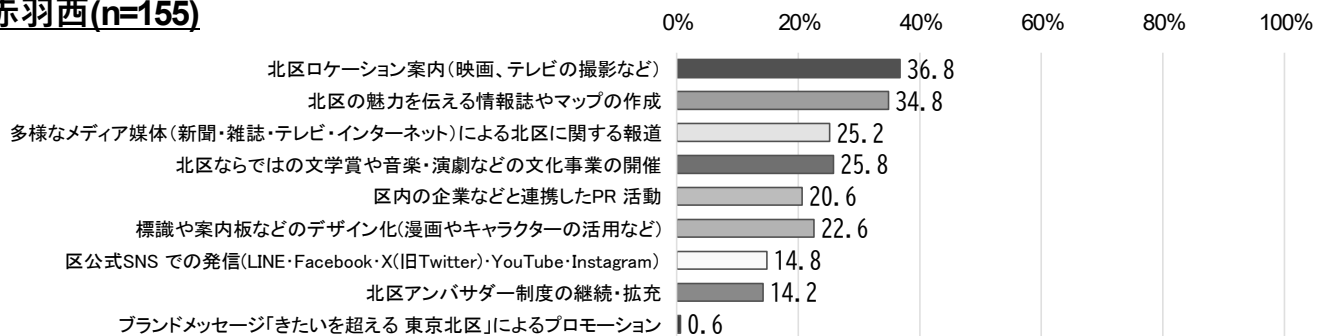
(4) 地区別

図表 3 - 1 1 1

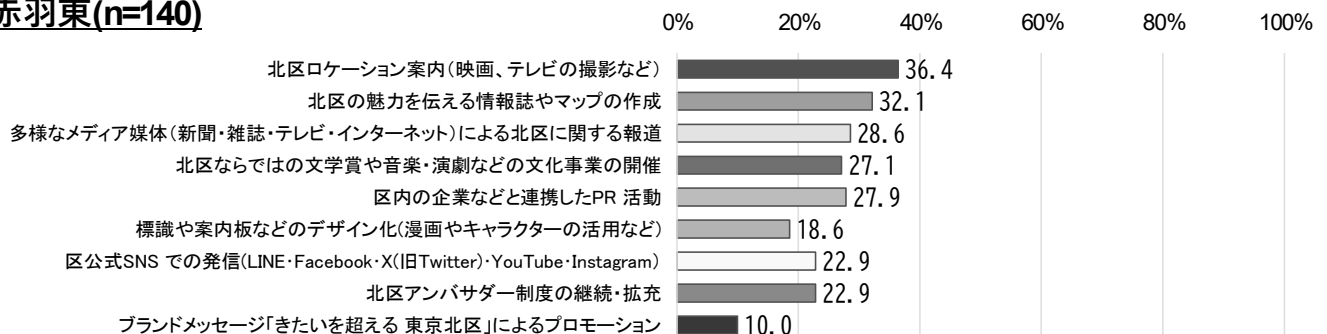
浮間(n=59)



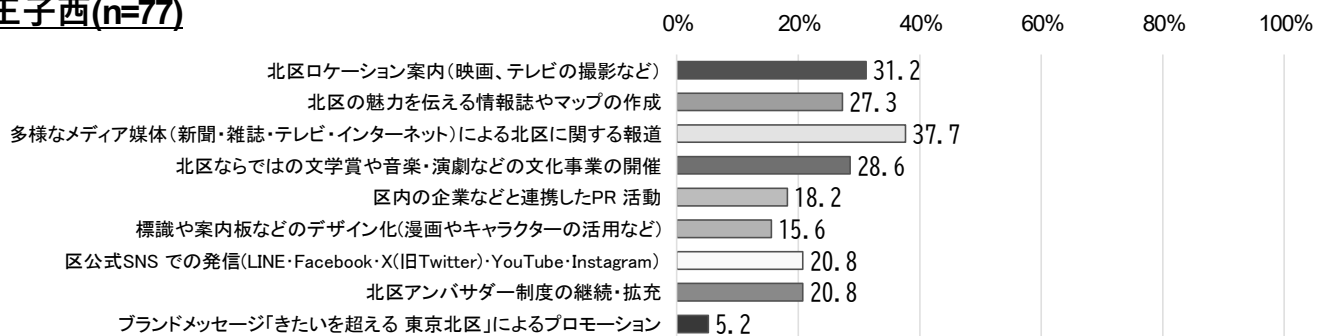
赤羽西(n=155)



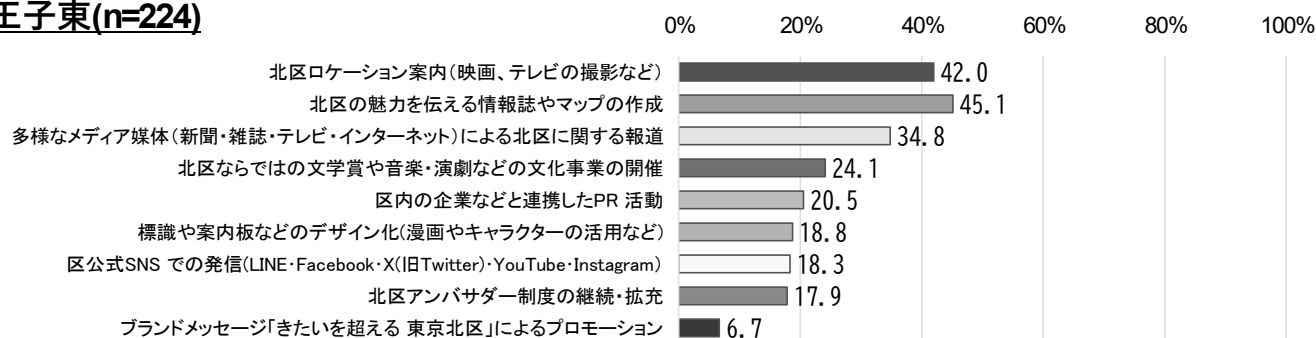
赤羽東(n=140)



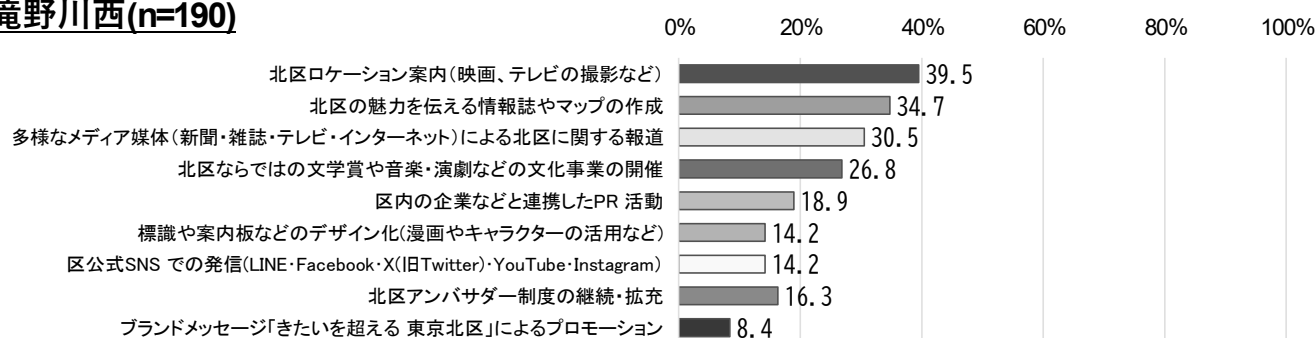
王子西(n=77)



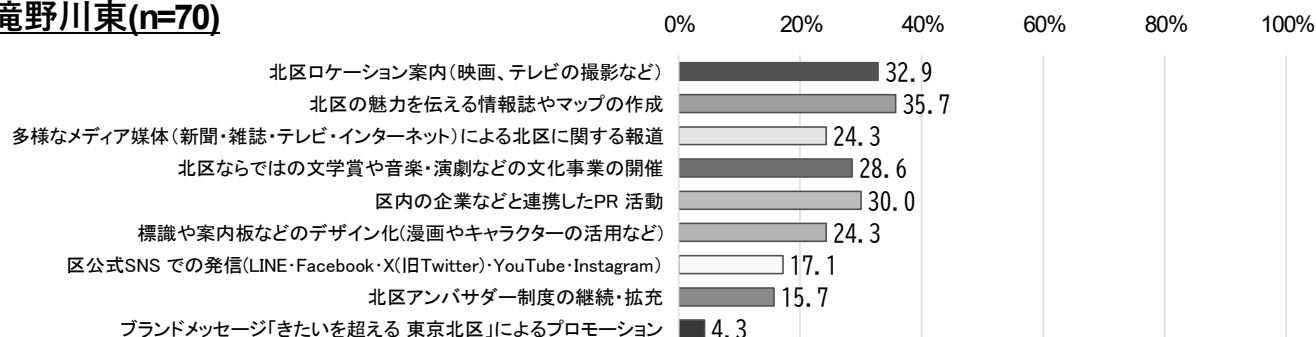
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



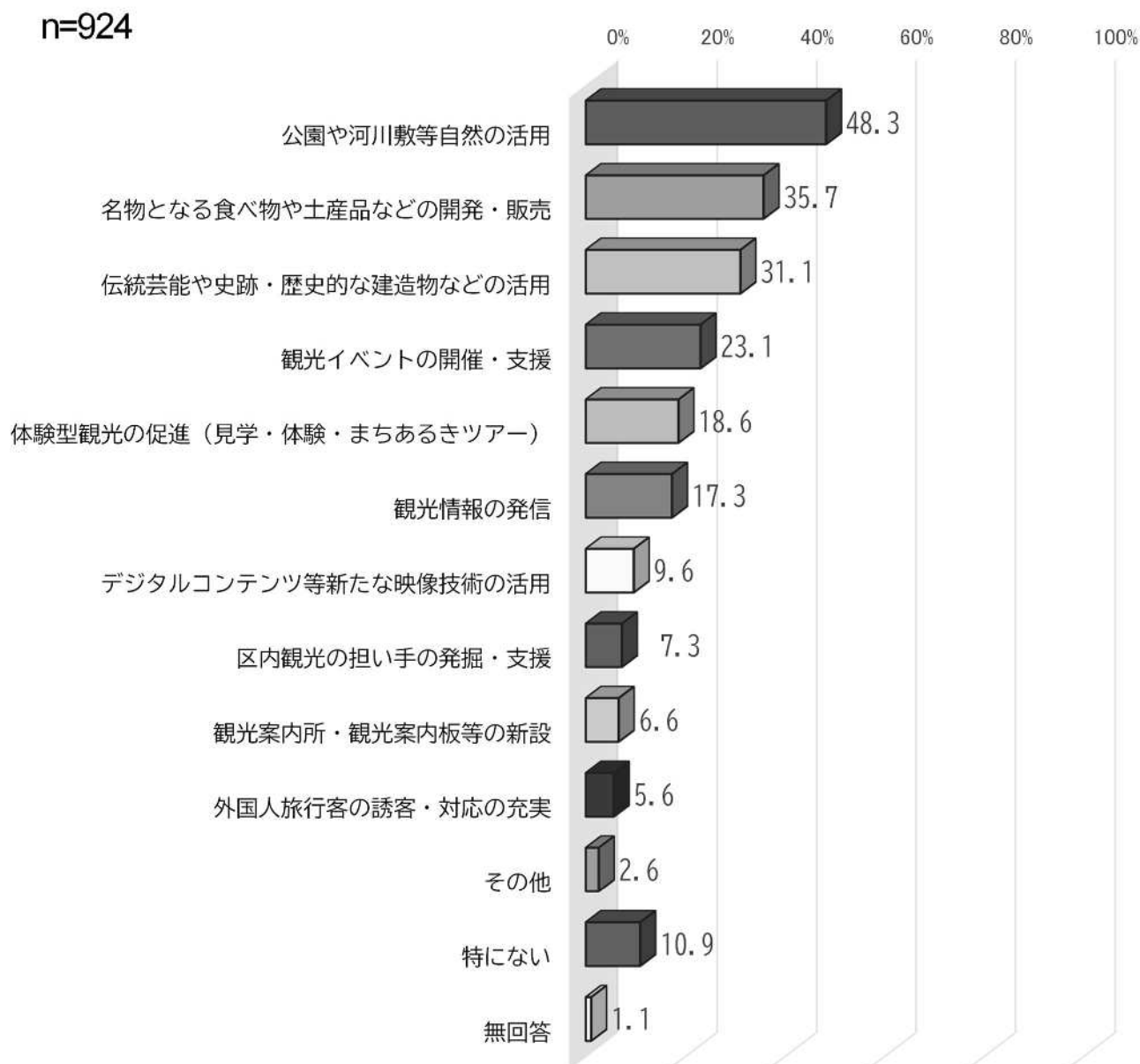
問 21 区では北区の魅力を活かした観光振興に取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「公園や河川敷等自然の活用」の割合が最も高く 48.3%である。次いで、「名物となる食べ物や土産品などの開発・販売」が 35.7%、「伝統芸能や史跡・歴史的な建造物などの活用」が 31.1%の順となっている。

前回調査と比較すると、「公園や河川敷等自然の活用」の割合が 45.0%から 48.3%に上昇しているほか、「名物となる食べ物や土産品などの開発・販売」の割合も 30.5%から 35.7%に上昇している。

(1) 全体

図表 3 - 1 1 2

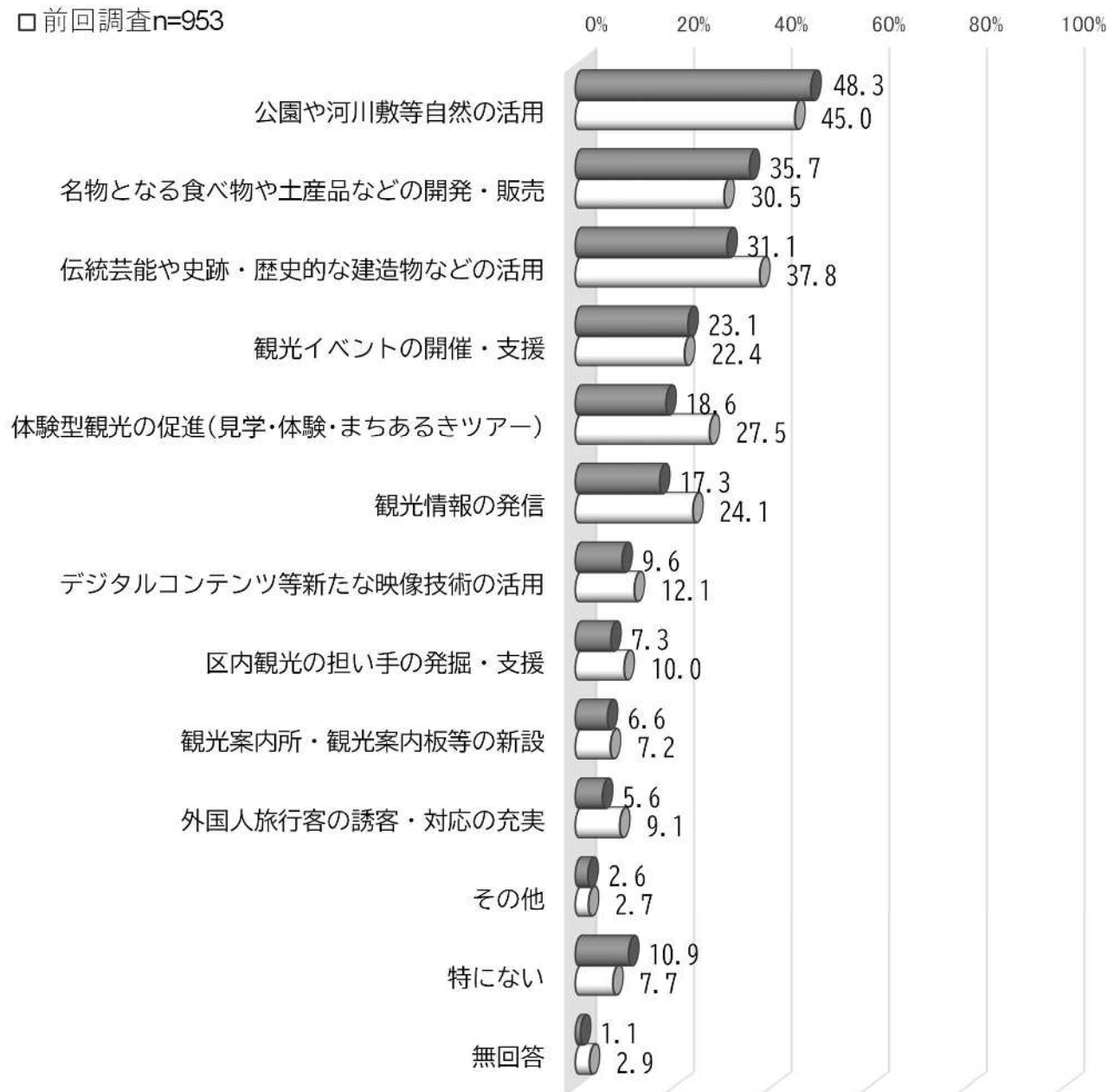


(2) 前回調査との比較

図表3-113

■ 今回調査n=924

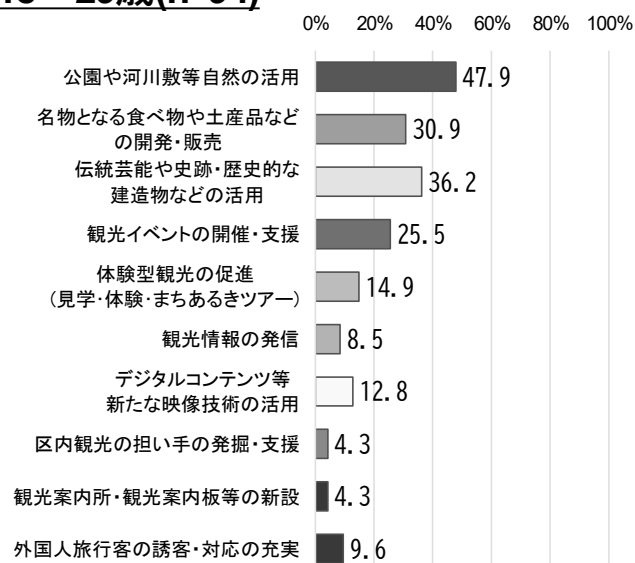
□ 前回調査n=953



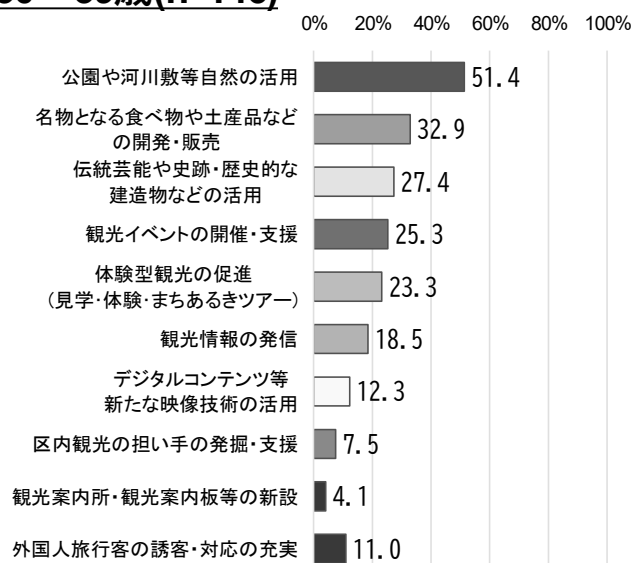
(3) 年齢別

図表3-114

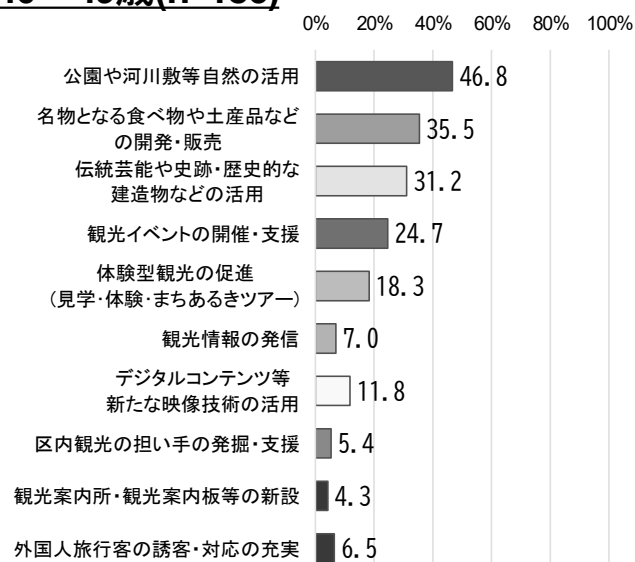
18～29歳(n=94)



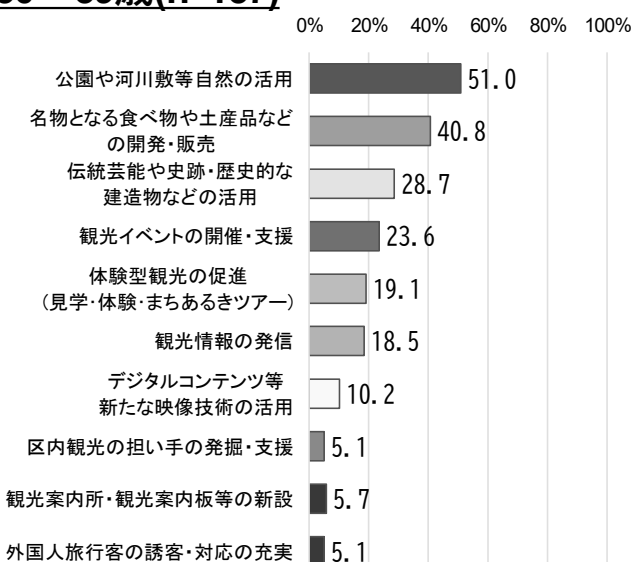
30～39歳(n=146)



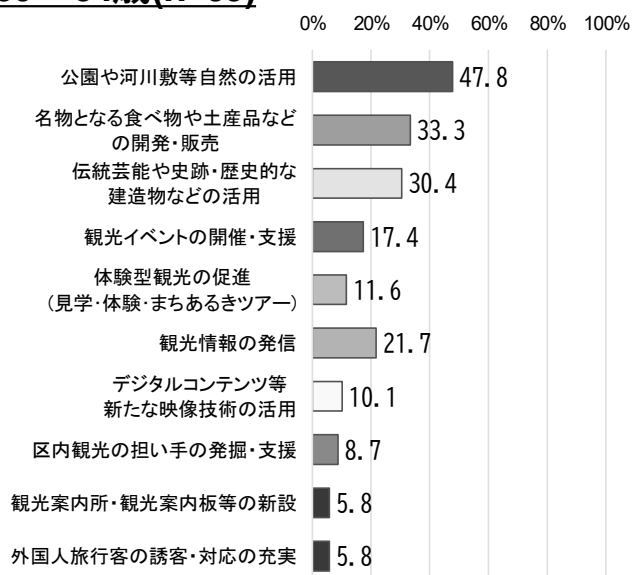
40～49歳(n=186)



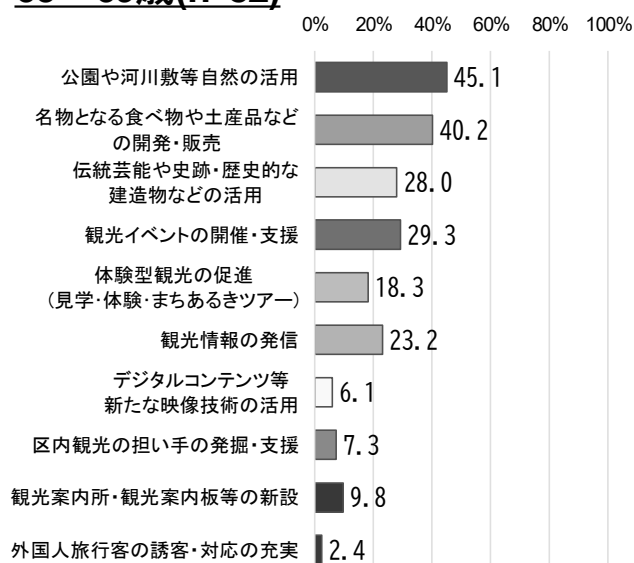
50～59歳(n=157)



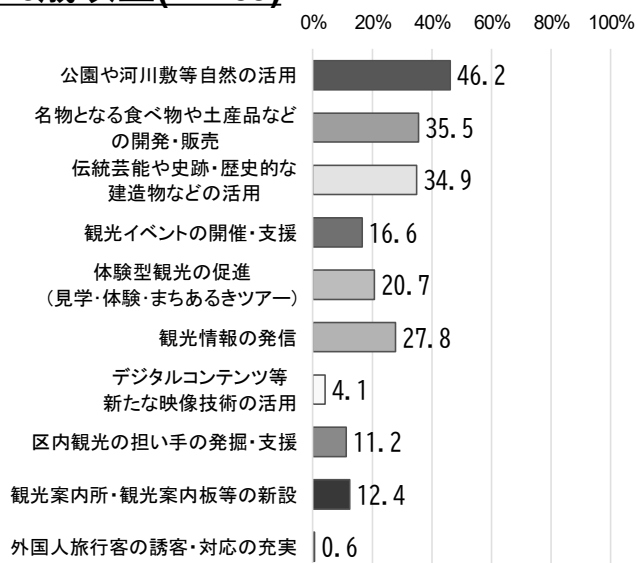
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



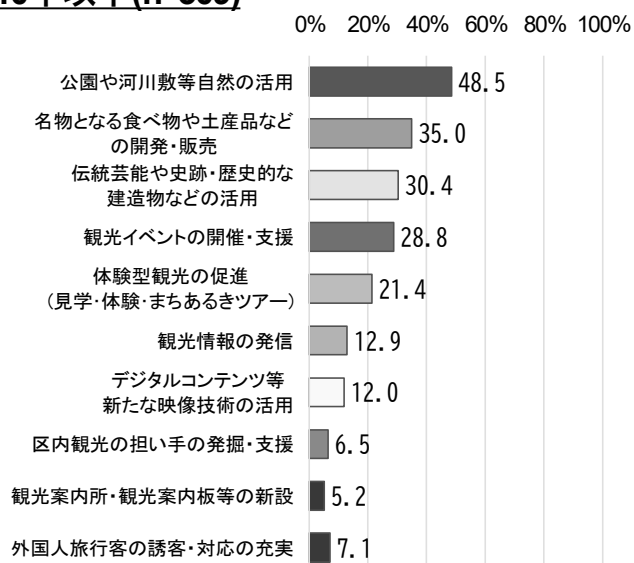
70歳以上(n=169)



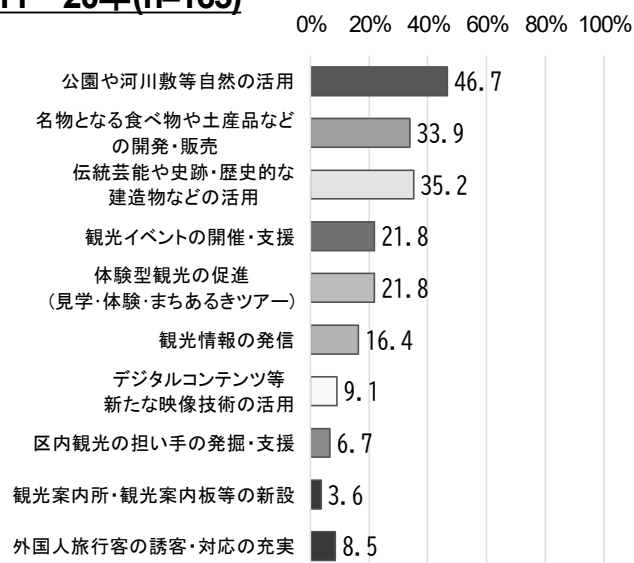
(4) 居住年数別

図表3-115

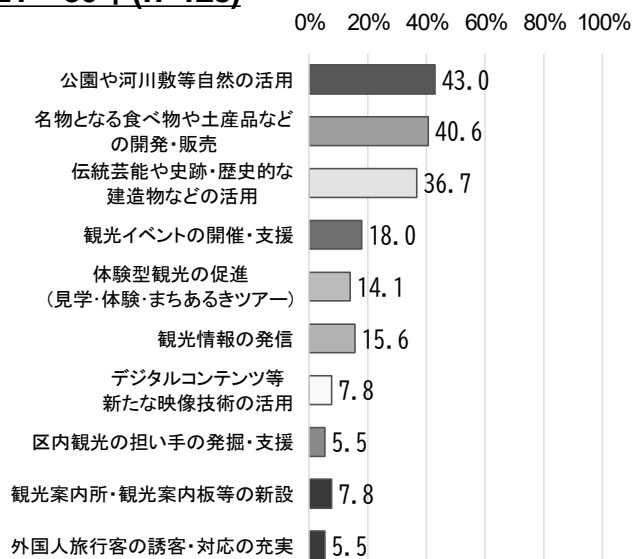
10年以下(n=309)



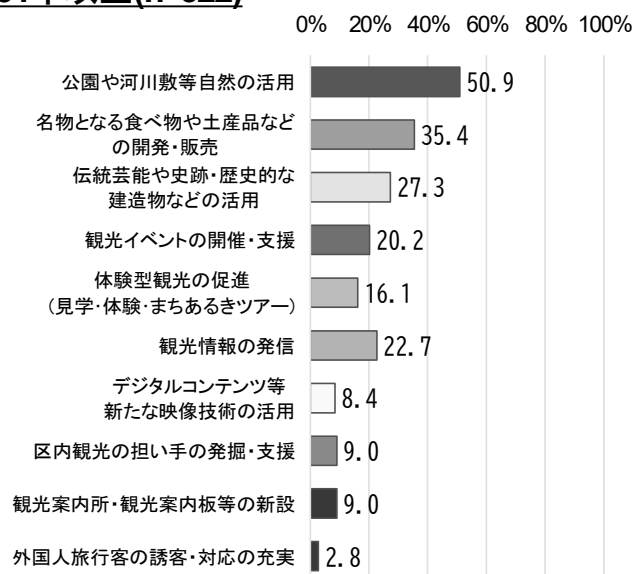
11～20年(n=165)



21～30年(n=128)



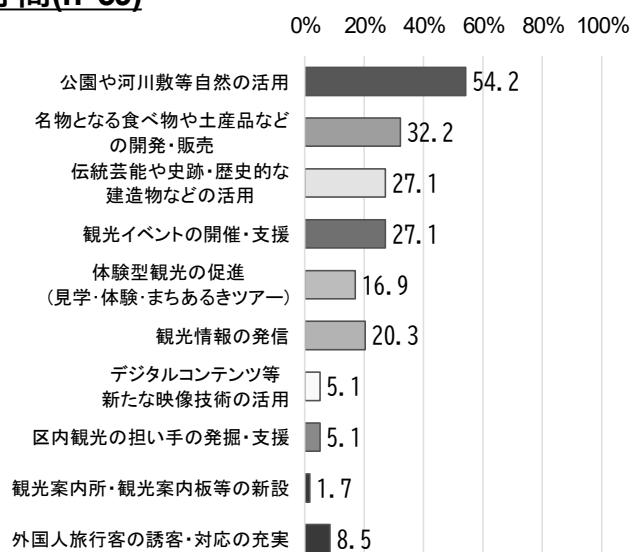
31年以上(n=322)



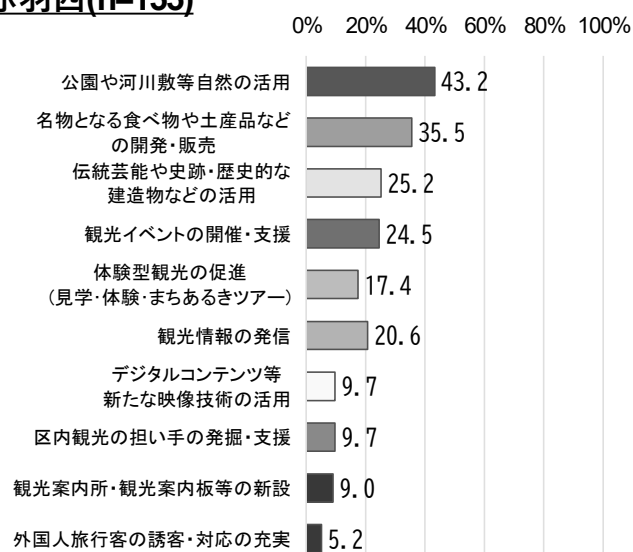
(5) 地区別

図表3-116

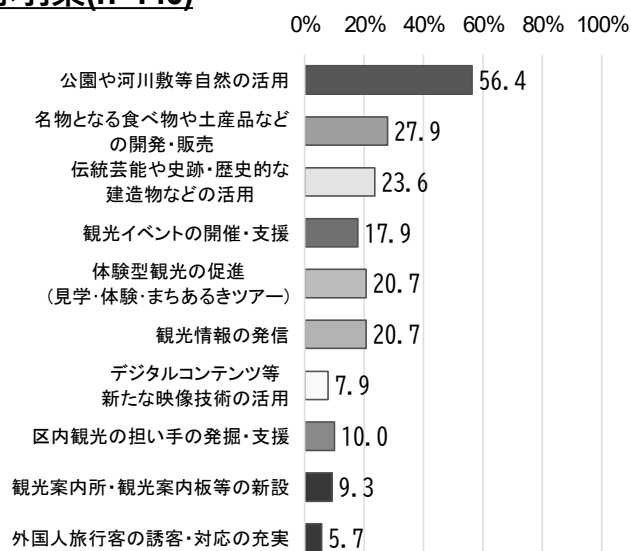
浮間(n=59)



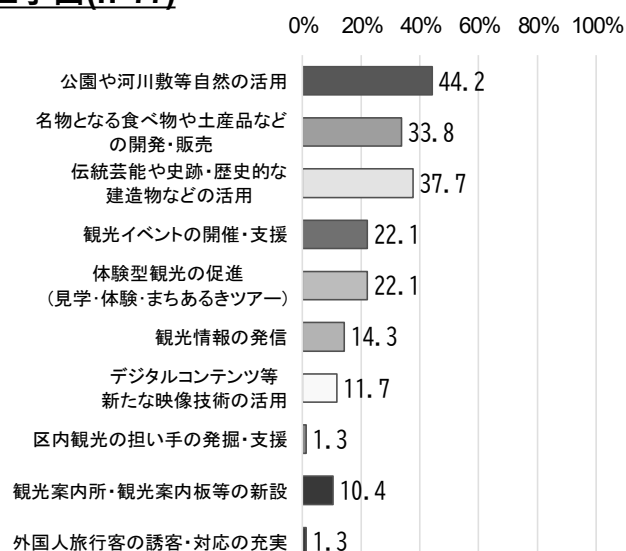
赤羽西(n=155)



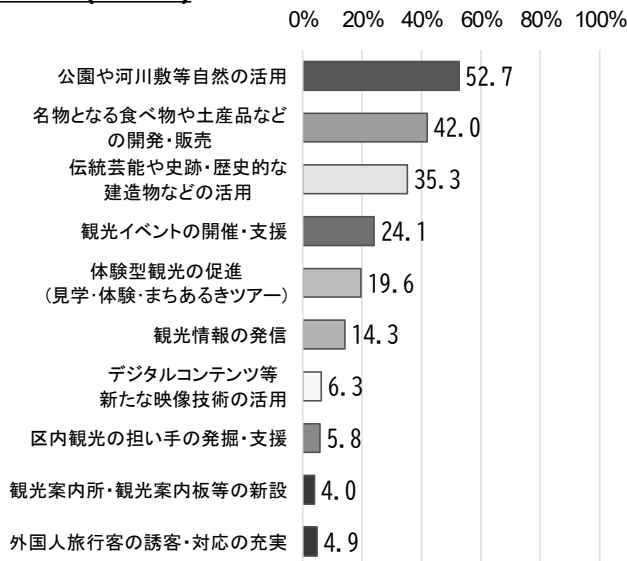
赤羽東(n=140)



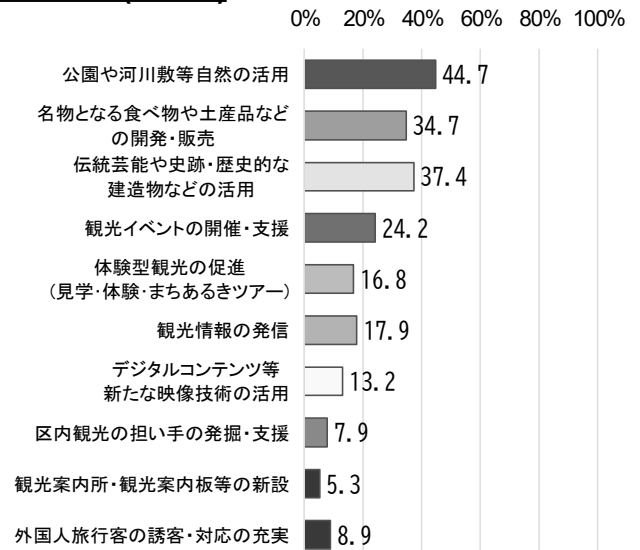
王子西(n=77)



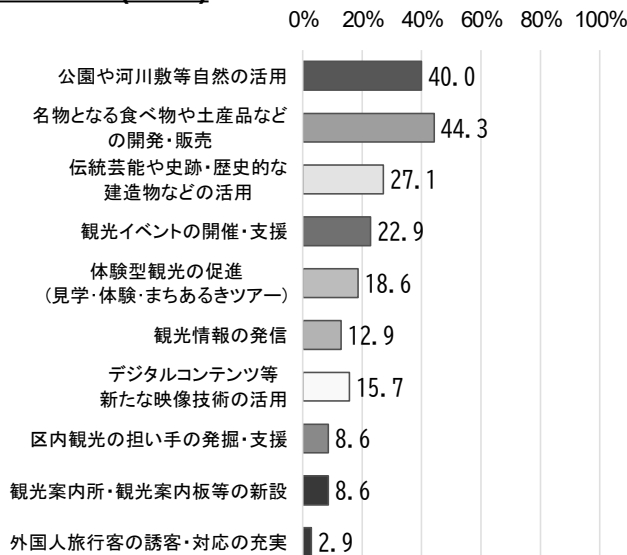
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)

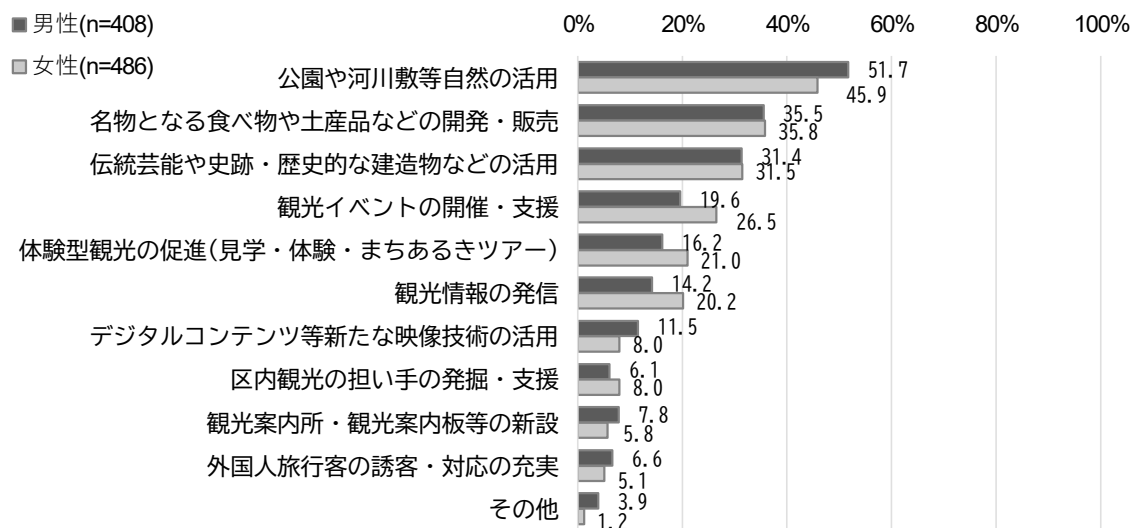


滝野川東(n=70)



(6) 性別

図表3-117



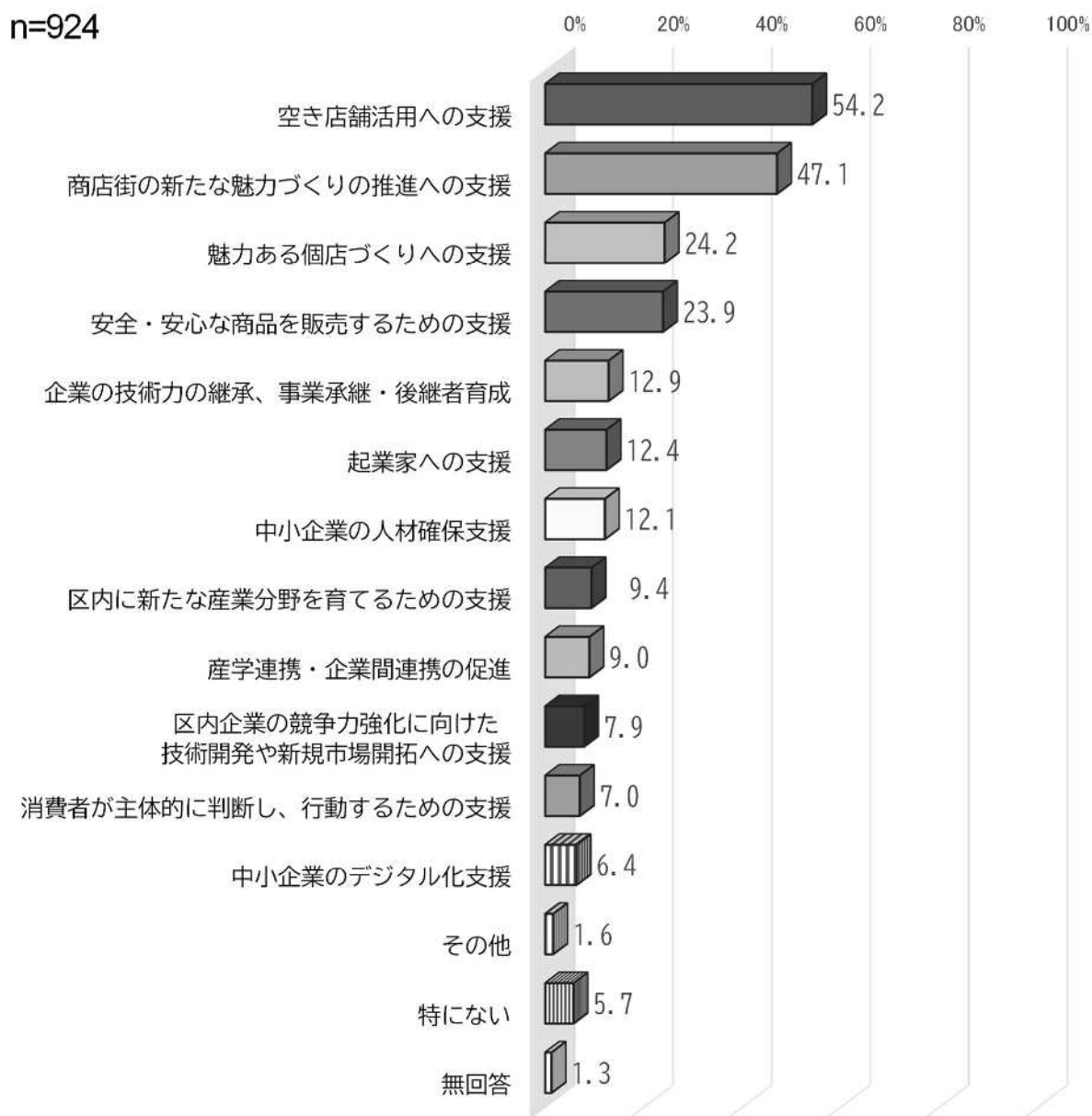
問 22 区内産業をもっと活性化させるために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「空き店舗活用への支援」の割合が最も高く 54.2%である。次いで、「商店街の新たな魅力づくりの推進への支援」が 47.1%、「魅力ある個店づくりへの支援」が 24.2%の順となっている。

前回調査と比較すると、「空き店舗活用への支援」の割合が 46.8%から 54.2%に上昇しているほか、「商店街の新たな魅力づくりの推進への支援」の割合も 43.7%から 47.1%に上昇している。

(1) 全体

図表 3 - 1 1 8

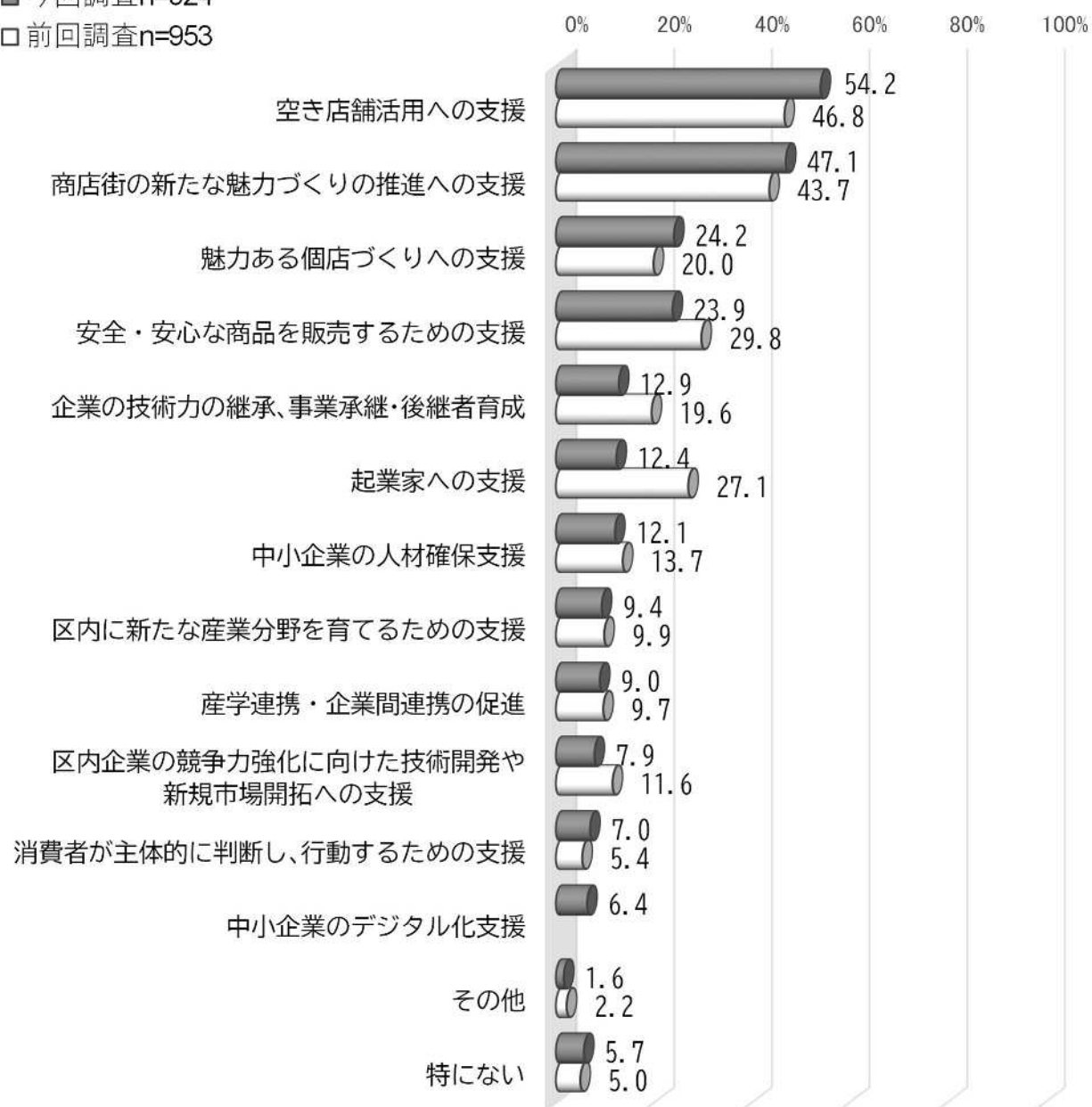


(2) 前回調査との比較

図表3 - 119

■ 今回調査n=924

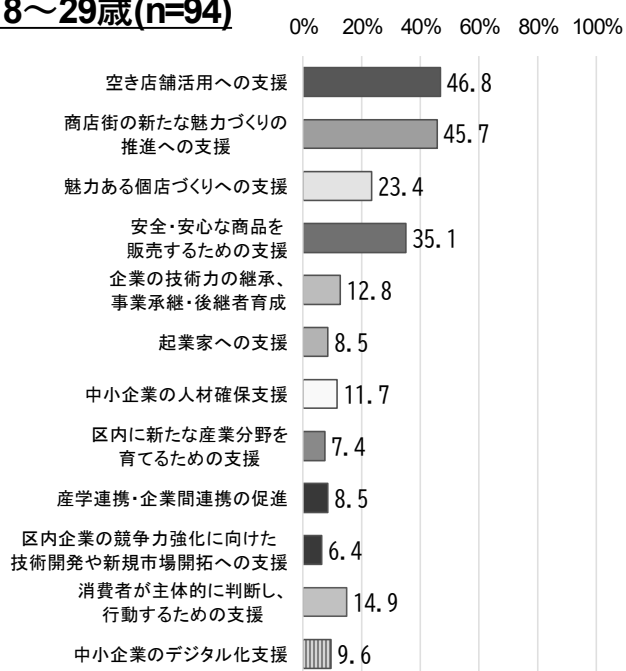
□ 前回調査n=953



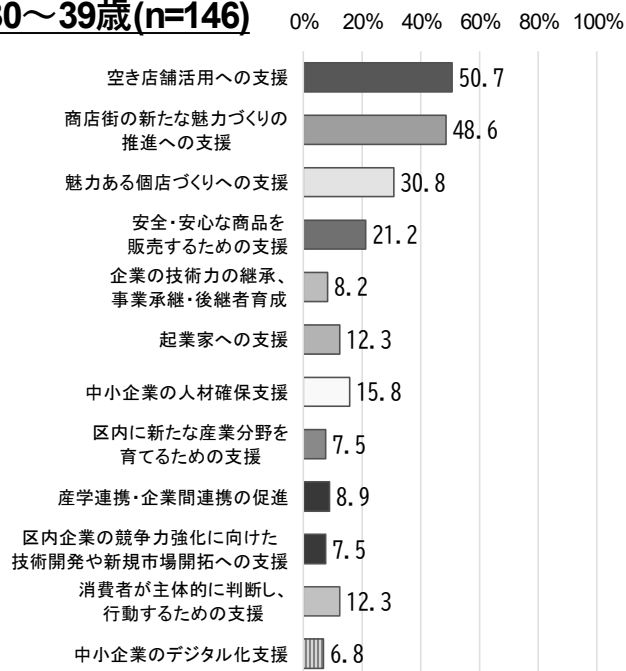
(3) 年齢別

図表3 - 120

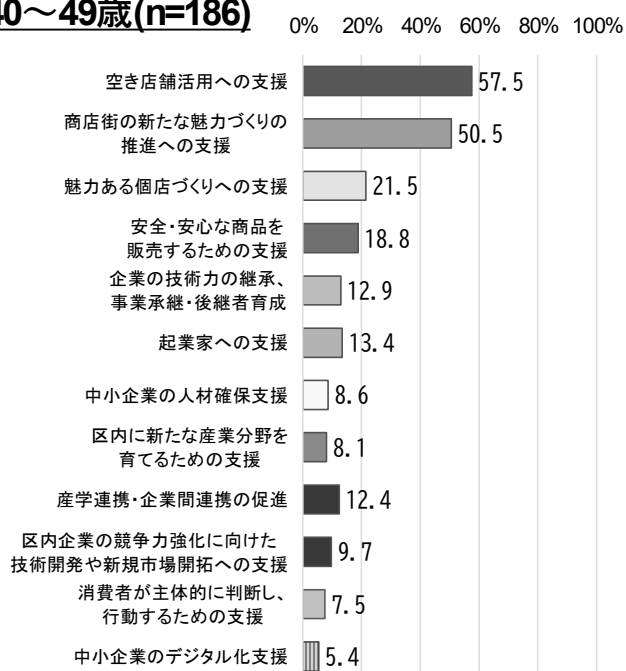
18～29歳(n=94)



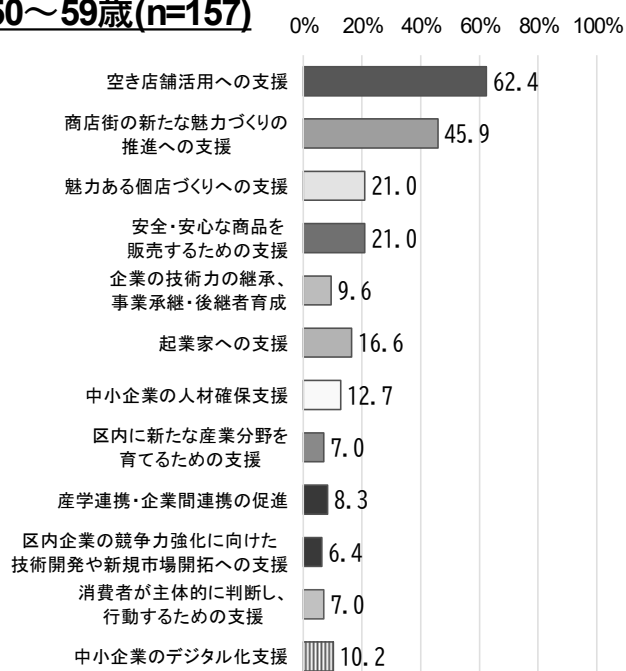
30～39歳(n=146)



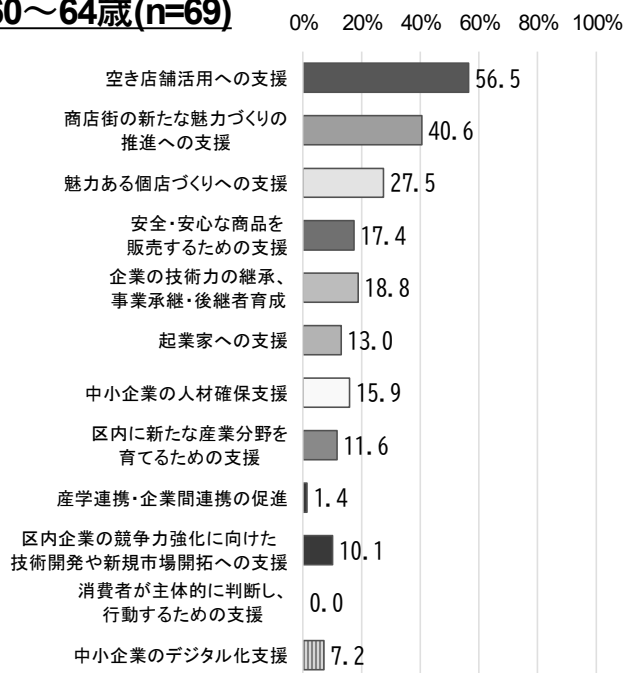
40～49歳(n=186)



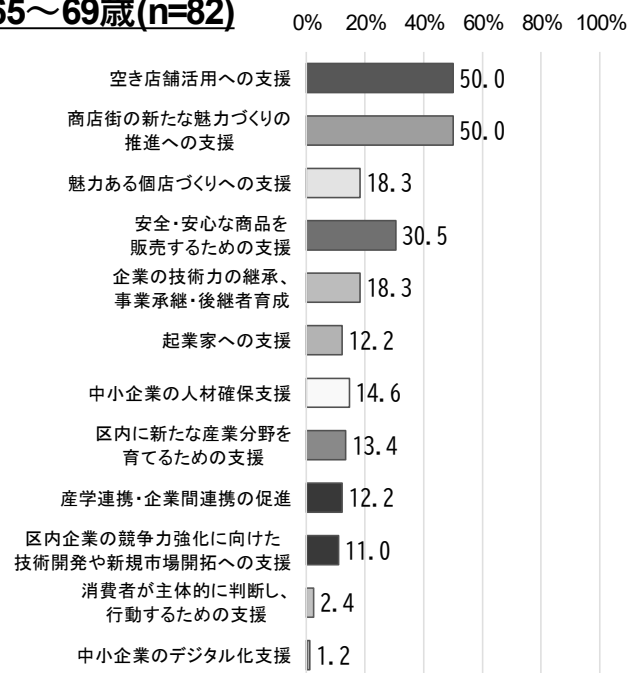
50～59歳(n=157)



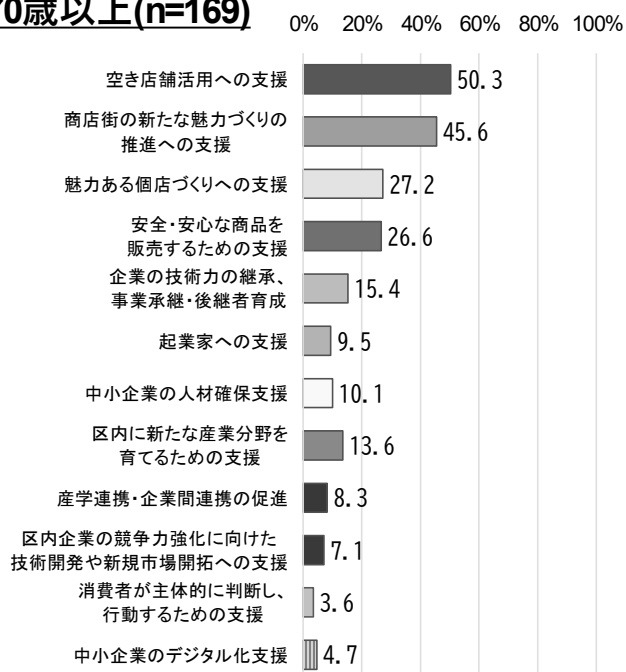
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



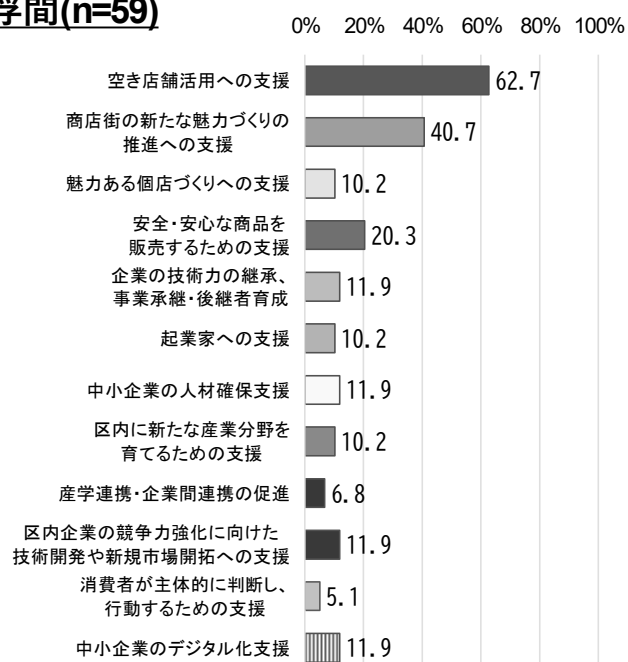
70歳以上(n=169)



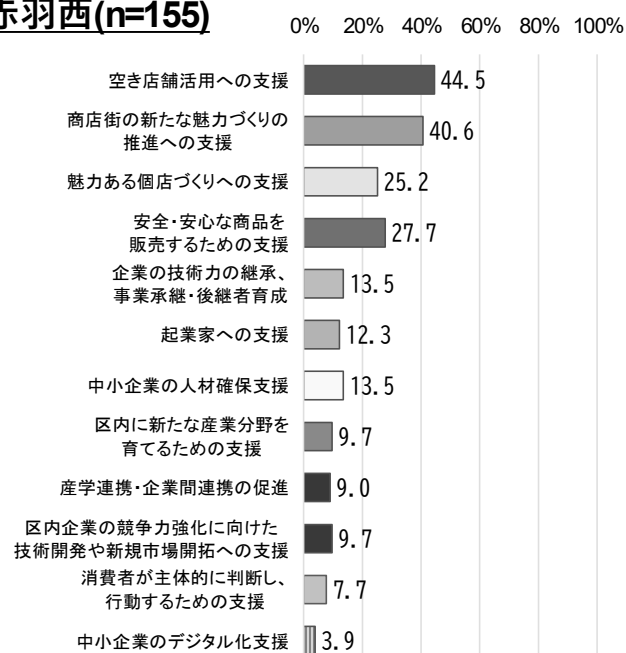
(4) 地区別

図表3-121

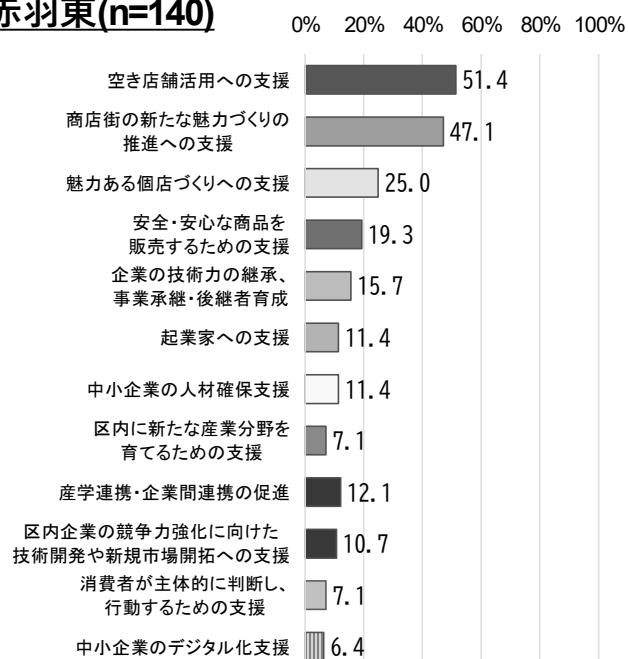
浮間(n=59)



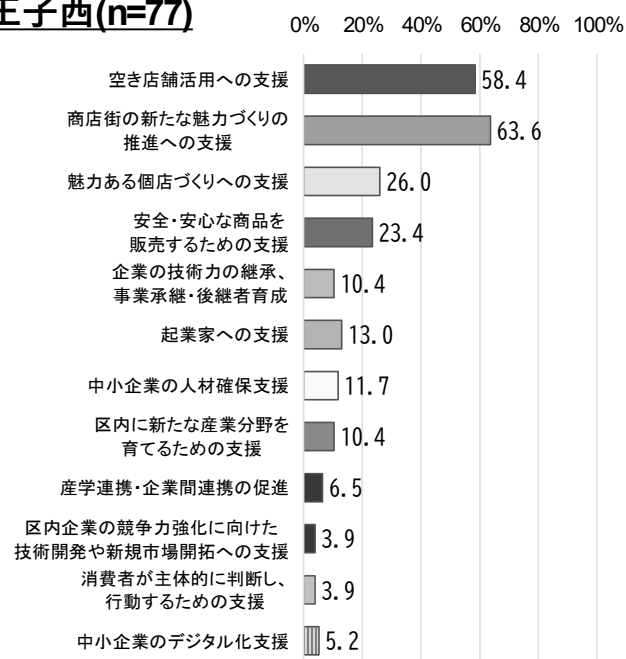
赤羽西(n=155)



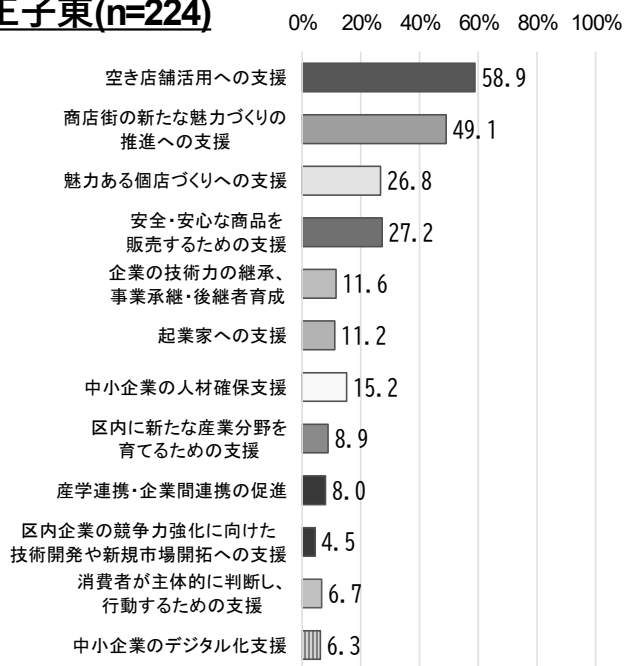
赤羽東(n=140)



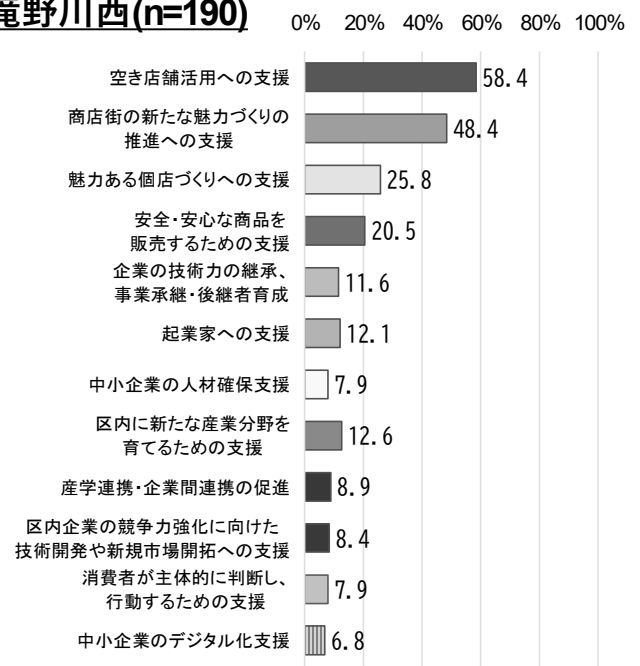
王子西(n=77)



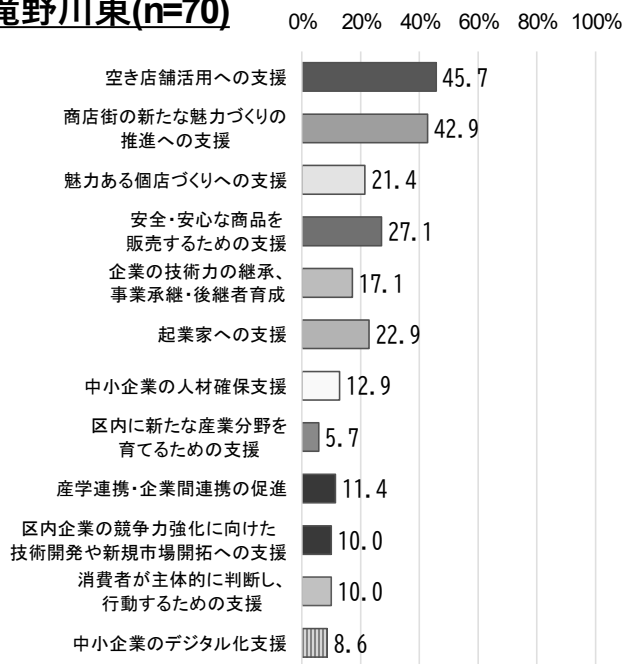
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



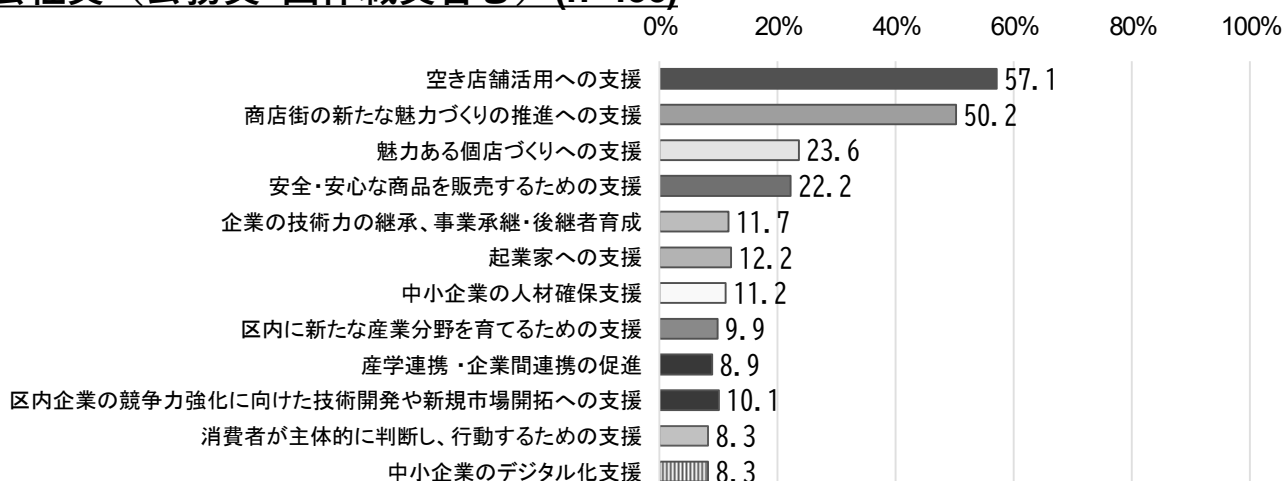
滝野川東(n=70)



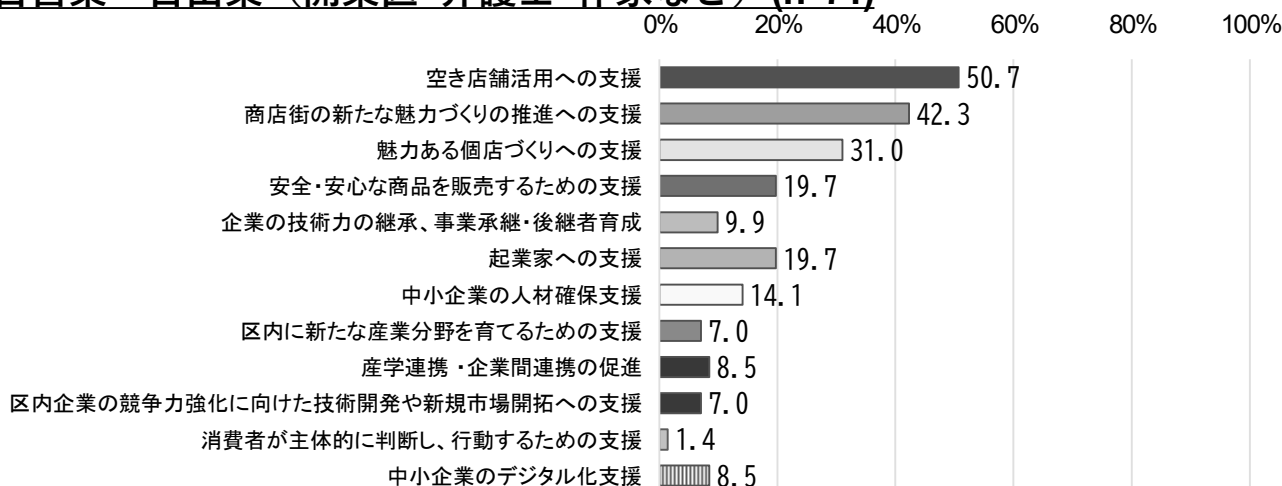
(5) 職業別

図表3-122

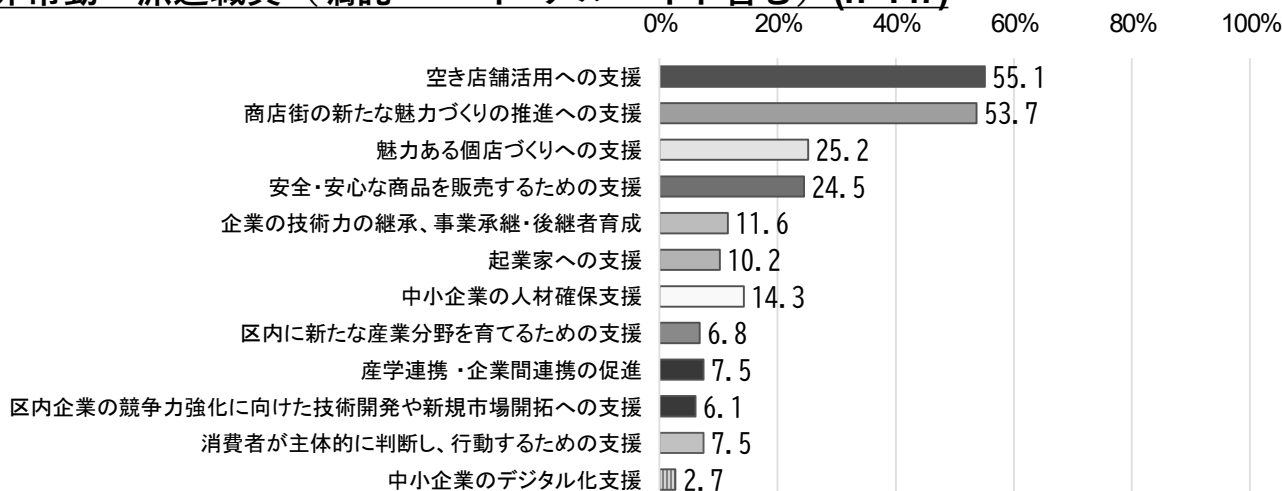
会社員（公務員・団体職員含む）(n=436)



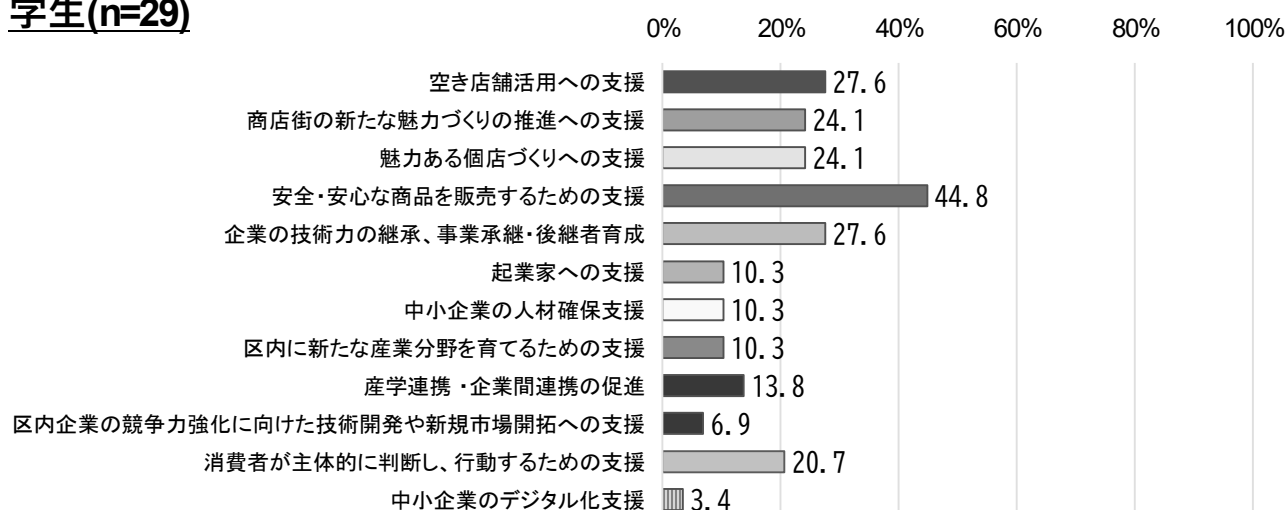
自営業・自由業（開業医・弁護士・作家など）(n=71)



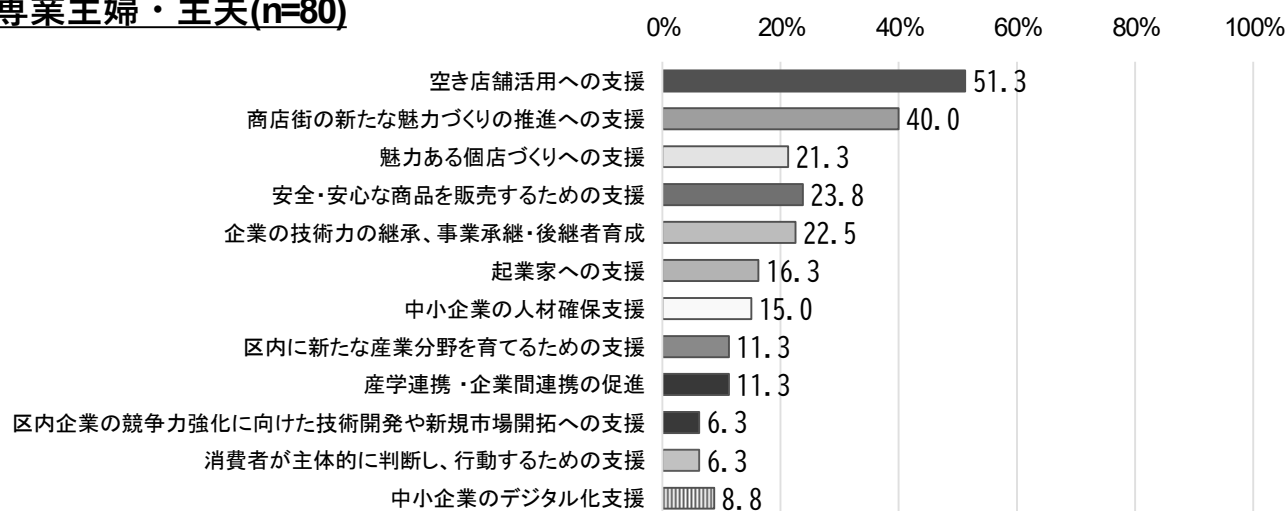
非常勤・派遣職員（嘱託・パート・アルバイト含む）(n=147)



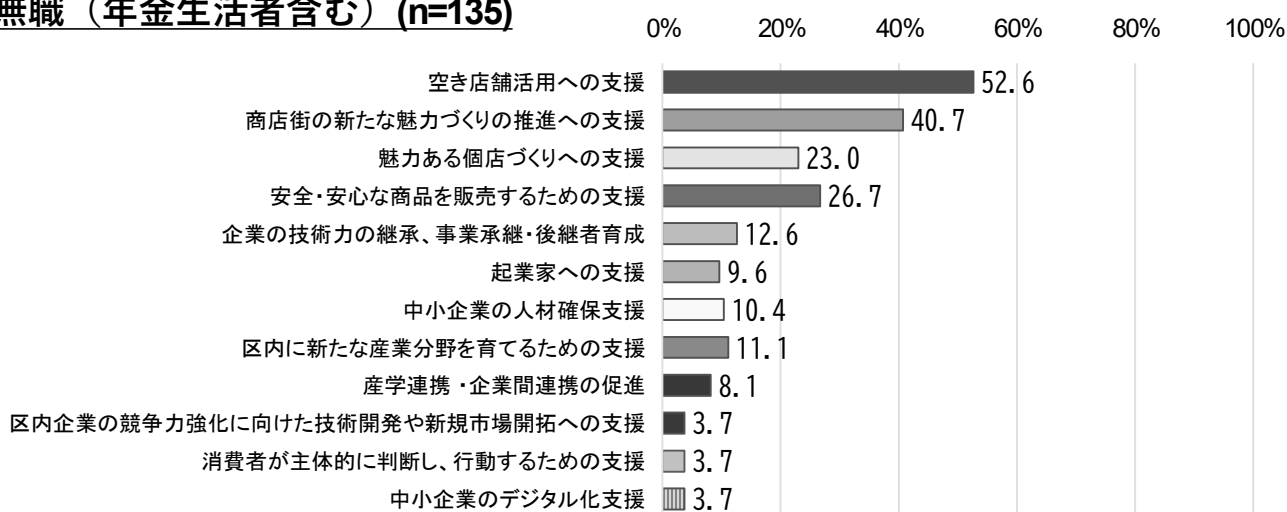
学生(n=29)



専業主婦・主夫(n=80)



無職（年金生活者含む）(n=135)

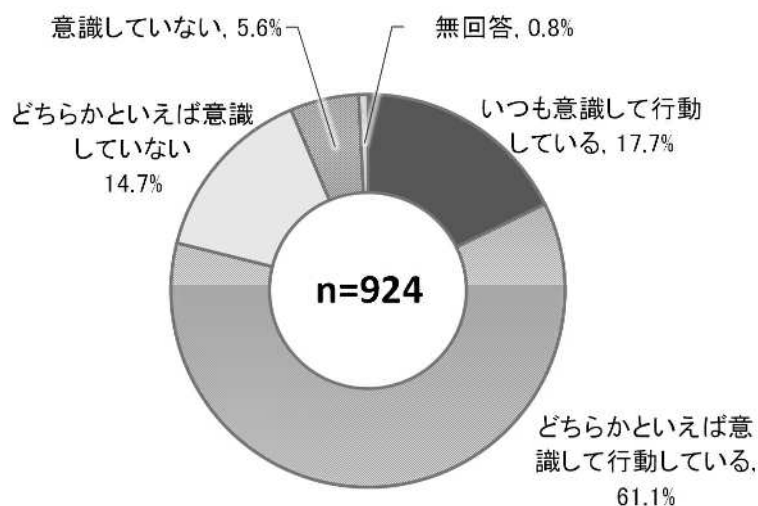


問 23 節電等の省エネや食材の使い切り、地域の清掃活動への参加など、環境に配慮して行動していますか。(SA)

「どちらかといえば意識して行動している」の割合が最も高く 61.1%である。次いで、「いつも意識して行動している」が 17.7%、「どちらかといえば意識していない」が 14.7%の順となっている。

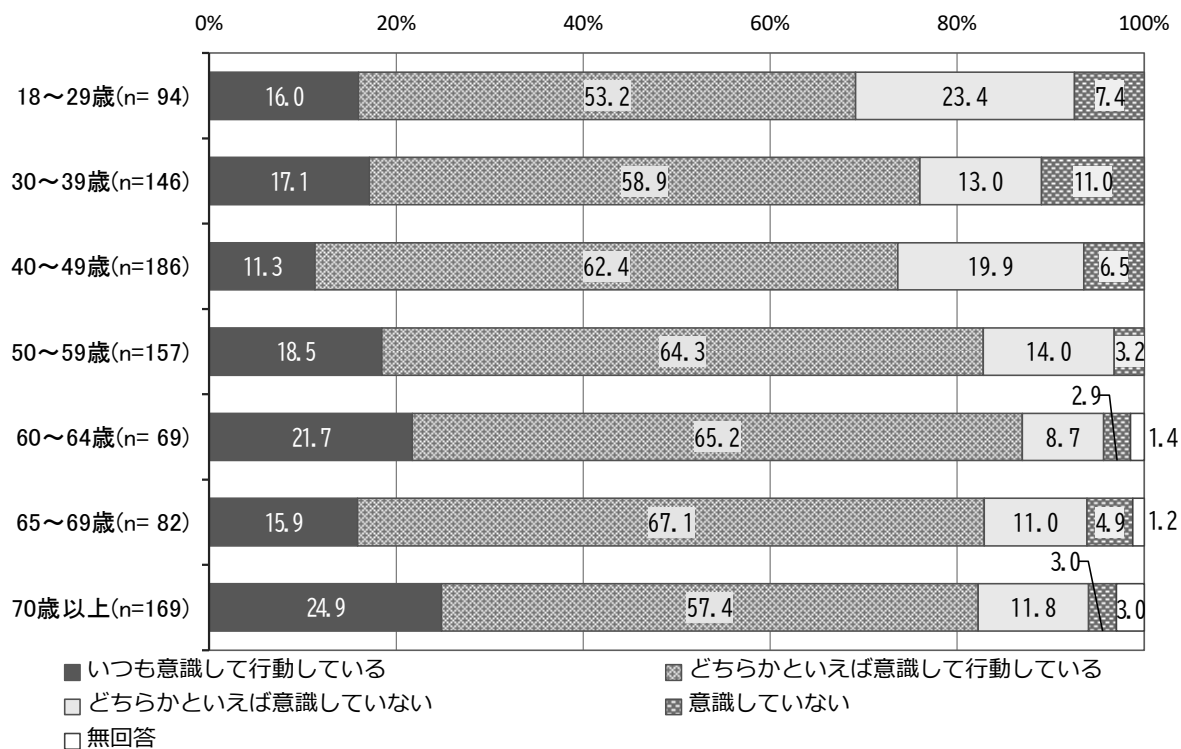
(1) 全体

図表 3 - 1 2 3



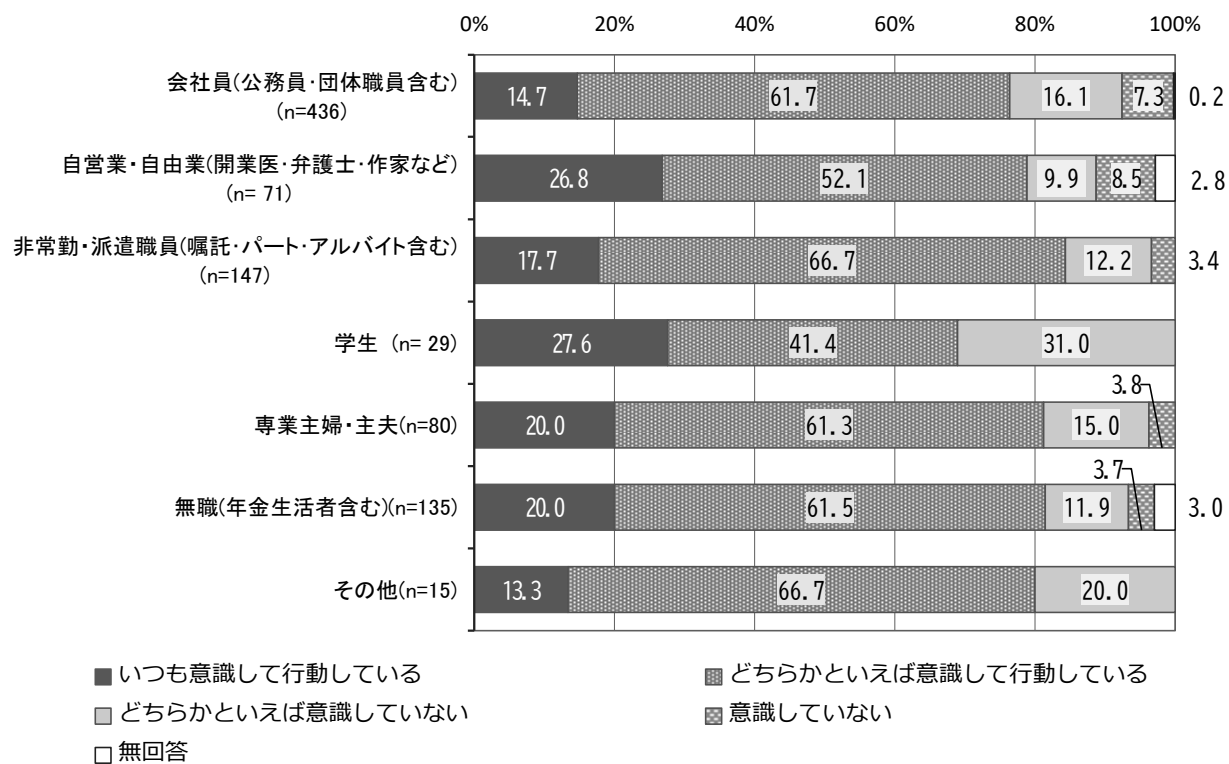
(2) 年齢別

図表 3 - 1 2 4



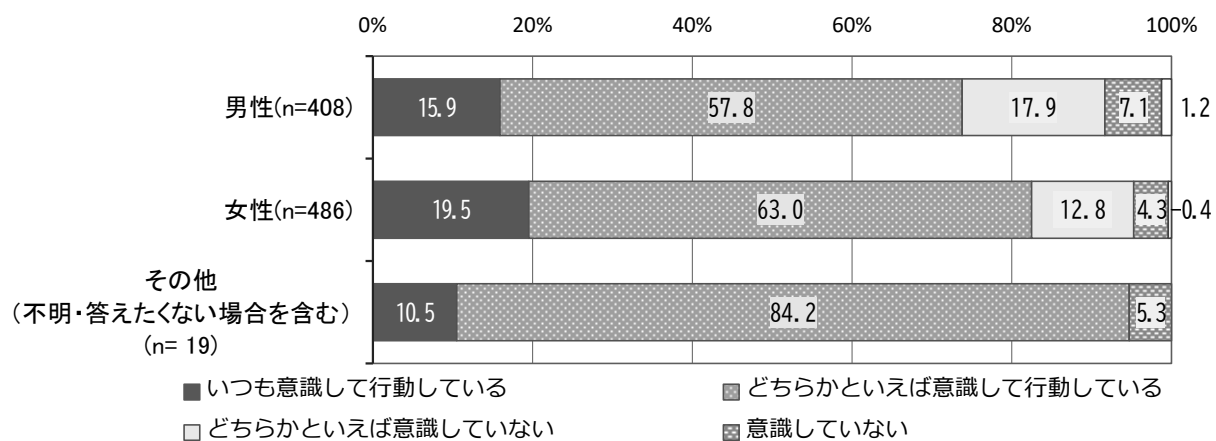
(3) 職業別

図表3-125



(4) 性別

図表3-126



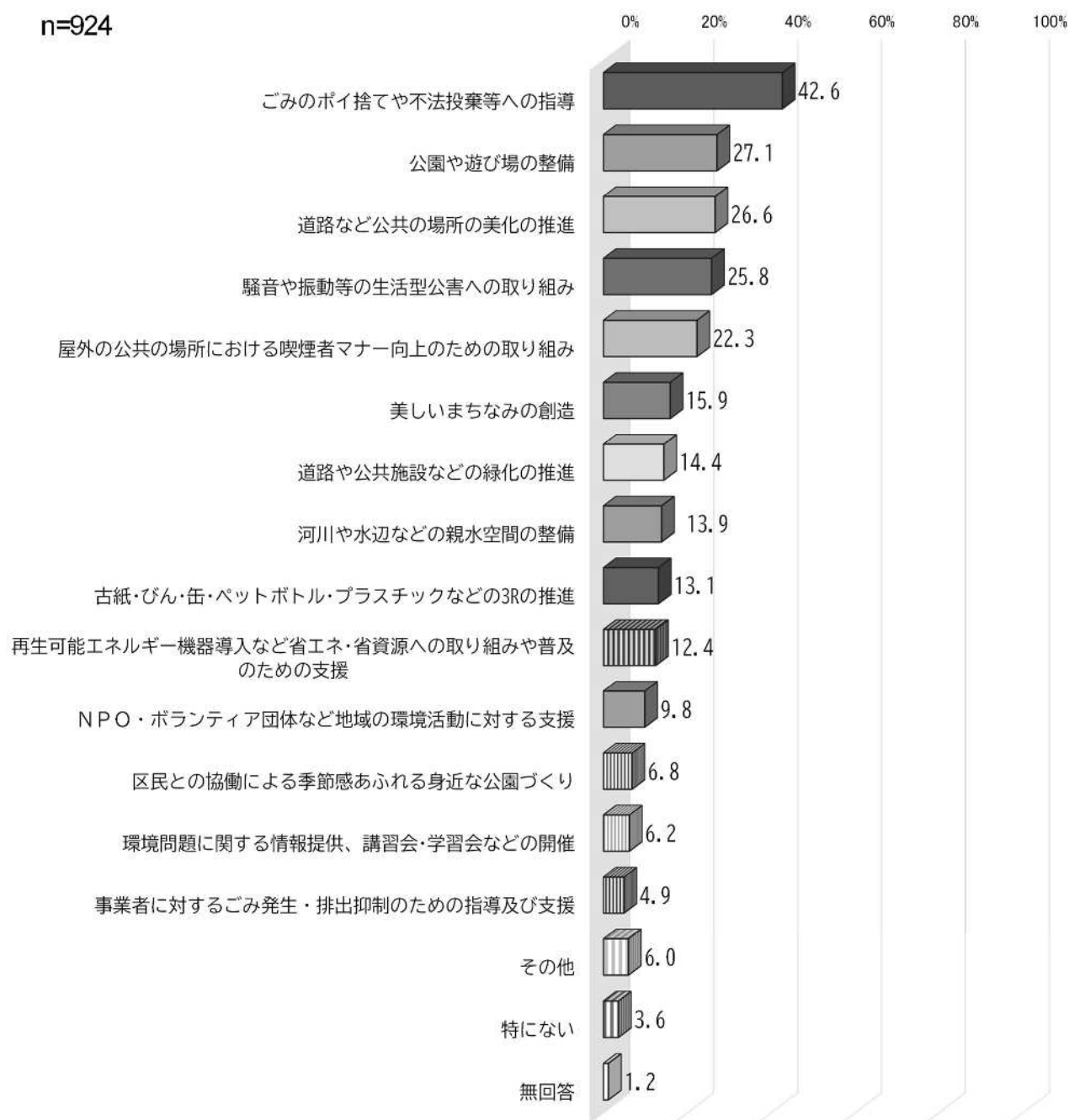
問 24 もっと住みやすいまちにするために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ
選んでください。(MA)

「ごみのポイ捨てや不法投棄等への指導」の割合が最も高く 42.6%である。次いで、「公園や遊び場の整備」が 27.1%、「道路など公共の場所の美化の推進」が 26.6%の順となっている。

前回調査と比較すると、「ごみのポイ捨てや不法投棄等への指導」の割合が 36.9%から 42.6%に上昇しているほか、「公園や遊び場の整備」の割合も 26.5%から 27.1%に上昇している。

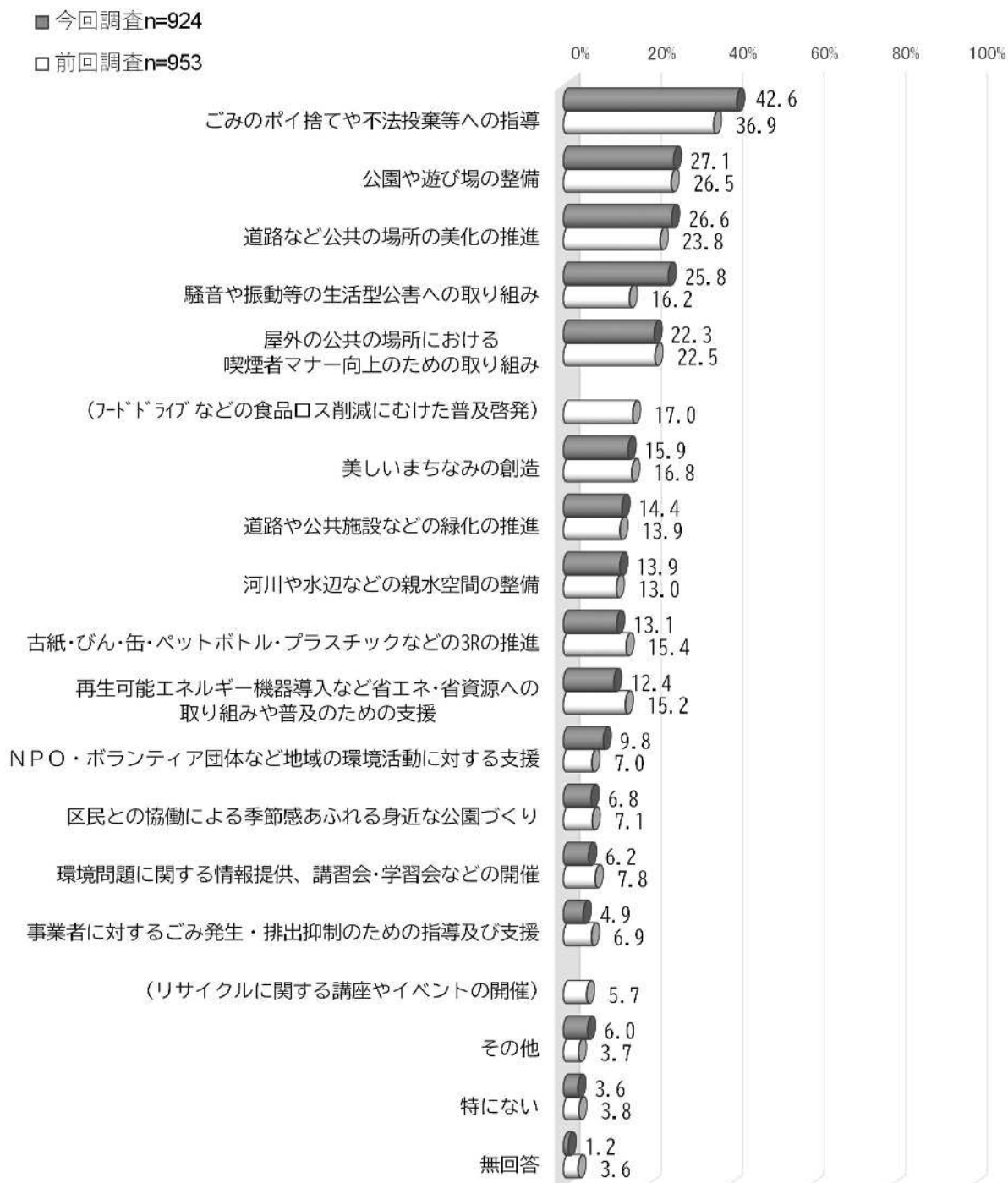
(1) 全体

図表 3 - 1 2 7



(2) 前回調査との比較

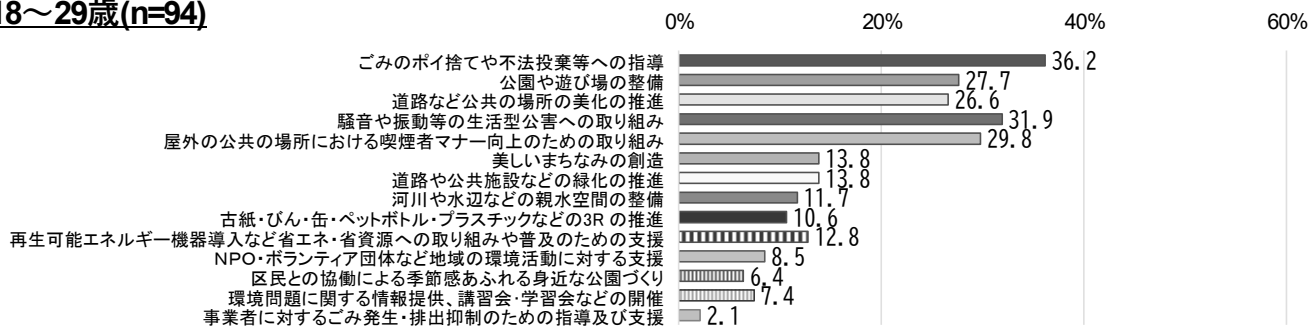
図表3-128



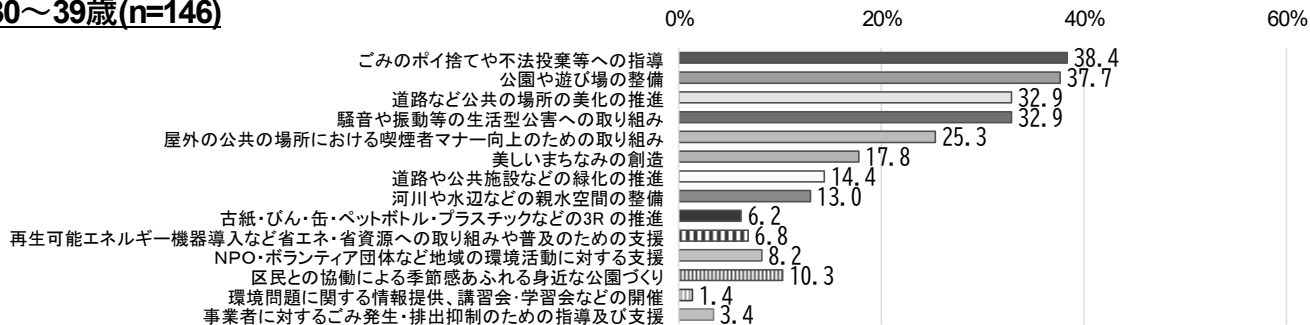
(3) 年齢別

図表3-129

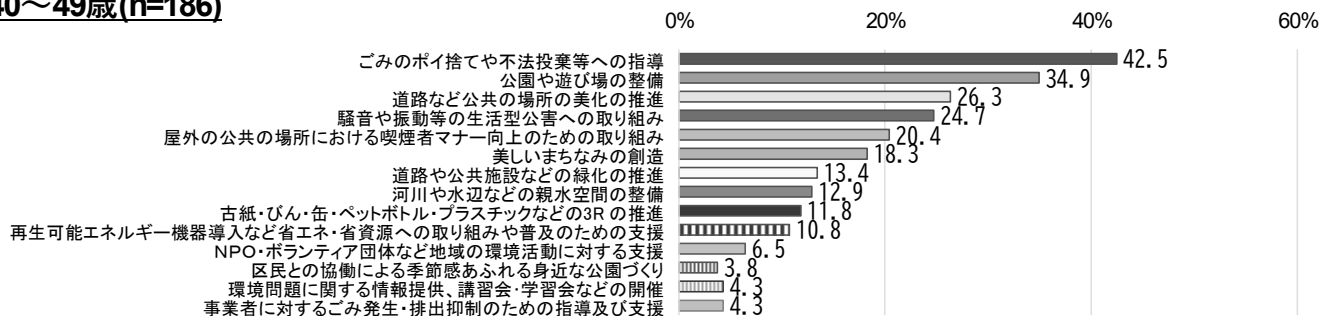
18～29歳(n=94)



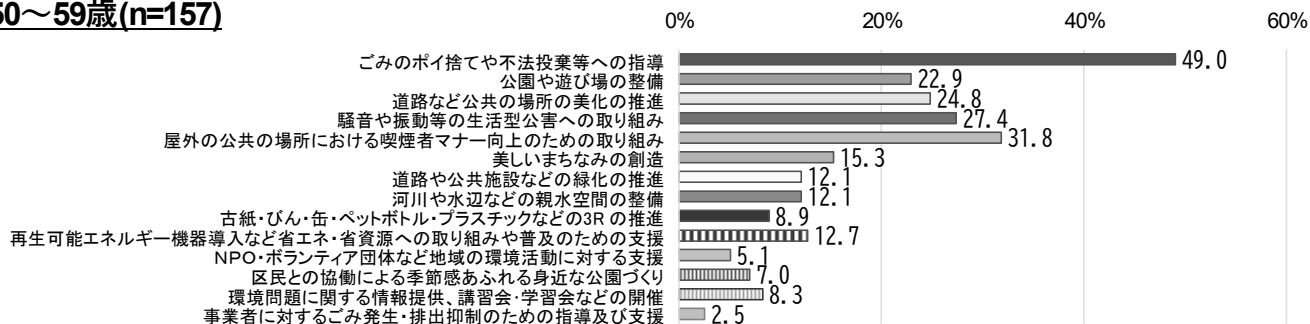
30～39歳(n=146)



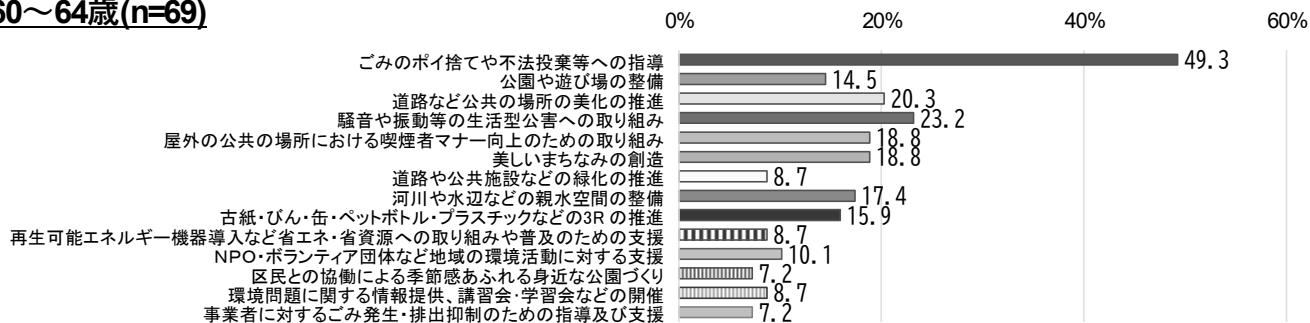
40～49歳(n=186)



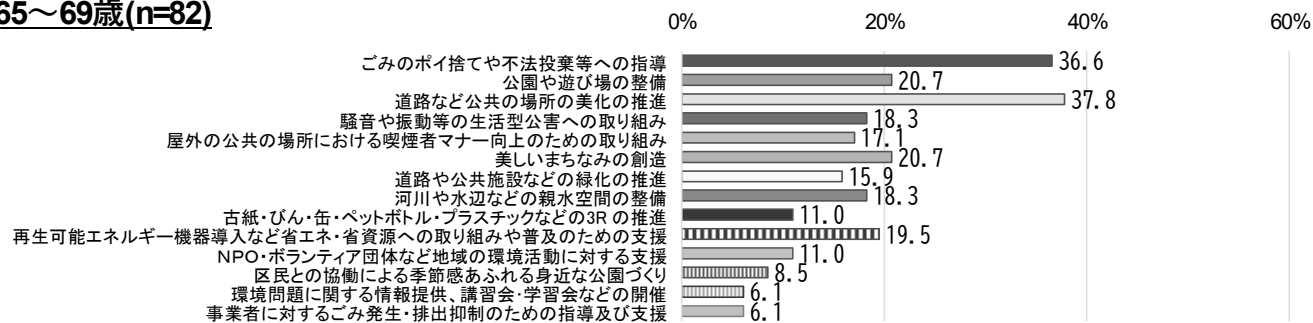
50～59歳(n=157)



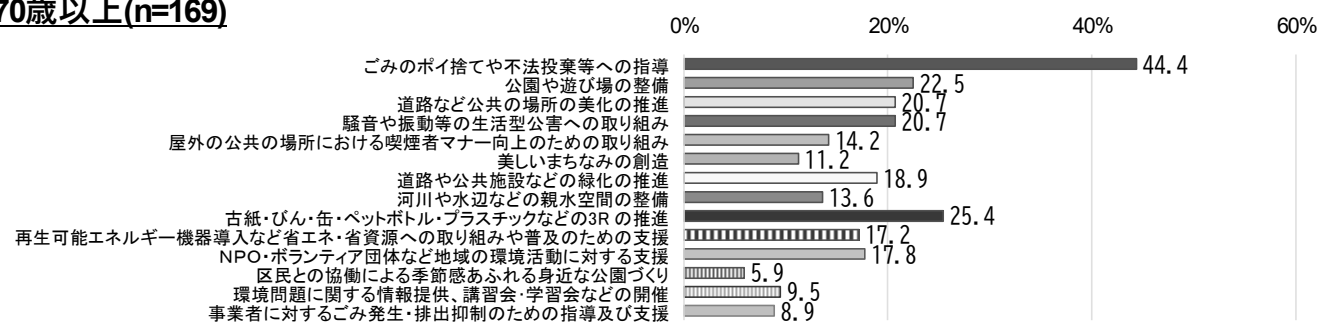
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



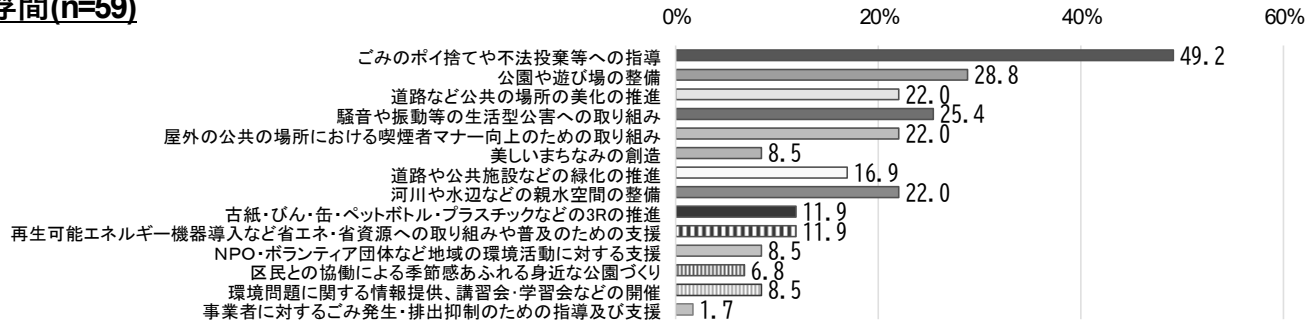
70歳以上(n=169)



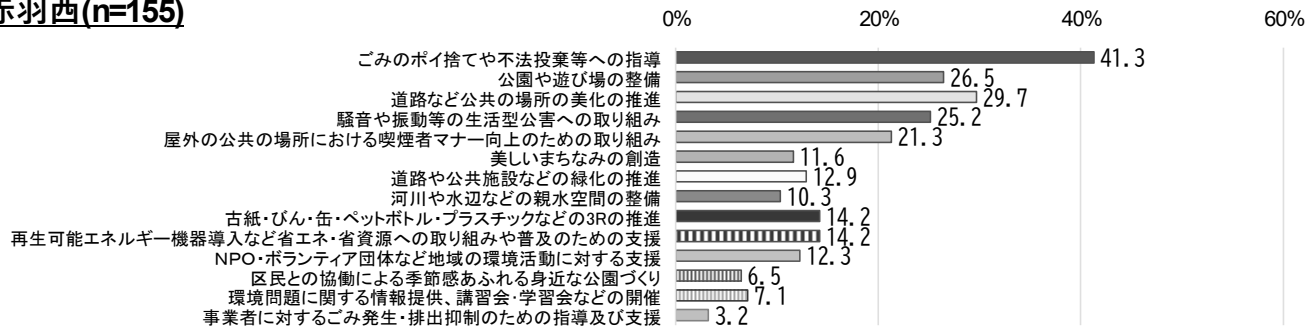
(4) 地区別

図表3-130

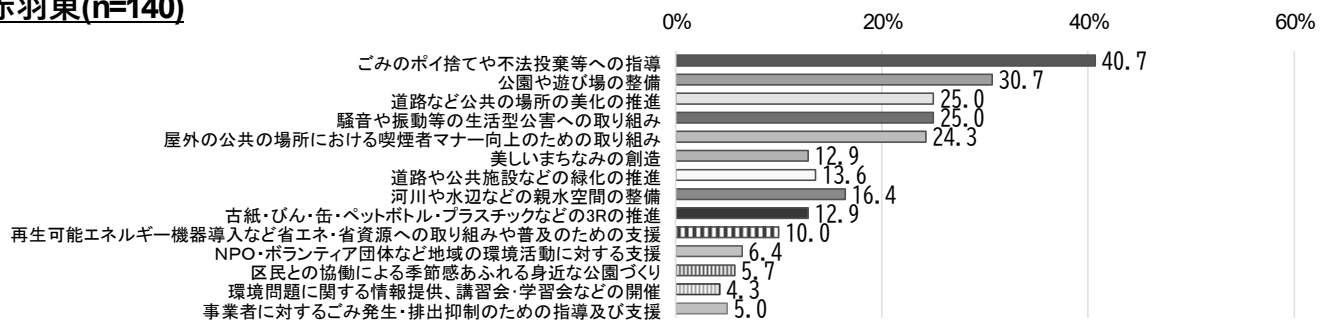
浮間(n=59)



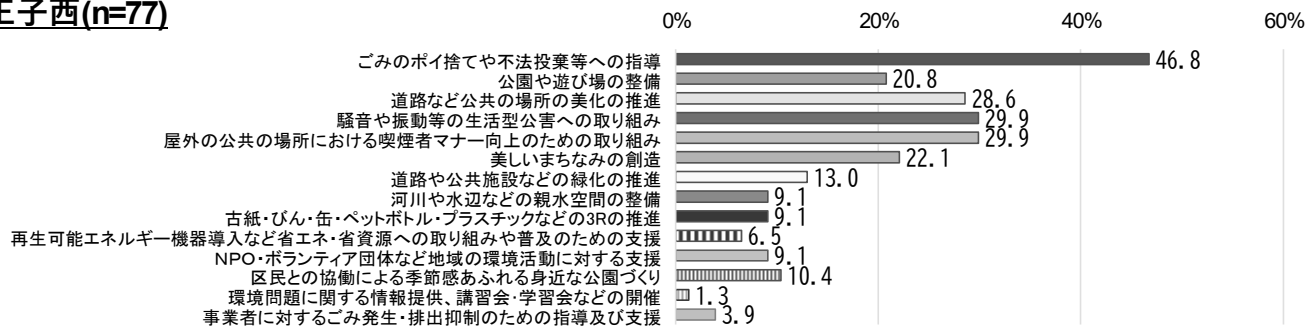
赤羽西(n=155)



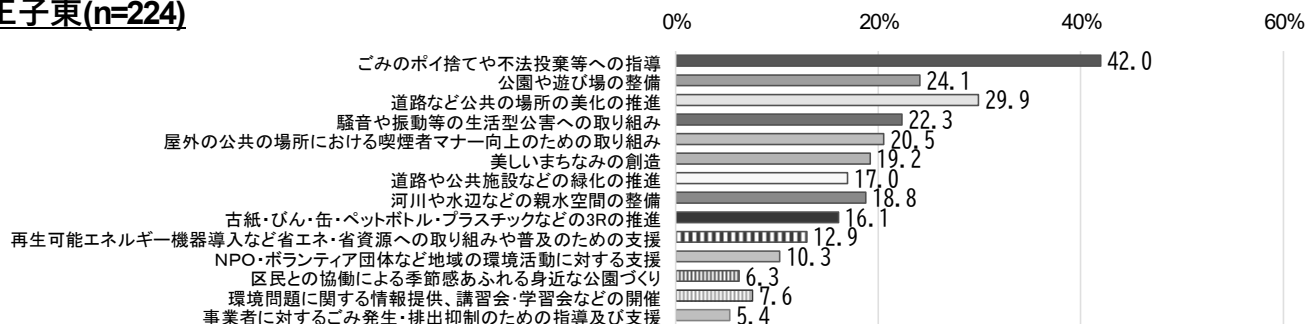
赤羽東(n=140)



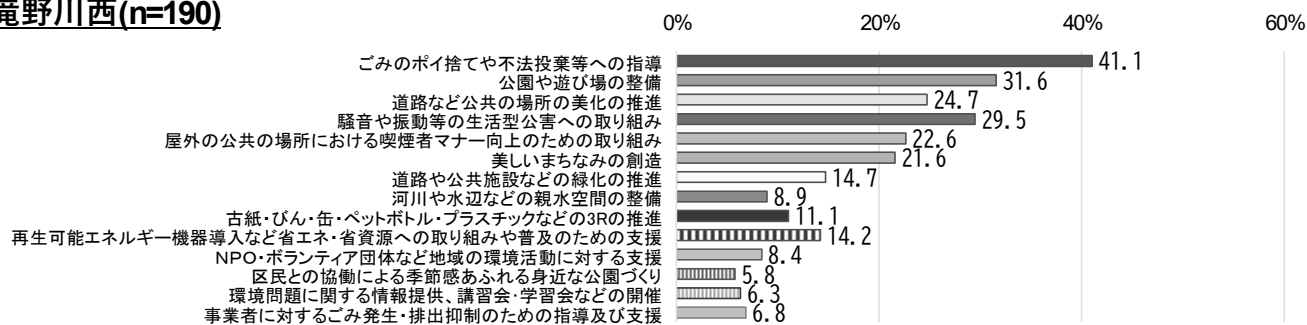
王子西(n=77)



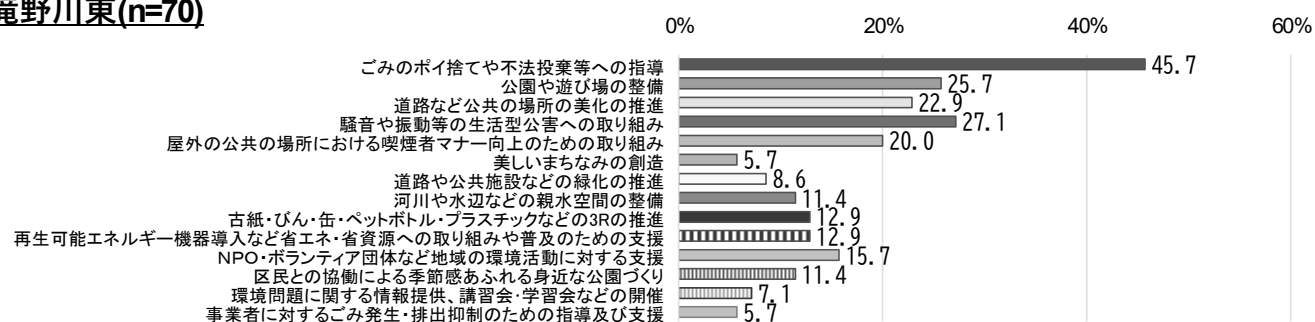
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



8. 安全・安心No. 1の防災と北区強靱化について

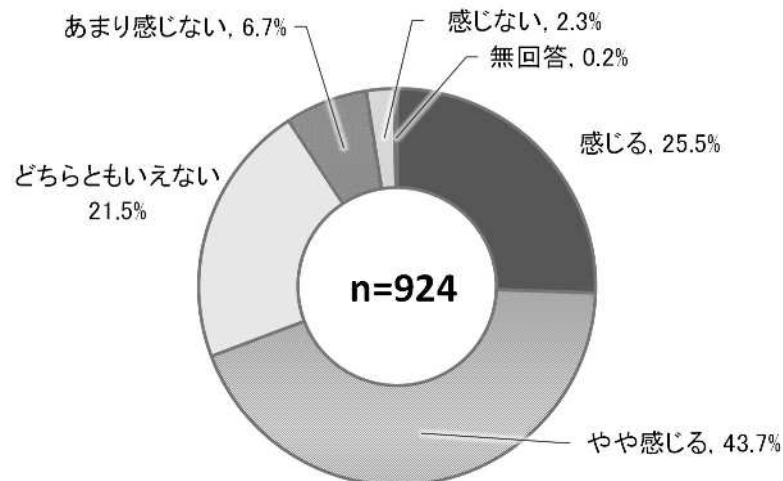
問 25 お住まいの地域は安全・安心だと感じますか。(SA)

「やや感じる」の割合が最も高く 43.7%である。次いで、「感じる」が 25.5%、「どちらともいえない」が 21.5%の順となっている。

前回調査と比較すると、「感じる」の割合が 26.8%から 25.5%に、「やや感じる」が 49.2%から 43.7%に低下している。一方で、「どちらともいえない」の割合は、15.3%から 21.5%に上昇した。

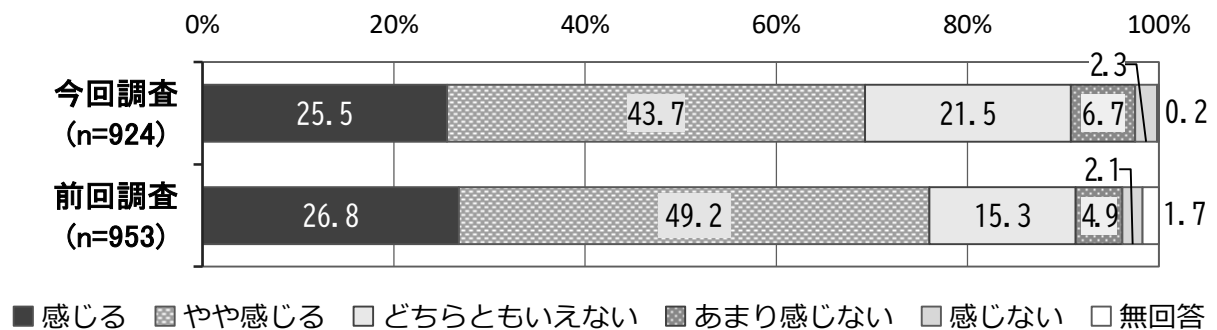
(1) 全体

図表 3 - 1 3 1



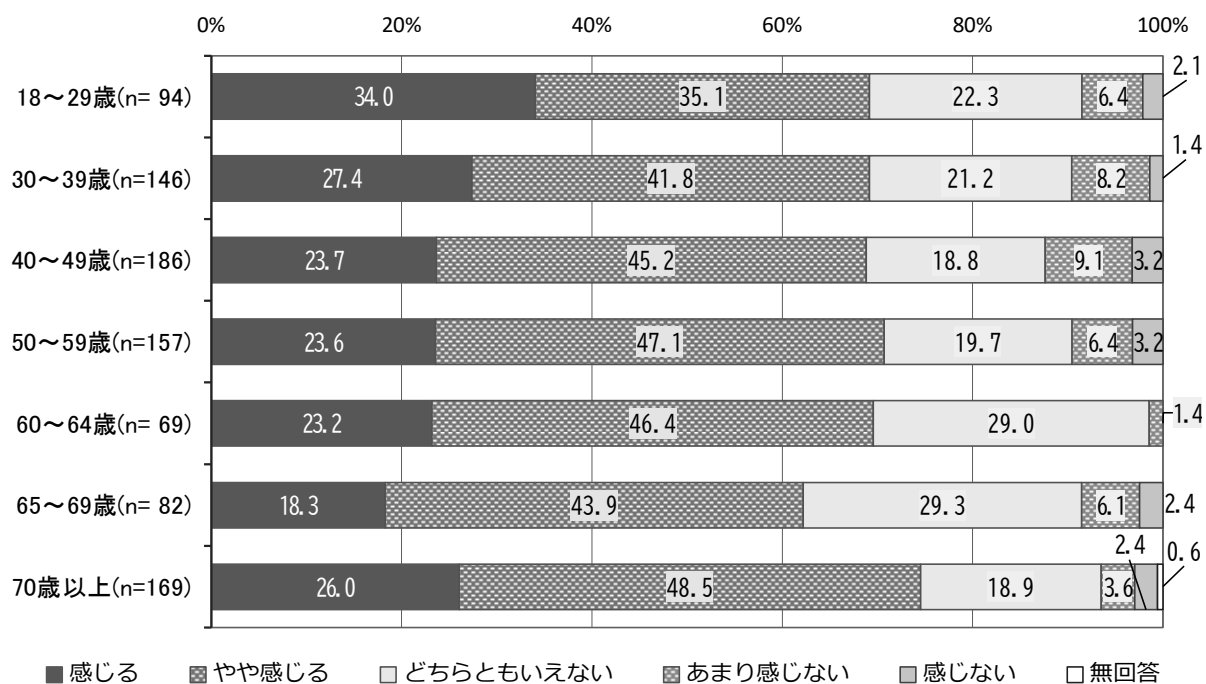
(2) 前回調査との比較

図表 3 - 1 3 2



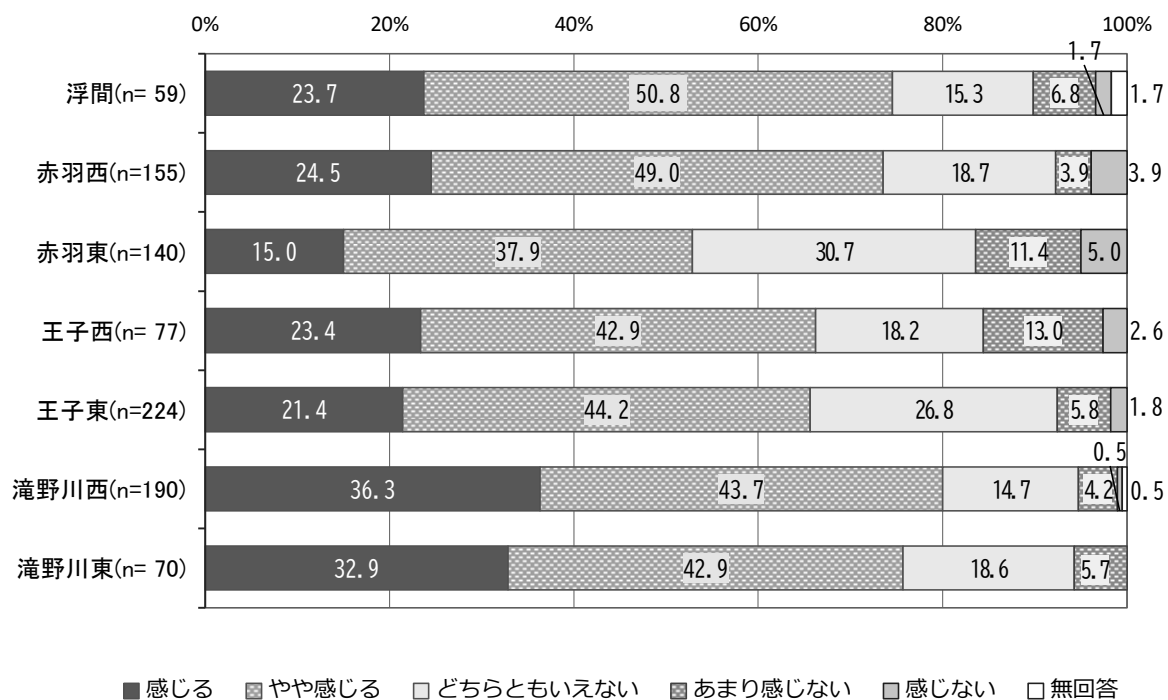
(3) 年齢別

図表3-133



(4) 地区別

図表3-134



問 26 お住まいの地域をより安全・安心な地域にするために、大切だと思う取り組みはどれですか。

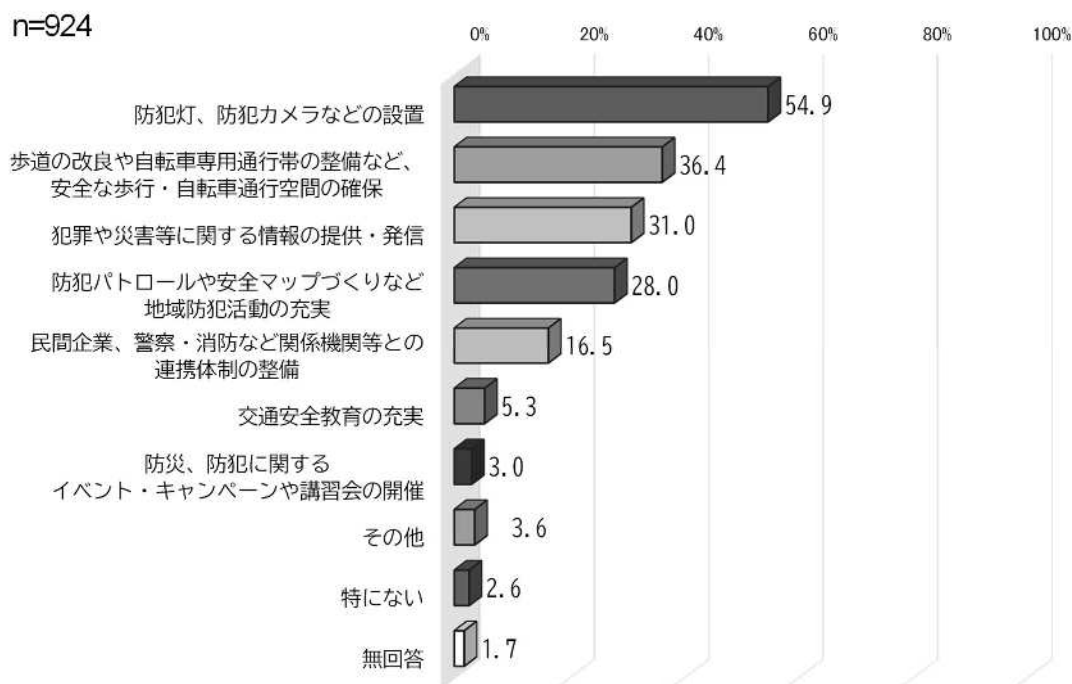
次の中から最大2つ選んでください。(MA)

「防犯灯、防犯カメラなどの設置」の割合が最も高く 54.9%である。次いで、「歩道の改良や自転車専用通行帯の整備など、安全な歩行・自転車通行空間の確保」が 36.4%、「犯罪や災害等に関する情報の提供・発信」が 31.0%の順となっている。

前回調査と比較すると、「防犯灯、防犯カメラなどの設置」の割合が 51.1%から 54.9%に、上昇している。一方で、「歩道の改良や自転車専用通行帯の整備など、安全な歩行・自転車通行空間の確保」の割合は、39.5%から 36.4%に低下した。

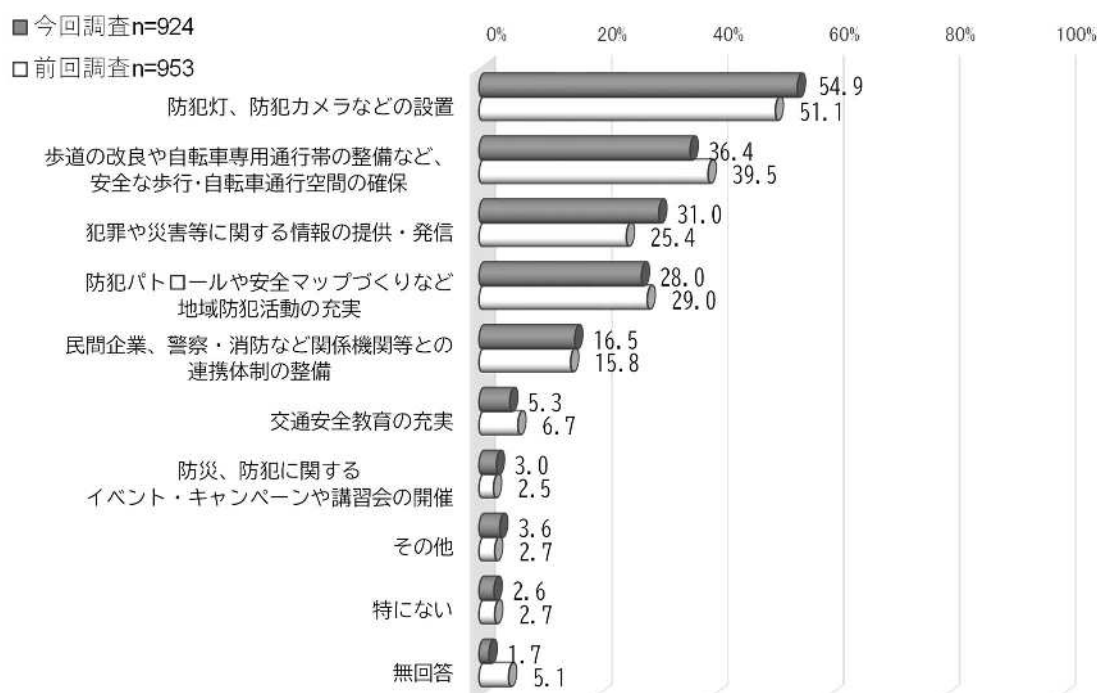
(1) 全体

図表 3 - 1 3 5



(2) 前回調査との比較

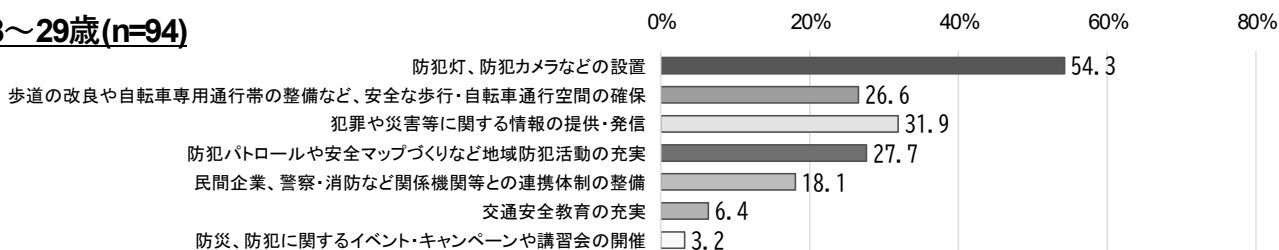
図表 3 - 1 3 6



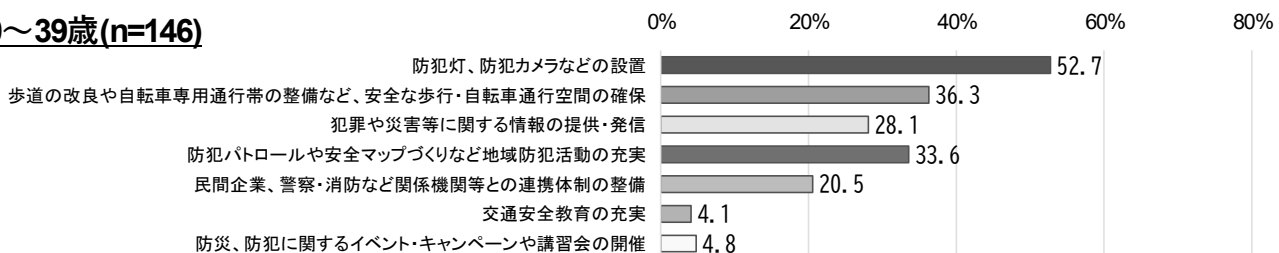
(3) 年齢別

図表3-137

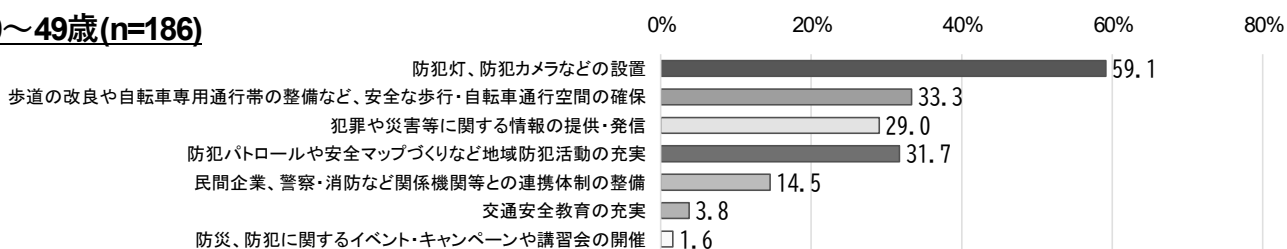
18～29歳(n=94)



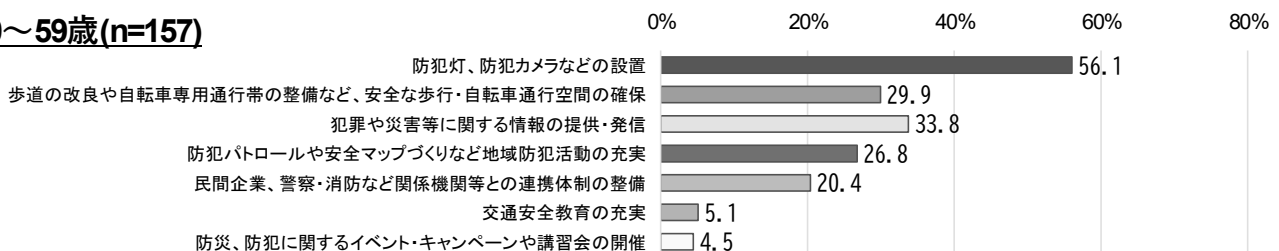
30～39歳(n=146)



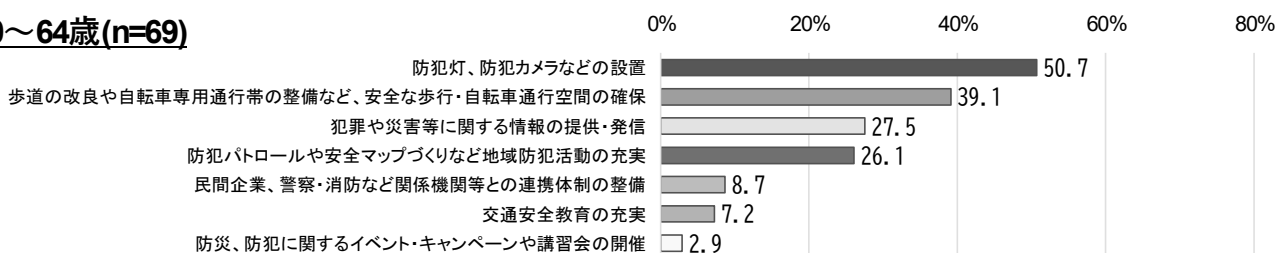
40～49歳(n=186)



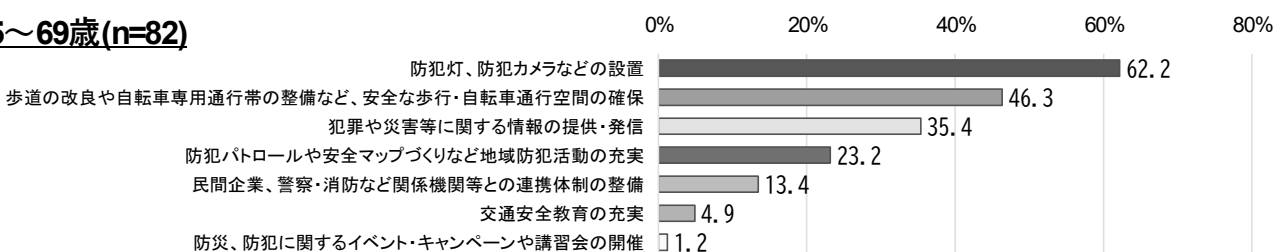
50～59歳(n=157)



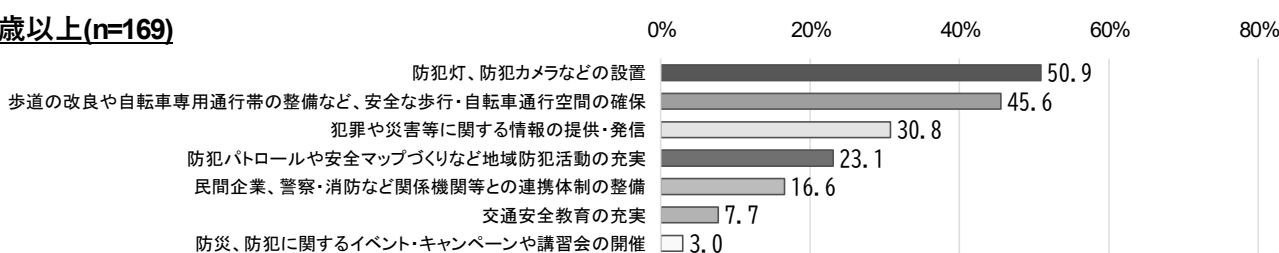
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



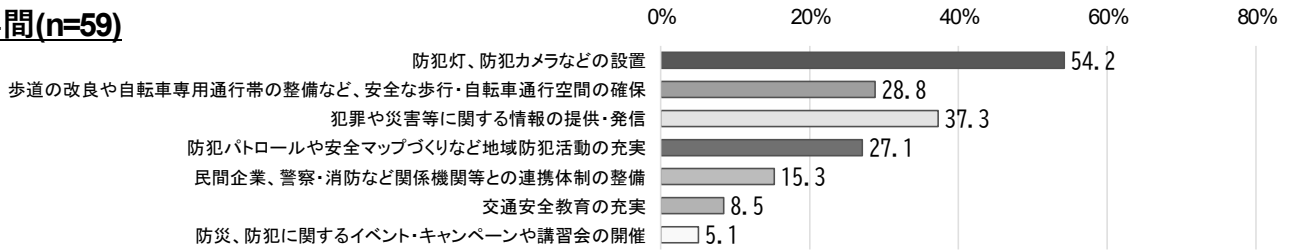
70歳以上(n=169)



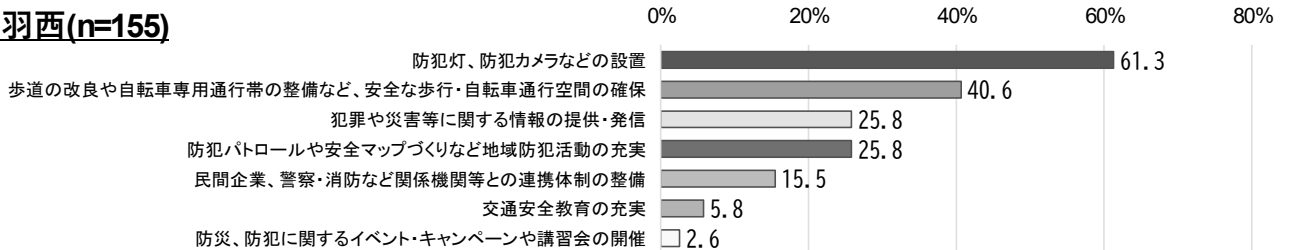
(4) 地区別

図表3-138

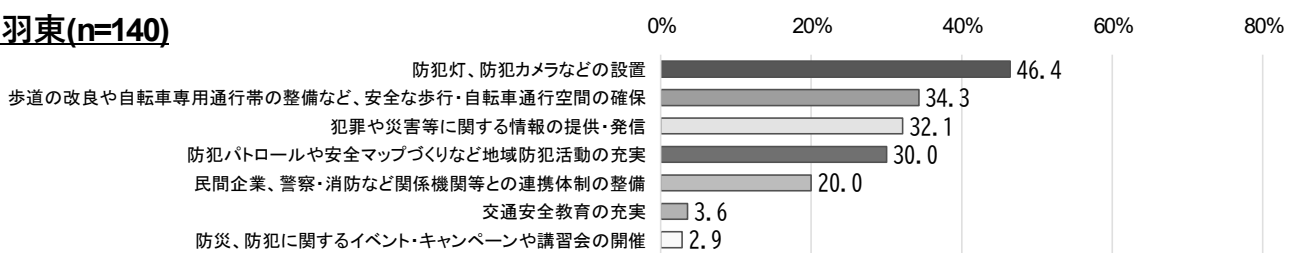
浮間(n=59)



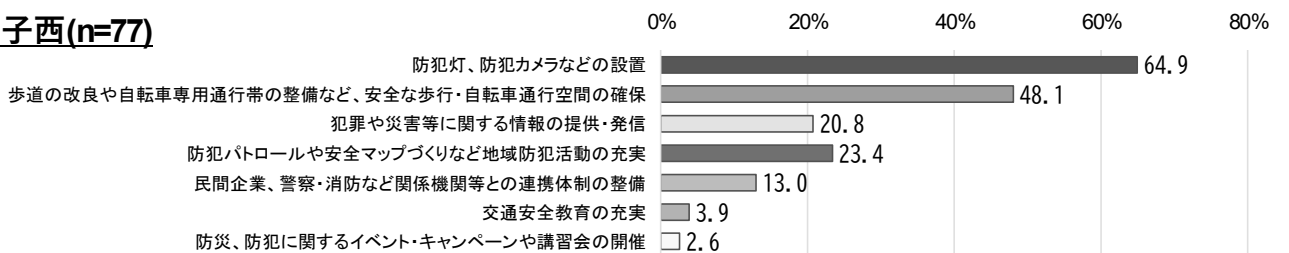
赤羽西(n=155)



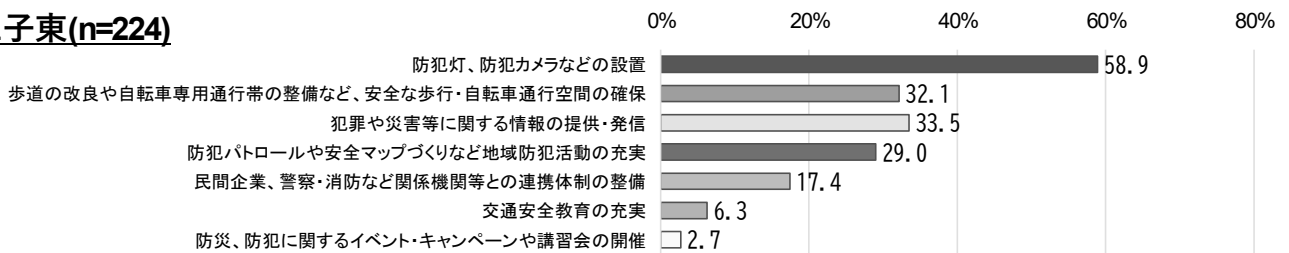
赤羽東(n=140)



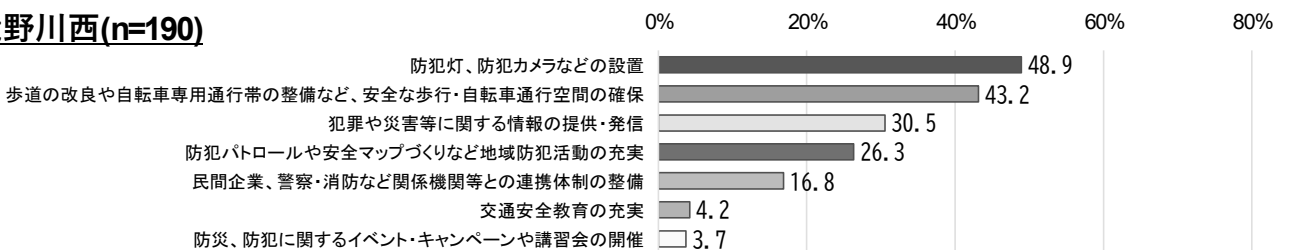
王子西(n=77)



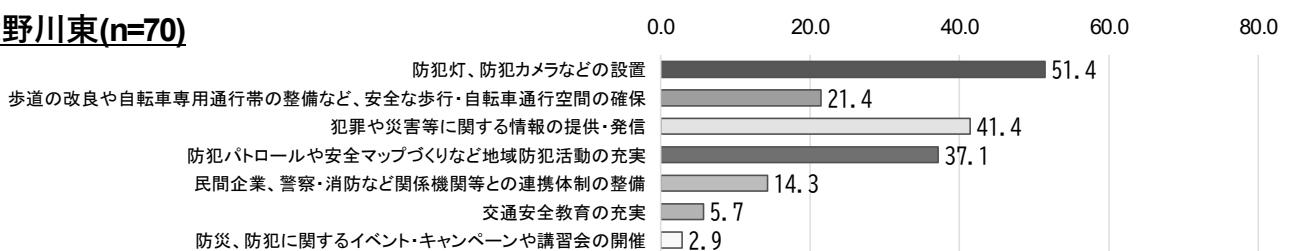
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



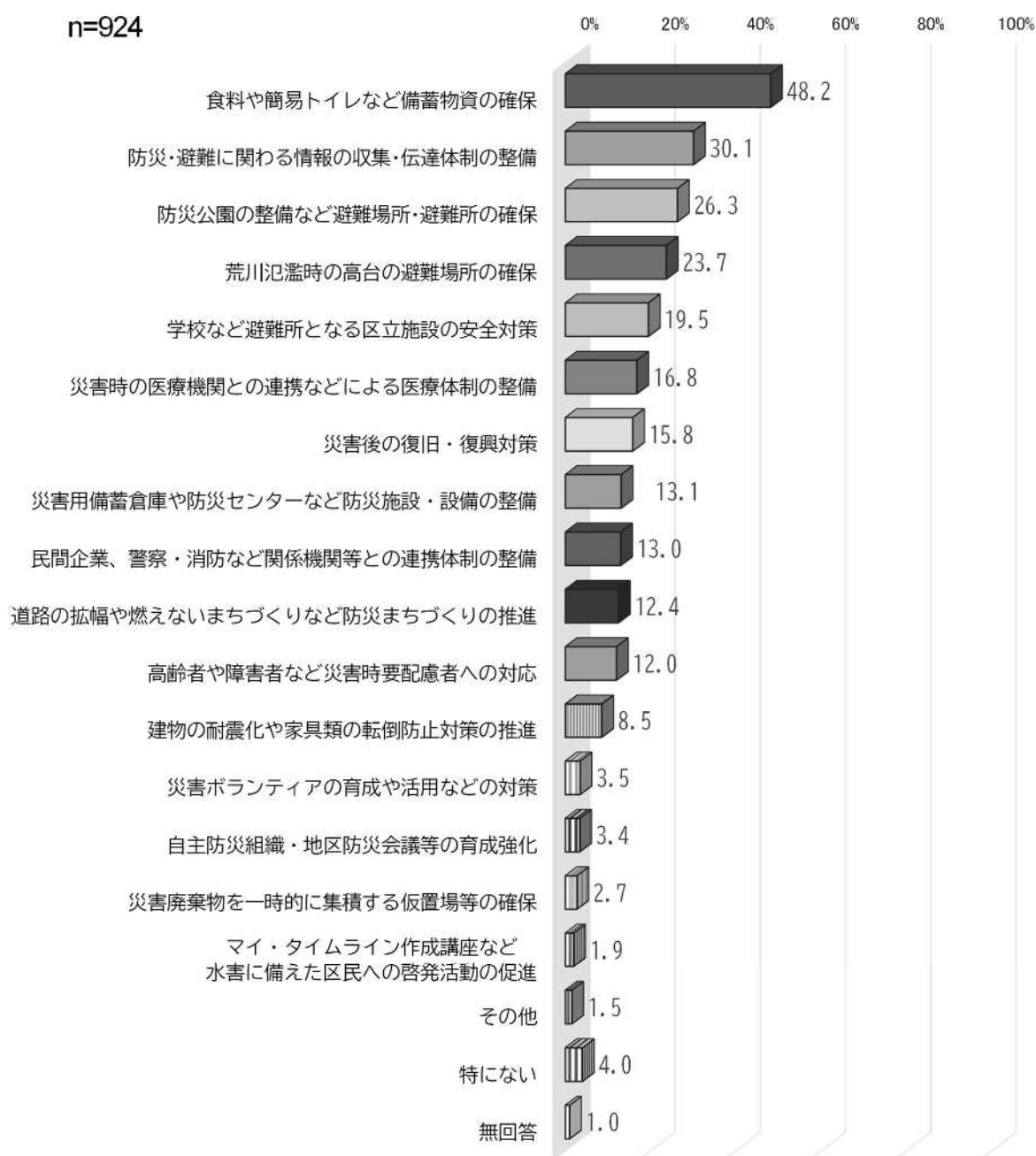
問 27 区では地震や水害などの自然災害に強いまちづくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「食料や簡易トイレなど備蓄物資の確保」の割合が最も高く 48.2%である。次いで、「防災・避難に関わる情報の収集・伝達体制の整備」が 30.1%、「防災公園の整備など避難場所・避難所の確保」が 26.3%の順となっている。

前回調査と比較すると、「食料や簡易トイレなど備蓄物資の確保」の割合が 40.3%から 48.2%に、上昇している。一方で、「防災・避難に関わる情報の収集・伝達体制の整備」の割合は、35.7%から 30.1%に低下した。

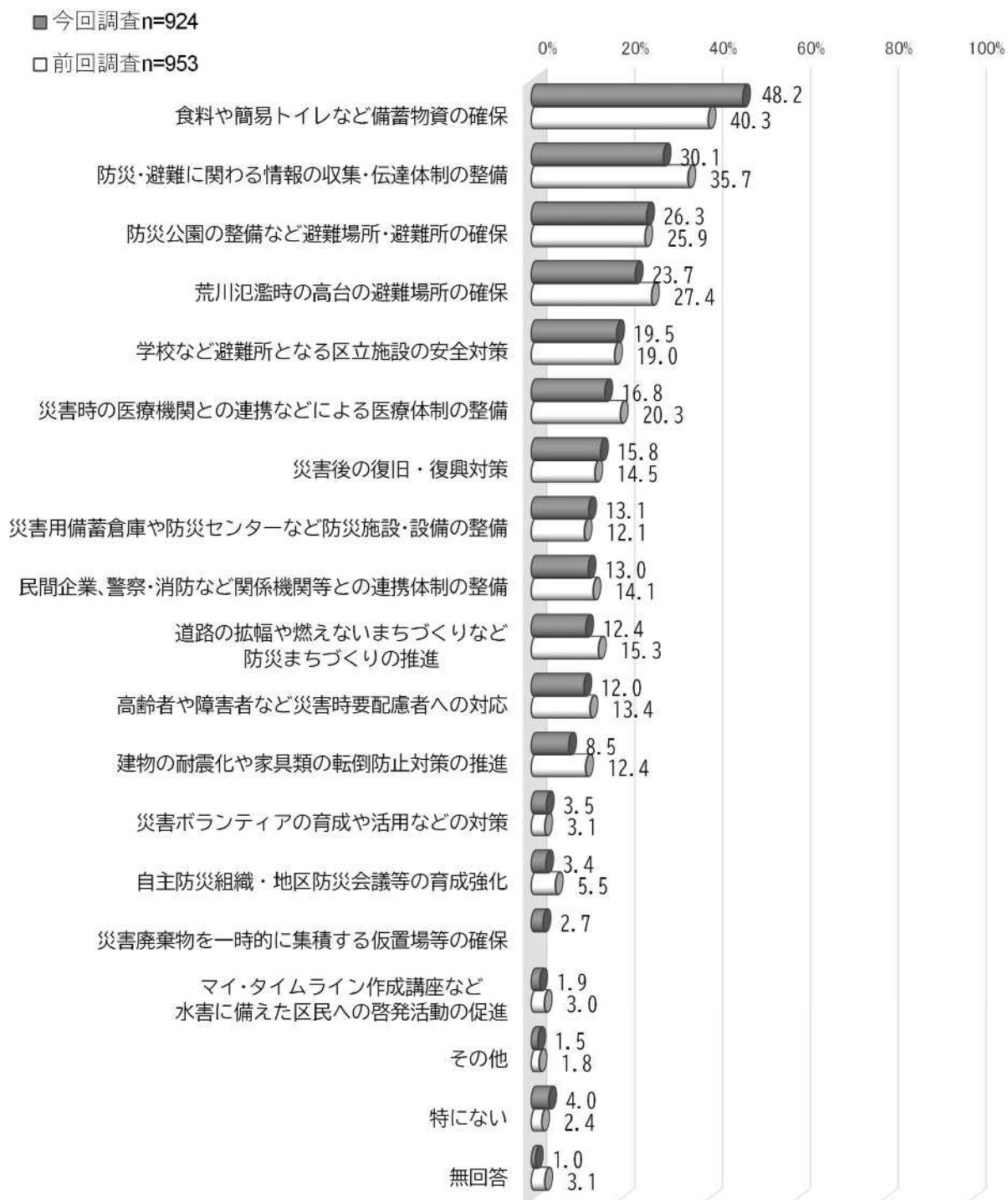
(1) 全体

図表 3 - 139



(2) 前回調査との比較

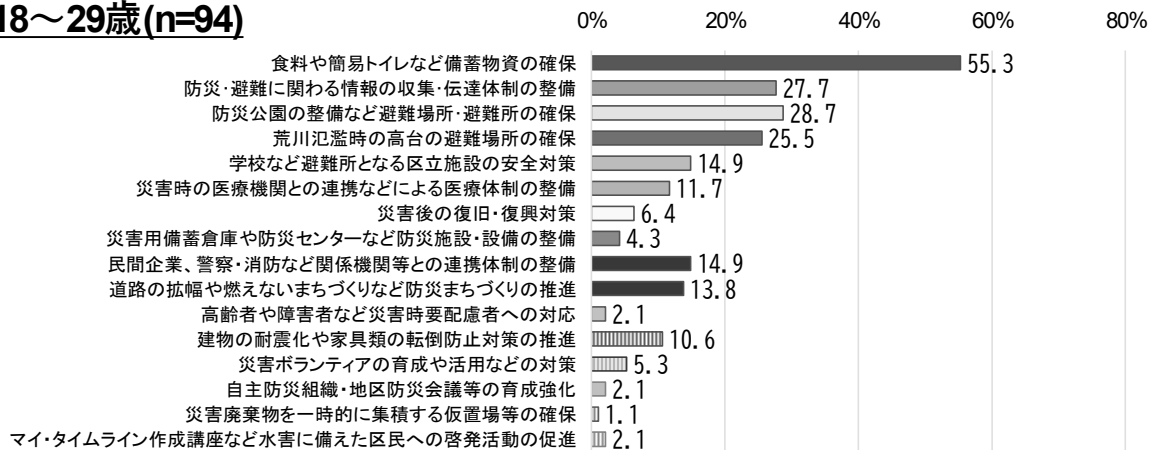
図表3-140



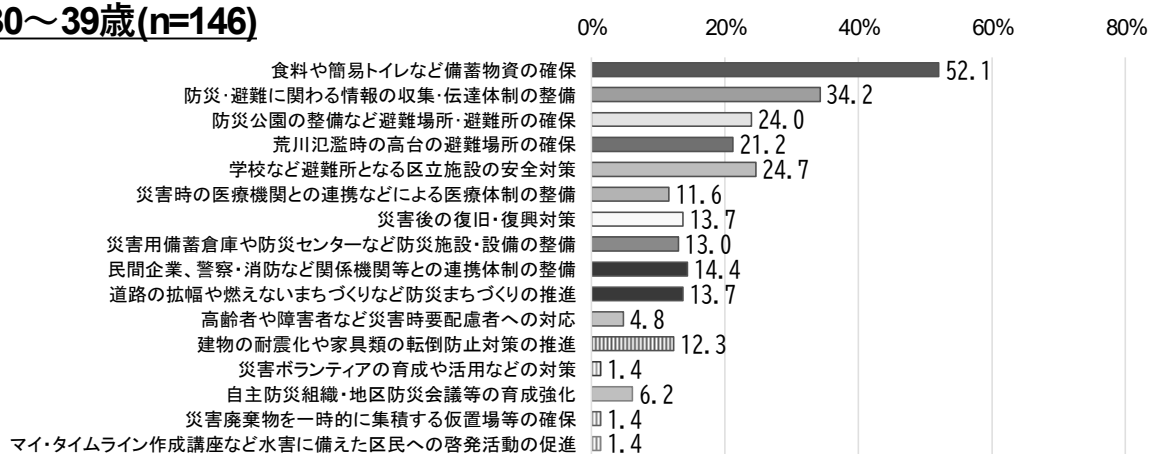
(3) 年齢別

図表3-141

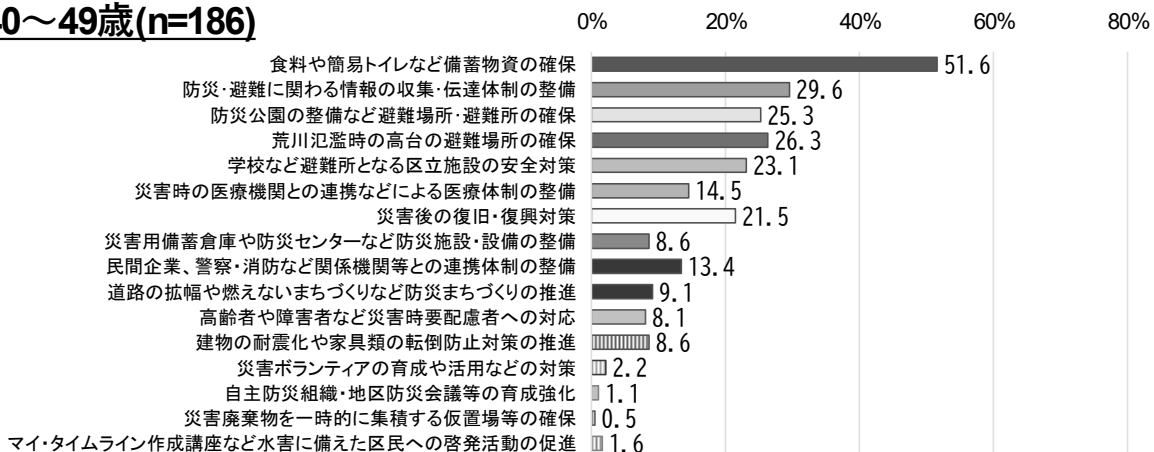
18～29歳(n=94)



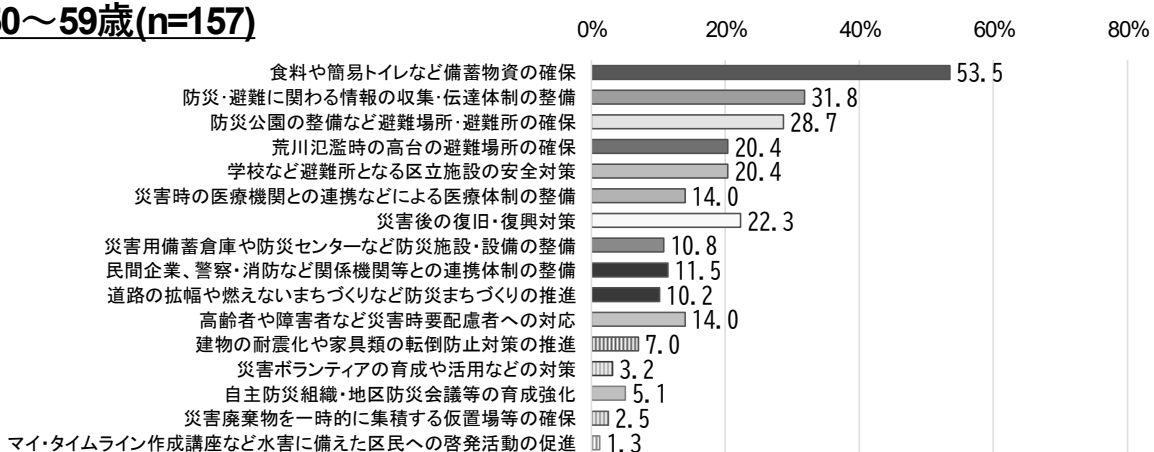
30～39歳(n=146)



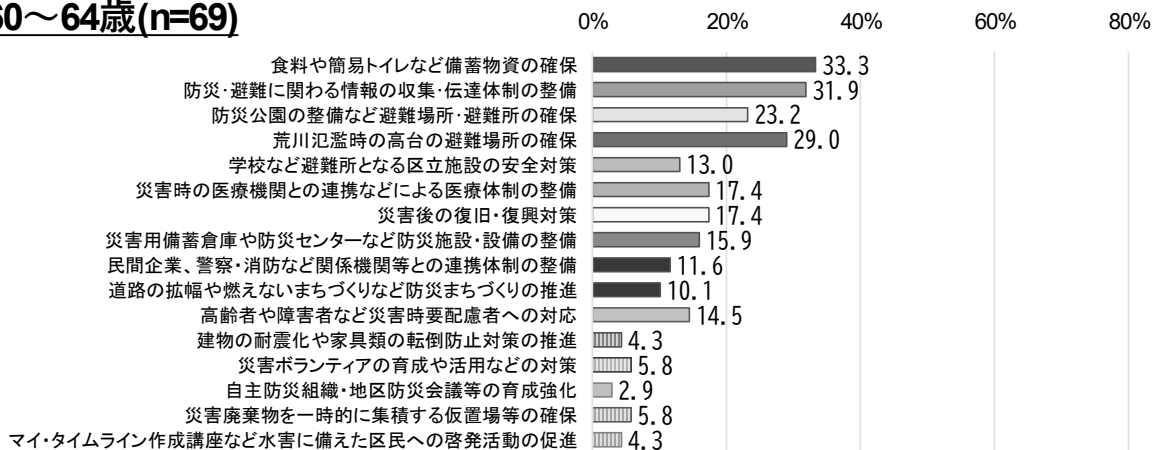
40～49歳(n=186)



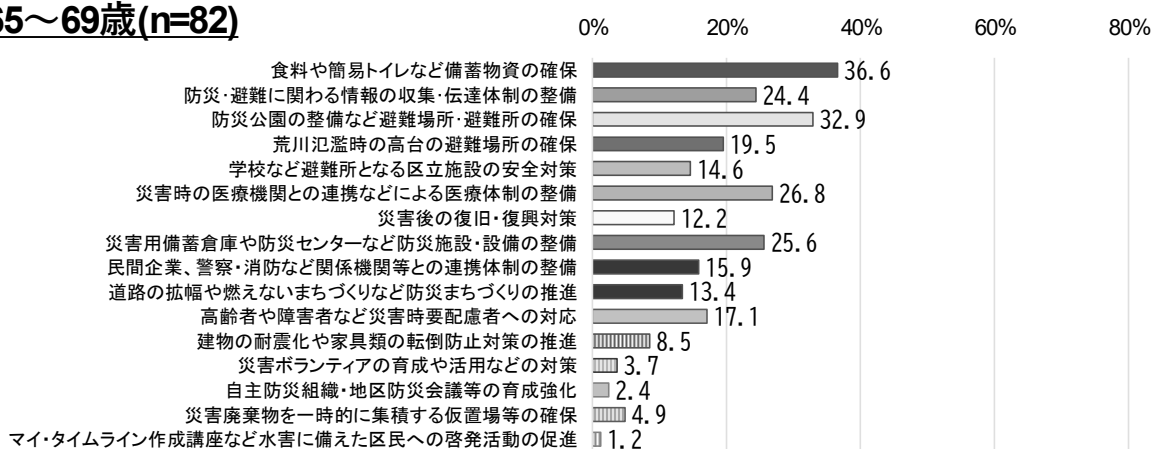
50～59歳(n=157)



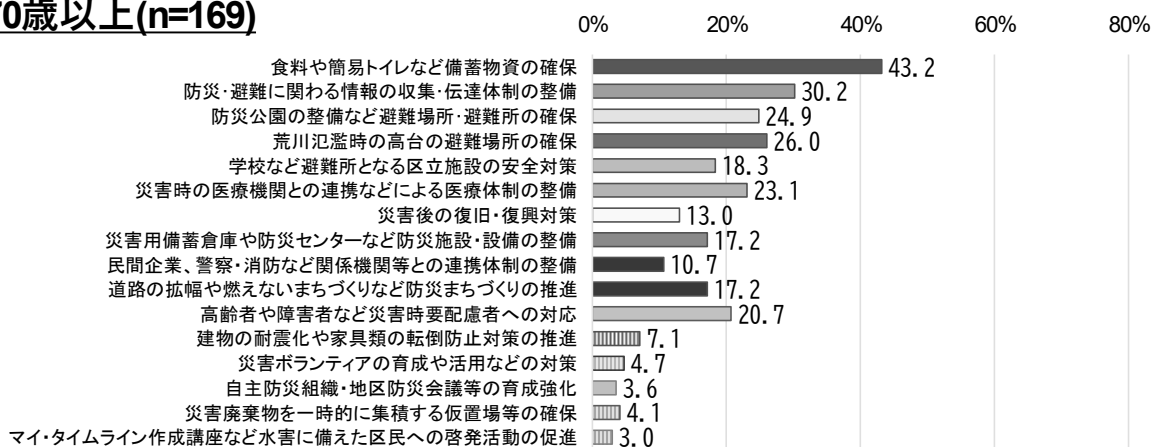
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



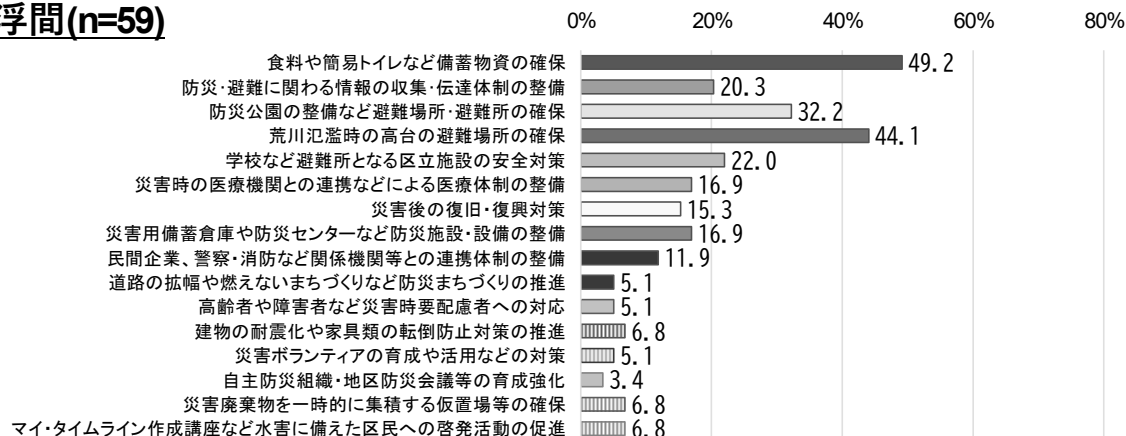
70歳以上(n=169)



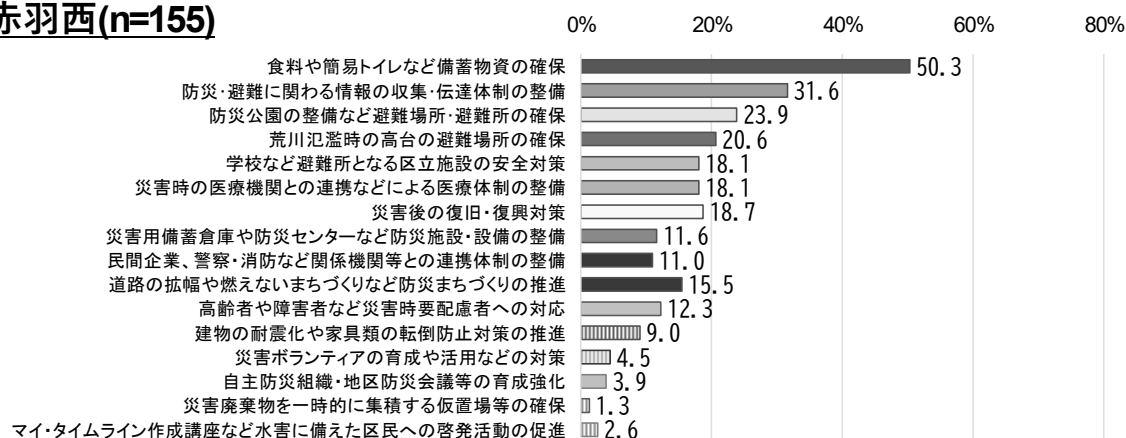
(4) 地区別

図表3-142

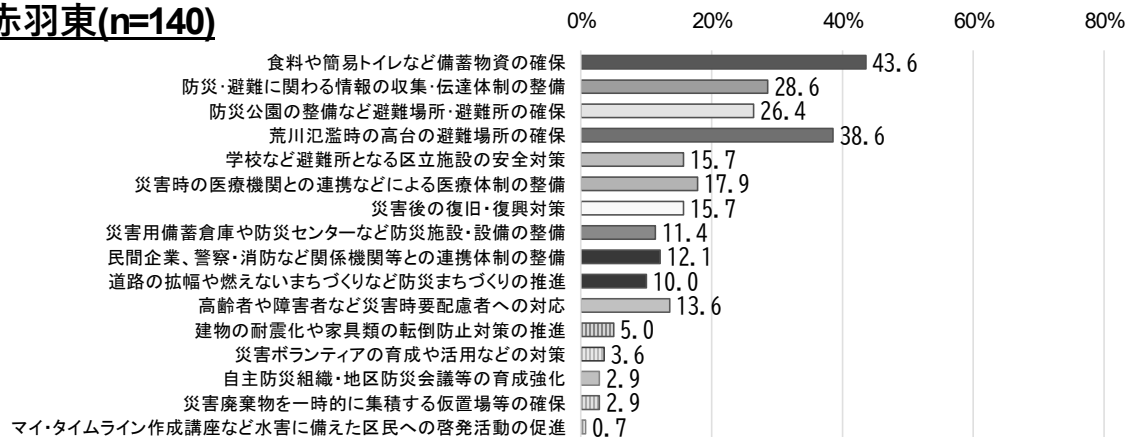
浮間(n=59)



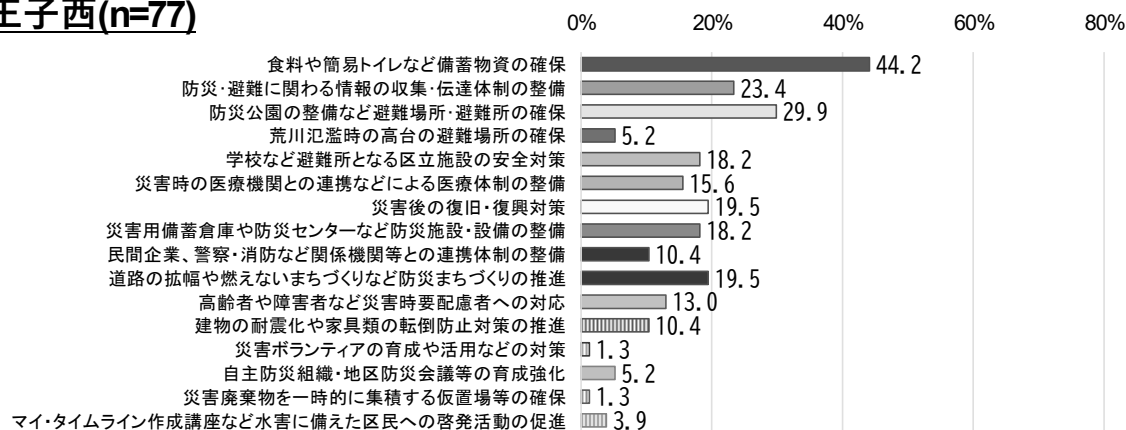
赤羽西(n=155)



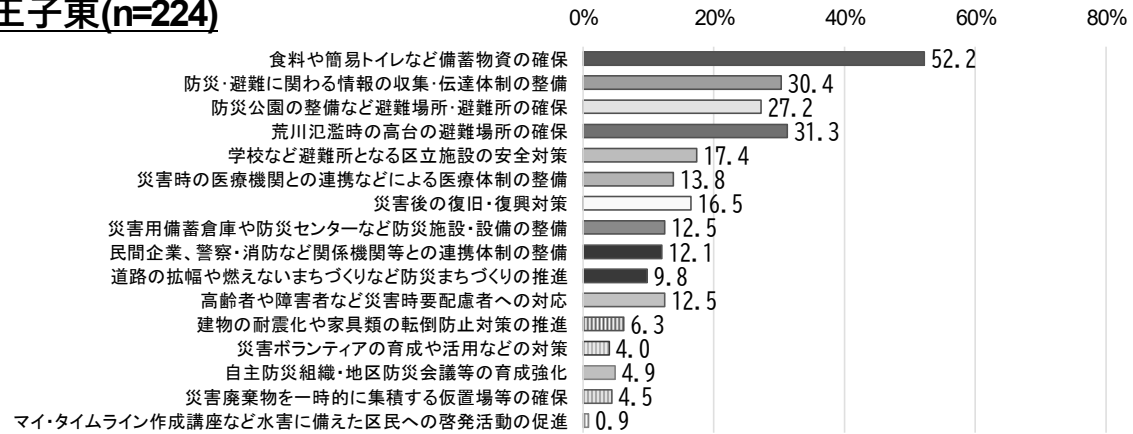
赤羽東(n=140)



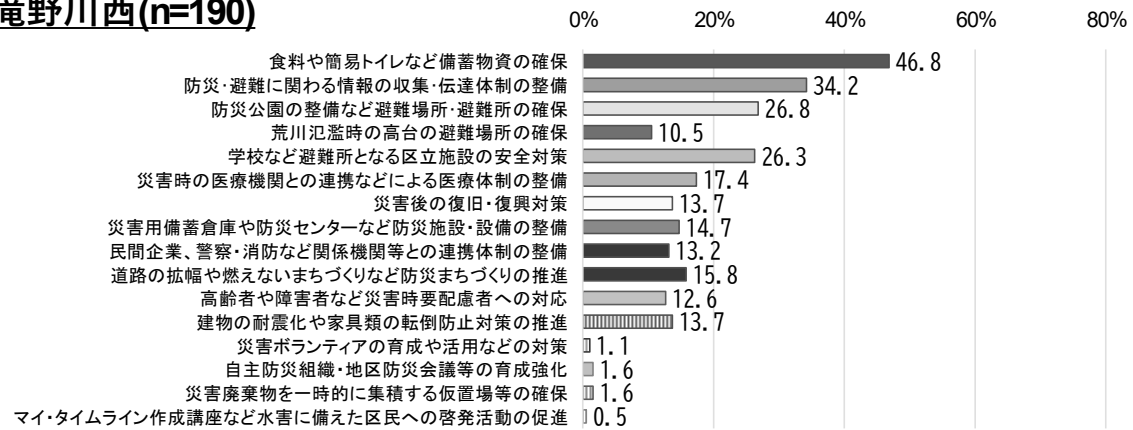
王子西(n=77)



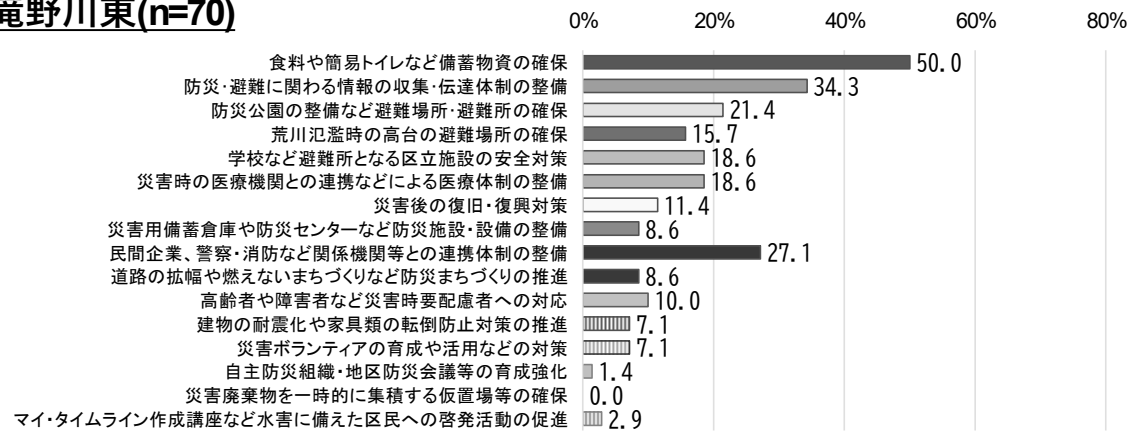
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



問 28 家庭の中で災害の発生に対してどのような備えをしていますか。あてはまるものすべて選んでください。(MA)

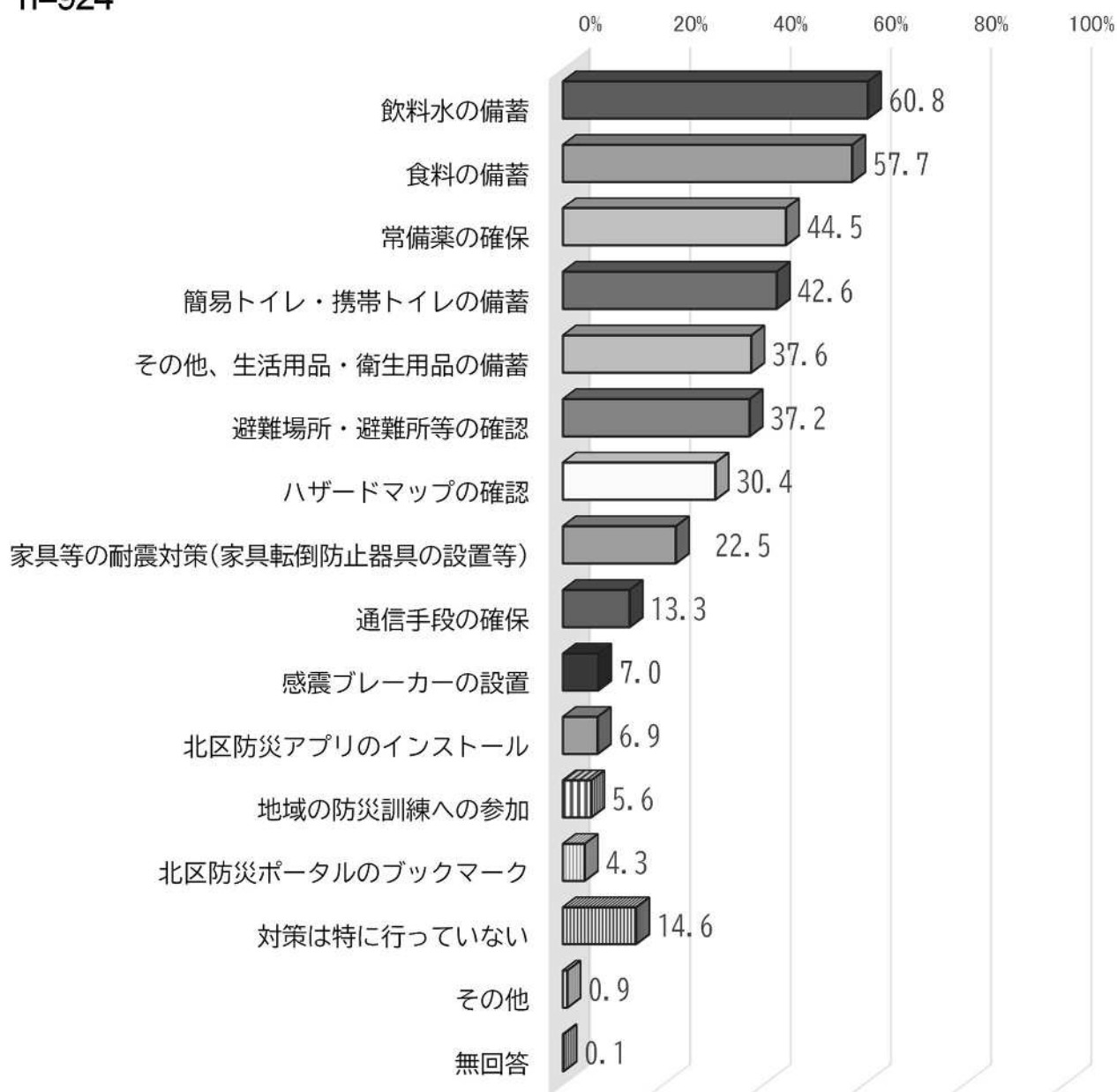
「飲料水の備蓄」の割合が最も高く 60.8%である。次いで、「食料の備蓄」が 57.7%、「常備薬の確保」が 44.5%の順となっている。

前回調査と比較すると、「飲料水の備蓄」の割合が 57.2%から 60.8%に上昇している。また、「食料の備蓄」や「常備薬の確保」についても上昇している。

(1) 全体

図表 3 - 1 4 3

n=924

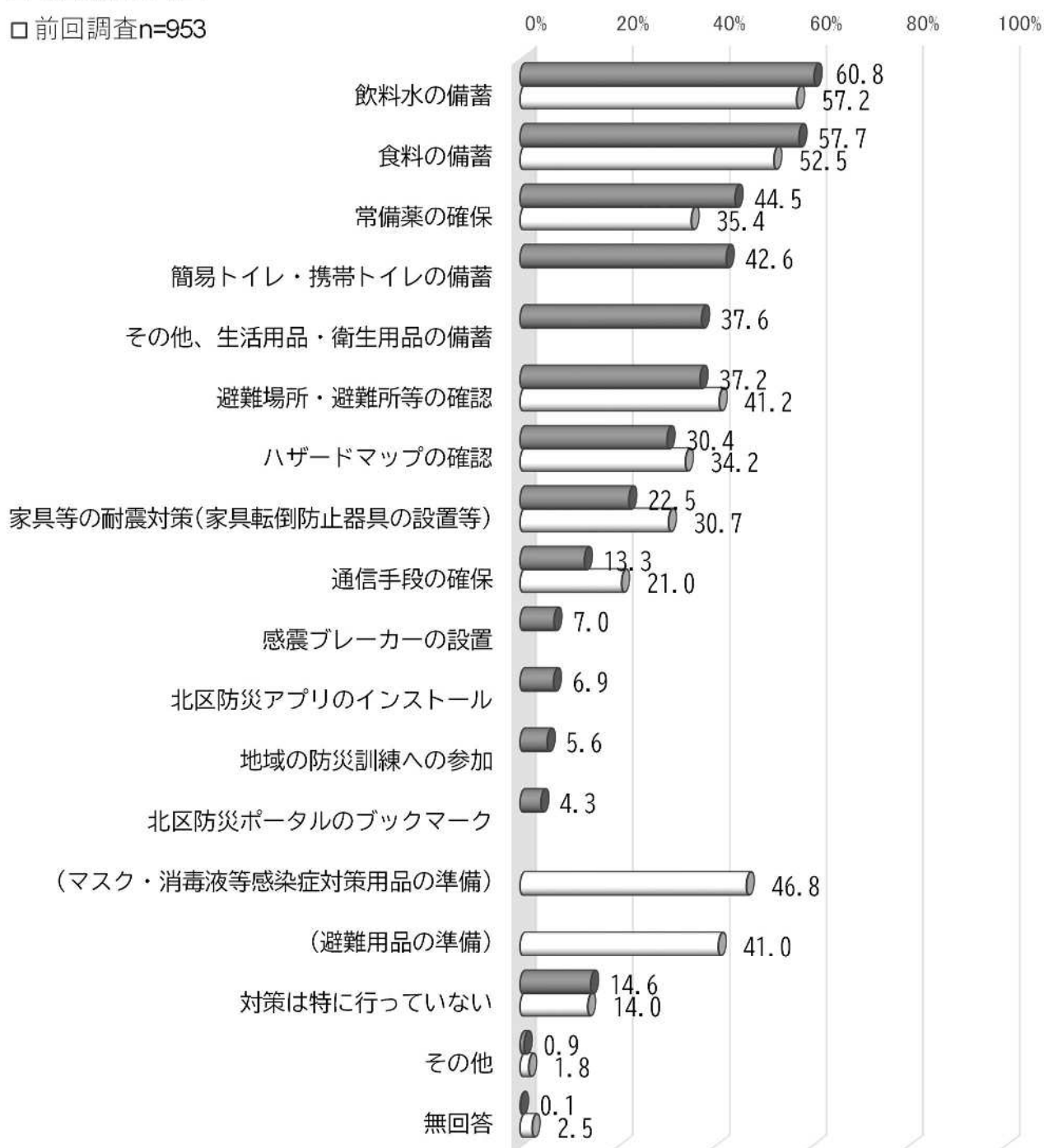


(2) 前回調査との比較

図表3 - 144

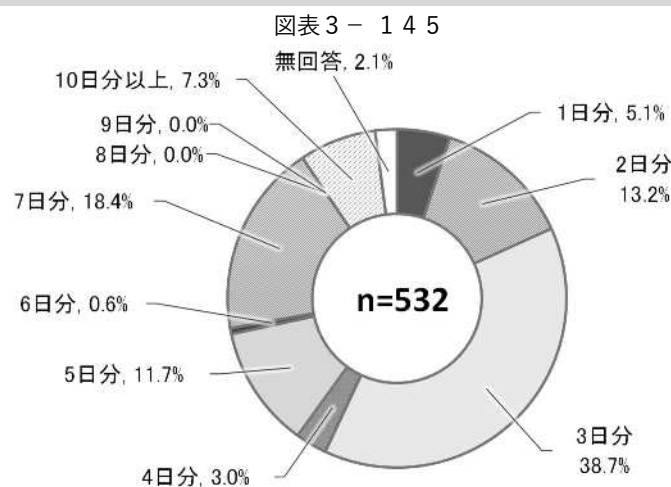
■ 今回調査n=924

□ 前回調査n=953



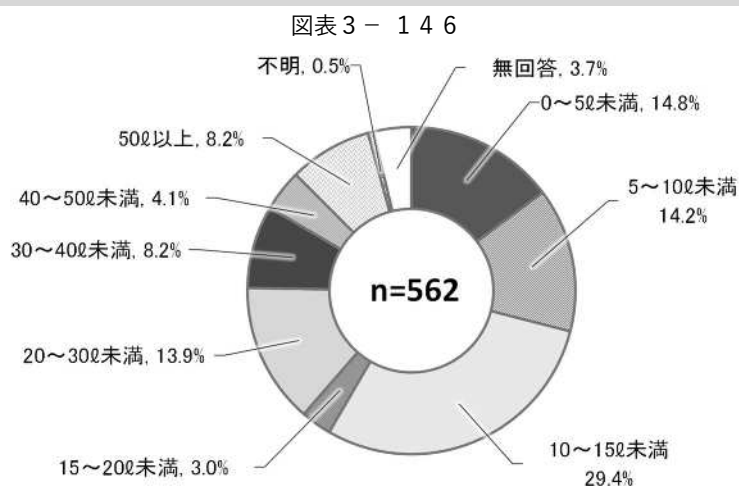
(3) 食料の備蓄（単位：日分）

食料を備蓄していると回答した人のうち、備蓄は「3日分」と回答した割合が38.7%と最も高い。なお、7日以上備蓄していると回答した割合は25.7%であった。



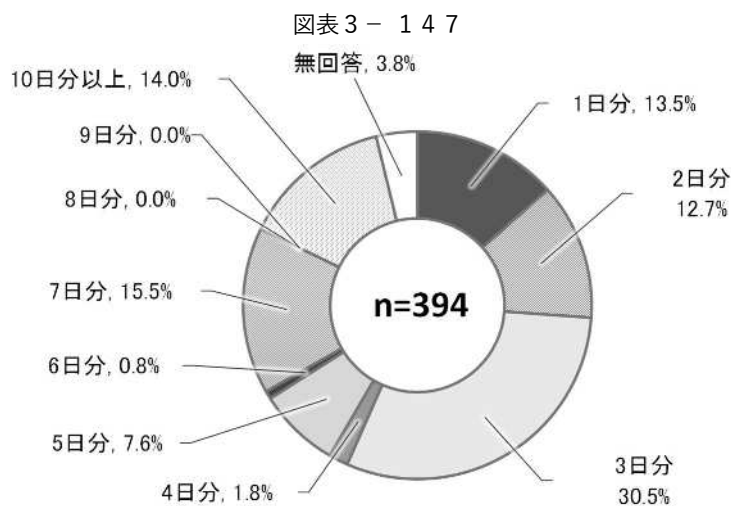
(4) 飲料水の備蓄（単位：リットル）

飲料水を備蓄していると回答した人のうち、備蓄は「10～15ℓ未満」と回答した割合が29.4%と最も高い。

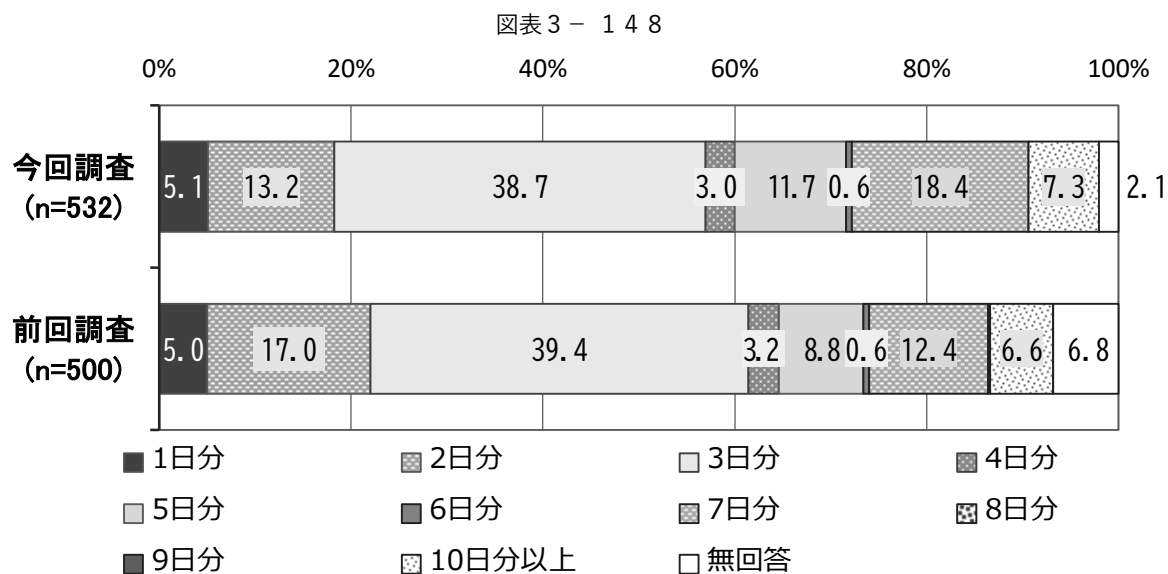


(5) トイレの備蓄（単位：日分）

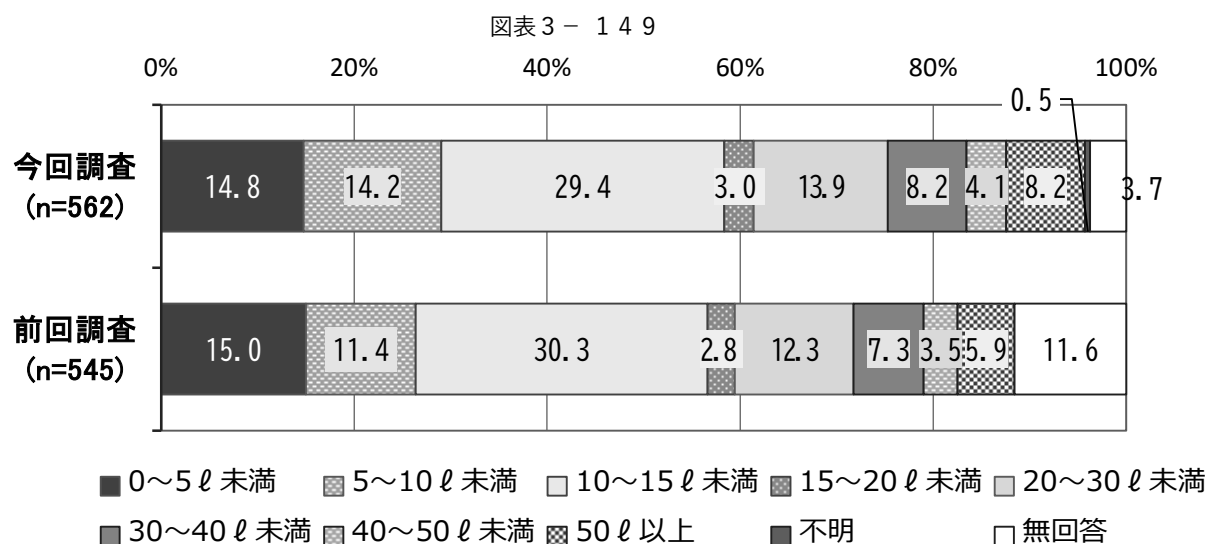
トイレを備蓄していると回答した人のうち、「3日分」と回答した割合が30.5%と最も高い。



(6) 前回調査との比較／食料の備蓄（単位：日分）



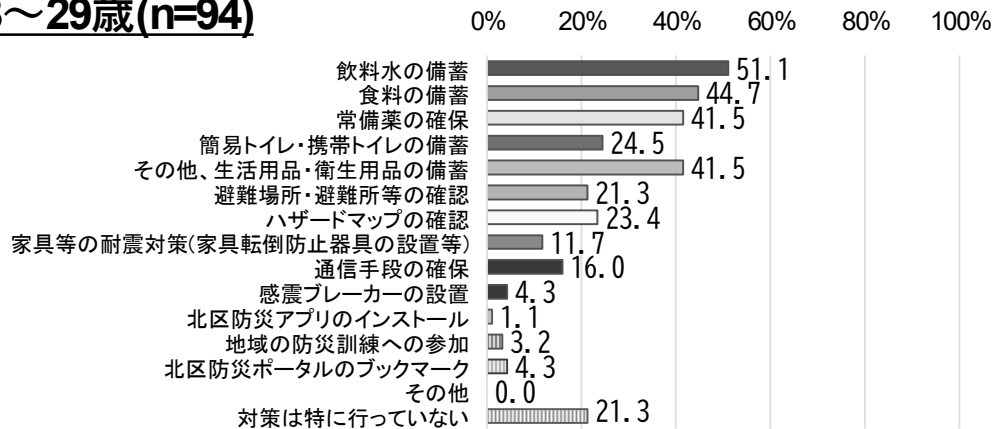
(7) 前回調査との比較／飲料水の備蓄（単位：リットル）



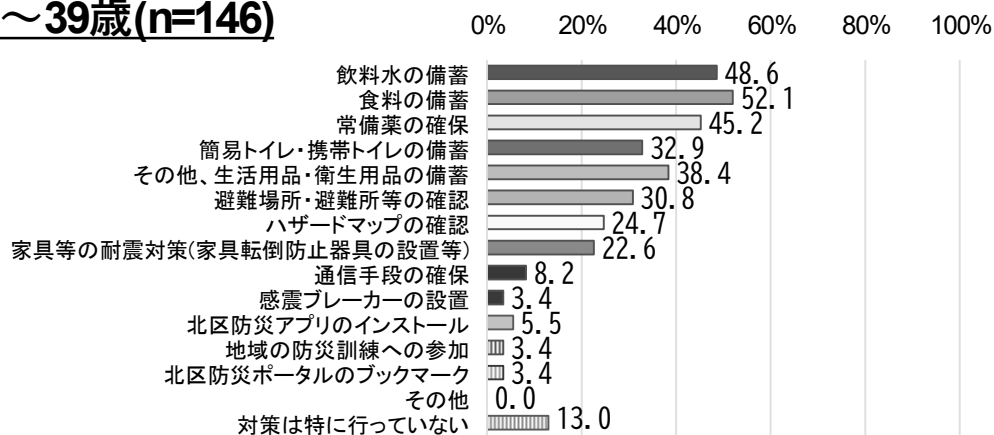
(8) 年齢別

図表3-150

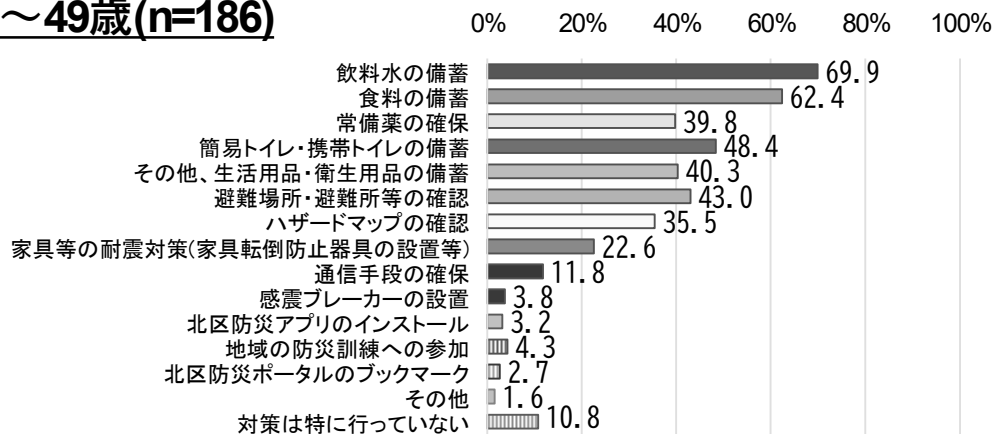
18～29歳(n=94)



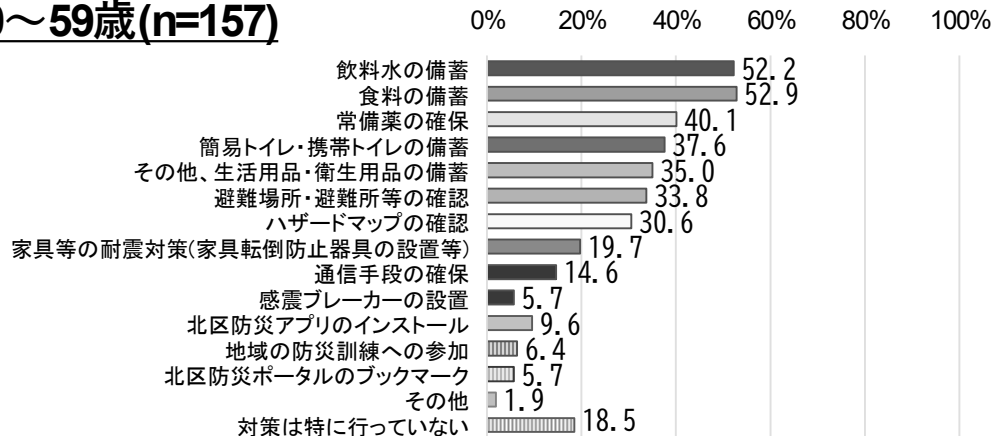
30～39歳(n=146)



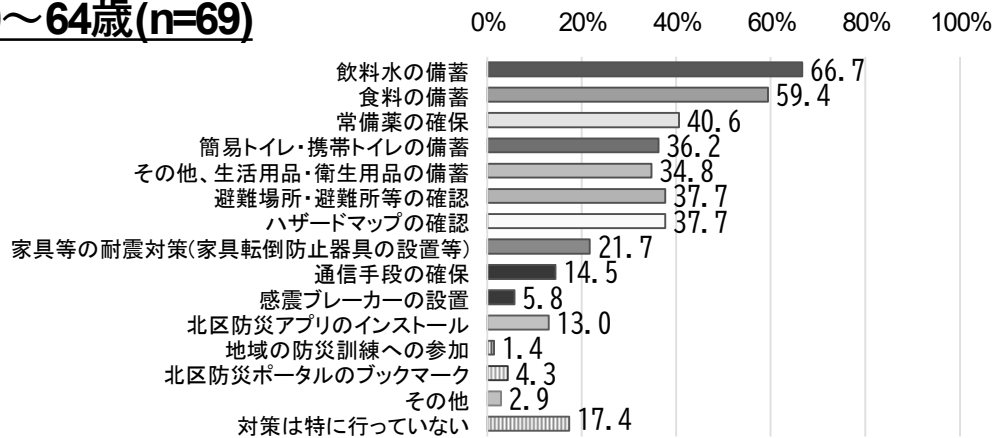
40～49歳(n=186)



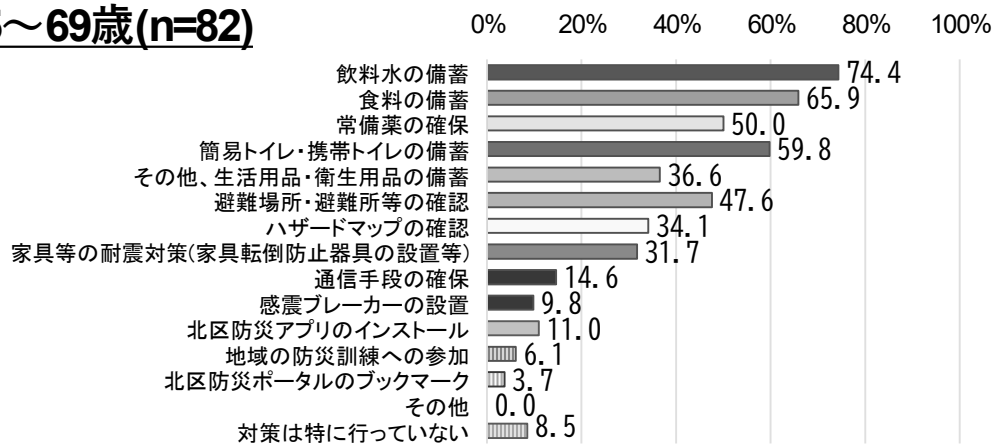
50～59歳(n=157)



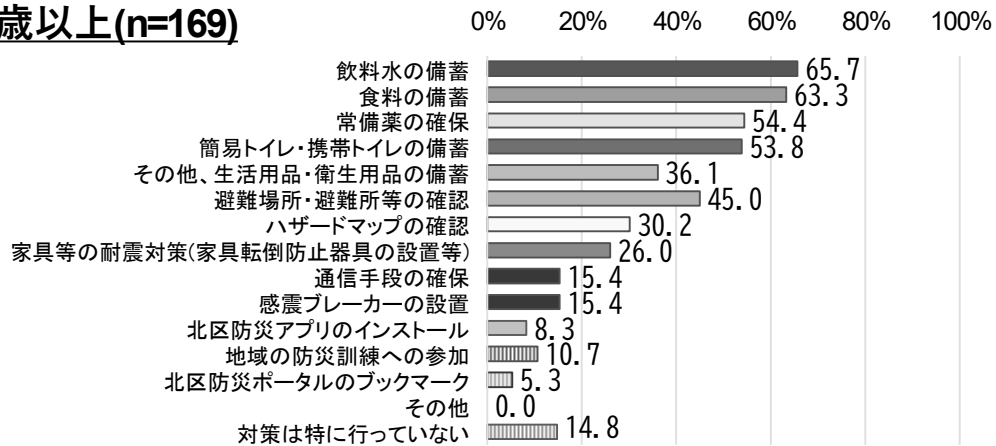
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



70歳以上(n=169)



9. 100 年先を見据えたまちづくり！について

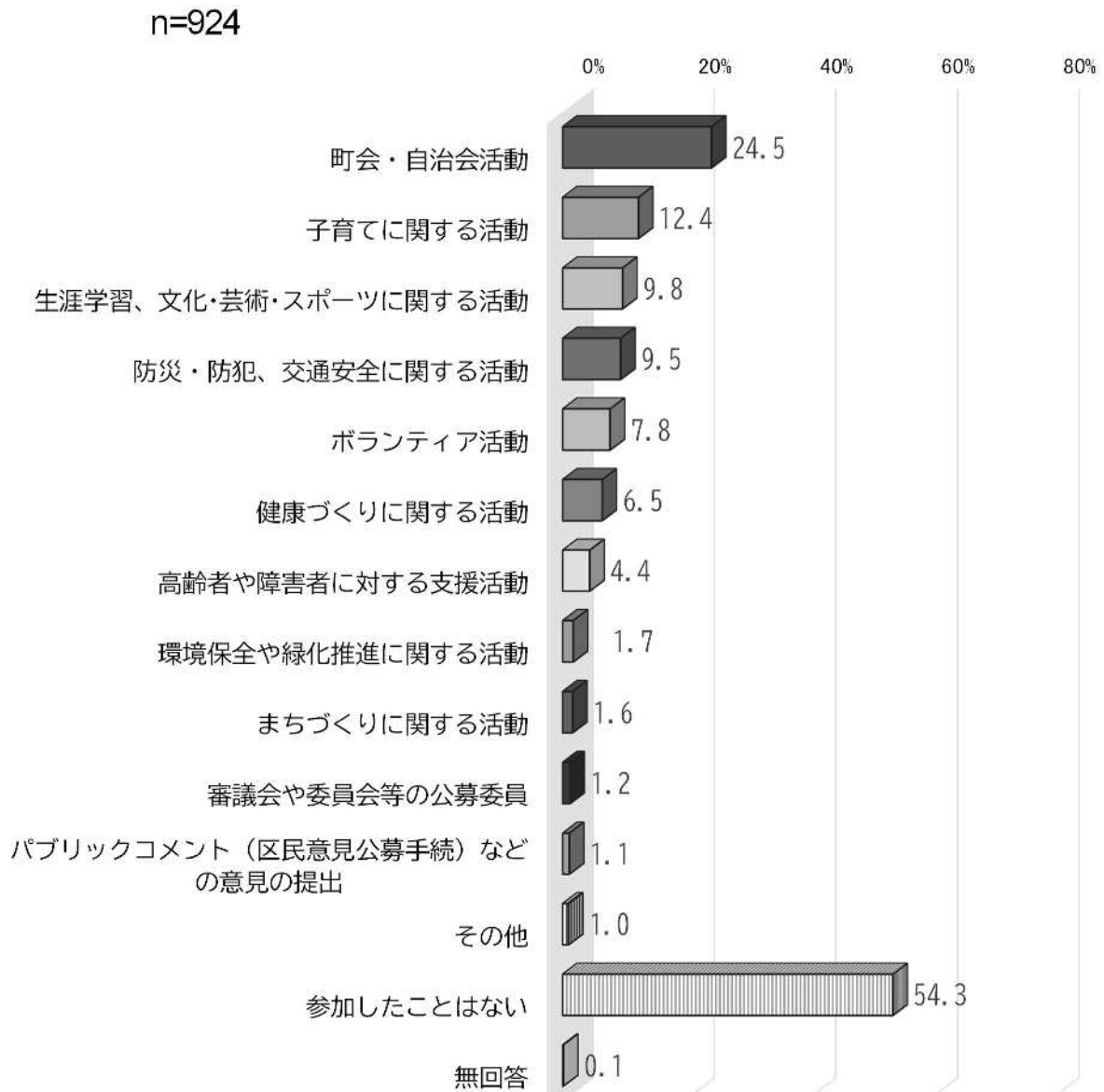
問 29 これまで参加したことがある地域の活動について、次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(MA)

「町会・自治会活動」の割合が最も高く 24.5%である。次いで、「子育てに関する活動」が 12.4%、「生涯学習、文化・芸術・スポーツに関する活動」が 9.8%の順となっている。

前回調査と比較すると、「町会・自治会活動」の割合が 29.1%から 24.5%に低下している。一方で、「参加したことはない」の割合は 49.9%から 54.3%に上昇している。

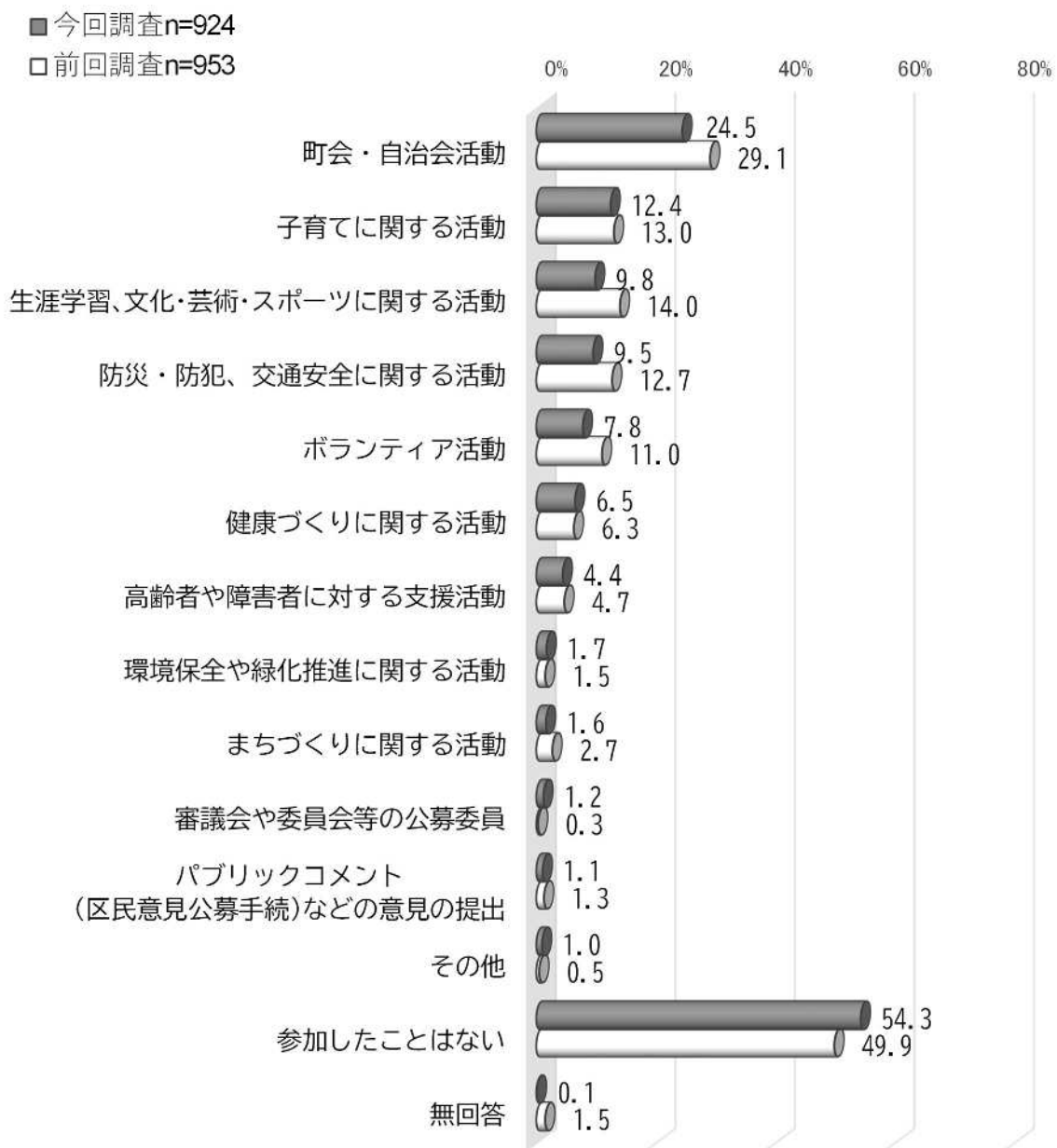
(1) 全体

図表 3 - 1 5 1



(2) 前回調査との比較

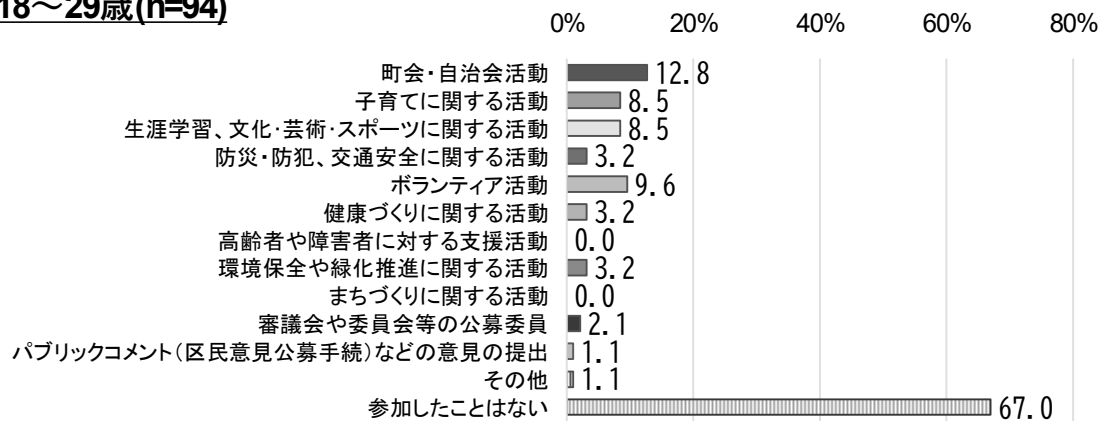
図表3-152



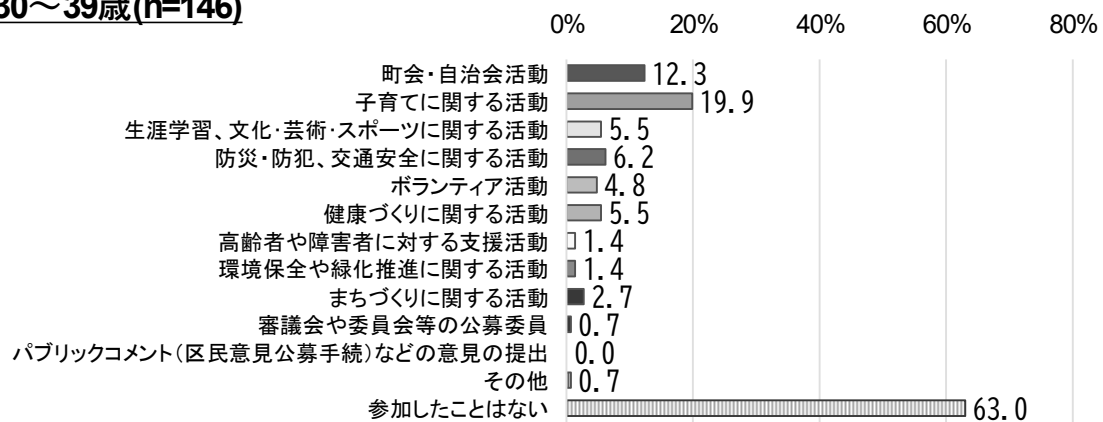
(3) 年齢別

図表3-153

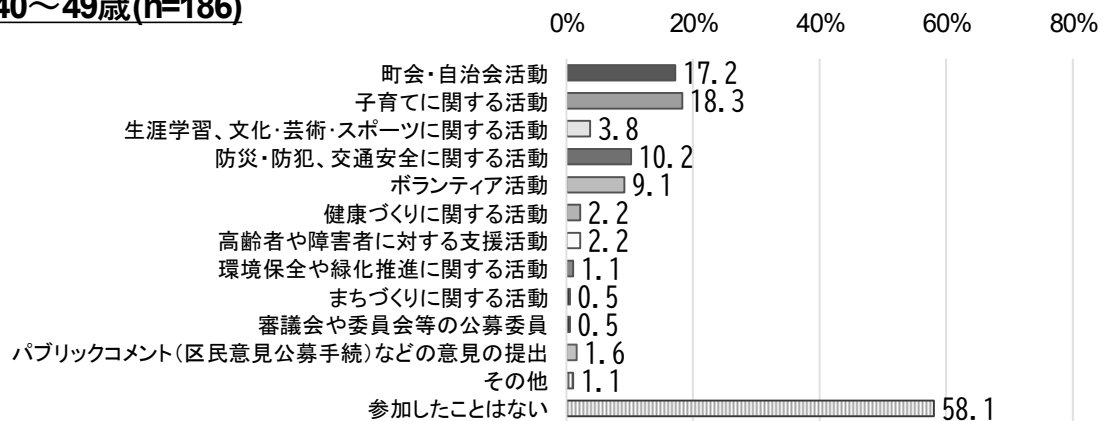
18～29歳(n=94)



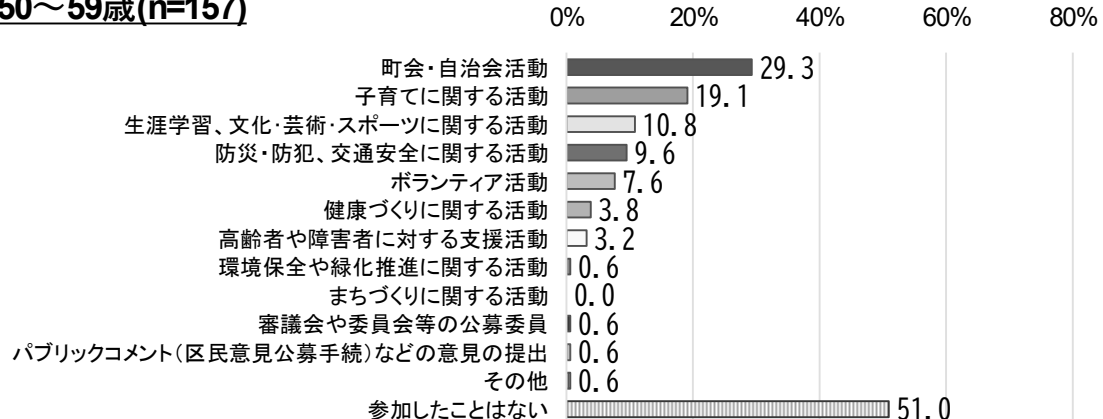
30～39歳(n=146)



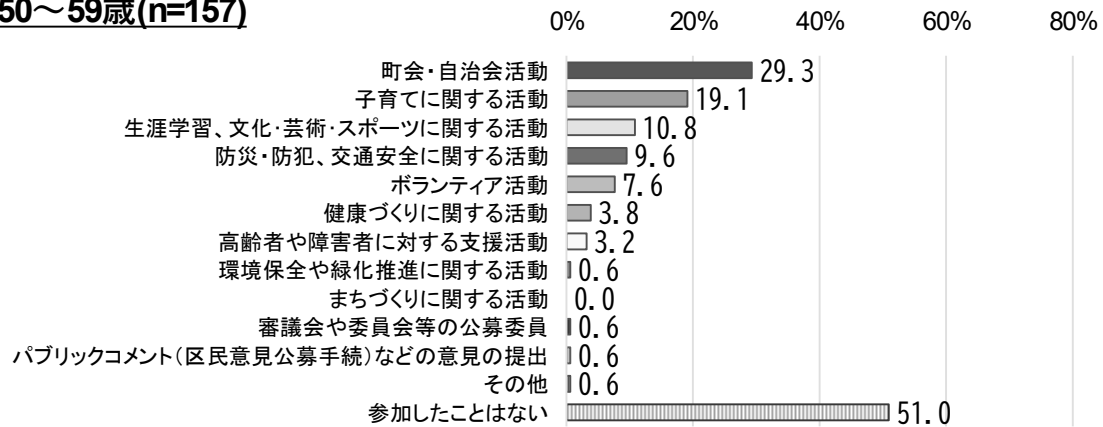
40～49歳(n=186)



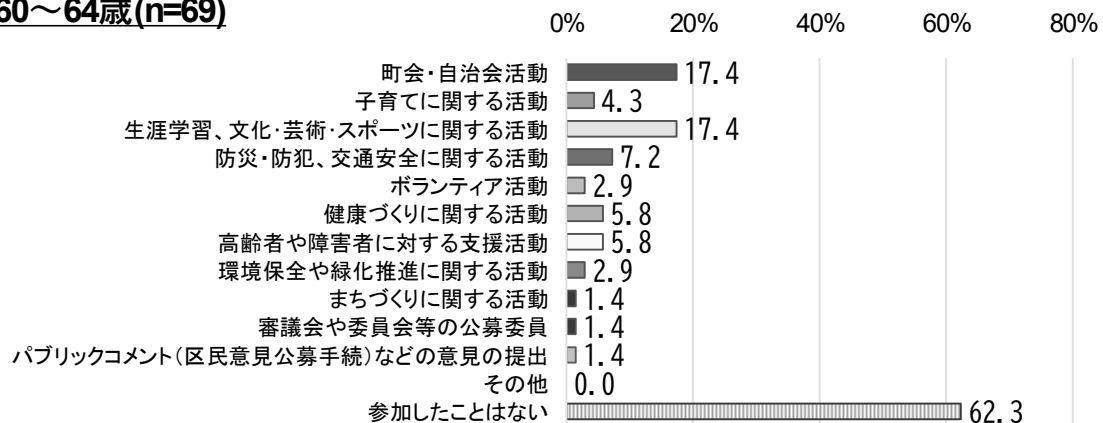
50～59歳(n=157)



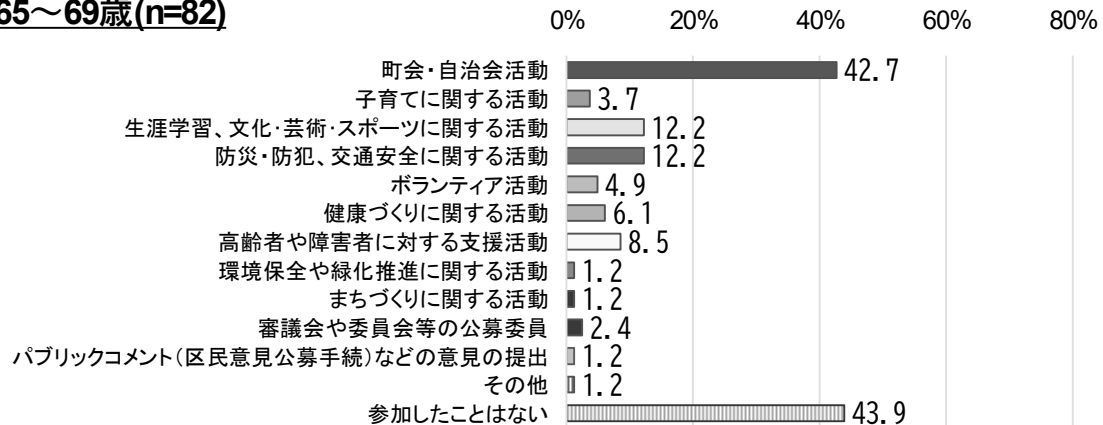
50～59歳(n=157)



60～64歳(n=69)



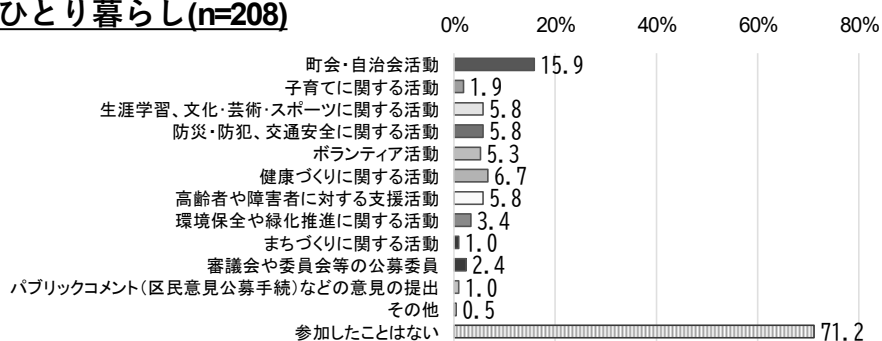
65～69歳(n=82)



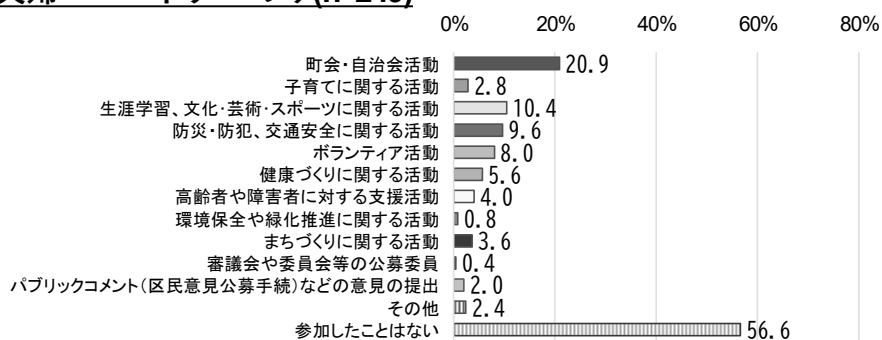
(4) 世帯構成別

図表3-154

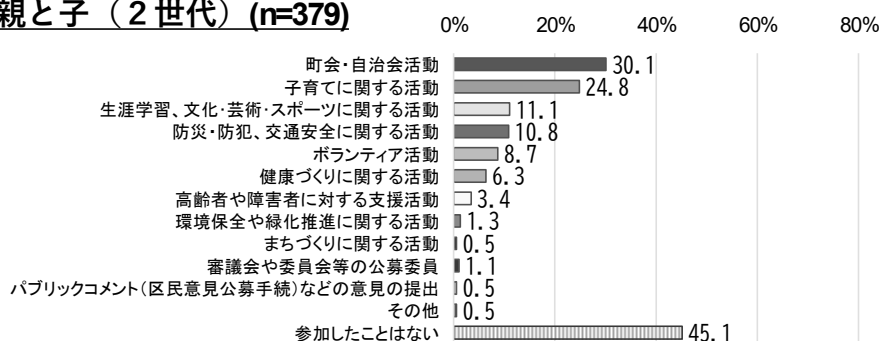
ひとり暮らし(n=208)



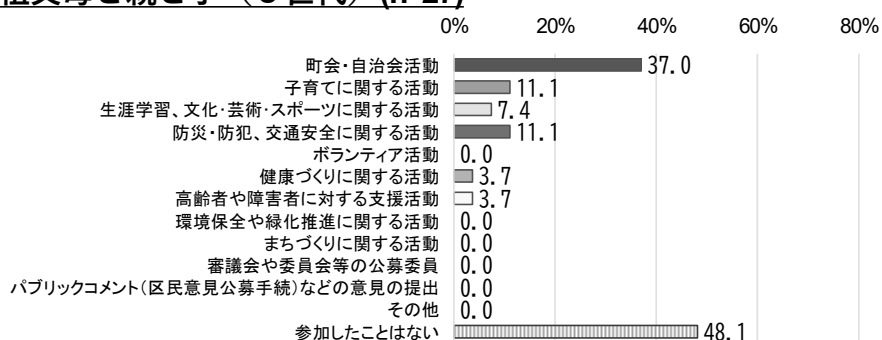
夫婦・パートナーのみ(n=249)



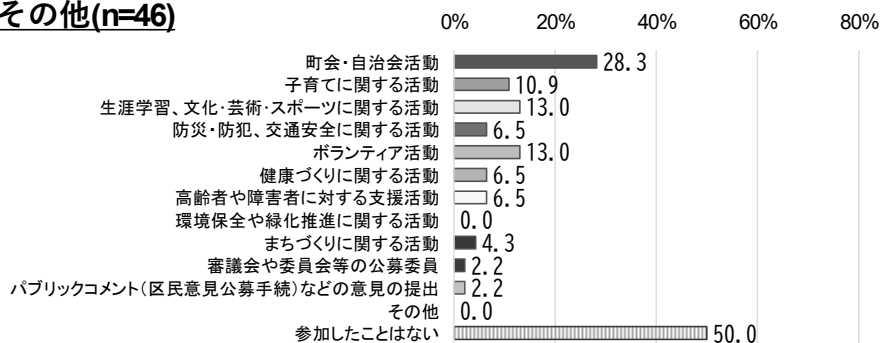
親と子(2世代)(n=379)



祖父母と親と子(3世代)(n=27)



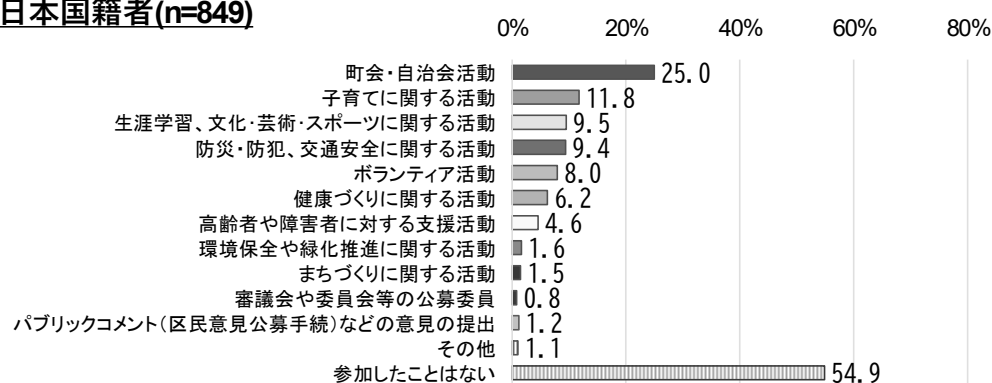
その他(n=46)



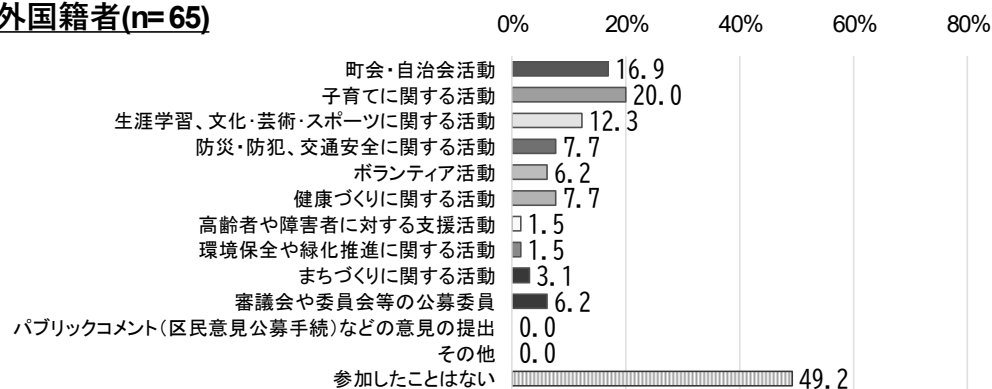
(5) 国籍別

図表3-155

日本国籍者(n=849)



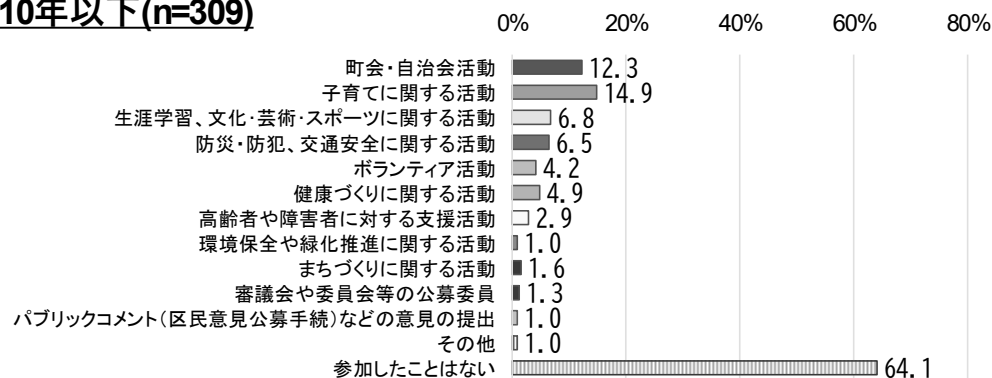
外国籍者(n=65)



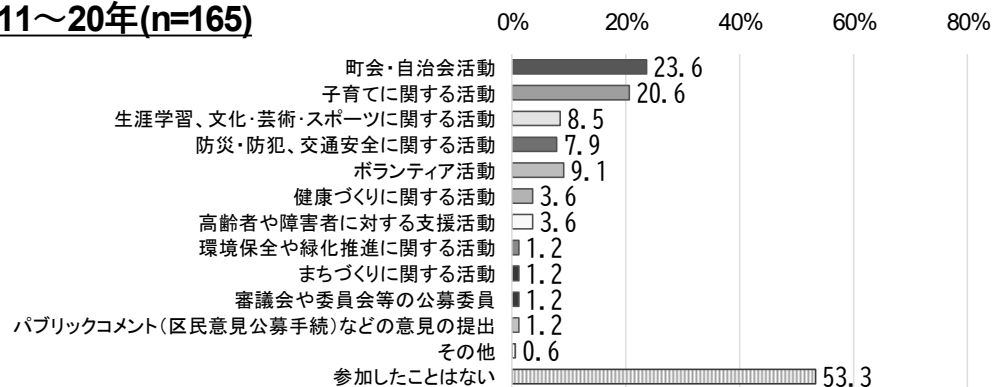
(6) 居住年数別

図表3-156

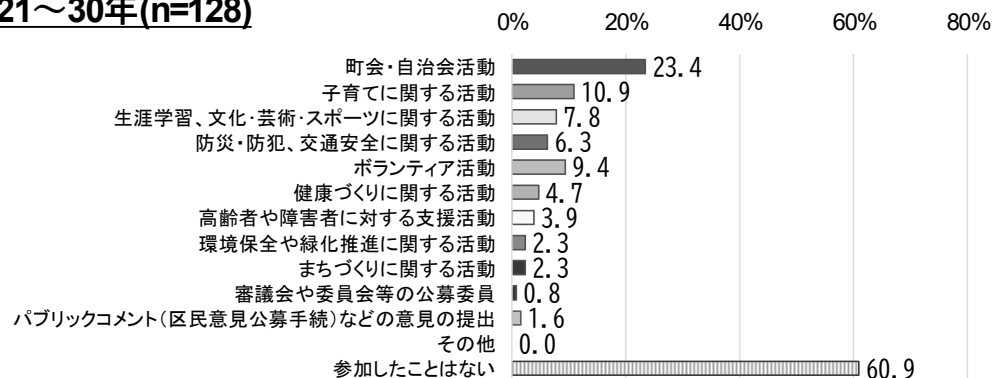
10年以下(n=309)



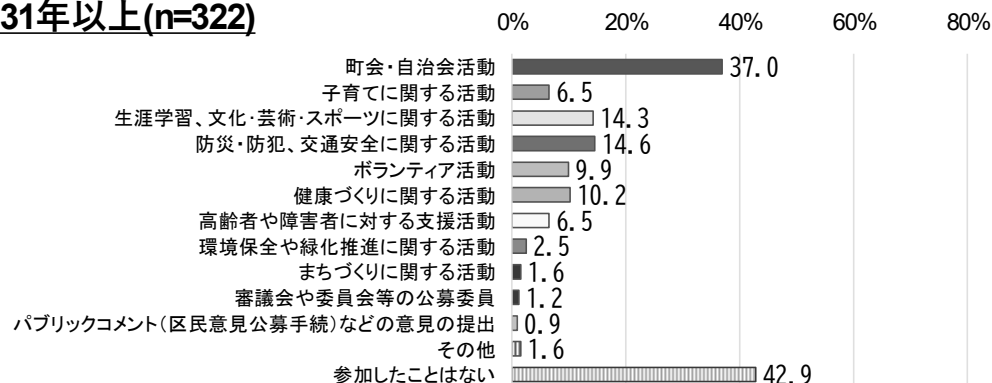
11～20年(n=165)



21～30年(n=128)



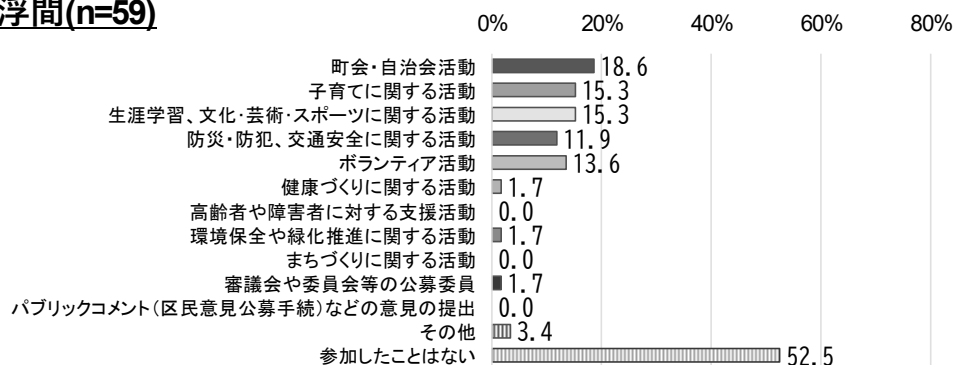
31年以上(n=322)



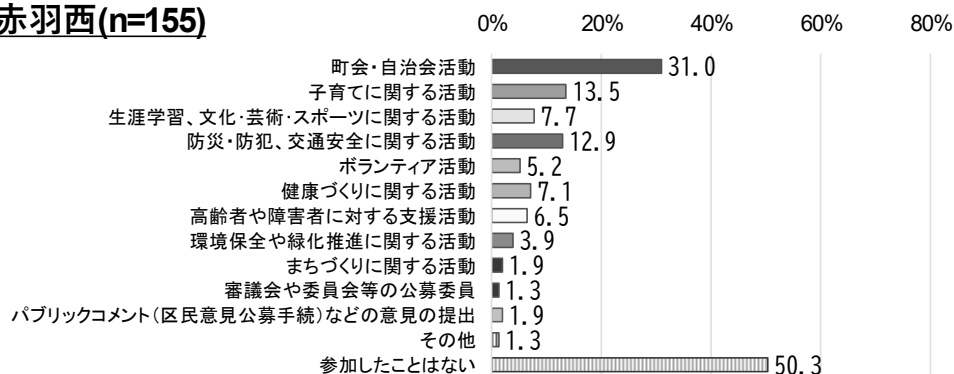
(7) 地区別

図表3-157

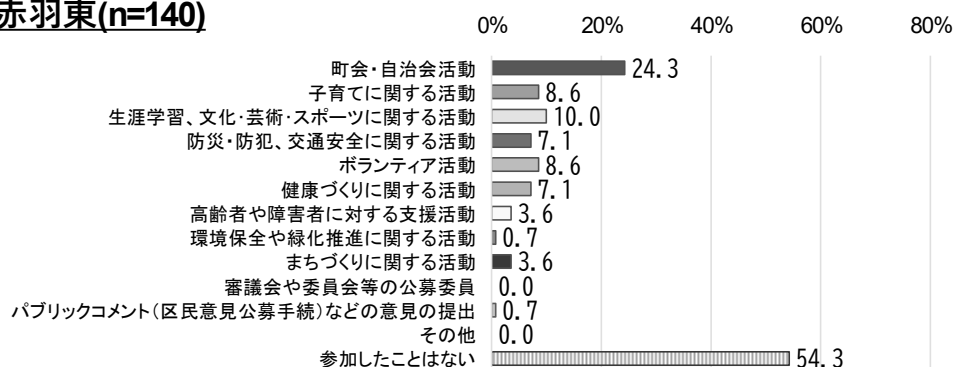
浮間(n=59)



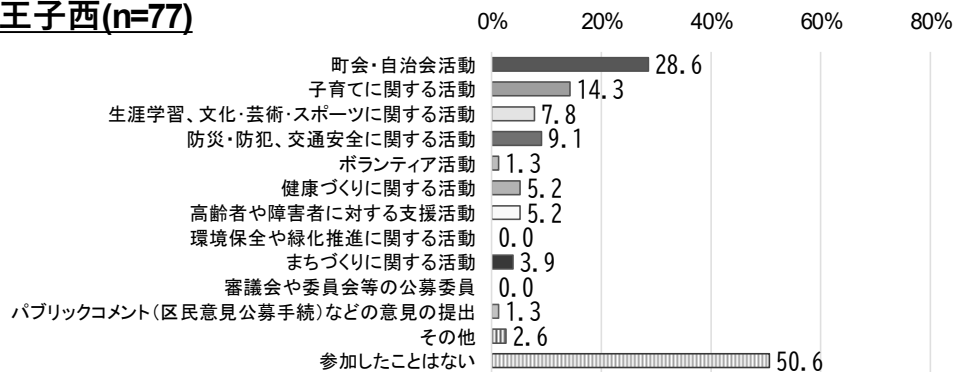
赤羽西(n=155)



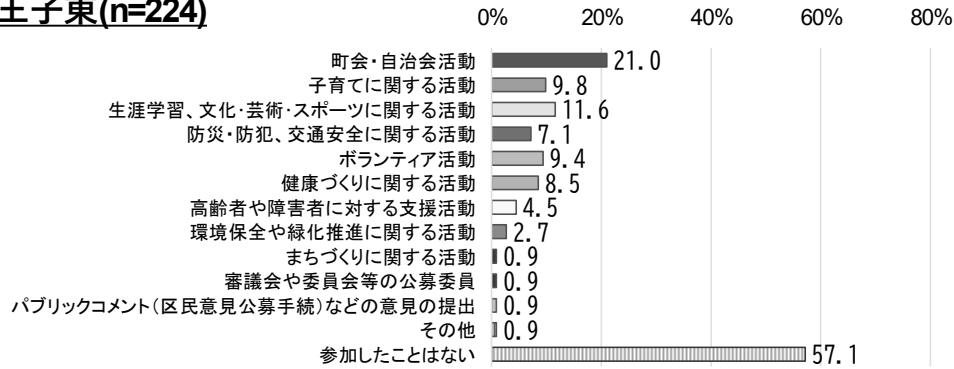
赤羽東(n=140)



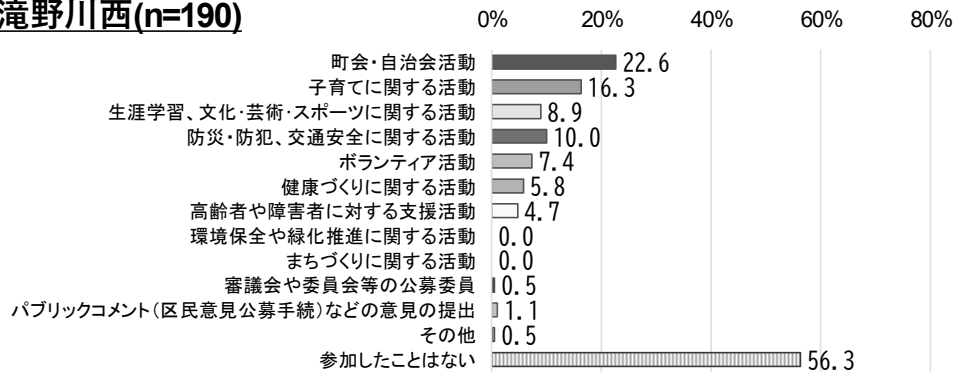
王子西(n=77)



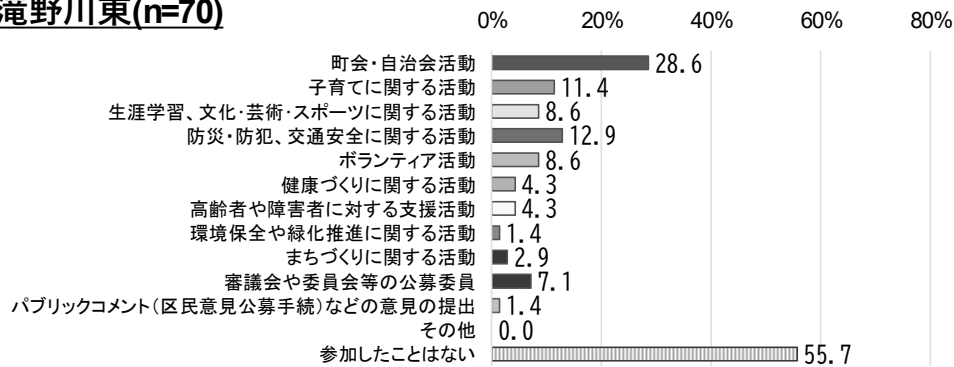
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



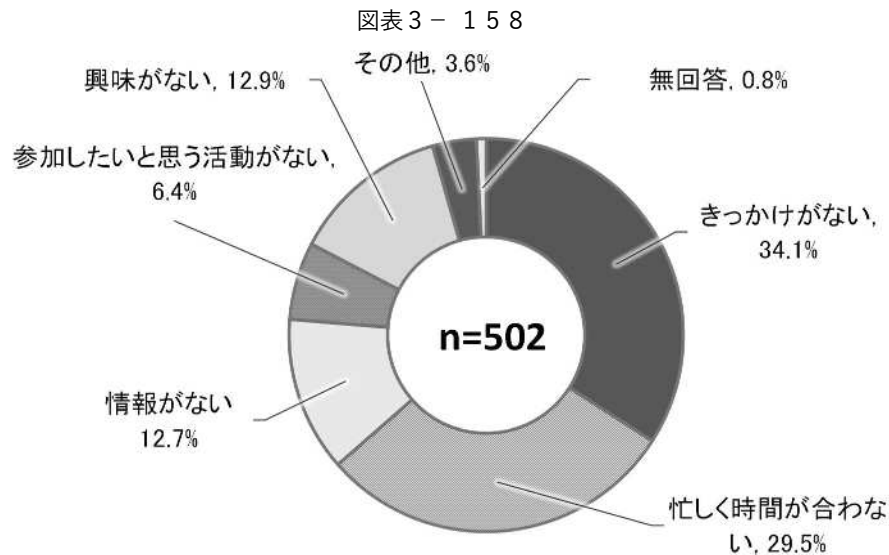
[問 29 で「13.参加したことはない」を選んだ方が対象]

問 30 地域の活動に参加しない理由を教えてください。(S A)

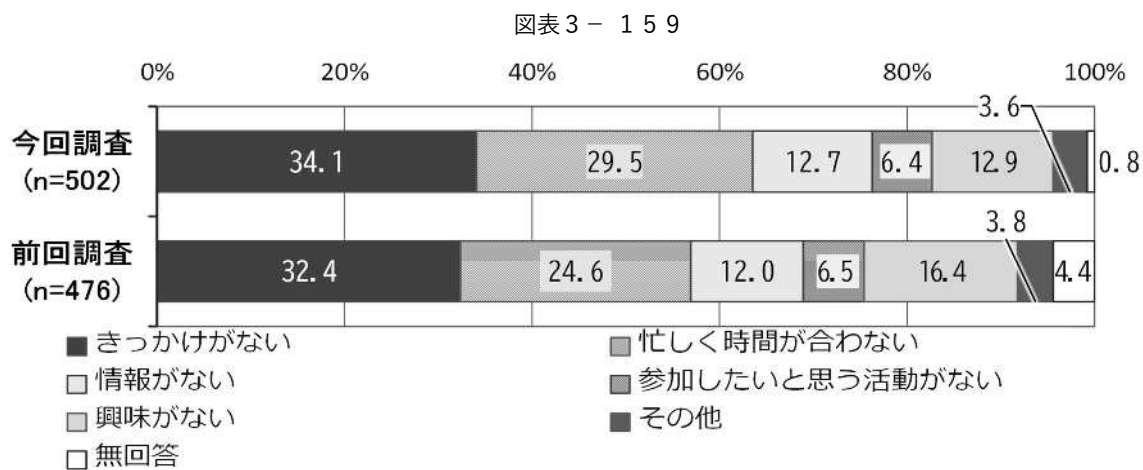
「きっかけがない」の割合が最も高く 34.1%である。次いで、「忙しく時間が合わない」が 29.5%、「興味がない」が 12.9%の順となっている。

前回調査と比較すると、「きっかけがない」の割合が 32.4%から 34.1%に、「忙しく時間が合わない」が 24.6%から 29.5%に上昇している。一方で、「興味がない」の割合は、16.4%から 12.9%に低下した。

(1) 全体

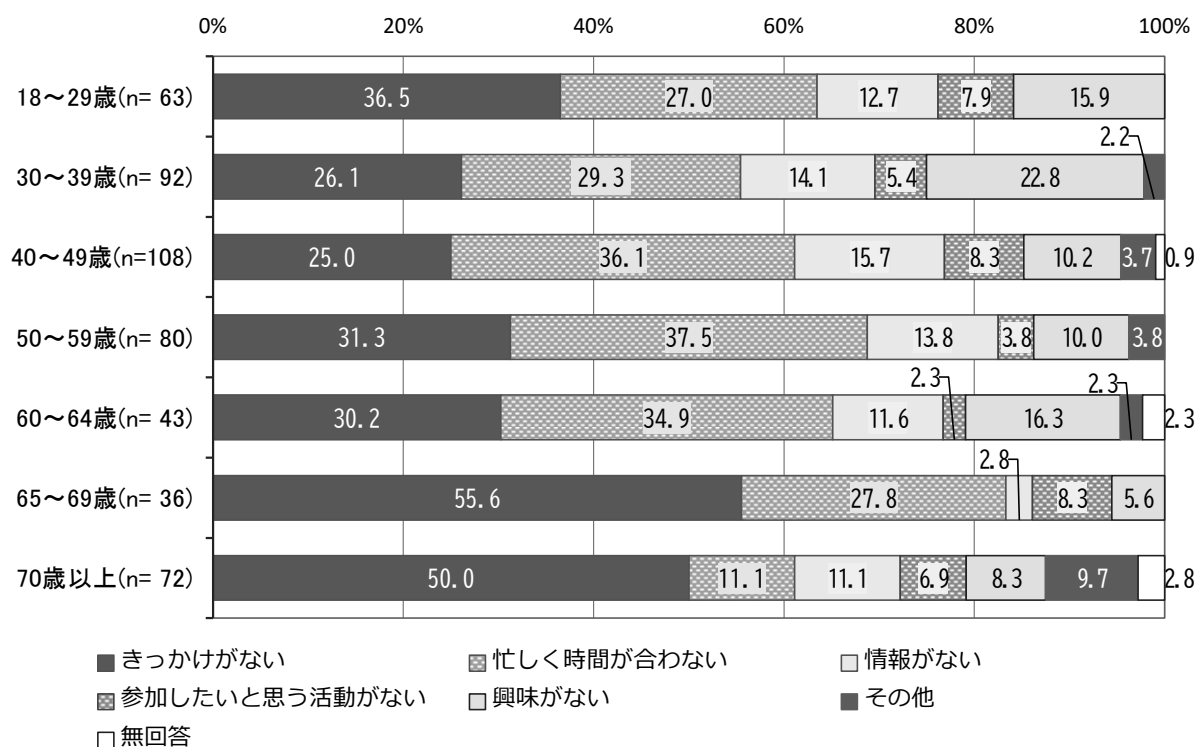


(2) 前回調査との比較



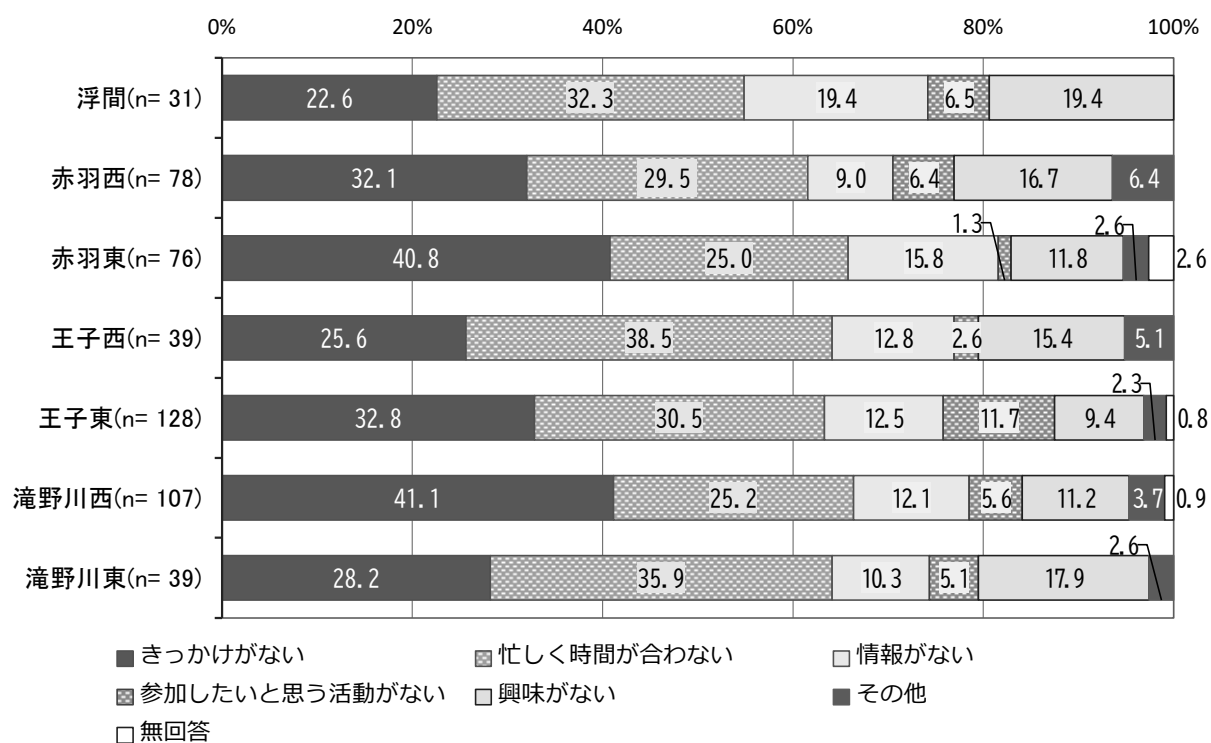
(3) 年齢別

図表3-160



(4) 地区別

図表3-161



問 31 区では区民の区政への参画および地域活動への参加を促進する取り組みを行っています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

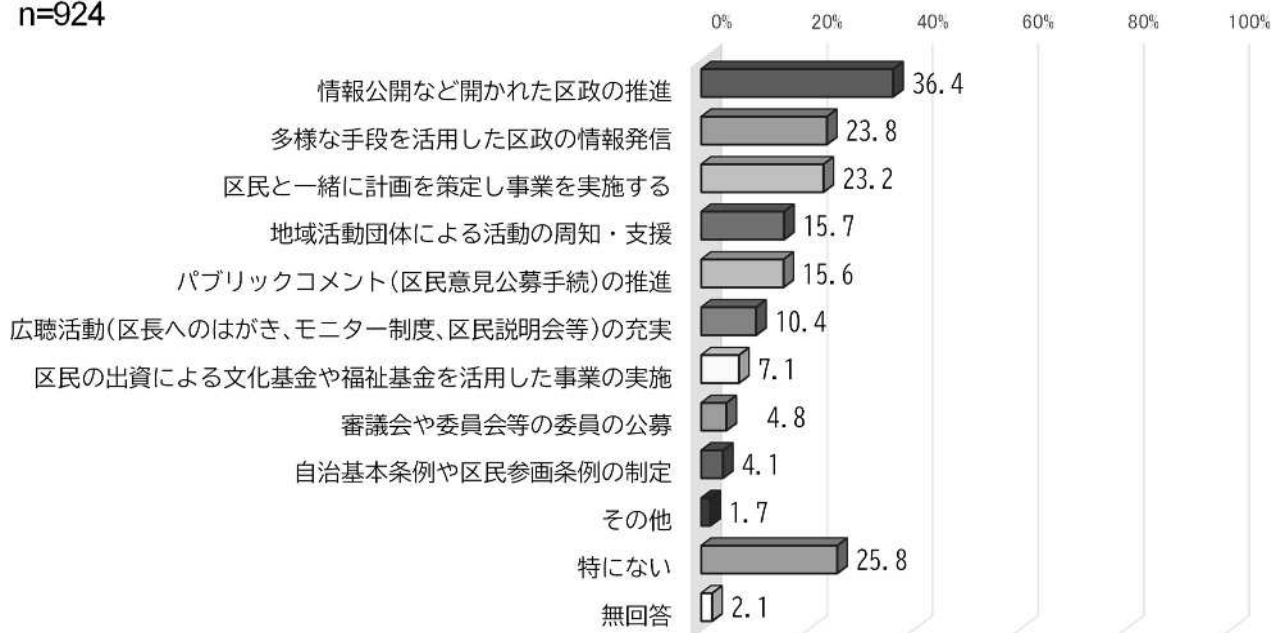
「情報公開など開かれた区政の推進」の割合が最も高く 36.4%である。次いで、「多様な手段を活用した区政の情報発信」が 23.8%、「区民と一緒に計画を策定し事業を実施する」が 23.2%の順となっている。

前回調査と比較すると、「情報公開など開かれた区政の推進」の割合が 42.1%から 36.4%に低下している。

(1) 全体

図表 3 - 1 6 2

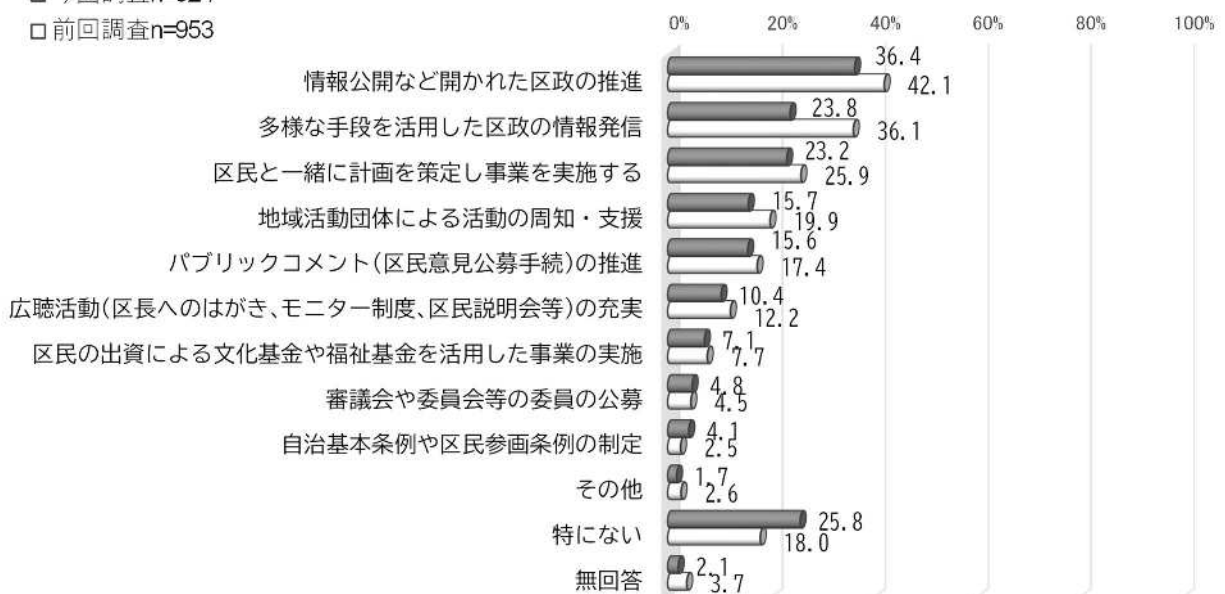
n=924



(2) 前回調査との比較

図表 3 - 1 6 3

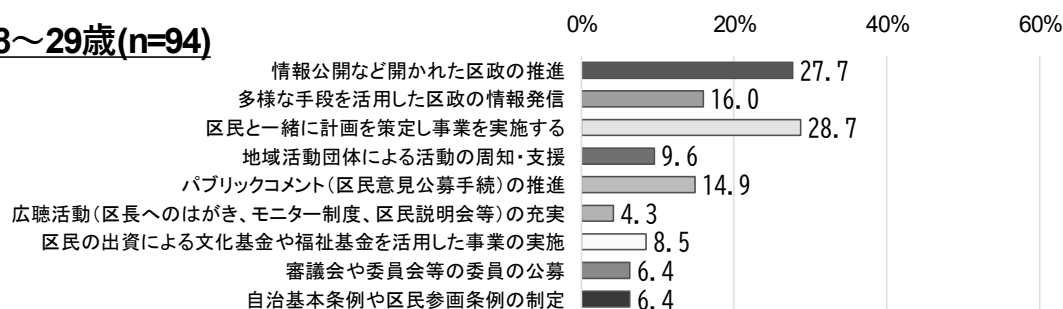
■ 今回調査n=924
□ 前回調査n=953



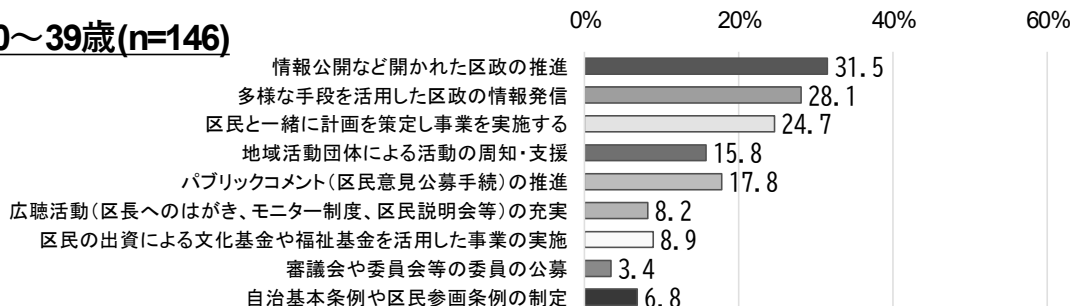
(3) 年齢別

図表3-164

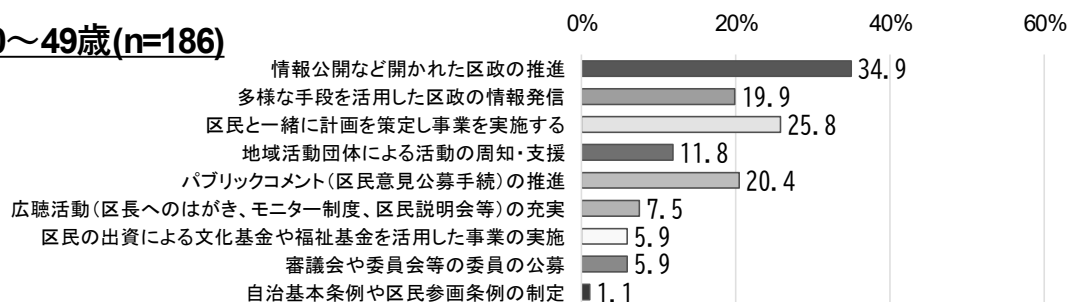
18～29歳(n=94)



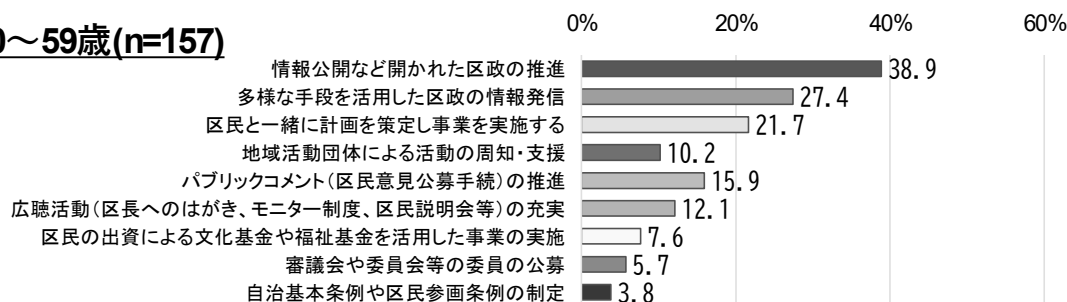
30～39歳(n=146)



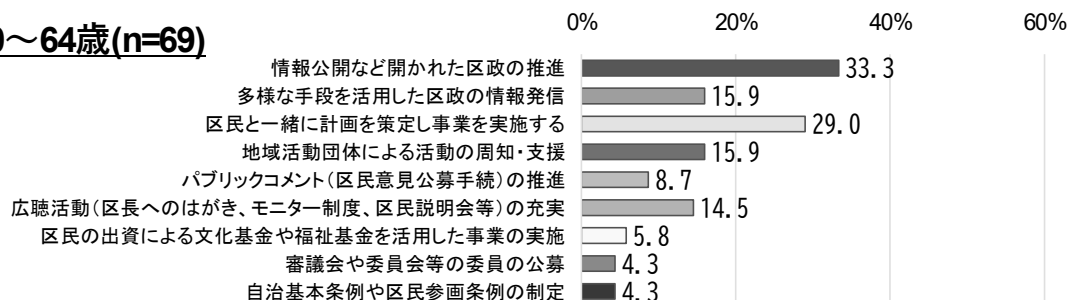
40～49歳(n=186)



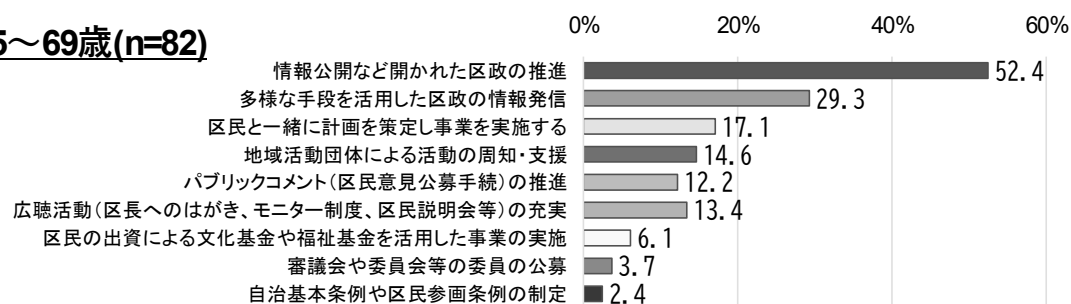
50～59歳(n=157)



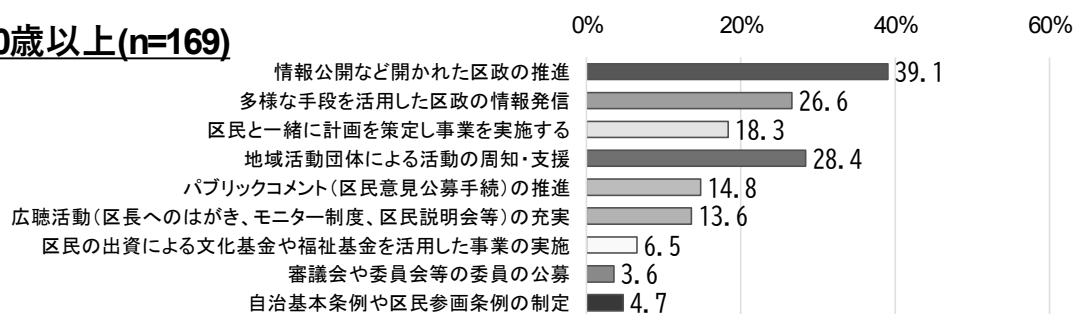
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



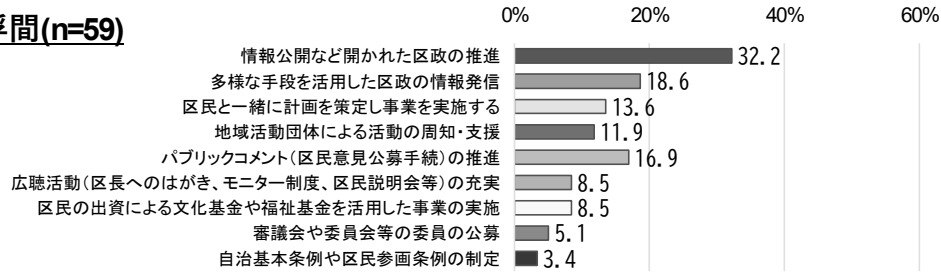
70歳以上(n=169)



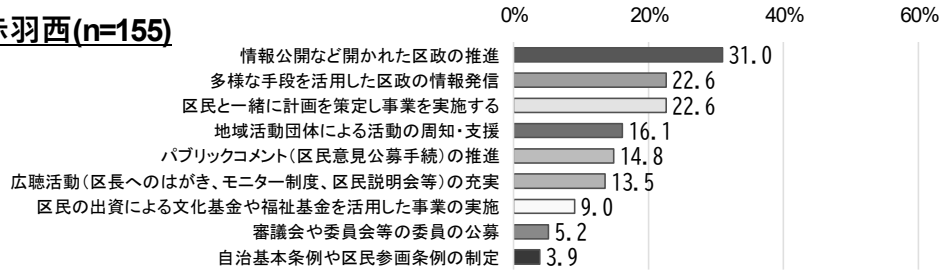
(4) 地区別

図表 3 - 1 6 5

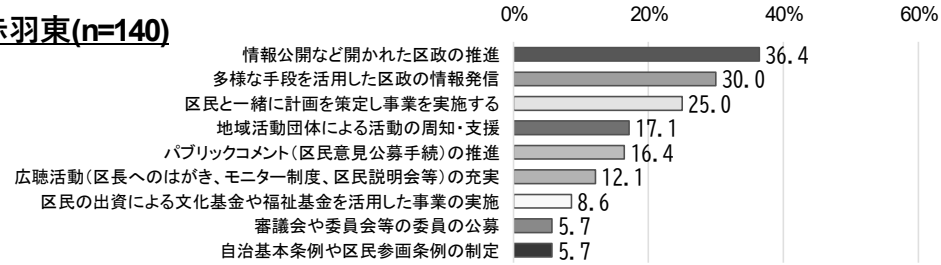
浮間(n=59)



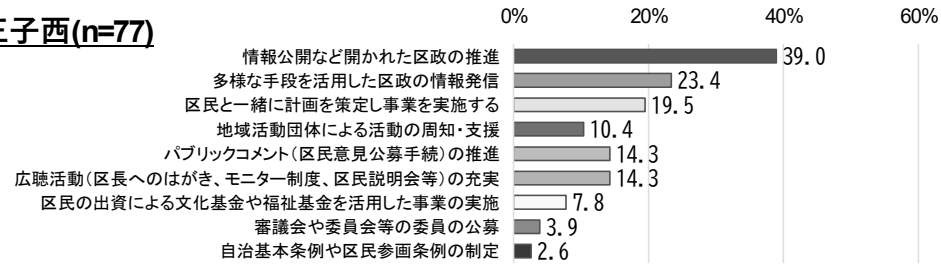
赤羽西(n=155)



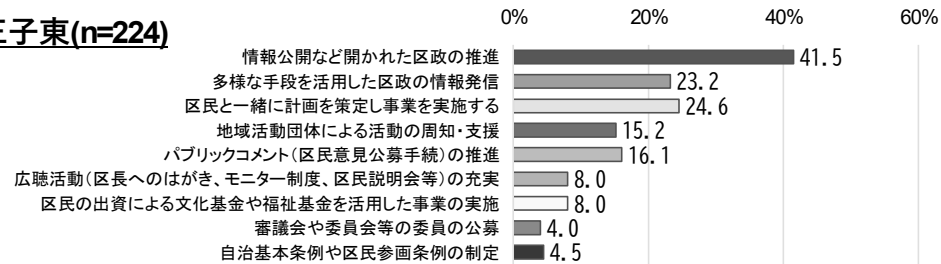
赤羽東(n=140)



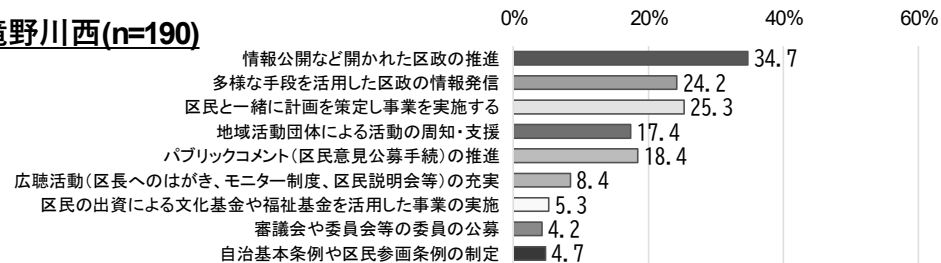
王子西(n=77)



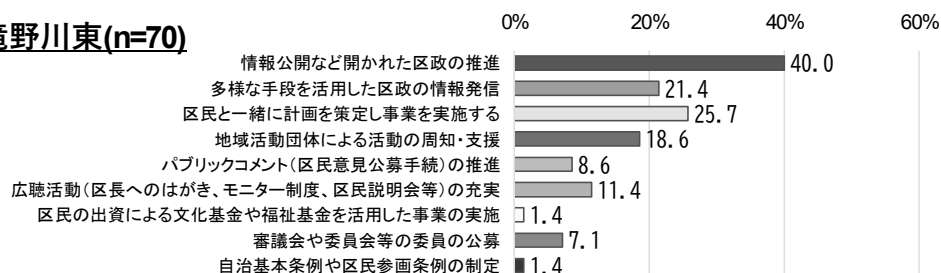
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



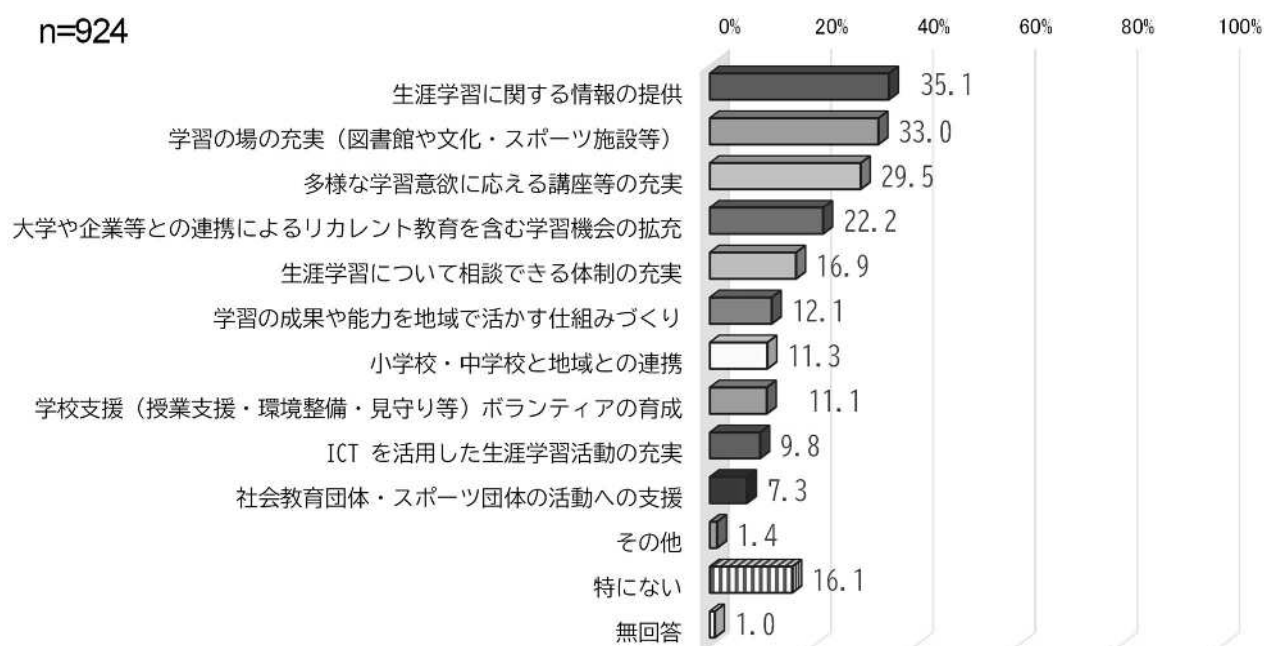
問 32 区では生涯学習を推進し、学びを地域の発展等につなげる取り組みを行っています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「生涯学習に関する情報の提供」の割合が最も高く 35.1%である。次いで、「学習の場の充実（図書館や文化・スポーツ施設等）」が 33.0%、「多様な学習意欲に応える講座等の充実」が 29.5%の順となっている。

前回調査と比較すると、「生涯学習について相談できる体制の充実」の割合が 15.0%から 16.9%に上昇している。一方で、他の項目は前回調査に比べ低下している。

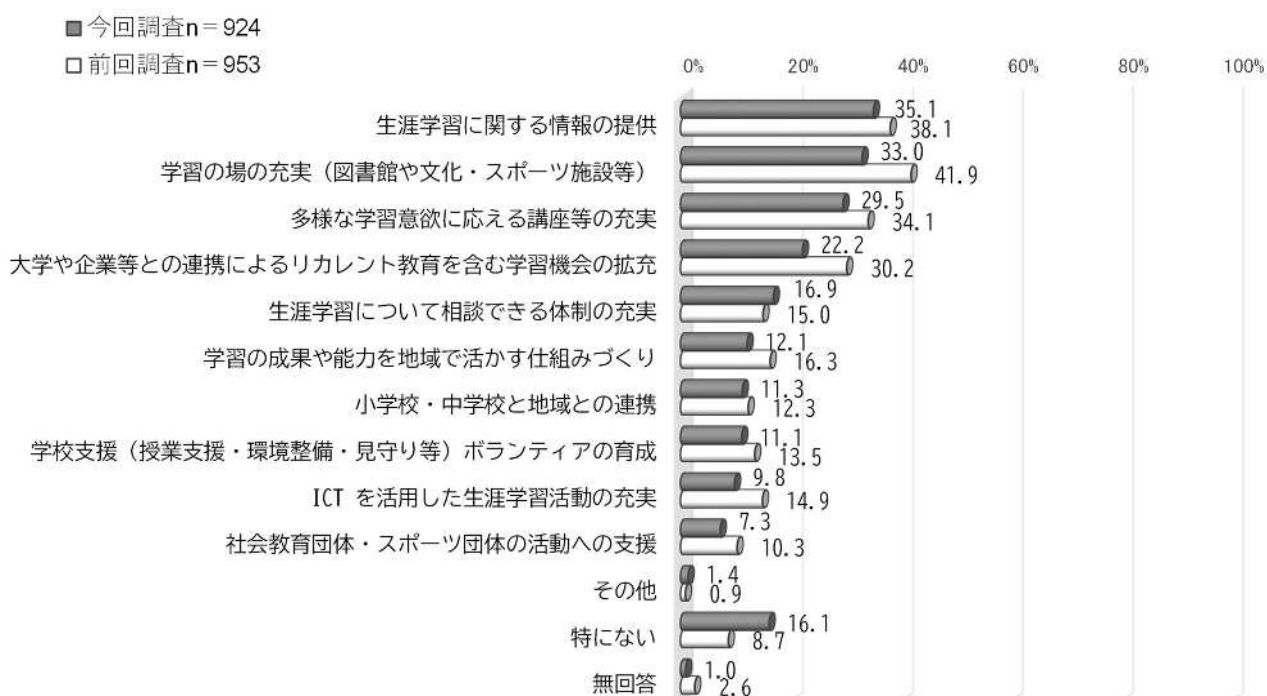
(1) 全体

図表 3 - 1 6 6



(2) 前回調査との比較

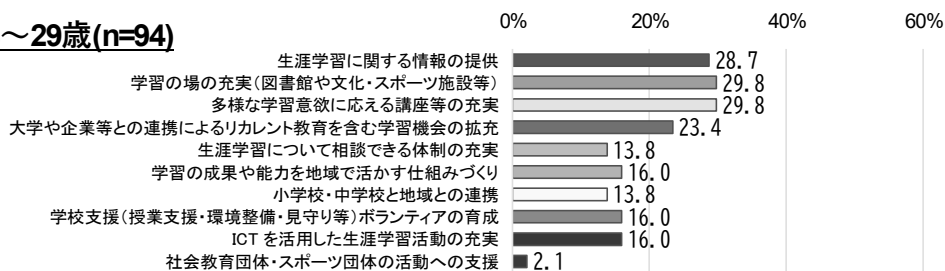
図表 3 - 1 6 7



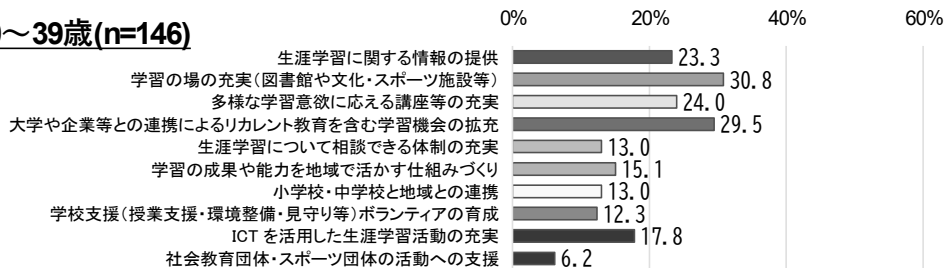
(3) 年齢別

図表3-168

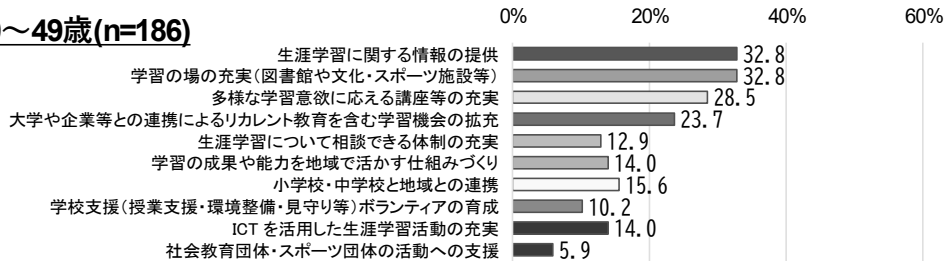
18～29歳(n=94)



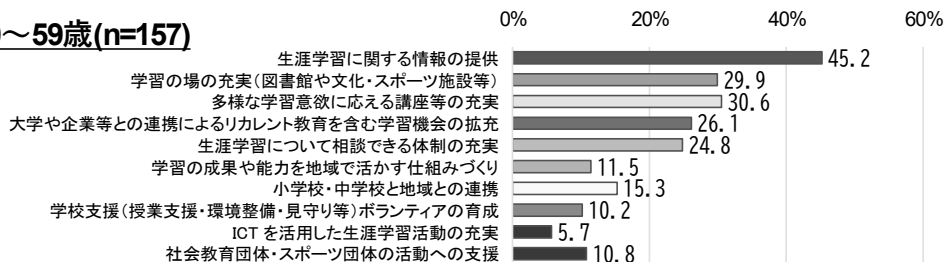
30～39歳(n=146)



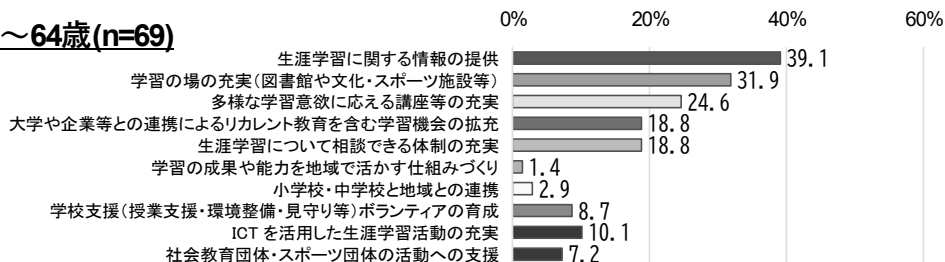
40～49歳(n=186)



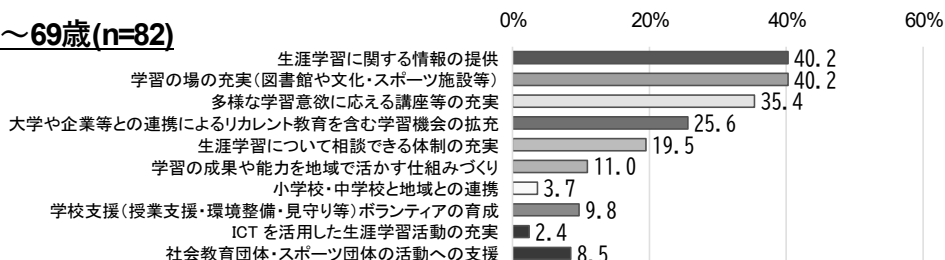
50～59歳(n=157)



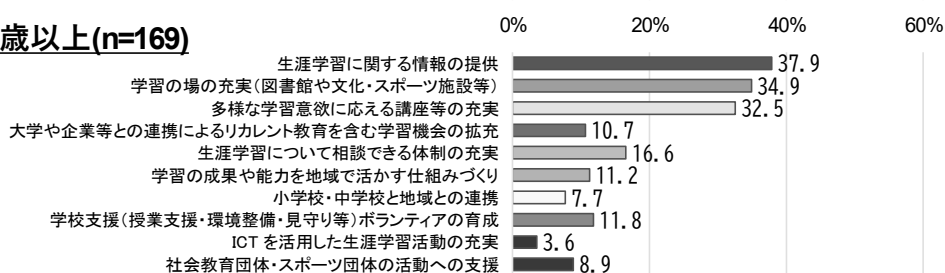
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



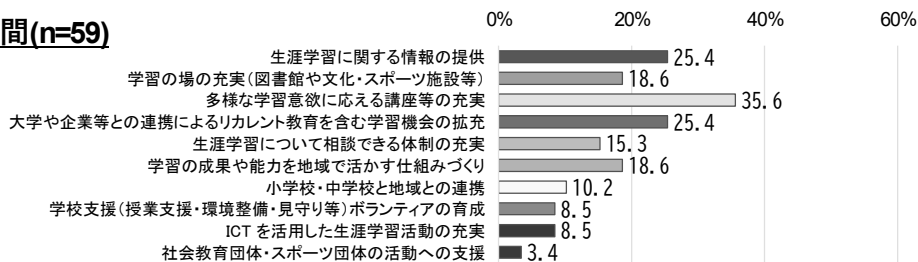
70歳以上(n=169)



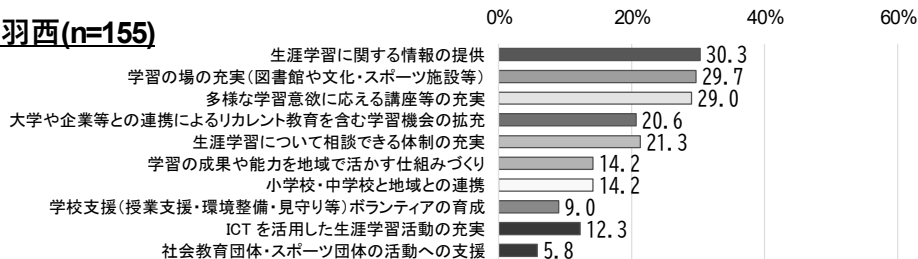
(4) 地区別

図表3-169

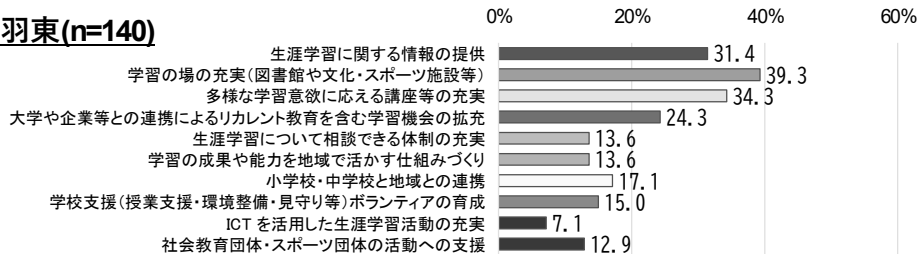
浮間(n=59)



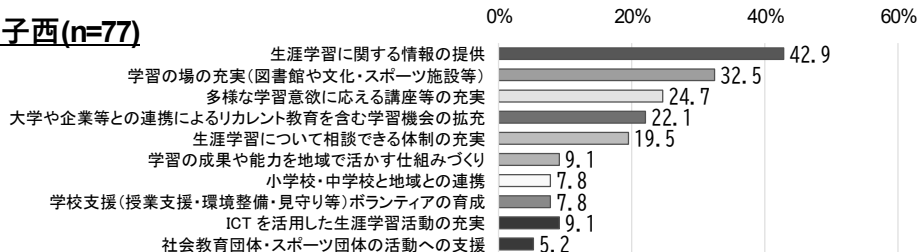
赤羽西(n=155)



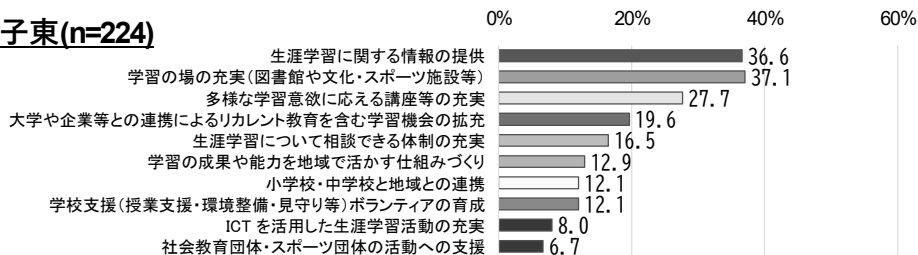
赤羽東(n=140)



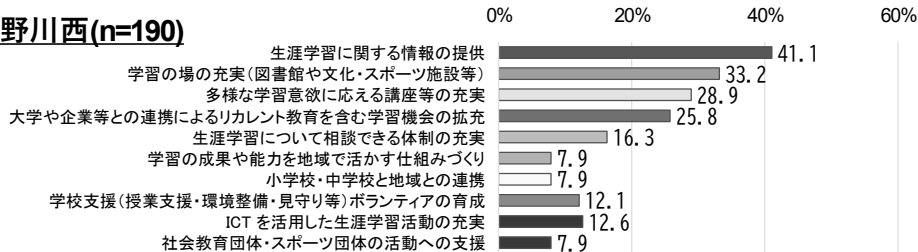
王子西(n=77)



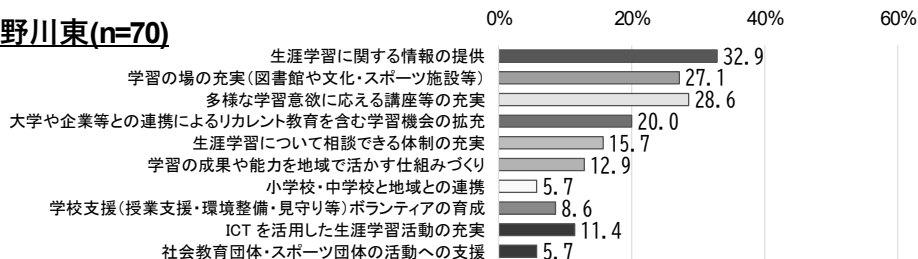
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



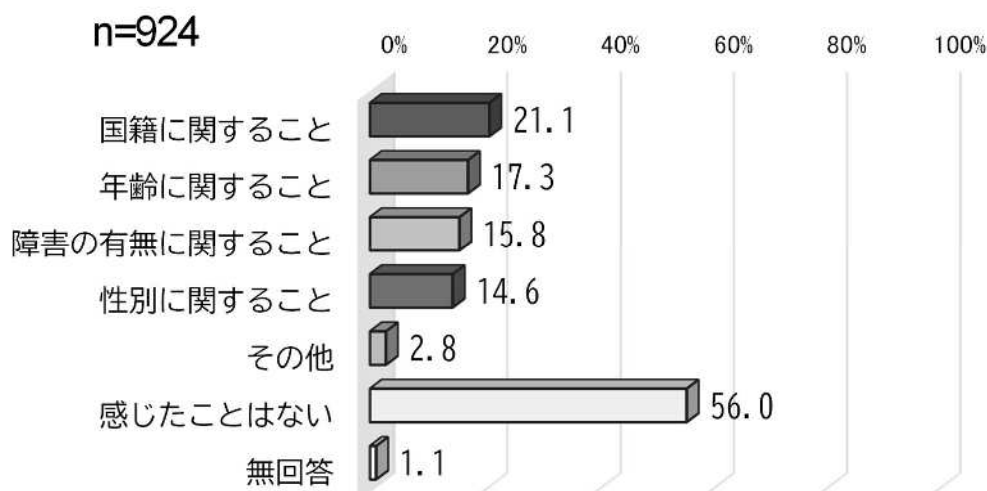
問 33 あなたが身近に感じる差別や偏見はありますか。次の中からあてはまるものすべて選んでください。(MA)

「感じたことはない」の割合が最も高く 56.0% である。一方、感じたことがある人のなかでは、「国籍に関すること」の割合が最も高く 21.1%である。次いで、「年齢に関すること」が 17.3%、「障害の有無に関すること」が 15.8%の順となっている。

前回調査と比較すると、「感じたことはない」の割合が 51.2%から 56.0%に上昇している。一方で、他の項目は前回調査に比べ低下している。

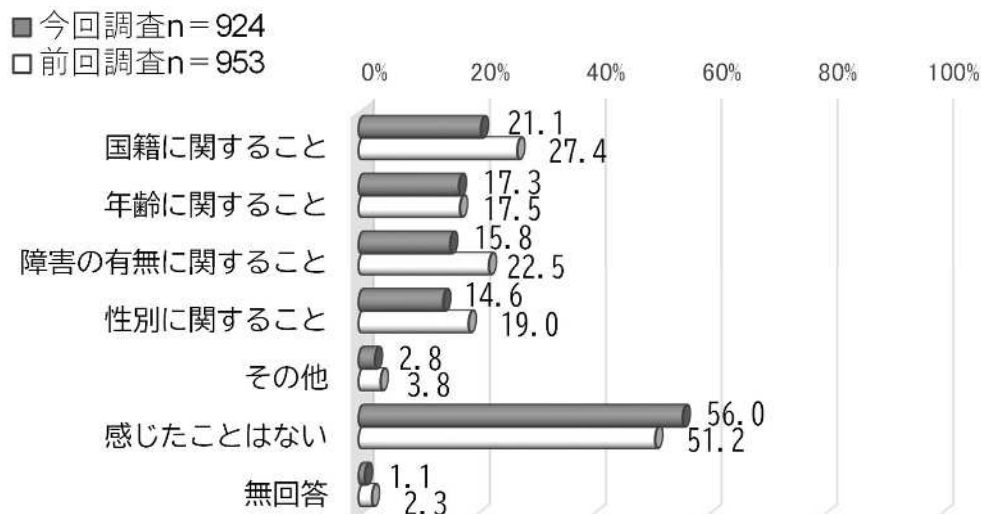
(1) 全体

図表 3 - 1 7 0



(2) 前回調査との比較

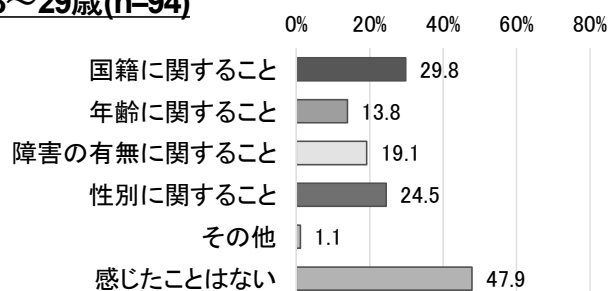
図表 3 - 1 7 1



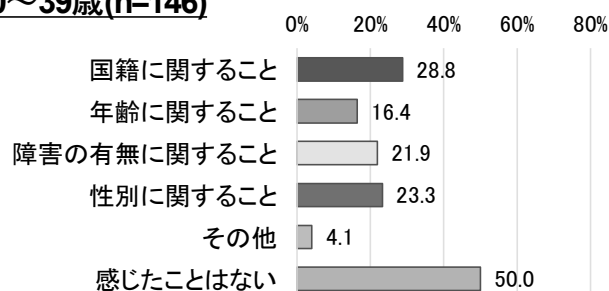
(3) 年齢別

図表 3 - 1 7 2

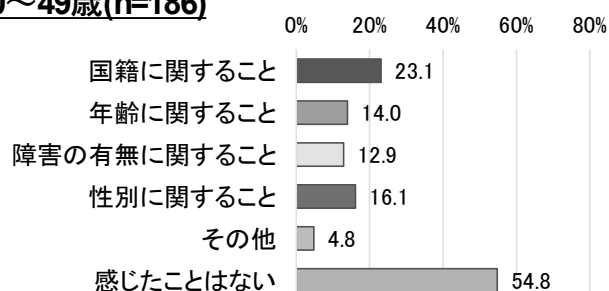
18～29歳(n=94)



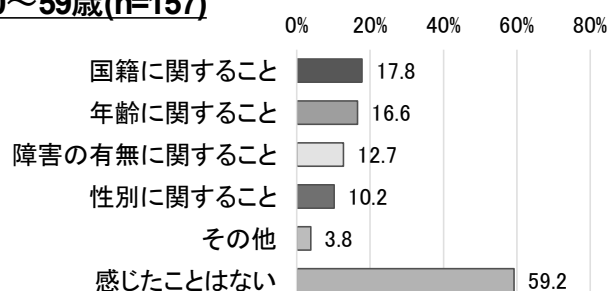
30～39歳(n=146)



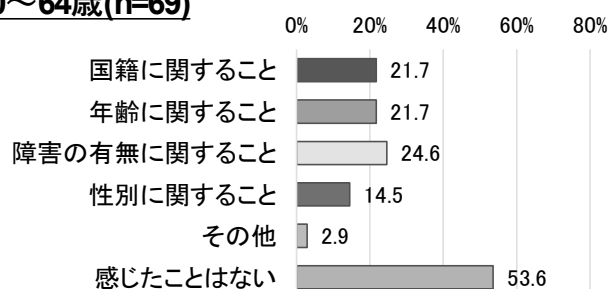
40～49歳(n=186)



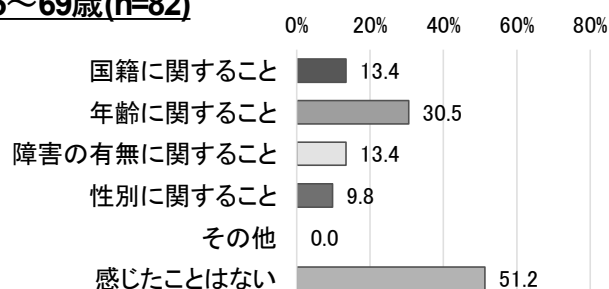
50～59歳(n=157)



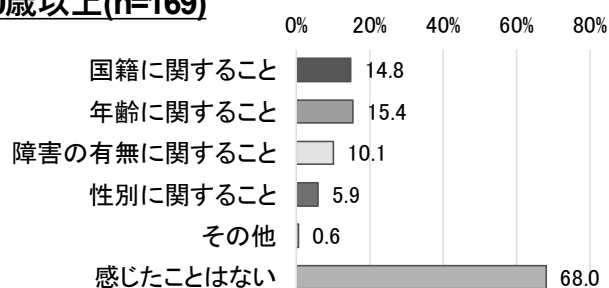
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



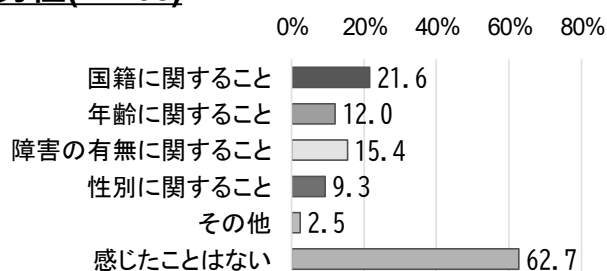
70歳以上(n=169)



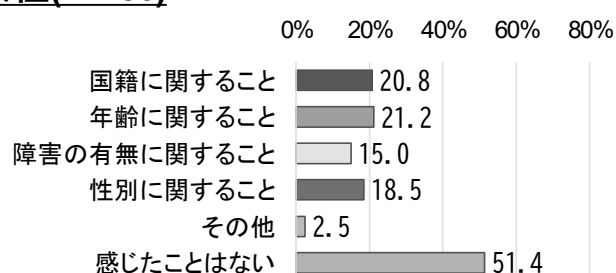
（４）性別

図表 3 - 1 7 3

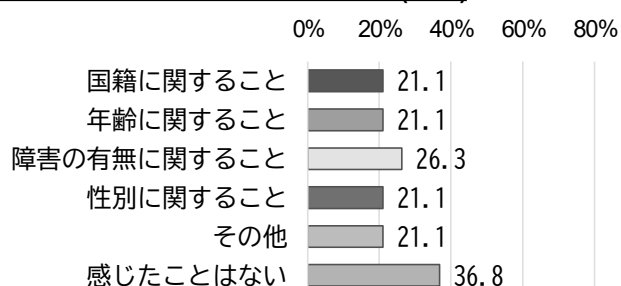
男性(n=408)



女性(n=486)



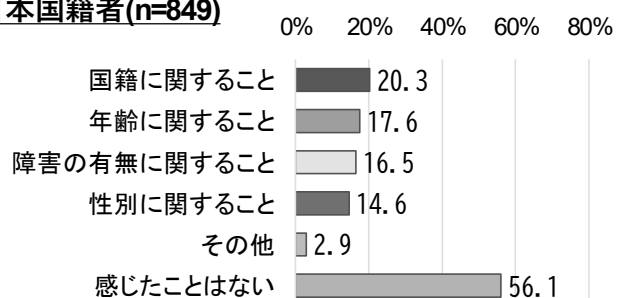
その他（不明・答えたくない場合を含む）(n=19)



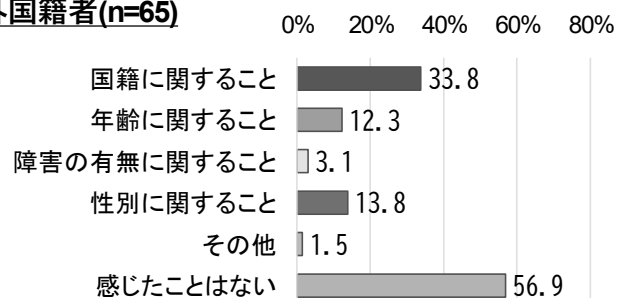
（５）国籍別

図表 3 - 1 7 4

日本国籍者(n=849)



外国籍者(n=65)



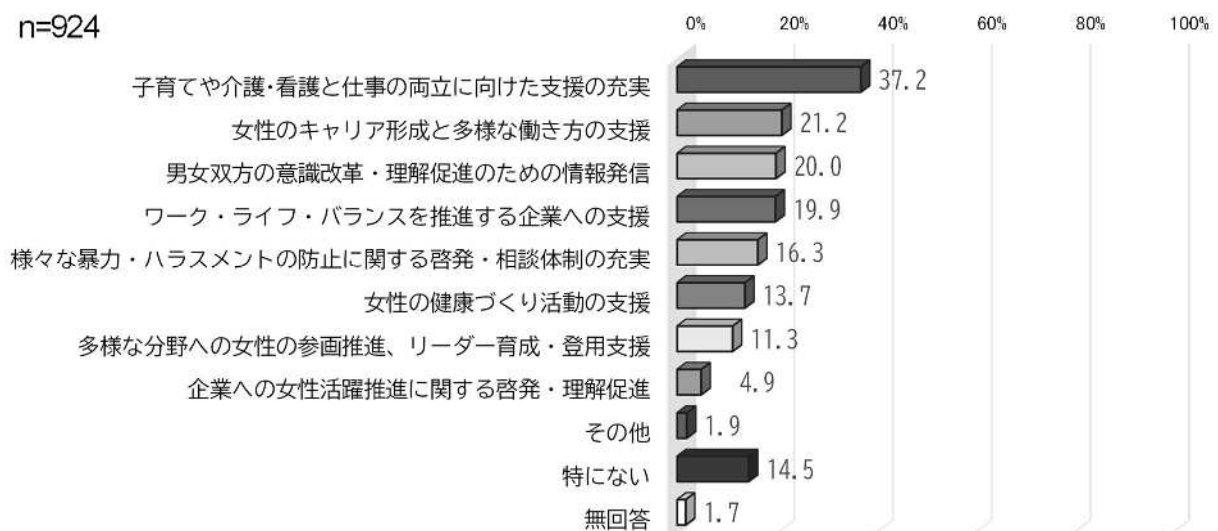
問 34 区では男女共同参画社会を推進するため、女性活躍できるよう支援を行っています。あなたが、もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。
(MA)

「子育てや介護・看護と仕事の両立に向けた支援の充実」の割合が最も高く 37.2%である。次いで、「女性のキャリア形成と多様な働き方の支援」が 21.2%、「男女双方の意識改革・理解促進のための情報発信」が 20.0%の順となっている。

前回調査と比較すると、「子育てや介護・看護と仕事の両立に向けた支援の充実」の割合が 49.6%から 37.2%に低下している。一方で、「ワーク・ライフ・バランスを推進する企業への支援」の割合は 14.8%から 19.9%に上昇している。

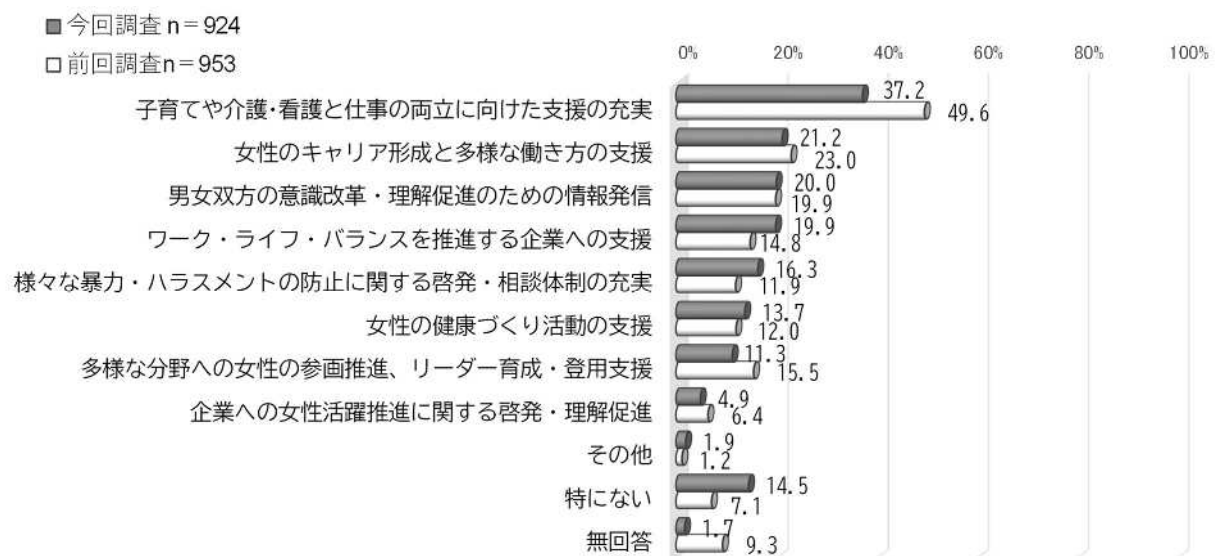
(1) 全体

図表 3 - 1 7 5



(2) 前回調査との比較

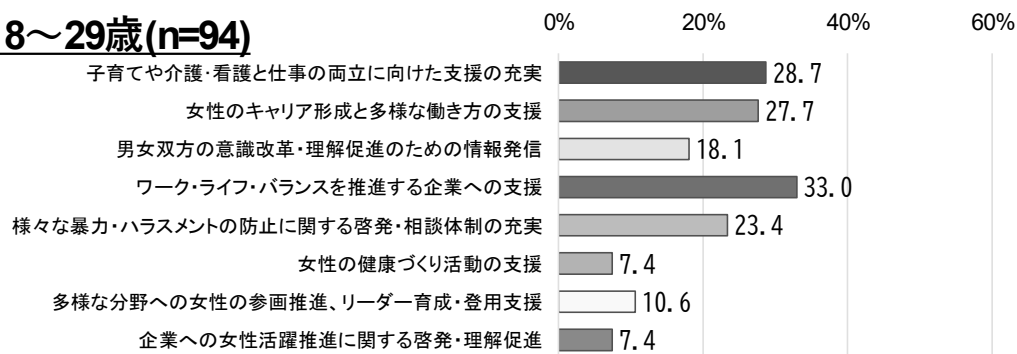
図表 3 - 1 7 6



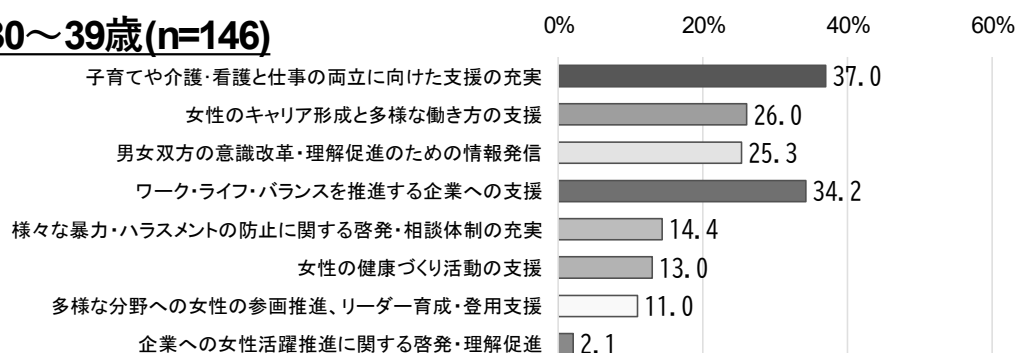
(3) 年齢別

図表3-177

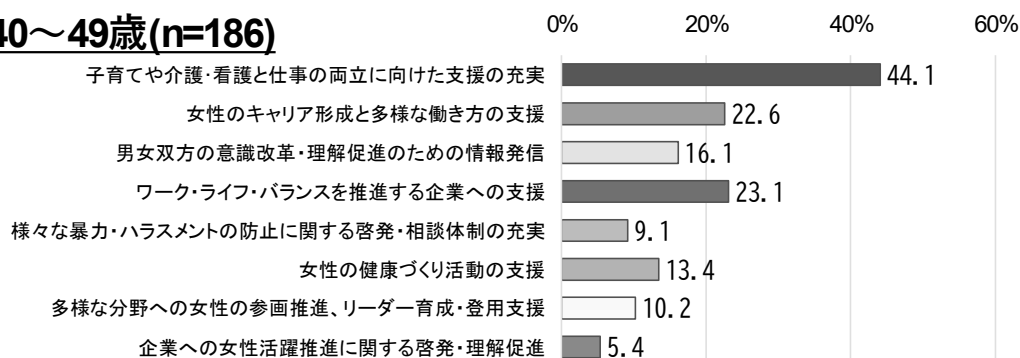
18～29歳(n=94)



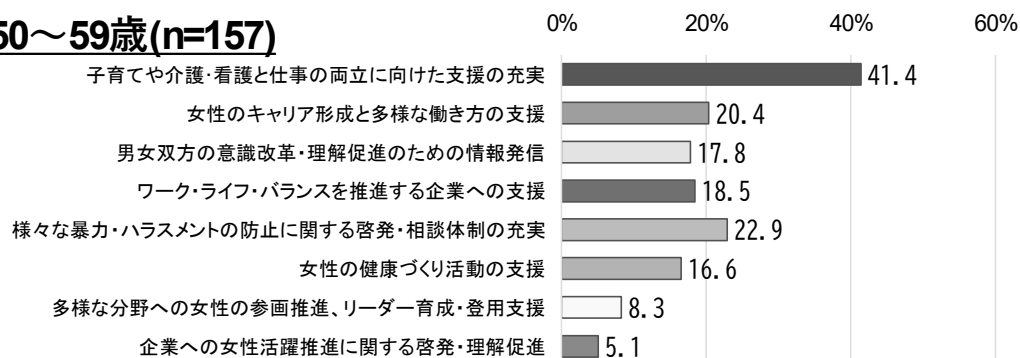
30～39歳(n=146)



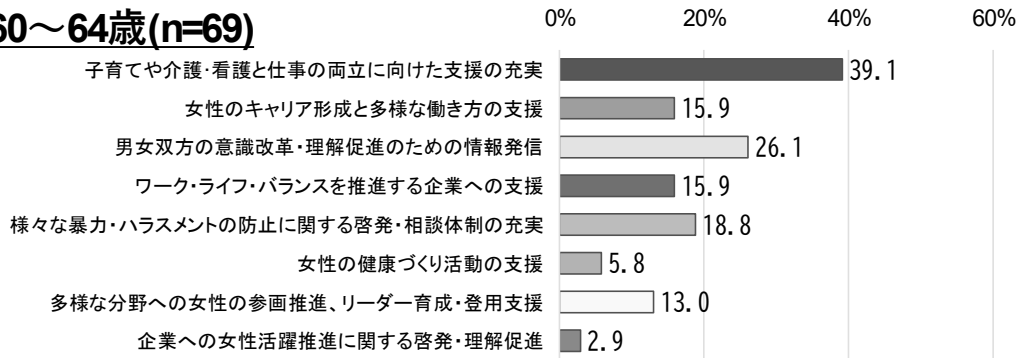
40～49歳(n=186)



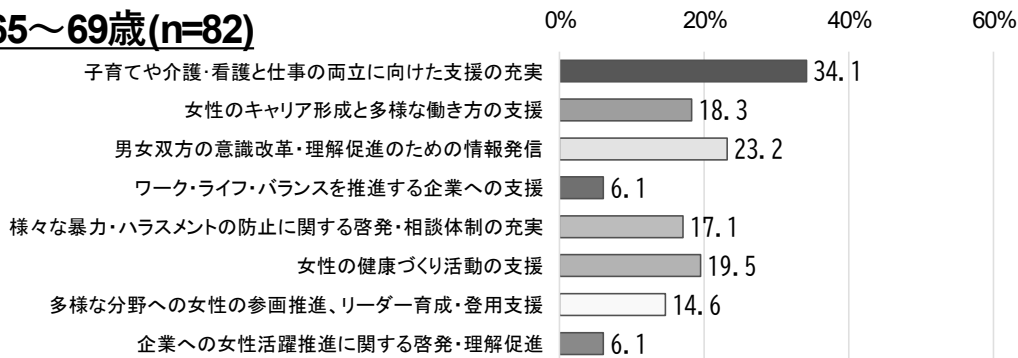
50～59歳(n=157)



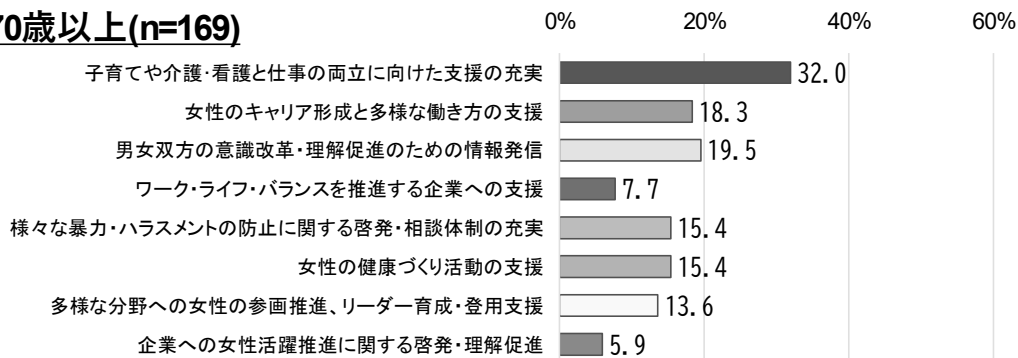
60～64歳(n=69)



65～69歳(n=82)



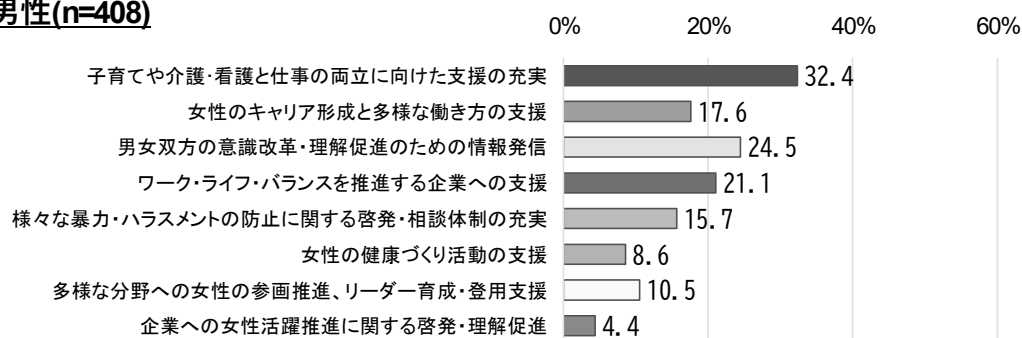
70歳以上(n=169)



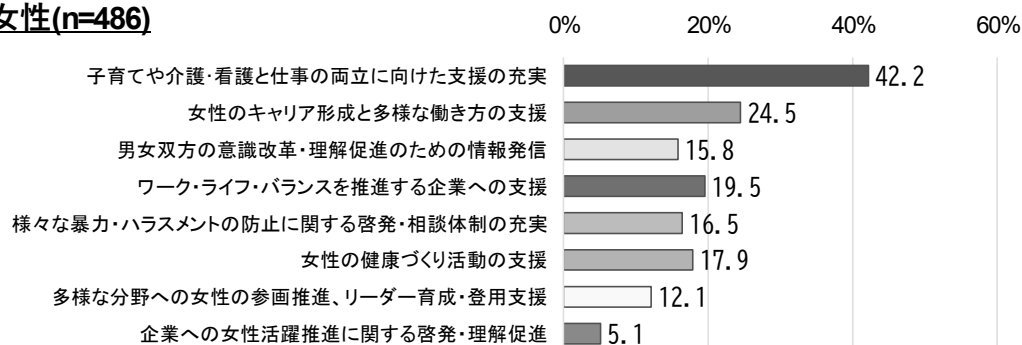
(4) 性別

図表 3 - 1 7 8

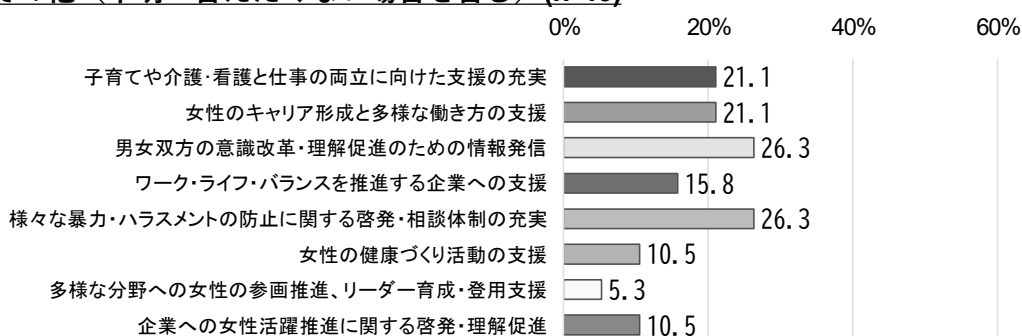
男性(n=408)



女性(n=486)



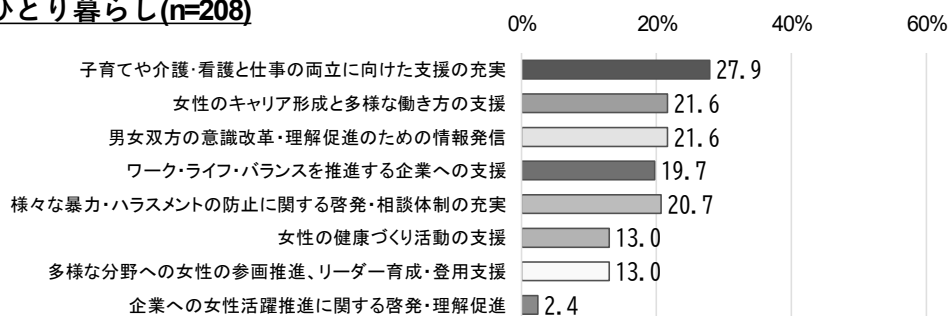
その他（不明・答えたくない場合を含む）(n=19)



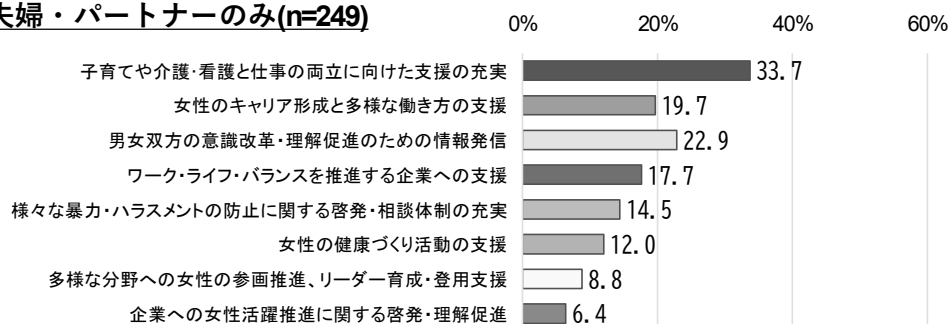
(5) 世帯構成別

図表3-179

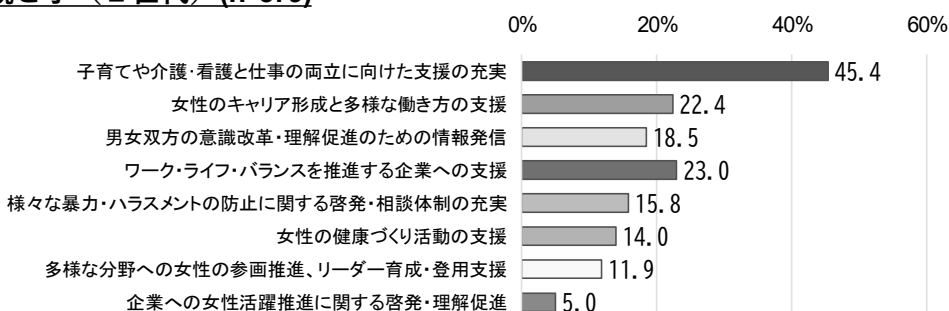
ひとり暮らし(n=208)



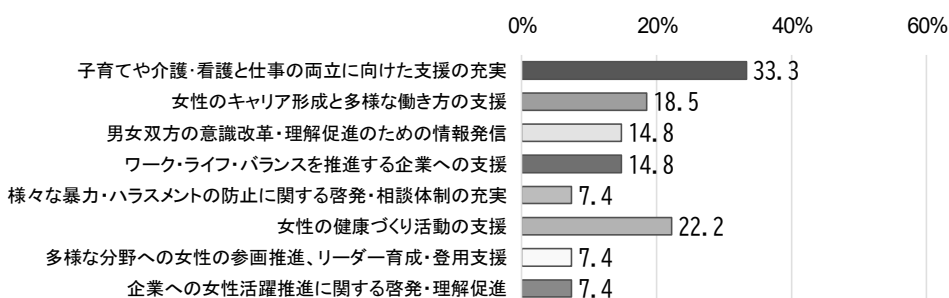
夫婦・パートナーのみ(n=249)



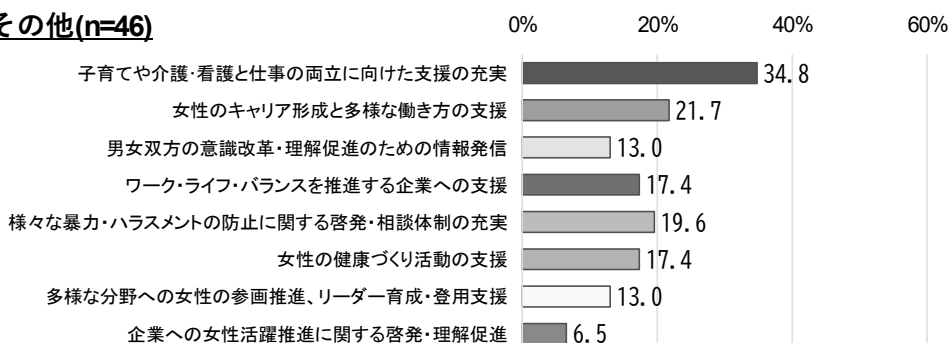
親と子(2世代)(n=379)



祖父母と親と子(3世代)(n=27)



その他(n=46)



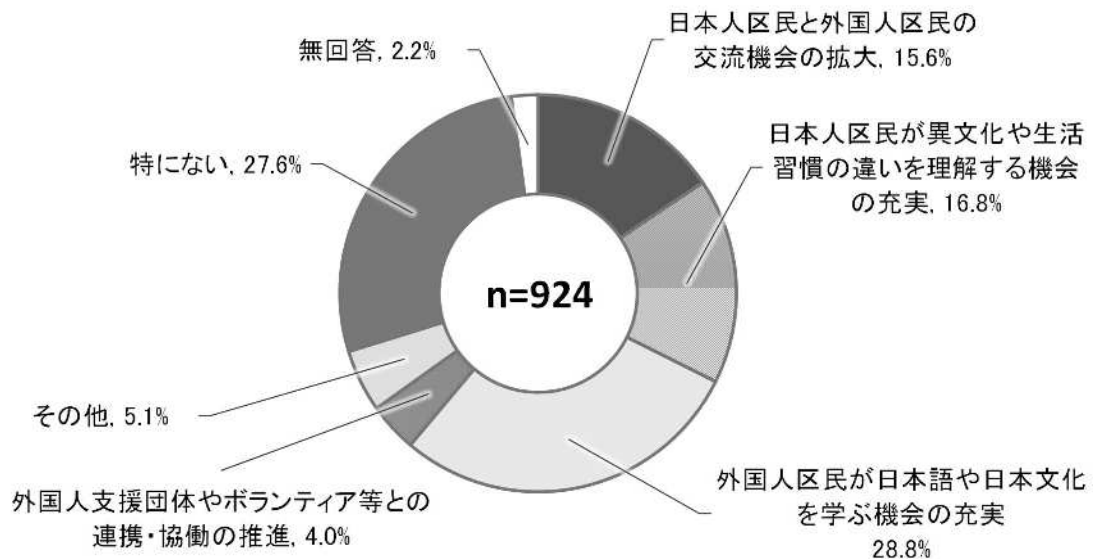
問 35 区では国籍や文化が違う人々が、お互いに理解しあってともに暮らす地域づくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。(S A)

「外国人区民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実」の割合が最も高く 28.8%である。次いで、「日本人区民が異文化や生活習慣の違いを理解する機会の充実」が 16.8%、「日本人区民と外国人区民の交流機会の拡大」が 15.6%の順となっている。

前回調査と比較すると、「日本人区民と外国人区民の交流機会の拡大」の割合が 31.6%から 15.6%に、「日本人区民が異文化や生活習慣の違いを理解する機会の充実」が 23.4%から 16.8%に低下している。一方で、「外国人区民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実」の割合は、26.2%から 28.8%に上昇している。

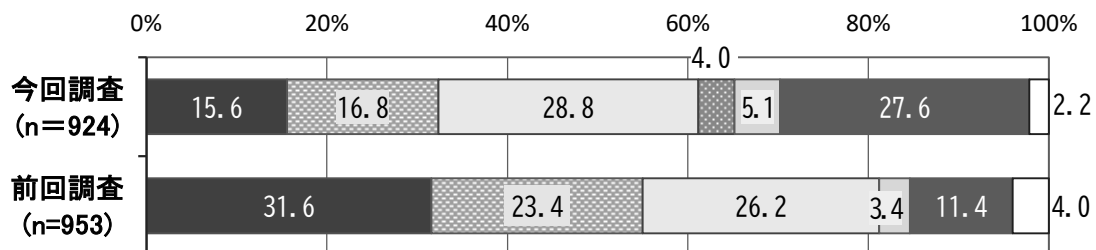
(1) 全体

図表 3 - 1 8 0



(2) 前回調査との比較

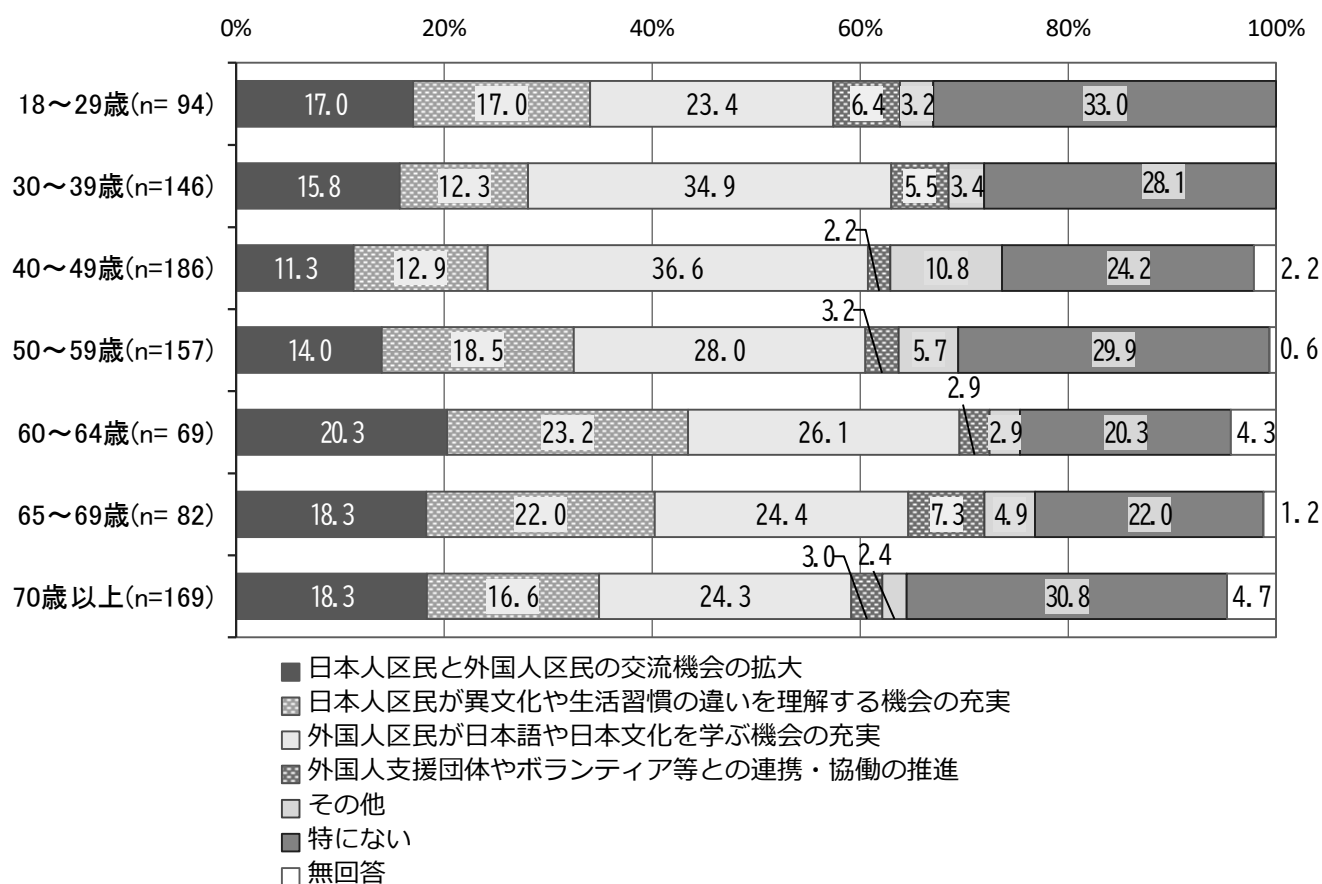
図表 3 - 1 8 1



- 日本人区民と外国人区民の交流機会の拡大
- ▨ 日本人区民が異文化や生活習慣の違いを理解する機会の充実
- 外国人区民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実
- ▨ 外国人支援団体やボランティア等との連携・協働の推進
- その他
- 特にない
- 無回答

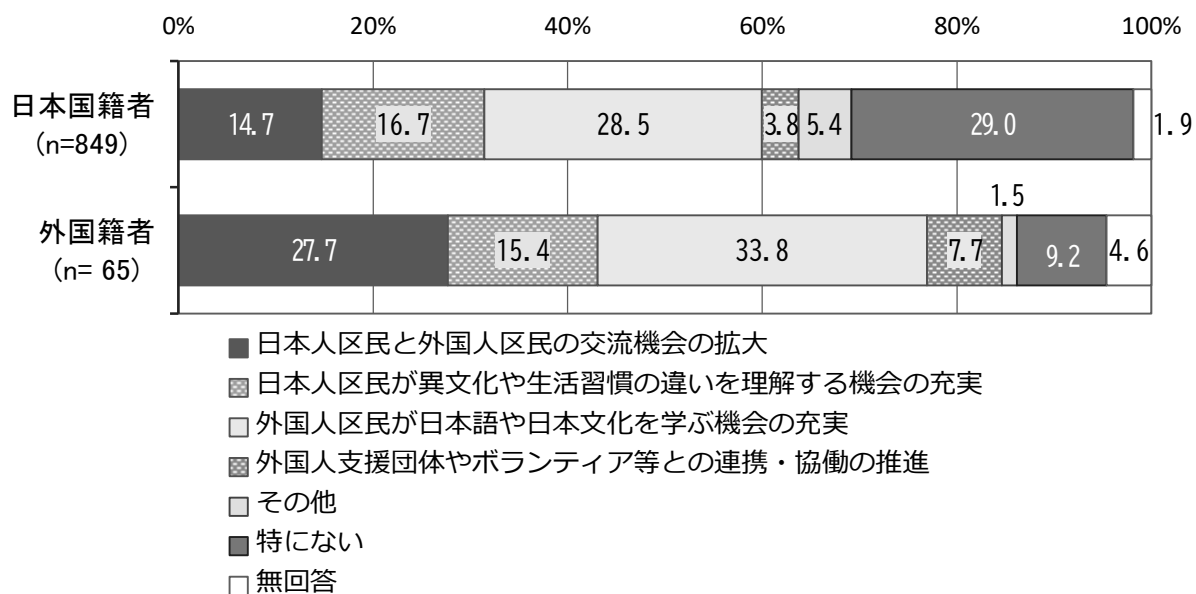
(3) 年齢別

図表3-182



(4) 国籍別

図表3-183



10. 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

問 36 区ではあらゆる世代が文化活動に関わり、心の豊かさを育めるよう取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

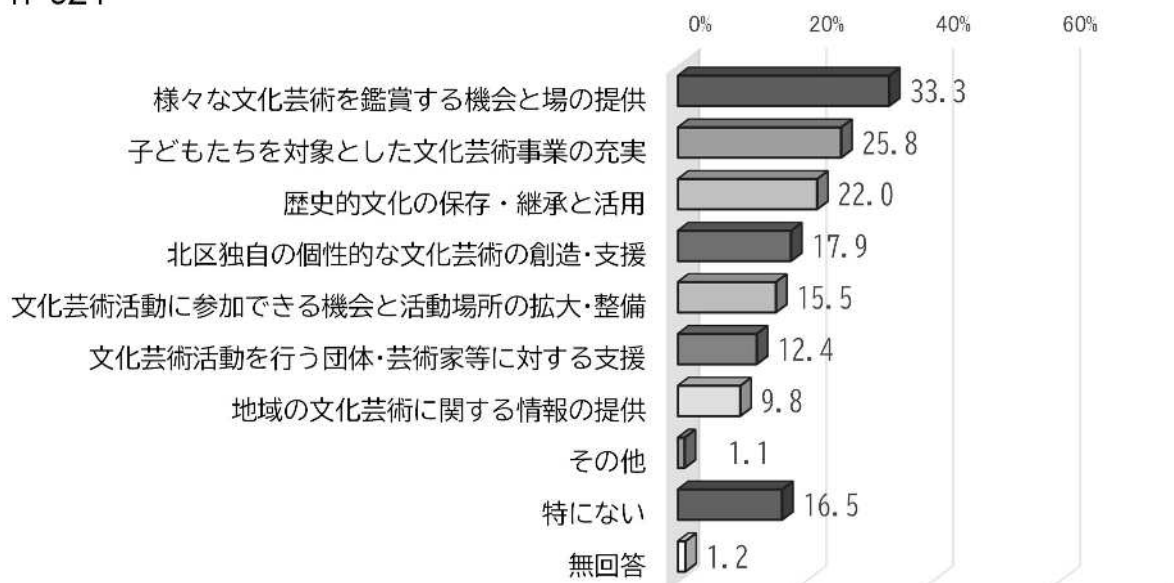
「様々な文化芸術を鑑賞する機会と場の提供」の割合が最も高く 33.3%である。次いで、「子どもたちを対象とした文化芸術事業の充実」が 25.8%、「歴史的文化の保存・継承と活用」が 22.0%の順となっている。

年齢別にみると 40 歳未満では「子どもたちを対象とした文化芸術事業の充実」が最も高い割合になっている。40 歳以上では「様々な文化芸術を鑑賞する機会と場の提供」が最も高い割合になっている。

(1) 全体

図表 3 - 1 8 4

n=924

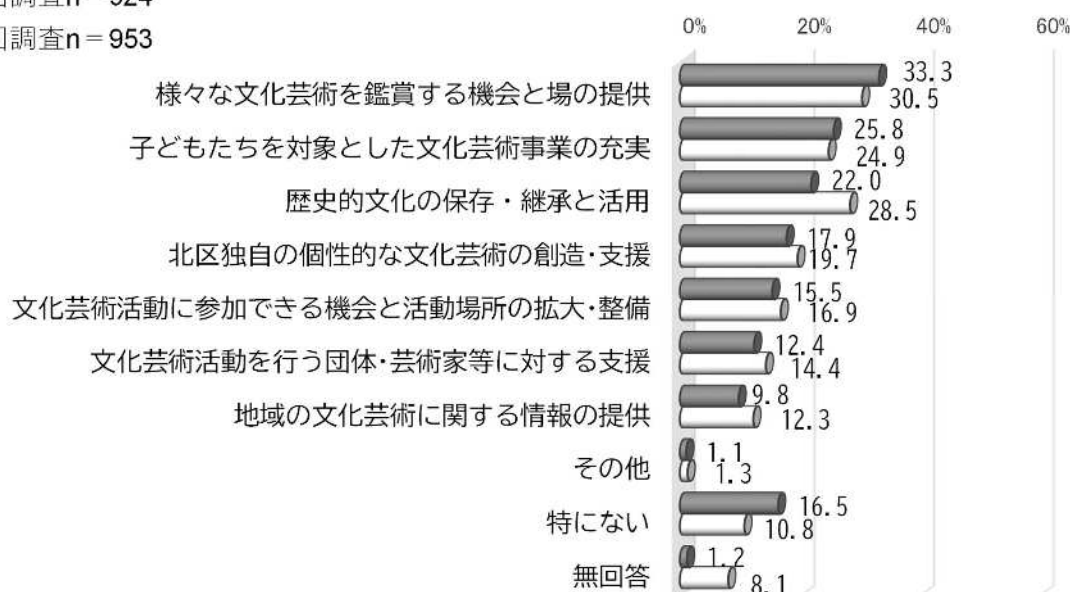


(2) 前回調査との比較

図表 3 - 1 8 5

■ 今回調査 n = 924

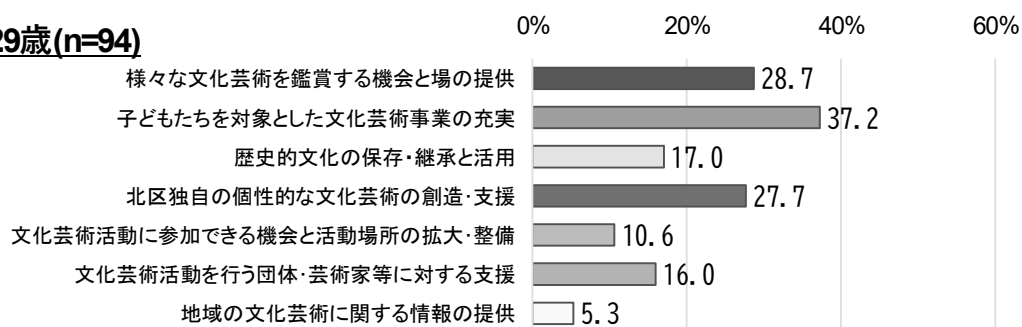
□ 前回調査 n = 953



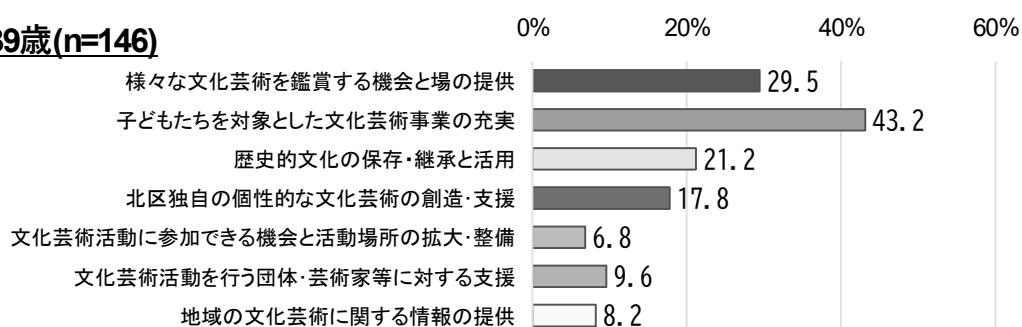
(3) 年齢別

図表3-186

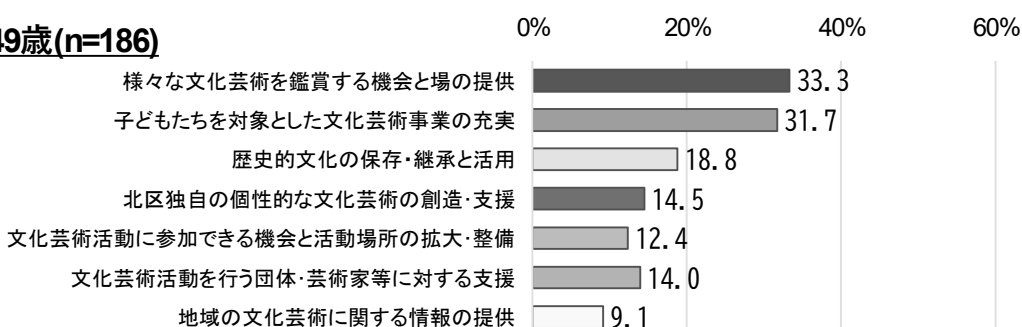
18～29歳(n=94)



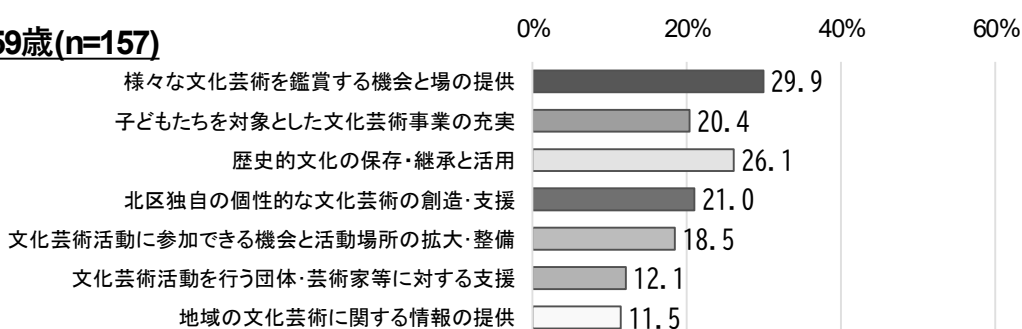
30～39歳(n=146)



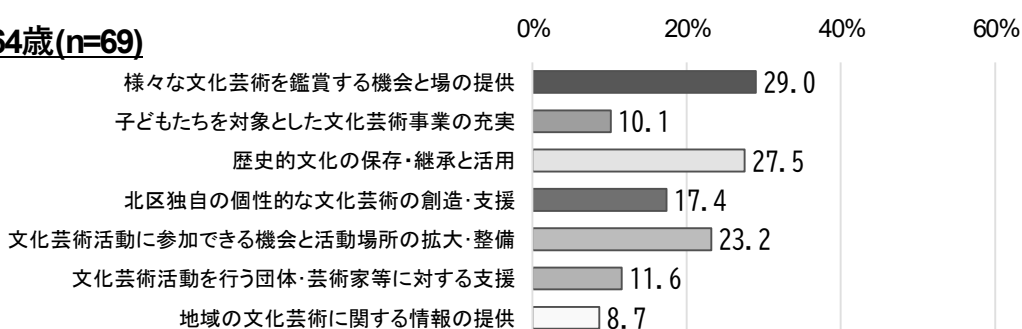
40～49歳(n=186)

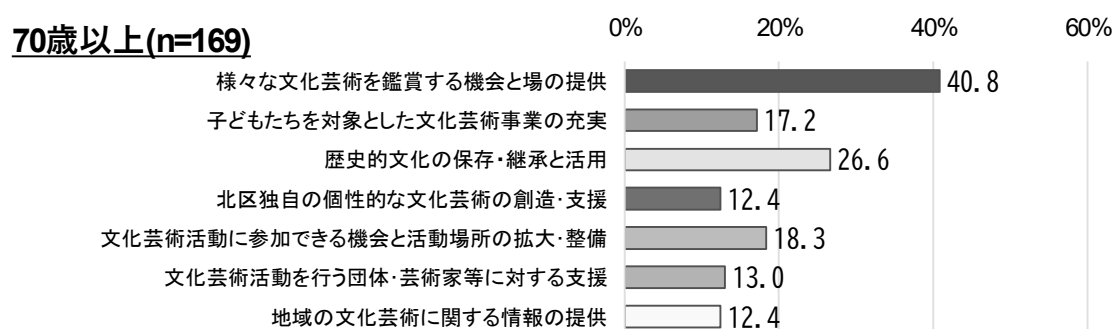
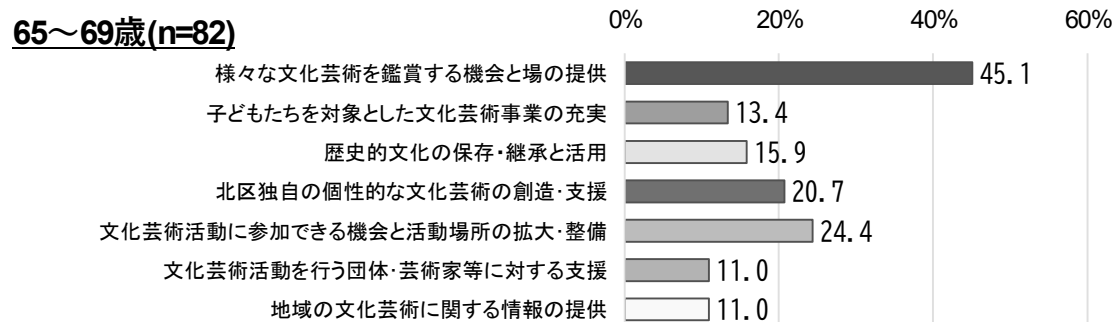


50～59歳(n=157)



60～64歳(n=69)





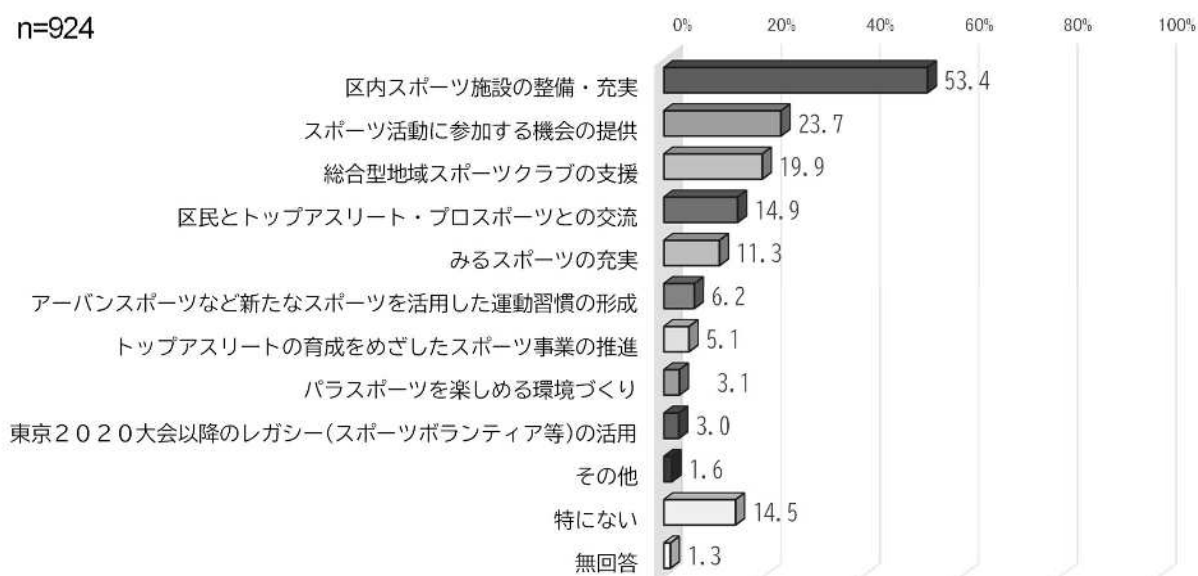
問 37 区では誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

「区内スポーツ施設の整備・充実」の割合が最も高く 53.4%である。次いで、「スポーツ活動に参加する機会の提供」が 23.7%、「総合型地域スポーツクラブの支援」が 19.9%の順となっている。

前回調査と比較すると、「区内スポーツ施設の整備・充実」の割合が 44.6%から 53.4%に上昇している。一方で、「スポーツ活動に参加する機会の提供」の割合は 31.9%から 23.7%に低下した。また「総合型地域スポーツクラブの支援」の割合も、25.3%から 19.9%に低下した。

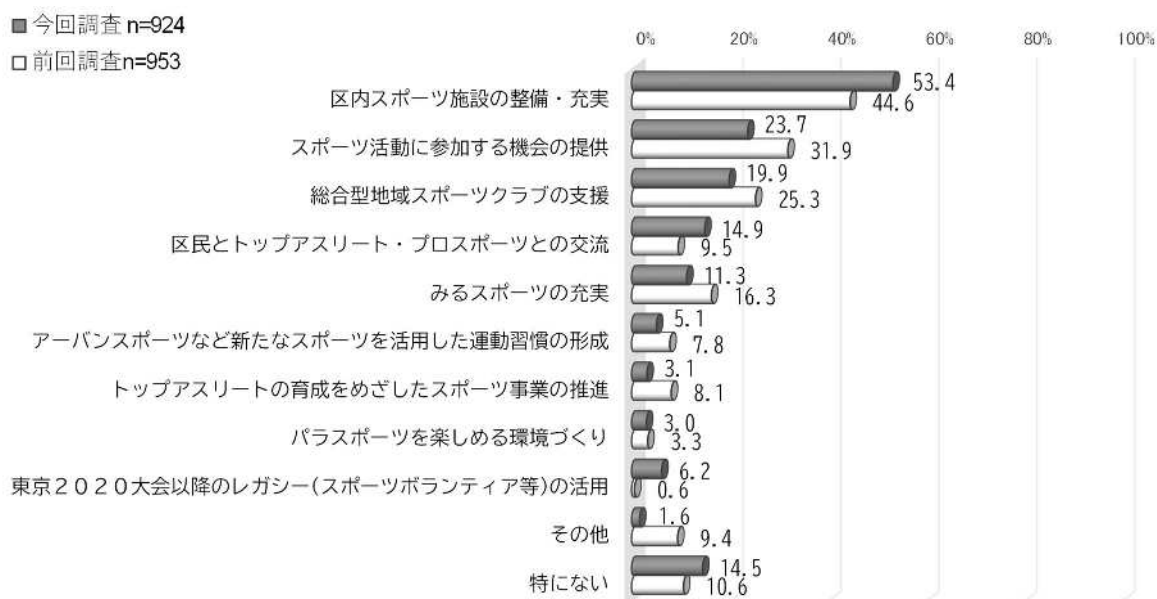
(1) 全体

図表 3 - 1 8 7



(2) 前回調査との比較

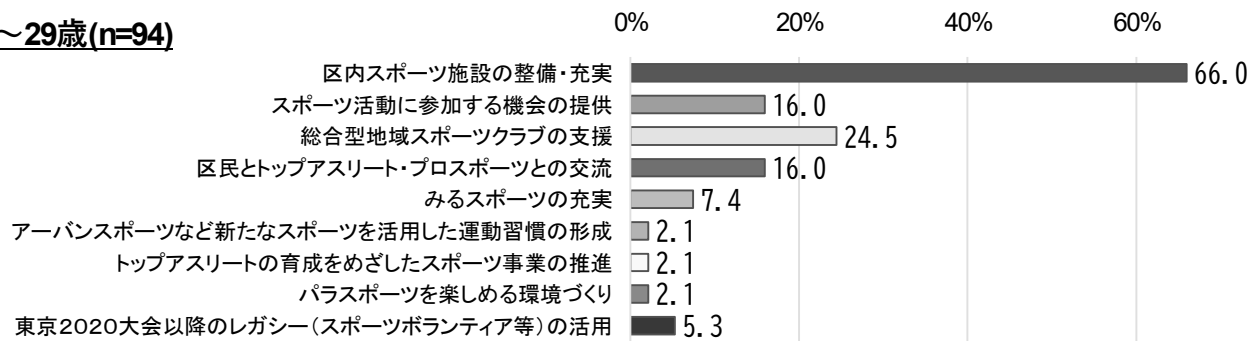
図表 3 - 1 8 8



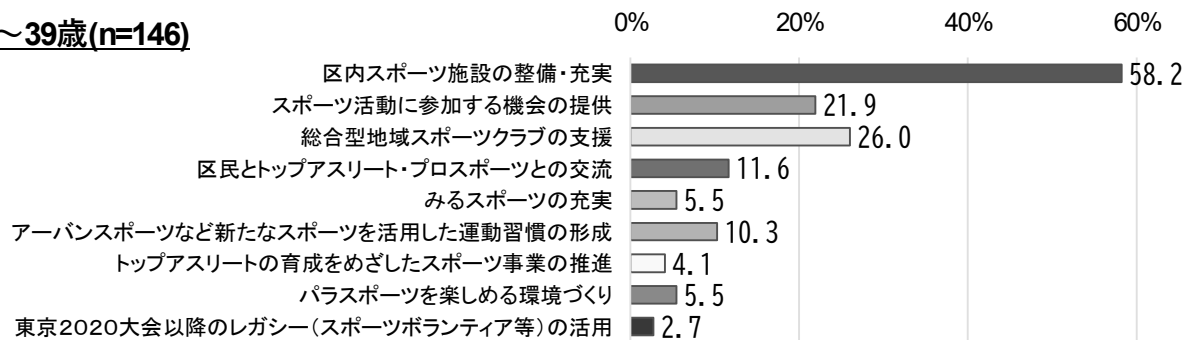
(3) 年齢別

図表3-189

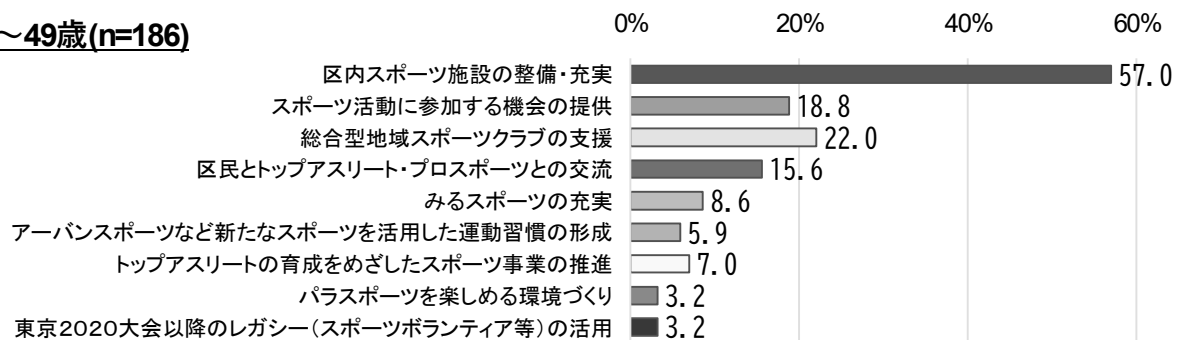
18～29歳(n=94)



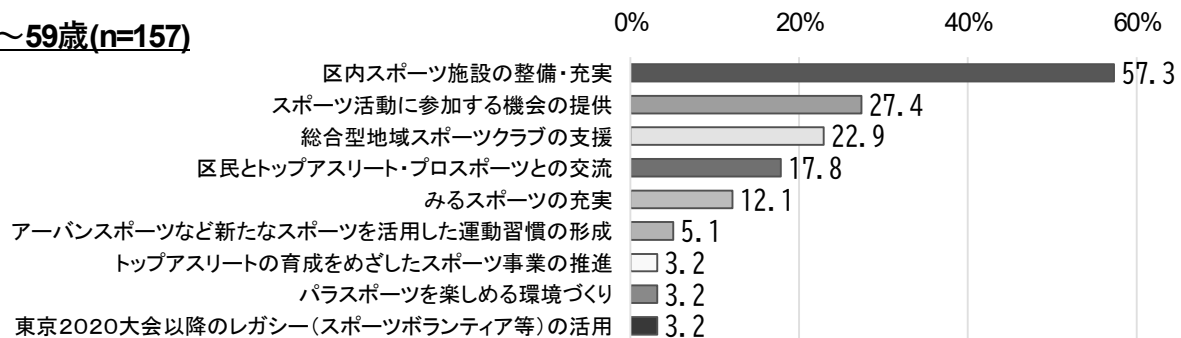
30～39歳(n=146)



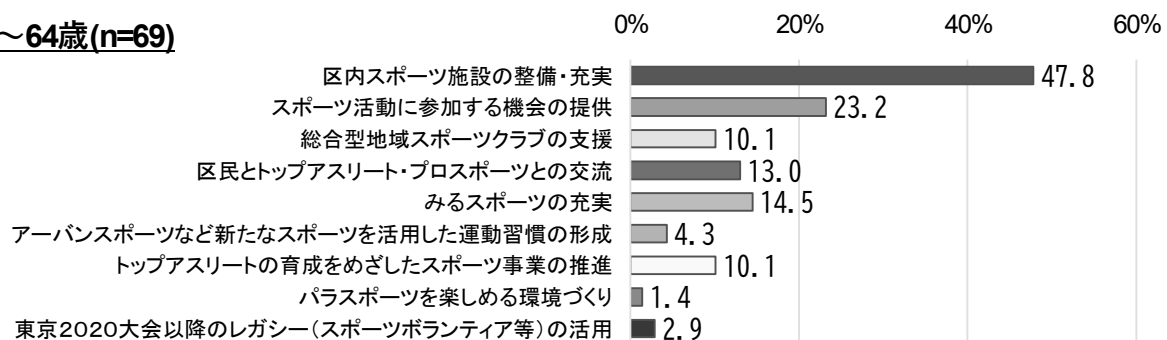
40～49歳(n=186)

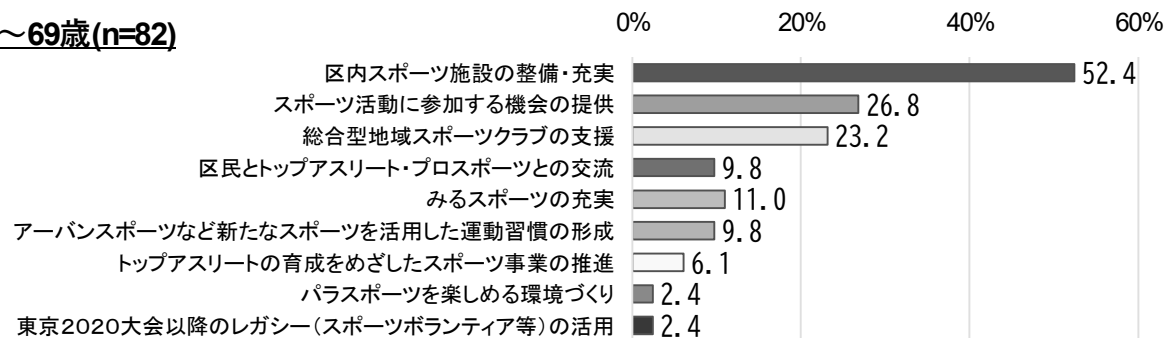
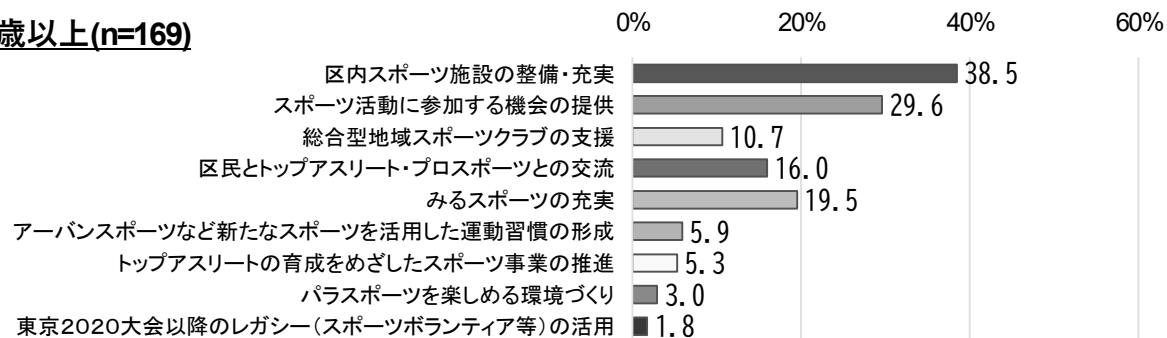


50～59歳(n=157)



60～64歳(n=69)

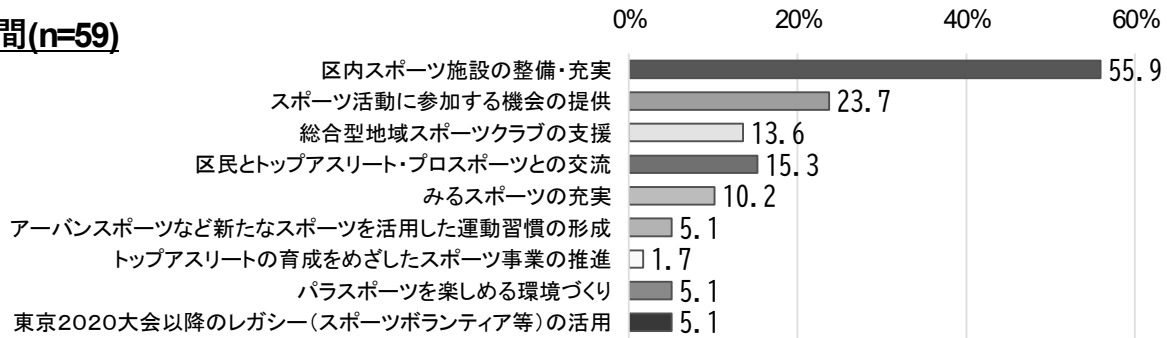


65～69歳(n=82)**70歳以上(n=169)**

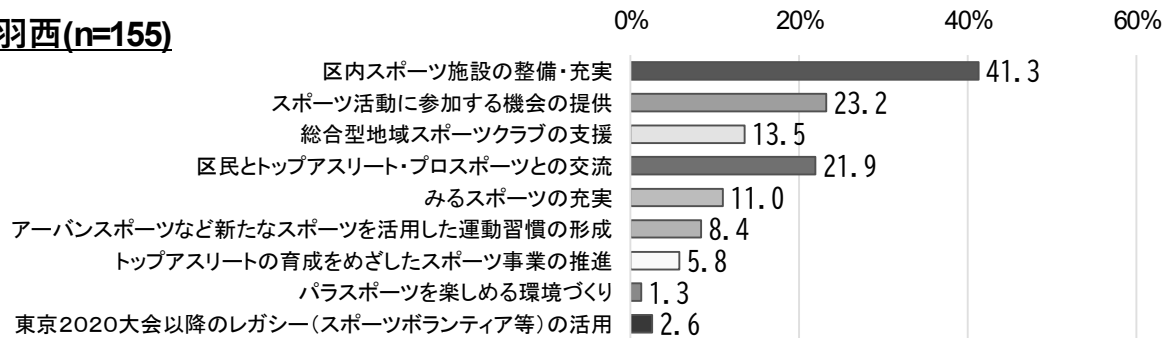
(4) 地区別

図表3-190

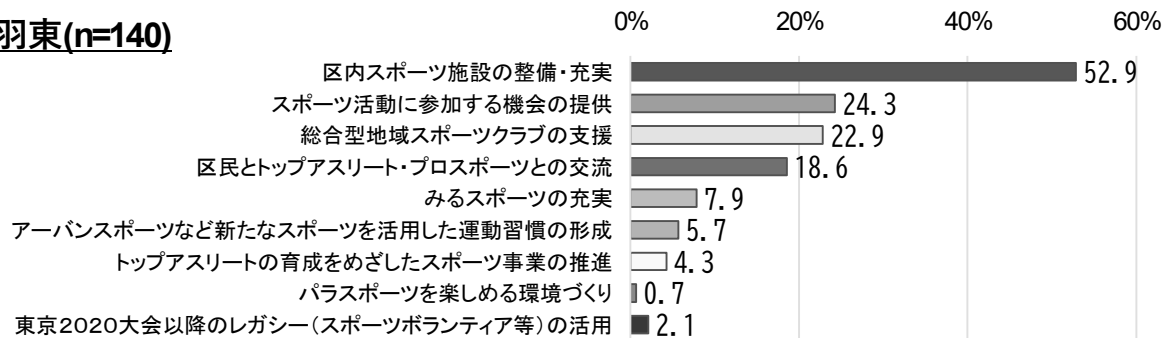
浮間(n=59)



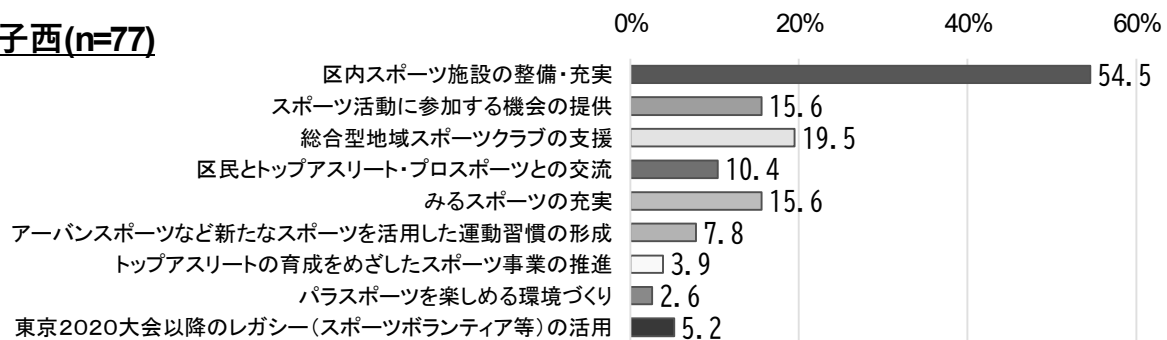
赤羽西(n=155)



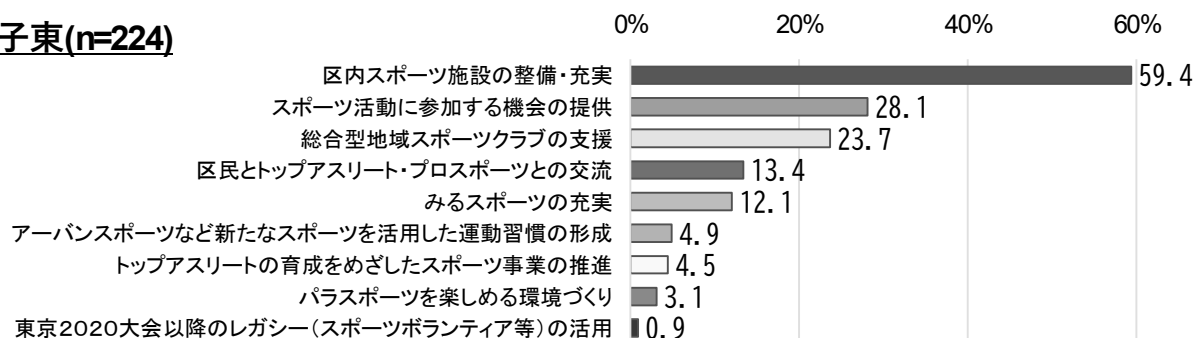
赤羽東(n=140)



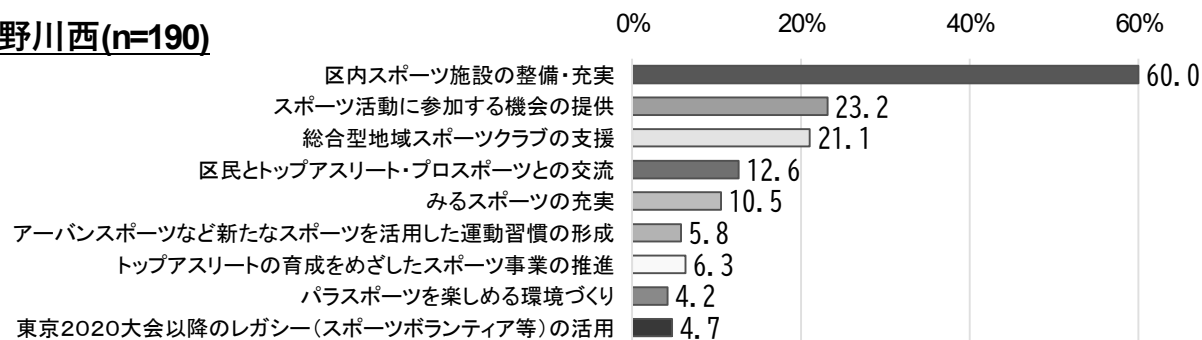
王子西(n=77)



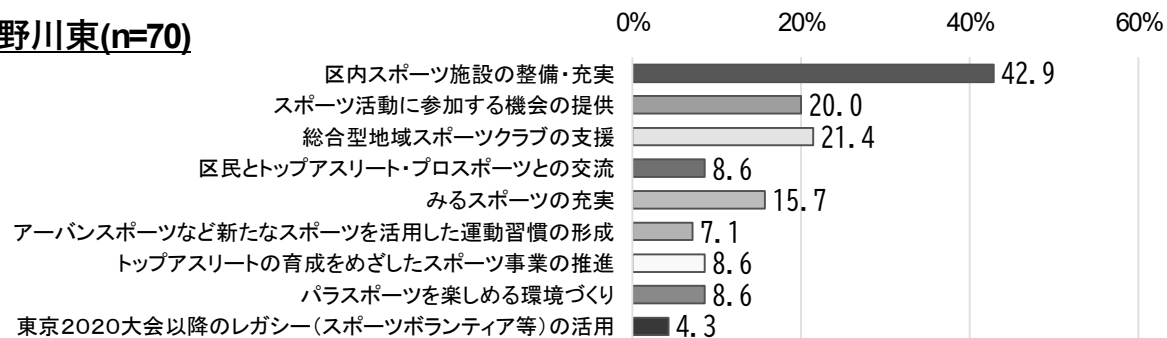
王子東(n=224)



滝野川西(n=190)



滝野川東(n=70)



11. 区の施策について

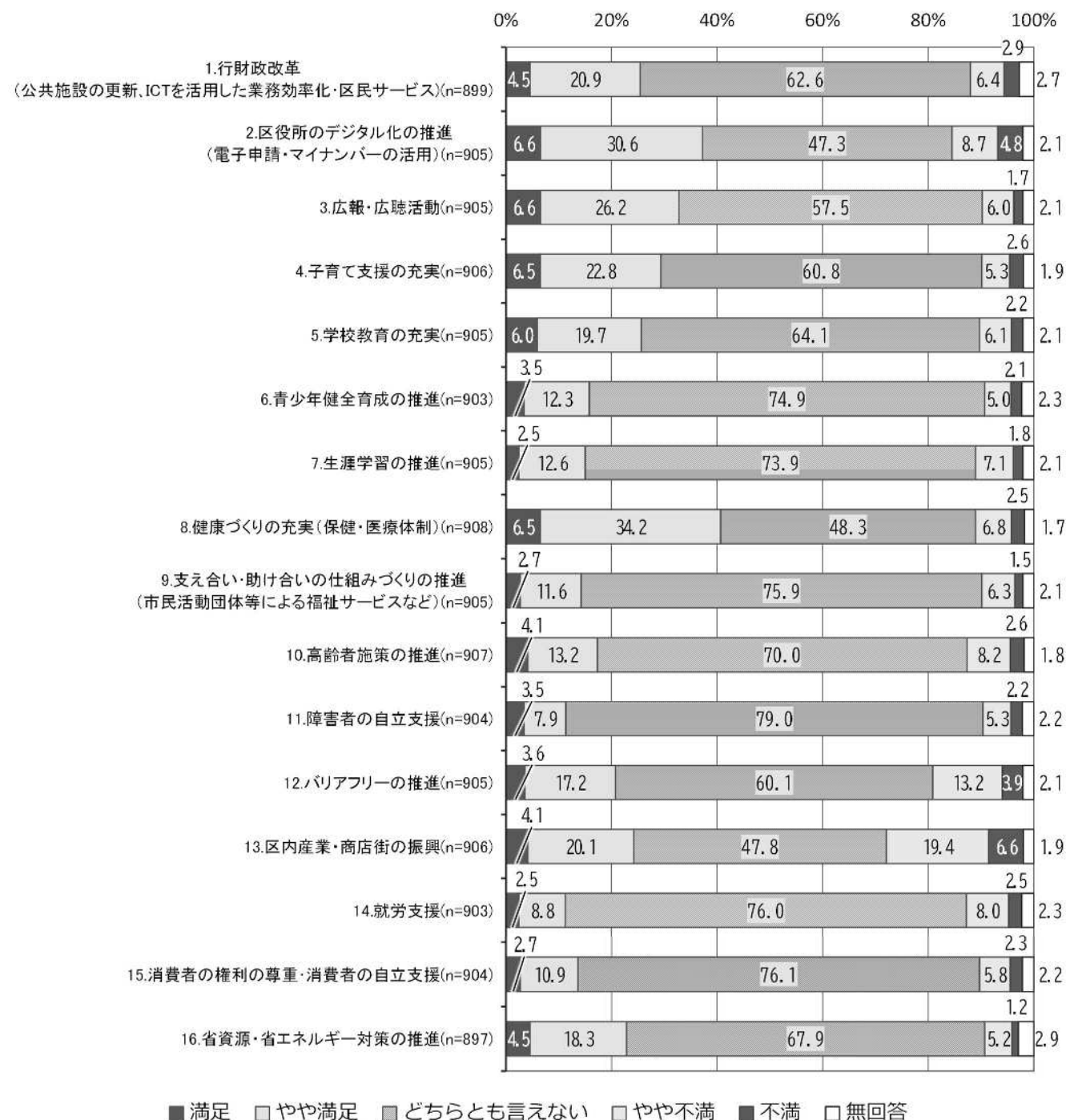
問 38 区が取り組んでいる施策の①現在の満足度、②今後の重要度について、次の中からそれぞれ1つずつ選んでください。(MA)

①施策満足度

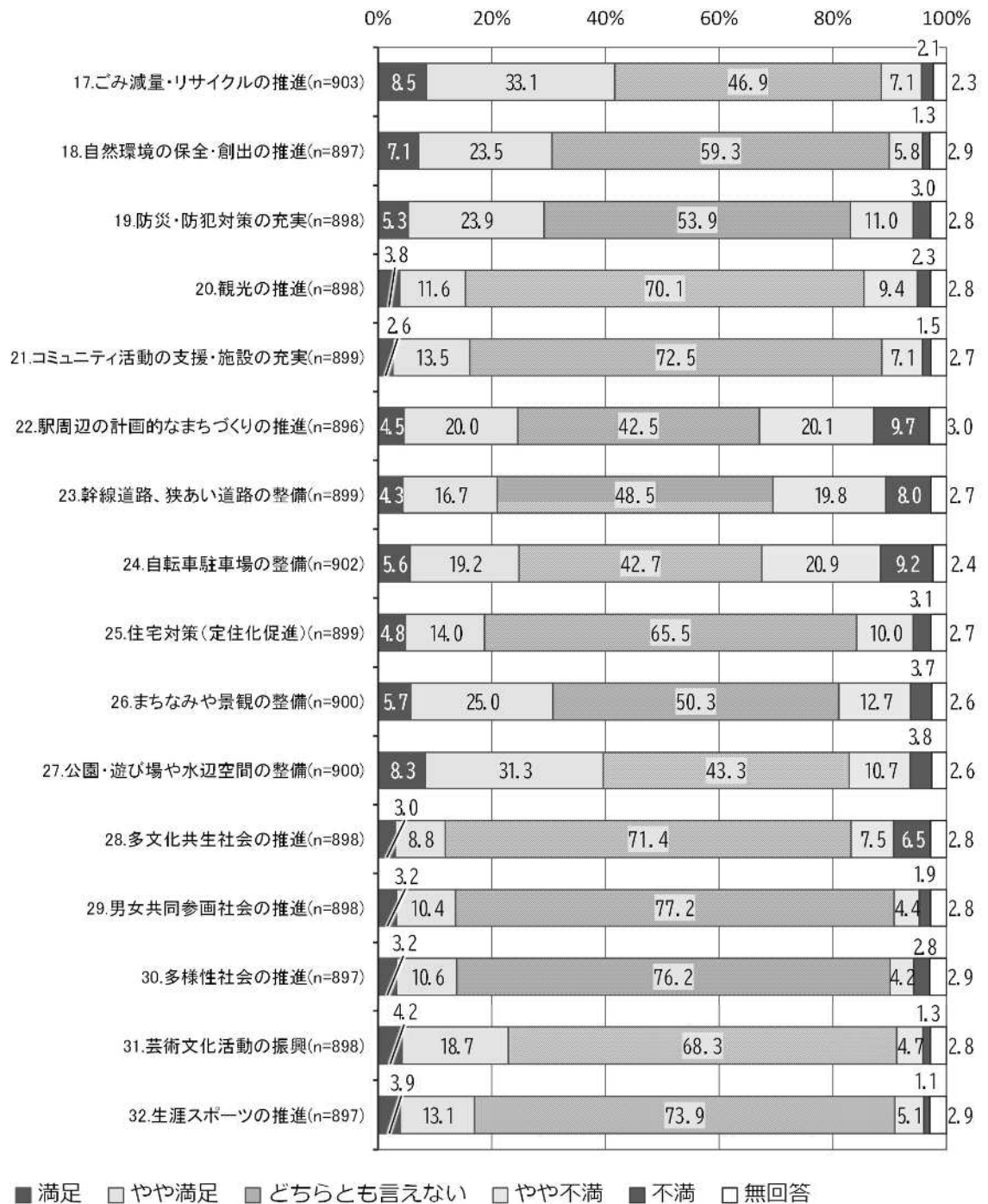
(1) 全体

全体として「どちらとも言えない」の割合が高いものの、「満足」「やや満足」の合計が「17. ゴミ減量・リサイクルの推進」は41.6%、「8. 健康づくりの充実」で40.7%、と相対的に高い割合になっている。

図表 3 - 1 9 1
施策満足度(前半)



施策満足度(後半)



(2) 全体（点数化：経年比較）

各回答者の施策満足度を下記に示す方法で点数化し、各施策において回答者全体の平均点を算出し、前回調査の平均点と比較を行った。なお、今回調査施策分野と前回調査施策分野は、名称や分類方法に一部変更があるため、下記の通り整理している。

図表 施策満足度：点数化の方法

◆ 満足度の評価点

「満足」 2点、「やや満足」 1点、「どちらとも言えない」 0点、「やや不満」 - 1点、「不満」 - 2点

◆ 満足度の平均評価点

= (「満足」と答えた人数×2点 + 「やや満足」と答えた人数×1点 + 「どちらとも言えない」と答えた人数×0点 + 「やや不満」と答えた人数×-1点 + 「不満」と答えた人数×-2点) ÷ 無回答を除く全回答者数

図表 3 - 1 9 2

< 施策満足度／点数化－前回調査比較 >

n数 今回調査	今回調査 施策	前回調査 施策
(n=899)	1.行財政改革（公共施設の更新、ICTを活用した業務効率化・区民サービスの向上）	32.行財政改革（公共施設の更新、ICTを活用した業務効率化・区民サービスの向上）
(n=905)	2.区役所のデジタル化の推進（電子申請・マイナンバーの活用）	22.電子自治体の推進（電子申請・マイナンバーの活用）
(n=905)	3.広報・広聴活動	23.広報・広聴活動
(n=906)	4.子育て支援の充実	5.子育て支援の充実
(n=905)	5.学校教育の充実	14.学校教育の充実
(n=903)	6.青少年健全育成の推進	15.青少年健全育成の推進
(n=905)	7.生涯学習の推進	12.生涯学習の推進
(n=908)	8.健康づくりの充実（保健・医療体制）	1.健康づくりの充実（保健・医療体制）
(n=905)	9.支え合い・助け合いの仕組みづくりの推進（市民活動団体等による福祉サービスなど）	2.支え合い・助け合いのしくみづくりの推進（市民活動団体等による福祉サービスなど）
(n=907)	10.高齢者施策の推進	3.高齢者施策の推進
(n=904)	11.障害者の自立支援	4.障害者の自立支援
(n=905)	12.バリアフリーの推進	6.バリアフリーの推進
(n=906)	13.区内産業・商店街の振興	7.区内産業・商店街の振興
(n=903)	14.就労支援	8.就労支援
(n=904)	15.消費者の権利の尊重・消費者の自立支援	19.消費者の権利の尊重・消費者の自立支援
(n=897)	16.省資源・省エネルギー対策の推進	29.省資源・省エネルギー対策の推進
(n=903)	17.ごみ減量・リサイクルの推進	30.ごみ減量・リサイクルの推進
(n=897)	18.自然環境の保全・創出の推進	31.自然環境の保全・創出の推進
(n=898)	19.防災・防犯対策の充実	21.防災・防犯対策の充実
(n=898)	20.観光の推進	9.観光の推進
(n=899)	21.コミュニティ活動の支援・施設の充実	10.コミュニティ活動の支援・施設の充実
(n=896)	22.駅周辺の計画的なまちづくりの推進	20.駅周辺の計画的なまちづくりの推進
(n=899)	23.幹線道路、狭あい道路の整備	24.幹線道路、狭あい道路の整備
(n=902)	24.自転車駐車場の整備	25.自転車駐車場の整備
(n=899)	25.住宅対策（定住化促進）	26.住宅対策（定住化促進）
(n=900)	26.まちなみや景観の整備	27.まちなみや景観の整備
(n=900)	27.公園・遊び場や水辺空間の整備	28.公園や遊び場の整備
(n=898)	28.多文化共生社会の推進	16.多文化共生社会の推進
(n=898)	29.男女共同参画社会の推進	17.男女共同参画社会の推進
(n=897)	30.多様性社会の推進	18.多様性社会の推進
(n=898)	31.芸術文化活動の振興	11.芸術文化活動の振興
(n=897)	32.生涯スポーツの推進	13.生涯スポーツの推進

注) n 数は 1～32 各施策の無回答を除く回答者数で前項の n 値とは一致しない

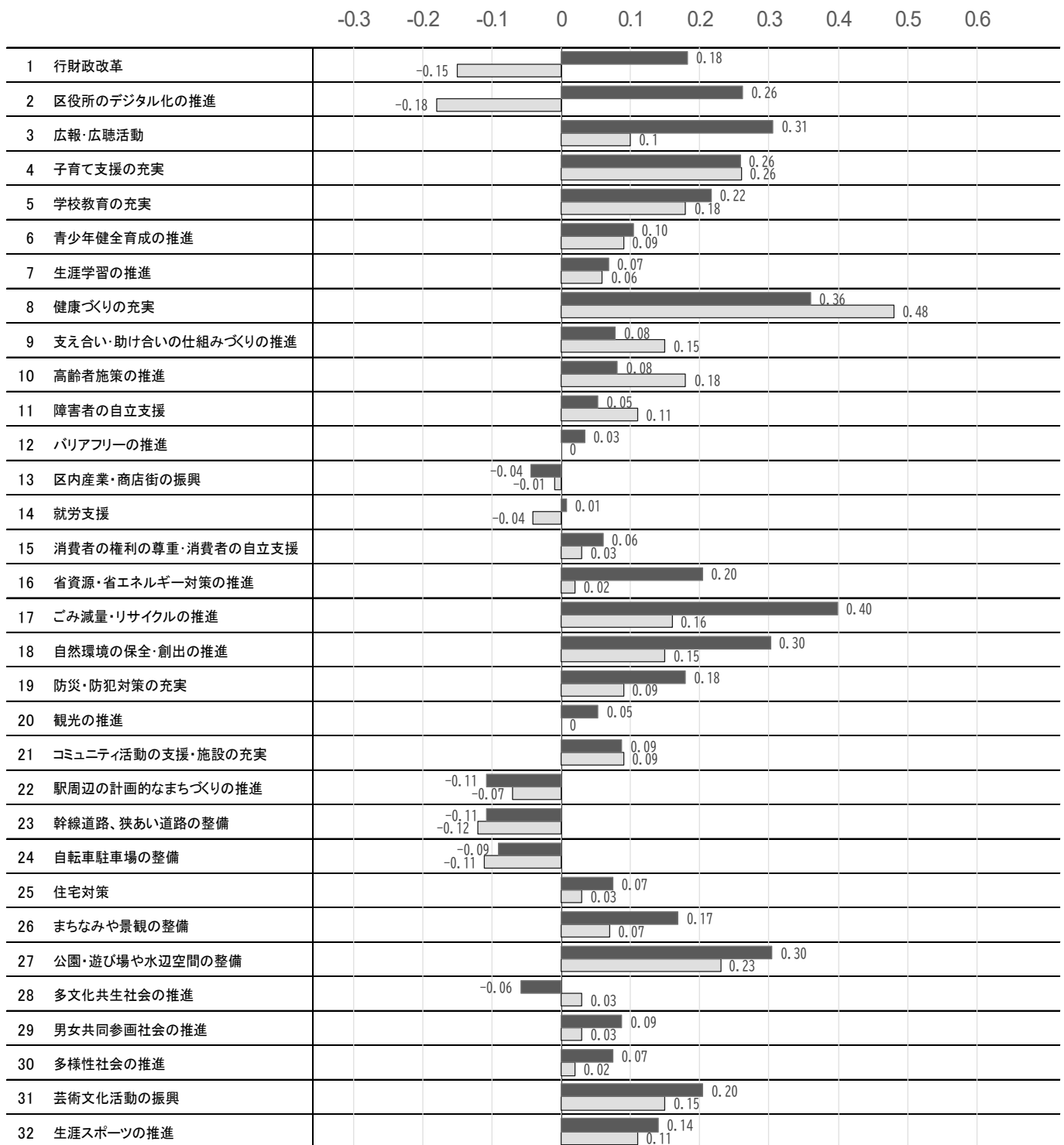
施策満足度（点数化：経年比較）

施策満足度を点数化すると、「17. ごみ減量・リサイクルの推進」「8. 健康づくりの充実」「3. 広報・広聴活動」「18. 自然環境の保護・創出の推進」で評価点が高い。

また、前回調査と比較すると「2. 区役所のデジタル化の推進（+0.44点）」、「1. 行財政改革（+0.33点）」、「17. ごみ減量・リサイクルの推進（+0.24点）」はそれぞれ点数が上がっている。

一方で、「8. 健康づくりの充実（△0.12点）」や「10. 高齢者施策の推進（△0.10点）」、「28. 多文化共生の推進（△0.09点）」は点数が下がった。

図表 3 - 1 9 3
＜施策満足度／点数化－前回調査比較＞



■ 今回 □ 前回

(3) 年齢別

図表 3 - 1 9 4

合計n値 (無回答除く)	年齢	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
(n=899)	1.行財政改革 (公共施設の更新、ICTを活用した業務効率化・区民サービスの向上)	0.18	0.32	0.29	0.12	0.26	0.05	0.05	0.16
(n=905)	2.区役所のデジタル化の推進 (電子申請・マイナンバーの活用)	0.26	0.69	0.36	0.24	0.28	0.01	0.12	0.13
(n=905)	3.広報・広聴活動	0.31	0.39	0.34	0.28	0.32	0.10	0.16	0.43
(n=906)	4.子育て支援の充実	0.26	0.22	0.26	0.33	0.34	0.24	0.20	0.16
(n=905)	5.学校教育の充実	0.22	0.41	0.18	0.22	0.26	0.13	0.11	0.18
(n=903)	6.青少年健全育成の推進	0.10	0.23	0.12	0.08	0.13	0.06	0.10	0.06
(n=905)	7.生涯学習の推進	0.07	0.19	0.10	0.01	0.08	0.06	0.06	0.05
(n=908)	8.健康づくりの充実(保健・医療体制)	0.36	0.61	0.40	0.32	0.29	0.16	0.35	0.40
(n=905)	9.支え合い・助け合いの仕組みづくりの推進 (市民活動団体等による福祉サービスなど)	0.08	0.21	0.18	0.07	0.07	0.10	-0.04	-0.02
(n=907)	10.高齢者施策の推進	0.08	0.20	0.16	0.11	0.04	0.03	0.02	-0.01
(n=904)	11.障害者の自立支援	0.05	0.16	0.08	0.04	0.10	-0.03	0.04	0.01
(n=905)	12.バリアフリーの推進	0.03	0.32	0.13	0.04	-0.01	-0.06	-0.09	-0.04
(n=906)	13.区内産業・商店街の振興	-0.04	0.20	0.10	-0.05	-0.01	-0.12	-0.27	-0.18
(n=903)	14.就労支援	0.01	0.19	0.02	0.02	0.00	-0.12	0.00	-0.05
(n=904)	15.消費者の権利の尊重・消費者の自立支援	0.06	0.23	0.21	0.05	0.05	-0.04	0.02	-0.06
(n=897)	16.省資源・省エネルギー対策の推進	0.20	0.36	0.32	0.09	0.24	0.12	0.14	0.18
(n=903)	17.ごみ減量・リサイクルの推進	0.40	0.61	0.38	0.27	0.48	0.24	0.33	0.47
(n=897)	18.自然環境の保全・創出の推進	0.30	0.57	0.42	0.25	0.33	0.21	0.21	0.18
(n=898)	19.防災・防犯対策の充実	0.18	0.46	0.21	0.11	0.22	0.00	0.19	0.13
(n=898)	20.観光の推進	0.05	0.03	0.10	0.08	0.11	-0.03	0.01	0.00
(n=899)	21.コミュニティ活動の支援・施設の充実	0.09	0.22	0.18	0.11	0.03	0.04	0.00	0.03
(n=896)	22.駅周辺の計画的なまちづくりの推進	-0.11	0.15	-0.10	-0.11	-0.10	-0.22	-0.25	-0.14
(n=899)	23.幹線道路、狭あい道路の整備	-0.11	0.38	-0.12	-0.18	-0.05	-0.18	-0.23	-0.27
(n=902)	24.自転車駐車場の整備	-0.09	0.20	-0.11	-0.06	-0.08	-0.28	-0.17	-0.16
(n=899)	25.住宅対策(定住化促進)	0.07	0.26	0.12	0.04	0.08	0.03	-0.02	0.04
(n=900)	26.まちなみや景観の整備	0.17	0.56	0.17	0.19	0.17	0.06	0.08	0.03
(n=900)	27.公園・遊び場や水辺空間の整備	0.30	0.38	0.51	0.31	0.32	0.16	0.28	0.16
(n=898)	28.多文化共生社会の推進	-0.06	-0.03	-0.12	-0.14	0.02	-0.03	-0.03	-0.01
(n=898)	29.男女共同参画社会の推進	0.09	0.18	0.14	0.06	0.12	0.09	0.04	0.05
(n=897)	30.多様性社会の推進	0.07	0.20	0.16	-0.03	0.08	0.12	0.13	0.02
(n=898)	31.芸術文化活動の振興	0.20	0.35	0.27	0.14	0.22	0.13	0.18	0.18
(n=897)	32.生涯スポーツの推進	0.14	0.27	0.20	0.11	0.14	0.09	0.15	0.09

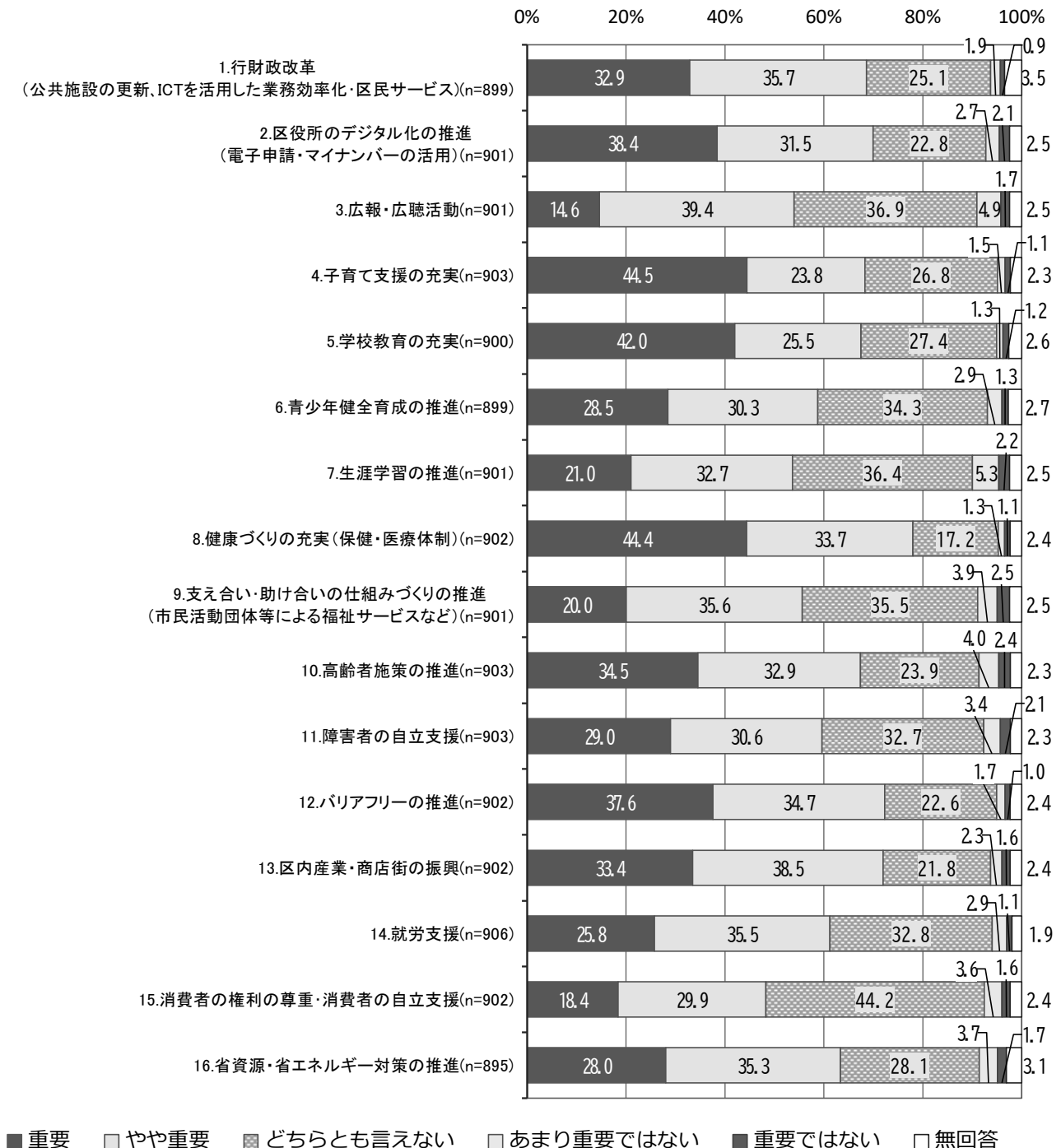
注) n 数は 1～32 各施策の無回答を除く回答者数で前項の n 値とは一致しない

②施策重要度

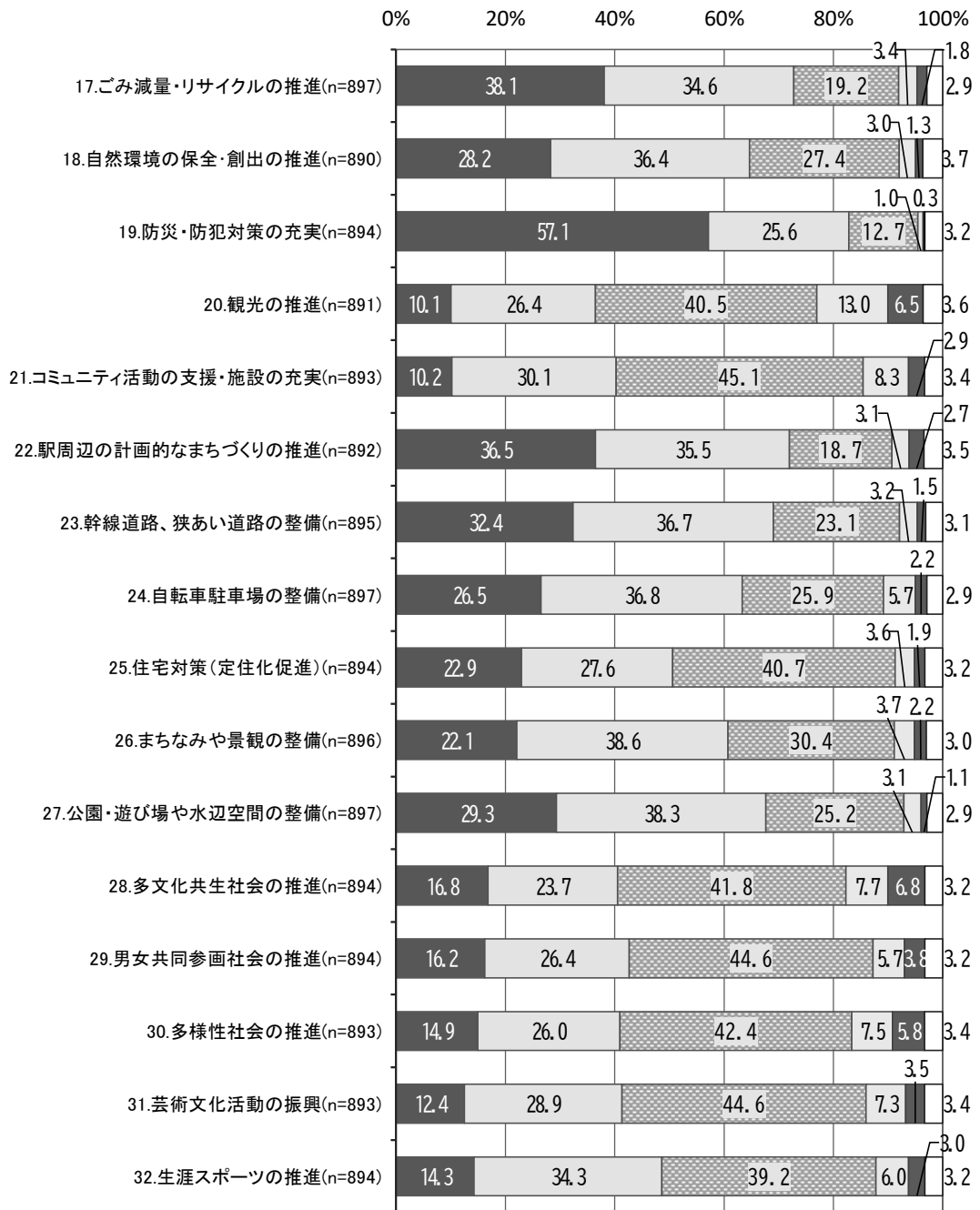
(1) 全体

「重要」「やや重要」の合計が「19. 防災・防犯対策の充実」で 82.7%、「8. 健康づくりの充実」で 78.1%、「17. ごみ減量・リサイクルの推進」で 72.7%となっており、相対的に高い割合になっている。

図表 3 - 1 9 5
施策重要度(前半)



施策重要度（後半）



■ 重要 □ やや重要 ▨ どちらとも言えない □ あまり重要ではない ■ 重要ではない □ 無回答

(2) 全体（点数化：経年比較）

各回答者の施策重要度を下記に示す方法で点数化し、各施策において回答者全体の平均点を算出し、前回調査の平均点と比較を行った。なお、今回調査施策分野と前回調査施策分野は、名称や分類方法に一部変更があるため、下記の通り整理している。

図表 施策重要度：点数化の方法

◆ 重要度の評価点

「重要」 2点、「やや重要」 1点、「どちらとも言えない」 0点、「あまり重要ではない」 - 1点、「重要ではない」 - 2点

◆ 重要度の平均評価点

= (「重要」と答えた人数×2点+「やや重要」と答えた人数×1点+「どちらとも言えない」と答えた人数×0点+「あまり重要でない」と答えた人数×-1点+「重要でない」と答えた人数×-2点) ÷ 無回答を除く全回答者数

図表 3 - 1 9 6

<施策重要度／点数化—前回調査比較>

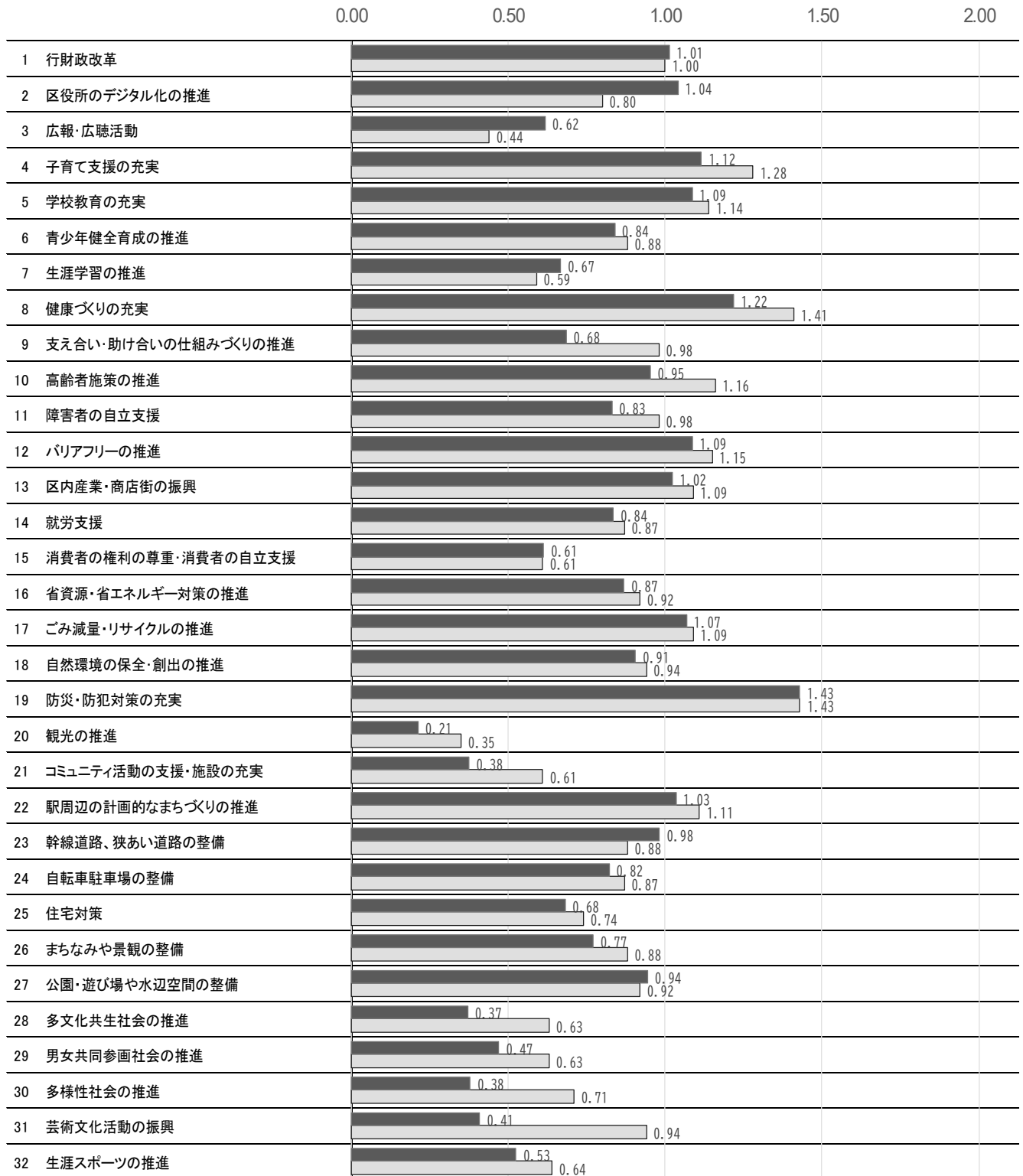
n数 今回調査	今回調査 施策	前回調査 施策
(n=892)	1.行財政改革（公共施設の更新、ICTを活用した業務効率化・区民サービスの向上）	32.行財政改革（公共施設の更新、ICTを活用した業務効率化・区民サービスの向上）
(n=901)	2.区役所のデジタル化の推進（電子申請・マイナンバーの活用）	22.電子自治体の推進（電子申請・マイナンバーの活用）
(n=901)	3.広報・広聴活動	23.広報・広聴活動
(n=903)	4.子育て支援の充実	5.子育て支援の充実
(n=900)	5.学校教育の充実	14.学校教育の充実
(n=899)	6.青少年健全育成の推進	15.青少年健全育成の推進
(n=901)	7.生涯学習の推進	12.生涯学習の推進
(n=902)	8.健康づくりの充実（保健・医療体制）	1.健康づくりの充実（保健・医療体制）
(n=901)	9.支え合い・助け合いの仕組みづくりの推進（市民活動団体等による福祉サービスなど）	2.支え合い・助け合いのしくみづくりの推進（市民活動団体等による福祉サービスなど）
(n=903)	10.高齢者施策の推進	3.高齢者施策の推進
(n=903)	11.障害者の自立支援	4.障害者の自立支援
(n=902)	12.バリアフリーの推進	6.バリアフリーの推進
(n=902)	13.区内産業・商店街の振興	7.区内産業・商店街の振興
(n=906)	14.就労支援	8.就労支援
(n=902)	15.消費者の権利の尊重・消費者の自立支援	19.消費者の権利の尊重・消費者の自立支援
(n=895)	16.省資源・省エネルギー対策の推進	29.省資源・省エネルギー対策の推進
(n=897)	17.ごみ減量・リサイクルの推進	30.ごみ減量・リサイクルの推進
(n=890)	18.自然環境の保全・創出の推進	31.自然環境の保全・創出の推進
(n=894)	19.防災・防犯対策の充実	21.防災・防犯対策の充実
(n=891)	20.観光の推進	9.観光の推進
(n=893)	21.コミュニティ活動の支援・施設の充実	10.コミュニティ活動の支援・施設の充実
(n=892)	22.駅周辺の計画的なまちづくりの推進	20.駅周辺の計画的なまちづくりの推進
(n=895)	23.幹線道路、狭あい道路の整備	24.幹線道路、狭あい道路の整備
(n=897)	24.自転車駐車場の整備	25.自転車駐車場の整備
(n=894)	25.住宅対策（定住化促進）	26.住宅対策（定住化促進）
(n=896)	26.まちなみや景観の整備	27.まちなみや景観の整備
(n=897)	27.公園・遊び場や水辺空間の整備	28.公園や遊び場の整備
(n=894)	28.多文化共生社会の推進	16.多文化共生社会の推進
(n=894)	29.男女共同参画社会の推進	17.男女共同参画社会の推進
(n=893)	30.多様性社会の推進	18.多様性社会の推進
(n=893)	31.芸術文化活動の振興	11.芸術文化活動の振興
(n=894)	32.生涯スポーツの推進	13.生涯スポーツの推進

施策重要度（点数化：経年比較）

施策重要度を点数化すると、「19. 防災・防犯対策の充実」「8. 健康づくりの充実」などの評価点が高い。
 前回調査と比較すると「2. 区役所のデジタル化の推進（+0.24点）」、「3. 広報・広聴活動（+0.18点）」はそれぞれ点数が上がっている。

一方で、「31. 芸術文化活動の振興（△0.53点）」、「30. 多様性社会の推進（△0.33点）」、「9. 支え合い・助け合いの仕組みづくりの推進（△0.30点）」は点数が下がった。

図表 3 - 1 9 7
 <施策重要度／点数化－前回調査比較>



■今回 □前回

(3) 年齢別

図表 3 - 1 9 8

合計n値 (無回答除く)	年齢	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
(n=892)	1.行財政改革 (公共施設の更新、ICTを活用した業務効率化・区民サービスの向上)	1.01	1.30	1.17	0.99	0.98	0.98	0.91	0.87
(n=901)	2.区役所のデジタル化の推進 (電子申請・マイナンバーの活用)	1.04	1.40	1.30	1.11	1.01	0.94	0.90	0.75
(n=901)	3.広報・広聴活動	0.62	0.49	0.44	0.63	0.65	0.73	0.53	0.85
(n=903)	4.子育て支援の充実	1.12	1.41	1.40	1.20	0.97	0.82	1.03	0.95
(n=900)	5.学校教育の充実	1.09	1.35	1.29	1.22	0.88	0.93	1.01	0.96
(n=899)	6.青少年健全育成の推進	0.84	0.93	0.89	0.90	0.74	0.69	0.76	0.90
(n=901)	7.生涯学習の推進	0.67	0.77	0.46	0.63	0.75	0.75	0.61	0.76
(n=902)	8.健康づくりの充実	1.22	1.36	1.18	1.29	1.31	1.16	1.01	1.19
(n=901)	9.支え合い・助け合いの仕組みづくりの推進 (市民活動団体等による福祉サービスなど)	0.68	0.68	0.50	0.63	0.74	0.76	0.67	0.83
(n=903)	10.高齢者施策の推進	0.95	0.70	0.52	0.97	1.21	1.09	1.00	1.14
(n=903)	11.障害者の自立支援	0.83	0.74	0.64	0.77	0.85	0.99	0.86	1.02
(n=902)	12.バリアフリーの推進	1.09	1.12	0.91	1.12	1.08	1.28	1.08	1.13
(n=902)	13.区内産業・商店街の振興	1.02	1.04	1.08	1.13	1.00	0.94	0.95	0.98
(n=906)	14.就労支援	0.84	0.97	0.78	0.84	0.90	0.85	0.60	0.89
(n=902)	15.消費者の権利の尊重・消費者の自立支援	0.61	0.94	0.50	0.56	0.60	0.60	0.49	0.68
(n=895)	16.省資源・省エネルギー対策の推進	0.87	0.77	0.64	0.84	0.78	0.93	1.03	1.16
(n=897)	17.ごみ減量・リサイクルの推進	1.07	0.96	0.83	1.01	0.97	1.13	1.29	1.37
(n=890)	18.自然環境の保全・創出の推進	0.91	0.93	0.80	0.86	0.88	0.88	0.87	1.08
(n=894)	19.防災・防犯対策の充実	1.43	1.60	1.45	1.49	1.36	1.42	1.24	1.39
(n=891)	20.観光の推進	0.21	0.33	0.10	0.13	0.20	0.15	0.23	0.38
(n=893)	21.コミュニティ活動の支援・施設の充実	0.38	0.35	0.23	0.22	0.38	0.39	0.33	0.70
(n=892)	22.駅周辺の計画的なまちづくりの推進	1.03	1.24	1.11	1.04	0.86	1.01	0.99	1.04
(n=895)	23.幹線道路、狭あい道路の整備	0.98	1.00	1.03	1.02	0.88	0.79	0.92	1.09
(n=897)	24.自転車駐車場の整備	0.82	0.81	0.77	0.78	0.73	0.76	0.90	0.97
(n=894)	25.住宅対策	0.68	0.79	0.75	0.60	0.59	0.54	0.59	0.84
(n=896)	26.まちなみや景観の整備	0.77	0.91	0.73	0.70	0.73	0.62	0.77	0.90
(n=897)	27.公園・遊び場や水辺空間の整備	0.94	1.23	1.04	0.89	0.88	0.66	0.89	0.96
(n=894)	28.多文化共生社会の推進	0.37	0.48	0.38	0.29	0.22	0.40	0.28	0.56
(n=894)	29.男女共同参画社会の推進	0.47	0.83	0.38	0.31	0.44	0.49	0.39	0.59
(n=893)	30.多様性社会の推進	0.38	0.59	0.32	0.21	0.34	0.52	0.42	0.46
(n=893)	31.芸術文化活動の振興	0.41	0.59	0.24	0.24	0.45	0.34	0.49	0.61
(n=894)	32.生涯スポーツの推進	0.53	0.64	0.36	0.45	0.55	0.49	0.56	0.68

注) n 数は 1～32 各施策の無回答を除く回答者数で前項の n 値とは一致しない

(4) 施策満足度と施策重要度の相関

施策の満足度と重要度について、それぞれ平均値（満足度 0.12、重要度 0.81）を基準として相関を図表化した。なお、満足度の平均点については、前回調査の 0.07 点から 0.12 点に上昇した。

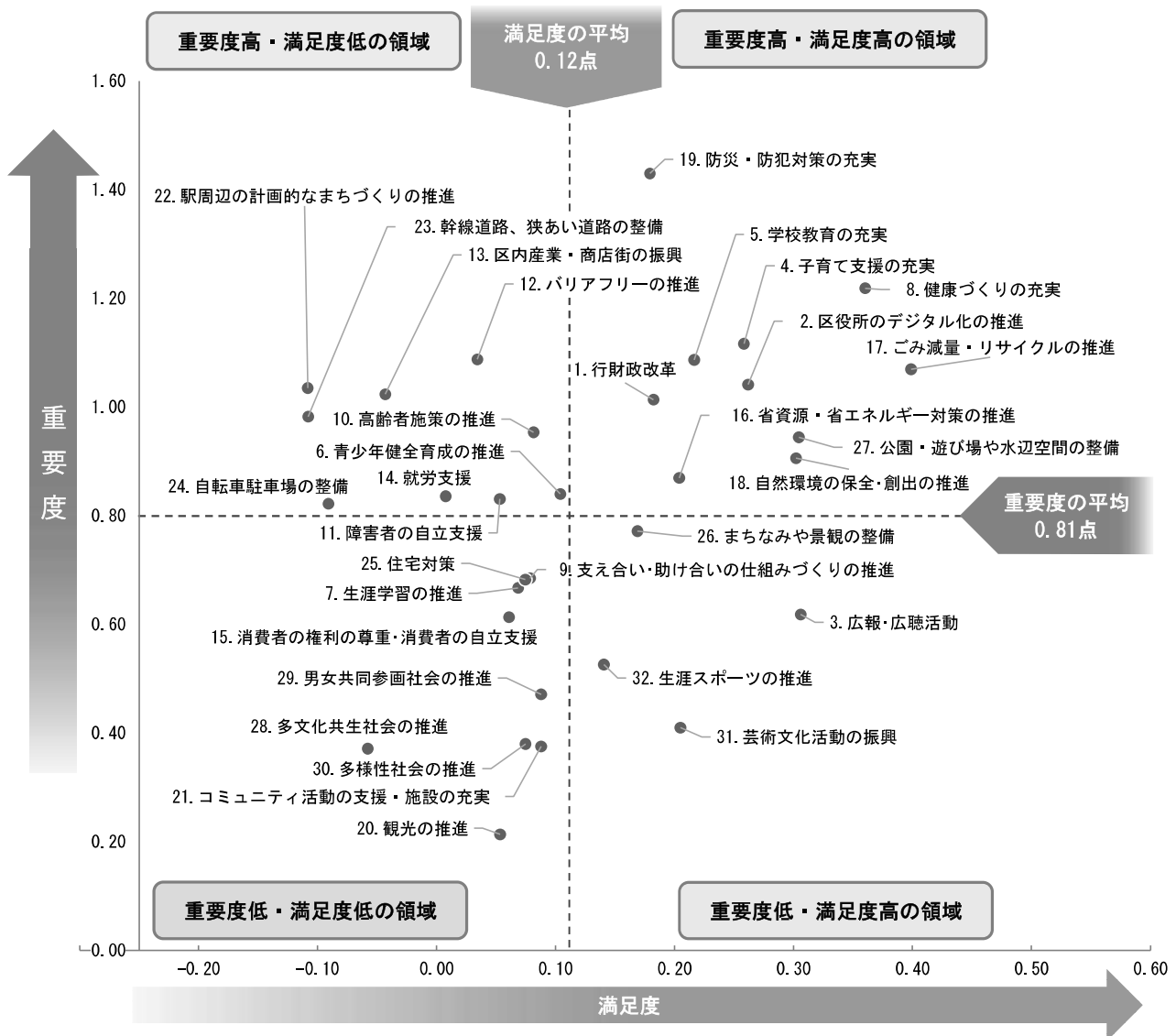
満足度・重要度ともに高くなっているのは「19. 防災・防犯対策の充実」「8. 健康づくりの充実」「17. ごみ減量・リサイクル」「4. 子育て支援の充実」など 10 項目となった。

重要度は高いが満足度が低くなっているのは「22. 駅周辺の計画的なまちづくりの推進」や「23. 幹線道路、狭あい道路の整備」などの 9 項目になった。

満足度が高く重要度が低くなっているのは「3. 広報・公聴活動」など 4 項目で、満足度・重要度ともに低くなっているのは「20. 観光の推進」など 9 項目になった。

図表 3-199

施策満足度と施策重要度の相関



12. 区政に対する自由意見

問 49 区政に対するご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

自由記述への回答は 924 回答の中で 243 件あった。（「特になし」なども含む）

内容によって下記に分類した。類似する意見については、意見の主旨をまとめた上で、主な意見を掲載している。また、複数の内容について記述されている回答については、内容に応じて記述を分割して掲載している。そのため、件数の合計は 243 件と一致しない。

また、「特になし」や「意見はありません」などは除いて掲載している。

【記述内容の分類】

1. 区民サービス No. 1 の行財政改革について

- (1) 区政全般 (33 件)
- (2) 公共施設 (8 件)
- (3) 情報発信 (3 件)
- (4) デジタル化 (4 件)

2. 子どもの幸せ No. 1 について

- (1) 子育て (16 件)
- (2) 教育 (7 件)

3. つながる医療・福祉 No. 1 について

- (1) 健康・医療 (4 件)
- (2) 高齢者福祉 (7 件)
- (3) 障害者福祉 (1 件)

4. 経済と環境の好循環を地域力で創出について

- (1) 産業振興 (11 件)
- (2) 環境・美化 (16 件)
- (3) 生活環境 (16 件)

5. 安全・安心 No. 1 の防災と北区強靱化について

- (1) 防災 (3 件)
- (2) 防犯・治安 (16 件)
- (3) 交通マナー (5 件)

6. 100 年先を見据えたまちづくり！について

- (1) 多文化共生 (36 件)
- (2) 駅周辺のまちづくり (23 件)
- (3) 移動・交通 (13 件)
- (4) バリアフリー (2 件)
- (5) 道路整備 (4 件)
- (6) 公園・みどり・水辺 (9 件)
- (7) 住宅 (4 件)
- (8) 地域コミュニティ (5 件)
- (9) 生涯学習 (2 件)

7. 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

- (1) 文化 (2 件)
- (2) スポーツ (4 件)

8. この調査について

- (1) 本調査 (14 件)

9. その他

- (1) その他 (22 件)

*1 つの記述で複数項目に渡り記述されている回答は分割してカウントしている。（以下記載も分割掲載している）

1. 区民サービス№. 1の行財政改革について

(1) 区政全般 (33 件)

・ 区役所の出張所増設希望。土曜日曜祝日開庁希望。	【4 件】	50 代	王子東
・ 区は職員が仕事しなさすぎ。古い体制。「サービス業」である自覚を。	【3 件】	50 代	赤羽西
・ 北区の南端に住んでいるため公共サービスの享受を感じる機会が乏しい。	【2 件】	30 代	滝野川西
・ 税金が高すぎる。税金等の負担率が高すぎる。	【2 件】	40 代	王子西
・ 区役所が区の中心施設となっていない。駅から遠い。部署が散開している。	【2 件】	60 代	王子東
・ 「北区らしさ」を感じることが少なく帰属意識や愛着心が醸成されづらい。	【2 件】	30 代	滝野川西
・ 区役所の立地が悪すぎる。土日に区役所が対応できる仕組みを作してほしい。		40 代	赤羽東
・ 図書館の指定管理者制導入を希望。休館日を減らし日曜祝日の開館を希望。		60 代	滝野川西
・ ここ数年で区の情報発信や公開が良くなった。特に事務事業評価の刷新は良かった。		50 代	赤羽東
・ 公的な活動は無駄が多く、余計な事も多い。困っている区民に支援して欲しい。		60 代	滝野川東
・ 妊婦のための支援給付金の振込先名義として旧姓を使えるようにしてほしいです。		30 代	王子東
・ 老人と外国人が多い区だと思うが、現役世代や子育てしている人が大切にされていると思えるまちづくりをしてほしい。		30 代	王子東
・ 主に年金で生活しているが、現役並所得者として国民健康保険、介護保険、住民税を多額に賦課され生活が圧迫されており、半分位に引き下げて欲しい。		60 代	滝野川西
・ 未婚の非正規雇用の方々を支援してあげてほしいです。		60 代	赤羽西
・ 区政への意見が使いにくかったです。もう少し簡単に意見できる仕組みがあるとよい。		40 代	浮間
・ 職員対応に不満。融通が効かない職員が多い。柔軟で早い対応を望みます。		70 代	王子西
・ 独身世代も恩恵が受けられるような支援充実を求めます。		50 代	赤羽東
・ 生活保護制度の適正化に向けた管理強化してください。		70 代	赤羽東
・ 住民説明会などで区民の要望意見を聞く態度が不十分。説明力が足りない。	無回答		赤羽西
・ 区役所の各種手続きが煩雑。時間がかかる。		40 代	赤羽東
・ 意識・意向調査をしていることには感謝です。区民の声を区政に生かしてほしいです。		50 代	滝野川西
・ 私は働いていて各種支援に該当しないことが多く不満です。		40 代	王子東
・ エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金に感謝している。区政に興味を持つきっかけとなった。		20 代	王子東
・ 区報を楽しく拝見しています。山田区長が明るく前向きに取り組んでいるのが伝わっています。		50 代	赤羽西

(2) 公共施設 (8 件)

・ 楽器を演奏出来る北区の公共施設をもっと増やして欲しい。	70 代	王子東
・ 滝野川会館の駐輪場が、段差がひどく使い勝手が悪い。	50 代	滝野川西
・ 公共施設整備の統廃合は、量について配慮する必要がある。建替のプロポーザルでも改修をみこした材料選定や足場の立て易さ、用途転換の可能性、環境への配慮、サステナブルな観点も加えた評価も必要。学校のプールは年に数回なので民間委託を基本に設置の場合は民間開放して使用料を取るなどが必要。	40 代	赤羽西
・ 小学校や古い施設もあるため、建替なども検討頂きたいです。	30 代	滝野川西
・ 早く新しい区役所が出来上がるといいと思っています。	60 代	王子東
・ 庁舎建て替えに関する意見です。膨大な費用をかけて区民への負担を増大させるような建設ならやめてほしい。利用しやすい導線を考えシンプルな設計も取り入れてほしい。	60 代	赤羽西
・ 現区役所庁舎が分散していて不便です。	80 代	王子東
・ 北区役所を利便性の高い赤羽に移す。	70 代	赤羽東

(3) 情報発信 (3 件)

・ 町内会の北区ニュースの配布が苦痛。月一回にしてください。	50 代	赤羽東
・ SNS や動画等、区民なら誰でも観たがる魅力ある情報の発信を期待します。	70 代	王子東
・ 広報紙に区政の公表はあっても評価がわからない。各情報の point がよくわからない。区政を OPEN にする事は良いが一般市民あての説明が不足している。	60 代	赤羽西

(4) デジタル化 (4 件)

・ 手続きのオンライン化の推進をお願いします。	【2 件】	30 代	滝野川西
・ 会社員は時間的に区役所訪問が困難。電子化を促進してください。		40 代	王子東
・ マイナンバーカードを導入・推進したときの反省をこれからの電子化に活かして欲しい。		80 代	王子東

2. 子どもの幸せN o. 1について

(1) 子育て(16 件)

- ・子ども支援金拡大。保育園・幼稚園等の先生の給与大幅アップをお願いします。【3 件】 20 代 滝野川西
- ・将来的に子供への制度も良くなるとうれしいです。【2 件】 30 代 赤羽西
- ・子育て環境の改善のため屋内遊び場や一時保育を兼ねた施設があると良い。【3 件】 30 代 滝野川東
- ・子育て世帯の生活負担を減らしてほしいです。 40 代 赤羽東
- ・保育・学童の確保や給食費無償化、医療補助、教育環境の整備など、区の子育て・教育支援策を高く評価している。 40 代 滝野川西
- ・子育て支援策の名称に『ママ』が多用されていることが父親の参加を妨げていると思う。性別を問わない名称へ変更するなどの工夫を求める。 30 代 王子東
- ・滝野川地区の保育園も増やしてほしい。王子や赤羽方面に比べると少ない。 30 代 滝野川西
- ・少子化対策を徹底してほしいです。 30 代 滝野川西
- ・子供の急な体調不良によるベビーシッター利用のキャンセル料が負担なため、その費用も補助対象に含められれば大変助かります。 30 代 滝野川西
- ・東十条は子供が遊べる場所が少ない。団地住民以外が団地公園の使用を禁止され不満。 50 代 王子東
- ・子育て世代に魅力がある区政を希望します。 40 代 王子東

(2) 教育(7 件)

- ・転居して来た者ですが教育に関して他県と比べると充実していると感じます。 50 代 滝野川西
- ・区の歳出を見て学校教育の額に落胆した。何十年も児童生徒軽視は変わっていない。 30 代 滝野川西
- ・中学校の2学期制を3学期制にしてほしい。 40 代 滝野川東
- ・自習スペースがとても少ない。中高生が自習できる場所を用意してあげて欲しい。 30 代 王子東
- ・滝野川もみじ小学校の外壁を塗装してもらいたいです。 30 代 王子西
- ・区立中学の部活について。「地域移行」の方向性は理解できる。しかし、地域の受け皿がないのに、部活自体が消滅の方向にあるのはただの怠慢ではないか。 40 代 滝野川西
- ・小学校、夜間の電気つけっぱなしをよく見る。 60 代 赤羽西

3. つながる医療・福祉N o. 1について

(1) 健康・医療(4 件)

- ・北区内には信頼できる基幹病院が極めて少ないため、重症時や手術の際に他区の病院を頼らざるを得ない現状を改善してほしい。【2 件】 70 代 王子東
- ・政府の新型コロナ等のワクチン推進による被害を省みない姿勢は、国益を損なう国民への背信行為であると強く非難する。 70 代 赤羽東
- ・滝野川地区での療育施設不足の解消と選択肢の確保、およびインフルエンザワクチン費用の全額助成をお願いします。 30 代 滝野川東

(2) 高齢者福祉(7 件)

- ・コミュニティバスでシルバーバスが使えるようにしてほしい。 50 代 赤羽東
- ・高齢者へのバス券（シルバーバス）の更新を自動で郵送してほしい。 40 代 赤羽東
- ・高齢者福祉の取り組みは北区ニュースで見えていても、力を入れているなと思います。 40 代 王子東
- ・76才独居。最期まで安心して住み続けられるよう資産状況に応じた住まいの確保や相談先を区に求めています。 70 代 滝野川西
- ・シルバーピア滝野川が近くにありますが、入居条件等が知りたい。 70 代 滝野川西
- ・マッサージ券とか他区で実施されている施策を取り入れて欲しい。 70 代 滝野川東
- ・自分の身は自分で守るのが基本ですが、ケアが充実していれば安心が得られます。 70 代 滝野川西

(3) 障害者福祉(1 件)

- ・障害児の高校卒業後の居場所（放課後デイのような施設）の確保と、就労継続のための柔軟な受け入れ体制をお願いします。 40 代 赤羽東

4. 経済と環境の好循環を地域力で創出について

(1) 産業振興 (11 件)

- ・ 赤羽ララガーデンを活性化してほしい。 50 代 赤羽西
- ・ “センベロの街赤羽から”教育“”商業“”美化”の街になって欲しい。 70 代 赤羽西
- ・ 上中里、西ヶ原駅周辺は買い物や外食ができる場所が少ないので、活性化してほしい。 50 代 滝野川西
- ・ しぶさわくん Pay はネットで抽選などにしてほしいです。 40 代 赤羽東
- ・ スーパーを充実させていただけると嬉しいです。 30 代 赤羽西
- ・ しぶさわくん pay の店舗導入の加速度が遅く北区はデジタルに弱い印象です（お隣の板橋区のいた pay はキャンペーンを頻繁に行っており、利用促進の加速度が速いと思います）。 30 代 王子西
- ・ 語学や IT の区独自検定を作成。区内企業と連携し合格者には区内での就職支援をセットで提供する。
- ・ 区民がスキルを習得しやすい環境を整え、北区での就職・起業・定住を促す。 30 代 滝野川西
- ・ 日本人と外国人が共に学べる機会を増やし地域共生も図る。
- ・ 実施回数の少ない国家資格や一般資格の会場を北区に誘致する。区外からも人を呼び込みつつ、区民の受験利便性を高める。以上の取組を検討してください。
- ・ 中心的な商業施設を作り区外出る必要がない「まち」にして欲しい。 70 代 赤羽東

(2) 環境・美化 (16 件)

- ・ 受動喫煙による健康被害を防ぐため田端駅前の喫煙所の撤去を含めた抜本的な煙・臭い対策を希望します。 【2 件】 50 代 滝野川東
- ・ 赤羽駅東口前が汚い。タバコやゴミのポイ捨て取締る条例を作ってください。 【2 件】 20 代 赤羽東
- ・ 道路上のゴミの散乱が酷いので防犯カメラの設置を希望。 【2 件】 30 代 赤羽東
- ・ ポイ捨てをした人を取り締まる条例を作ってもらいたい。
- ・ 東十条にも駅前などに喫煙所を増やしてほしいです。 30 代 王子東
- ・ ゴミ捨てマナーの徹底をお願いしたい。 40 代 赤羽西
- ・ モバイルバッテリー等の廃棄について北区でもサービスがあれば良いと思う。 20 代 滝野川西
- ・ 工事関係者の喫煙マナーが悪い。・公園利用者の喫煙マナーが悪い。 20 代 滝野川西
- ・ JR 赤羽駅の指定喫煙場所を廃止してほしい。囲いがあっても入口が開いているので煙が漏れている。他区は完全密封もある。 60 代 赤羽東
- ・ 外国人の増加に伴い適切に処分されないゴミの量が大幅に増加している。区がこの問題を改善するための対策を講じてほしい。 60 代 赤羽西
- ・ 歩道にゴミが落ちていたりするので、歩道の掃除してほしい。 20 代 赤羽東
- ・ 駅周辺が汚すぎる。 60 代 王子東
- ・ 北区周辺の川辺は道が整備されていない。きれいで散歩しやすい道にほしい。 60 代 赤羽西
- ・ 犬のフンの放置に困っています。 40 代 王子西

(3) 生活環境 (16 件)

- ・ 民泊の急増に伴う迷惑行為が増えている。 【6 件】 50 代 滝野川西
- ・ 防犯・安全対策の強化をしてほしい。
- ・ 飛鳥山公園の祭りなどの騒音は早急に対応するべき。教育・ビジネスに差し障りがある。 40 代 滝野川西
- ・ 無許可の民泊などは治安悪化につながる。取り締まりできるシステムを望む。 60 代 滝野川西
- ・ 野良猫に餌をあげている人を取り締まってほしい。 10 代 浮間
- ・ 深夜爆音で走るバイクや車を取り締まってほしい。 20 代 王子東
- ・ 清水坂公園近隣に住んでいますが、最近夜中に騒ぐ声が度々聞こえ、外国人の方だと思うので騒音を出さないよう広報してください。 30 代 赤羽西
- ・ 駅前で自転車を止められる場所が限られていて不便。
- ・ UR のためか美しかった桜の木が 1 本切られて歩きにくい階段になった。
- ・ けやき公園からの絶え間ない叫び声により、平穏な生活が奪われ、心身の健康に支障をきたしている。「子供だから」という理由で周囲への配慮が欠如している。区に改善を求めても対策が取られていない。 無回答 無回答
- ・ 防音壁の設置や利用ルールの厳格化など、物理的・具体的な対策を講じるべきである。
- ・ 夜中・早朝うるさい連中が増加している。深夜営業の指導（規制）が必要。 50 代 赤羽東

5. 安全・安心N o. 1の防災と北区強靱化について

(1) 防災(3件)

- ・災害時の水補給施設が少ない。水害時の避難場所が適切でない。隣接区と連携が必要。 60代 浮間
- ・地震などでライフラインがストップした場合、トイレや支援が心配。 40代 滝野川東
- ・隣家の1軒屋だった跡地に6戸の新築建売住宅ができた。防災上問題があると思う。 70代 滝野川西

(2) 防犯・治安(16件)

- ・防犯面や小さい子ども達の安全を守れるような区になってほしい。 【2件】 30代 滝野川西
不審者などの見回りがあればと助かります。
- ・北区は住む場所により治安が全く異なります。赤羽地域などはダークなイメージがまだあります。 40代 滝野川西
- ・JR駅近くの商店街に風俗店が多くなりました。学校が近いので規制してほしい。 50代 滝野川西
- ・街の景観を良くして欲しい。赤羽駅の周囲の客引きの対応等やっていますが、より強力な規制をするべき。酔客を迷惑と感じている者もいる。 40代 赤羽東
- ・赤羽一番街は駐車違反が多すぎる。ゴミで汚い。不愉快。取り締まって欲しい。 60代 赤羽東
- ・夕方以降、女性の一人歩きには不安が多い。罵声を浴びせられた。今でもパトロールしてくださっているのは承知しているが強化を望みます。 20代 赤羽西
- ・治安改善を早急をお願いします。駅周辺に不適切なお店があるような街は魅力がない。 40代 赤羽東
- ・空き家問題で火災などが心配。防犯カメラ増設を希望。 60代 赤羽西
- ・自転車歩道を走る速度が速すぎて危険。鳩にエサをあげない。雑草が伸びて歩道の手摺が使えない。 50代 赤羽西
- ・10年前より治安が悪化した。 40代 王子東
- ・夜間パトロール等を増やして欲しい。外国人へ対応がゆるいと感じる。 70代 王子西
- ・振り込め詐欺が起こらない世の中になってほしい。地域では、ごみのポイ捨てがよくあるので、それをしない方法はないものか。 70代 赤羽西
- ・深夜・早朝の民泊利用客による騒音や治安悪化を懸念し、区が把握する施設の周知と違法民泊への厳格な取り締まりを求める。 60代 王子東
- ・北赤羽駅浮間口付近にガールズバーの女性が看板を下げて立つことが増えた。子供が多いエリアなので教育上問題で景観も損なっている。 20代 浮間
- ・赤羽駅構内は殺伐としていて怖い。 50代 赤羽西

(3) 交通マナー(5件)

- ・自転車運転者のマナーの改善。警察官に意見したところ「気をつけて歩いてください」とだけ言われた。北区は歩道すら安心して歩けない。 【2件】 60代 赤羽西
- ・王子神谷駅前の自転車無断駐輪の改善を望む。せっかく綺麗になったのに無駄。 30代 赤羽東
- ・堀船小学校の横断歩道に信号を付けてほしい。止まってくれない車が多い。 40代 王子東
- ・田端駅周辺の自転車・歩行者向けの標識が適切でない。 60代 滝野川東

6. 100 年先を見据えたまちづくり！について

(1) 多文化共生 (36 件)

- ・外国人のお店のゴミ管理がなっていない。外国人の夜の徘徊が怖い。声がうるさい。不燃ゴミを荒らす外国人をどうにかして欲しい。外国人の増加に伴うゴミ捨てルールの破綻や、たむろする集団など、治安や公衆衛生上で不安に感じている。 【5 件】 30 代 王子西
- ・民泊客による騒音や通行妨害に加え、多文化共生には危機感を持つべき。 【3 件】 50 代 滝野川西
- ・川口市と立地的には近いので、治安維持として外国人が増えないよう、住めないよう、条例で対策をして欲しい。 【3 件】 30 代 王子東
- ・商店街に出店する外国人がいて信頼して買い物ができない。 【2 件】 30 代 王子西
- ・多文化共生については様々な点において“共生”よりも諸問題が多いようです。日本の法律を遵守して頂き、文化とマナーを理解して頂けるような発信をお願いしたい。 50 代 浮間
- ・外国人に日本のマナーを教育する機会を設け指導を徹底的にしてほしい。 70 代 赤羽東
- ・外国人とは共生できません。義務教育も受けていない。母国語でも字が読めない。そんな外国人が沢山います。無理ですよ。 50 代 赤羽東
- ・海外の方が増えたのでマナーパンフレット等を作成いただきたい。安易な帰化は認めず、実生活はもちろん、戸籍や住民票上でも海外の方だとわかるようにするべき。 30 代 赤羽東
- ・北区は便利で快適でも外国人が多すぎるのは大問題です。今までの様子では共生は無理なので減らす方向にして欲しい。外国人の違法行為には厳格な取締等をお願いします。 60 代 王子西
- ・外国人が怖いです。夜は 1 人では歩けません。特にアラブ系集団でいてマナーも悪い。 20 代 赤羽東
- ・区役所窓口の外国人対応で時間をとられ日本人が待っているのは嫌です。 40 代 滝野川西
- ・最近近所で外国人やアジア系の店をよく見かける。日本人にとって住みやすい区であり続けてほしい。駒込駅あたりを歩いていると外国人の方が多い。 30 代 滝野川西
- ・外国籍の方の増加に懸念を抱いています。地域文化・伝統が失われます。 40 代 赤羽西
- ・外国人との共同生活社会作りが極めて重要です。 30 代 赤羽東
- ・外国人のマナーが悪い。注意したくても日本語が通じなくて困る。 40 代 滝野川西
- ・外国人への対応が甘いと思います。 70 代 王子東
- ・多様性を重視とか外国人の呼び込みなどやめて欲しい。区民がもっと暮らしやすく、これからも住んでいたいと思える街づくりを優先して頂きたい。長く住んできた住民に変化を求めることは許されない。 30 代 赤羽西
- ・最近外国人が増え不安。うまく共存したい。 40 代 滝野川西
- ・外国人の急増に不安や恐怖を感じるため、区の受け入れ方針やトラブルへの具体的な対応策を明らかにすることを求める。 70 代 滝野川西
- ・騒音がなく静かな地域と感じる中、多国籍の方と共存するにおいて安全、マナーを今後は守って欲しいと思います。 50 代 滝野川西
- ・移民推進をした国では治安悪化などが問題になっています。思想や文化の異なる人との共存はその国のモラルや秩序を破壊します。十条付近ではバングラデシュ(ほぼイスラム教徒)が多いようです。フランスではラマダンや礼拝で学校と住民との衝突が続出しています。 60 代 王子西
- ・他文化共生なんて絵空事です。 40 代 滝野川東
- ・欧州での暴動や国内他地域の事例を挙げ、治安や社会制度への悪影響を懸念し、安易な移民受け入れに強く反対する。 60 代 王子西
- ・外国人との文化の違いによるトラブルや治安悪化を懸念し、日本のルールの徹底遵守と、日本人の安全を最優先した厳格な対応を求める。 30 代 赤羽西
- ・新区長に対し、安易な多文化共生を見直して国益や治安を重視し、真に快適で世界に誇れる北区の再構築を求める。 70 代 滝野川西
- ・外国人学校近くコンビニ等で、外国人集団のマナーが悪い。滝野川の公園となり通路で注意事項を無視しスケートボードをする人がいる。 40 代 滝野川西
- ・外国人との共生より日本人が健康的で充実した生活ができる取り組みをお願いします。 30 代 滝野川西

(2) 駅周辺のまちづくり (23 件)

- ・ 赤羽駅前（東口、西口）の再開発を早く行なってほしい。 【2 件】 60 代 赤羽西
- ・ 尾久駅周辺の買い物が特に不便です。商業施設を誘致してほしいです。 【2 件】 30 代 滝野川東
- ・ 赤羽駅前再開発で街並みが大きく変わってしまうことを懸念しています。無個性な街にならないことを希望します。 50 代 赤羽東
- ・ 駅周辺に子育て託児所、高齢者の交流の場が少ない。 50 代 赤羽東
- ・ 赤羽一番街の再開発はファミリー層が安心して暮らせる街づくりにしてほしい。 30 代 赤羽東
- ・ 赤羽独自の飲み屋街文化を貴重な観光資源と捉え、画一的な再開発ではなく街の個性を伸ばす独自のまちづくりをお願いします。 30 代 赤羽東
- ・ 十条駅前の十条タワーは要らない。お店が十条民に合っていない。センスがない。 30 代 王子西
- ・ 十条周辺の踏切をできるだけ早く立体化してほしい。 30 代 王子西
- ・ ジェイトモール(十条)が閑散としているのが気になる。活用してほしいです。 40 代 王子東
- ・ 赤羽や王子の再開発のこともよくわからないうちに高層化されてしまうようです。すでに十条の駅前ビルはネット上で「すでにハイキョ」とかかかれているのをご存じでしょうか。赤羽や王子もそうならないことを願っております。 60 代 赤羽西
- ・ タワマン建設反対 30 代 赤羽西
- ・ 北赤羽を開発していただきたいです！ 30 代 王子東
- ・ 王子駅前の再開発に期待している。大規模商業施設の誘致に力を入れて欲しい。 40 代 王子東
- ・ 王子駅周辺の近代化を望んでいます。町の発展、活性化は駅から始まると思う。 70 代 滝野川西
- ・ 春は飛鳥山、年末はキツネの行列で人気の観光・おでかけスポットになってきていると思います。しかし王子駅前パチンコ店だらけで友人を誘いたいと思える駅ではありません。魅力ある駅前にしてほしい。 40 代 王子東
- ・ 王子駅周辺の再開発に期待する。 40 代 王子東
- ・ 早急に無料駐輪場を増やして欲しい。大規模商業施設の誘致に力を入れて欲しい。 40 代 王子東
- ・ 自転車で道路沿いを進むと街路樹が無く、道沿いも色味が少なく殺風景。 30 代 赤羽東
- ・ 田端駅周辺の開発をしてください。お店が少ないのが残念です。 40 代 滝野川東
- ・ 尾久駅周辺の買い物が特に不便です。商業施設を誘致してほしいです。 30 代 滝野川東
- ・ 王子駅前の歩道橋を無くしてほしい。 60 代 王子東
- ・ 王子駅前の再開発と駅駐輪場の移設を実現してほしい。区役所移転と同時にベターではあると思う。 70 代 滝野川西

(3) 移動・交通 (13 件)

- ・ 北赤羽周辺の横断歩道の信号機待機時間が長い。高齢者が歩行中点滅赤になる。 60 代 赤羽西
- ・ 王子駅と上中里駅間の鉄道を渡る歩道橋を自転車が通れるように工事してほしい。 50 代 滝野川西
- ・ 歩道が広い場所は、人と自転車の区分が必要だと思う。 50 代 滝野川西
- ・ 上中里さわやか橋エレベーターが遅い。南側の 2 つのアルゴリズムが悪い。 30 代 滝野川東
- ・ 自転車置き場をつくってほしい。仕方なく駐輪エリア外に置くとすぐ盗まれる。 60 代 赤羽東
- ・ 100 円バスはいらないのでやめてください。高齢者しか使用しておらず、その負担を若者が負うのはおかしいです。高齢者からもっと金を取ってください。 20 代 浮間
- ・ K バス田端循環の運用が変わり不便です。コロナ前の運用に戻して欲しい。 30 代 滝野川西
- ・ コミュニティバスの停留所が近くにあればいいと思う。 60 代 滝野川西
- ・ コミュニティバスも滝野川 1 丁目はまわって来ず、赤羽方向には行く気になれず… 70 代 滝野川西
- ・ 交通の不便な場所にこそ、コミュニティバスを走らせてほしい。 50 代 滝野川西
- ・ コミュニティバスのルート改善希望（昭和町→王子駅→滝野川会館が希望） 60 代 滝野川東
- ・ 赤羽中央病院に通っていますが、近くに行くのにバスがない。病院へ行く交通手段がありません。赤羽中央病院の帰りはバスもタクシーもない時が多い。不便です。 60 代 赤羽西
- ・ 東十条駅のエレベーターの自転車利用を制限してほしい。十条銀座のタイルが一部滑りやすい。ケガする恐れがあると思う。 50 代 王子西

(4) バリアフリー (2 件)

- ・ 東十条駅と十条駅にはエレベーターが無いそうです。至急設置してほしいです。 70 代 浮間
- ・ 北区に来てまだ歩道橋があることに驚きました。車椅子でも歩道の段差がとても大きく、高齢者や自転車使用の環境も整っていない印象。特に駅周りは歩道が狭い。 60 代 滝野川西

(5) 道路整備 (4 件)

- ・ 73 号線は要らない必要ない。73 号線のせいで安心して暮らせない。 30 代 王子西
- ・ 志茂周辺の道路の整備。狭くて平らでない。すれ違いができない。大変不便に感じる。 30 代 赤羽東
- ・ 全体的に道路の幅が狭いので何度か歩いていて危ない目に遭う。 30 代 王子西

・十条の細い道路、道が狭いのに自転車の逆走が多く車は大変です。

60代 赤羽西

(6) 公園・みどり・水辺(9件)

- ・広々と遊べる公園を増やして欲しい。子どもたちの運動能力や健康にもいいと思う。
また、公園でボールが遊べるようにしてください。【2件】
- ・子供を安心して遊ばせられるよう、公園に防犯カメラの設置などをしてほしい。
- ・公園を充実させていただけると嬉しいです。
- ・名主の滝公園、赤羽自然公園などをもっとちゃんと整備し有効活用してほしいです。
- ・王子桜橋（石神井川）周辺をもっときれいにしたい。
- ・古河庭園の塀や飛鳥山公園の塀などヒビが入っている所の修復をして欲しい。
- ・どこに行くにも交通の便が良く住みやすい。みんなの公園や飛鳥山の大きな公園が2つあり子どもも喜んでいる。
- ・公園の整備についてはすばらしいと思う。豊島区は朝ベンチにゴミばかり。

20代 赤羽西
40代 王子東
30代 赤羽西
40代 王子東
60代 滝野川東
50代 滝野川西
40代 滝野川西
40代 滝野川東

(7) 住宅(4件)

- ・都営アパートの空部屋等なぜもっと活用しないのかと思ってしまう。
テナント料の助成などをしてお店に入ってもらえることなどできないのでしょうか。
- ・区営住宅にも若者が入れるようにすべきです。
- ・空家が増え、防火や衛生上、問題がある。40～50年放置されているところがあり不安。
- ・住環境としては快適、ファミリー向けへの住宅支援充実を期待。

40代 滝野川西
20代 浮間
60代 赤羽西
30代 王子東

(8) 地域コミュニティ(5件)

- ・町会や自治会、団地内での役員などは高齢者が多く若い世代の世帯や他国の方は参加せず活動自体も上手く回っておりません。
- ・町会の活動実態や不透明な支出、強制的な寄付への不信感が強く、運営の高齢化によるニーズとの乖離や組織の必要性に疑問を抱いている。
- ・北赤羽駅前の広場を活かした地域交流イベントの開催や、赤羽駅周辺における映画館などの文化施設の拡充を求める。
- ・在住外国人を講師とした料理教室の開催や、趣味・ボランティアに関する情報提供の強化、および地域交流の機会創出をすればよいと思う。
- ・マンション住まいなので隣近所の人達と交流が全くない。交流したい気持ちはある。

40代 赤羽西
50代 王子東
60代 浮間
60代 浮間
60代 浮間

(9) 生涯学習(2件)

- ・個人的には老後にいろんな生涯学習に参加し楽しめたらいいなと思っています。
- ・学習できる環境を多く提供して欲しい。図書館や区役所の空いている部屋などを土日、区民に開放していただけると嬉しい。また、荒川区の様な大きくて綺麗な図書館がある区に対する愛着も上がる。

50代 赤羽西
30代 滝野川西

7. 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

(1) 文化(2件)

- ・ここ数年キツネの行列に外国人観光客が増え、以前のような地元の祭りの雰囲気になくなってきている気がします。
- ・舞台など、文化鑑賞のようなイベントがあったら参加する。

40代 王子東
30代 王子西

(2) スポーツ(4件)

- ・プール使用料など、他区より高い！！
- ・桐ヶ丘体育館にエアコンを付けてほしい
- ・区営のスポーツ施設を改修して欲しい。
- ・区立体育館の使用について。団体利用登録が1団体で1登録とされているにもかかわらず、多重登録が横行している。何度体育館やスポーツ課に訴えても改善しない！！早く改善を強く申し出る。

40代 赤羽西
60代 赤羽西
30代 王子西
40代 滝野川西

8. 本調査について

(1) 本調査について (14 件)

- ・ 質問が多すぎるので、アンケートに時間が掛かり過ぎます。 【5 件】 50 代 王子東
- ・ この調査が WEB で回答できたのはとても助かりました。ただ、「一時保存」がページの一番下までいかないとできないのは不便でした。 40 代 赤羽東
- ・ 回答に 30 分かかりました。協力したいと思っていますが、長いです。 50 代 赤羽東
- ・ 問 38 だけ回答形式が異なる理由が分からない。
選択肢がでると選択時にキーボード入力ができるのには違和感。 20 代 浮間
選択肢を出すならラジオボタンのままのほうが回答しやすいと感じた。
- ・ 最後に回答完了したら、「正しく無い項目がある」と表示された。全部項目を見直さないとわからなく超不親切で怒りを覚える。この不親切さが行政サービスにでていると思う。 40 代 王子東
- ・ 入力の正しくない場所がどこなのかわからない！ 50 代 王子東
- ・ もう少しわかりやすいアンケートにしてほしいです。 40 代 滝野川西
- ・ 質問が多すぎて問 38 はパスします。 70 代 滝野川西
- ・ 2000 名への調査票とても税金ムダです。内容はむずかしく今後役に立つとは思えません。郵送料もタダではありません！！やめるべき！！ 40 代 赤羽西
- ・ web で回答しようと思ったが、固まった。デジタル化に期待しています。 50 代 赤羽西

9. その他

(1) その他 (22 件)

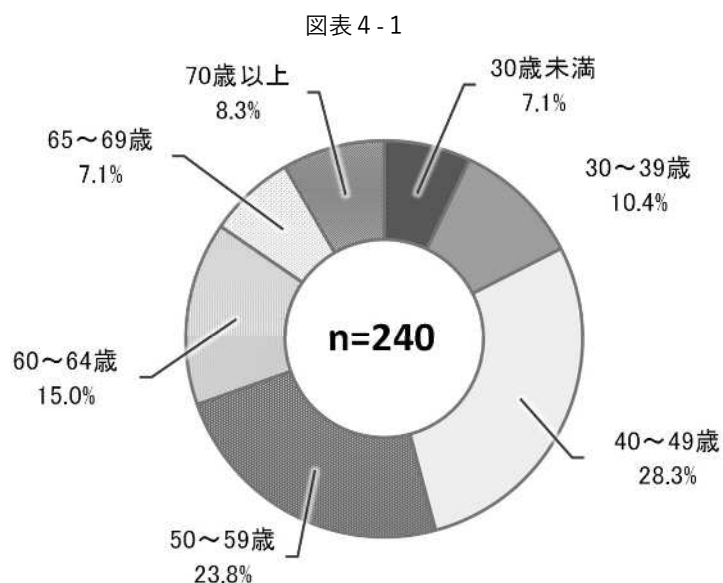
- ・ 今後も区長を中心に、より良い街にしていきたいです。 【2 件】 50 代 滝野川西
- ・ 武蔵野台地側を第二の文京区として文化促進地域にし、高所得者層と低所得者層の棲み分けを目指してはどうか。現在は高所得者向けのサービスが少なすぎる。 40 代 滝野川西
- ・ 23 区内の交通機関は素晴らしいものがある。医療及び公共施設もしっかりである。物価はかなり高く、住み続けるのは難しい地域でもあると感じた。 50 代 王子西
- ・ 北区が大好きです。安心して暮らせる北区であるように願っています。 50 代 王子東
- ・ 赤羽はとても住みやすいです。 50 代 赤羽西
- ・ ドッグランやペット向けの施設がほしい。 30 代 王子西
- ・ 電線にたくさんの鳩がとまり、上から糞がおちてくるので汚い。 40 代 滝野川西
- ・ 赤羽スズラン通り駐輪スペースを設けてくださったのは嬉しいのですが、数体設置してある彫刻の意味がわかりません。ゆっくり憩う場所ではないと思うのです。 60 代 赤羽西
- ・ 犬と暮らしやすい街になると嬉しい。 20 代 王子西
- ・ 滝野川西の雰囲気には満足。この雰囲気が北区全体に広がればイメージが向上する。 30 代 滝野川西
- ・ この数年で赤羽は人が多くなりましたが良くなっていません。 40 代 赤羽西
- ・ 区は国政の過ちを是正する立場であって欲しいと願う。 70 代 赤羽東
- ・ 生まれ育った愛着のある土地ですが、魅力がないことが魅力でもあるので、変なことにお金を使わず誠実で堅実な運用がされることを望みます。声の大きな誰かさんが、タワマンを作りたい金持ちが、全ての駅前を同じような建物に作り替える愚行を止められなかったことが悲しいです。 30 代 滝野川西
- ・ 選挙車が選挙活動の際に、自宅マンション前の駐車禁止場所に路上駐車しており非常に迷惑でした。 40 代 王子東
- ・ 定住する魅力を高めて行って欲しい。 40 代 赤羽東
- ・ 今後も心の底から北区を良くしようと思う方に区政の指揮を取っていただきたいです。 30 代 赤羽東
- ・ 花火大会の日に、川の孤島に既得権者を集めているのはよくない。謹んでほしい。 40 代 赤羽東
- ・ 区長が女性の方になってから更に住みやすくなったのと北区の事を思っ色々頑張っていると傍から見ていても思うのでこれからも頑張ってください。 20 代 王子東
- ・ 不要パソコンを、有料でもいいので、回収してほしい。 70 代 王子東
- ・ 区議会議員の定数を減らす。議員の給料減らす。 60 代 滝野川西
- ・ 最近までフルタイム（正規）で仕事をしていたので区政情報にふれることが少なかった。関心も薄かった。知らないことも多い。そういう方も多いのではないかとされる。私自身は少しずつ参加していこうと考えている。 70 代 赤羽西

IV. オープン型調査結果

1. 回答者の基本属性

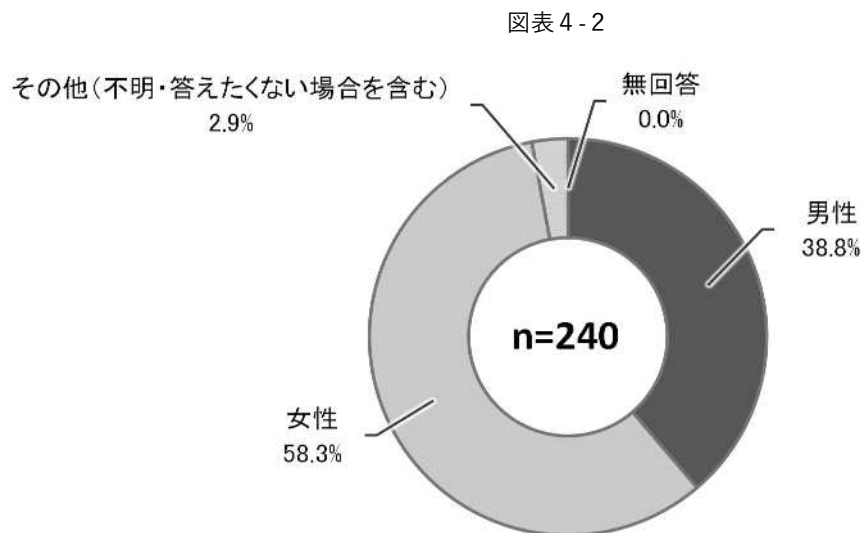
問 39. あなたの「年齢」を教えてください。

回答者を年齢別にみると「40～49 歳」が 28.3%で最も割合が高く、次いで「50～59 歳」が 23.8%、「60～64 歳」が 15.0%の順となっている。



問 40. あなたの「性別」を教えてください。(S A)

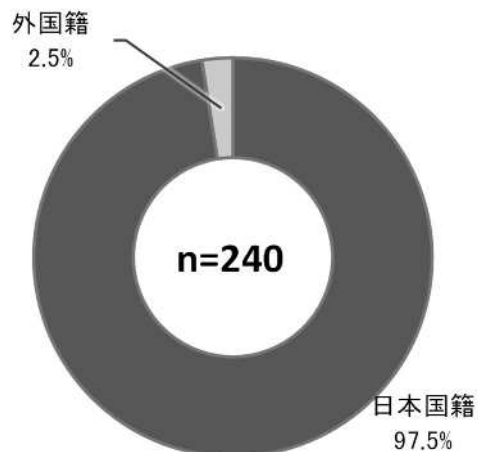
「女性」の割合が 58.3%、「男性」の割合が 38.8%となった。



問 41. あなたの「国籍」を教えてください。(S A)

「日本国籍」の割合が 97.5%、「外国籍」の割合が 2.5%となった。

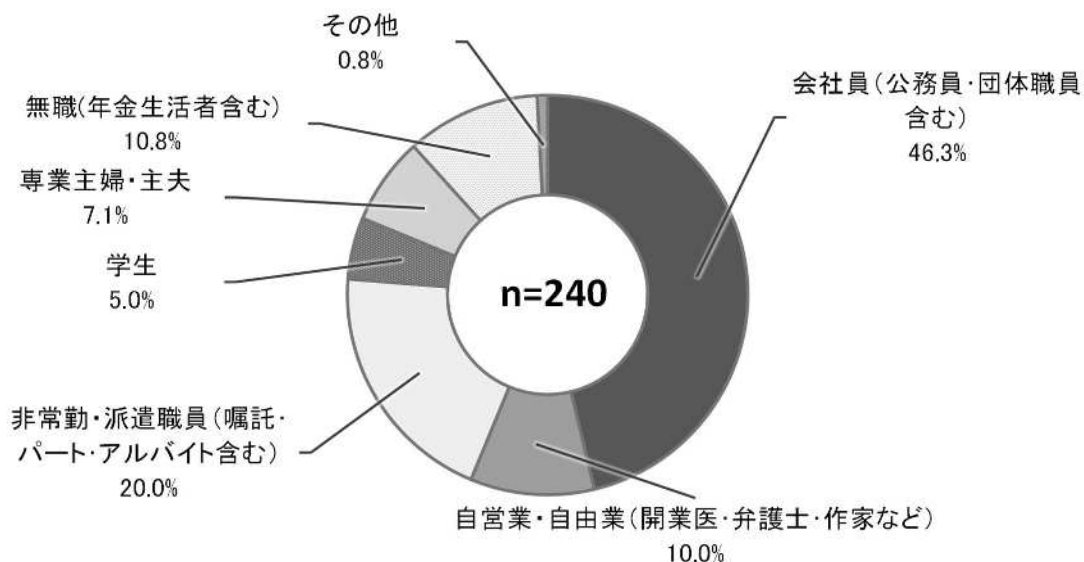
図表 4 - 3



問 42. あなたの職業を教えてください。(S A)

「会社員（公務員・団体職員含む）」の割合が最も高く 46.3%である。次いで、「非常勤・派遣社員（嘱託・パート・アルバイト含む）」が 20.0%、「無職（年金生活者含む）」が 10.8%の順となっている。

図表 4 - 4

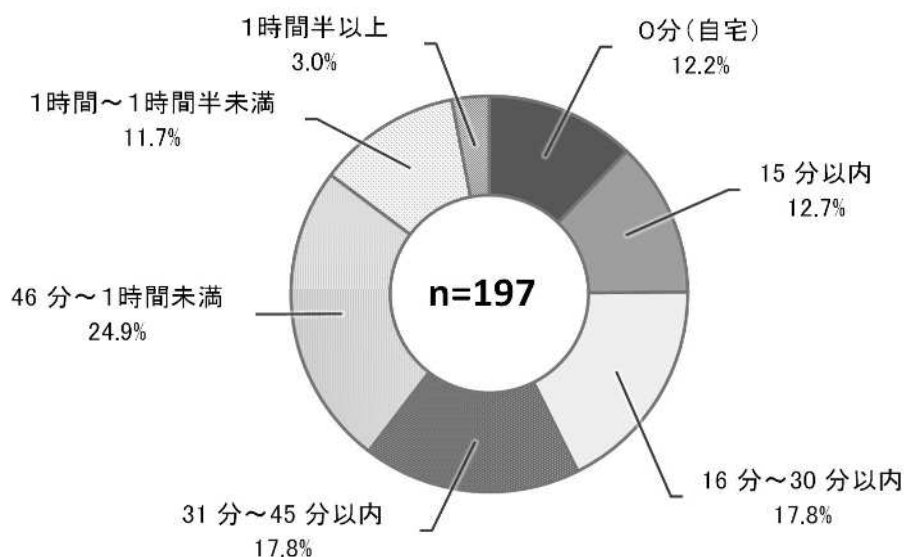


問 43. 通勤先・通学先までの所要時間を教えてください。(S A)

「46 分～1 時間未満」の割合が最も高く 24.9%である。次いで、「16 分～30 分以内」「31 分～45 分以内」が 17.8%、「15 分以内」が 12.7%の順となっている。

なお、本問は問 42 で「無職(年金生活者含む)」または「専業主婦・主夫」とした回答者を除いた 197 人を対象としている。

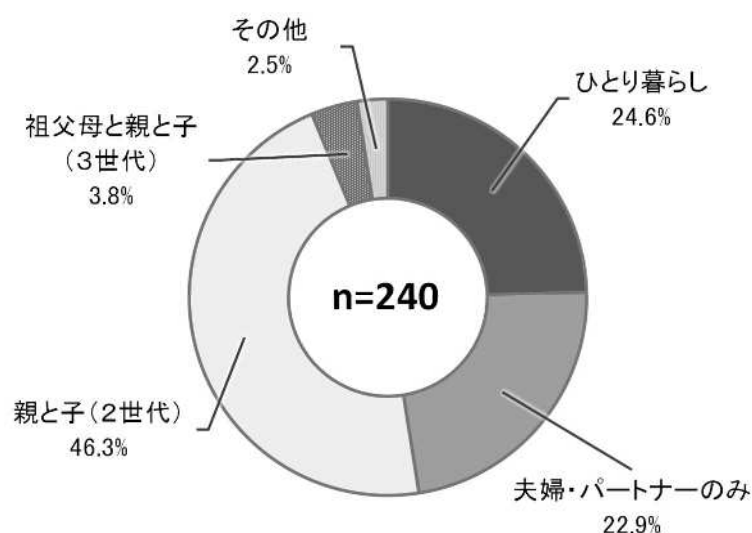
図表 4 - 5



問 44. 一緒に住んでいるご家族の構成(世帯構成)を教えてください。(S A)

「親と子(2世代)」の割合が最も高く 46.3%である。次いで、「ひとり暮らし」が 24.6%、「夫婦・パートナーのみ」が 22.9%の順となっている。

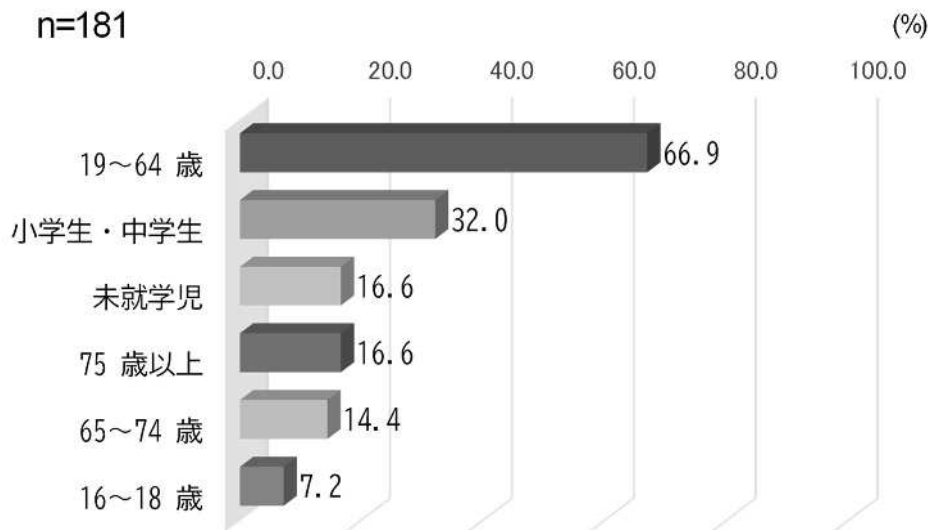
図表 4 - 6



問 45. 一緒にお住まいのご家族について、次の中からあてはまるものすべて選んでください。(MA)

一緒に住んでいる家族について、「19～64 歳」の割合が最も高く 66.9%である。
次いで、「小学生・中学生」が 32.0%、「未就学児」と「75 歳以上」が 16.6%の順となっている。

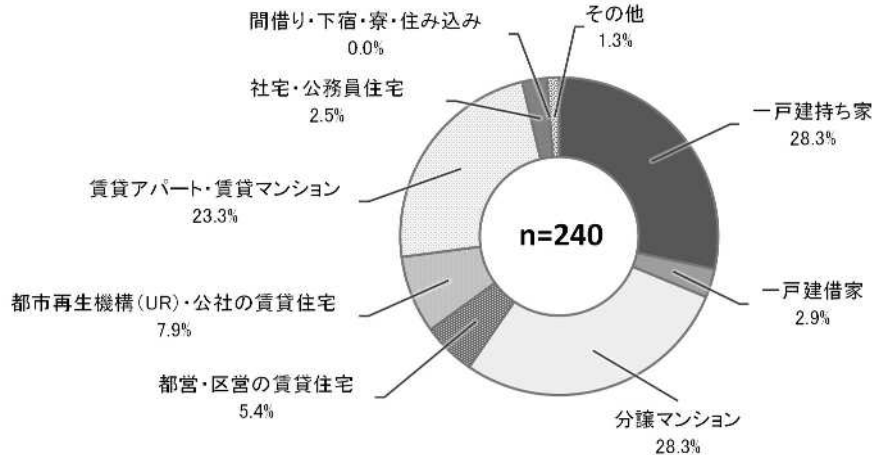
図表 4 - 7



問 46. あなたの現在のお住まいを教えてください。(SA)

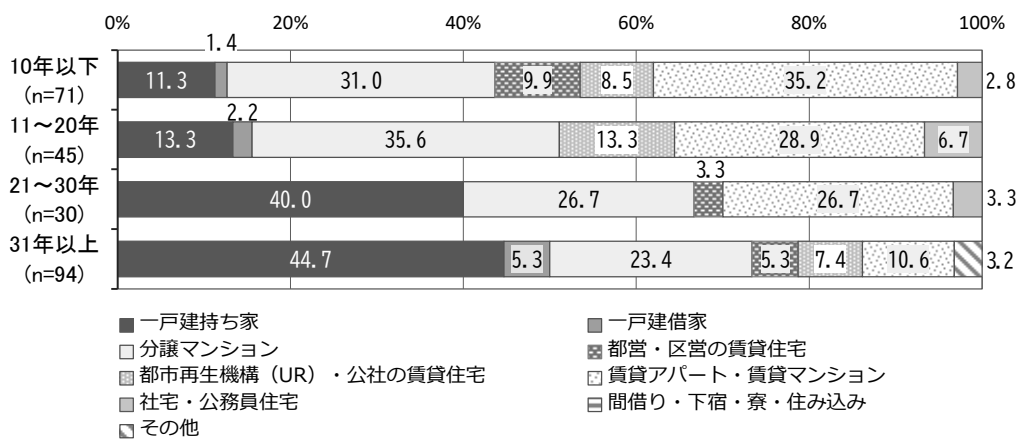
「一戸建持ち家」「分譲マンション」の割合が最も高く 28.3%である。次いで、「賃貸アパート・賃貸マンション」が 23.3%の順となっている。

図表 4 - 8



参考：居住年数別

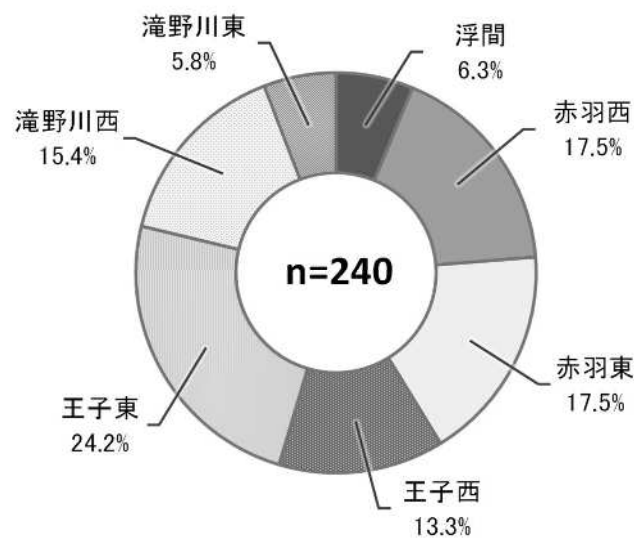
図表 4 - 9



問 47. あなたが現在お住まいの地区を教えてください。（S A）

「王子東」の割合が最も高く 24.2%である。次いで、「赤羽西」「赤羽東」が 17.5%、「滝野川西」が 15.4%の順となっている。

図表 4 - 1 0

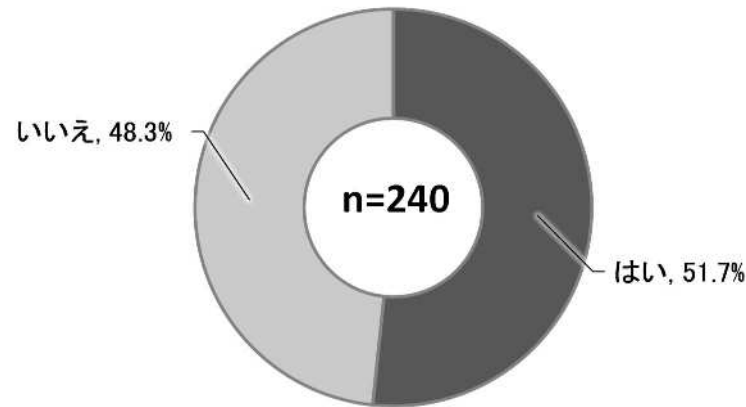


問 48.あなたは、町会・自治会に加入していますか。（S A）

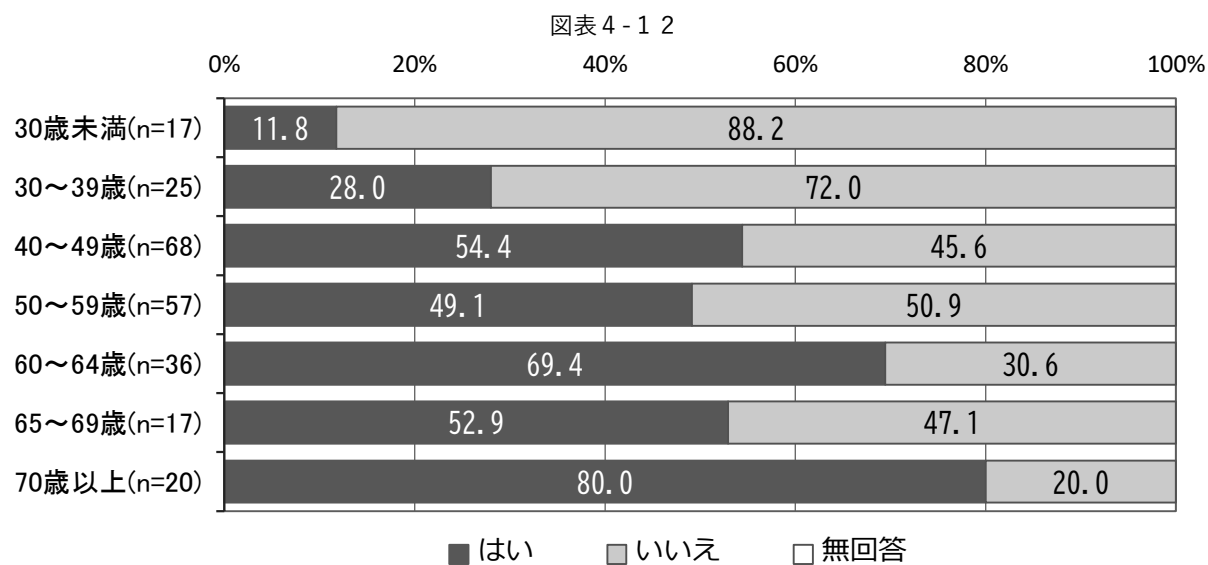
「はい」の割合が 51.7%、「いいえ」の割合が 48.3%となった。
年齢別にみると「70 歳以上」で「はい」が 80.0%で最も割合が高く、次いで「60～64 歳」が 69.4%、「40～49 歳」が 54.4%の順となっている。

(1) 全体

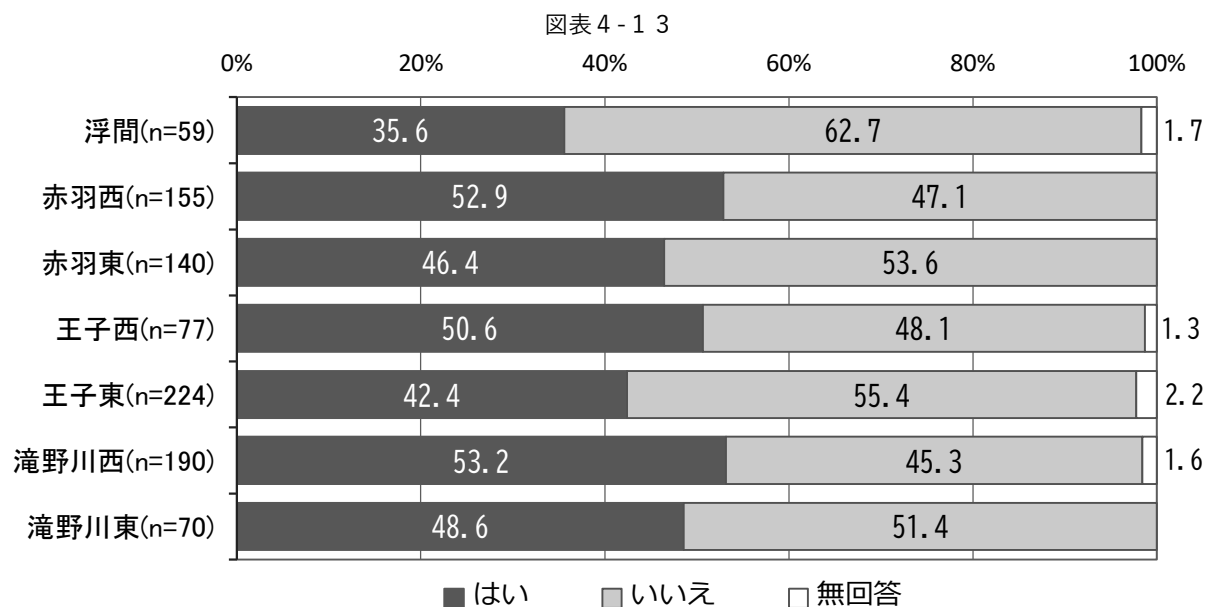
図表 4 - 1 1



(2) 年齢別



(3) 地区別



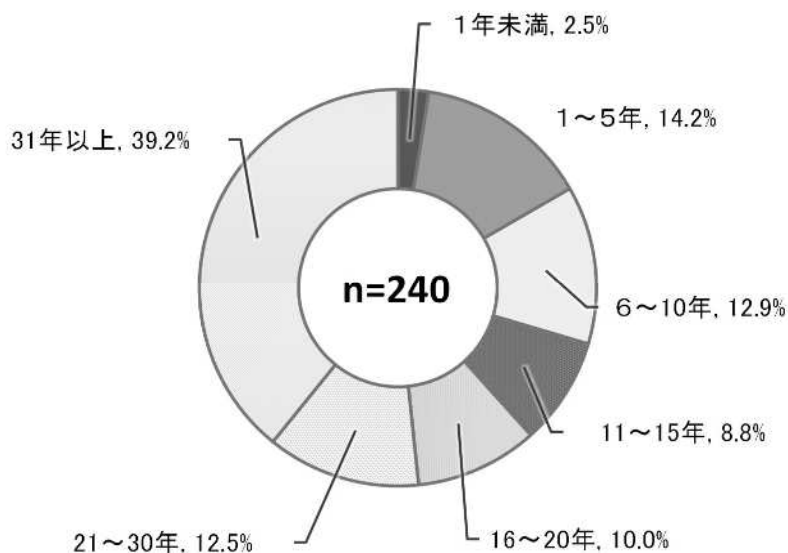
2. 北区に住むことについて

問1 北区に住んでいる年数を教えてください。(SA)

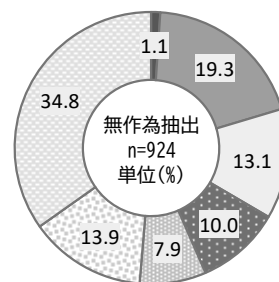
「31年以上」の割合が最も高く 39.2%である。次いで、「1～5年」が 14.2%、「6～10年」が 12.9%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 1 4

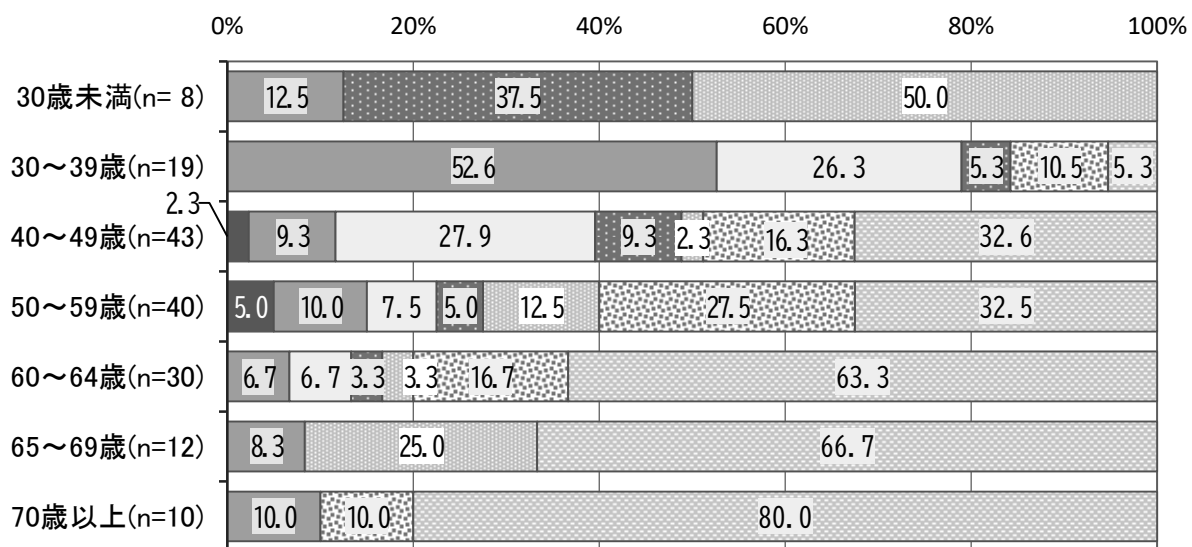


図表 4 - 1 5 : 無作為抽出 問 1



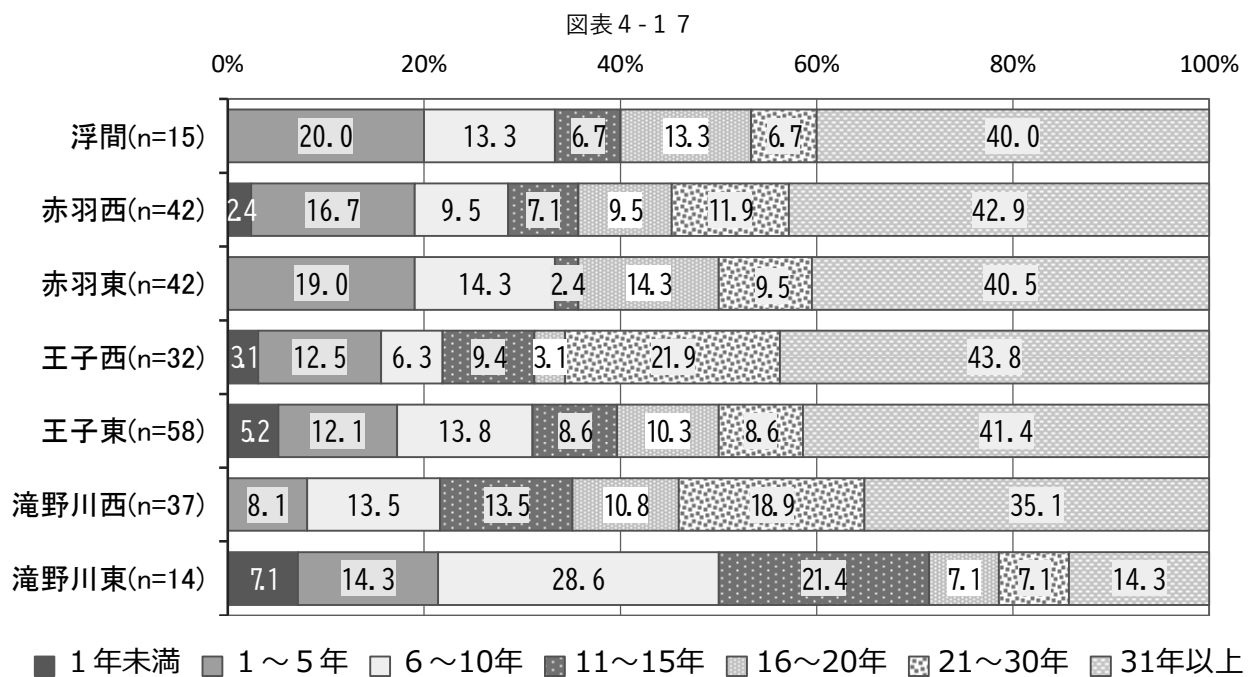
(2) 年齢別

図表 4 - 1 6



■ 1年未満 ■ 1～5年 □ 6～10年 ■ 11～15年 ■ 16～20年 ■ 21～30年 ■ 31年以上

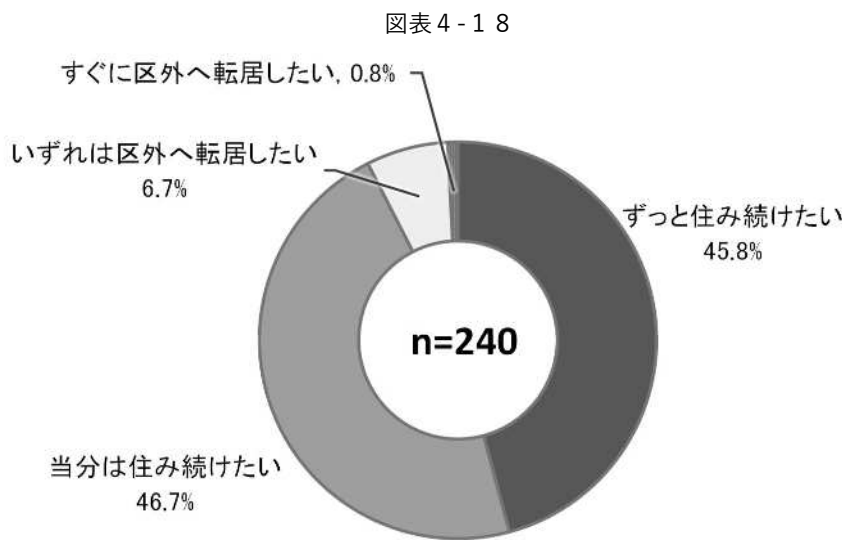
(3) 地区別



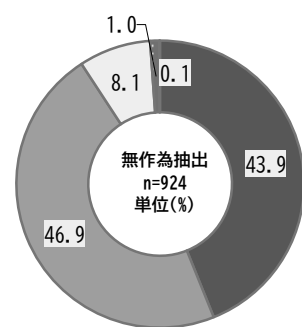
問2 あなたは、北区にこれからも住み続けたいと思いますか。(SA)

「当分は住み続けたい」の割合が最も高く 46.7%である。次いで、「ずっと住み続けたい」が 45.8%、「いずれは区外へ転居したい」 6.7%の順となっている。

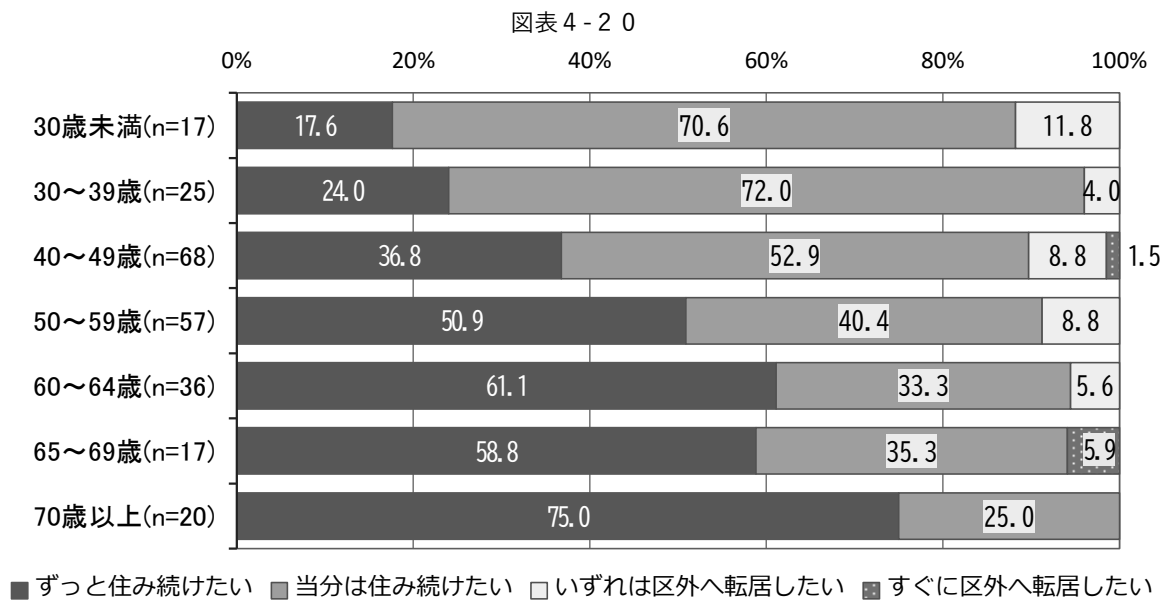
(1) 全体



図表 4 - 1 9：無作為抽出調査 問2

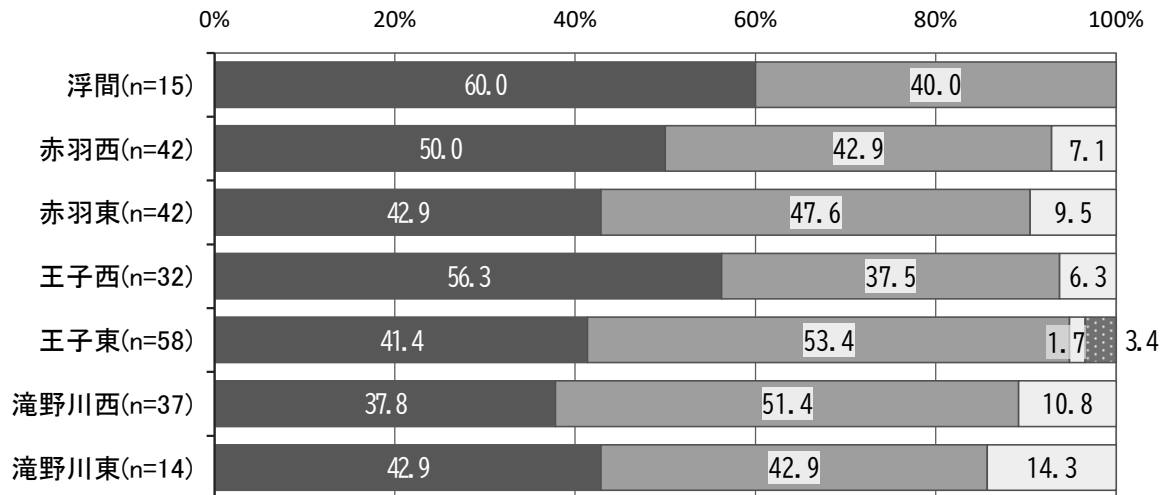


(2) 年齢別



(3) 地区別

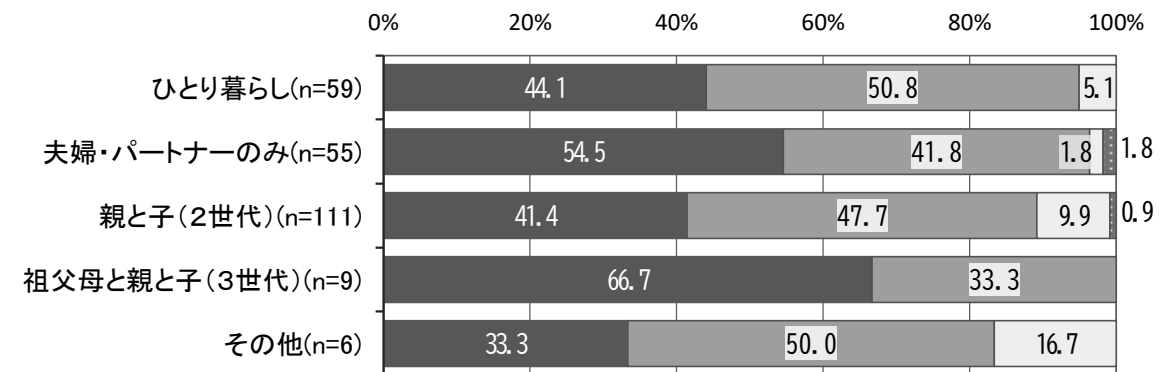
図表 4 - 2 1



■ ずっと住みたい ■ 当分は住みたい □ いずれは区外へ転居したい ■ すぐに区外へ転居したい

(4) 世帯構成別

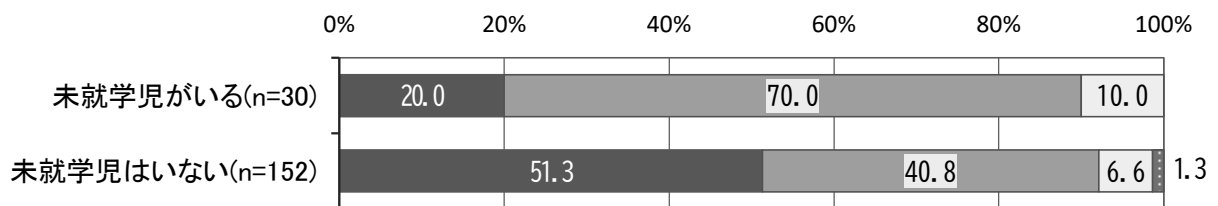
図表 4 - 2 2



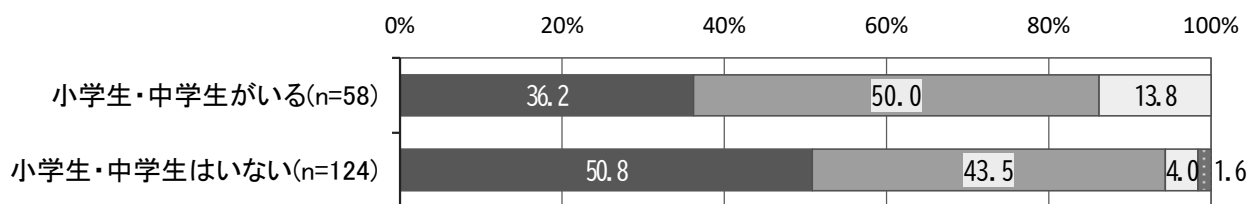
■ ずっと住みたい ■ 当分は住みたい □ いずれは区外へ転居したい ■ すぐに区外へ転居したい

(5) 家族構成別

図表 4 - 2 3 : 未就学児がいる



図表 4 - 2 4 : 小学生・中学生がいる

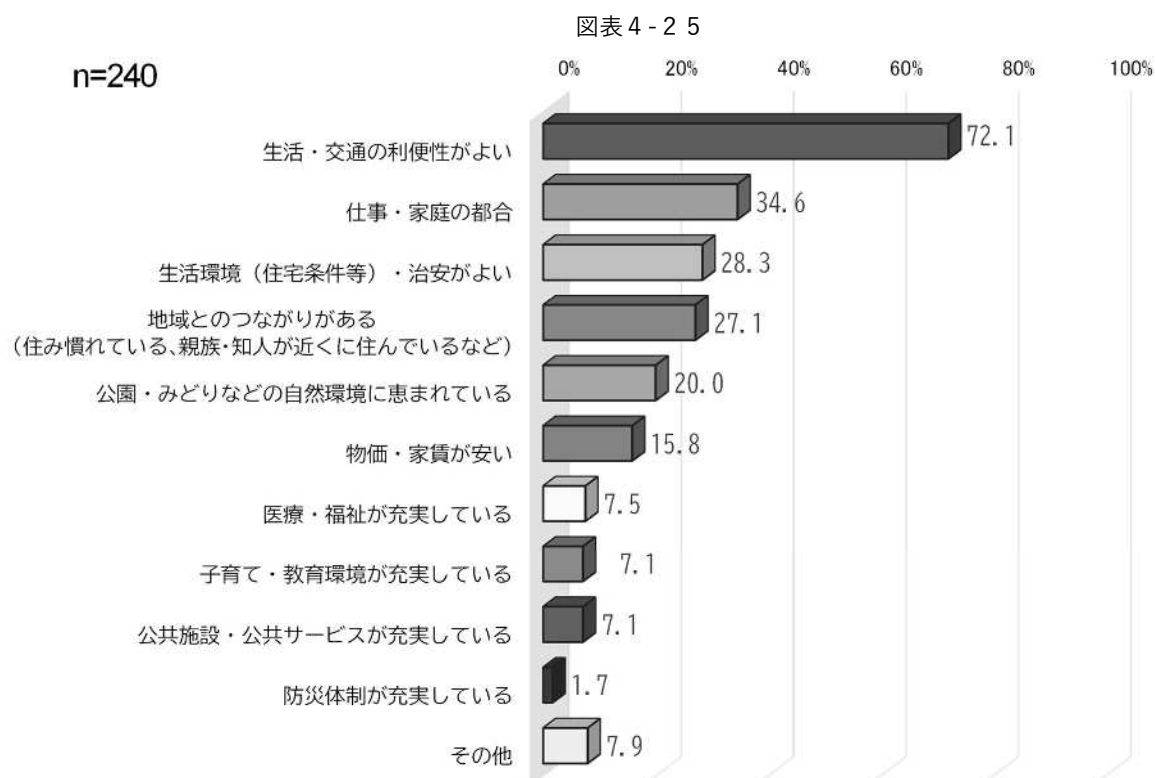


■ ずっと住みたい ■ 当分は住みたい □ いずれは区外へ転居したい ■ すぐに区外へ転居したい

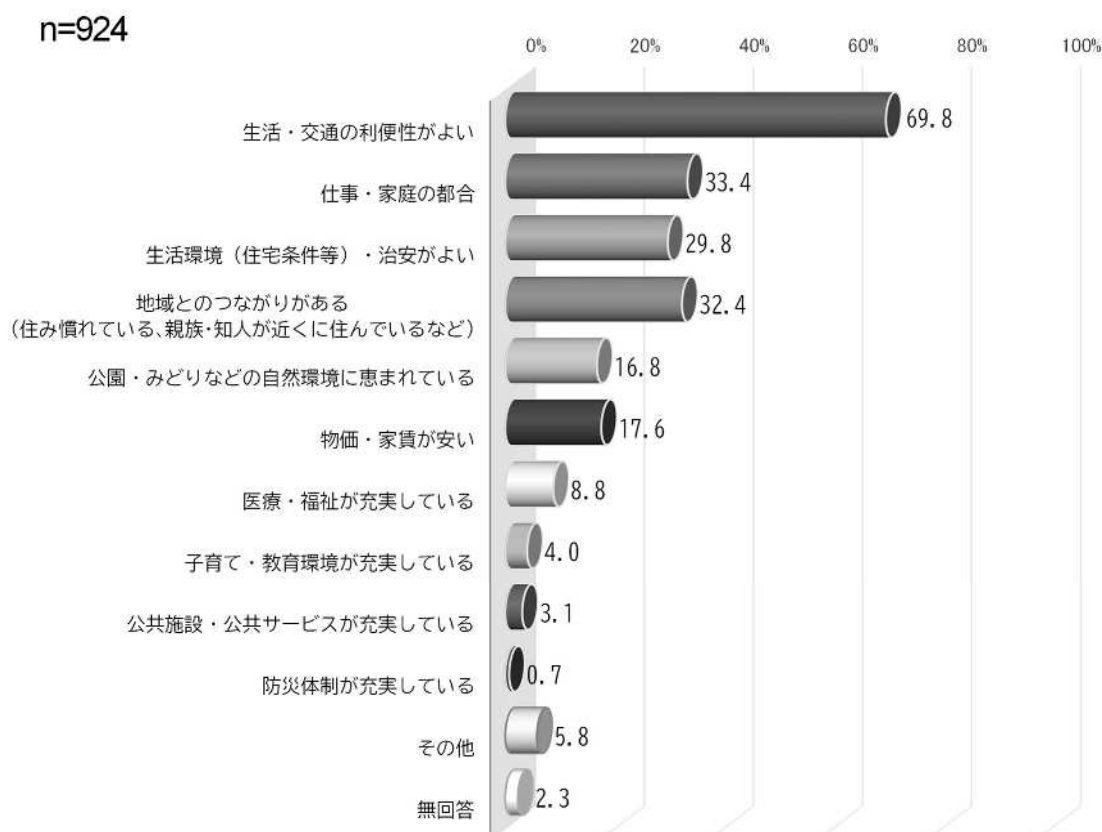
問3 あなたが北区に住んでいる理由を次の中から最大3つ選んでください (MA)

「生活・交通の利便性がよい」の割合が最も高く72.1%である。次いで、「仕事・家庭の都合」が34.6%、「生活環境(住宅条件等)・治安が良い」が28.3%の順となっている。

(1) 全体



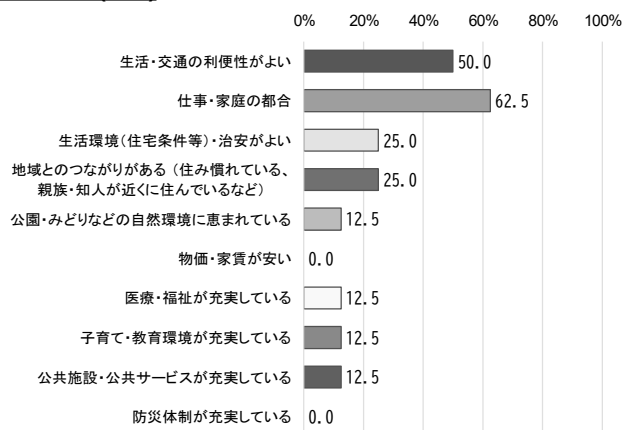
<図表 4-2 6：無作為抽出 問4>



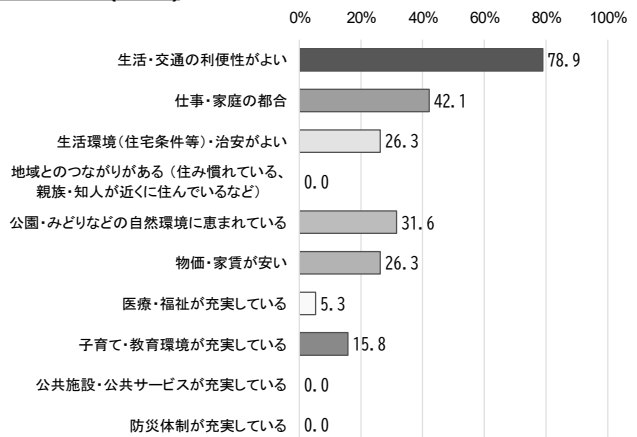
(2) 年齢別

図表 4 - 2 7

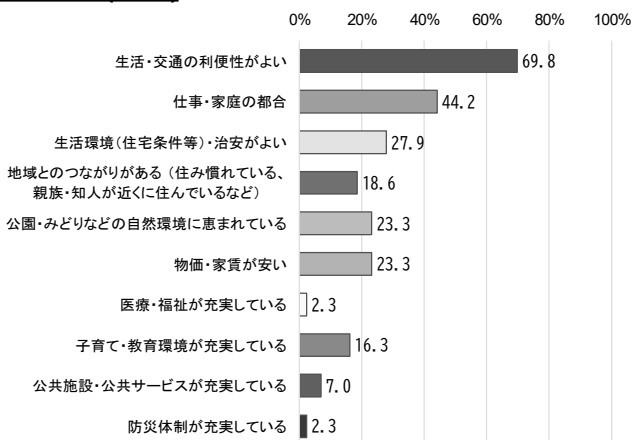
30歳未満(n=8)



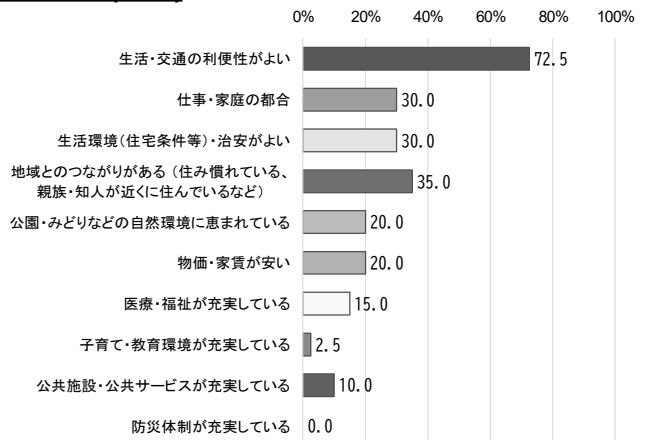
30～39歳(n=19)



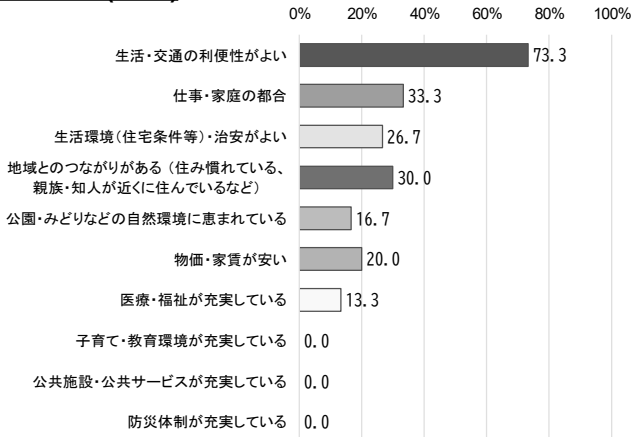
40～49歳(n=43)



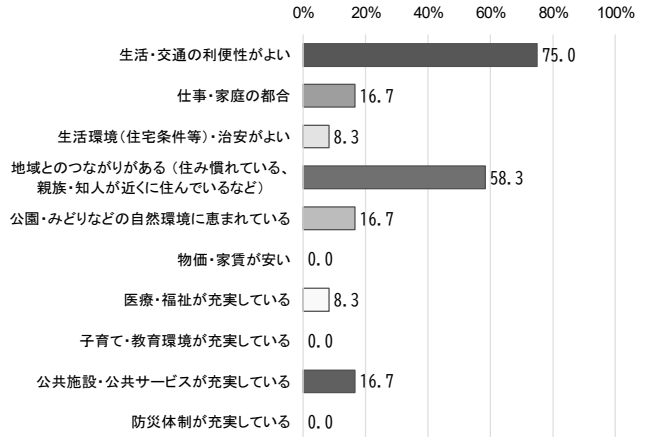
50～59歳(n=40)



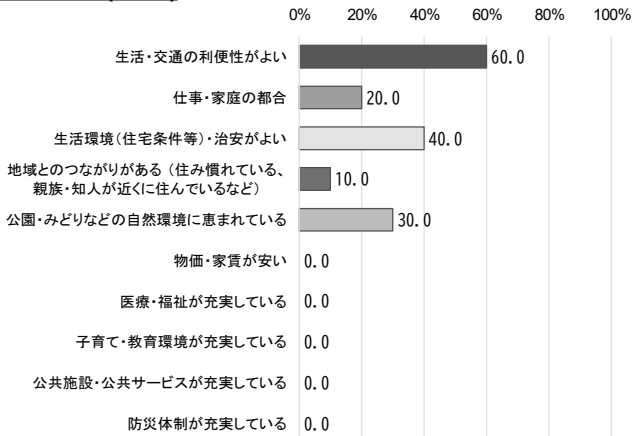
60～64歳(n=30)



65～69歳(n=12)



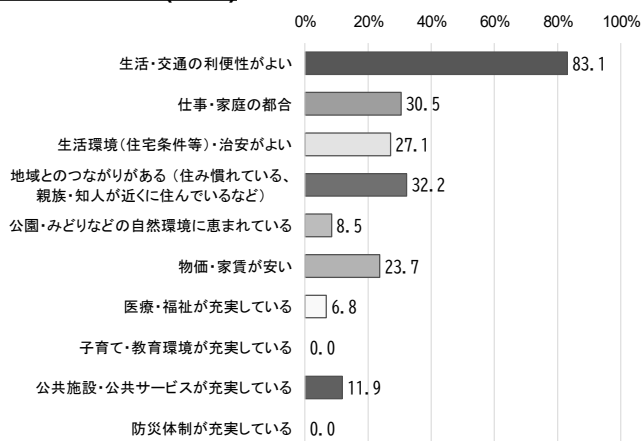
70歳以上(n=10)



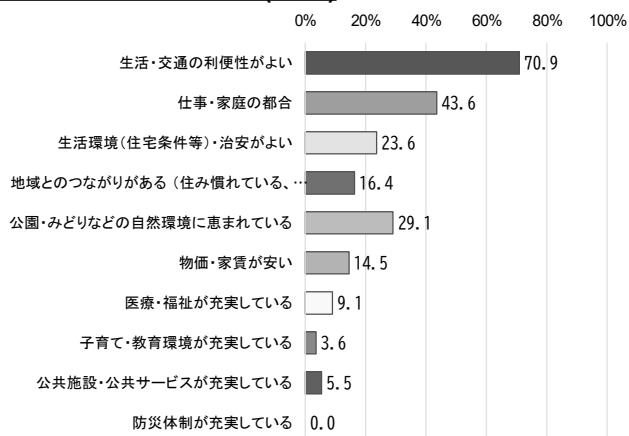
(3) 世帯構成別

図表 4 - 2 8

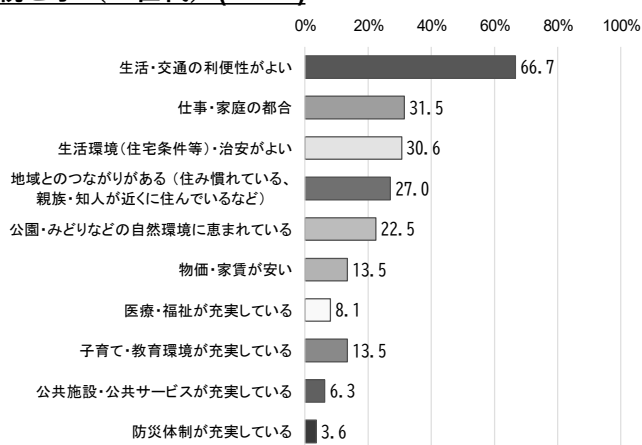
ひとり暮らし(n=59)



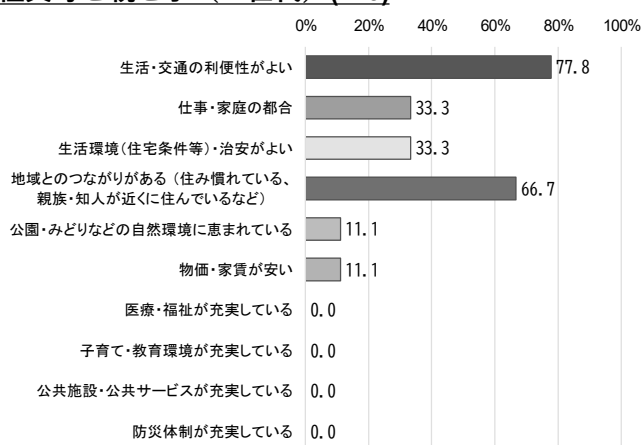
夫婦・パートナーのみ(n=55)



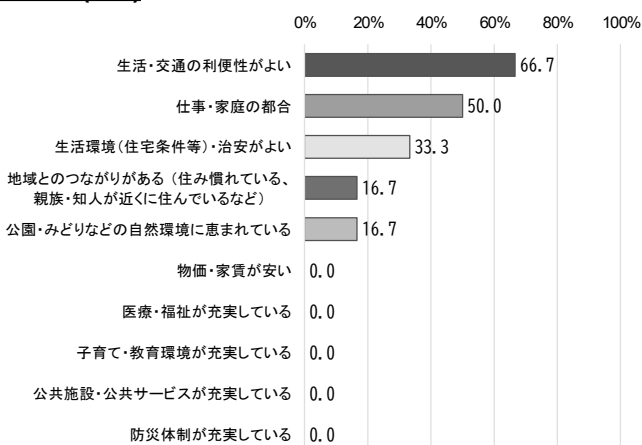
親と子(2世代)(n=111)



祖父母と親と子(3世代)(n=9)



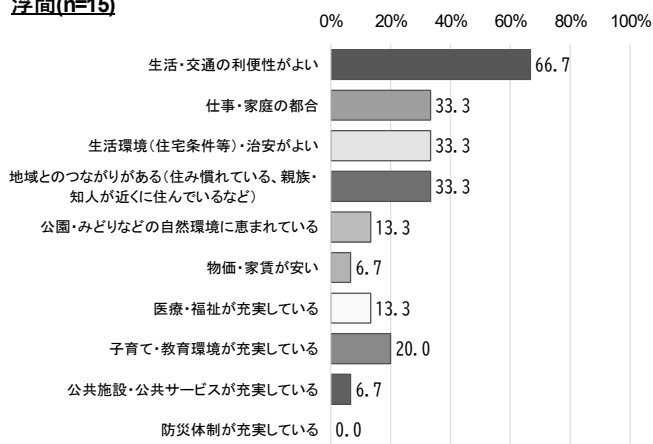
その他(n=6)



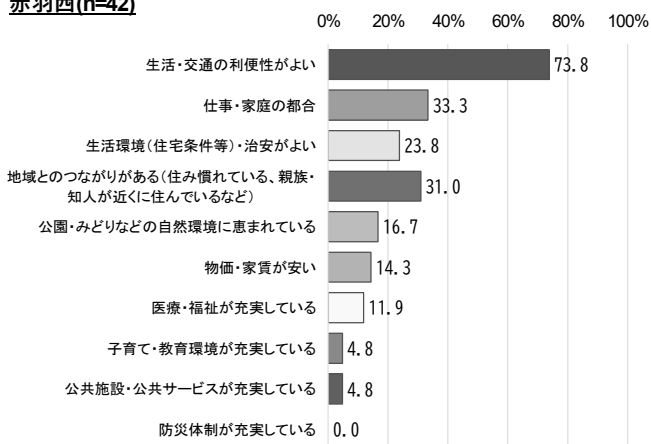
(4) 地区別

図表 4 - 2 9

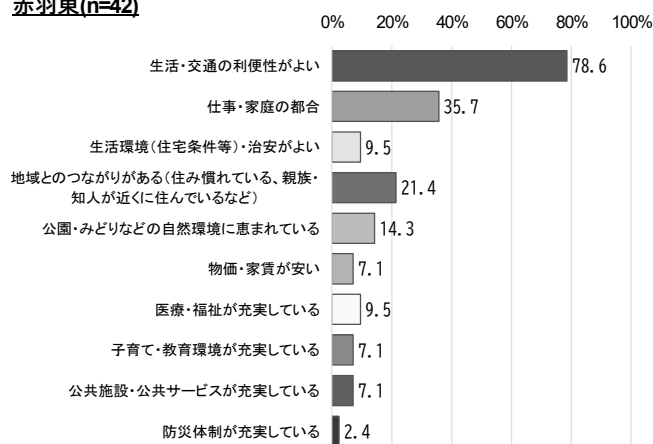
浮間(n=15)



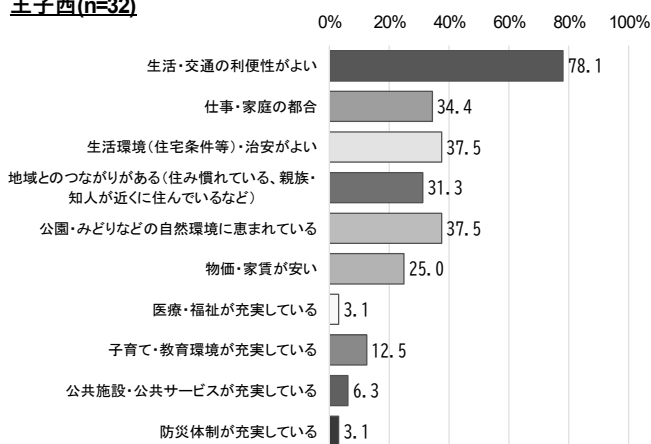
赤羽西(n=42)



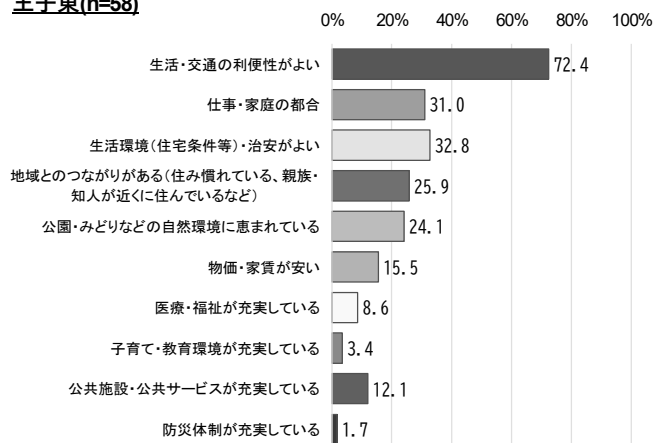
赤羽東(n=42)



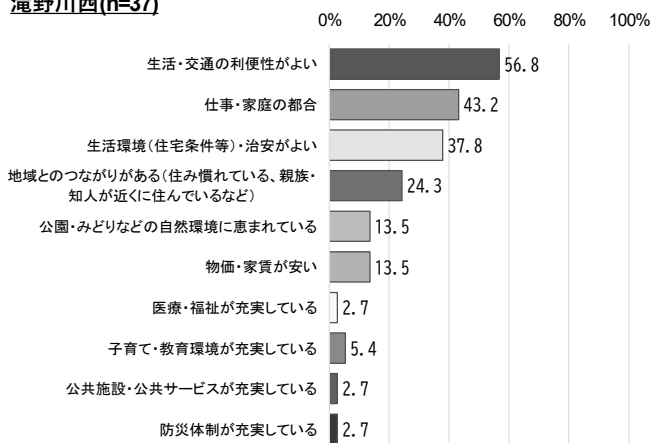
王子西(n=32)



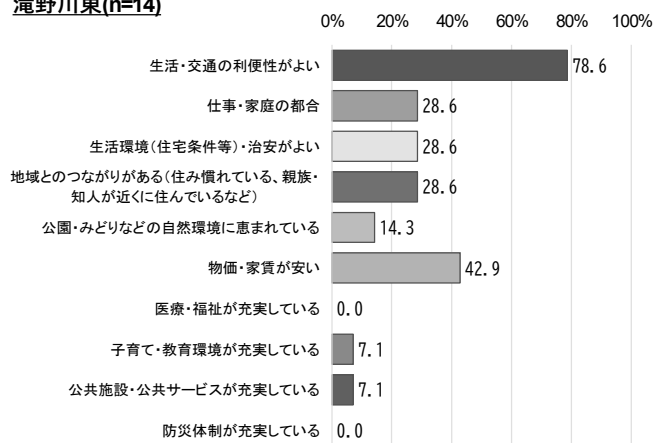
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



滝野川東(n=14)



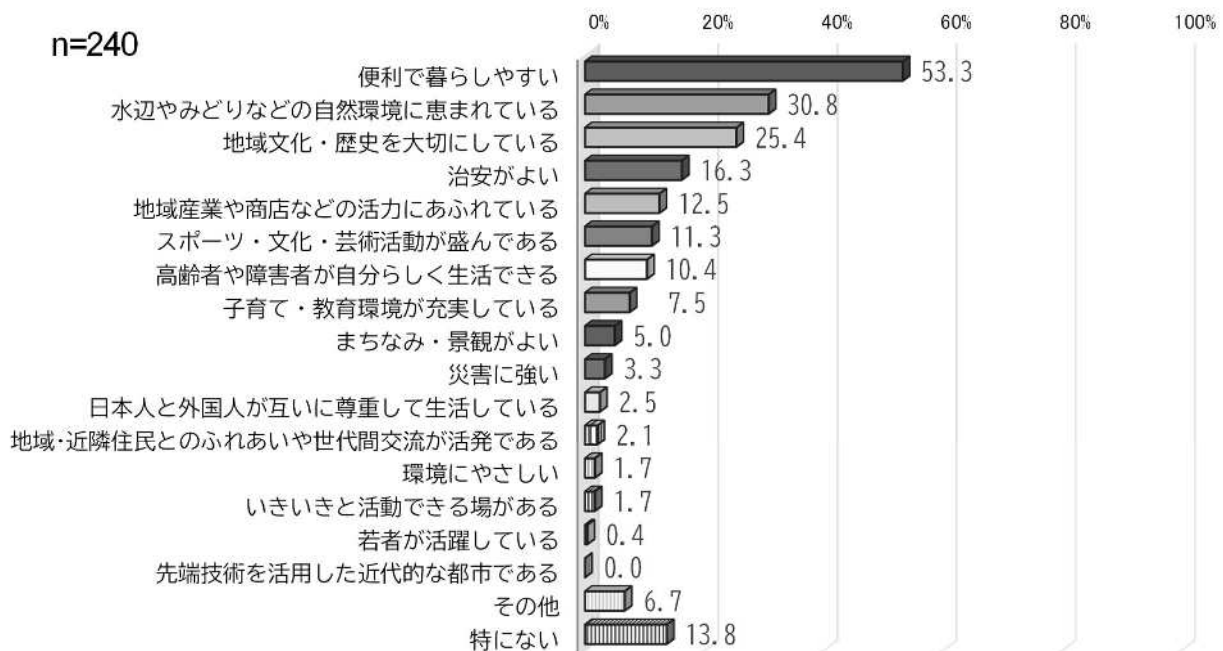
3. 北区の現在のイメージや将来像について

問4 今の北区のイメージを、最大3つ選んでください。(MA)

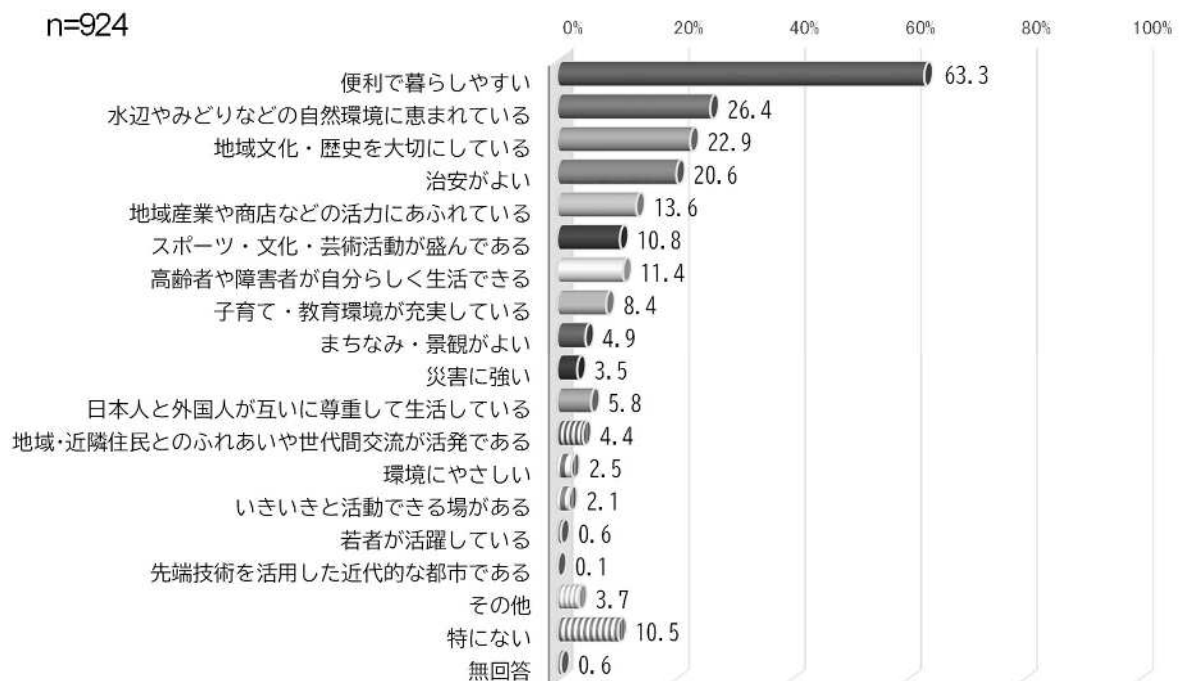
「便利で暮らしやすい」の割合が最も高く 53.3%である。次いで、「水辺やみどりなどの自然環境に恵まれている」が 30.8%、「地域文化・歴史を大切にしている」が 25.4%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 3 0



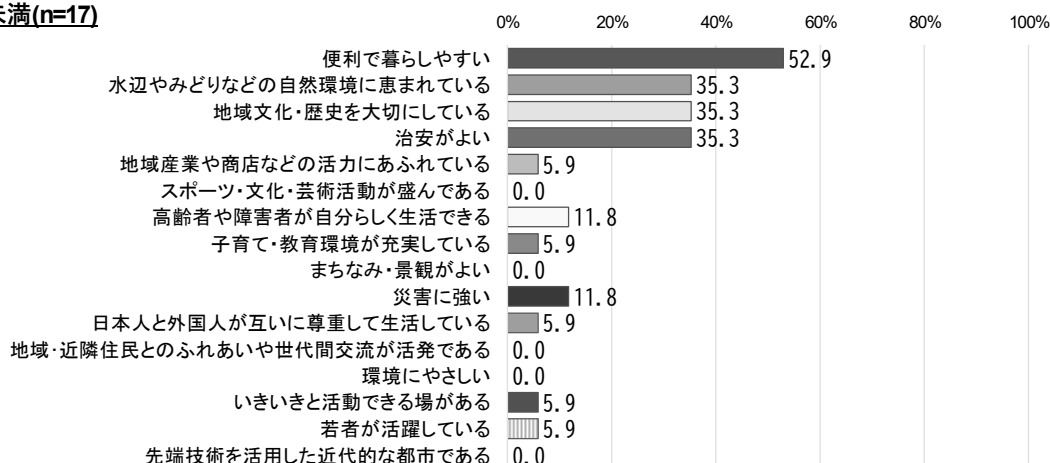
<図表 4 - 3 1 : 無作為抽出 問 4 >



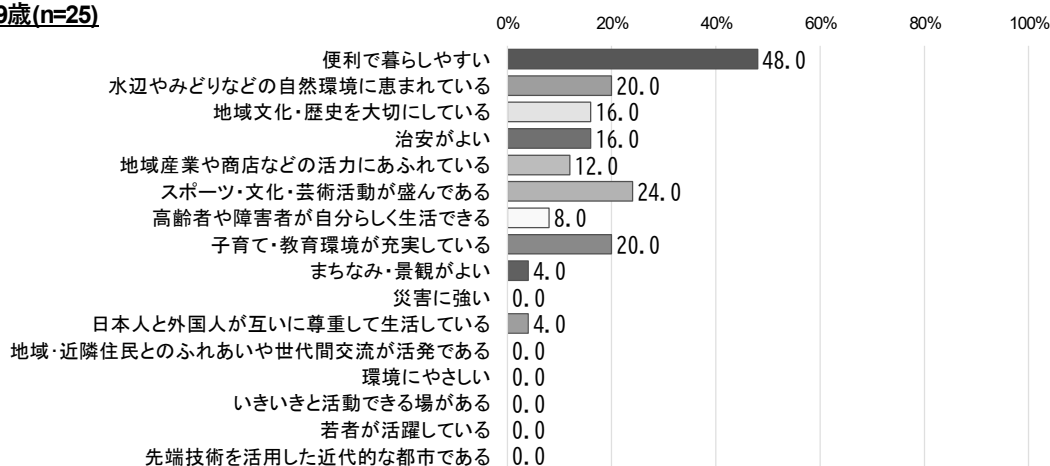
(2) 年齢別

図表 4 - 3 2

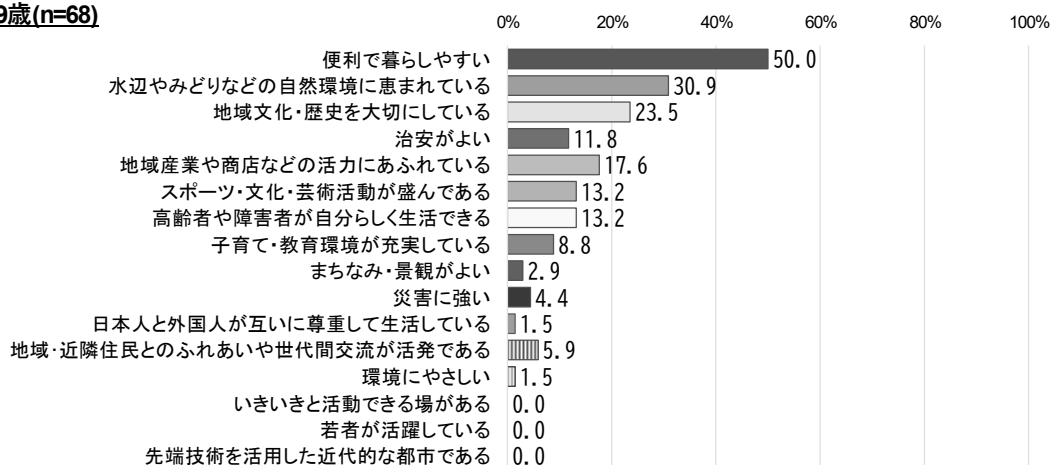
30歳未満(n=17)



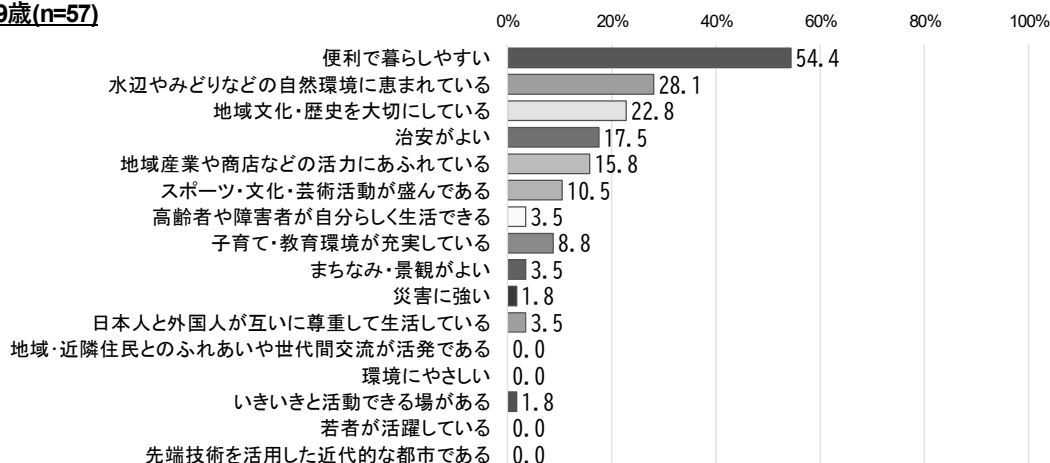
30～39歳(n=25)



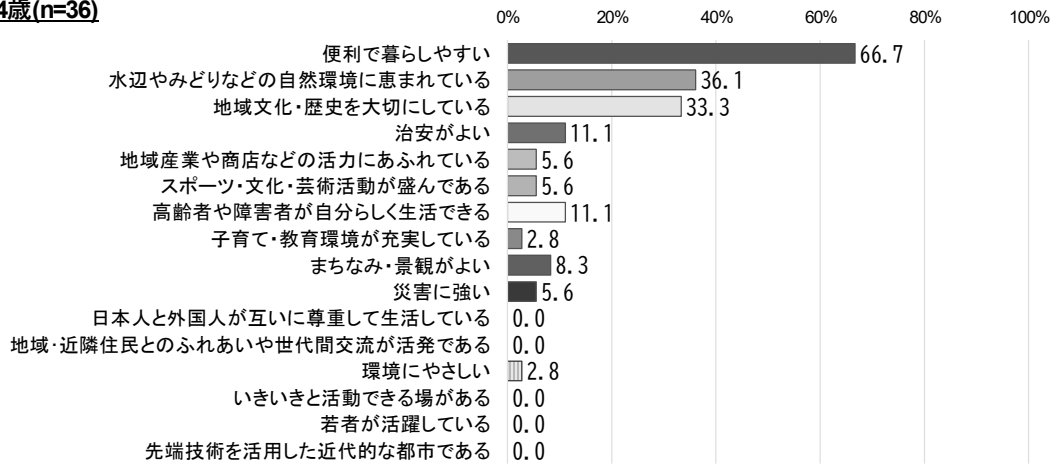
40～49歳(n=68)



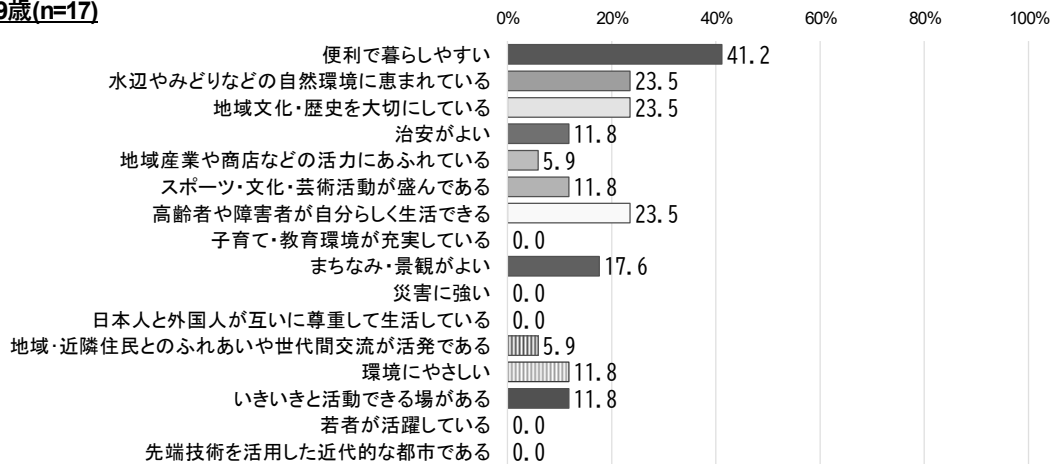
50～59歳(n=57)



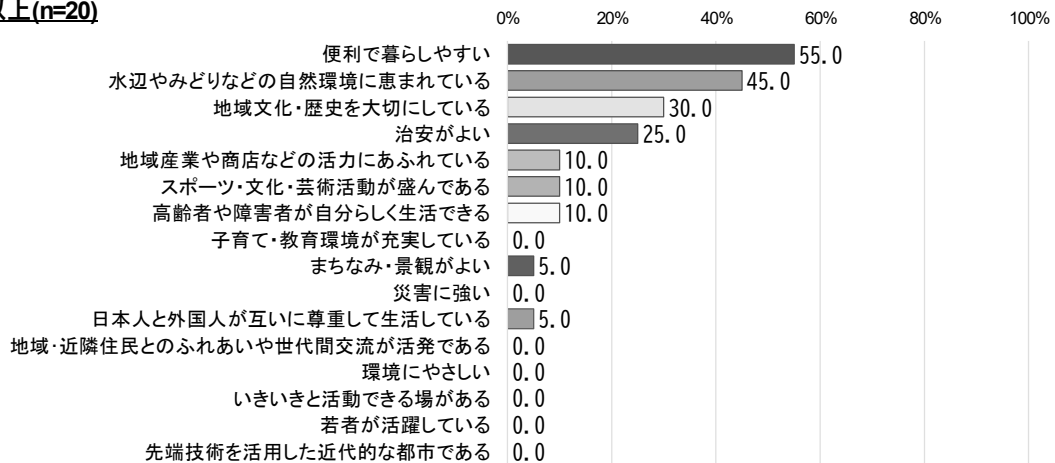
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



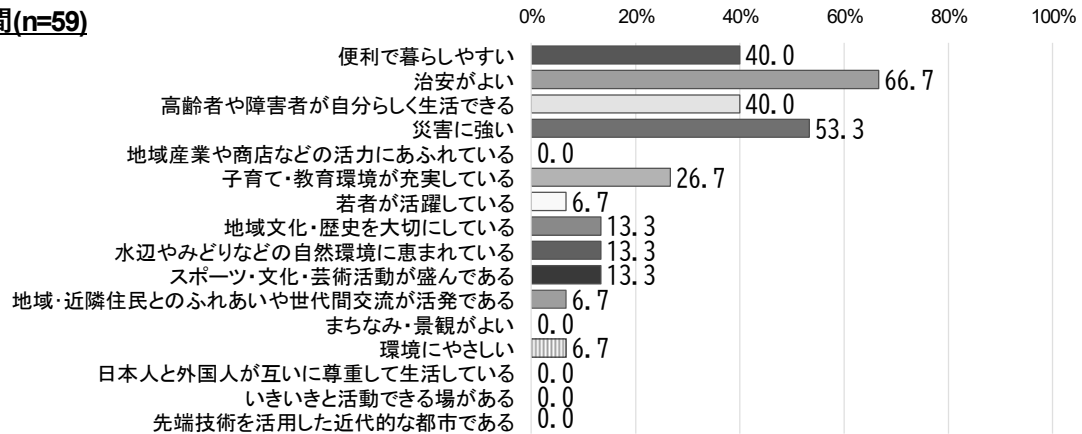
70歳以上(n=20)



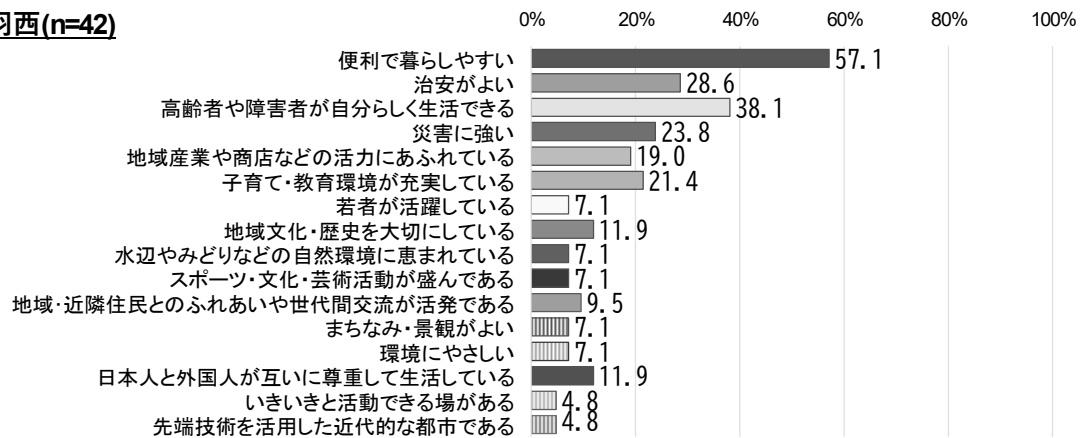
(3) 地区別

図表 4-3 3

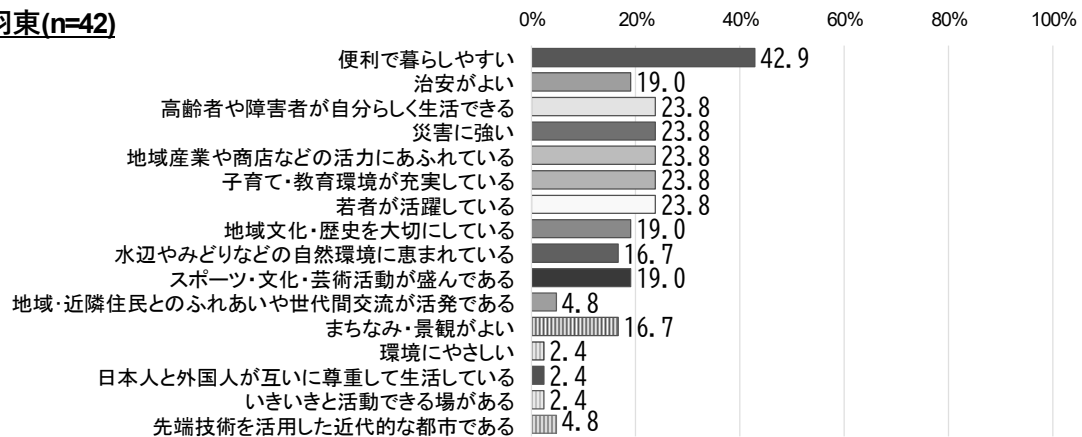
浮間(n=59)



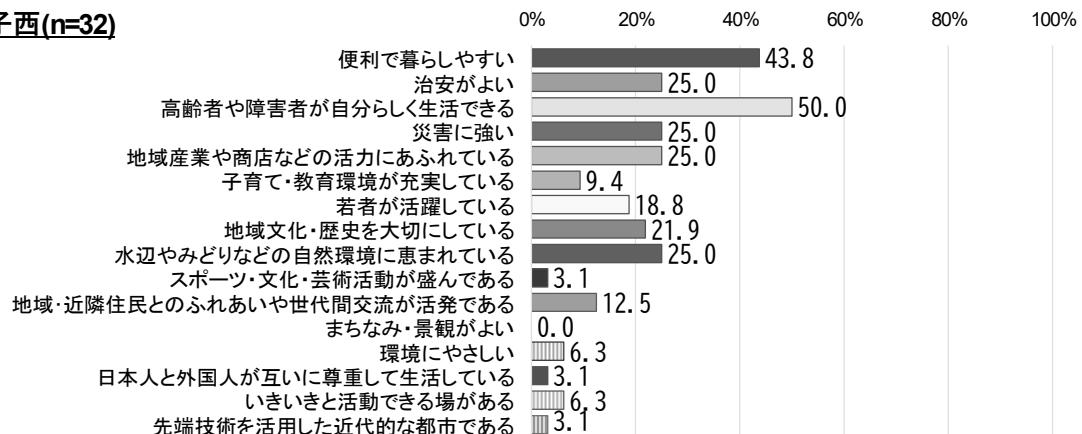
赤羽西(n=42)



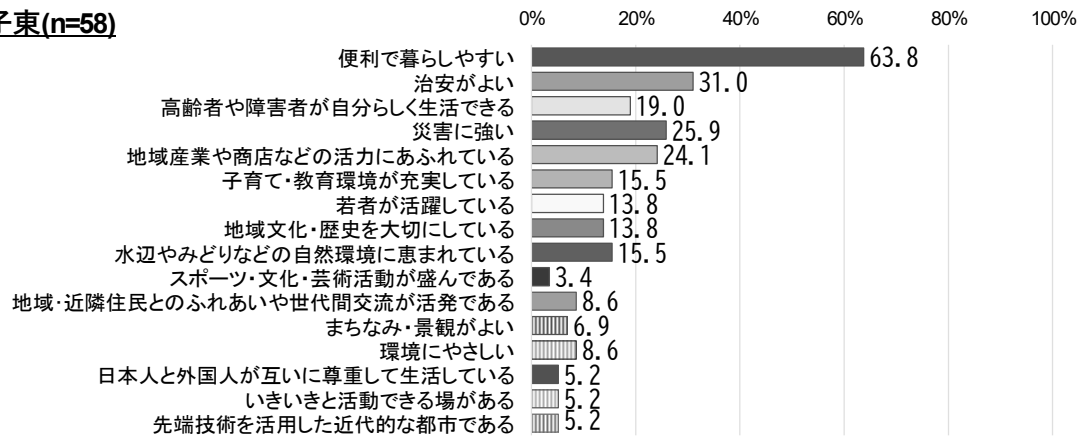
赤羽東(n=42)



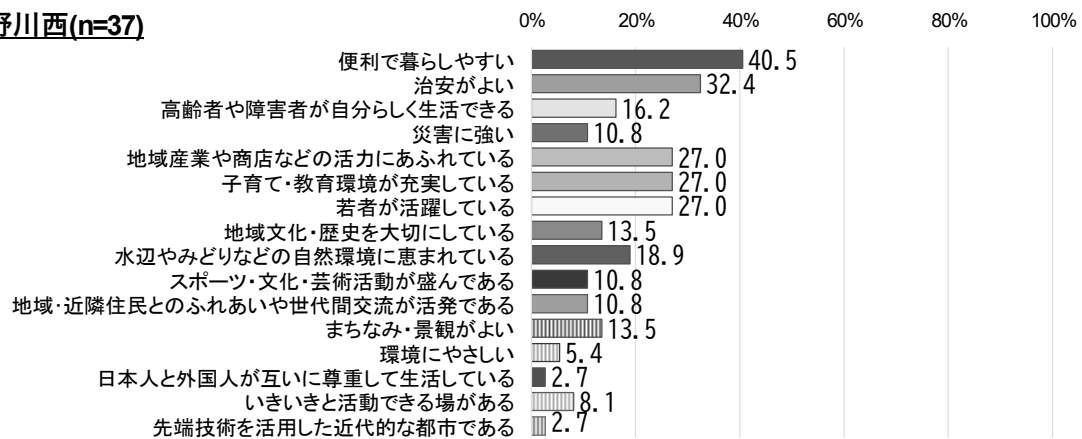
王子西(n=32)



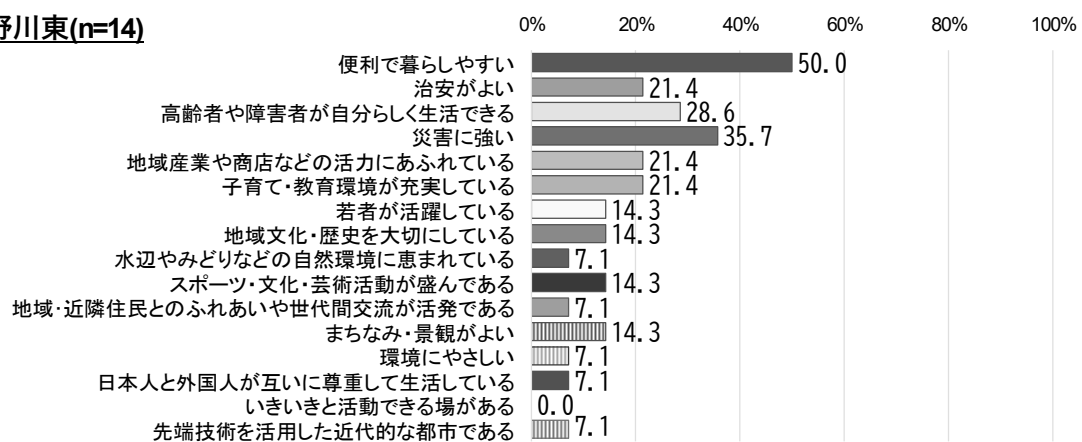
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



滝野川東(n=14)

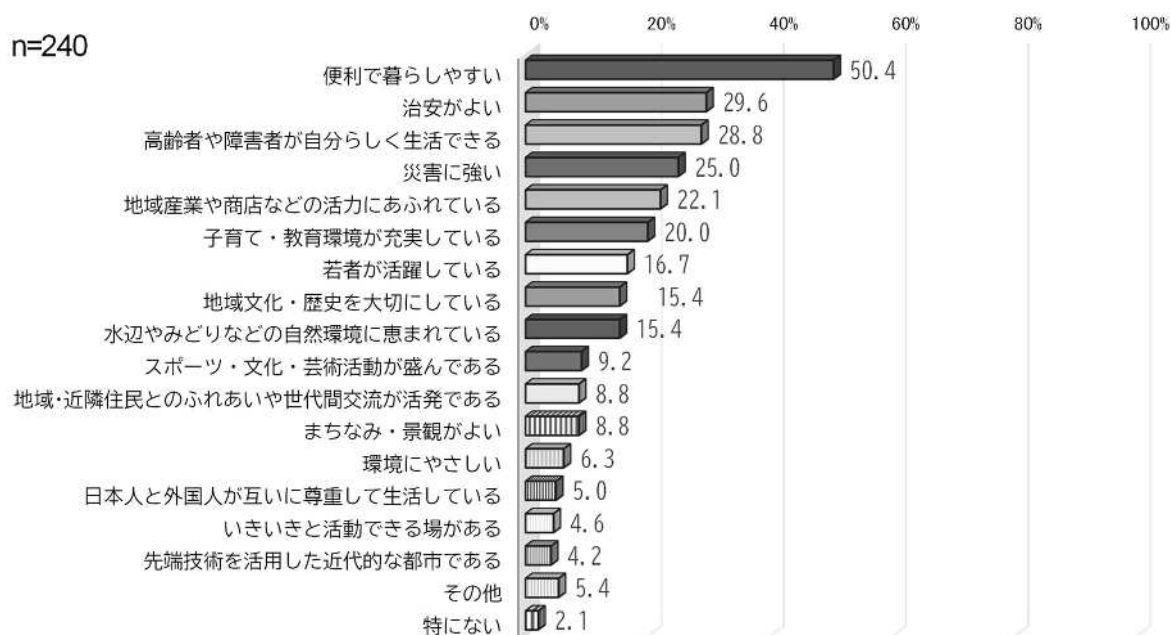


問5 10年後の将来の北区はどのようなまちになってほしいですか。最大3つ選んでください。(MA)

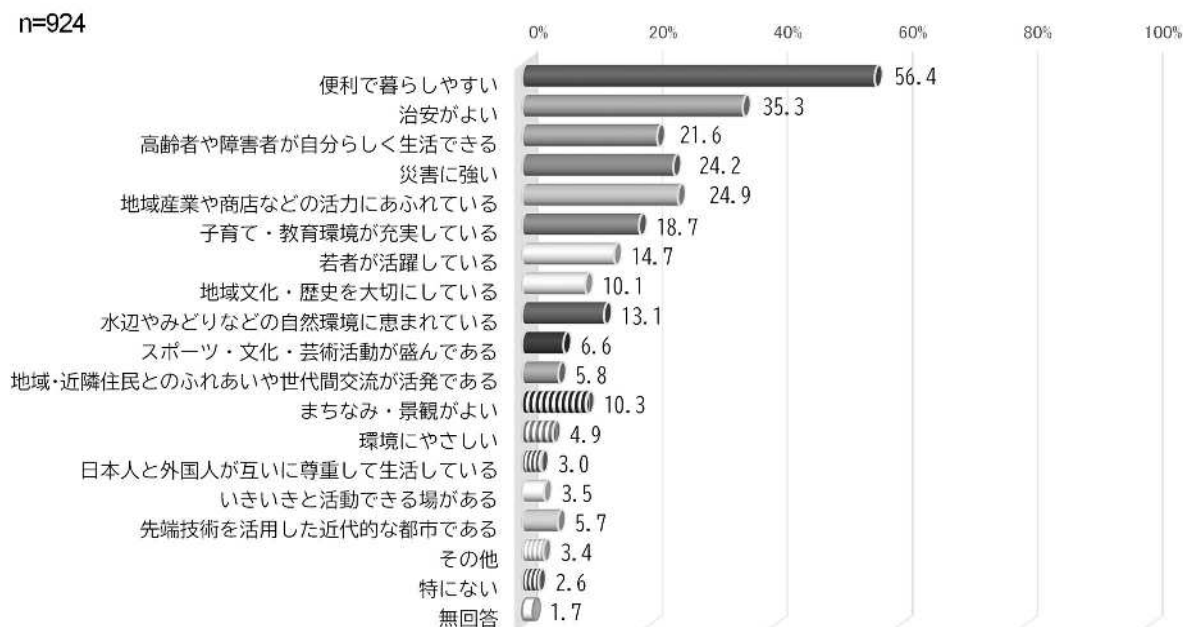
「便利で暮らしやすい」の割合が最も高く 50.4%である。次いで、「治安がよい」が 29.6%、「高齢者や障害者が自分らしく生活できる」が 28.8%の順となっている。

(1) 全体

図表 4-3 4



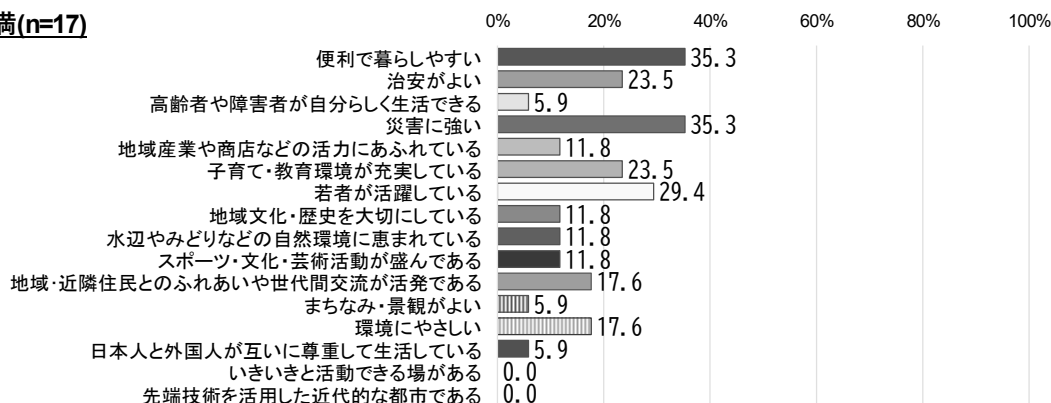
<図表 4-3 5 : 無作為抽出 問5>



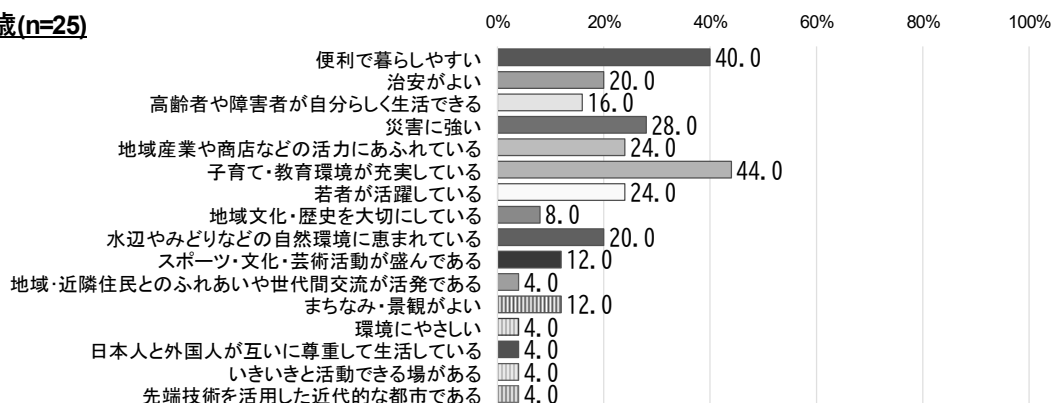
(2) 年齢別

図表 4 - 3 6

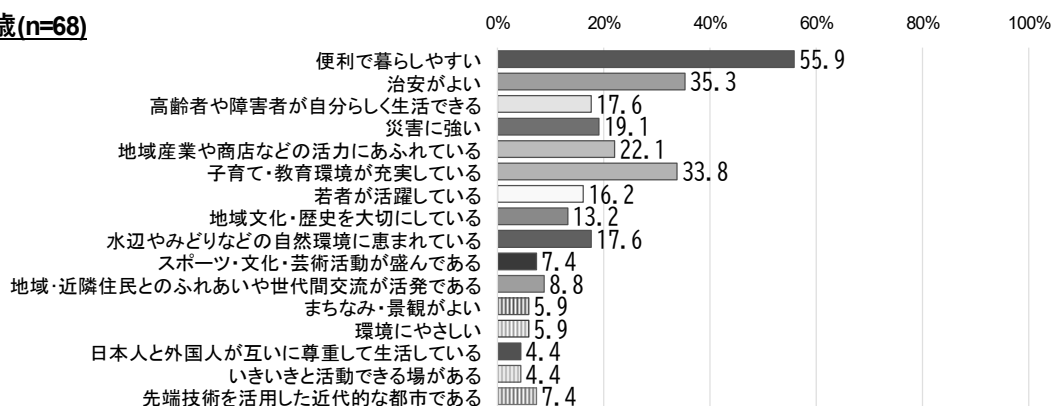
30歳未満(n=17)



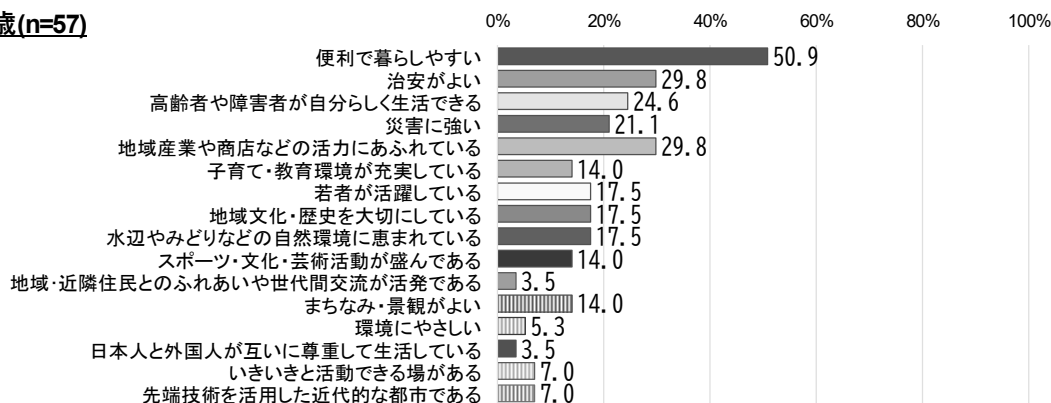
30～39歳(n=25)



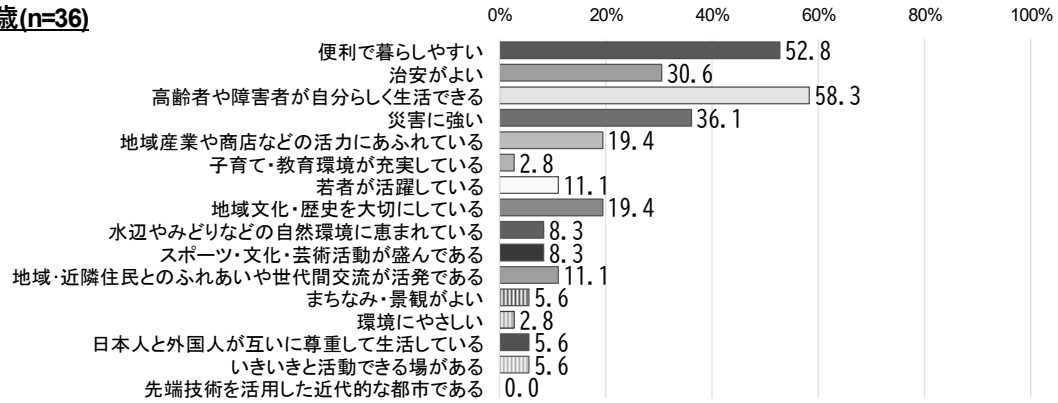
40～49歳(n=68)



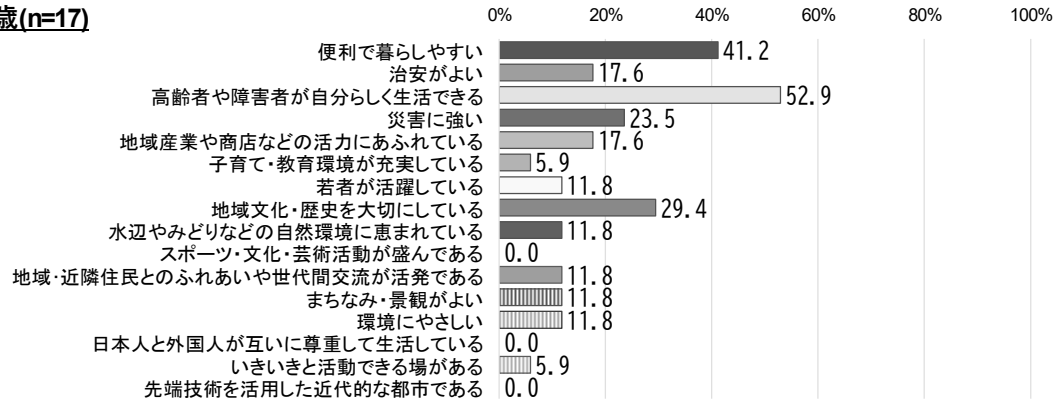
50～59歳(n=57)



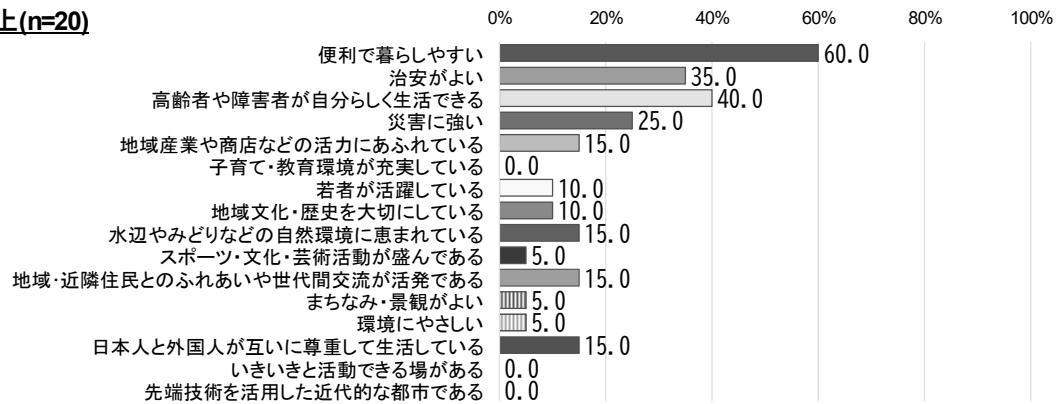
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



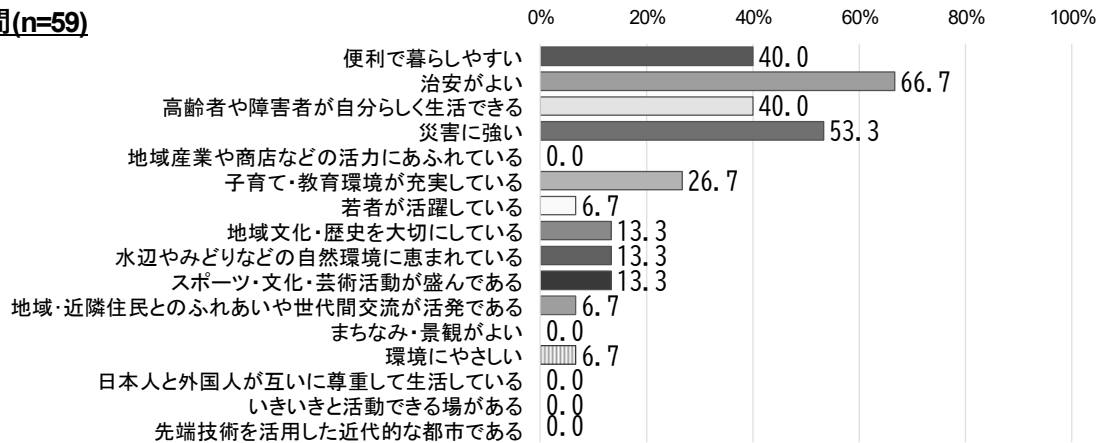
70歳以上(n=20)



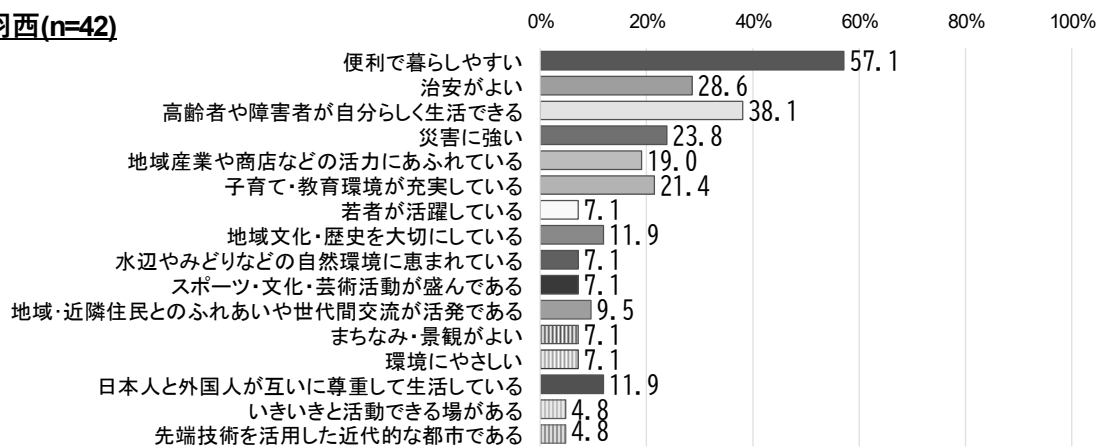
(3) 地区別

図表 4 - 3 7

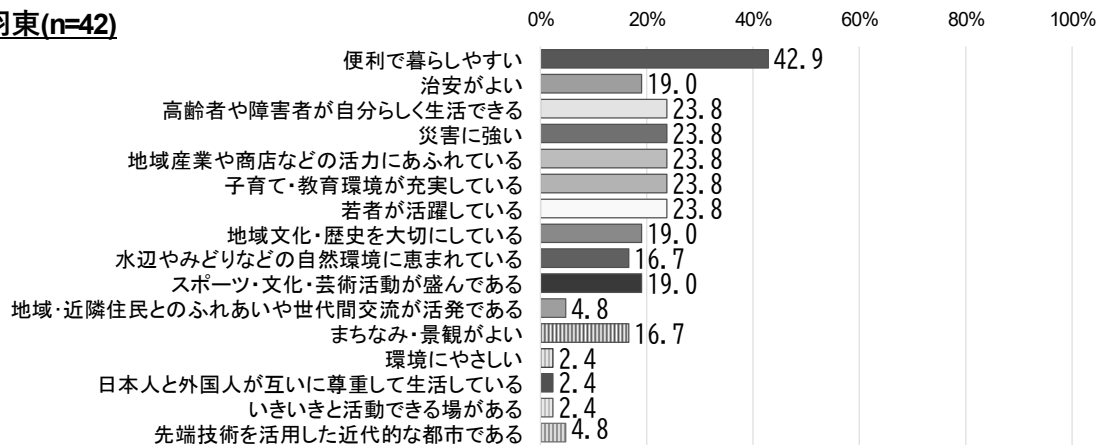
浮間(n=59)



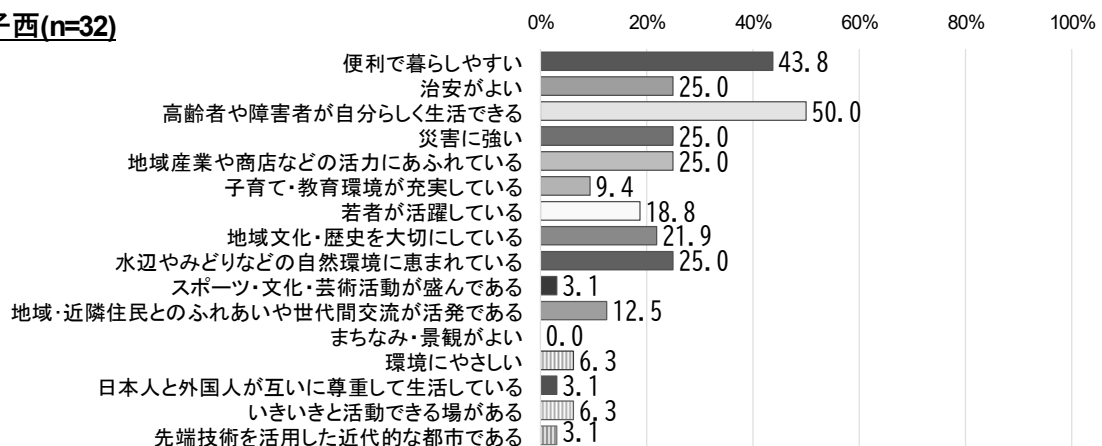
赤羽西(n=42)



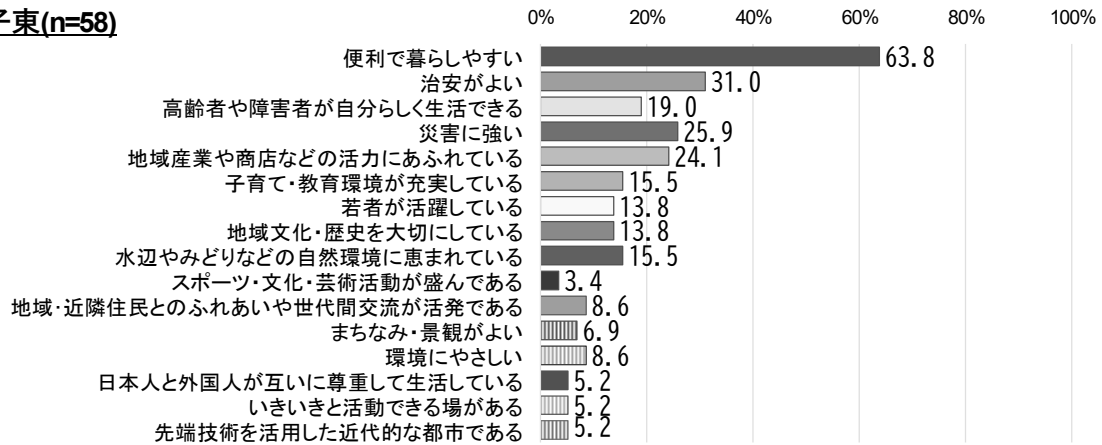
赤羽東(n=42)



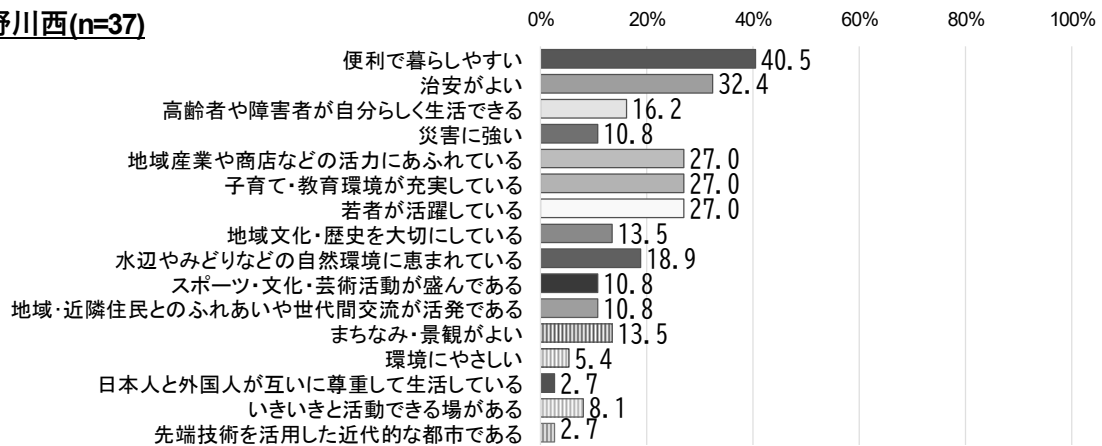
王子西(n=32)



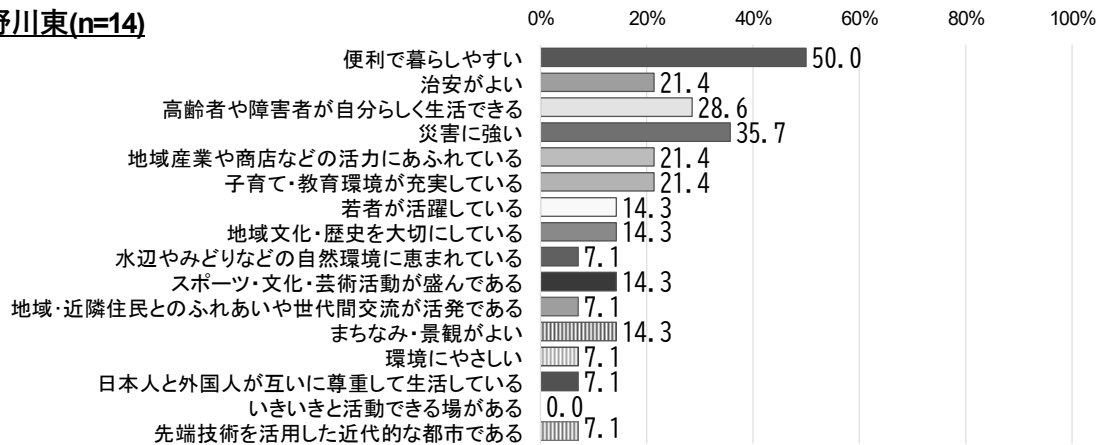
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



滝野川東(n=14)



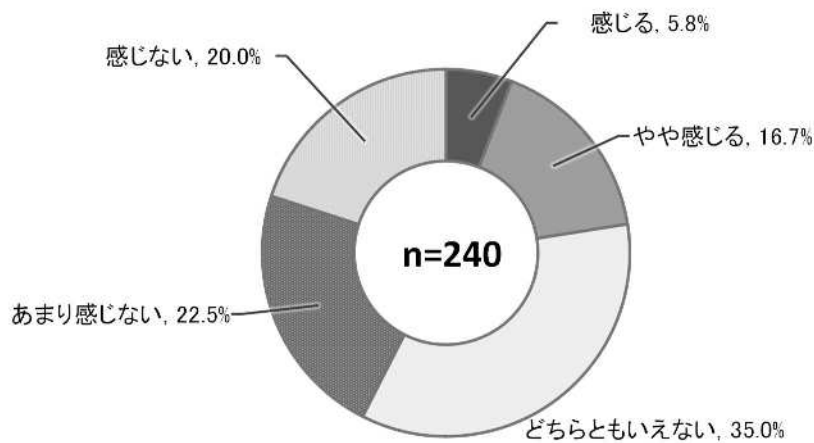
4. 区民サービスNo. 1の行財政改革について

問6 区に対して意見や要望を述べる環境や制度が十分に整備されていると感じますか。(S A)

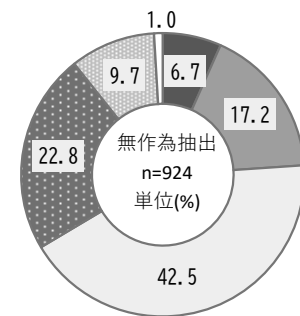
「どちらともいえない」の割合が最も高く 35.0%である。次いで、「あまり感じない」が 22.5%、「感じない」が 20.0%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 3 8

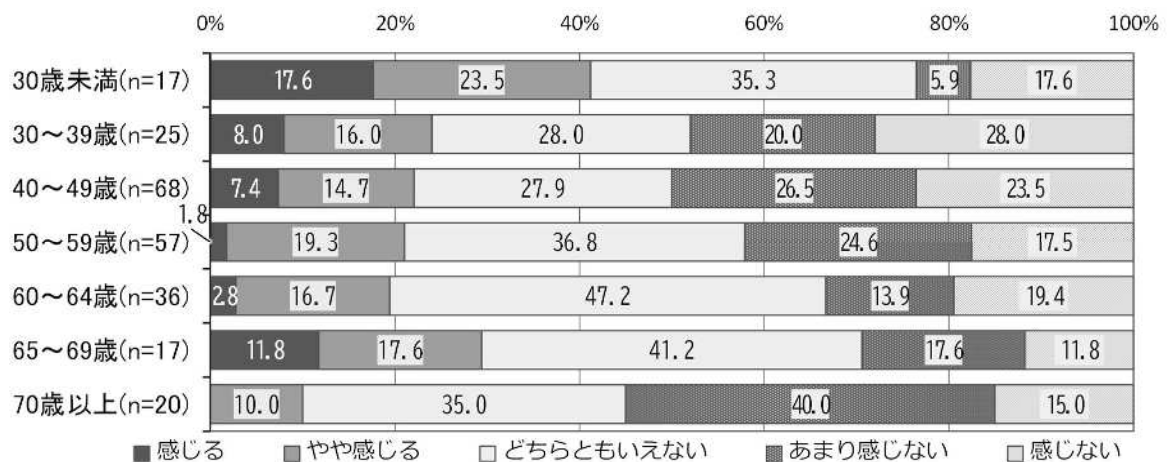


図表 4 - 3 9 : 無作為抽出 問 6



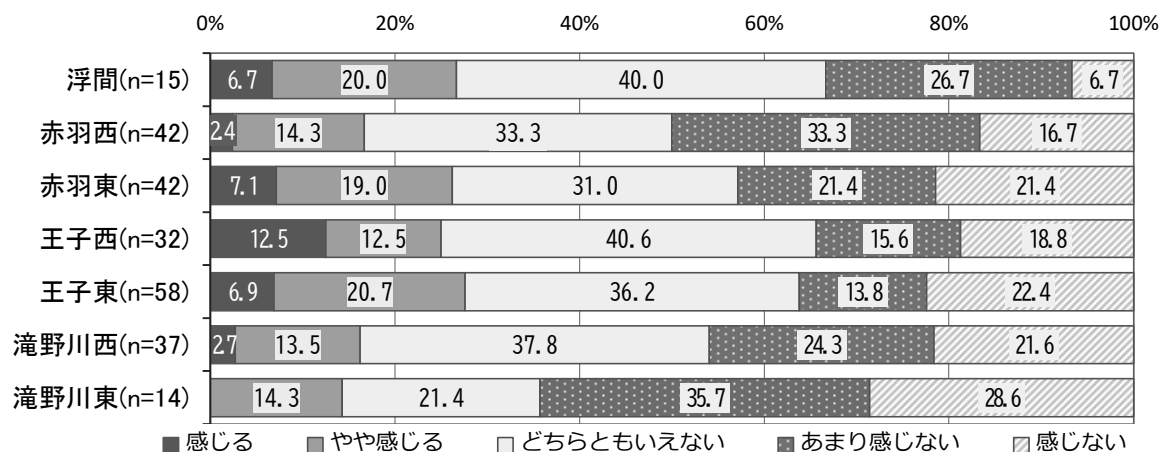
(2) 年齢別

図表 4 - 4 0



(3) 地区別

図表 4 - 4 1

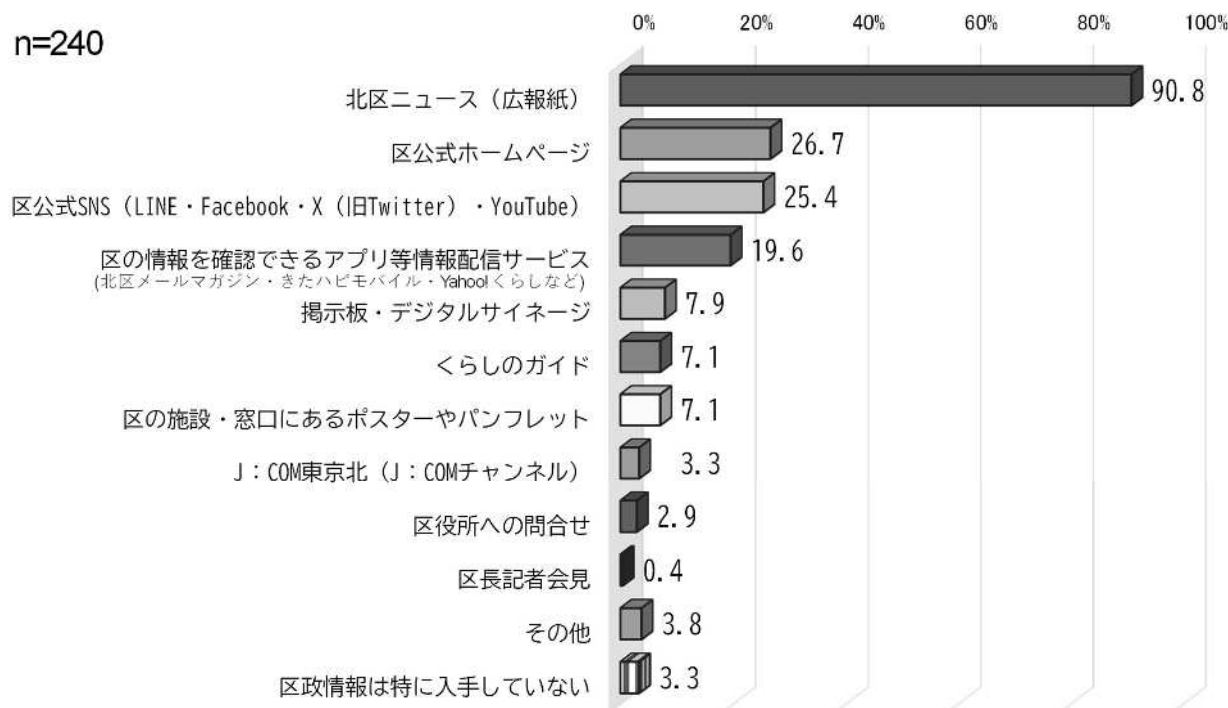


問7 区の取り組みや地域の身近な情報をどのように入手していますか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

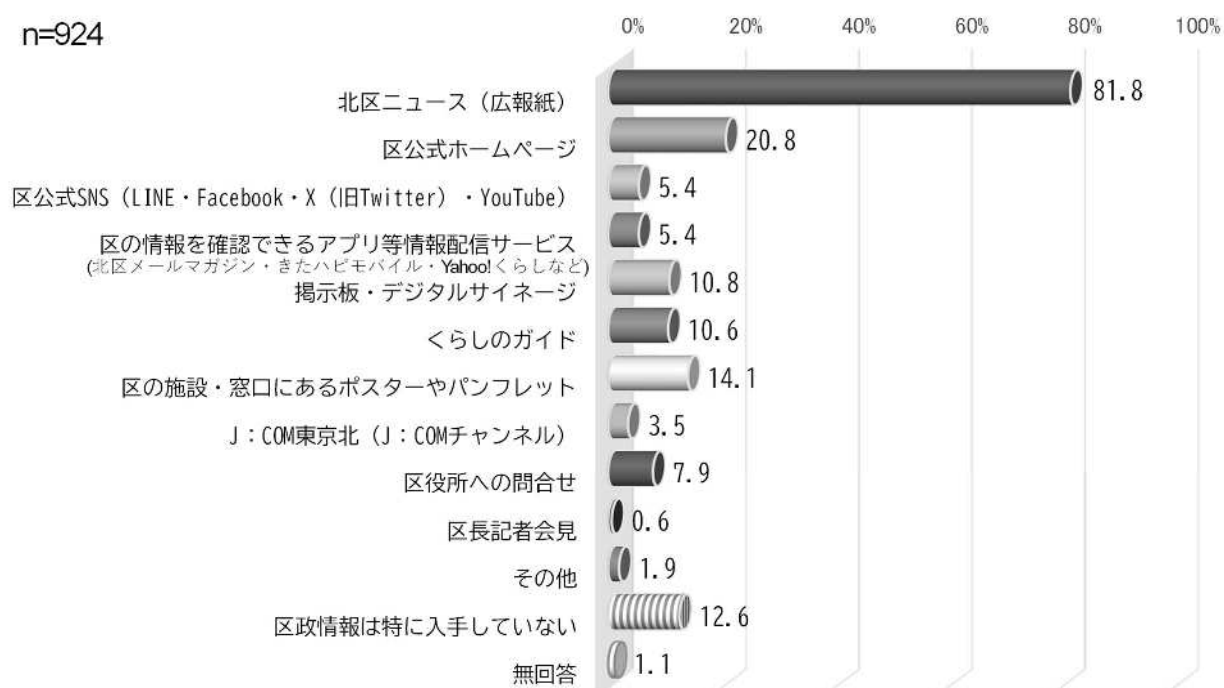
「北区ニュース（広報紙）」の割合が最も高く 90.8%である。次いで、「区公式ホームページ」が 26.7%、「区公式 SNS(LINE・Facebook・X（旧 Twitter）・YouTube)」が 25.4%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 4 2



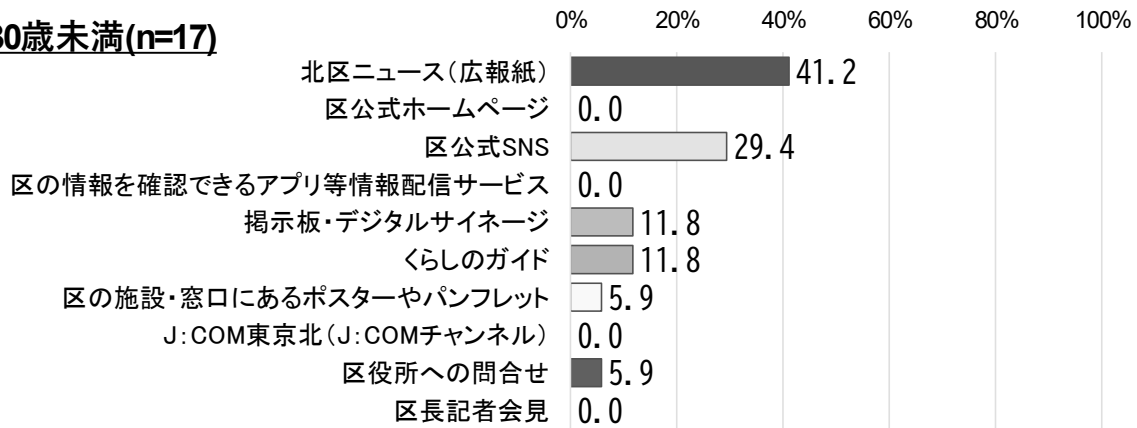
<図表 4 - 4 3：無作為抽出 問7>



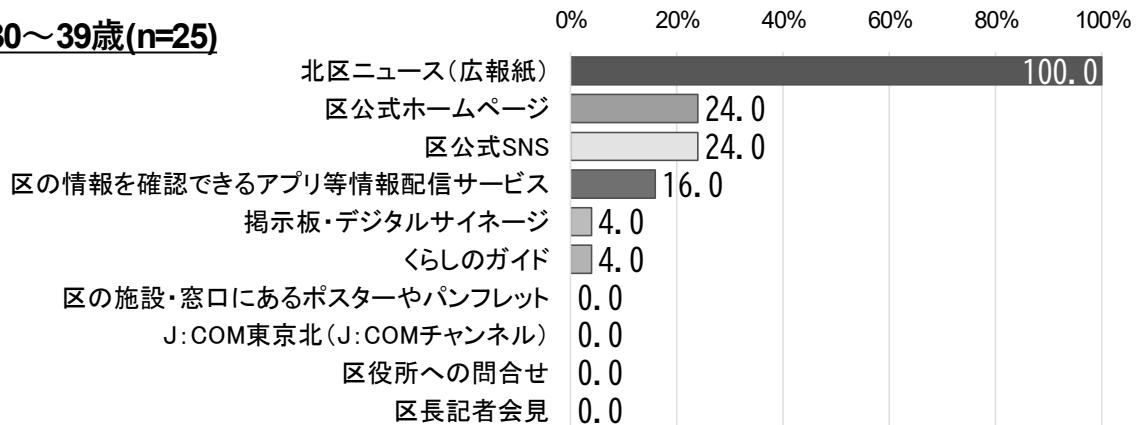
(2) 年齢別

図表 4 - 4 4

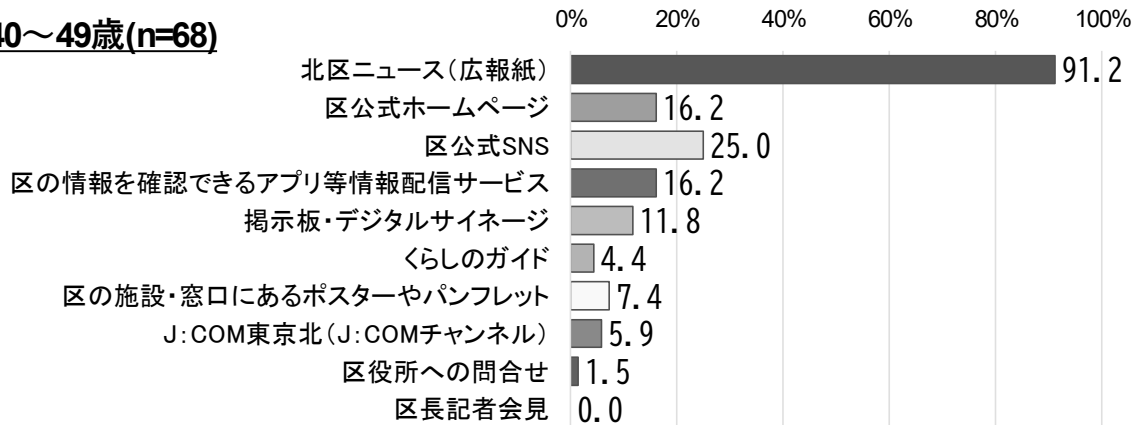
30歳未満(n=17)



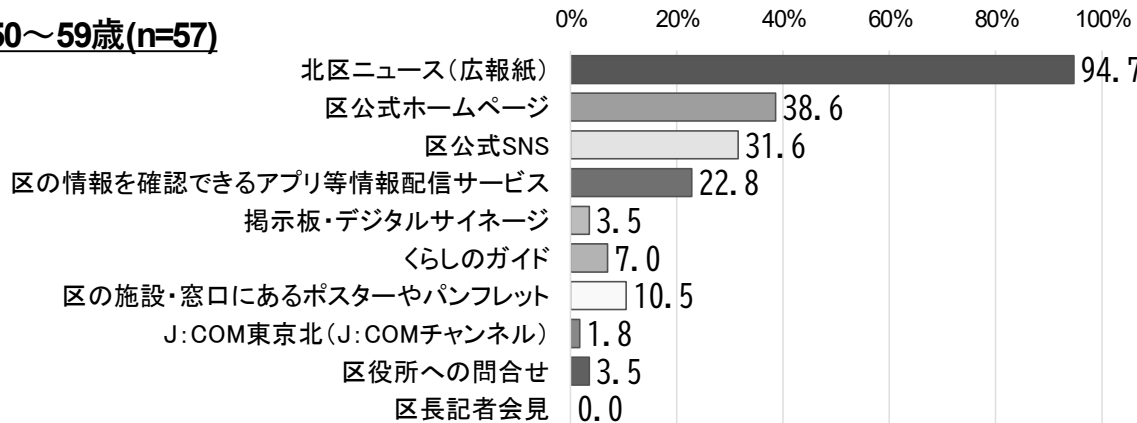
30～39歳(n=25)



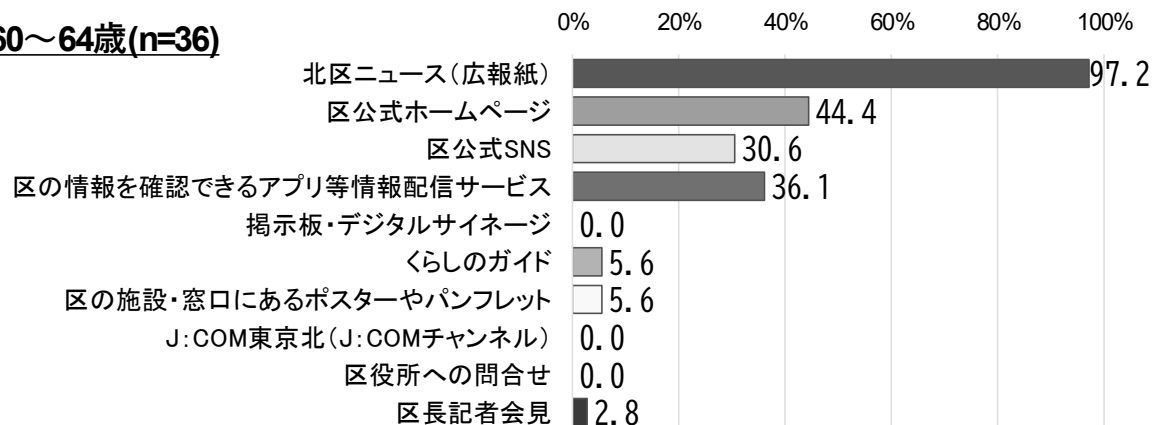
40～49歳(n=68)



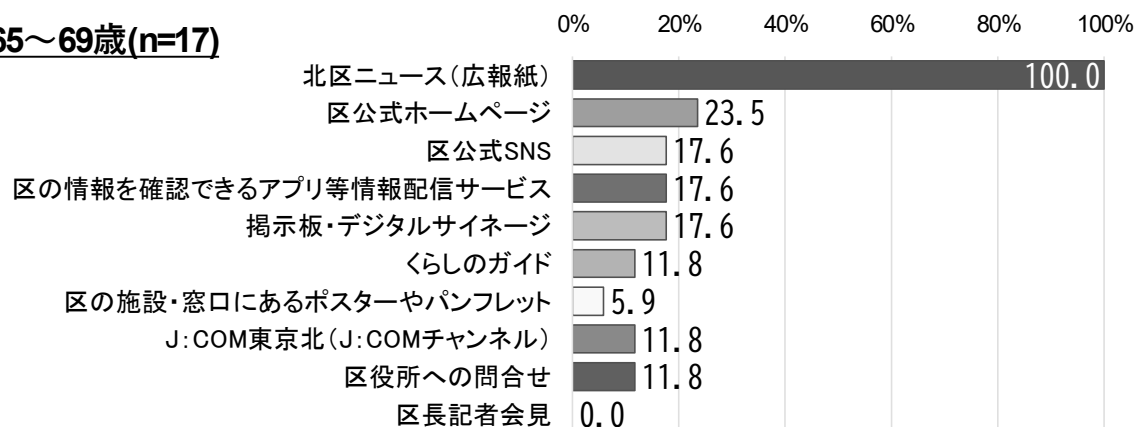
50～59歳(n=57)



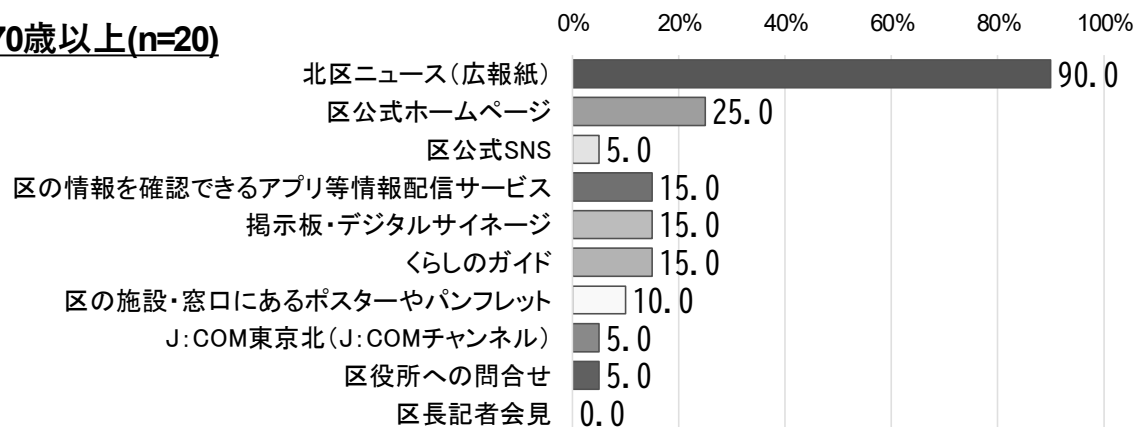
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



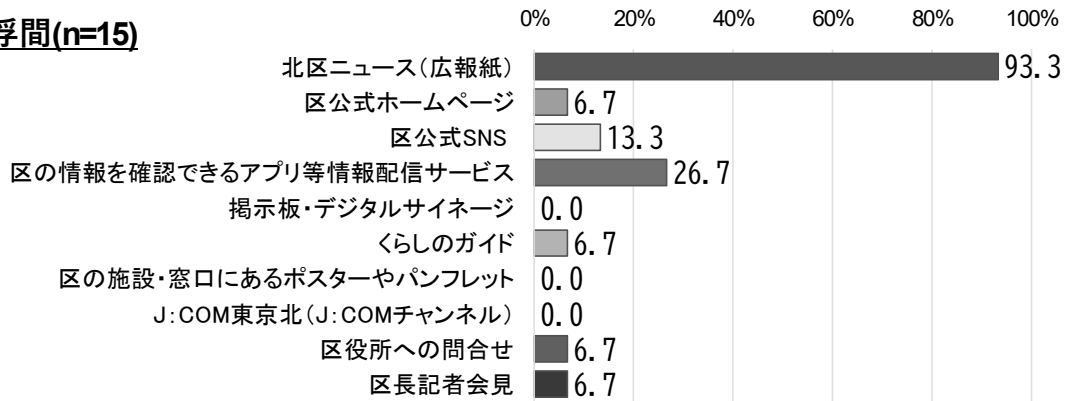
70歳以上(n=20)



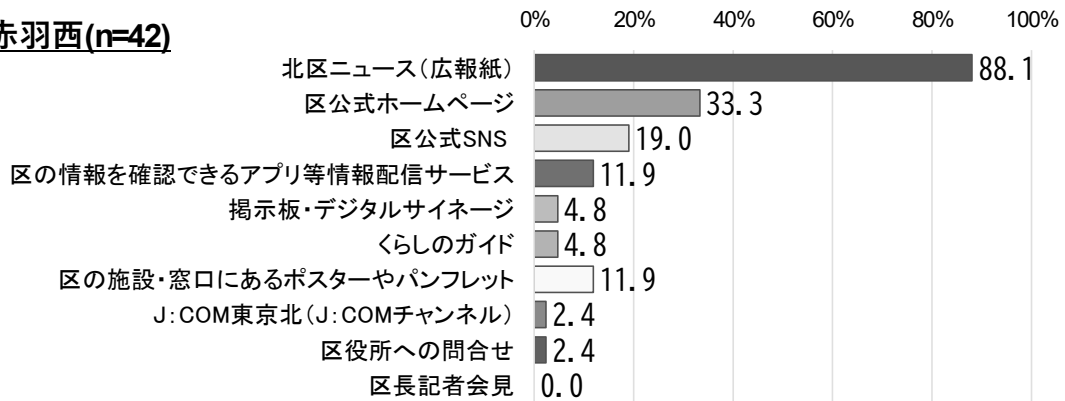
(3) 地区別

図表 4 - 4 5

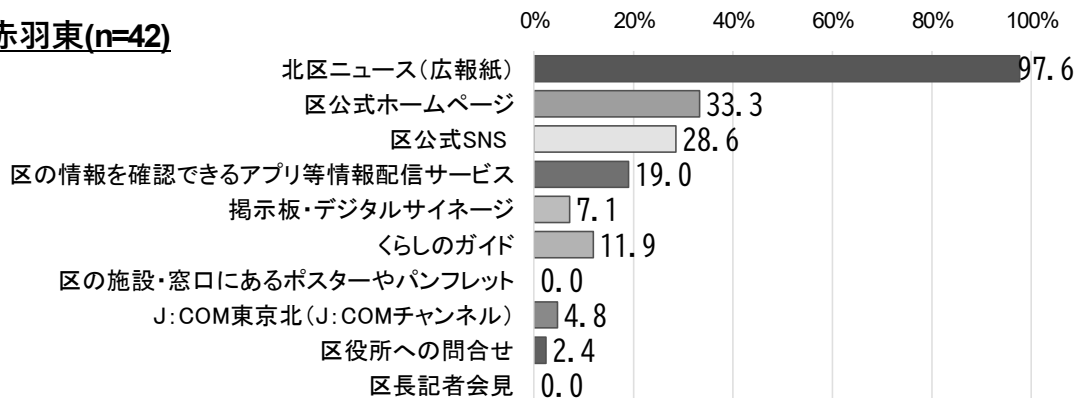
浮間(n=15)



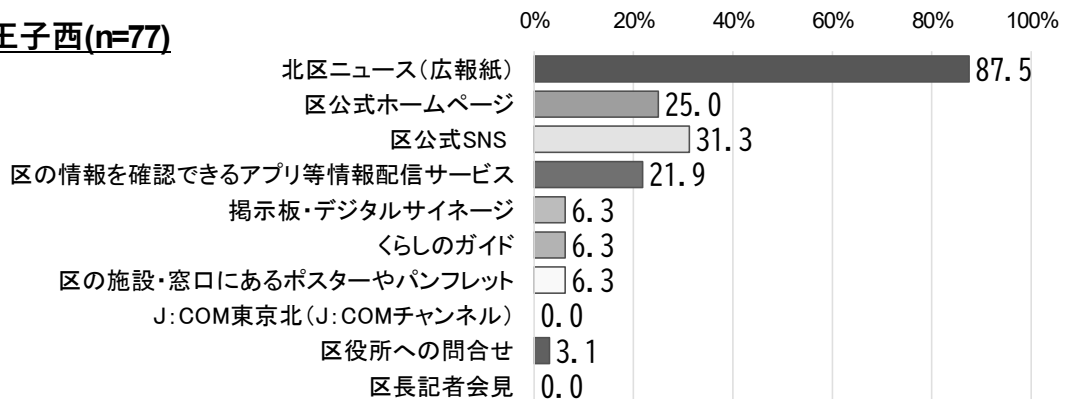
赤羽西(n=42)



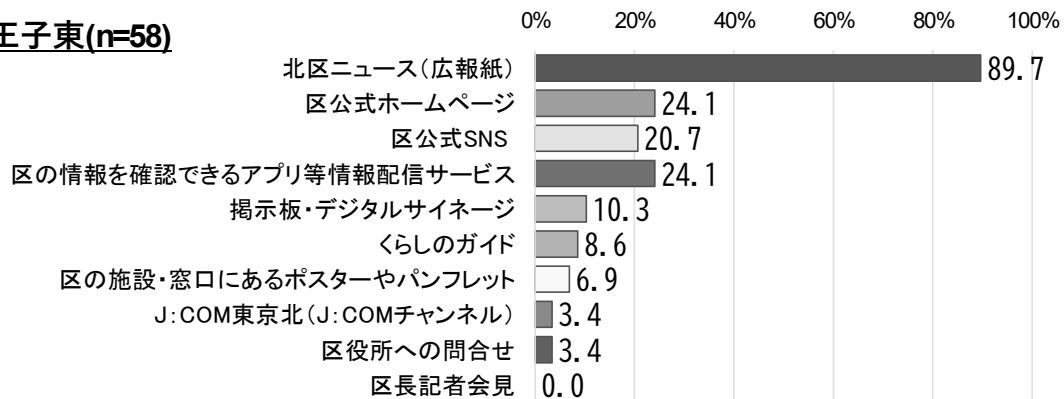
赤羽東(n=42)



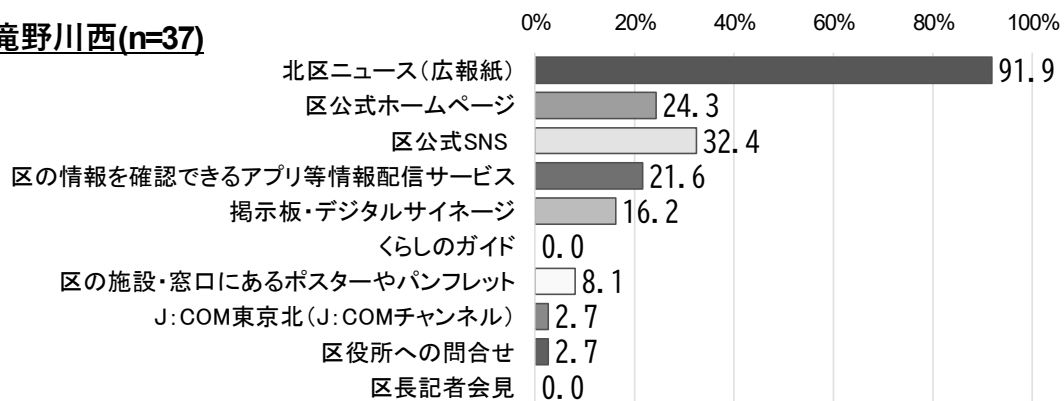
王子西(n=77)



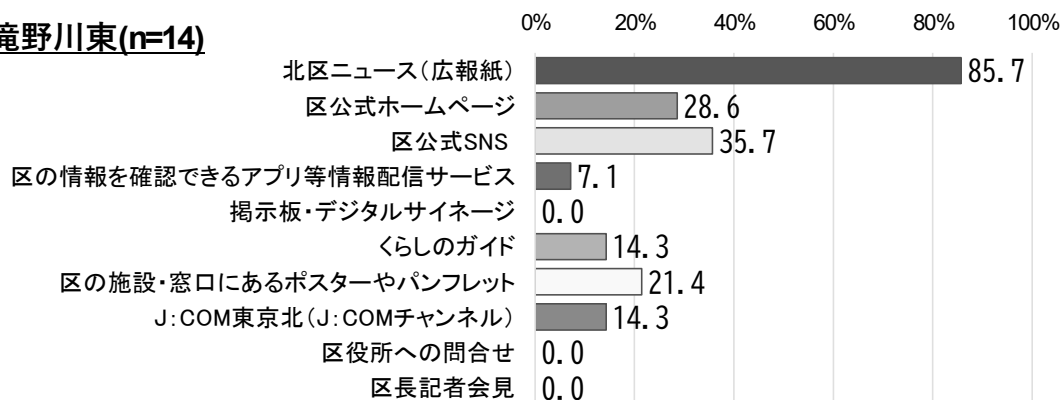
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



滝野川東(n=14)

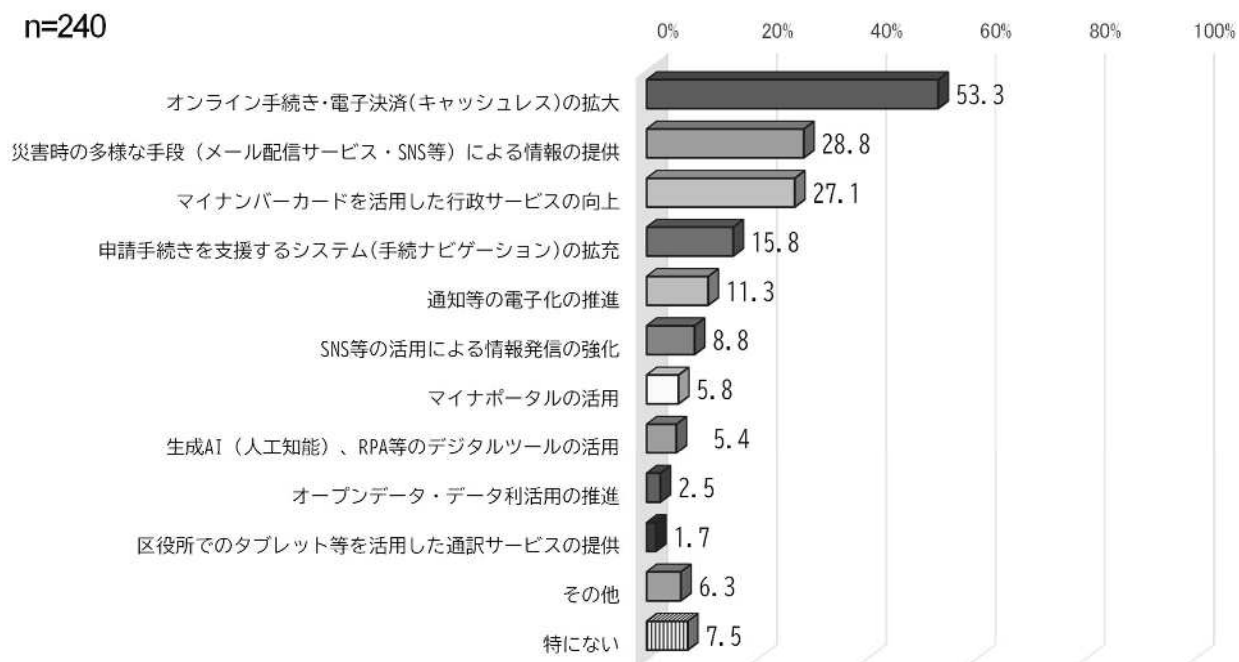


問8 区では区役所の利便性をあげるためにデジタル化を進めています。もっと取り組んでほしいものは
どれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

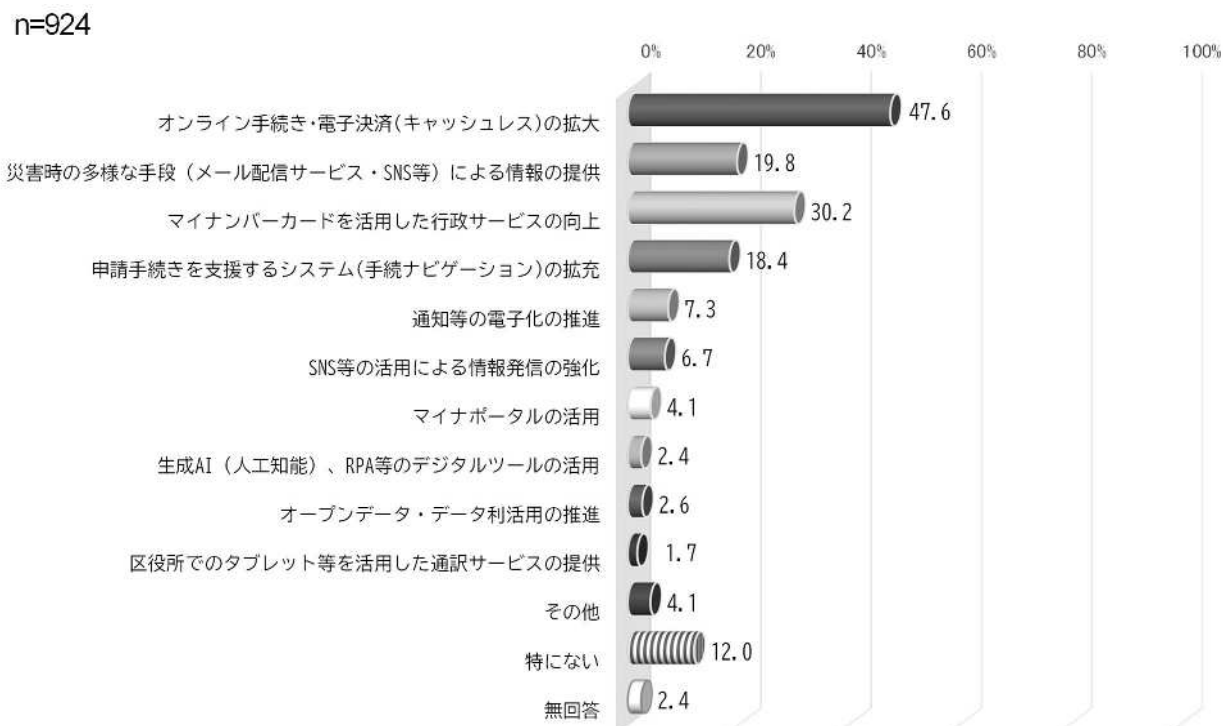
「オンライン手続き・電子決済(キャッシュレス)の拡大」の割合が最も高く 53.3%である。次いで、「災害時の多様な手段(メール配信サービス・SNS等)による情報の提供」が 28.8%、「マイナンバーカードを活用した行政サービスの向上」が 27.1%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 4 6

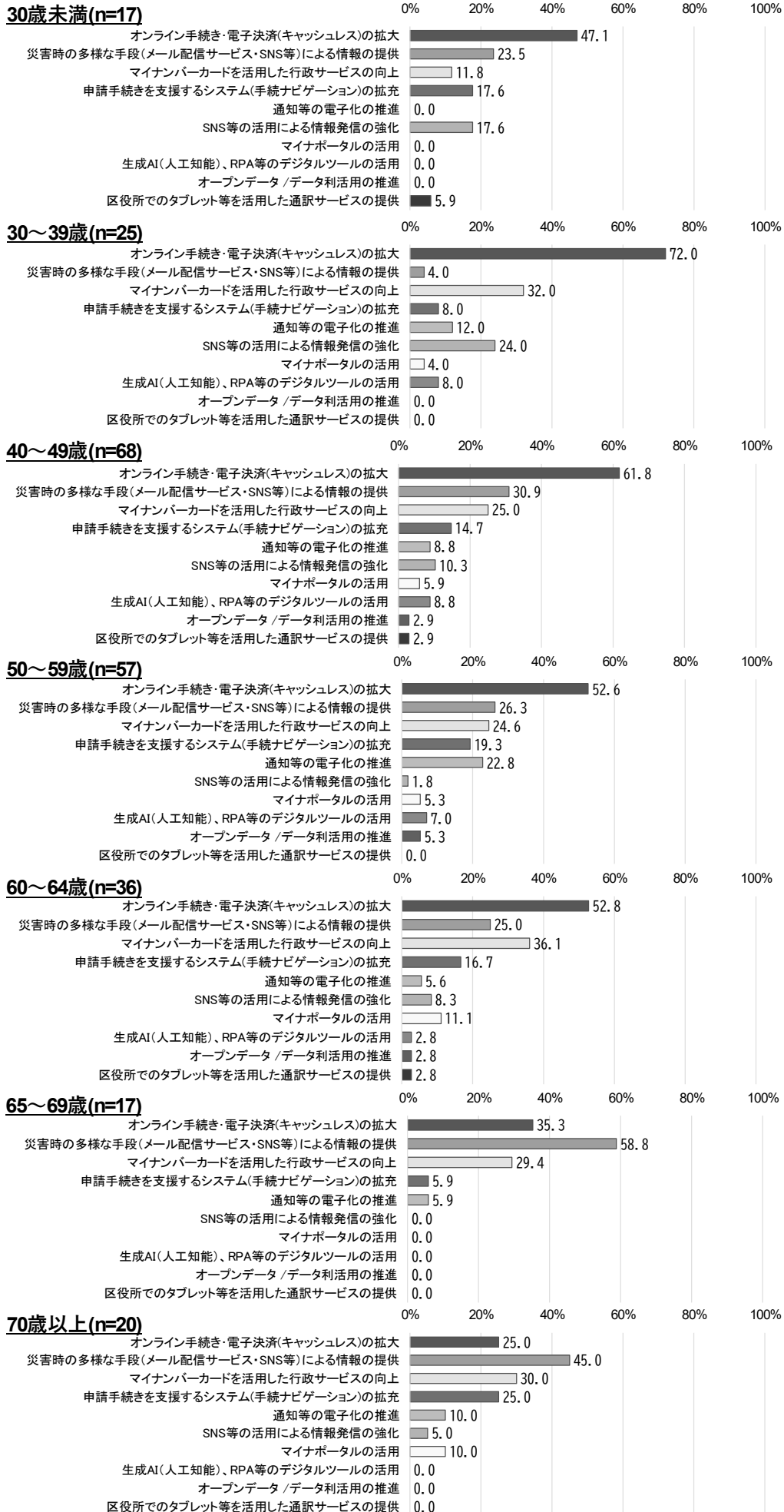


<図表 4 - 4 7 : 無作為抽出 問8 >



(2) 年齢別

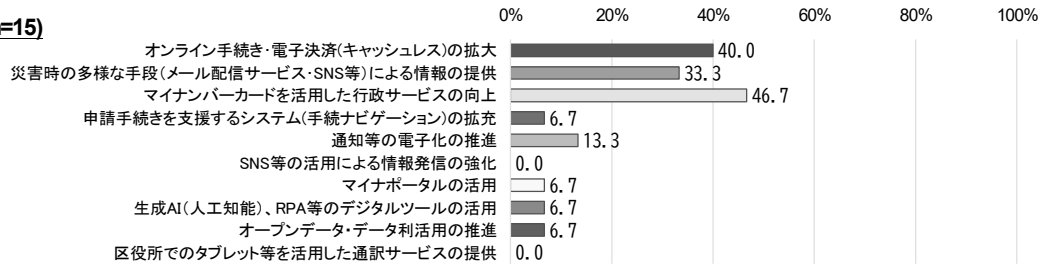
図表 4 - 4 8



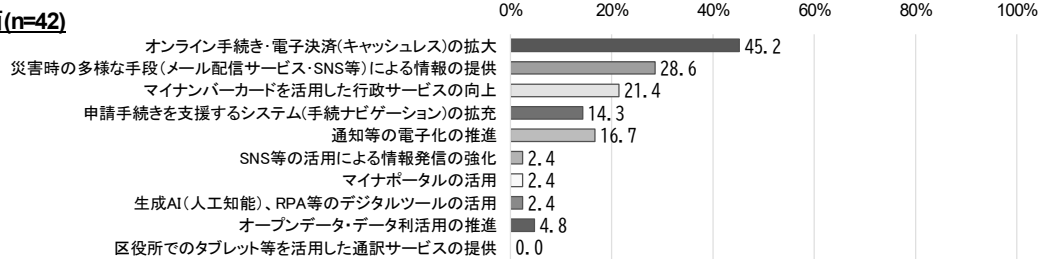
(3) 地区別

図表 4 - 4 9

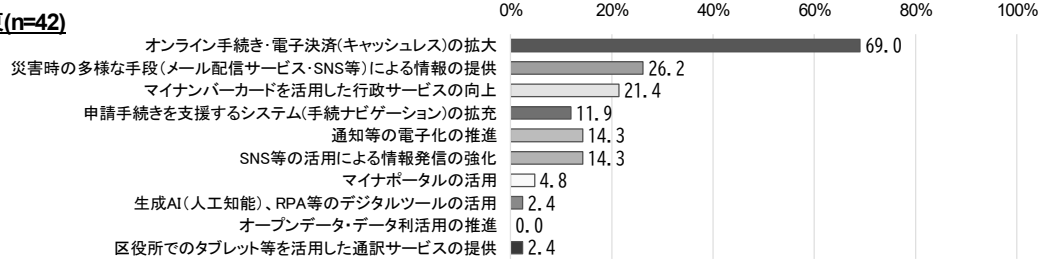
浮間(n=15)



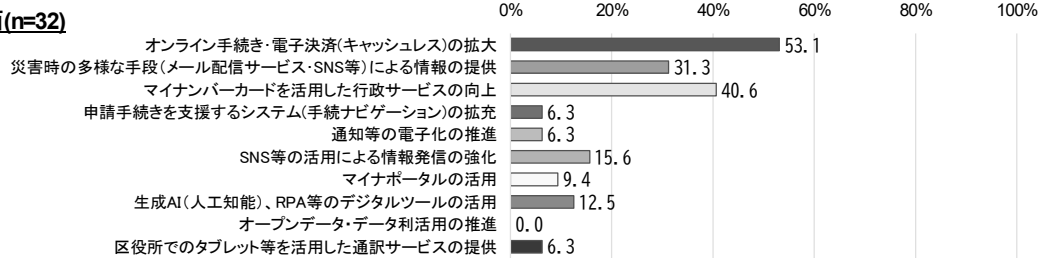
赤羽西(n=42)



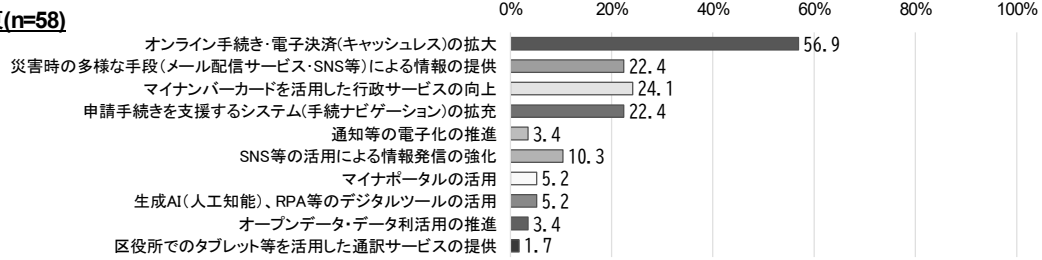
赤羽東(n=42)



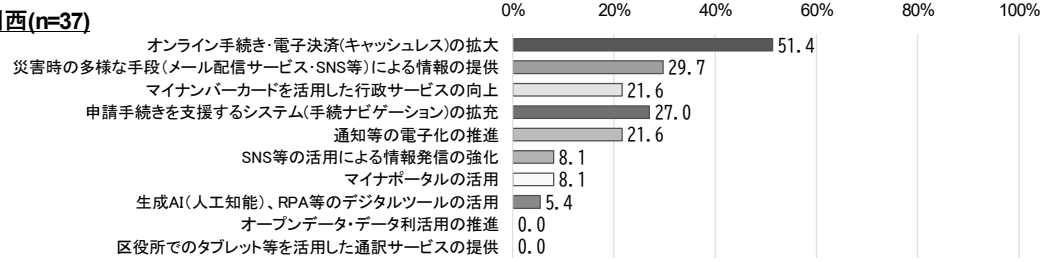
王子西(n=32)



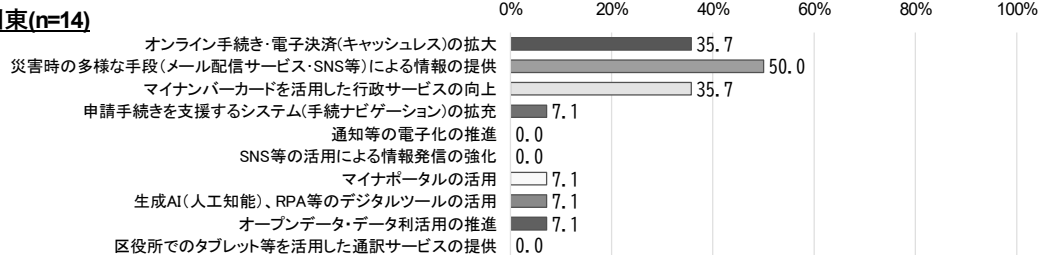
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



滝野川東(n=14)

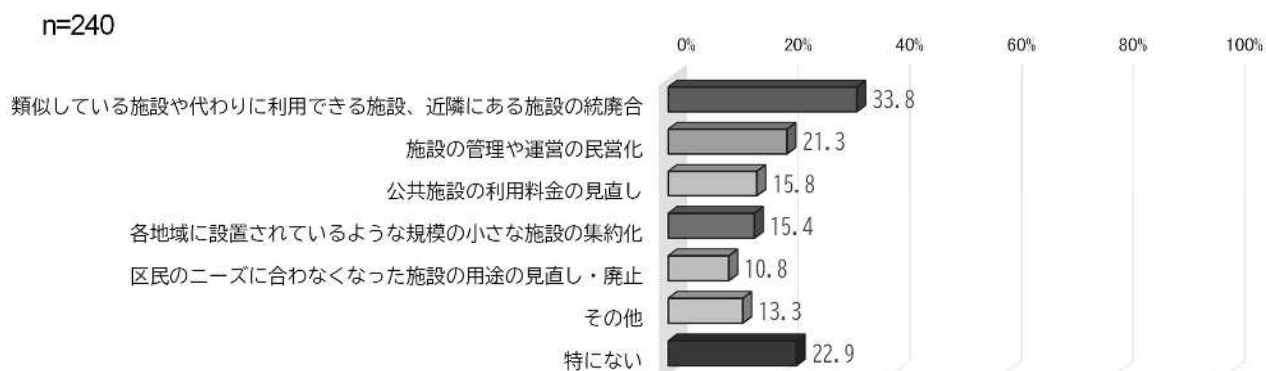


問9 区では公共施設にかかる経費を削減する取り組みを行っています。さらなる経費削減のために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

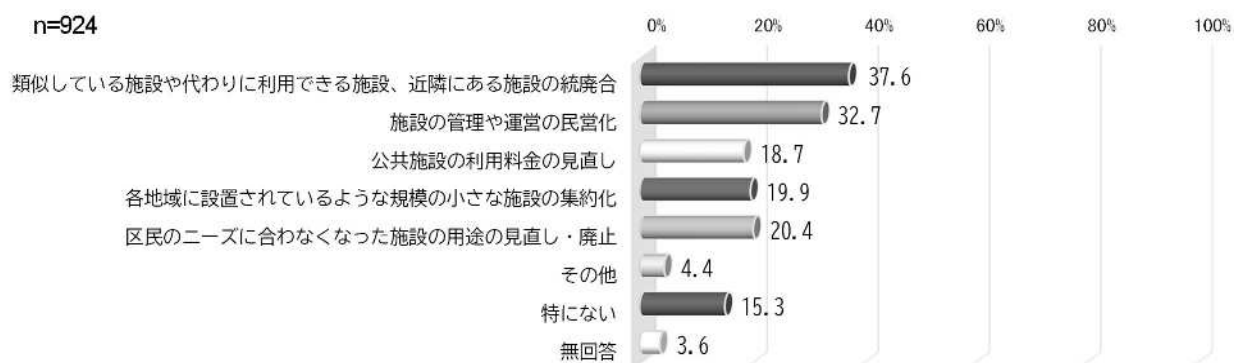
「類似している施設や代わりに利用できる施設、近隣にある施設の統廃合」の割合が最も高く 33.8%である。次いで、「施設の管理や運営の民営化」が 21.3%、「公共施設の利用料金の見直し」が 15.8%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 5 0



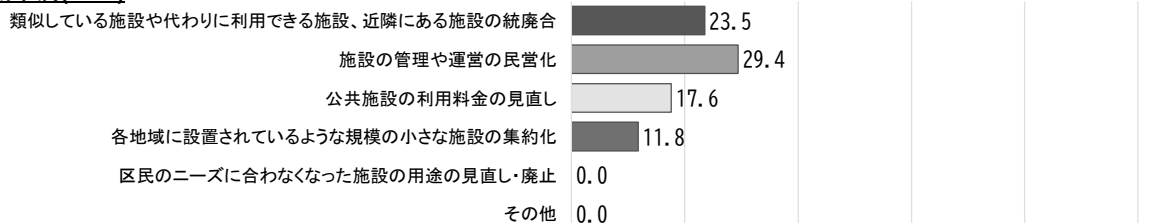
<図表 4 - 5 1 : 無作為抽出 問9>



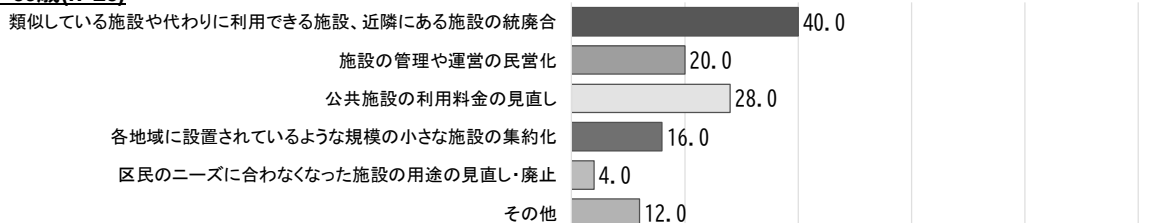
(2) 年齢別

図表 4-5 2

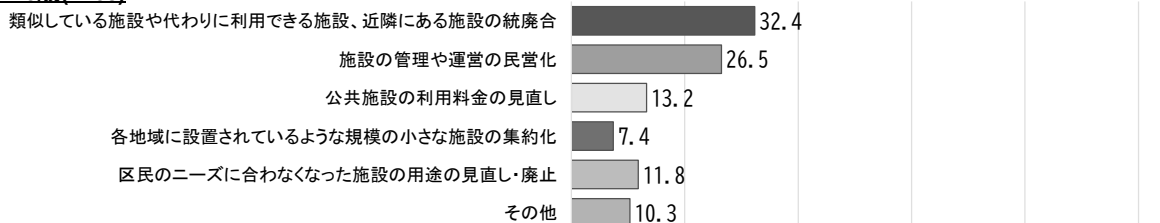
30歳未満(n=17)



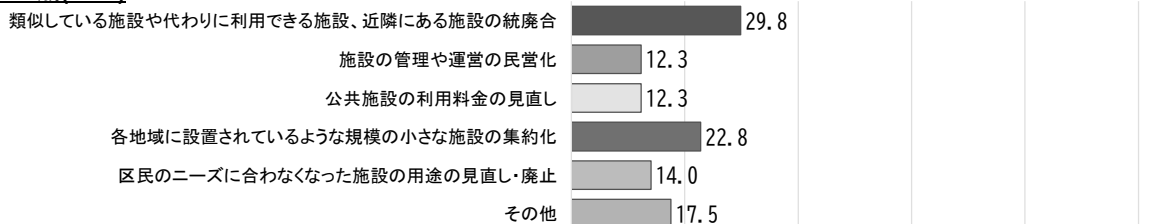
30～39歳(n=25)



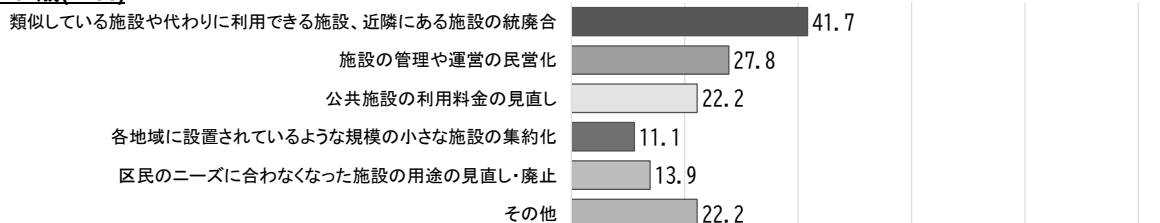
40～49歳(n=68)



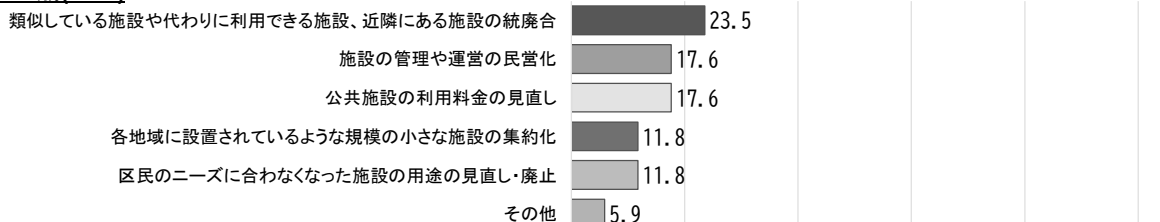
50～59歳(n=57)



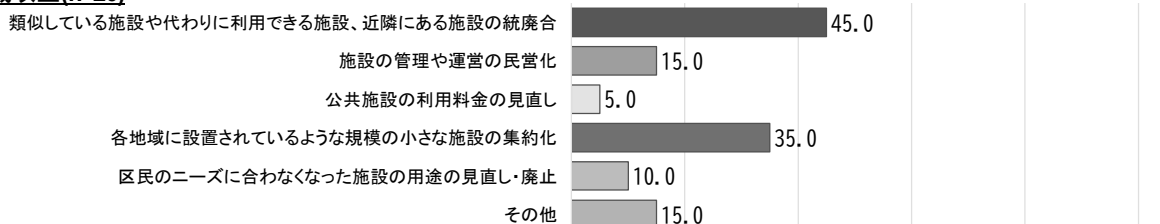
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)

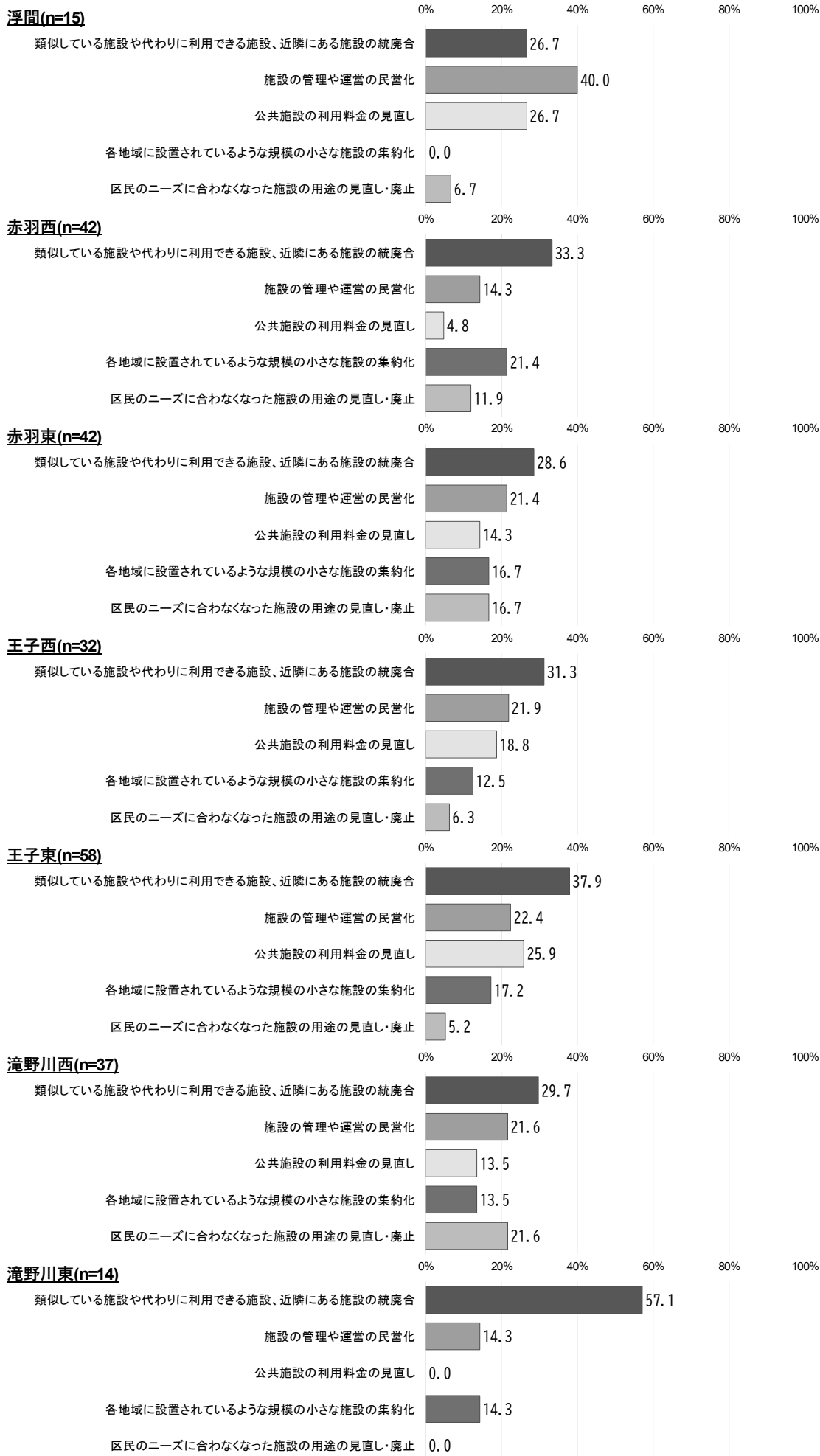


70歳以上(n=20)



(3) 地区別

図表 4 - 5 3



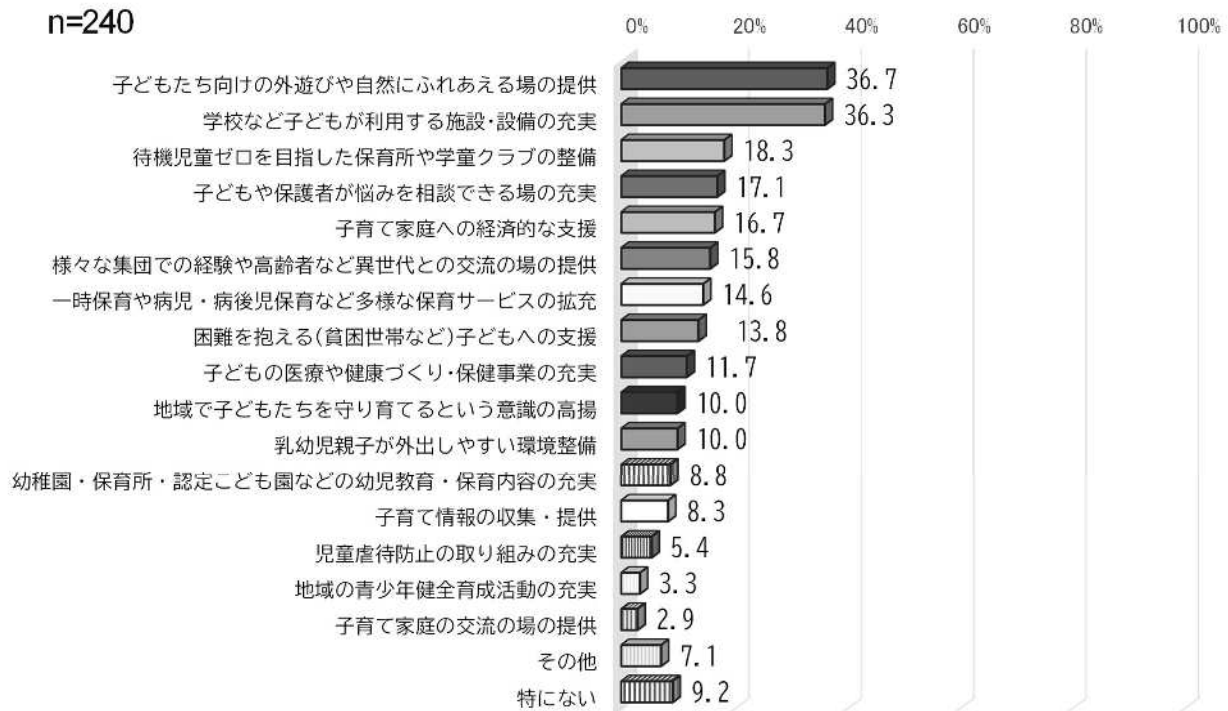
5. 子どもの幸せNo. 1について

問 10 もっと子育てしやすいまちにするために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

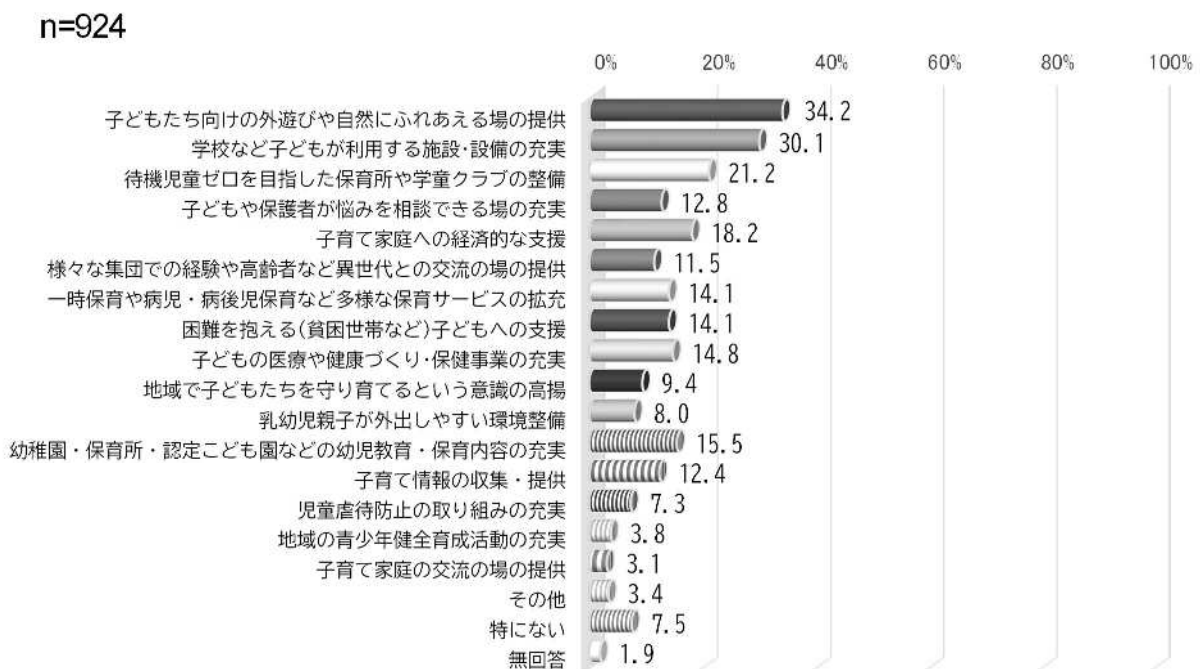
「子どもたち向けの外遊びや自然にふれあえる場の提供」の割合が最も高く 36.7%である。次いで、「学校など子どもが利用する施設・設備の充実」が 36.3%、「待機児童ゼロを目指した保育所や学童クラブの整備」が 18.3%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 5 4



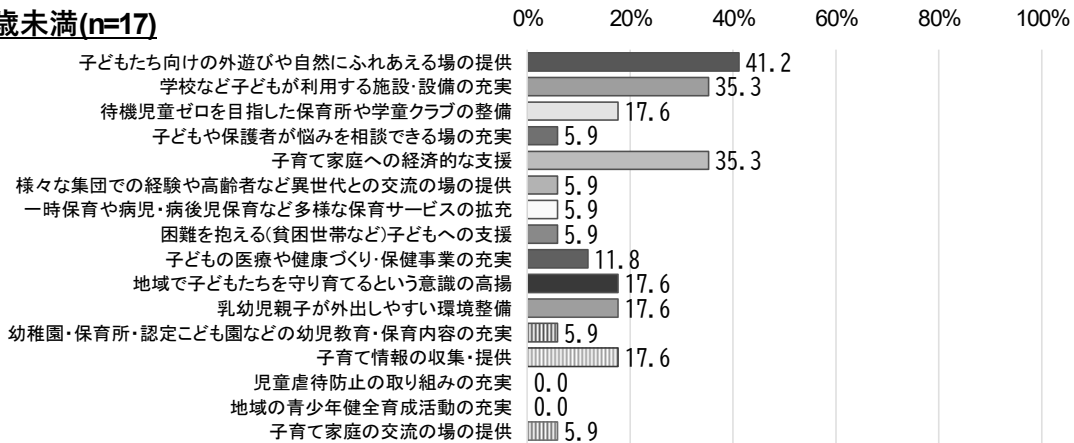
<図表 4 - 5 5 : 無作為抽出 問 10>



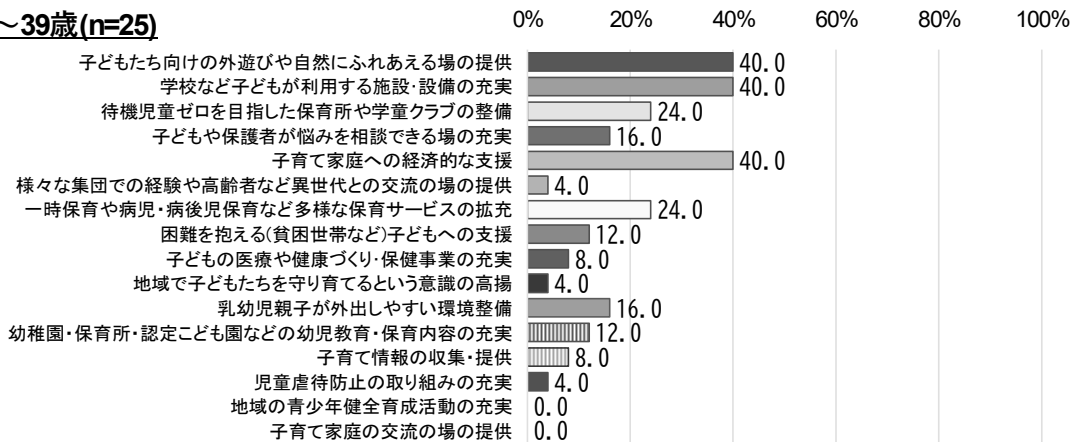
(2) 年齢別

図表 4 - 5 6

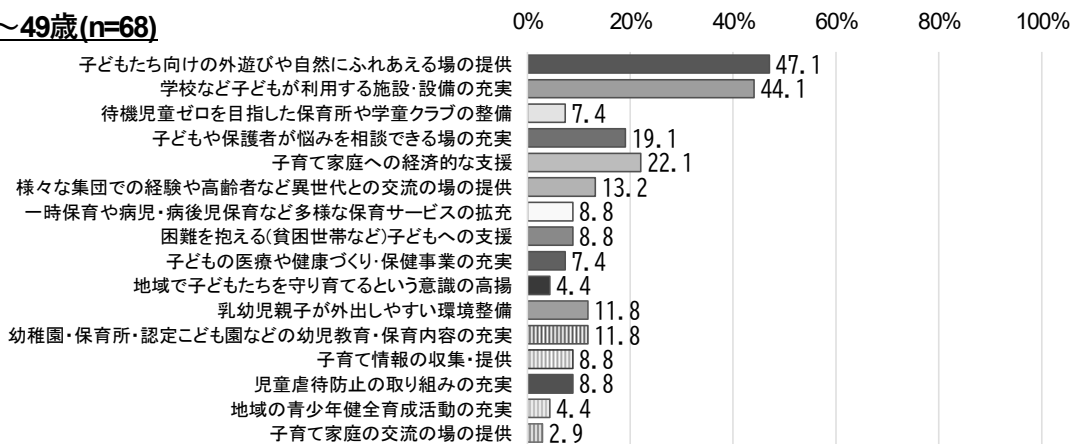
30歳未満(n=17)



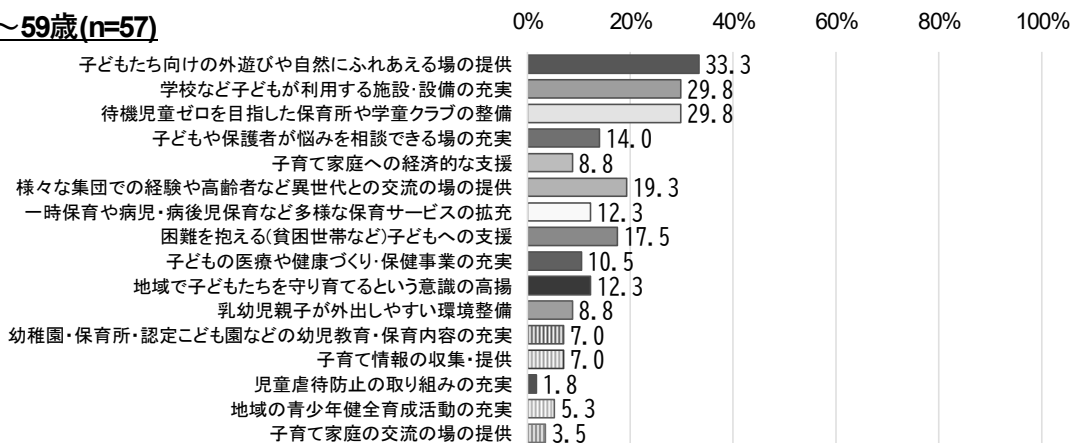
30～39歳(n=25)



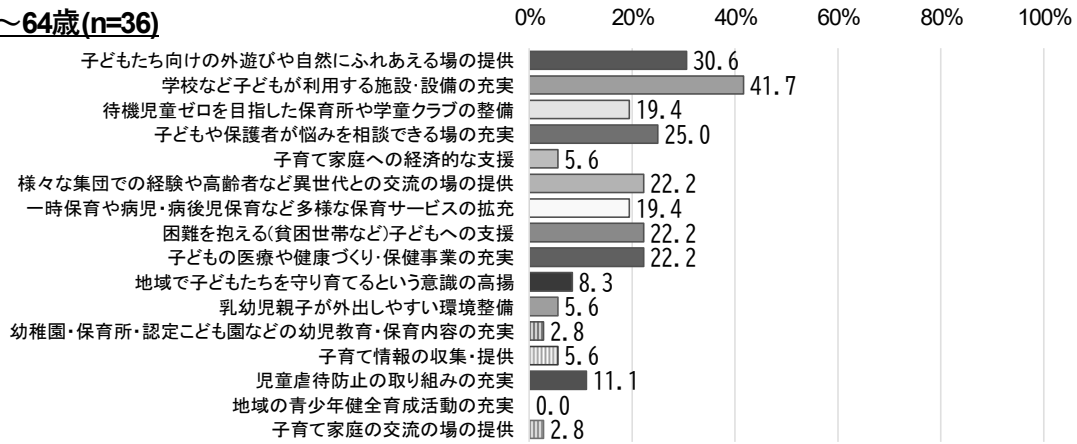
40～49歳(n=68)



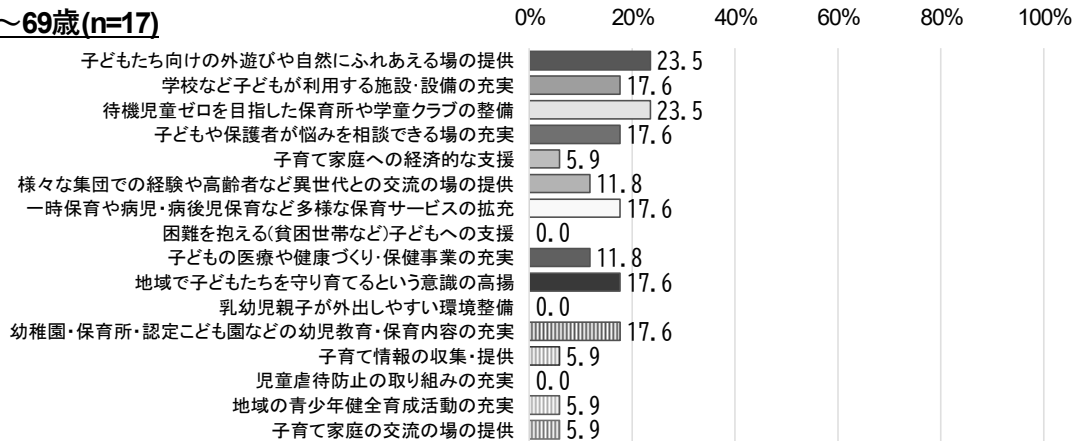
50～59歳(n=57)



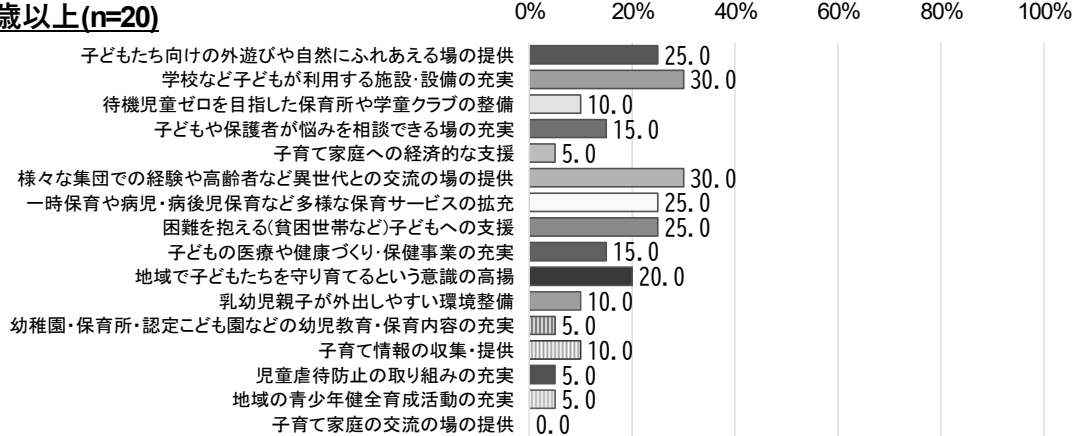
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)

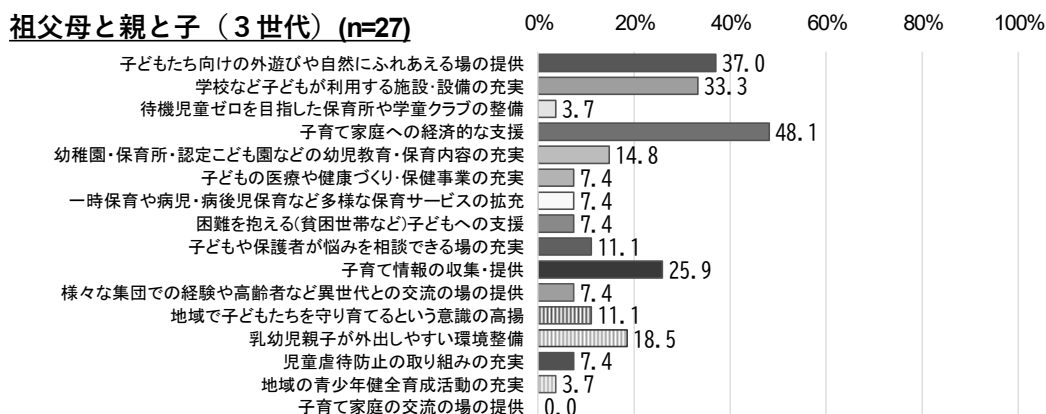
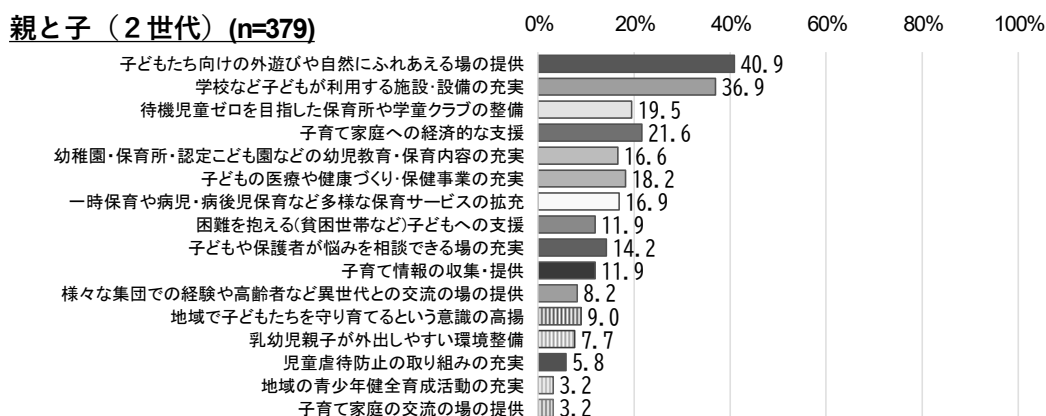
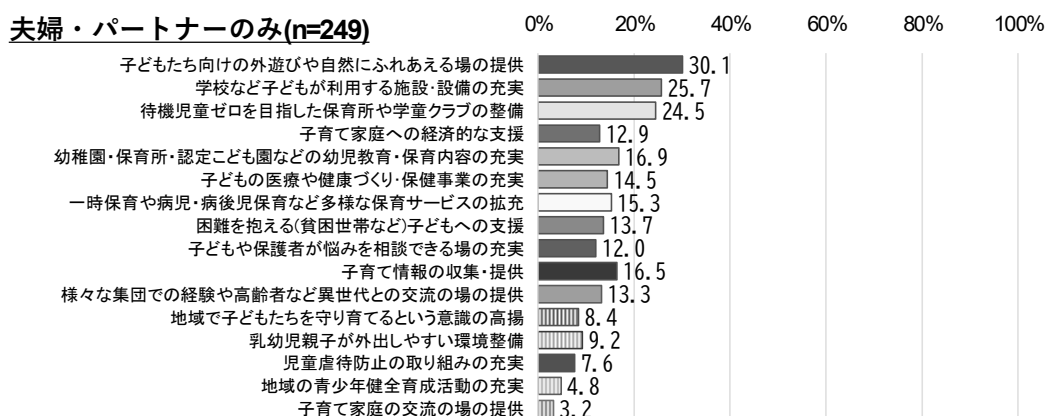
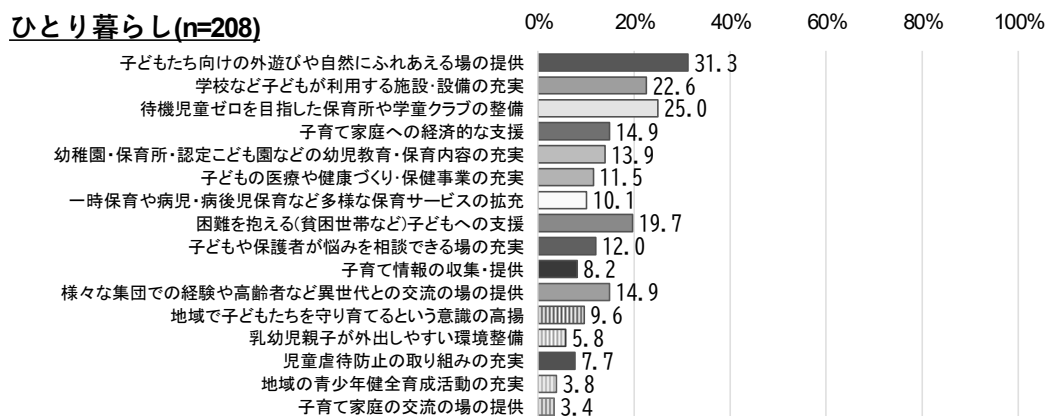


70歳以上(n=20)



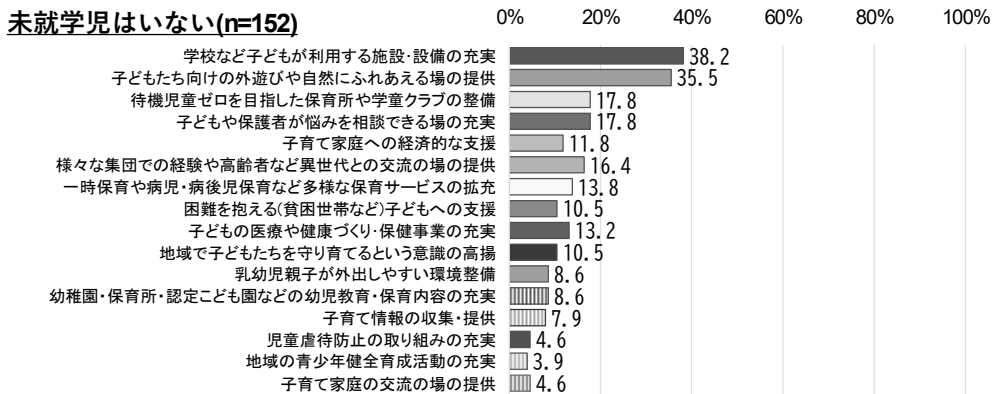
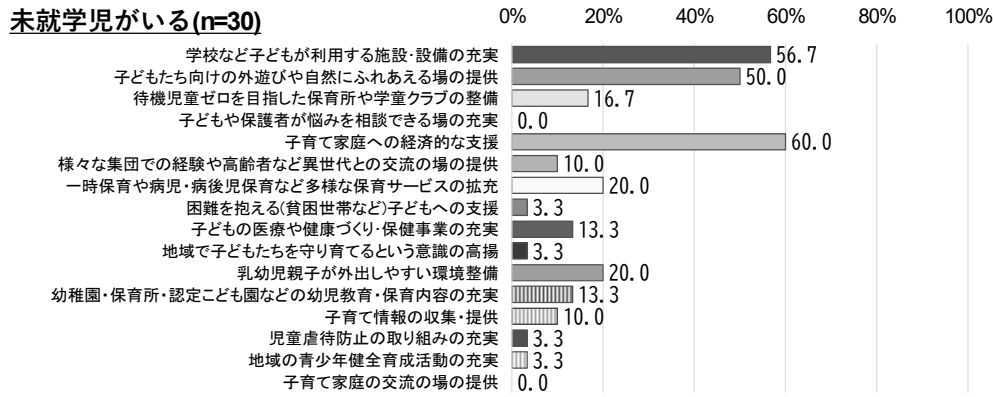
(3) 世帯構成別

図表 4 - 5 7



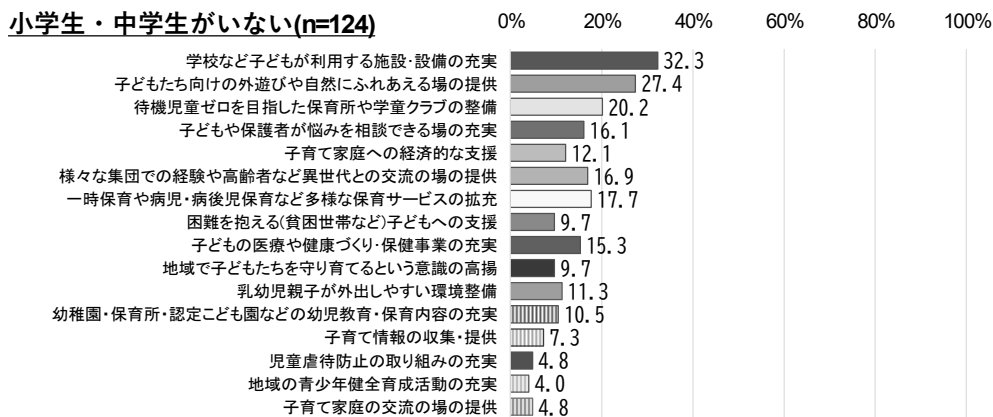
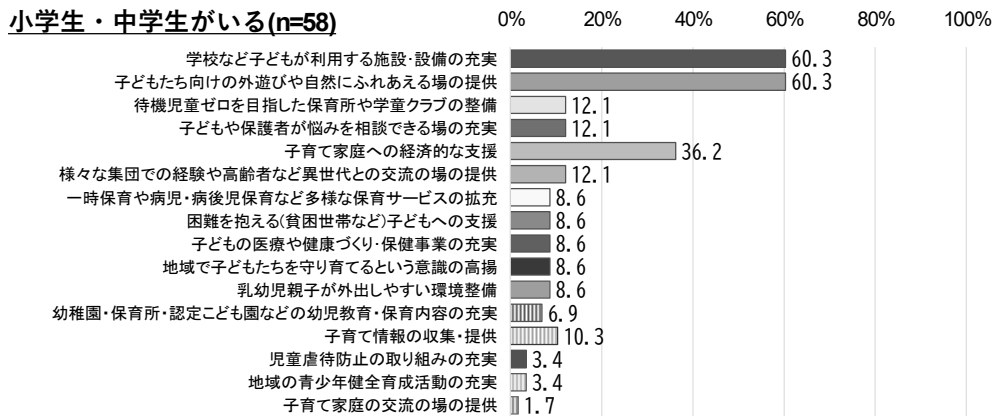
(4) 未就学児がいる世帯

図表 4 - 5 8



(5) 学生・中学生がいる世帯

図表 4 - 5 9

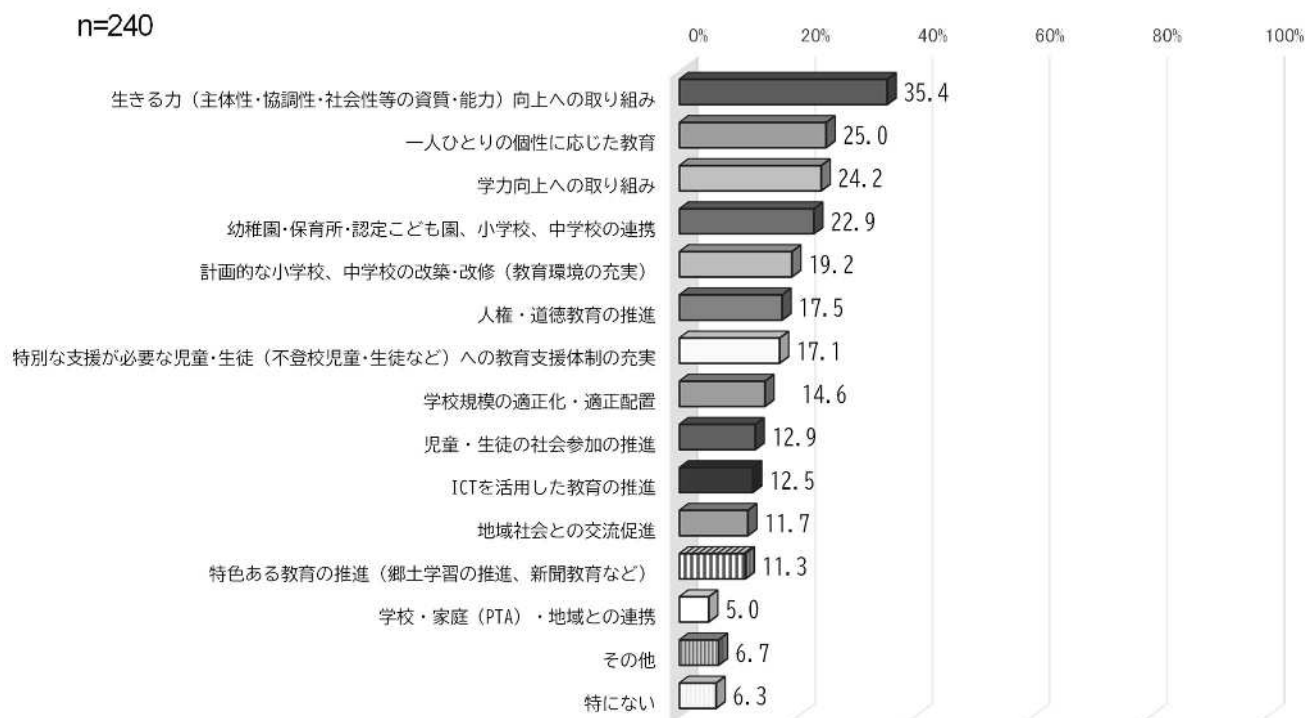


問 11 教育環境をもっと良くするために大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

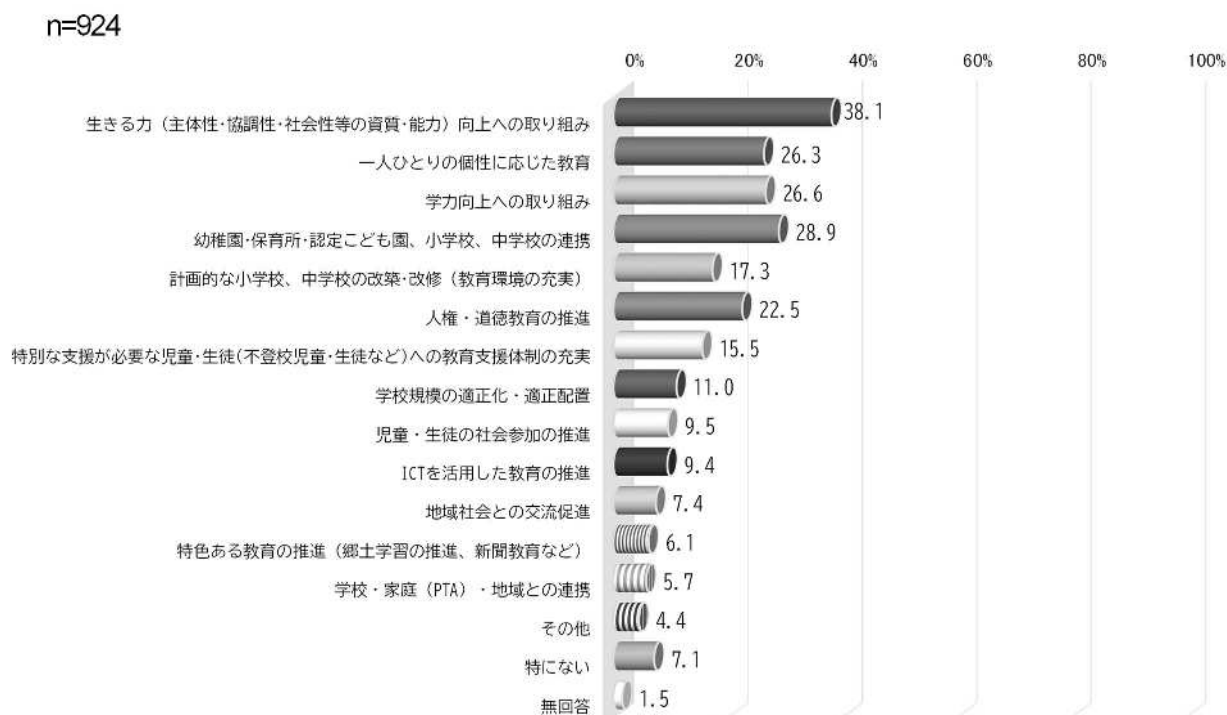
「生きる力（主体性・協調性・社会性等の資質・能力）向上への取り組み」の割合が最も高く 35.4%である。次いで、「一人ひとりの個性に応じた教育」が 25.0%、「学力向上への取り組み」が 24.2%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 6 0

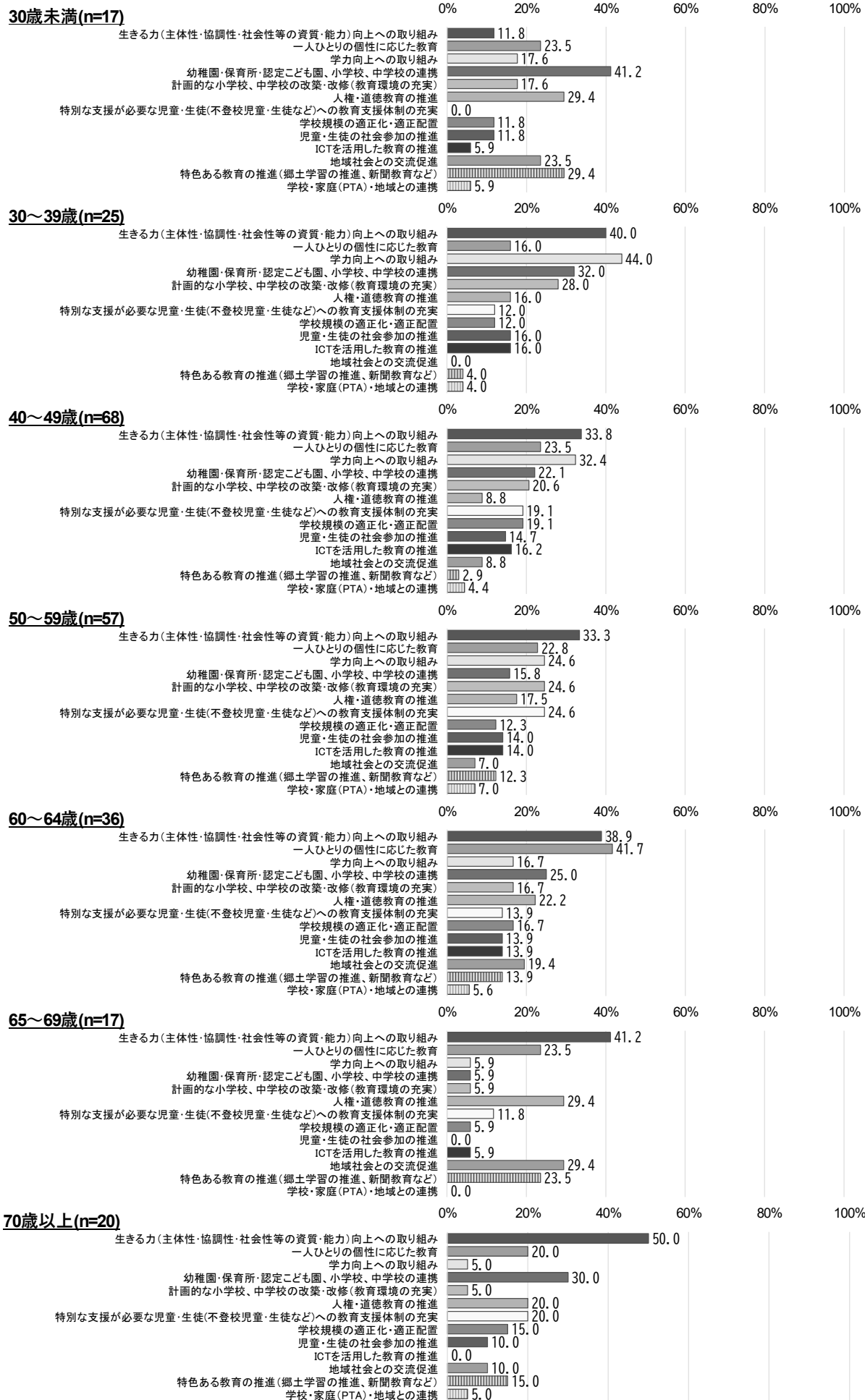


<図表 4 - 6 1：無作為抽出 問 11>



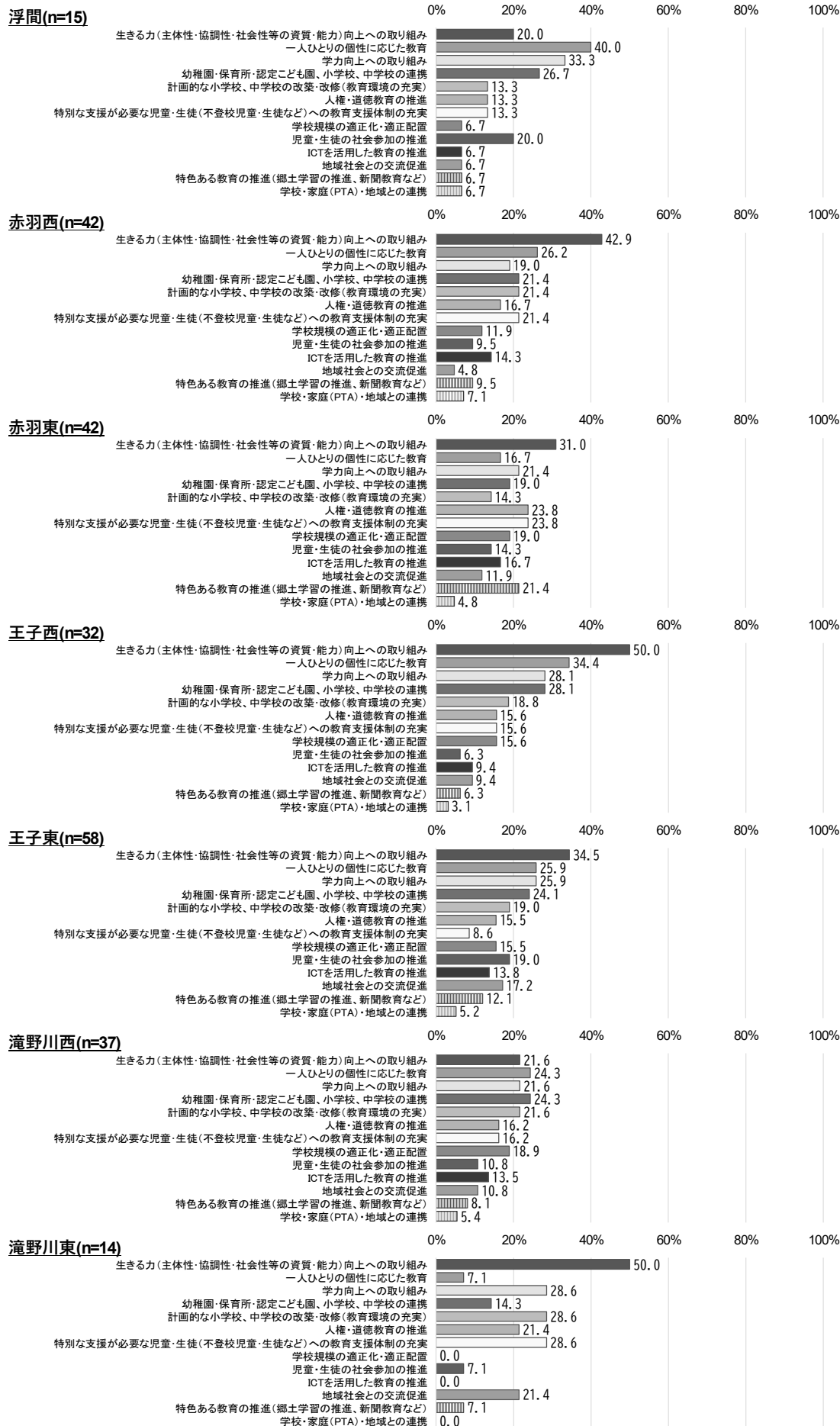
(2) 年齢別

図表 4 - 6 2



(3) 地区別

図表 4 - 6 3



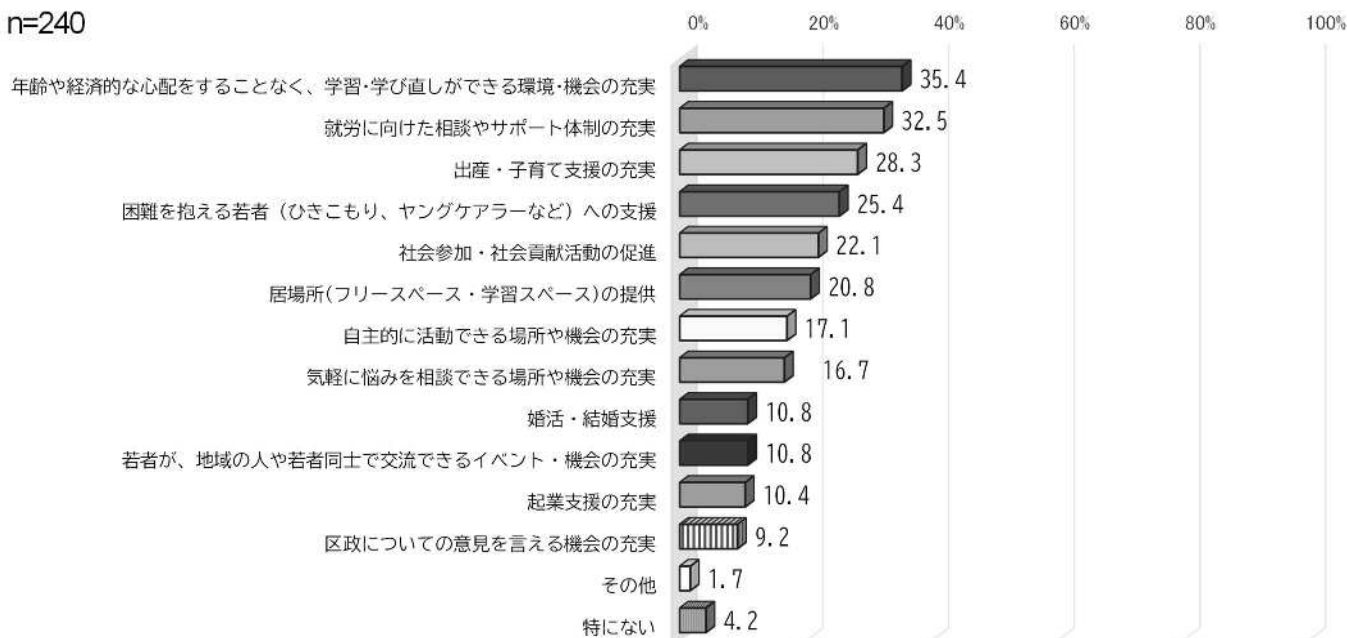
問 12 若者が活躍しやすい環境をつくり、地域の活性化につなげるために大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。なお、ここでいう若者とはおおむね 18 歳～30 歳未満までの方とします。(MA)

「年齢や経済的な心配をすることなく、学習・学び直しができる環境・機会の充実」の割合が最も高く 35.4%である。次いで、「就労に向けた相談やサポート体制の充実」が 32.5%、「出産・子育て支援の充実」が 28.3%の順となっている。

(1) 全体

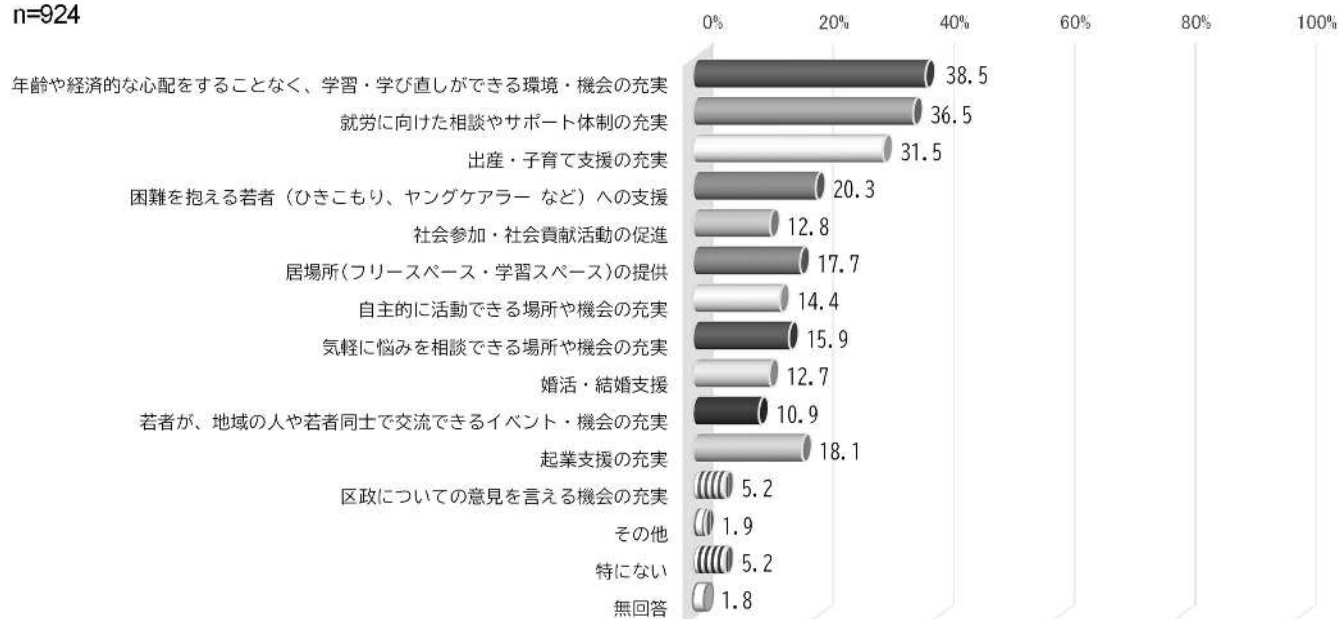
図表 4-6 4

n=240



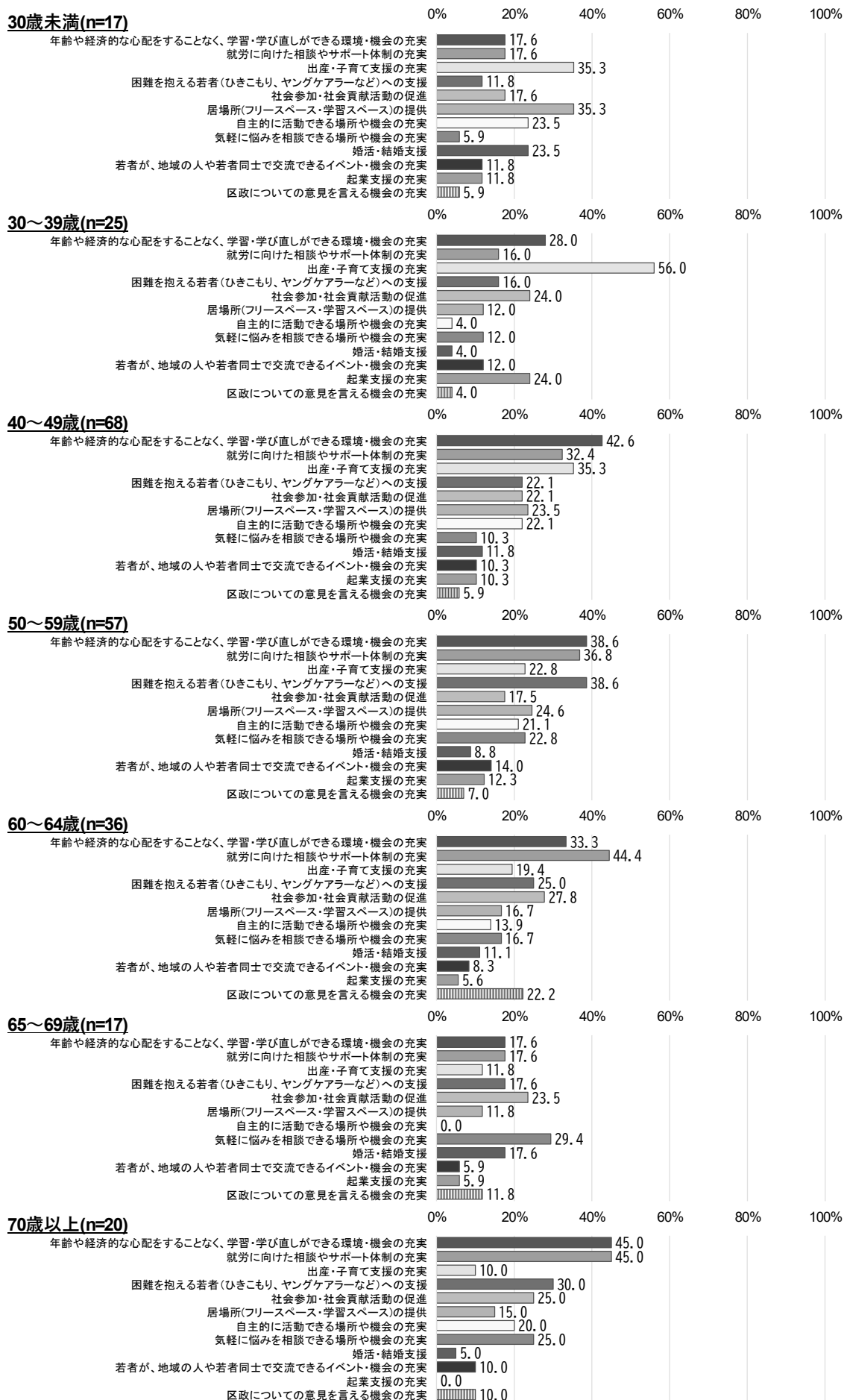
<図表 4-6 5：無作為抽出 問 12 >

n=924



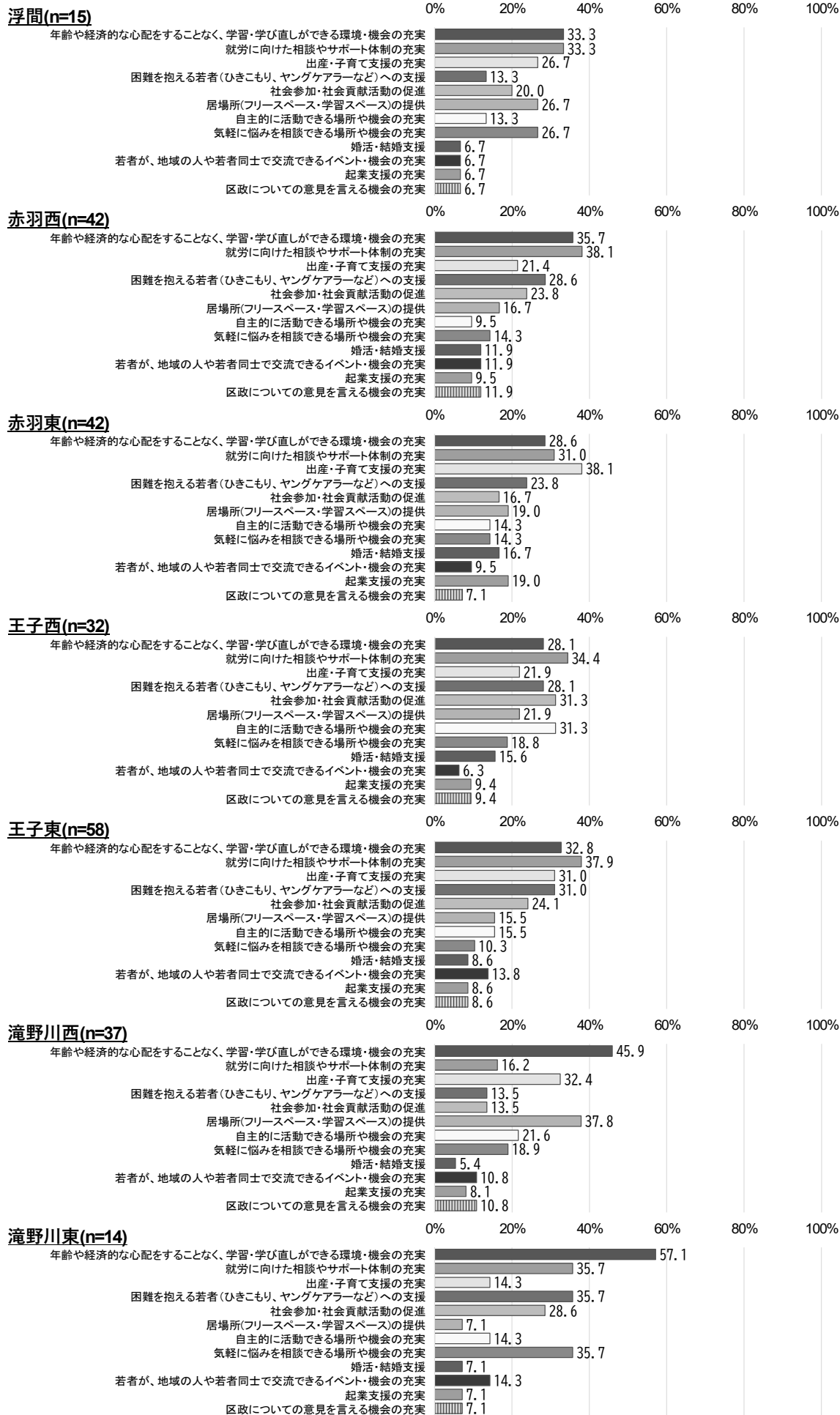
(2) 年齢別

図表 4 - 6 6



(3) 地区別

図表 4 - 6 7



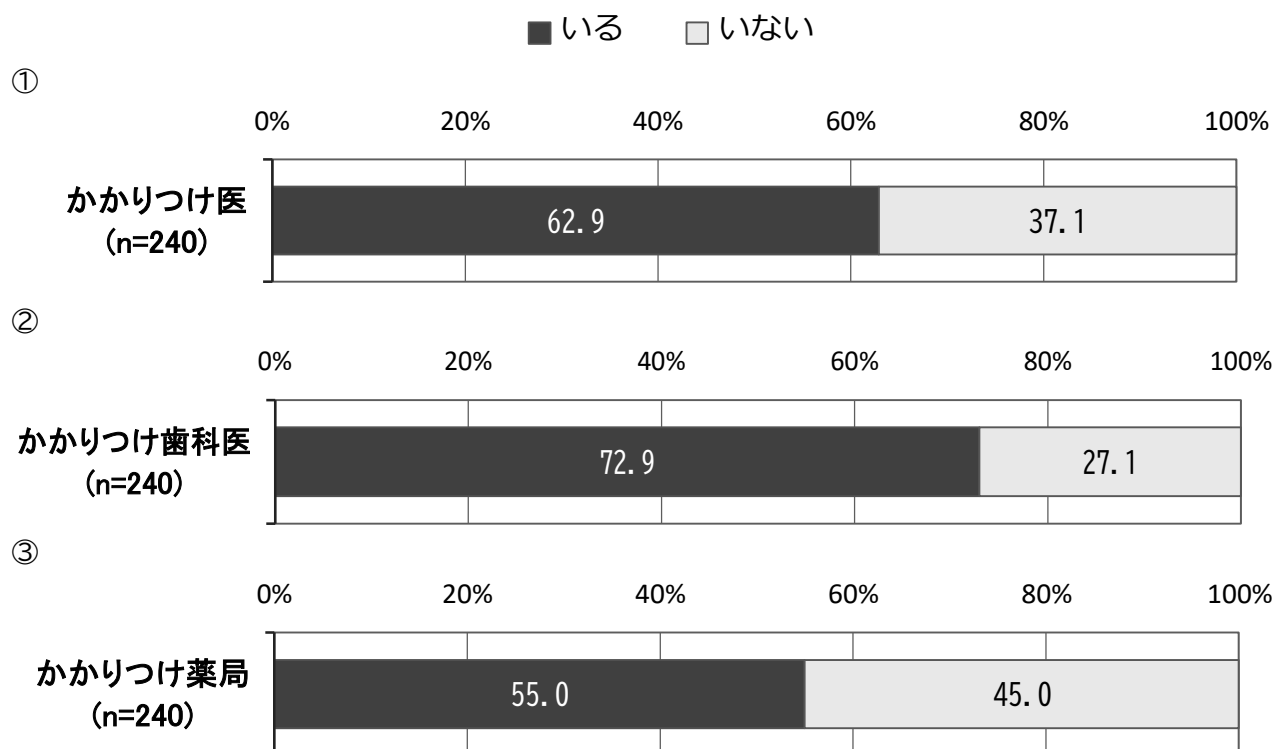
6. つながる医療・福祉No.1について

問 13 あなたにはかかりつけ医などはいますか。①～③それぞれ教えてください。(S A)

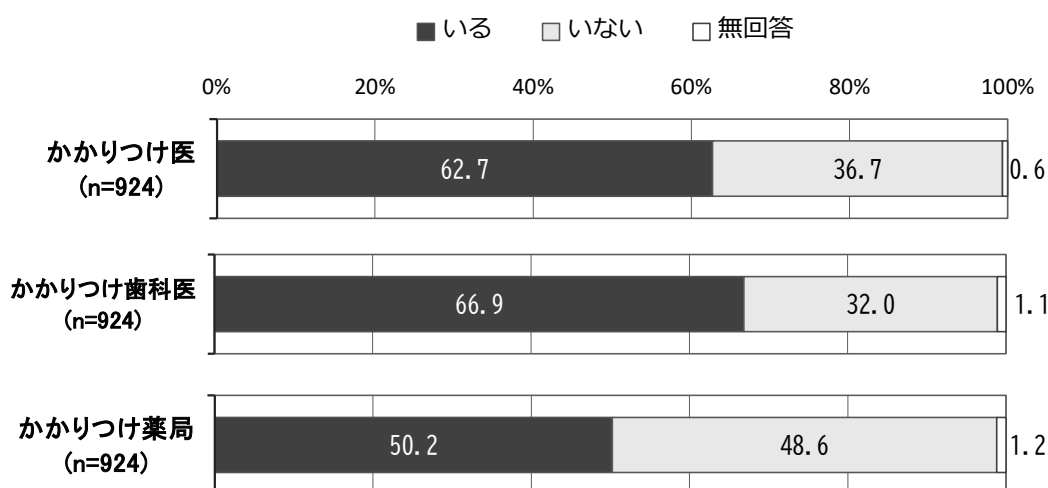
「かかりつけ医」が「いる」割合は62.9%、「かかりつけ歯科医」が「いる」割合は72.9%、「かかりつけ薬局」が「いる(ある)」割合は55.0%となった。

(1) 全体

図表 4 - 6 8



<図表 4 - 6 9 : 無作為抽出 問 13 >



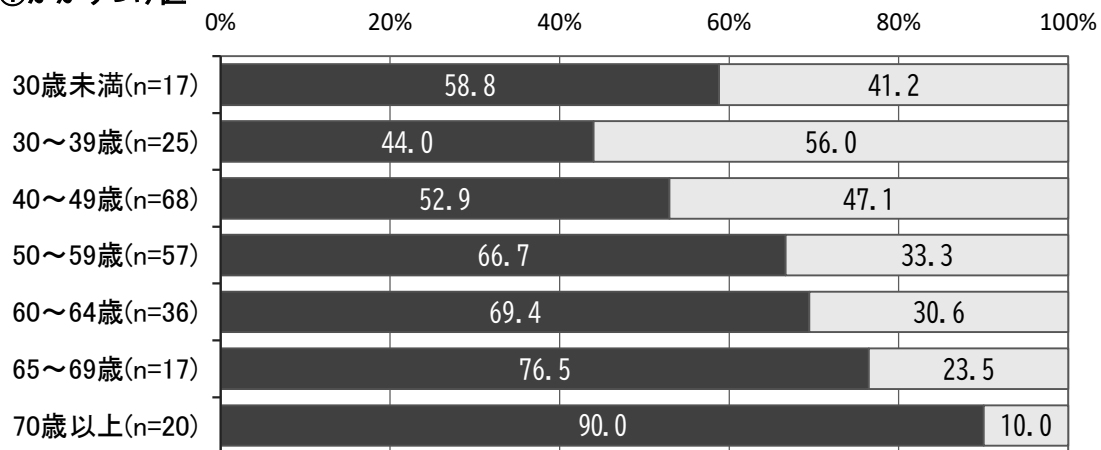
(2) 年齢別

年齢別にみると、かかりつけ医などが「いる」割合は年齢が高くなるほど高い傾向にある。

図表 4 - 7 0

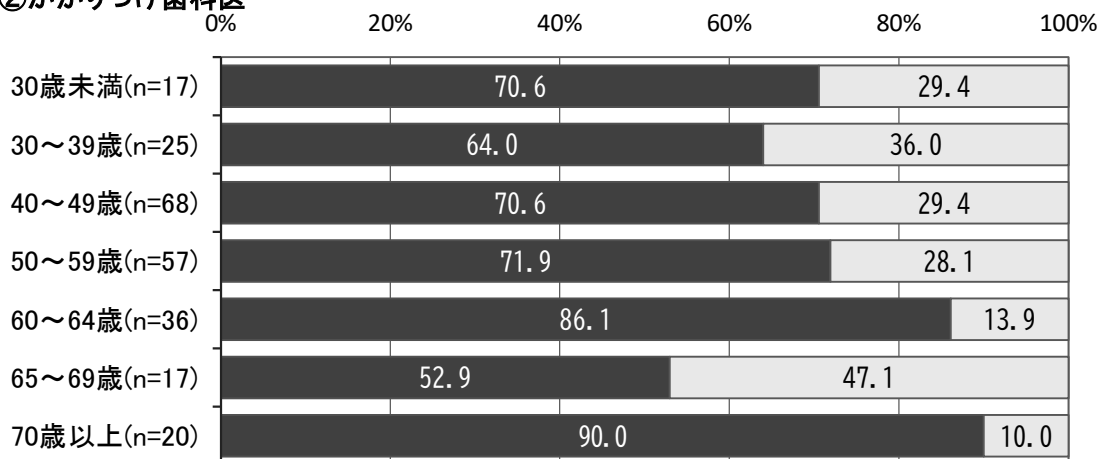
■ いる □ いない

①かかりつけ医



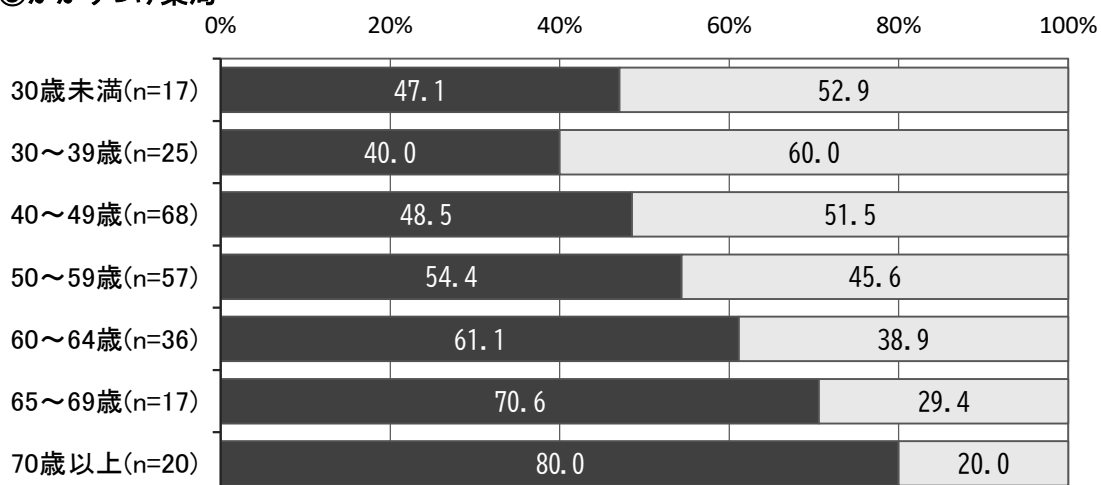
図表 4 - 7 1

②かかりつけ歯科医



図表 4 - 7 2

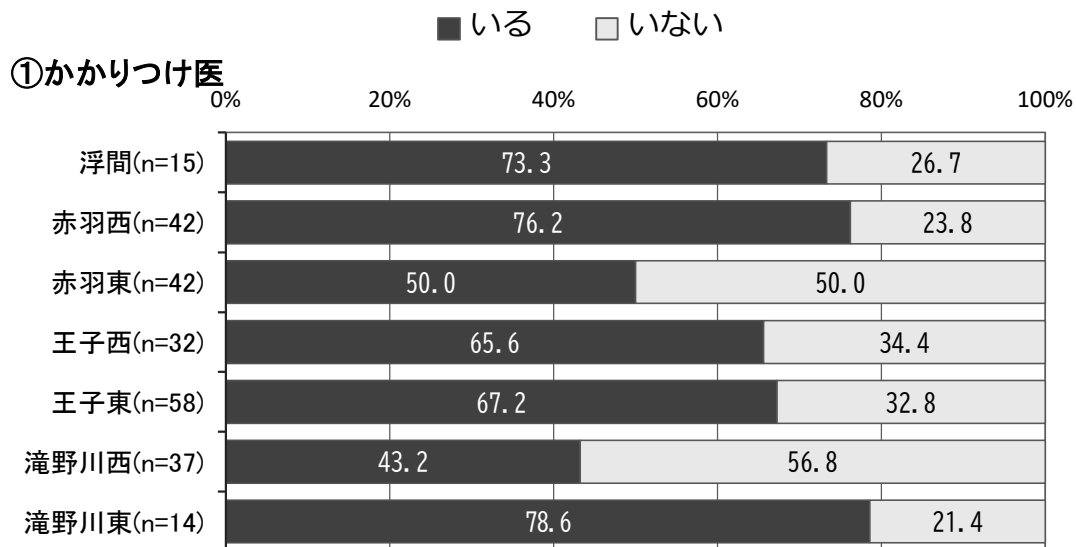
③かかりつけ薬局



(3) 地区別

居住地区別にみると、かかりつけ医が「いる」割合は「滝野川東」で、かかりつけ歯科医が「いる」割合は「赤羽西」で、かかりつけ薬局が「いる（ある）」割合は「赤羽西」「滝野川東」で最も高い。

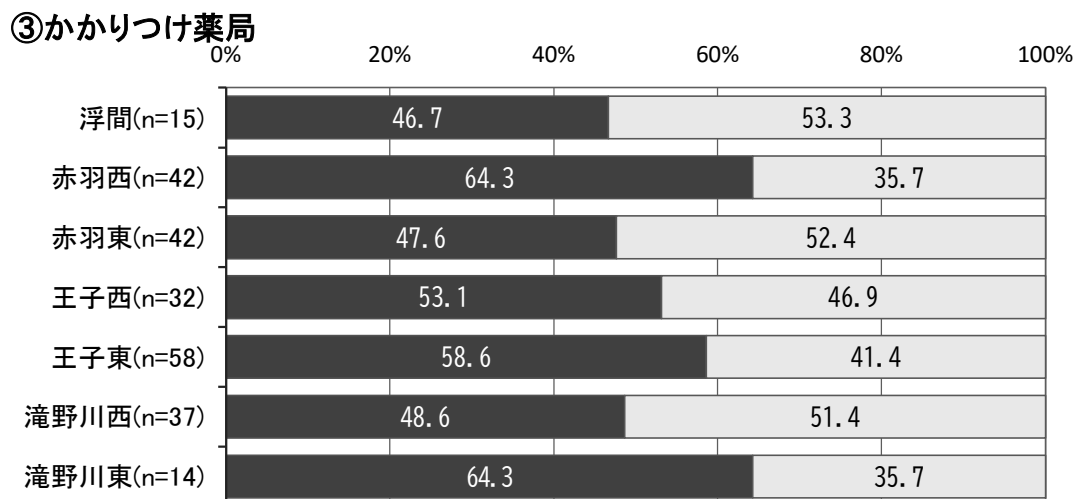
図表 4 - 7 3



図表 4 - 7 4



図表 4 - 7 5

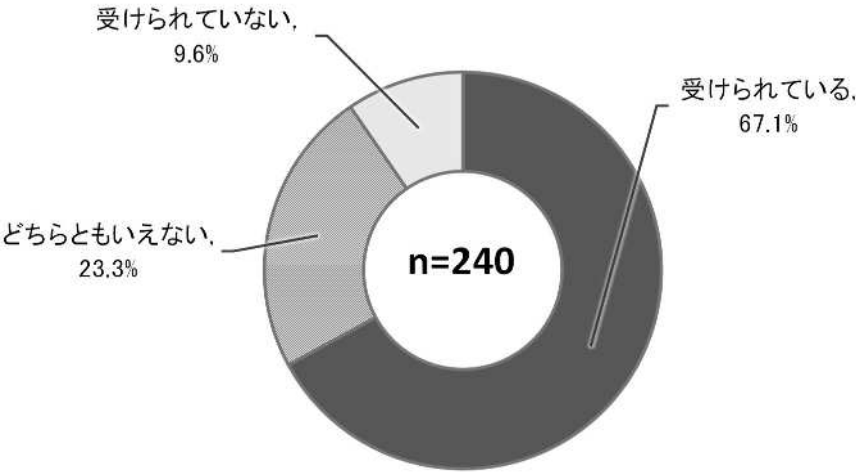


問 14 地域の医療機関で安心して医療を受けられていますか。(SA)

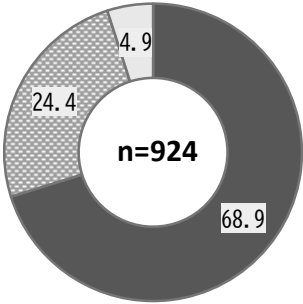
「受けられている」の割合が最も高く 67.1%である。次いで、「どちらともいえない」が 23.3%、「受けられていない」が 9.6%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 7 6

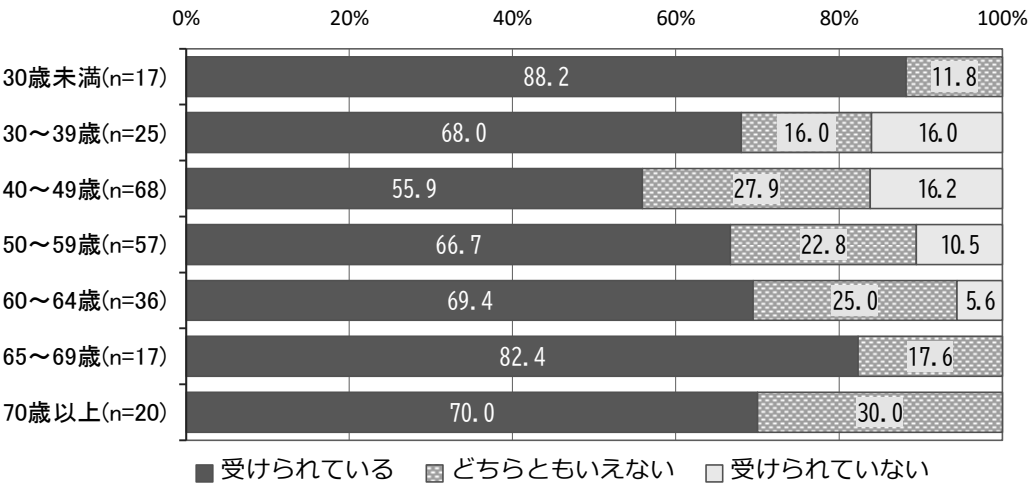


図表 3 - 7 7 : 無作為抽出 問 1 4



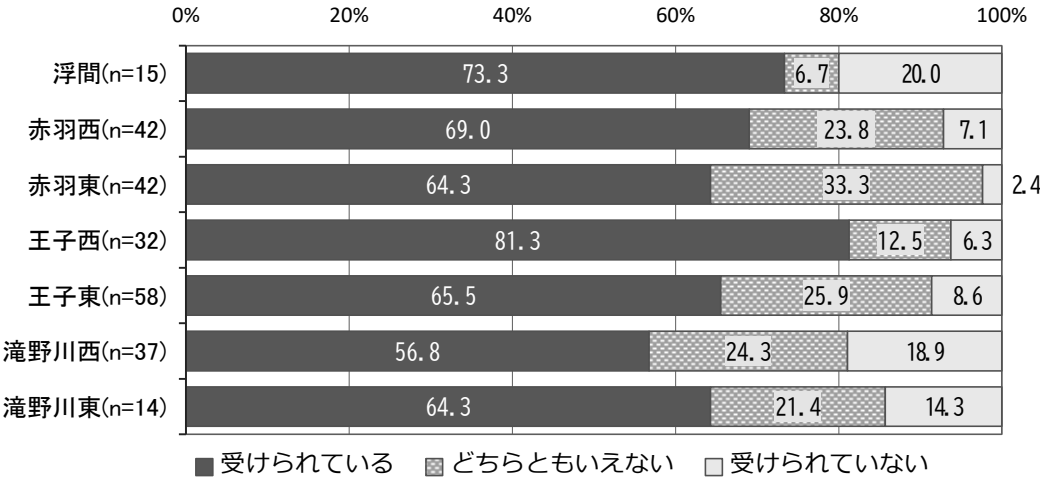
(2) 年齢別

図表 4 - 7 8



(3) 地区別

図表 4 - 7 9

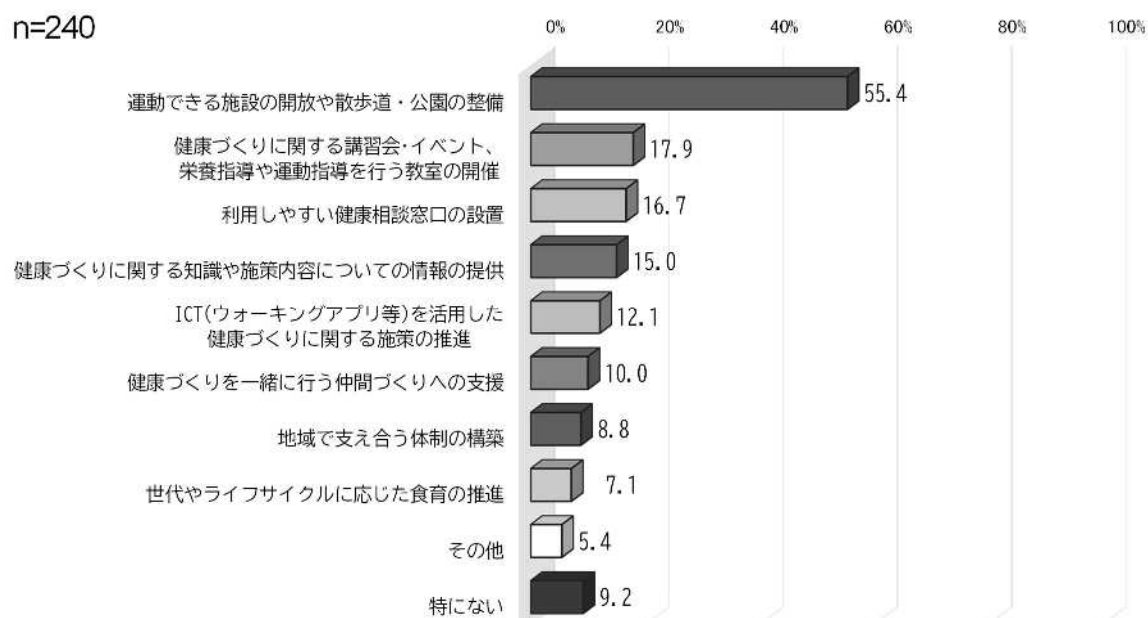


問 15 区ではここからだの健康づくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(S A)

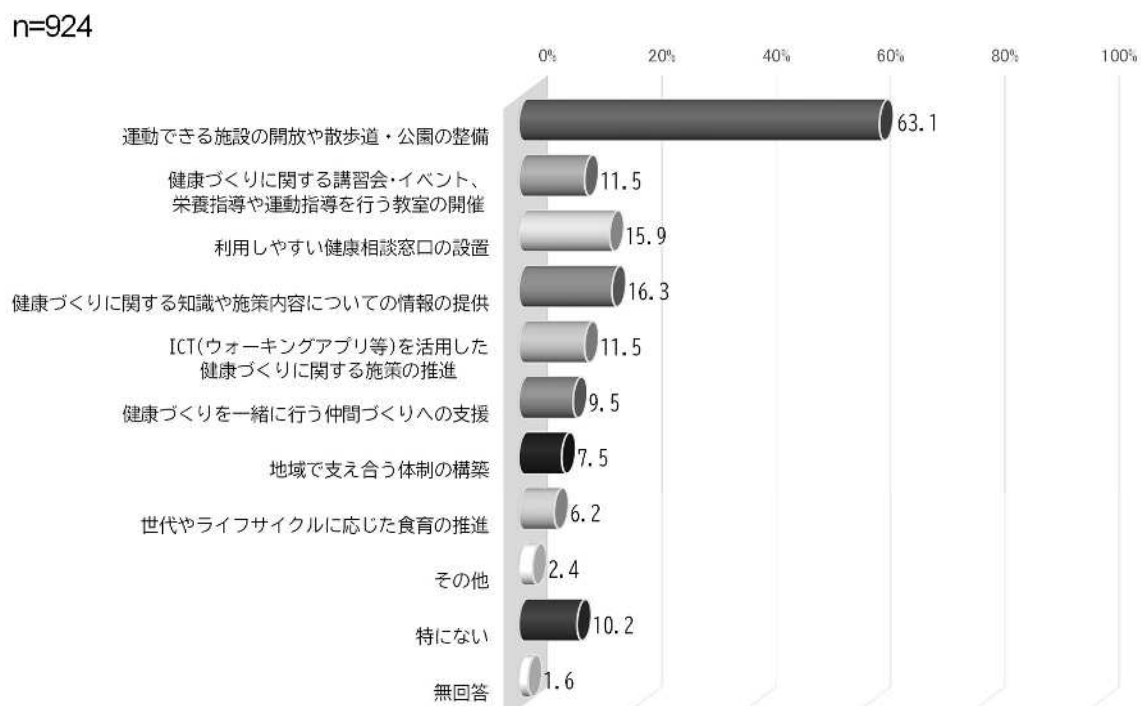
「運動できる施設の開放や散歩道・公園の整備」の割合が最も高く 55.4%である。次いで、「健康づくりに関する講習会・イベント、栄養指導や運動指導を行う教室の開催」が 17.9%、「利用しやすい健康相談窓口の設置」が 16.7%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 8 0

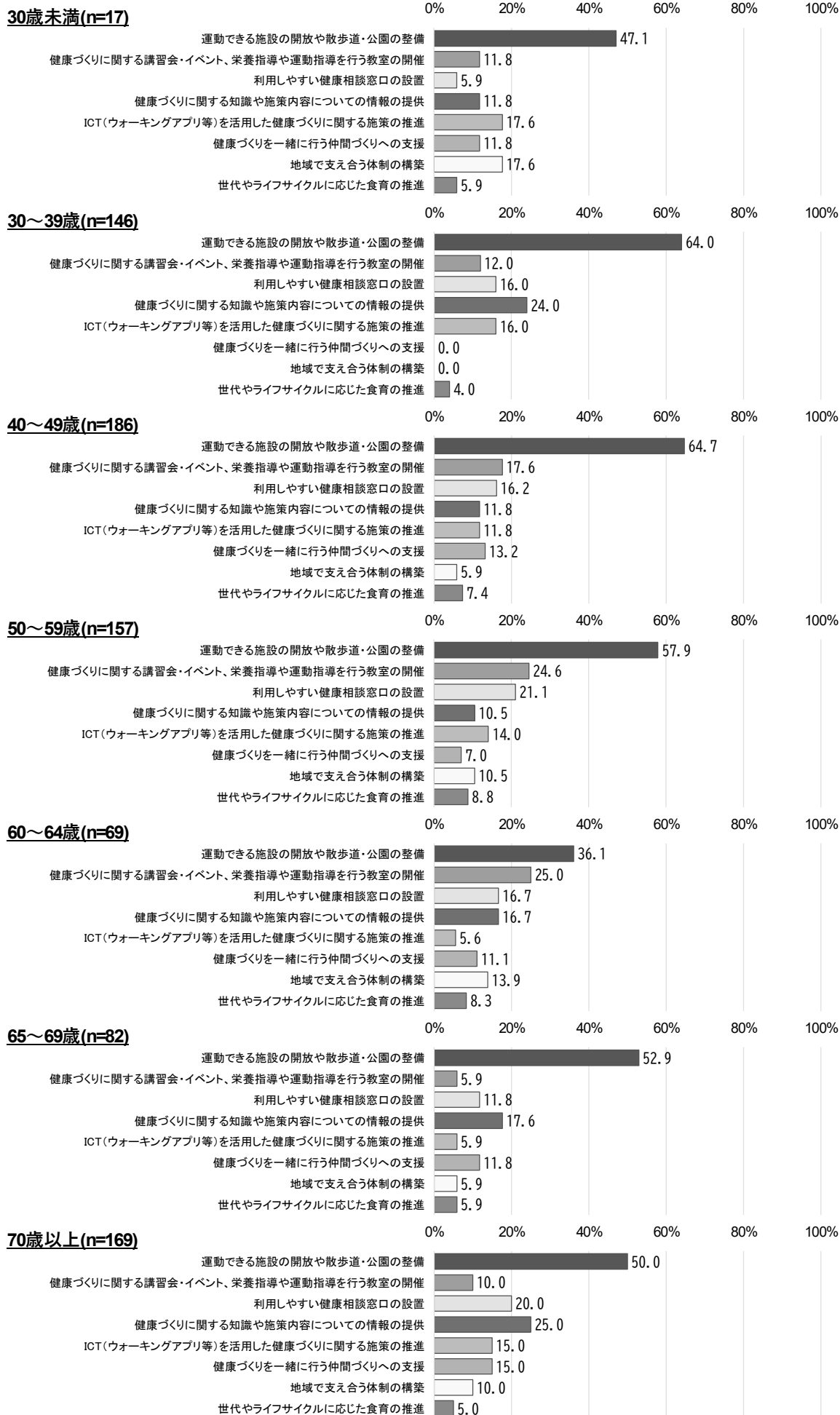


<図表 4 - 8 1 : 無作為抽出 問 15>



(2) 年齢別

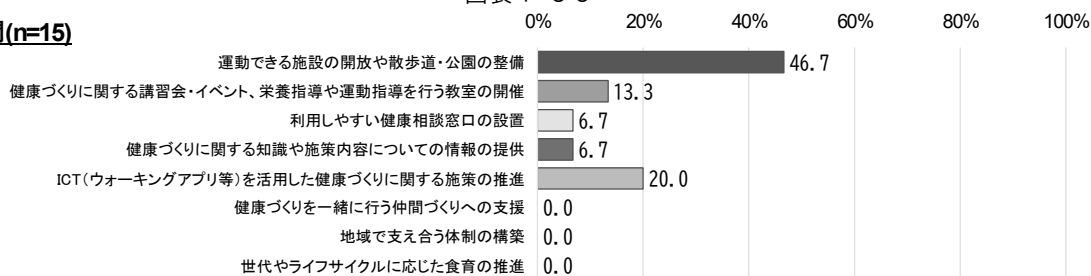
図表 4-8 2



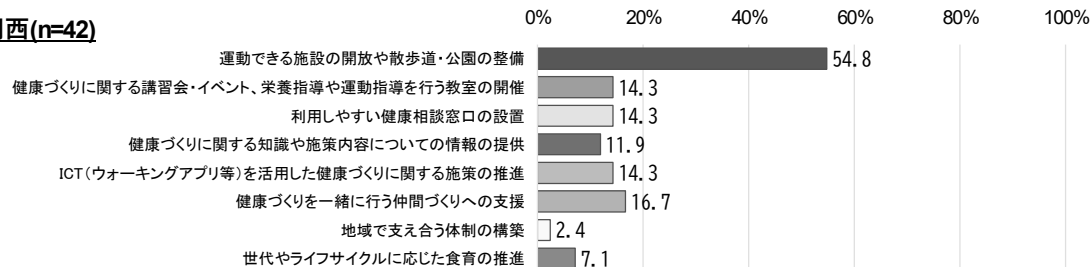
(3) 地区別

図表 4 - 8 3

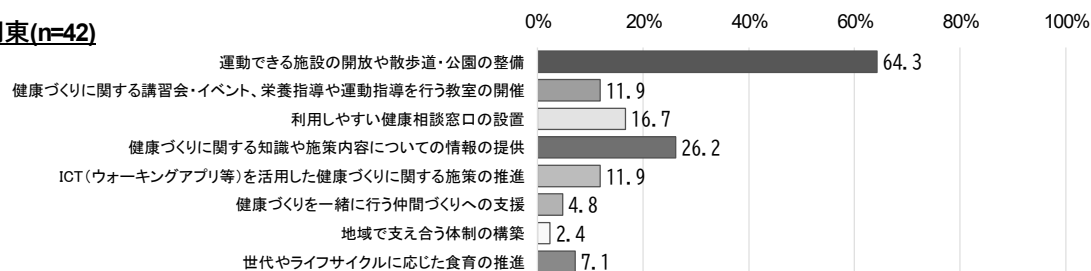
浮間(n=15)



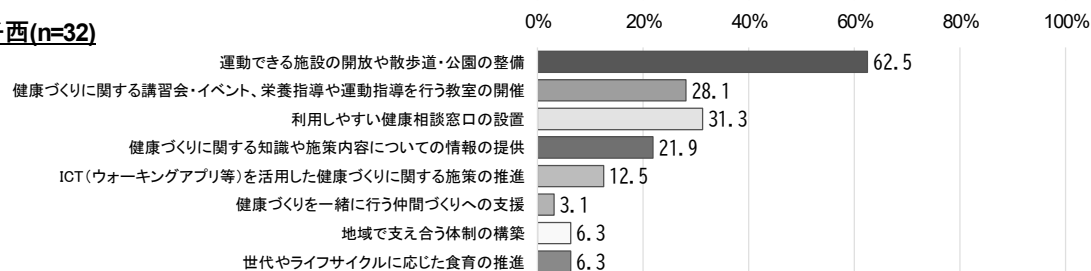
赤羽西(n=42)



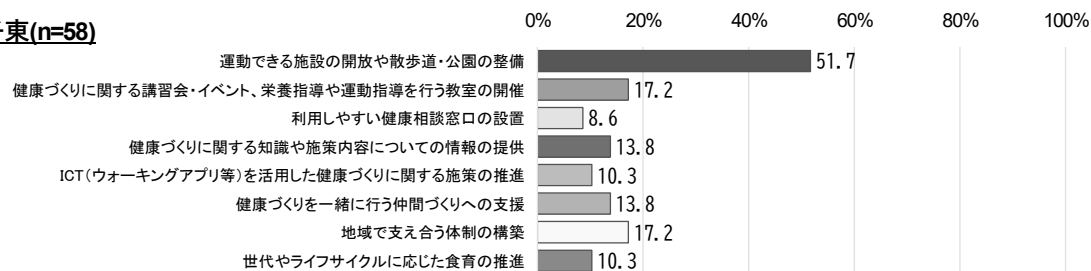
赤羽東(n=42)



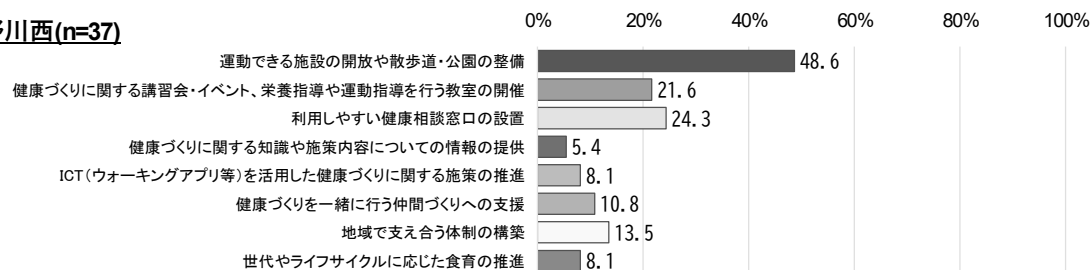
王子西(n=32)



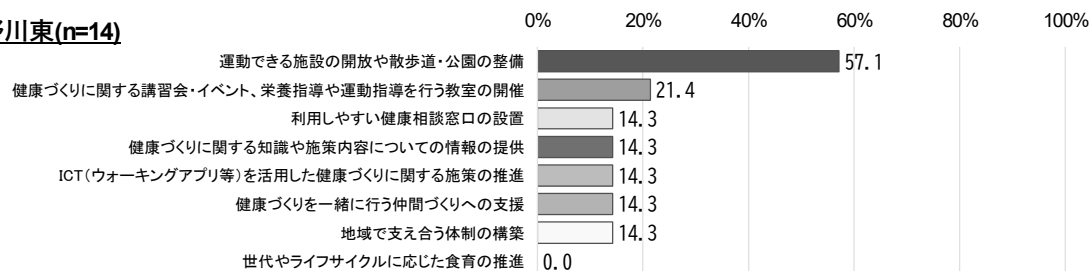
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



滝野川東(n=14)

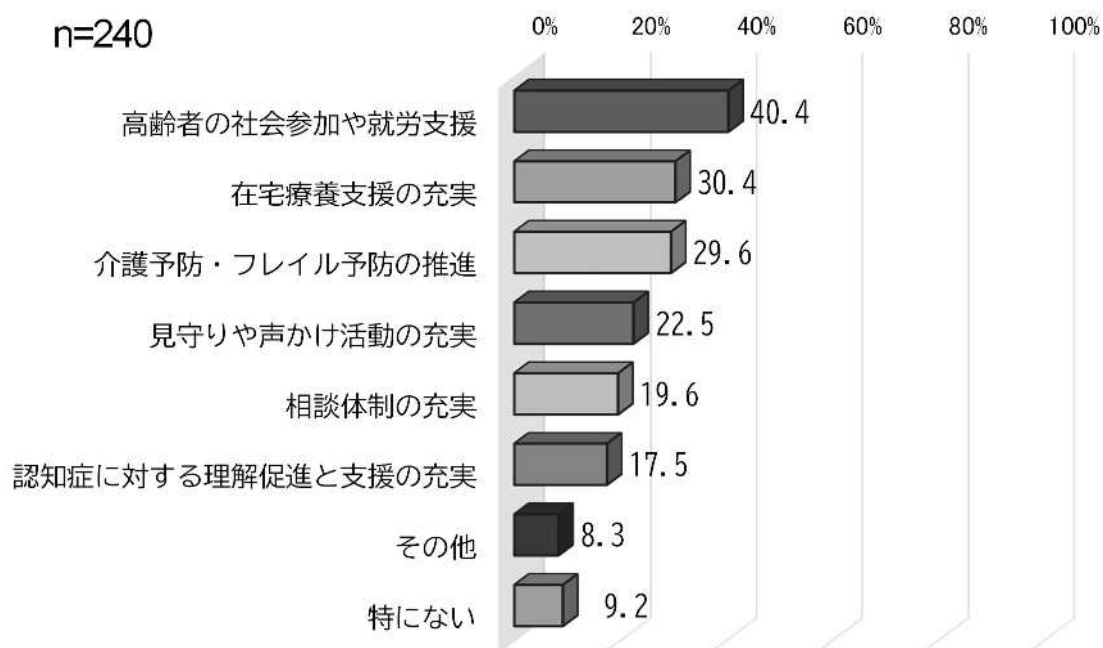


問 16 区では高齢者になっても自分らしく生きがいをもって暮らすことができるように取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。
(MA)

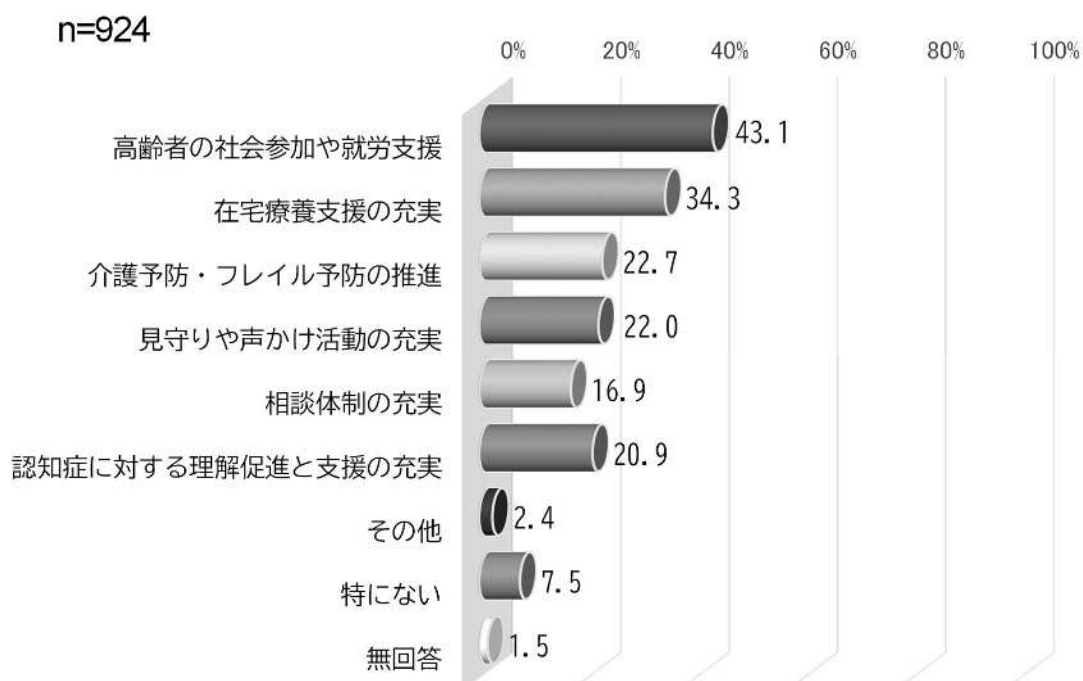
「高齢者の社会参加や就労支援」の割合が最も高く 40.4%である。次いで、「在宅療養支援の充実」が 30.4%、「介護予防・フレイル予防の推進」が 29.6%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 8 4

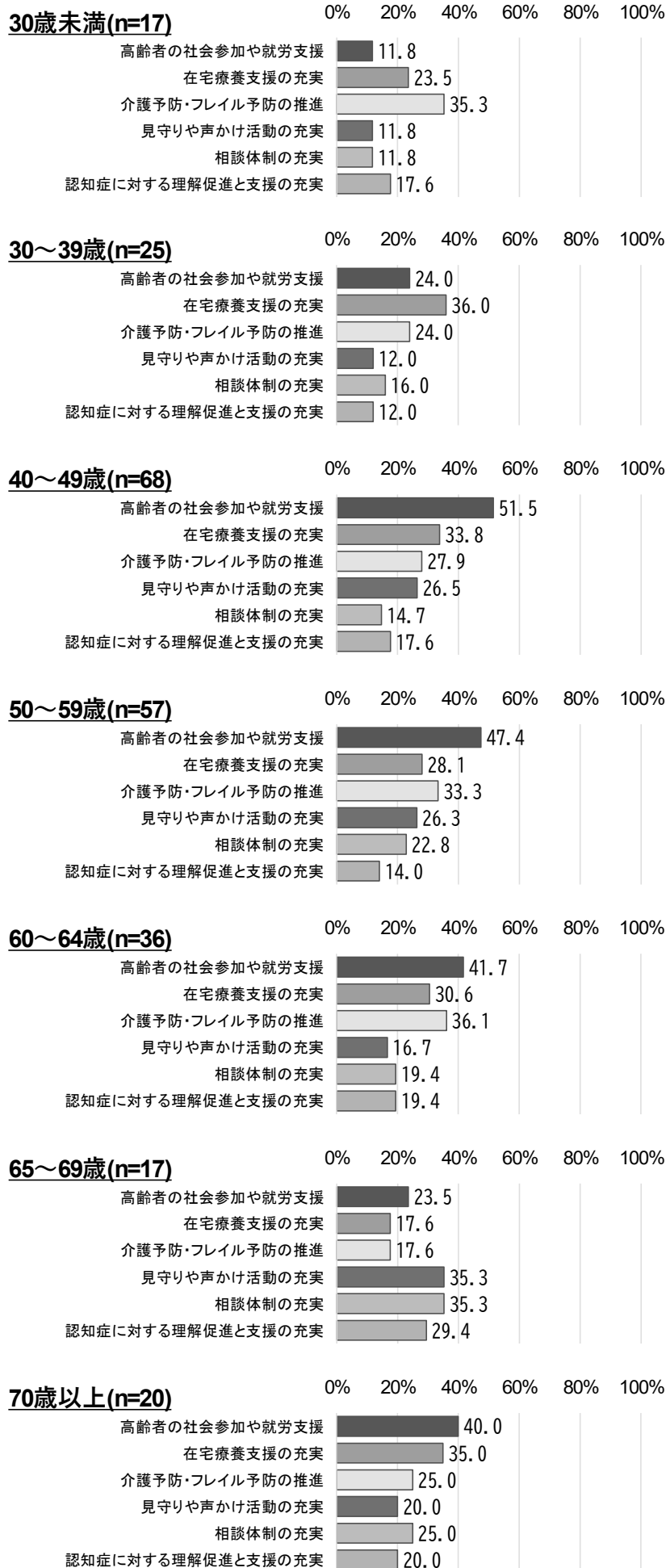


<図表 4 - 8 5 : 無作為抽出 問 16 >



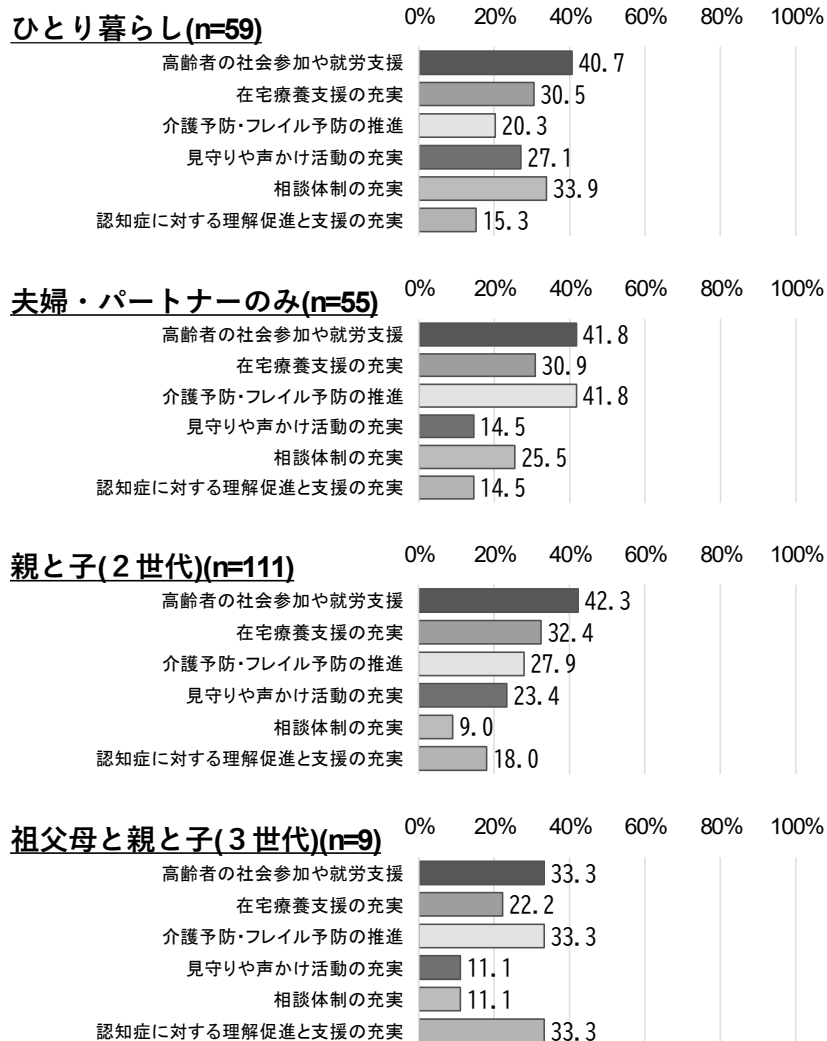
(2) 年齢別

図表 4-86



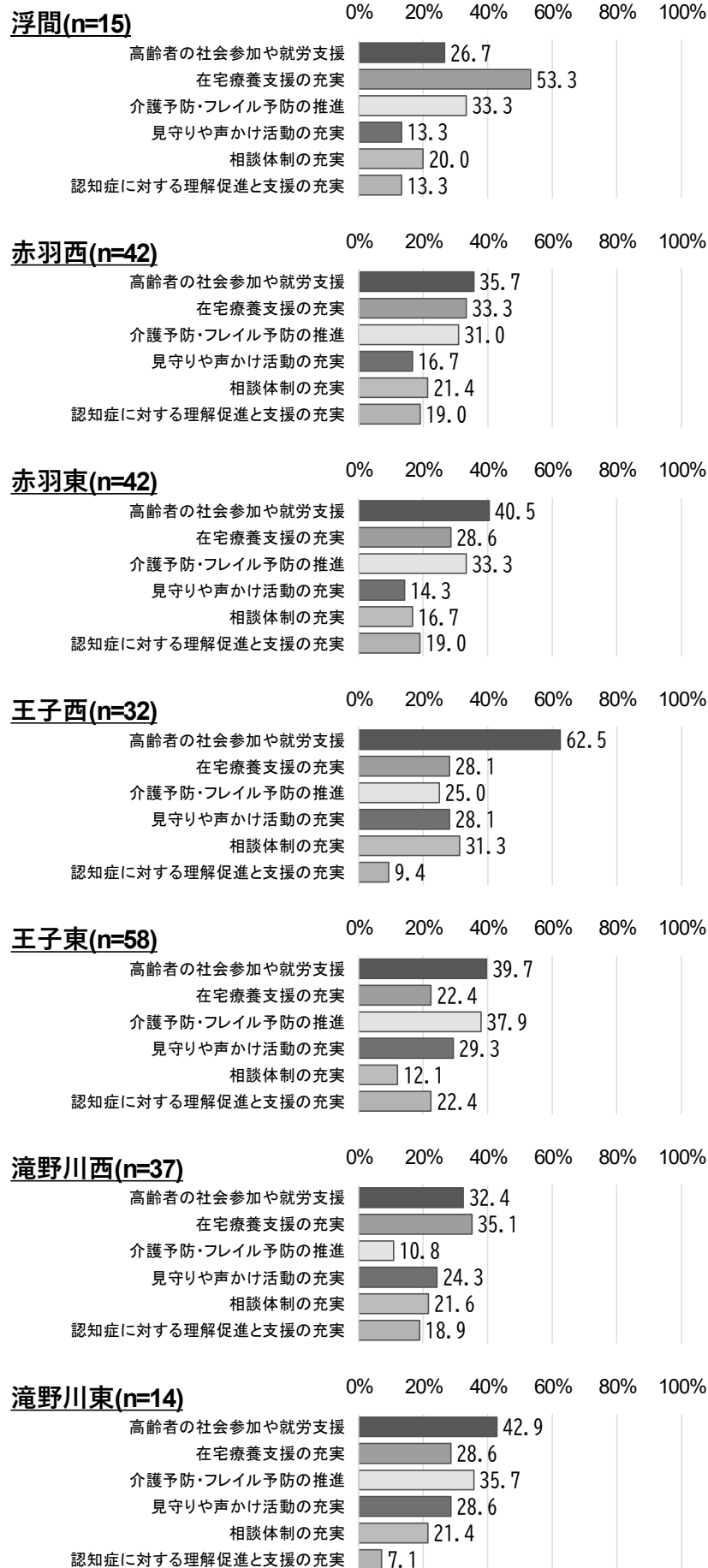
(3) 世帯構成別

図表 4 - 8 7



(4) 地区別

図表 4 - 8 8

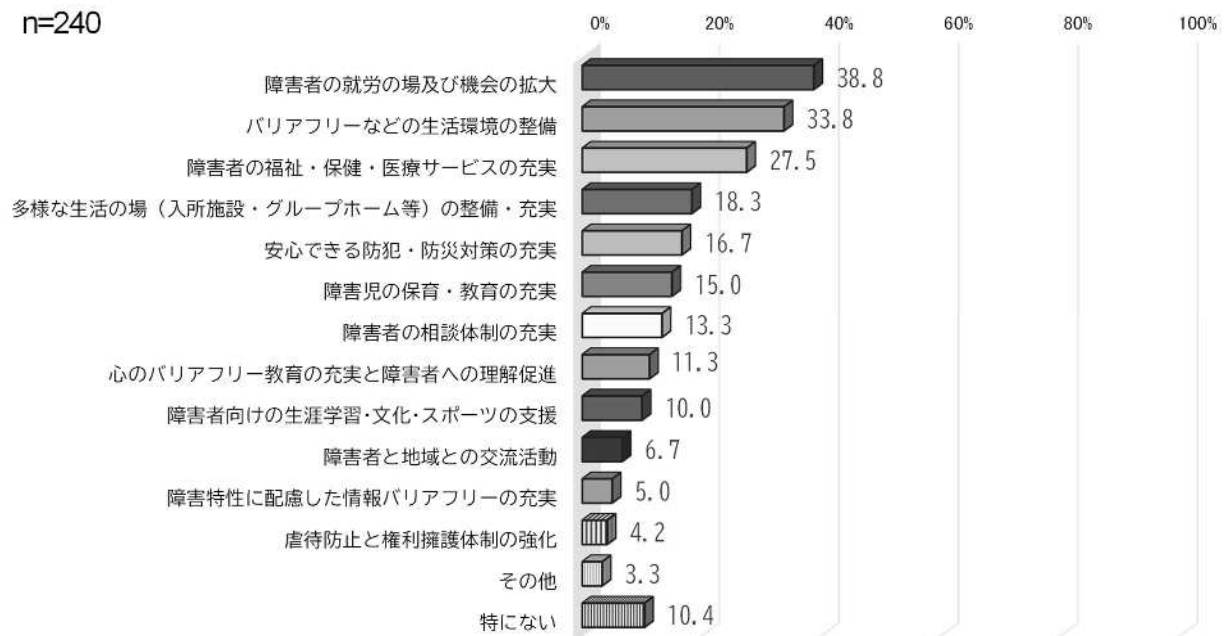


問 17 区では障害者がいきいきと活動できる環境づくりに取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

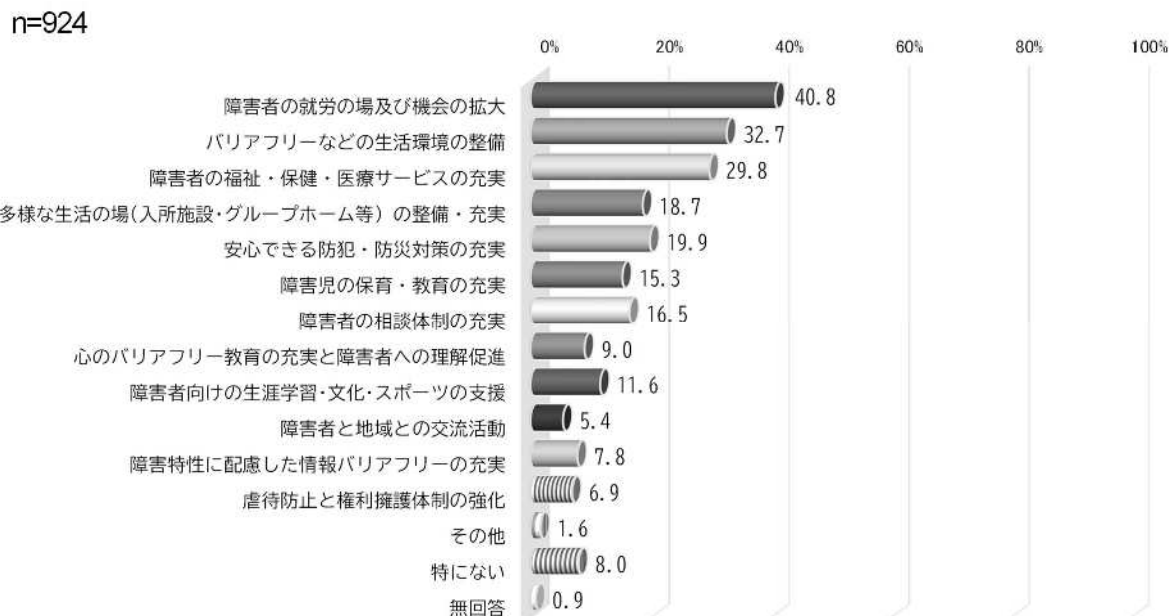
「障害者の就労の場及び機会の拡大」の割合が最も高く 38.8%である。次いで、「バリアフリーなどの生活環境の整備」が 33.8%、「障害者の福祉・保健・医療サービスの充実」が 27.5%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 8 9

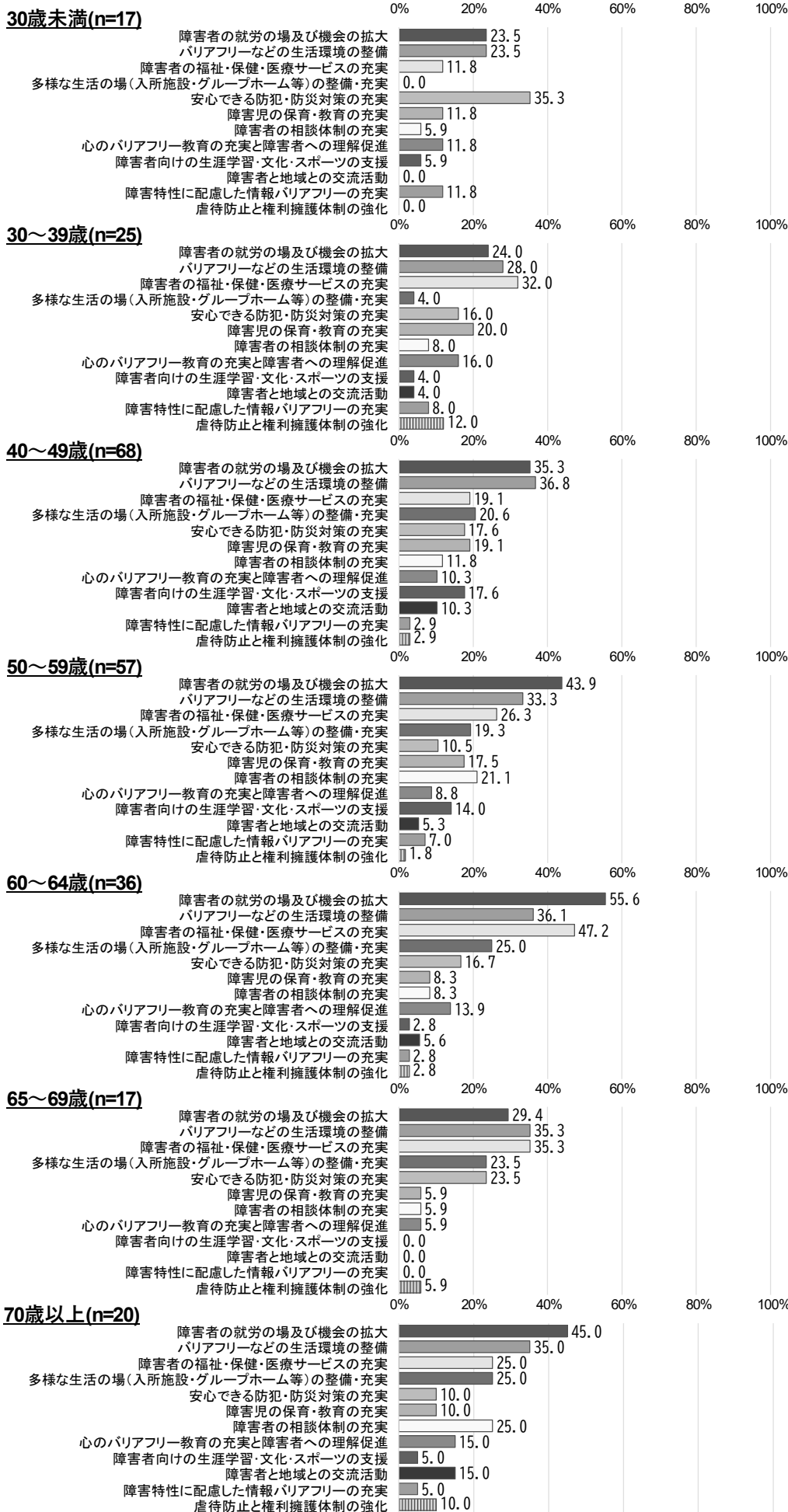


<図表 4 - 9 0 : 無作為抽出 問 17>



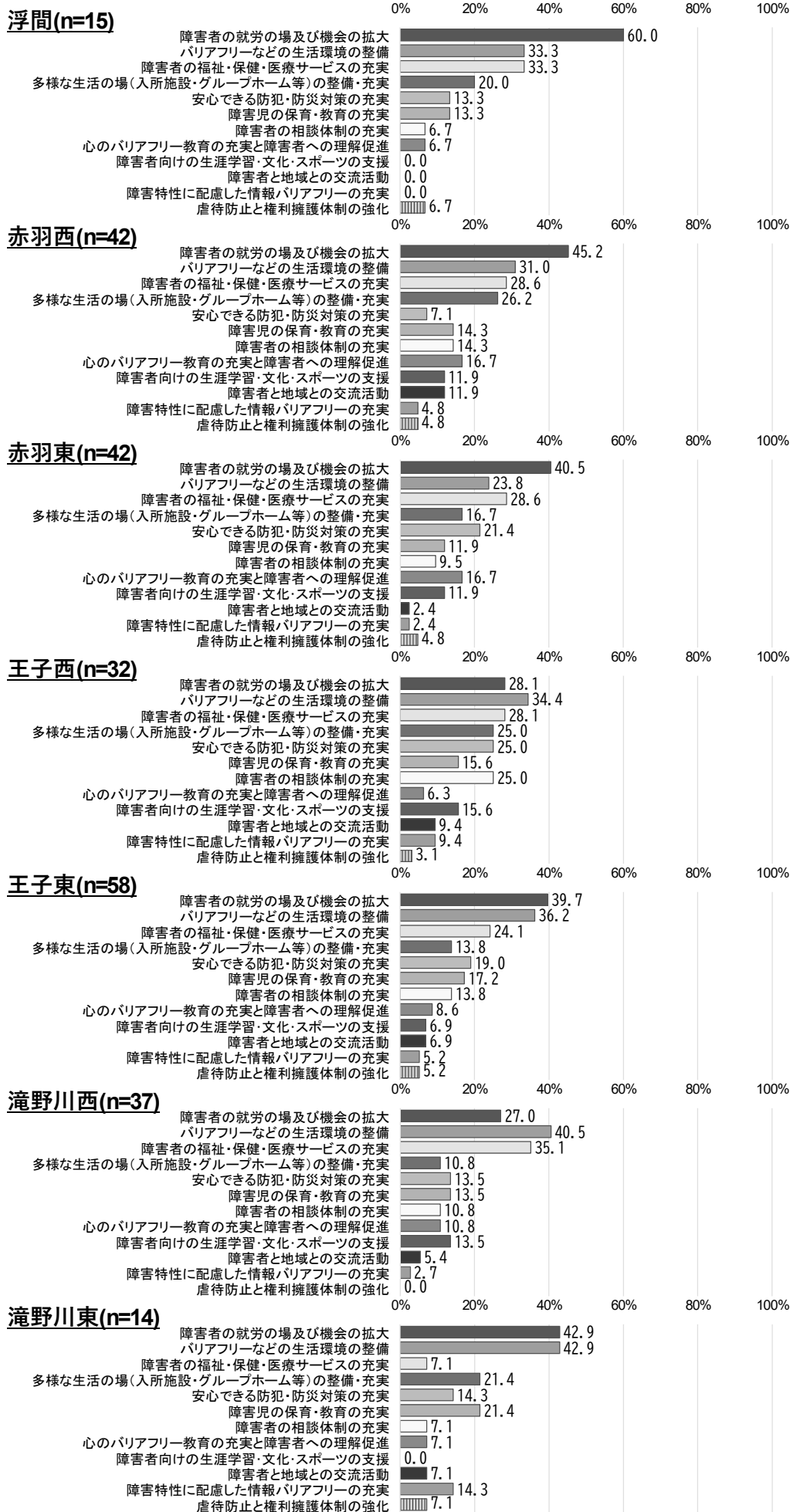
(2) 年齢別

図表 4 - 9 1



(3) 地区別

図表 4 - 9 2

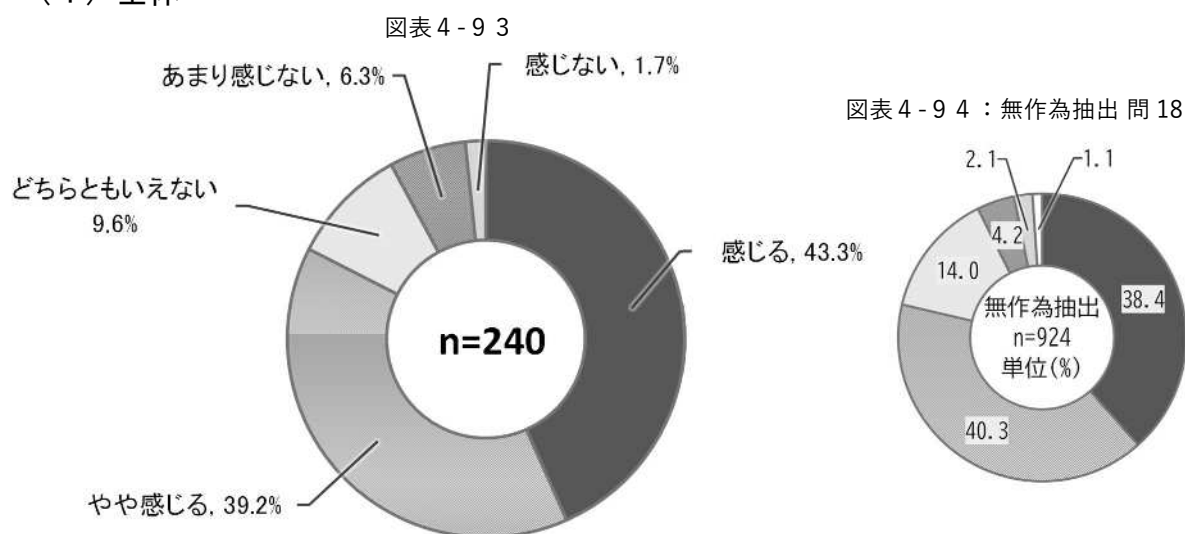


7. 経済と環境の好循環を地域力で創出について

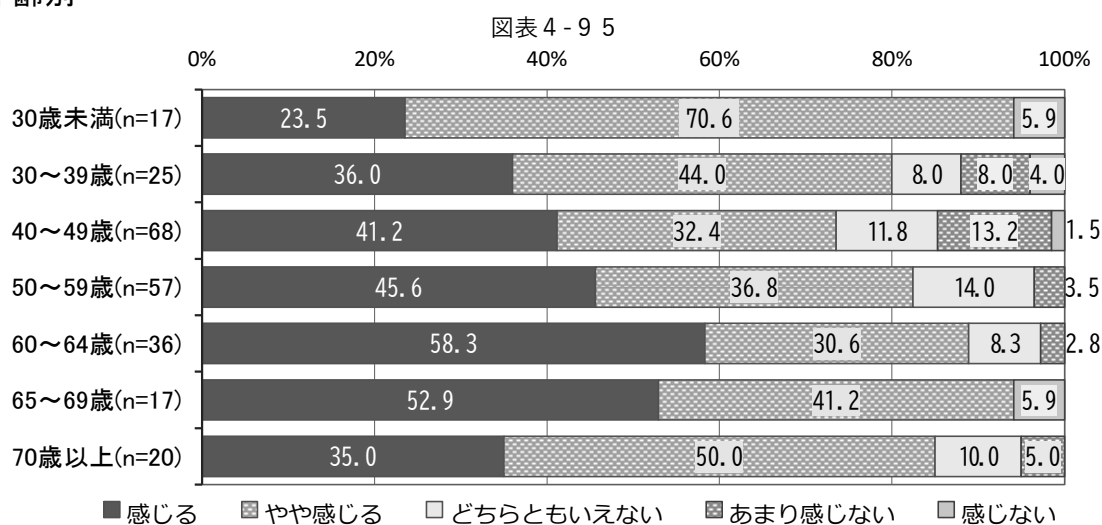
問 18 あなたは北区に愛着を感じますか。(S A)

「感じる」の割合が最も高く 43.3%である。次いで「やや感じる」が 39.2%、「どちらともいえない」が 9.6%の順となっている。

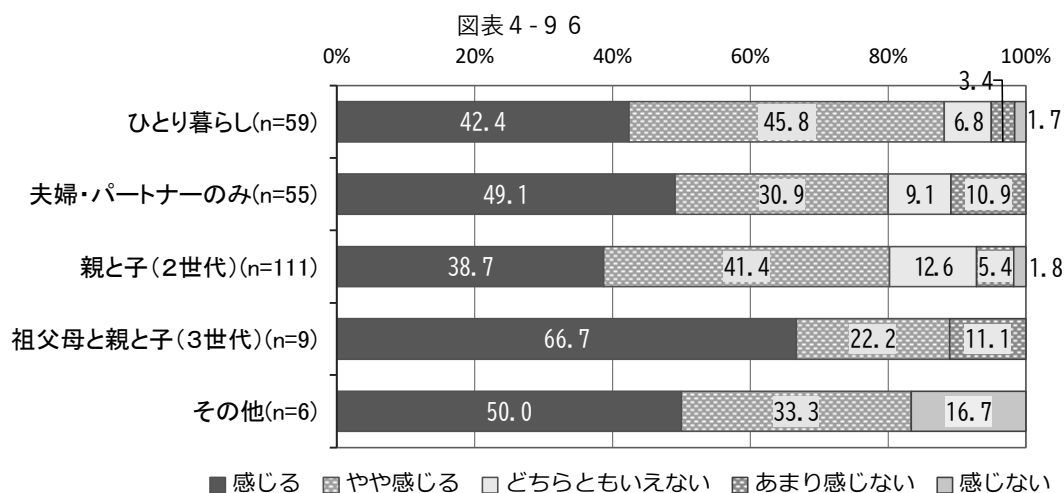
(1) 全体



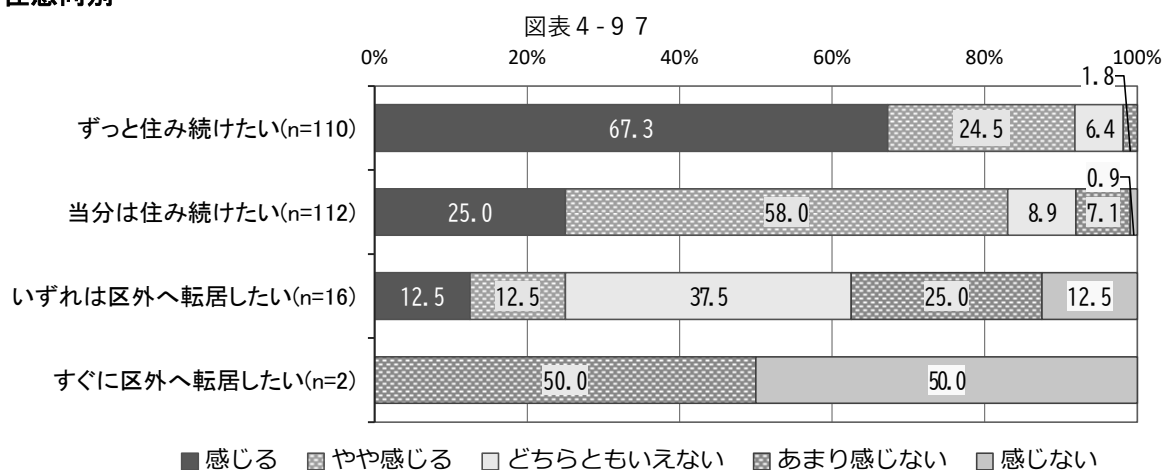
(2) 年齢別



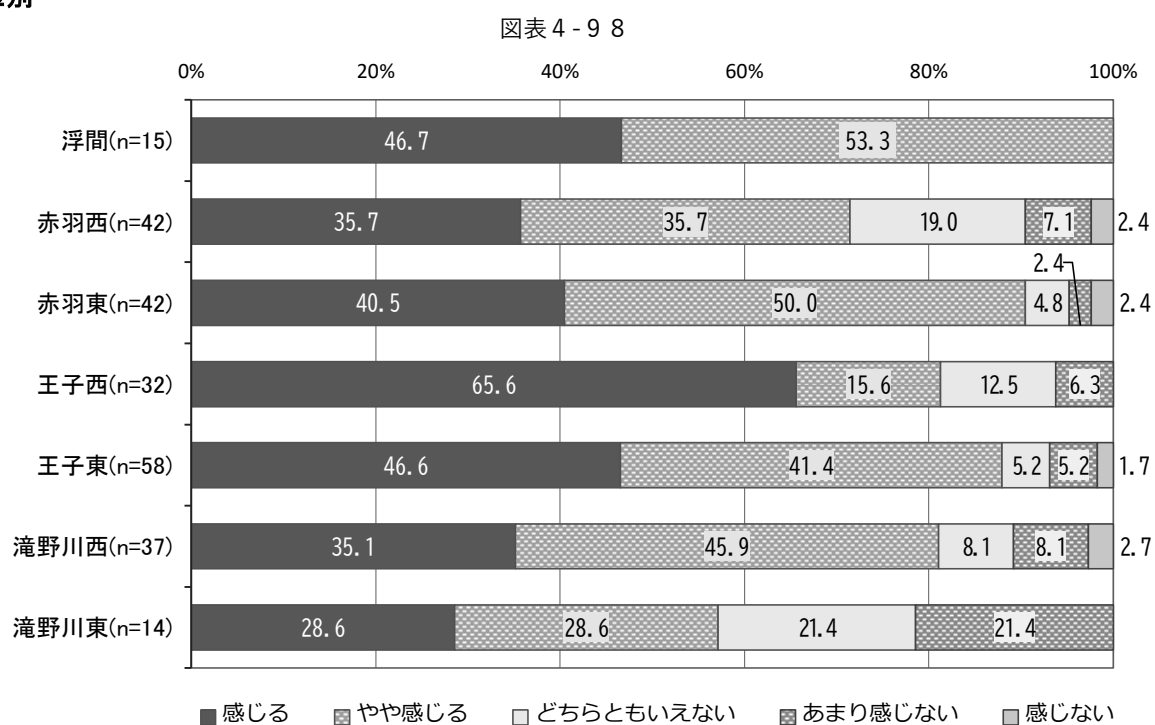
(3) 世帯構成別



(4) 居住意向別



(5) 地区別

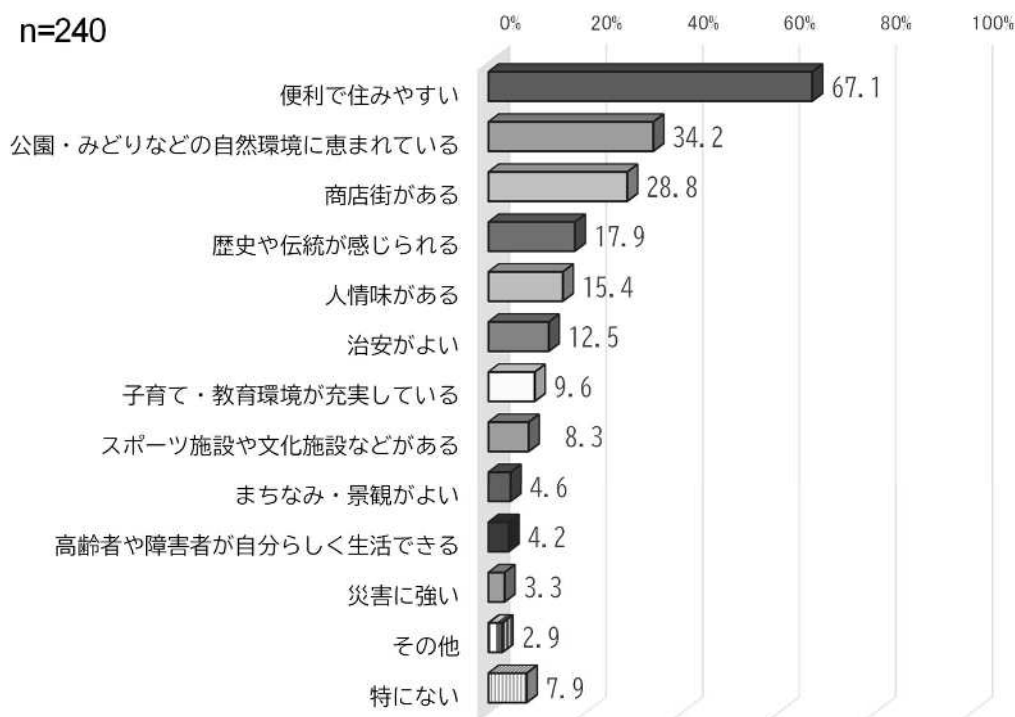


問 19 あなたの考える北区の魅力は何ですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

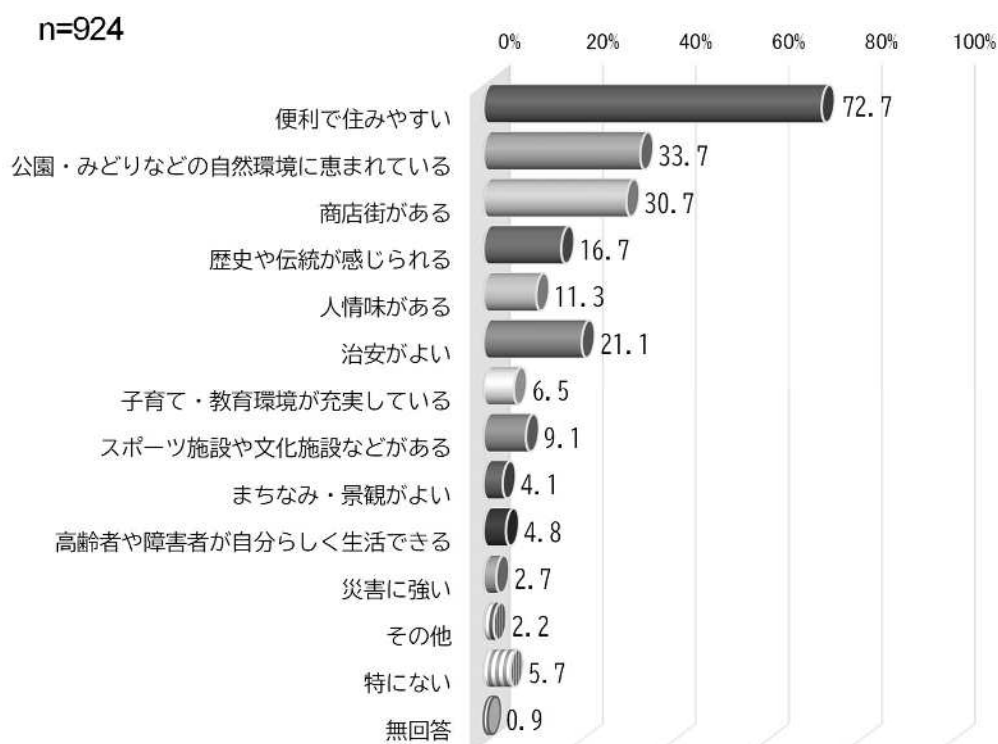
「便利で住みやすい」の割合が最も高く 67.1%である。次いで、「公園・みどりなどの自然環境に恵まれている」が 34.2%、「商店街がある」が 28.8%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 9 9

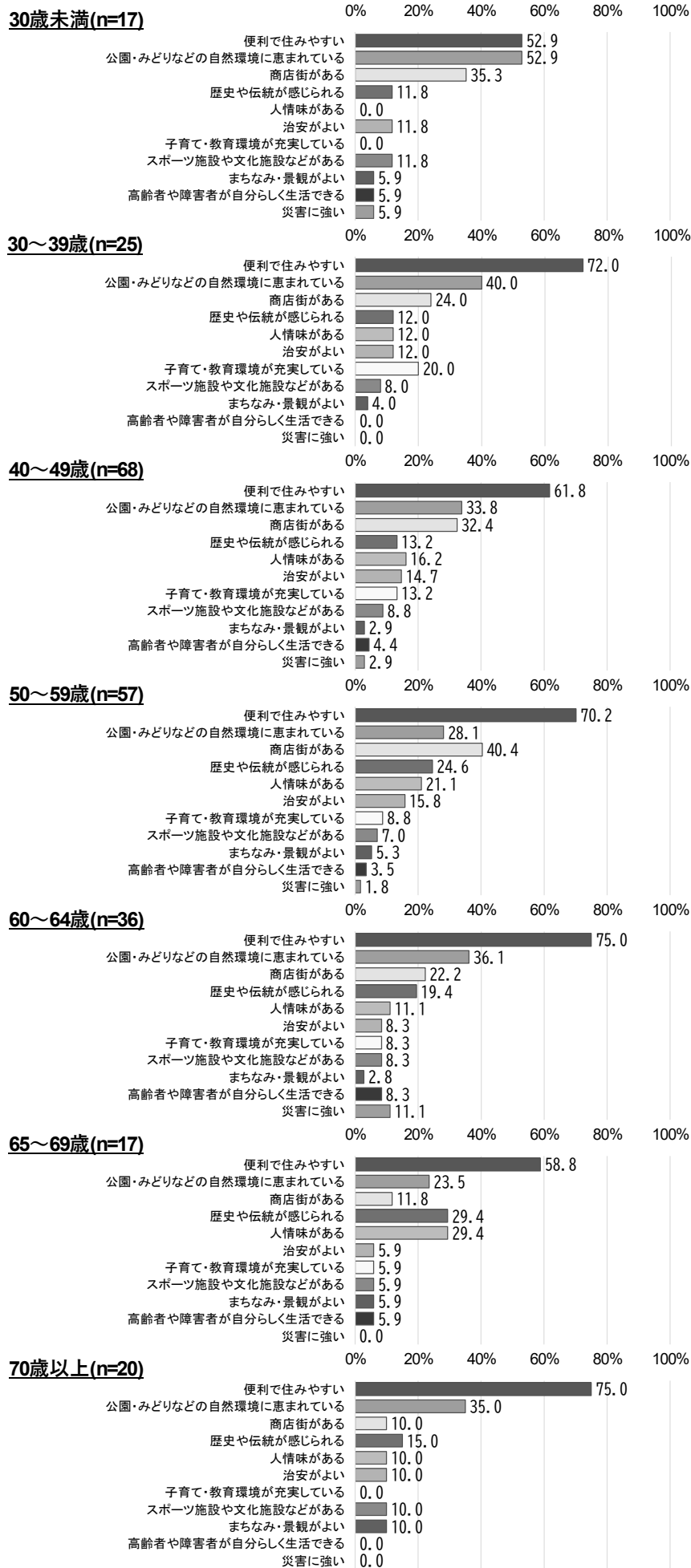


<図表 4 - 1 0 0 : 無作為抽出 問 19>



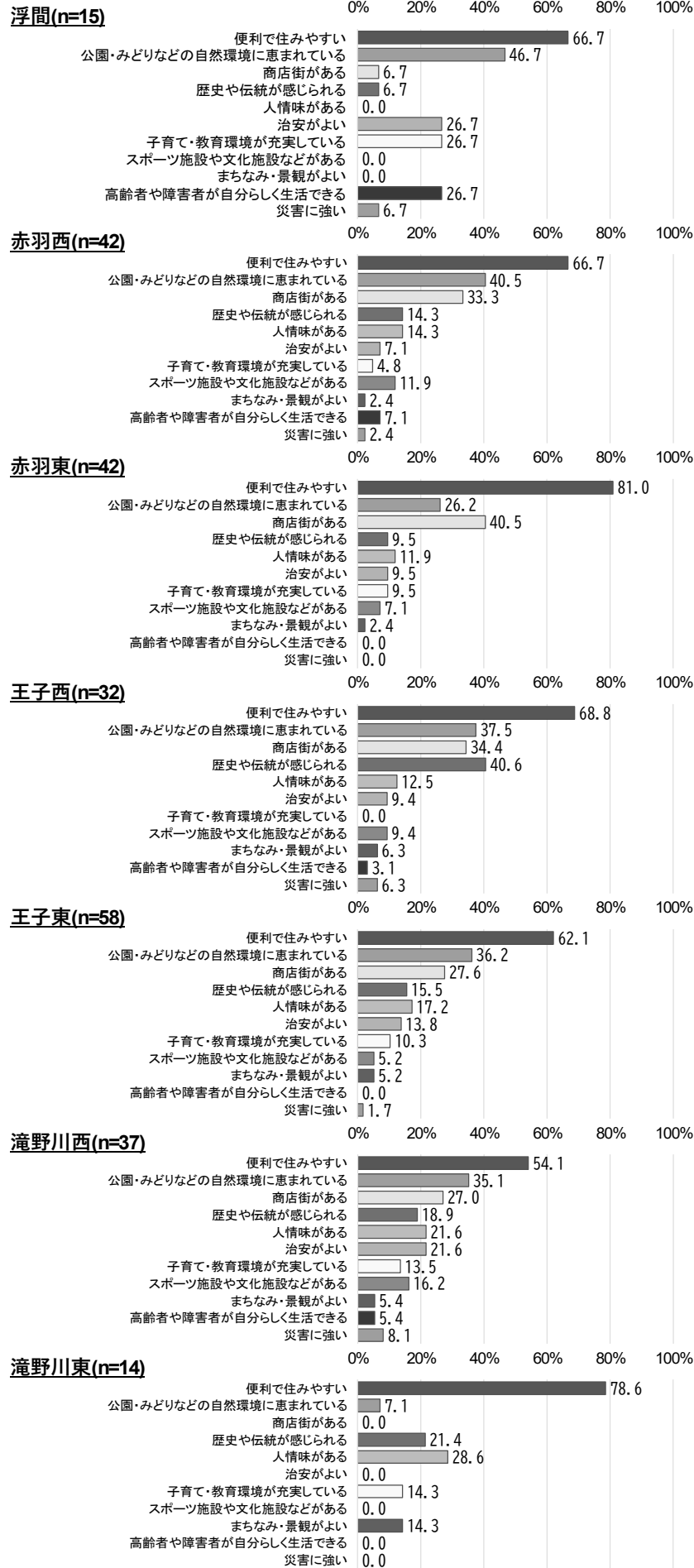
(2) 年齢別

図表 4 - 1 0 1



(3) 地区別

図表4-102

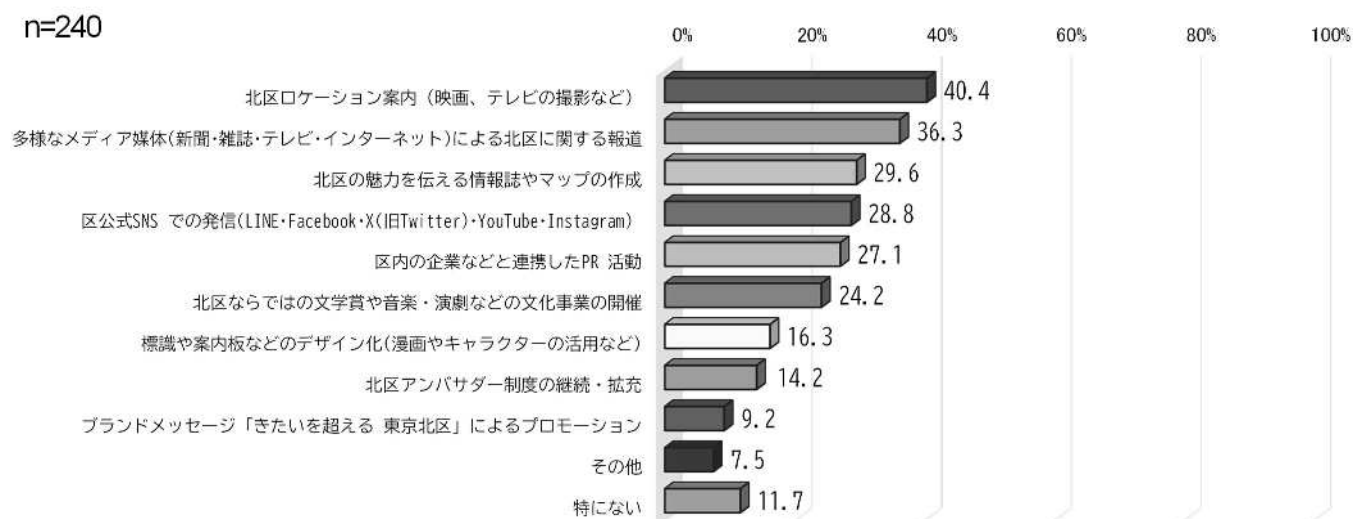


問 20 区では地域の魅力向上や定住化につなげるため、北区の魅力発信に取り組んでいます。効果的な魅力発信のために大切だと思う取り組みはどれですか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。(MA)

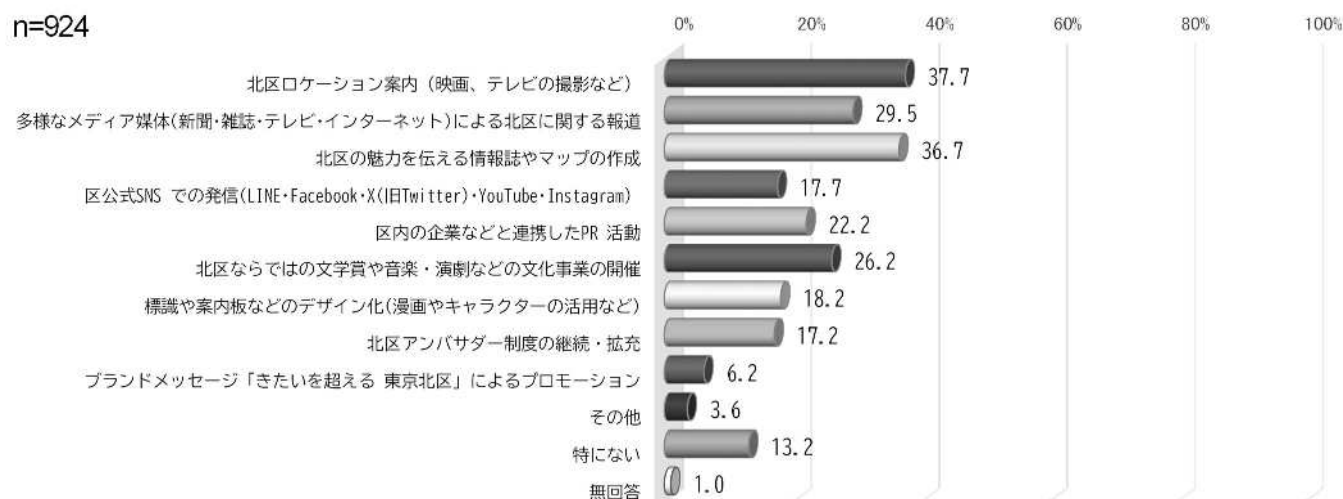
「北区ロケーション案内（映画、テレビの撮影など）」の割合が最も高く 40.4%である。次いで、「多様なメディア媒体（新聞・雑誌・テレビ・インターネット）による北区に関する報道」が 36.3%、「北区の魅力を伝える情報誌やマップの作成」が 29.6%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 1 0 3



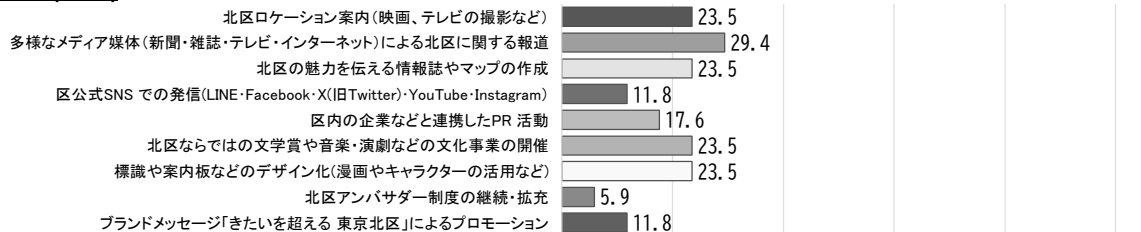
<図表 4 - 1 0 4：無作為抽出 問 20>



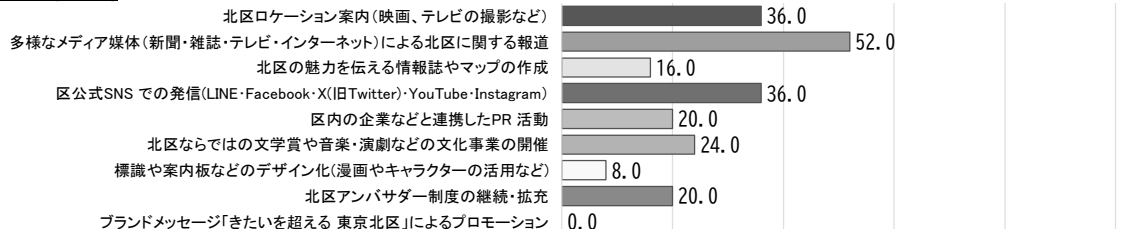
(2) 年齢別

図表 4 - 1 0 5

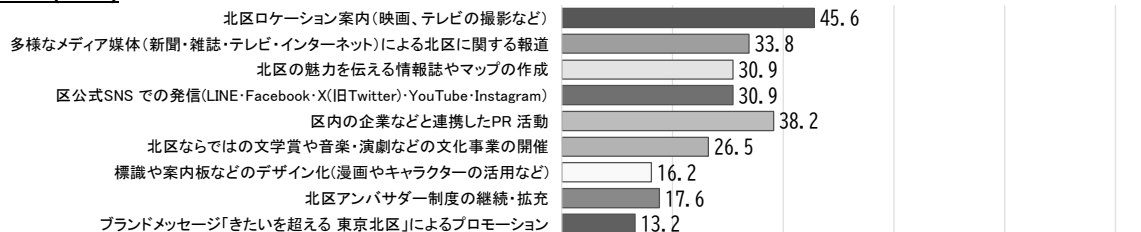
30歳未満(n=17)



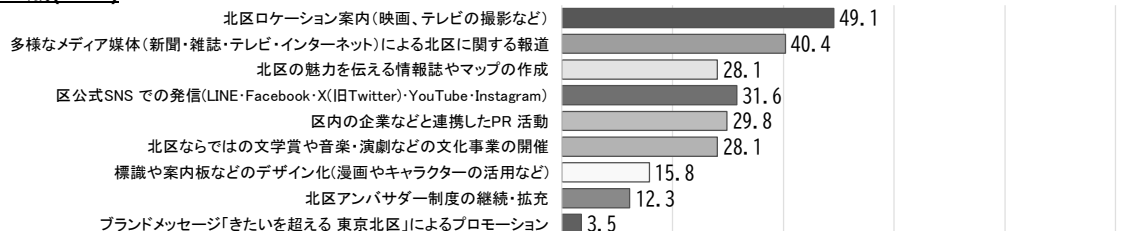
30～39歳(n=25)



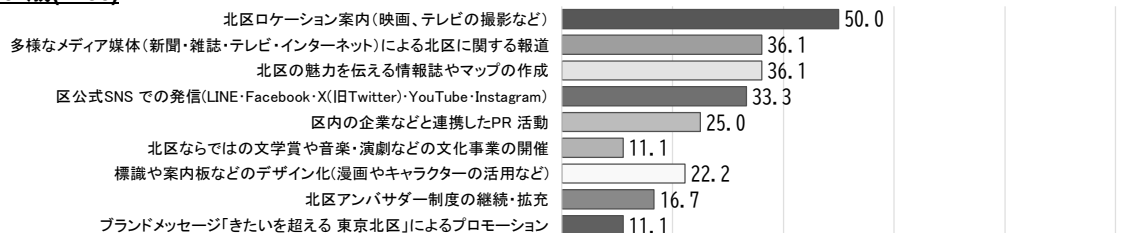
40～49歳(n=68)



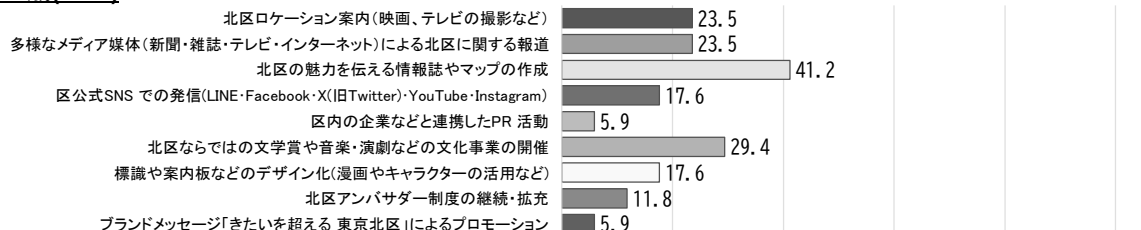
50～59歳(n=57)



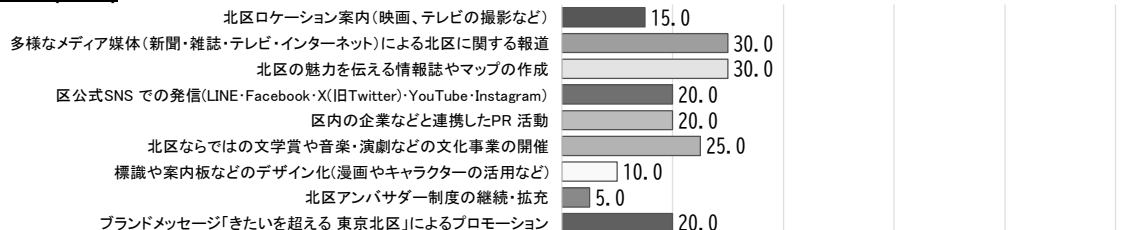
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)

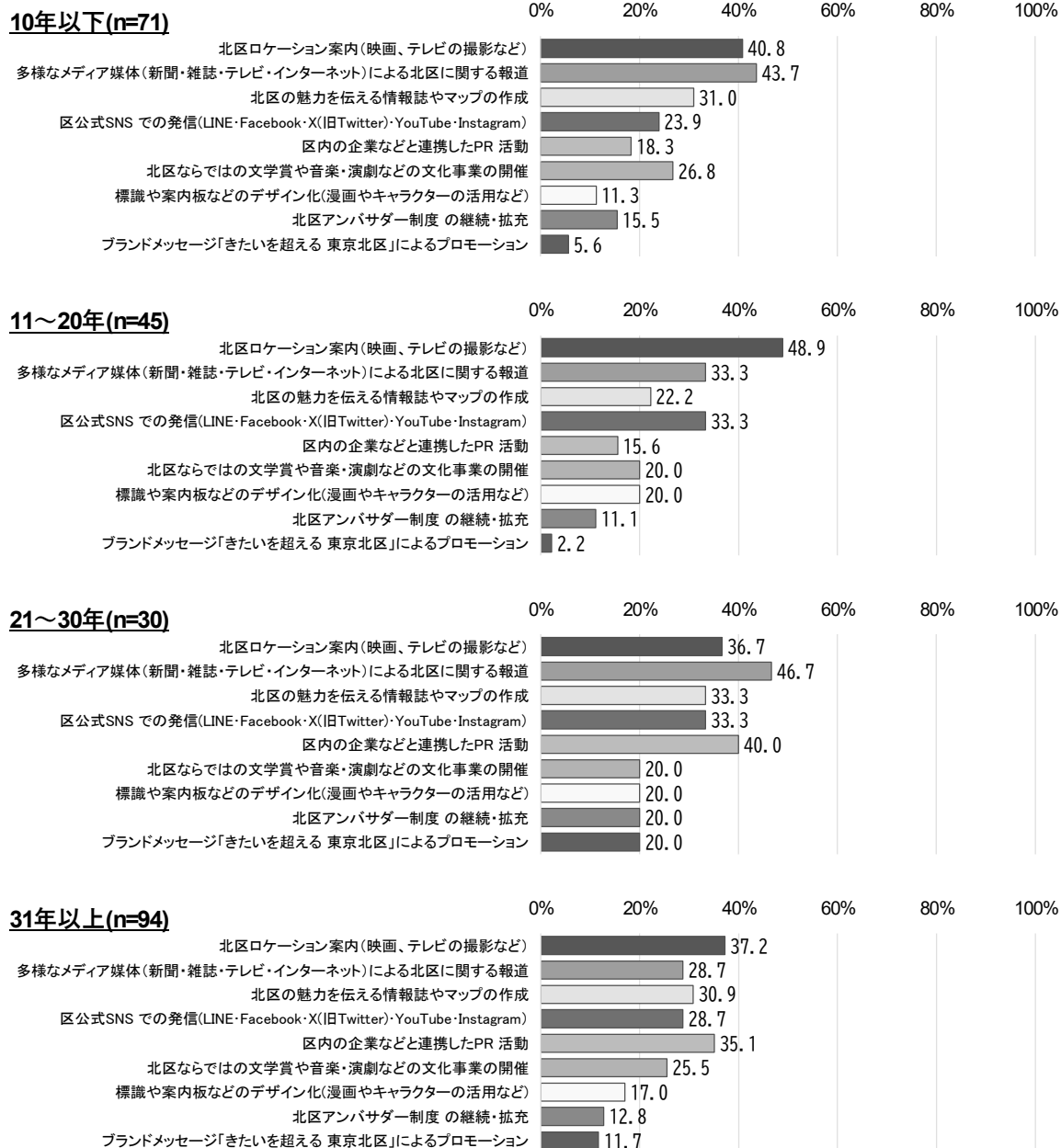


70歳以上(n=20)



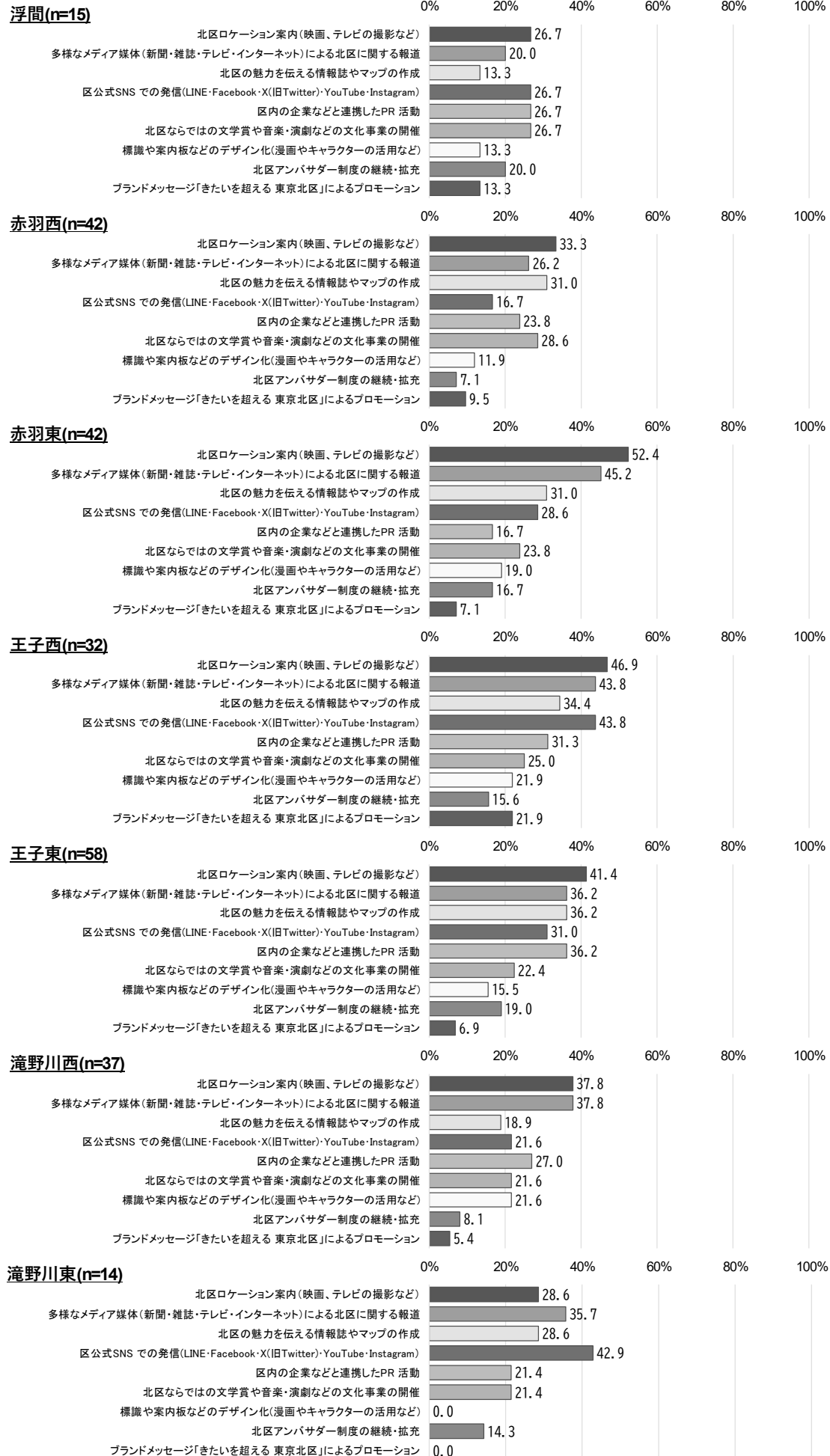
(3) 居住年数別

図表 4 - 1 0 6



(4) 地区別

図表4-107



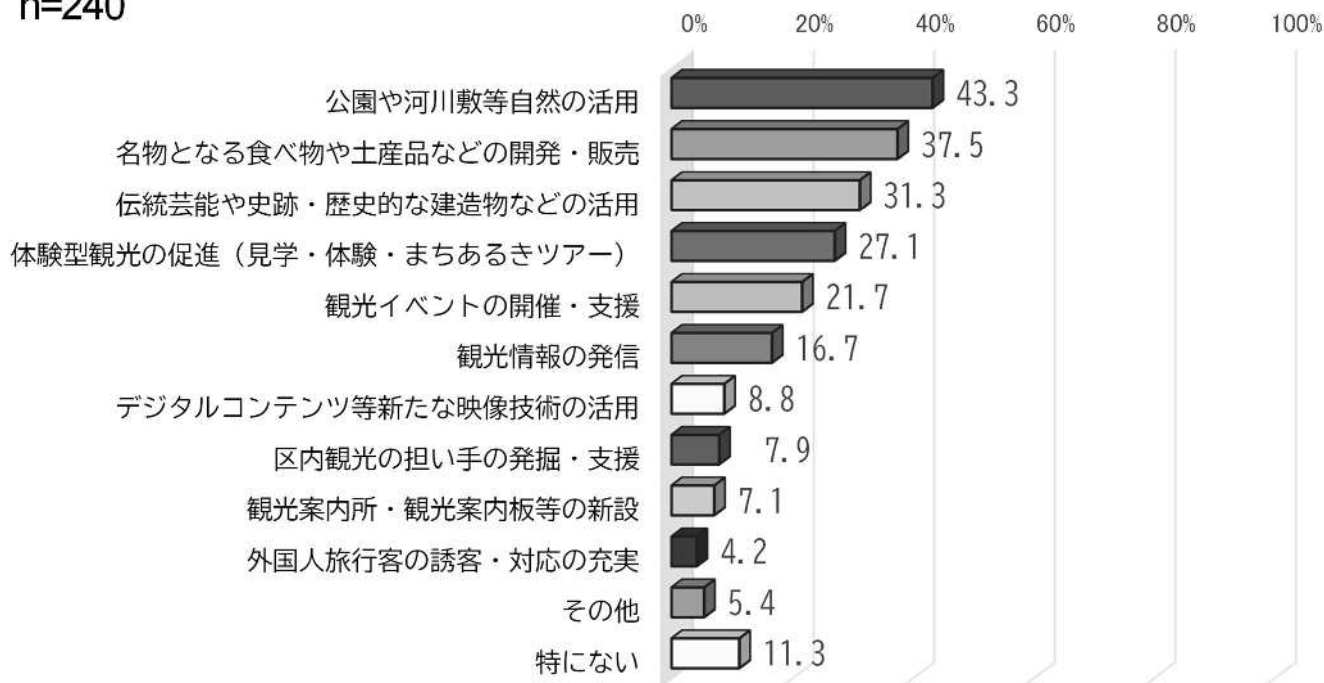
問 21 区では北区の魅力を活かした観光振興に取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「公園や河川敷等自然の活用」の割合が最も高く 43.3%である。次いで、「名物となる食べ物や土産品などの開発・販売」が 37.5%、「伝統芸能や史跡・歴史的な建造物などの活用」が 31.3%の順となっている。

(1) 全体

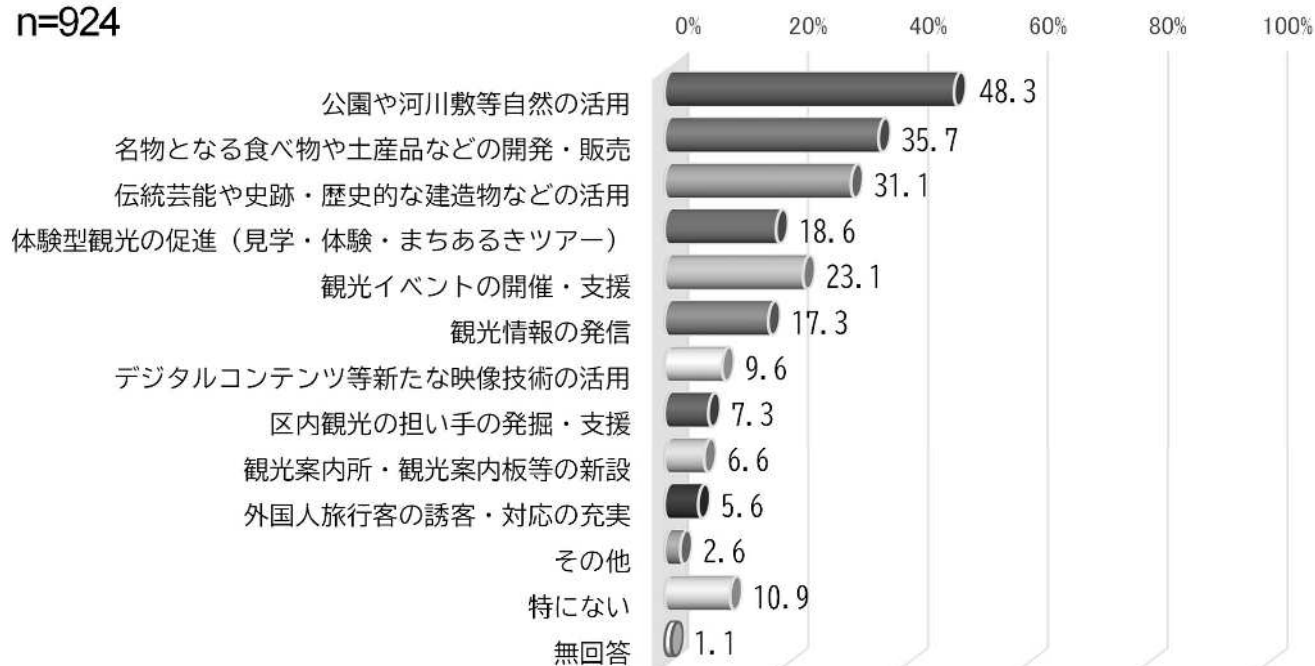
図表 4 - 1 0 8

n=240



<図表 4 - 1 0 9：無作為抽出 問 21>

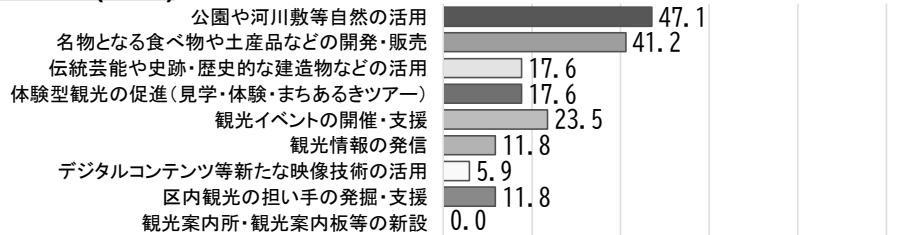
n=924



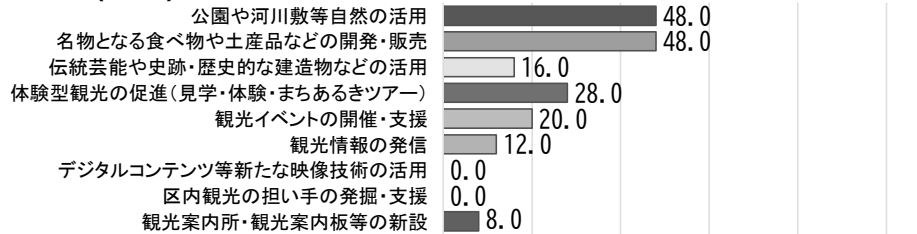
(2) 年齢別

図表 4 - 1 1 0

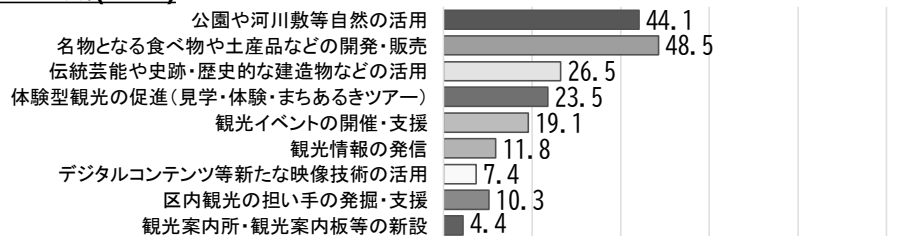
30歳未満(n=17)



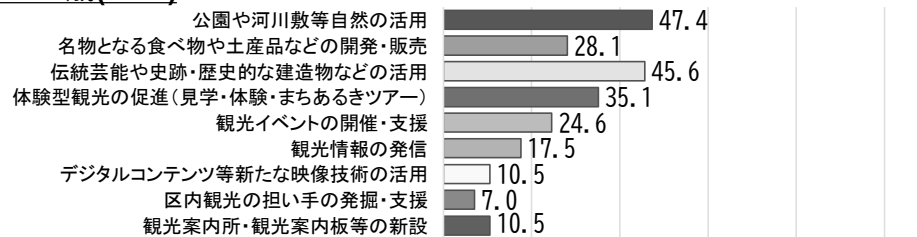
30～39歳(n=25)



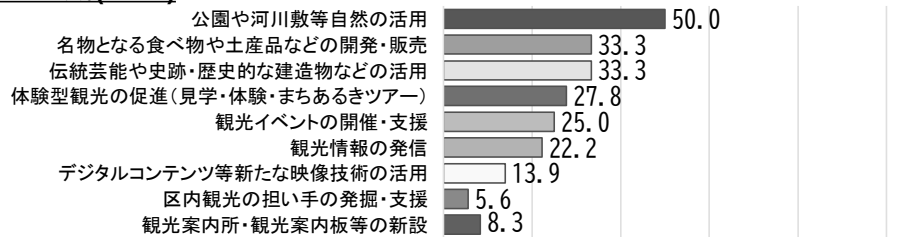
40～49歳(n=68)



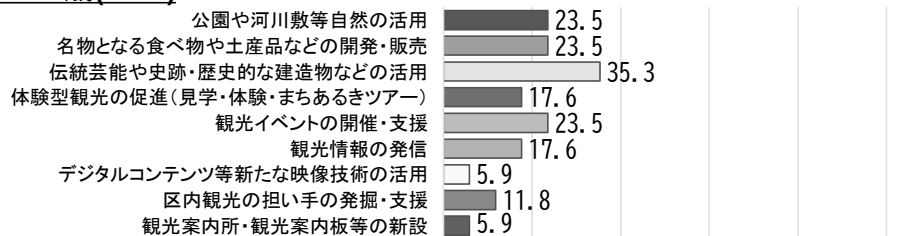
50～59歳(n=57)



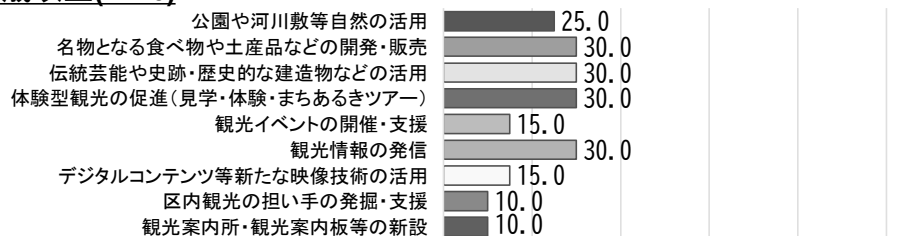
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



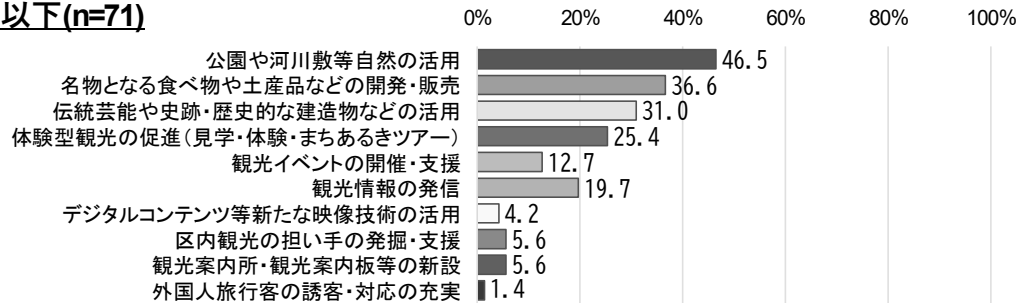
70歳以上(n=20)



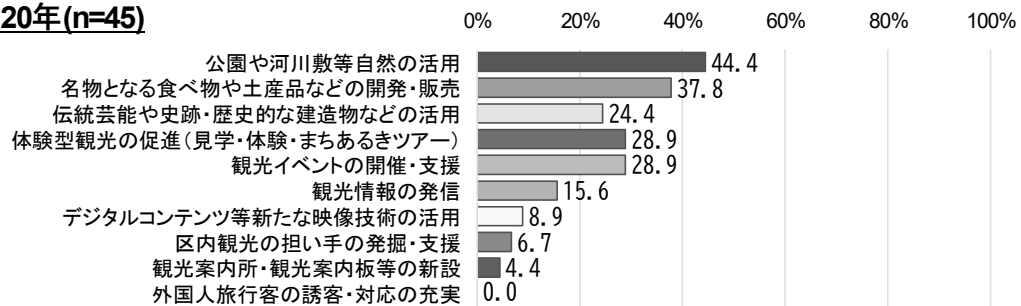
(3) 居住年数別

図表 4 - 1 1 1

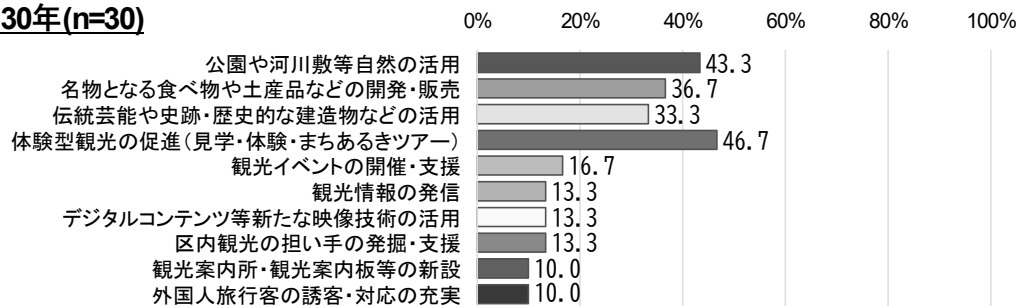
10年以下(n=71)



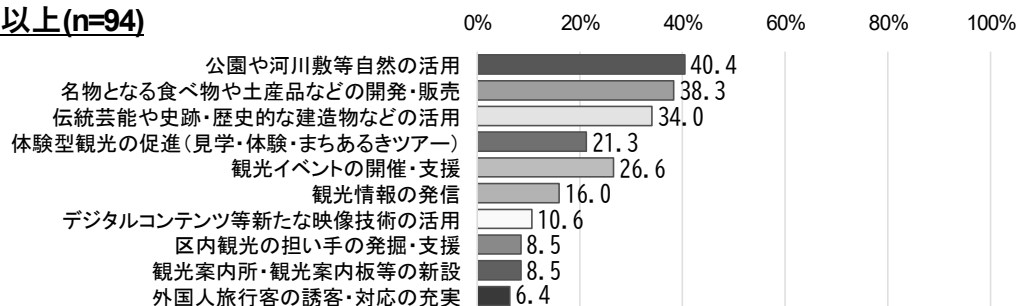
11～20年(n=45)



21～30年(n=30)



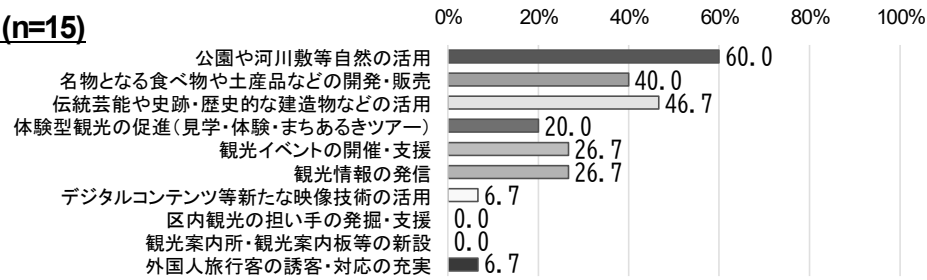
31年以上(n=94)



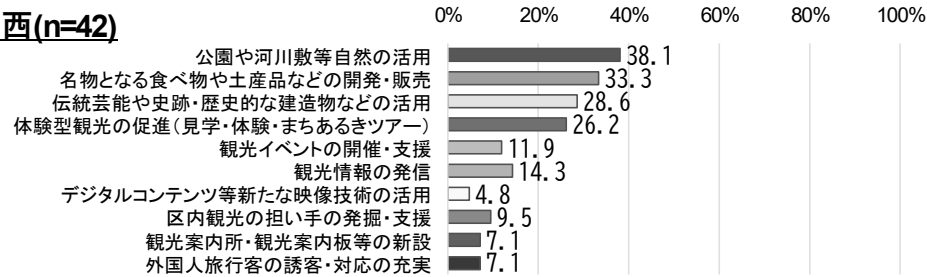
(4) 地区別

図表 4-1 1 2

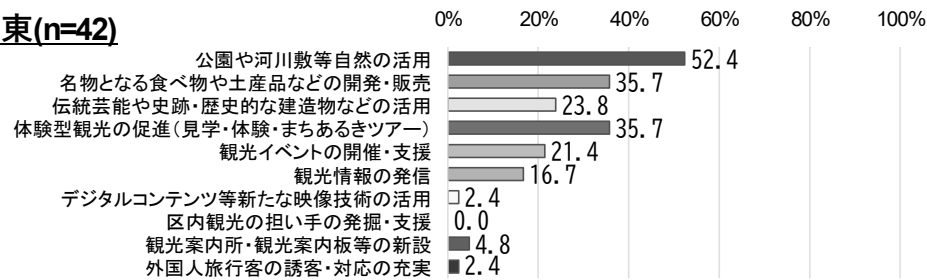
浮間(n=15)



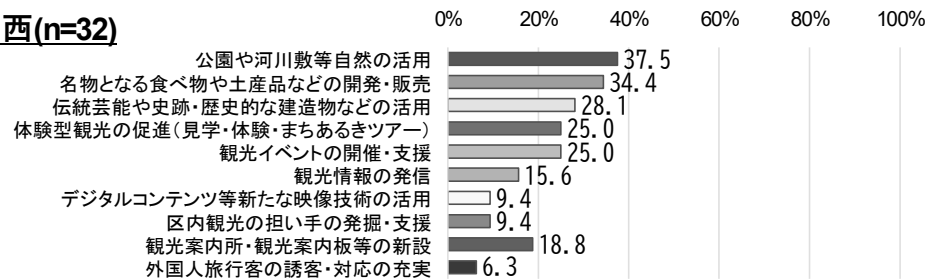
赤羽西(n=42)



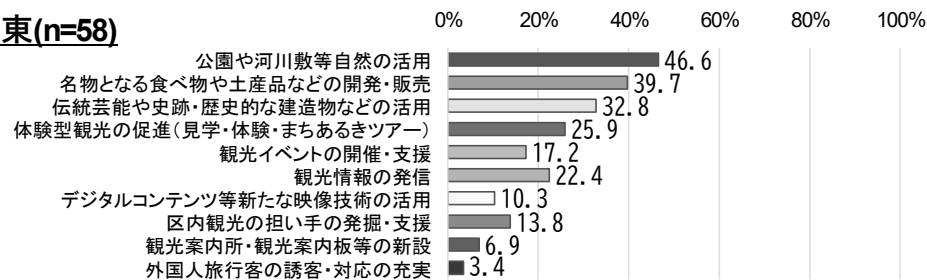
赤羽東(n=42)



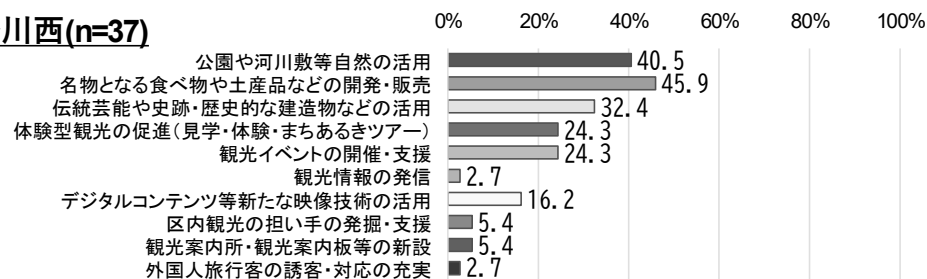
王子西(n=32)



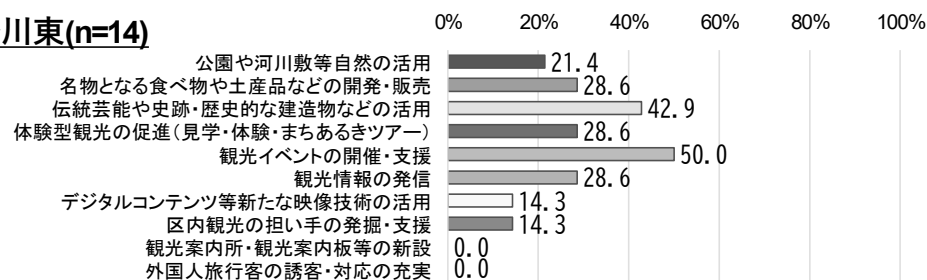
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)

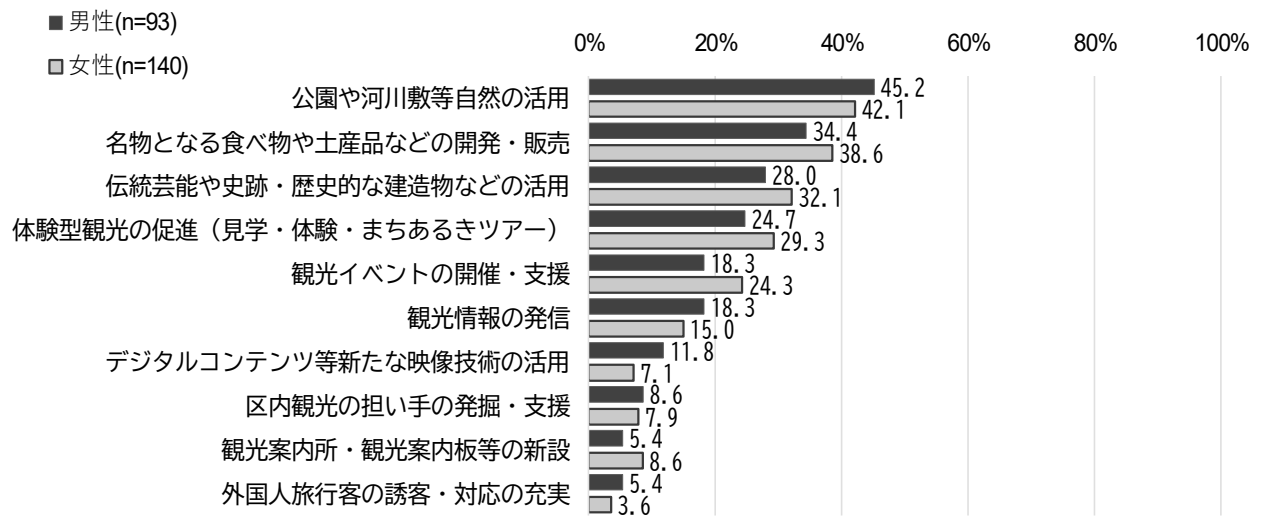


滝野川東(n=14)



(5) 性別

図表 4 - 1 1 3

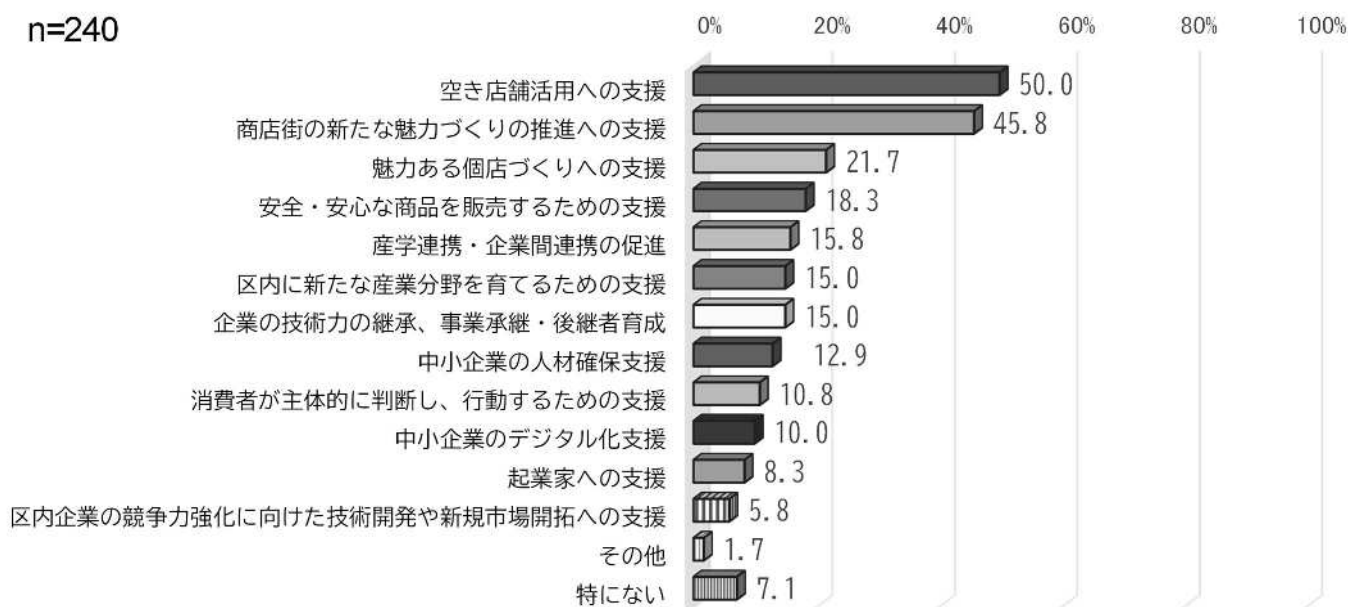


問 22 区内産業をもっと活性化させるために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

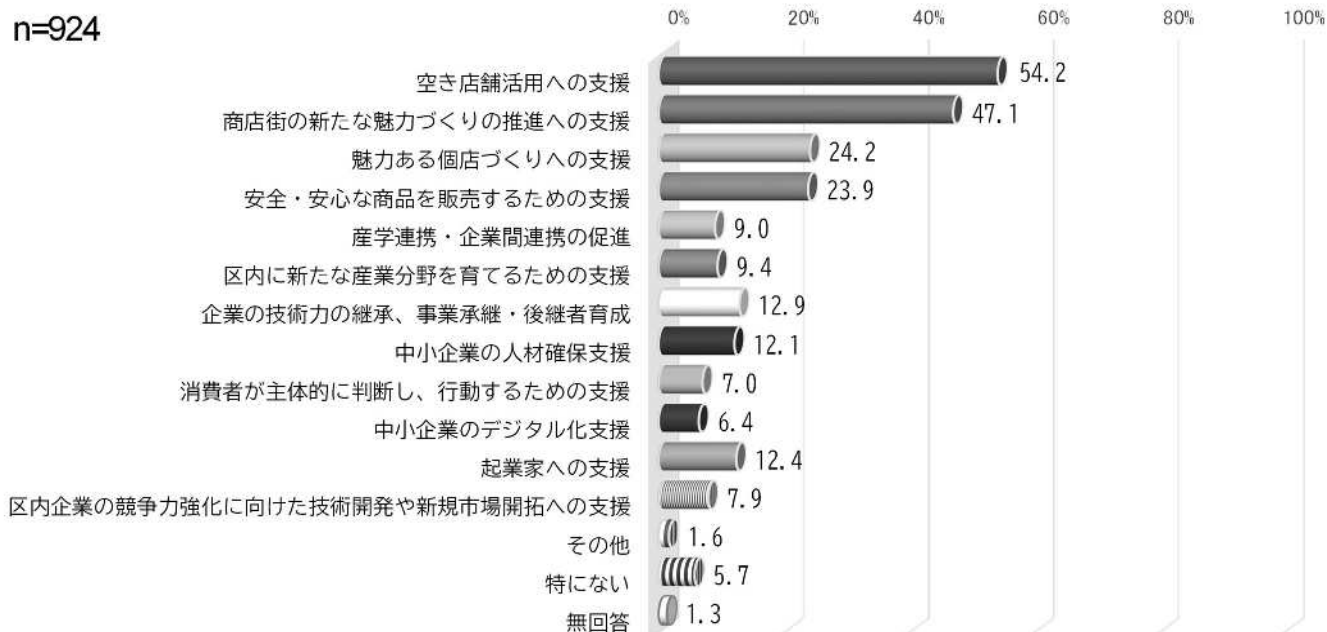
「空き店舗活用への支援」の割合が最も高く 50.0%である。次いで、「商店街の新たな魅力づくりの推進への支援」が 45.8%、「魅力ある個店づくりへの支援」が 21.7%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 1 1 4



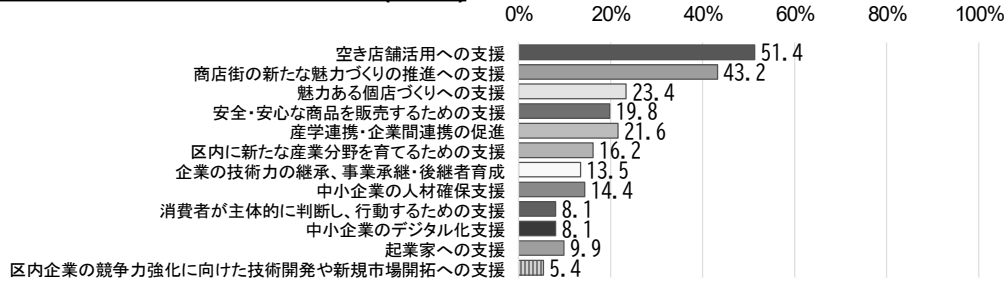
<図表 4 - 1 1 5 : 無作為抽出 問 22>



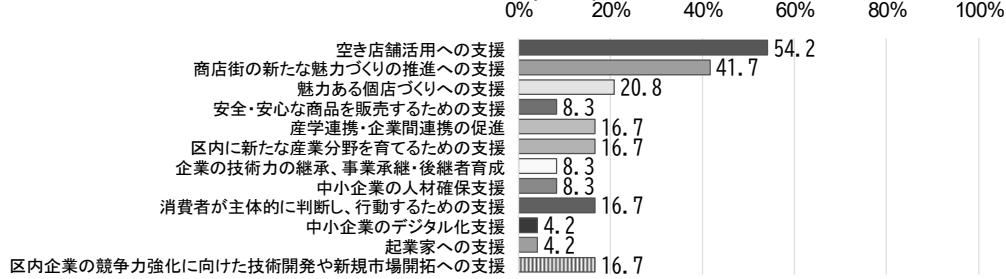
(2) 職業別

図表4-116

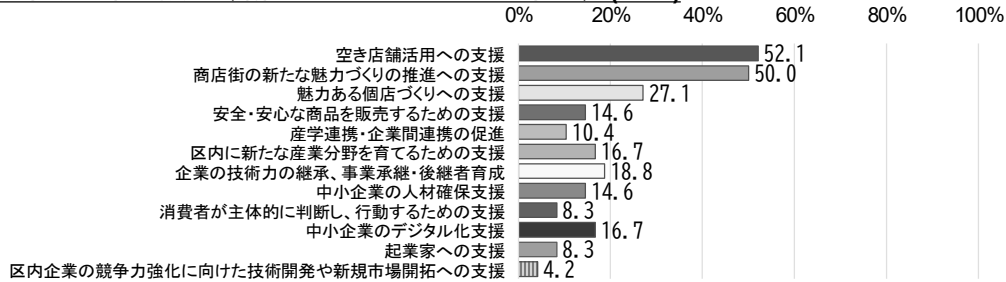
会社員（公務員・団体職員含む）(n=111)



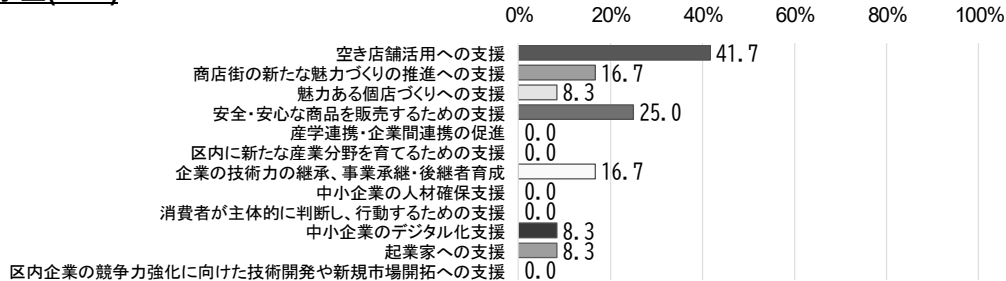
自営業・自由業（開業医・弁護士・作家など）(n=24)



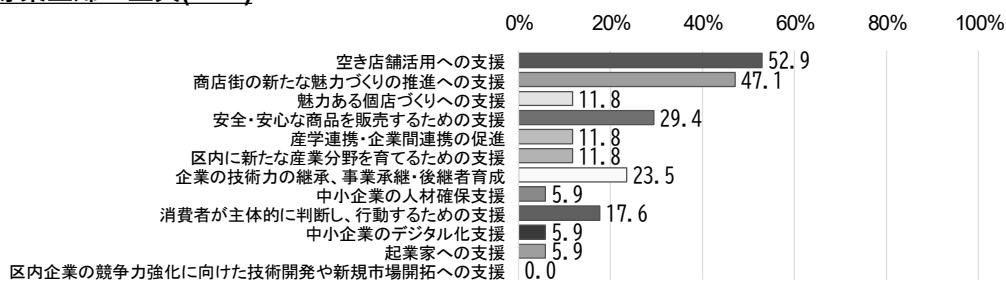
非常勤・派遣職員（嘱託・パート・アルバイト含む）(n=48)



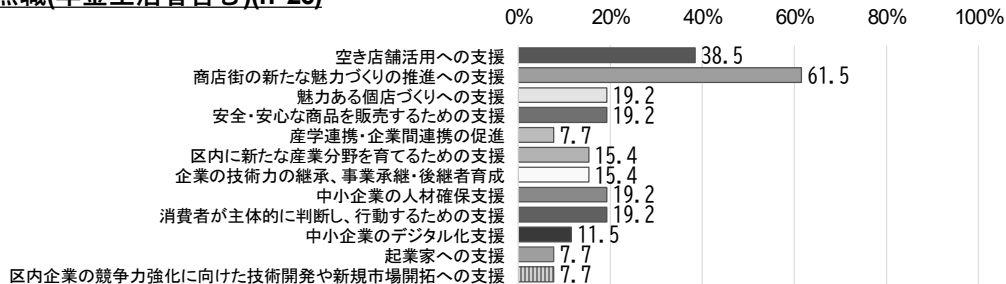
学生(n=12)



専業主婦・主夫(n=17)



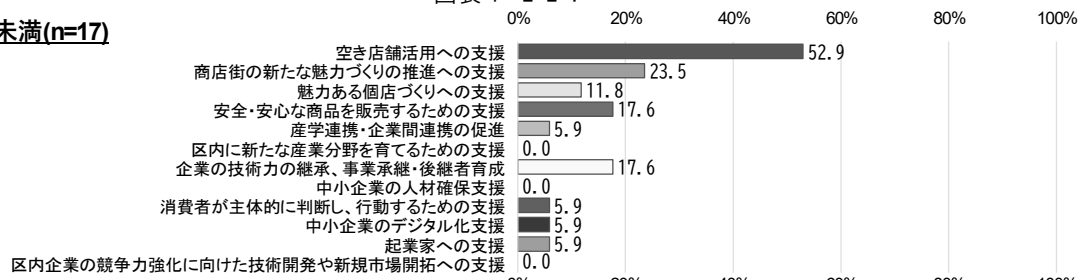
無職(年金生活者含む)(n=26)



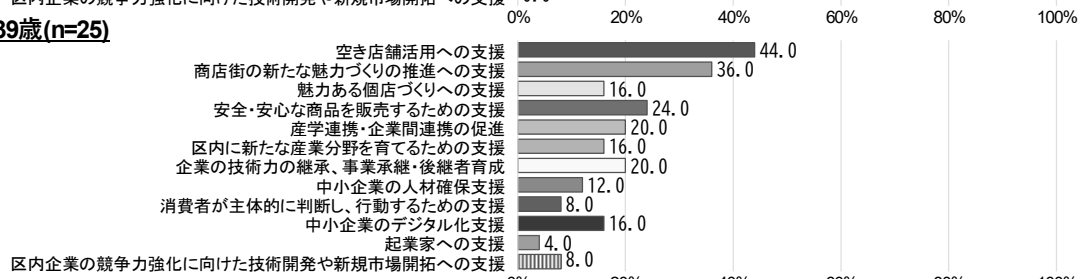
(3) 年齢別

図表 4 - 1 1 7

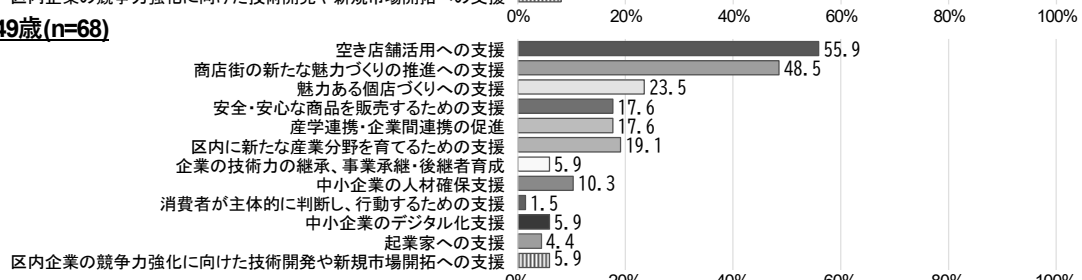
30歳未満(n=17)



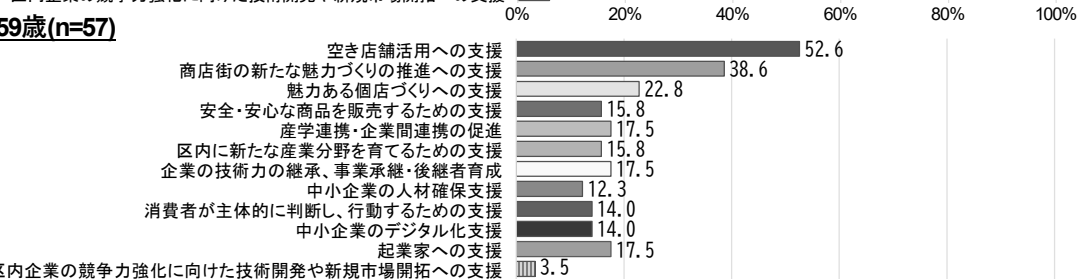
30～39歳(n=25)



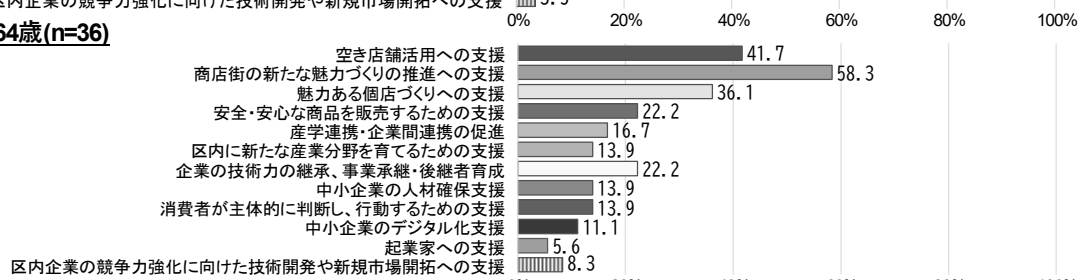
40～49歳(n=68)



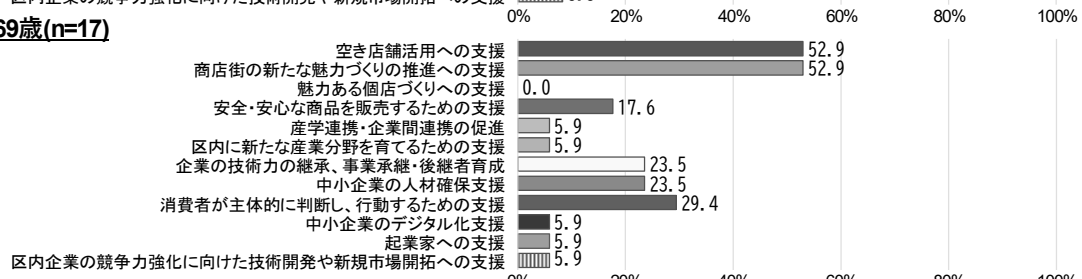
50～59歳(n=57)



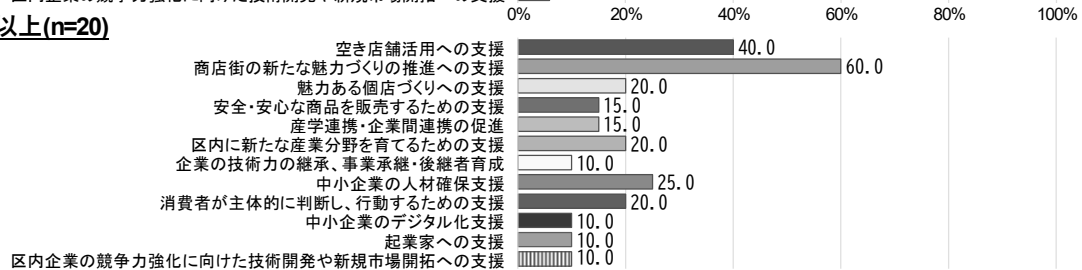
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



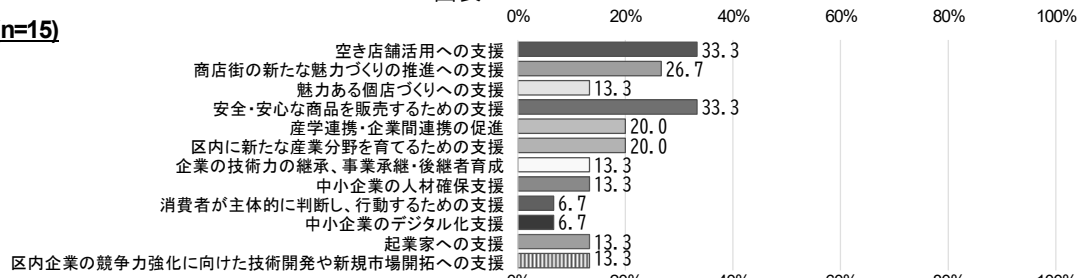
70歳以上(n=20)



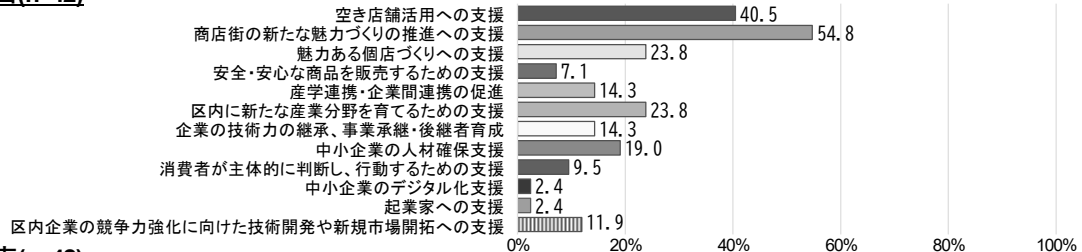
(4) 地区別

図表4-1 18

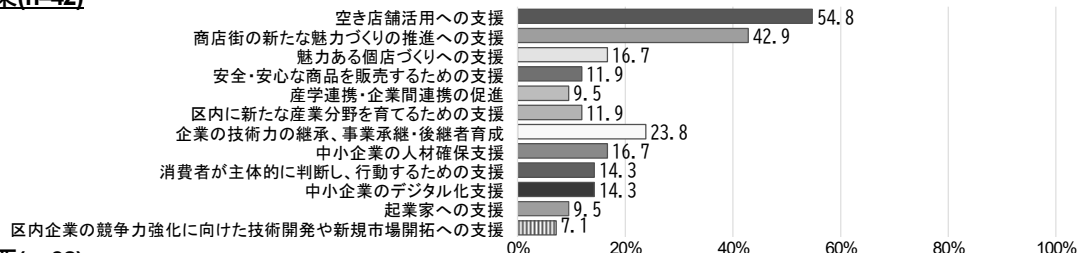
浮間(n=15)



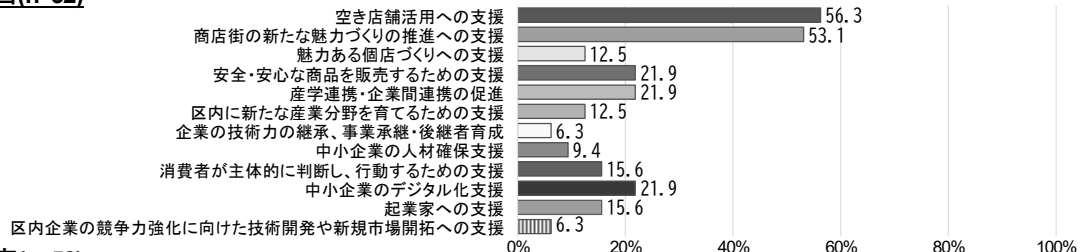
赤羽西(n=42)



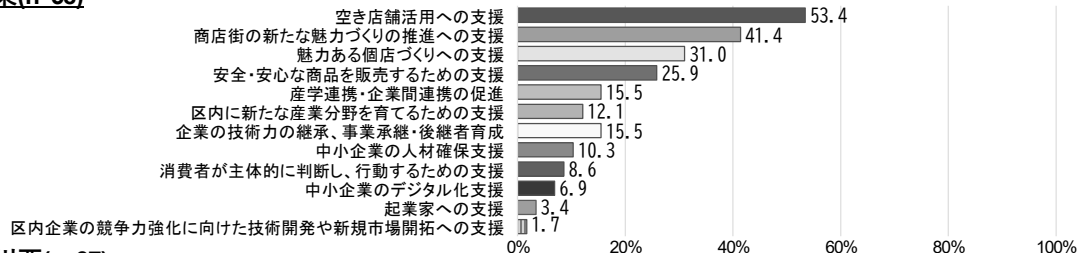
赤羽東(n=42)



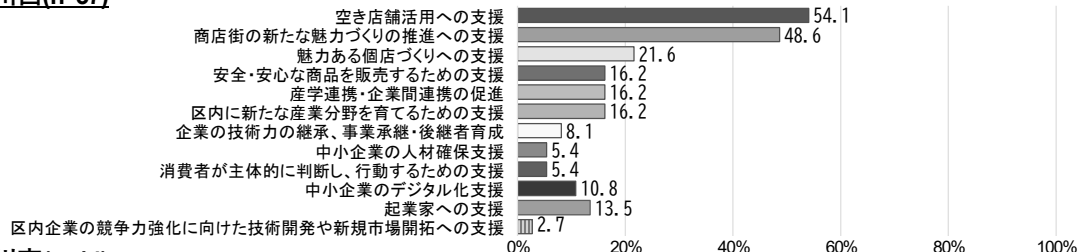
王子西(n=32)



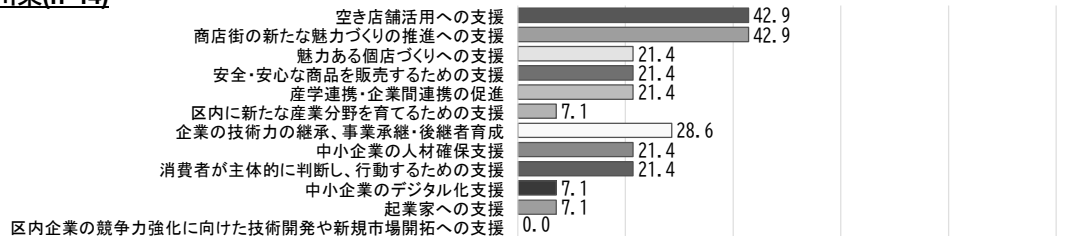
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



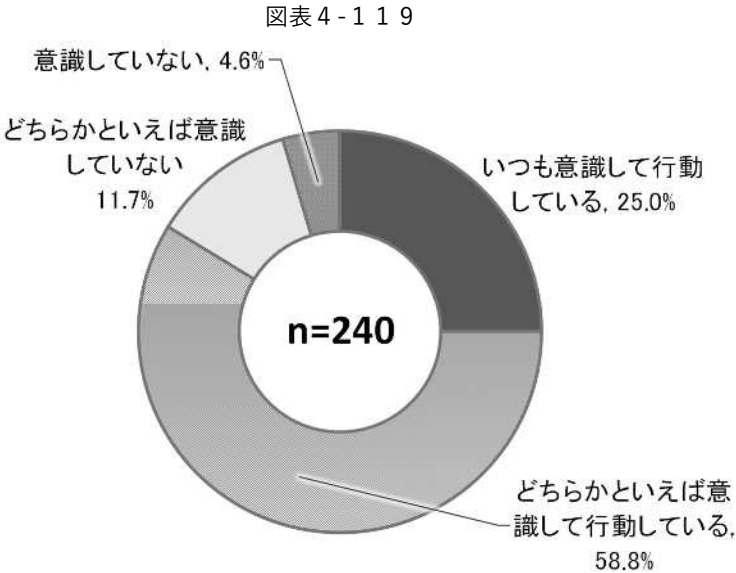
滝野川東(n=14)



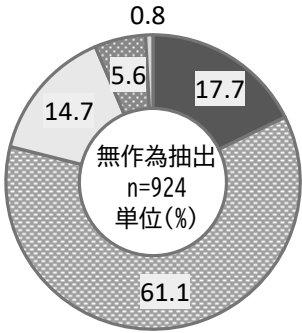
問 23 節電等の省エネや食材の使い切り、地域の清掃活動への参加など、環境に配慮して行動していますか。(SA)

「どちらかといえば意識して行動している」の割合が最も高く 58.8%である。次いで、「いつも意識して行動している」が 25.0%、「どちらかといえば意識していない」が 11.7%の順となっている。

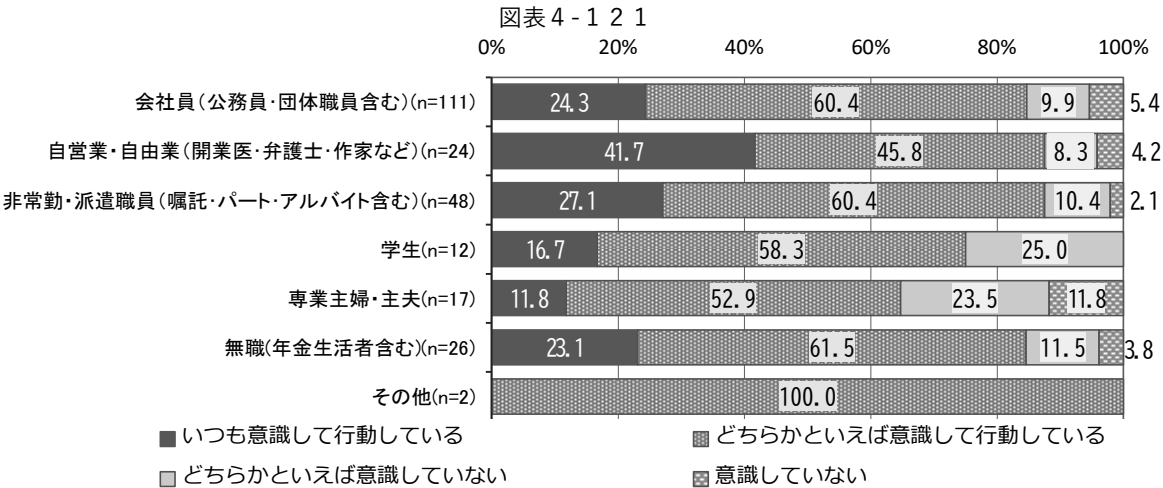
(1) 全体



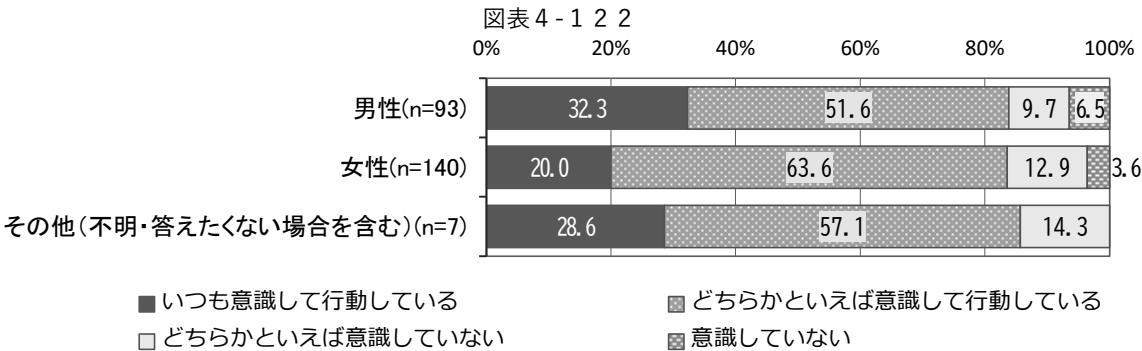
図表 4 - 1 2 0 : 無作為抽出 問 23



(2) 職業別

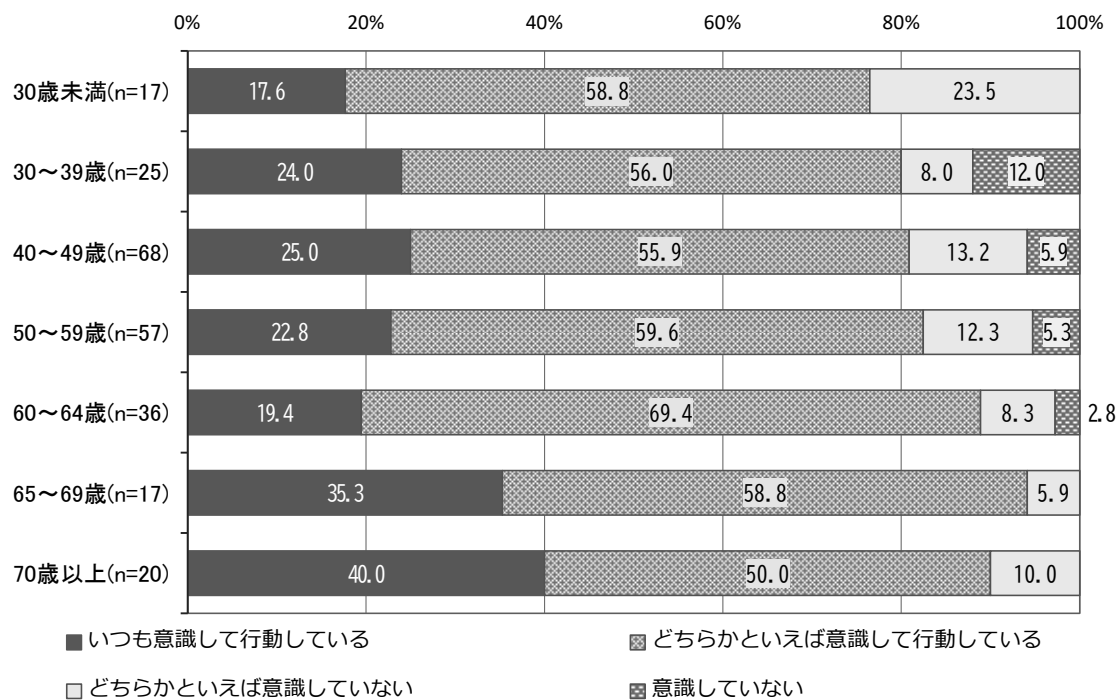


(3) 性別



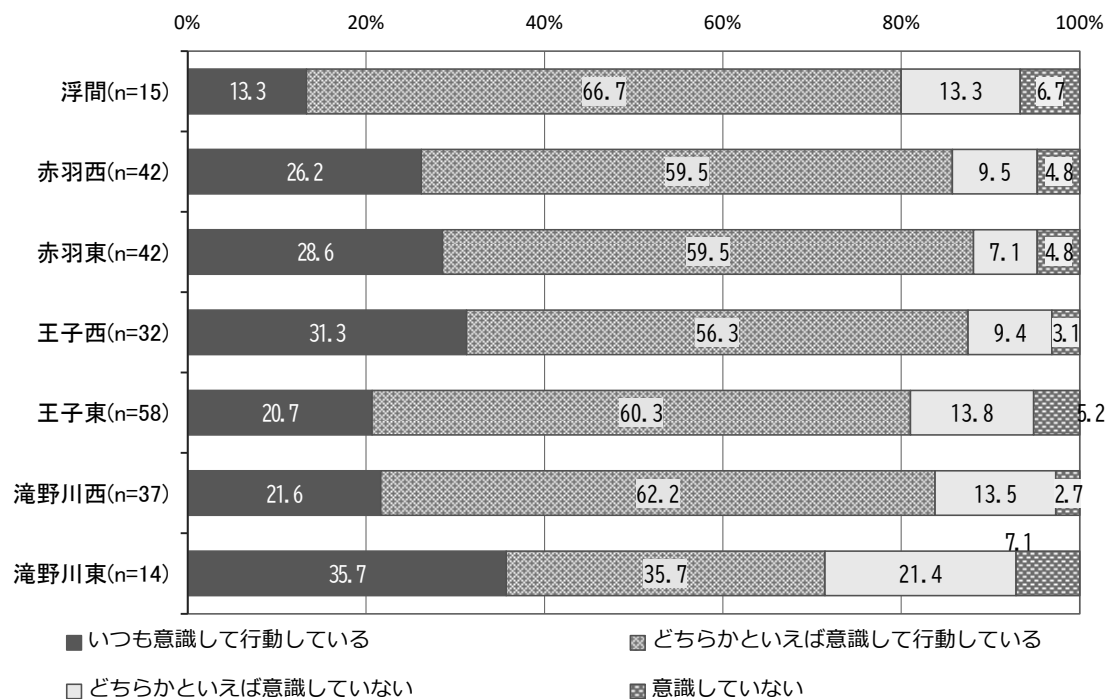
(4) 年齢別

図表 4 - 1 2 3



(5) 地区別

図表 4 - 1 2 4

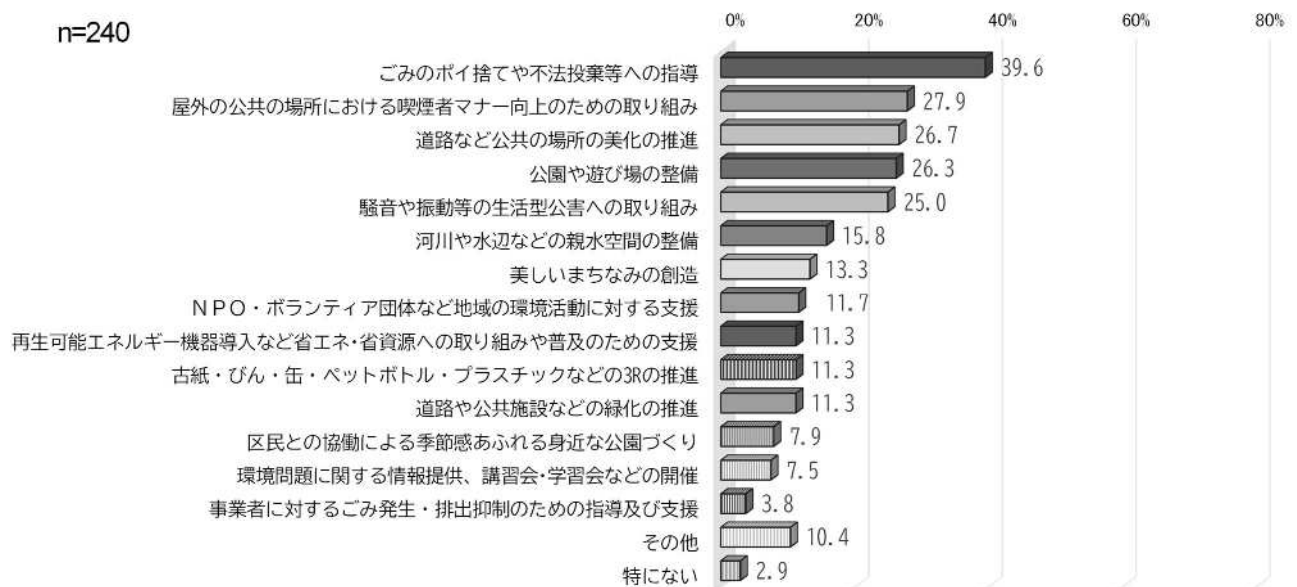


問 24 もっと住みやすいまちにするために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(SA)

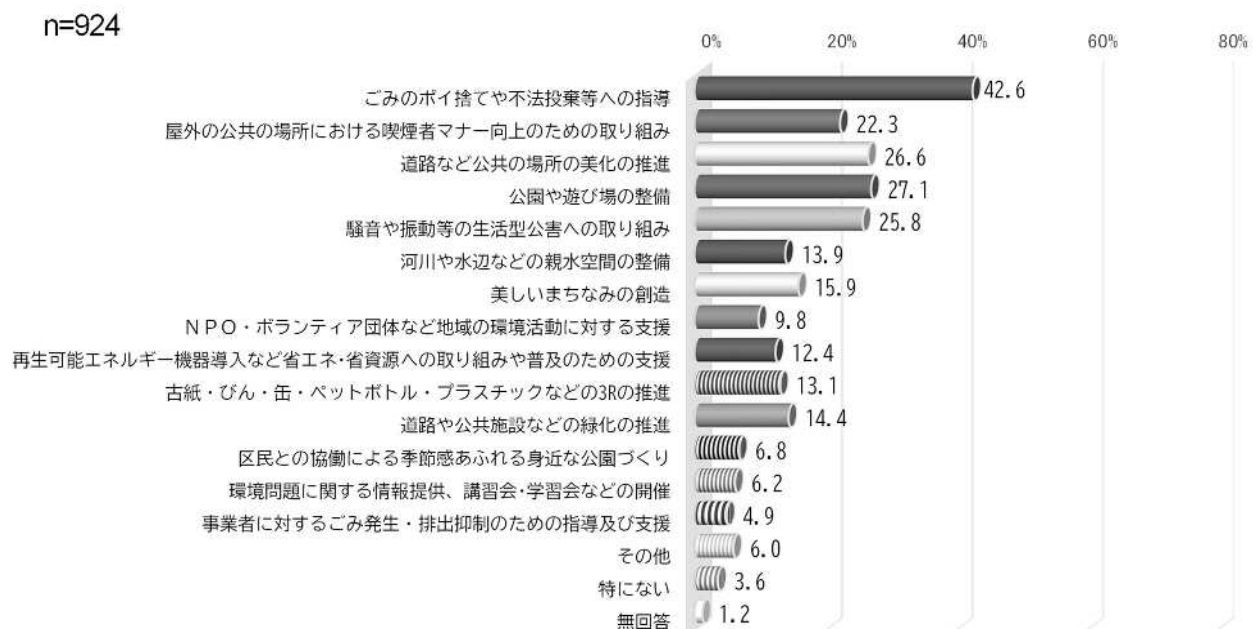
「ごみのポイ捨てや不法投棄等への指導」の割合が最も高く 39.6%である。次いで、「屋外の公共の場所における喫煙者マナー向上のための取り組み」が 27.9%、「道路など公共の場所の美化の推進」が 26.7%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 1 2 5



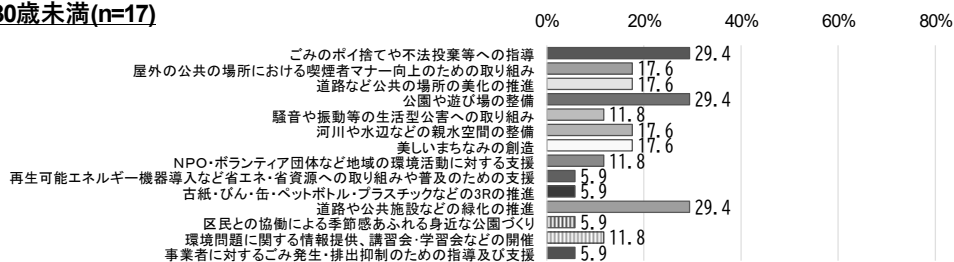
<図表 4 - 1 2 6 : 無作為抽出 問 24 >



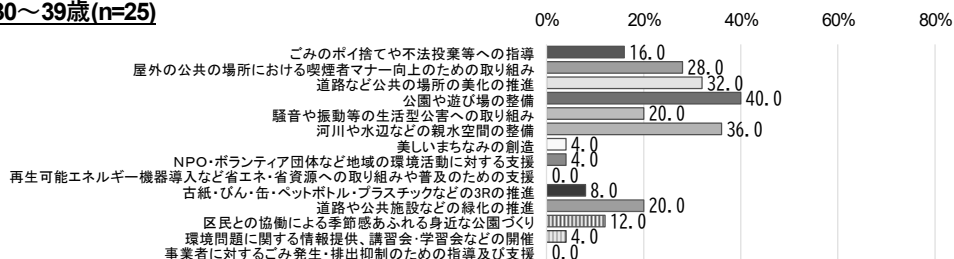
(2) 年齢別

図表4-127

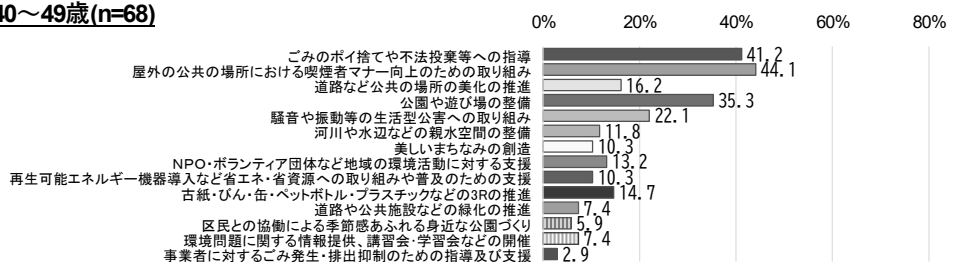
30歳未満(n=17)



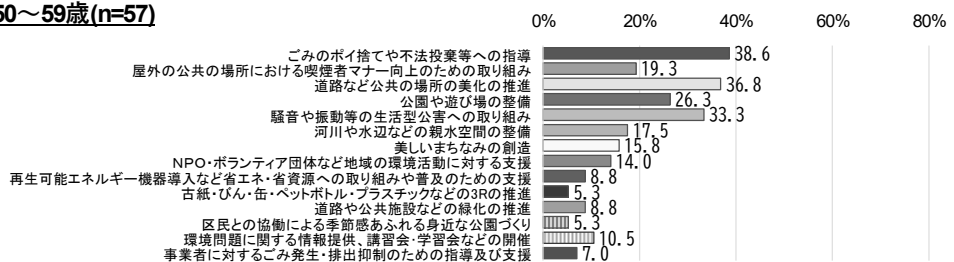
30～39歳(n=25)



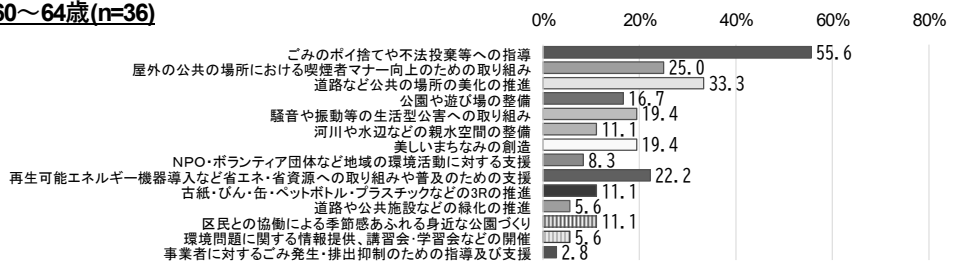
40～49歳(n=68)



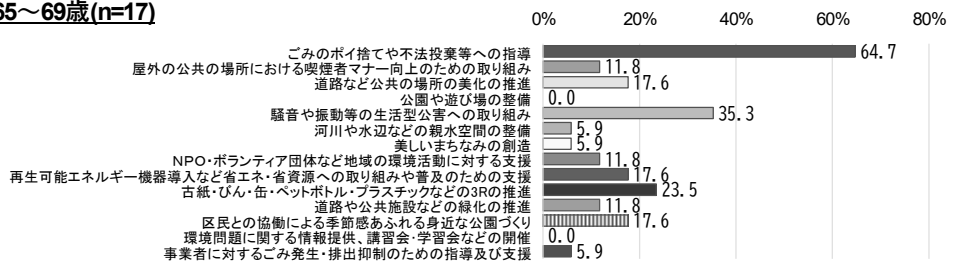
50～59歳(n=57)



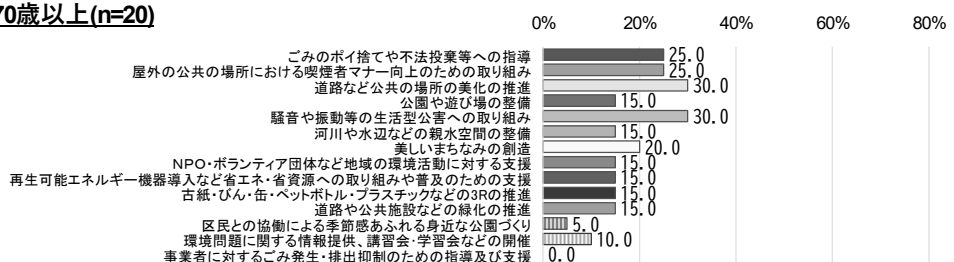
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)

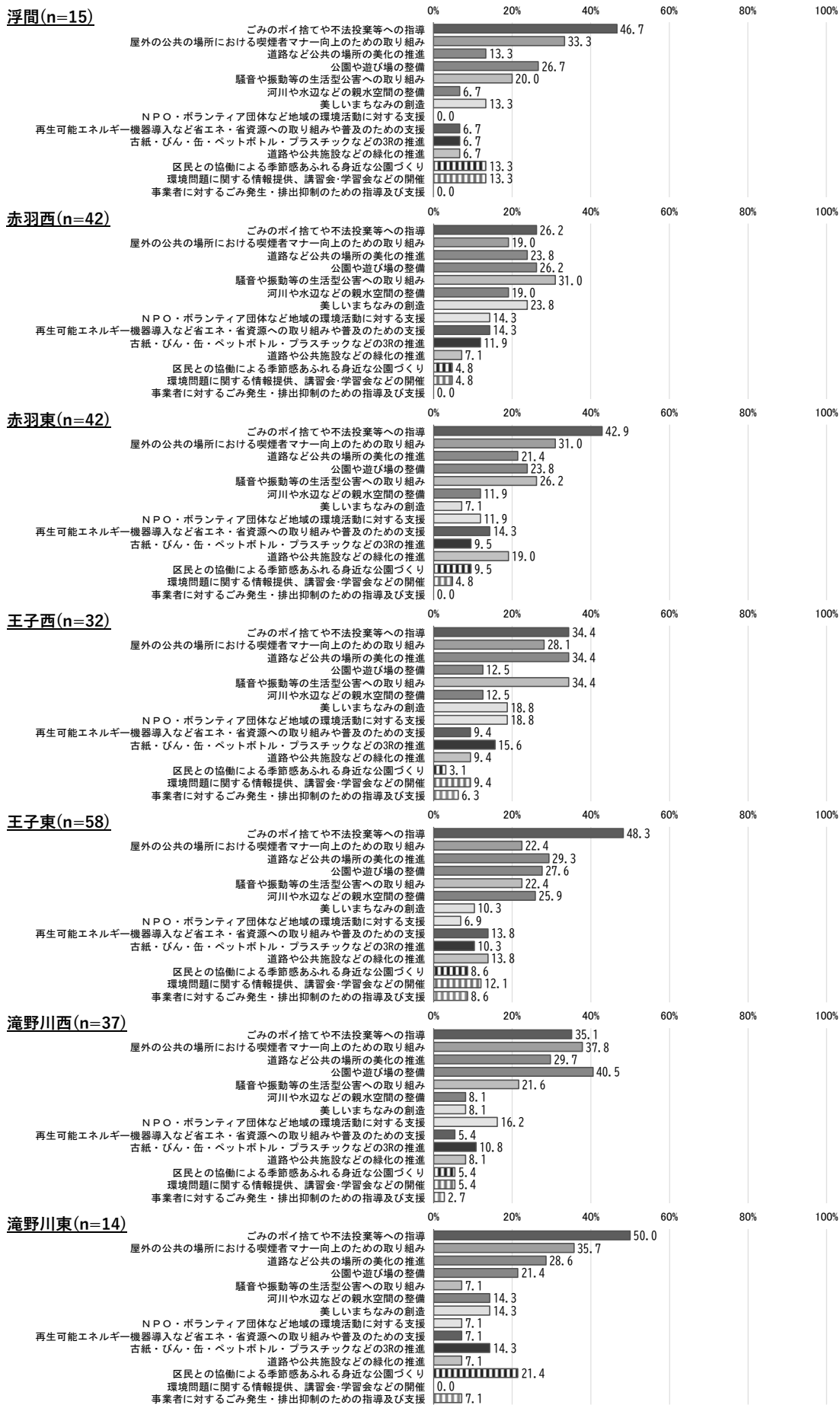


70歳以上(n=20)



(3) 地区別

図表4-128

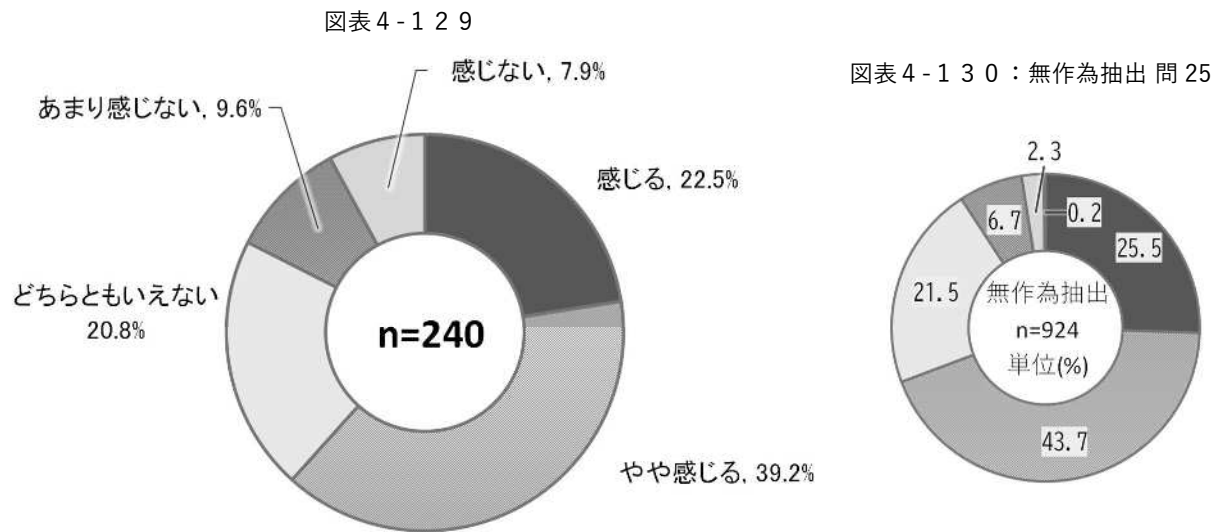


8. 安全・安心No. 1の防災と北区強靱化について

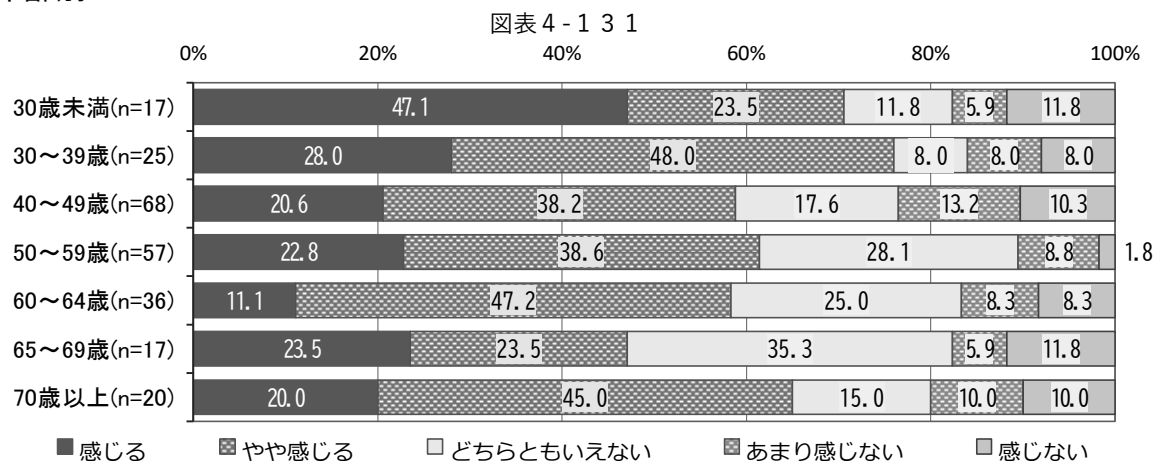
問 25 お住まいの地域は安全・安心だと感じますか。(S A)

「やや感じる」の割合が最も高く 39.2%である。次いで、「感じる」が 22.5%、「どちらともいえない」が 20.8%の順となっている。

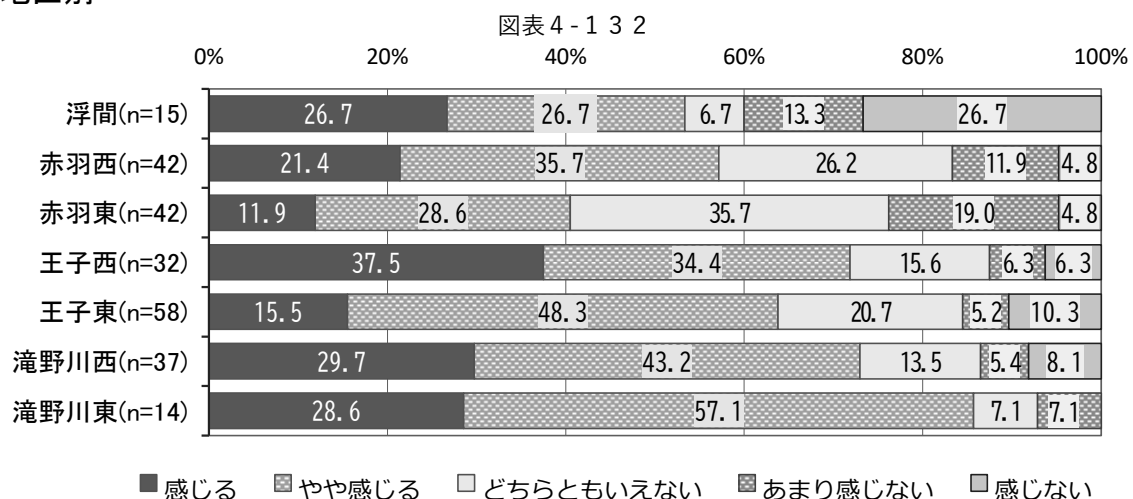
(1) 全体



(2) 年齢別



(3) 地区別

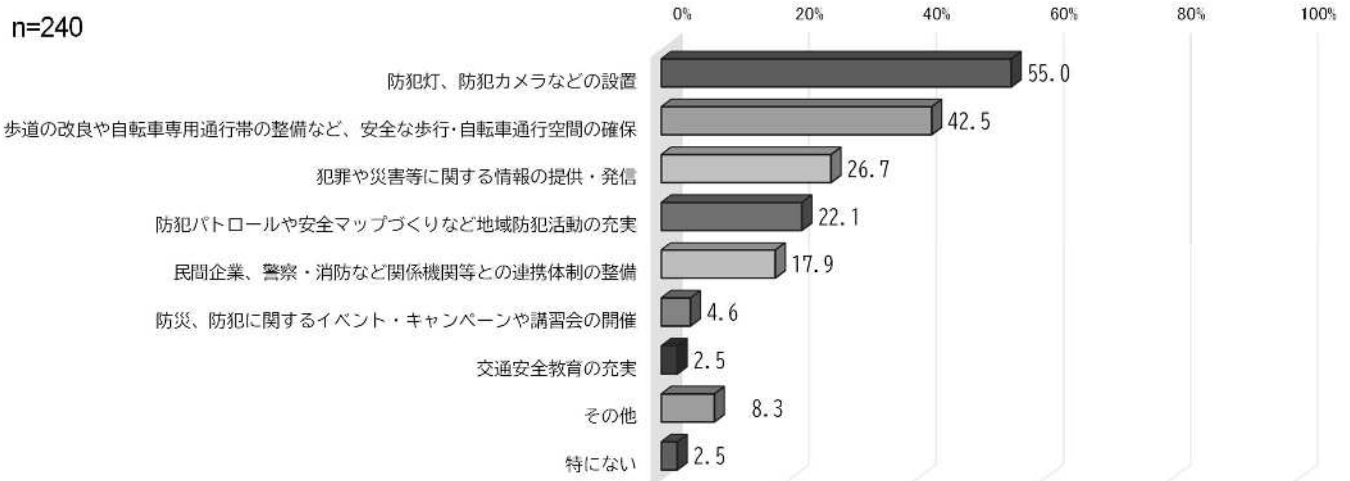


問 26 お住まいの地域をより安全・安心な地域にするために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

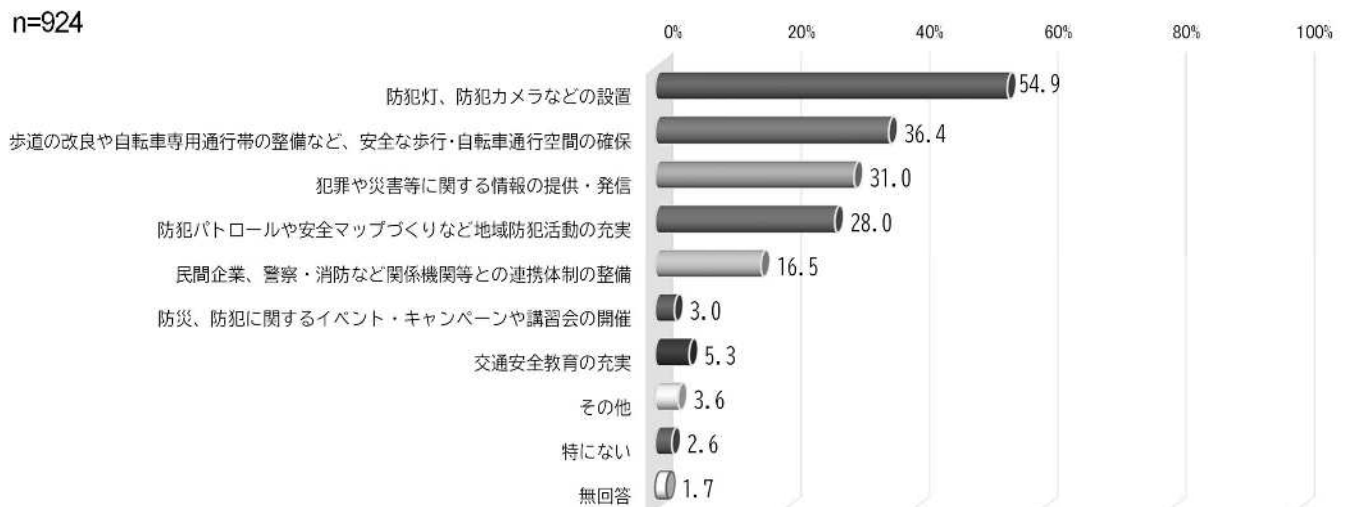
「防犯灯、防犯カメラなどの設置」の割合が最も高く 55.0%である。次いで、「歩道の改良や自転車専用通行帯の整備など、安全な歩行・自転車通行空間の確保」が 42.5%、「犯罪や災害等に関する情報の提供・発信」が 26.7%の順となっている。

(1) 全体

図表 4-1 3 3



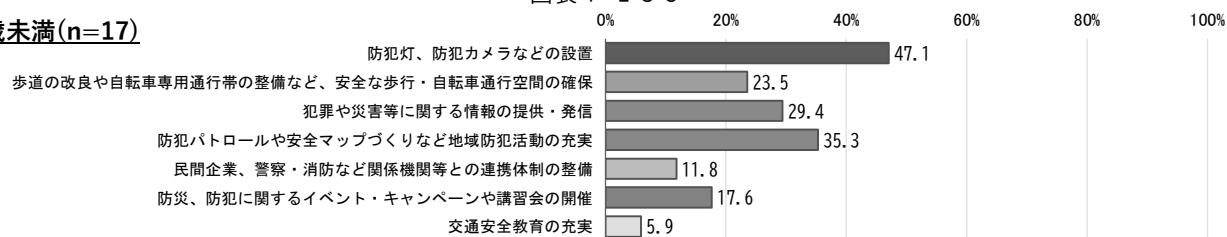
<図表 4-1 3 4 : 無作為抽出 問 26>



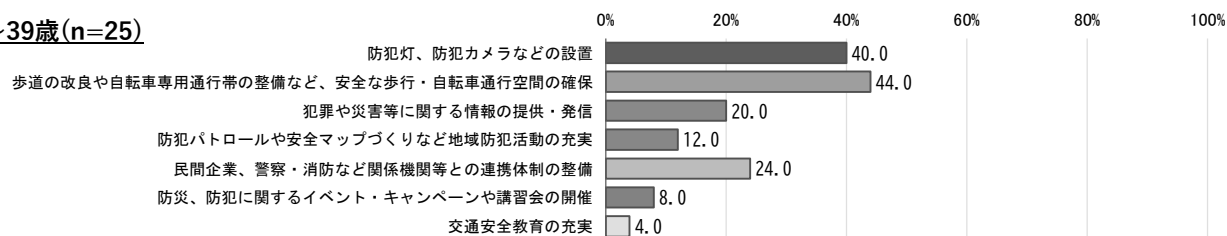
(2) 年齢別

図表 4 - 1 3 5

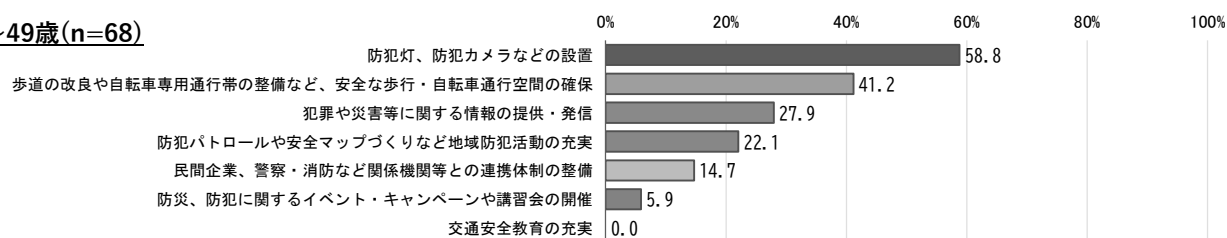
30歳未満(n=17)



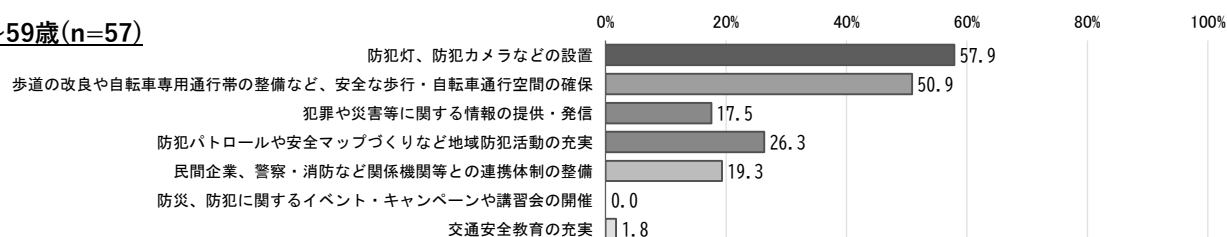
30～39歳(n=25)



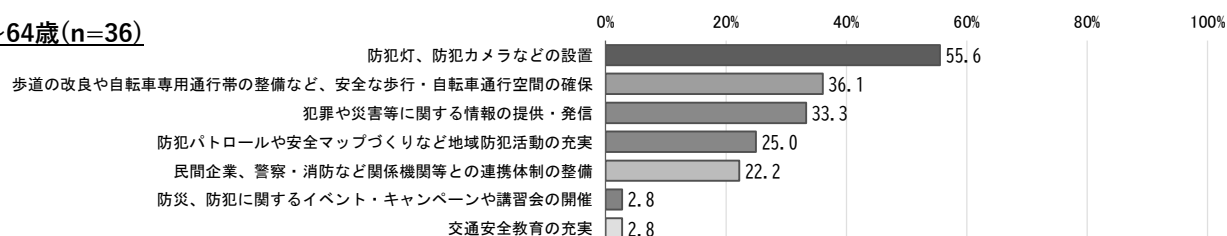
40～49歳(n=68)



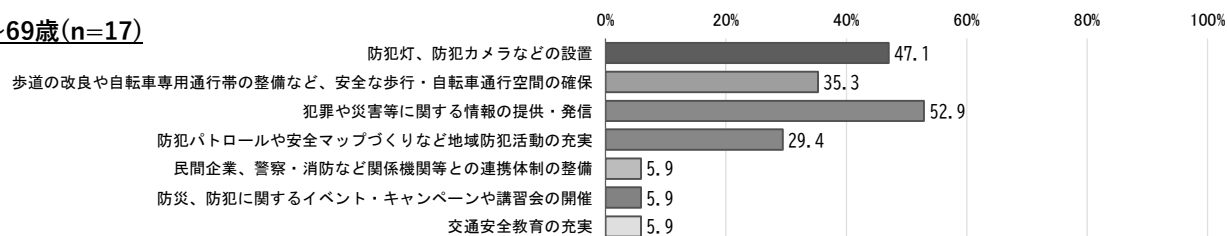
50～59歳(n=57)



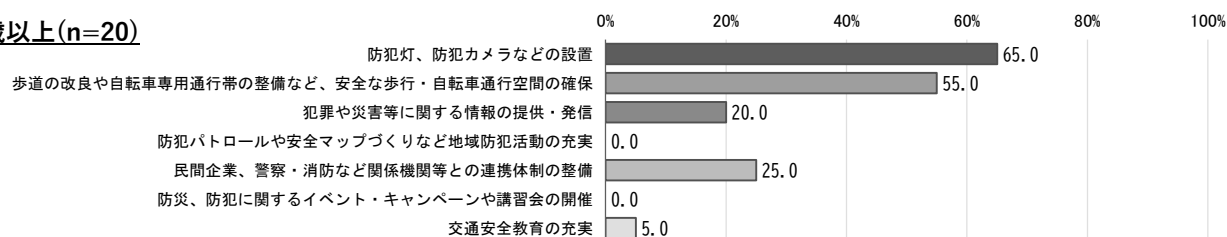
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



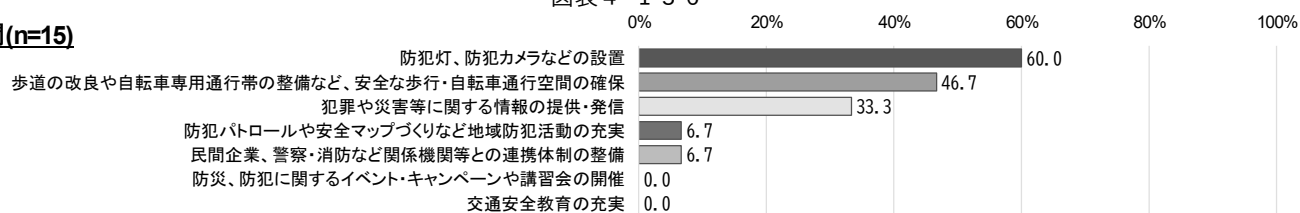
70歳以上(n=20)



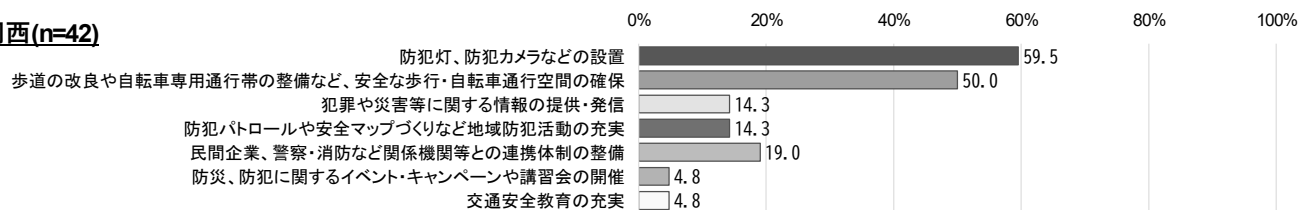
(3) 地区別

図表 4 - 1 3 6

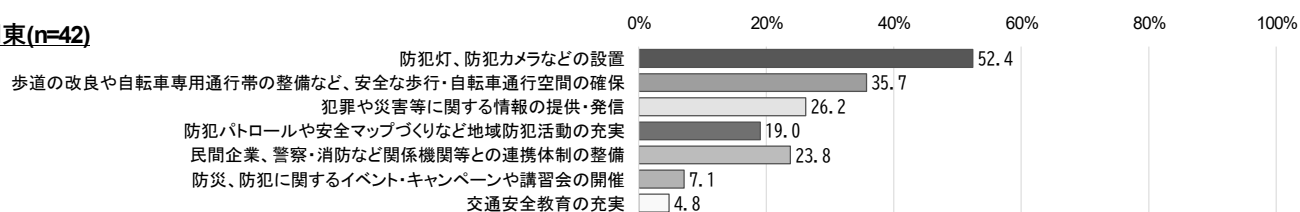
浮間(n=15)



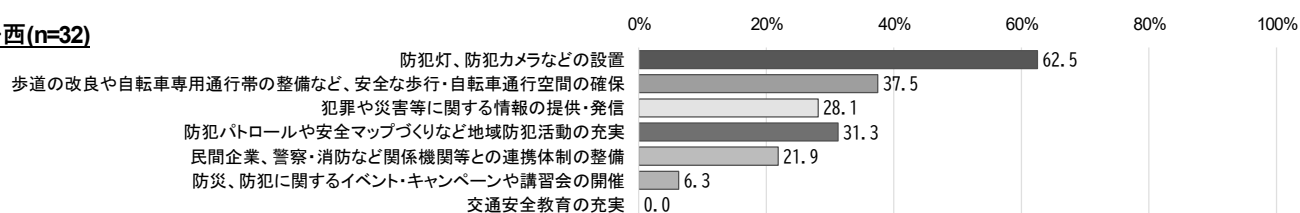
赤羽西(n=42)



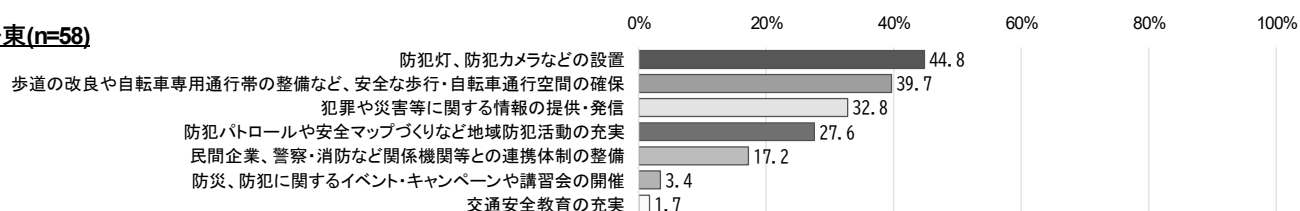
赤羽東(n=42)



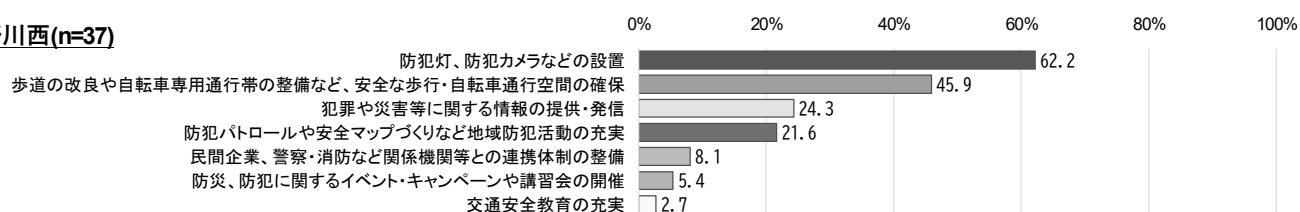
王子西(n=32)



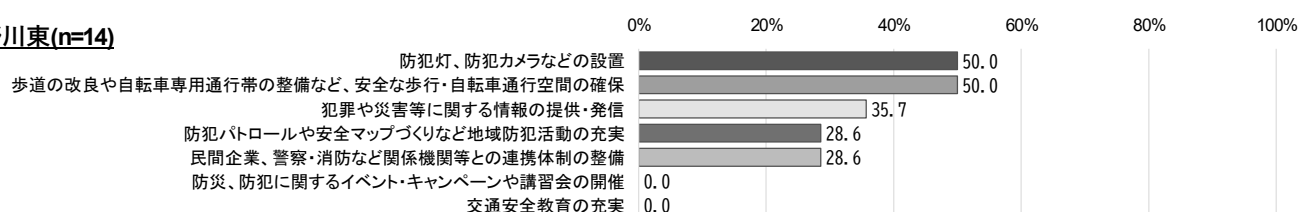
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



滝野川東(n=14)

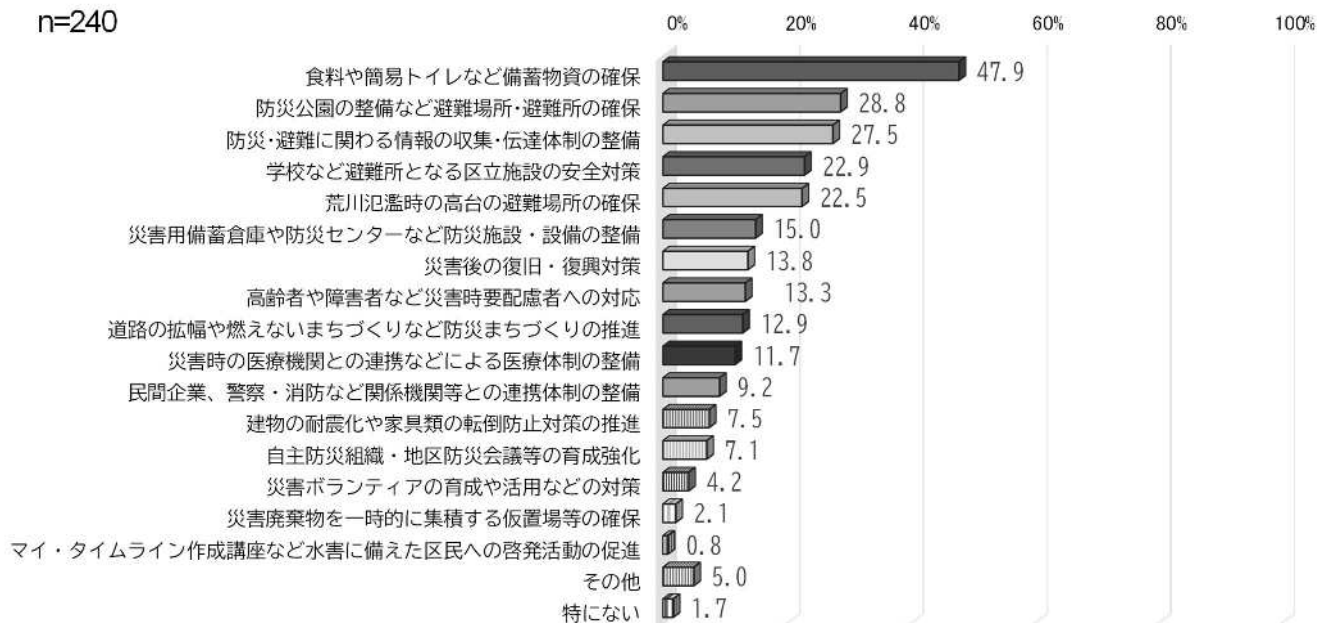


問 27 区では地震や水害などの自然災害に強いまちづくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

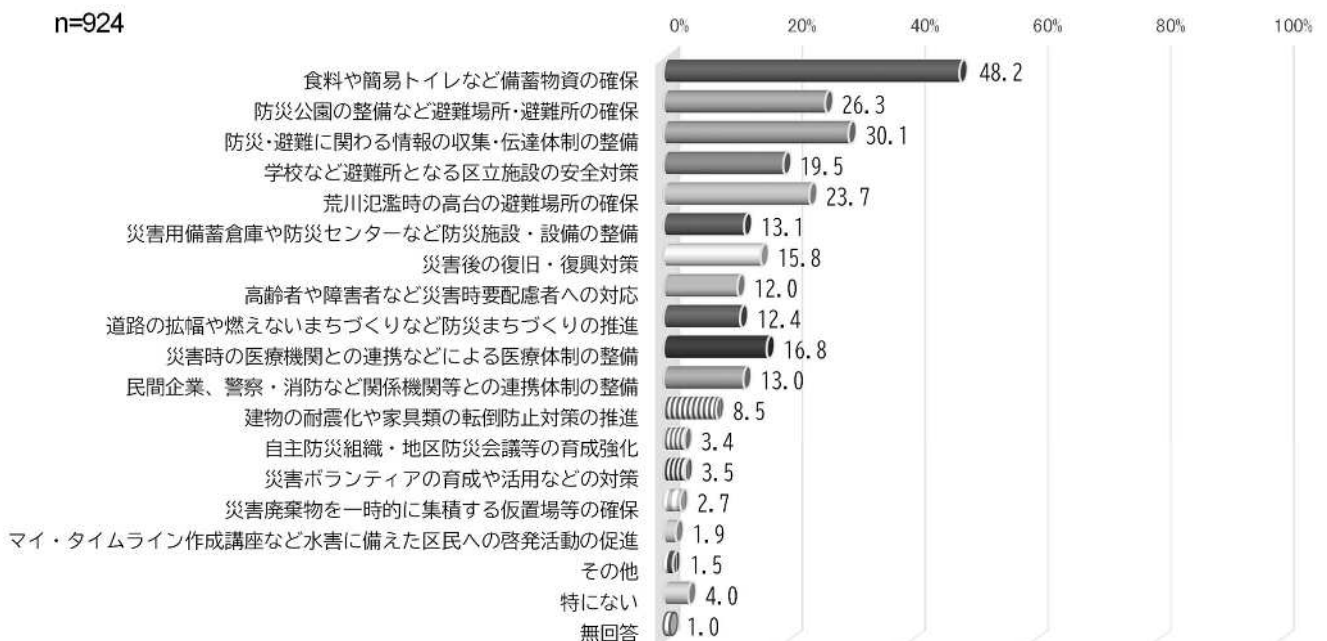
「食料や簡易トイレなど備蓄物資の確保」の割合が最も高く 47.9%である。次いで、「防災公園の整備など避難場所・避難所の確保」が 28.8%、「防災・避難に関わる情報の収集・伝達体制の整備」が 27.5%の順となっている。

(1) 全体

図表 4-137



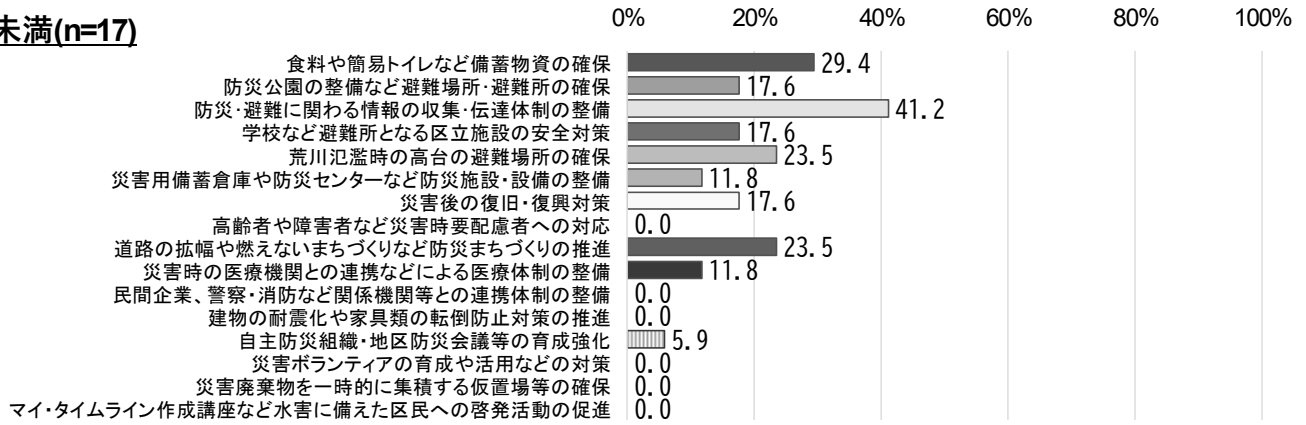
<図表 4-138 : 無作為抽出 問 27>



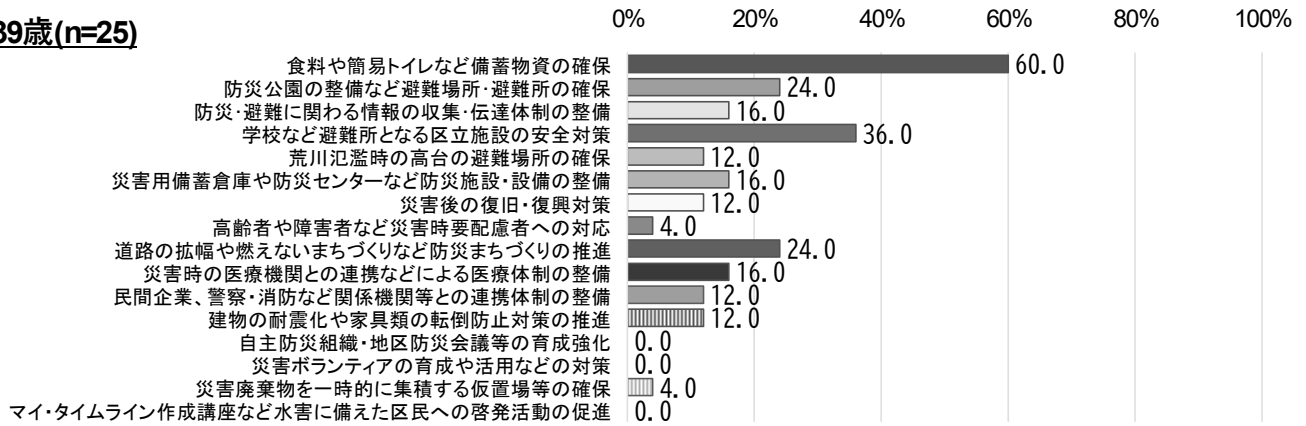
(2) 年齢別

図表4-139

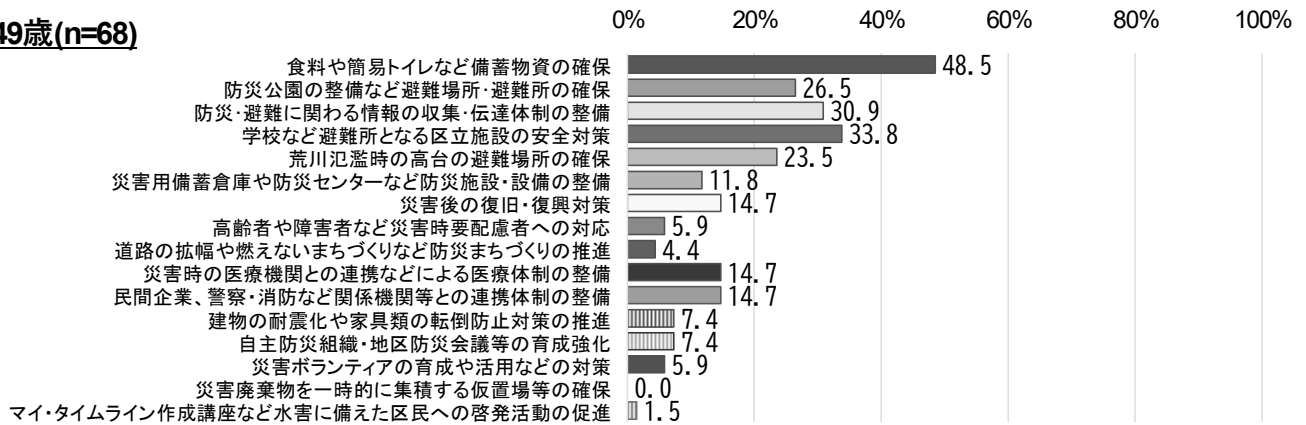
30歳未満(n=17)



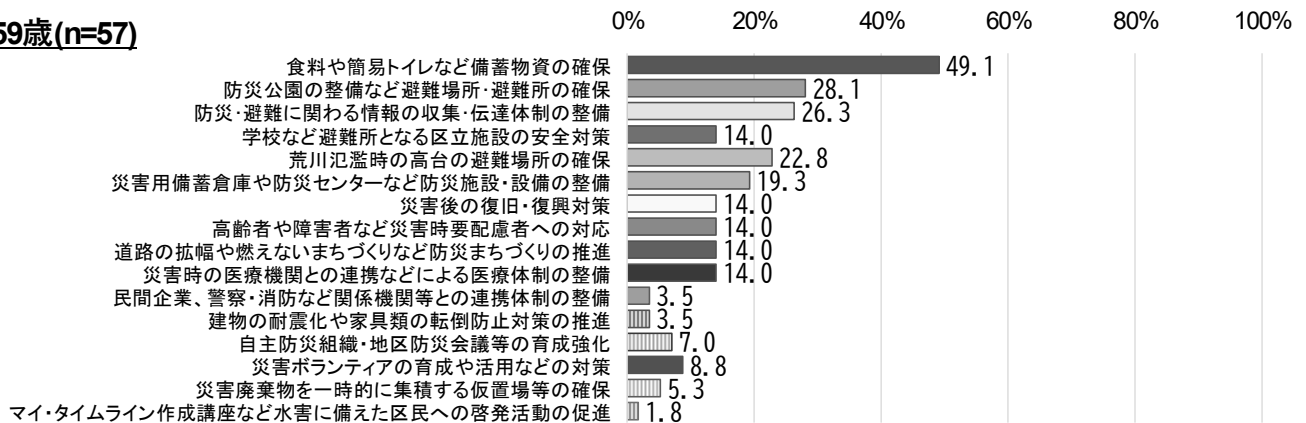
30～39歳(n=25)



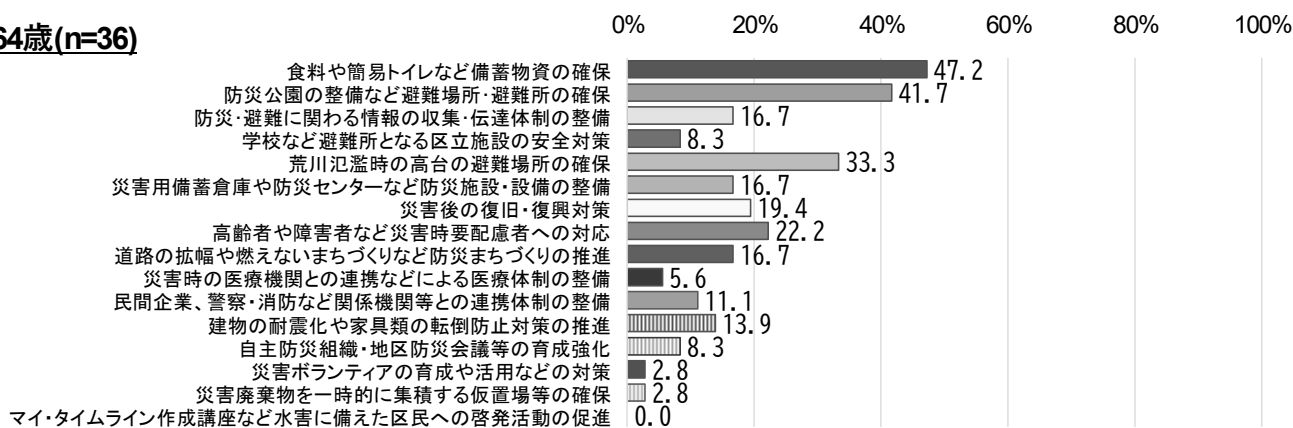
40～49歳(n=68)



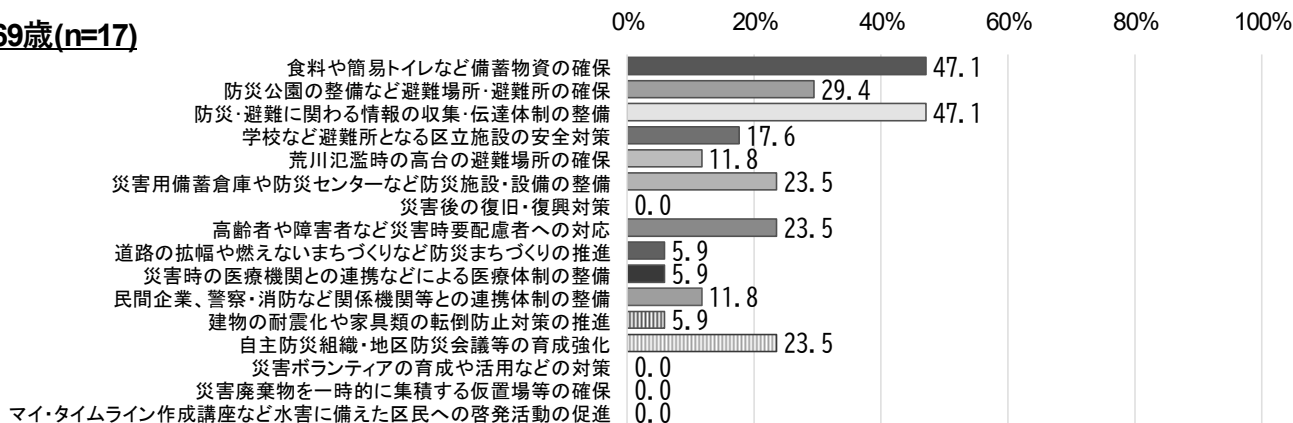
50～59歳(n=57)



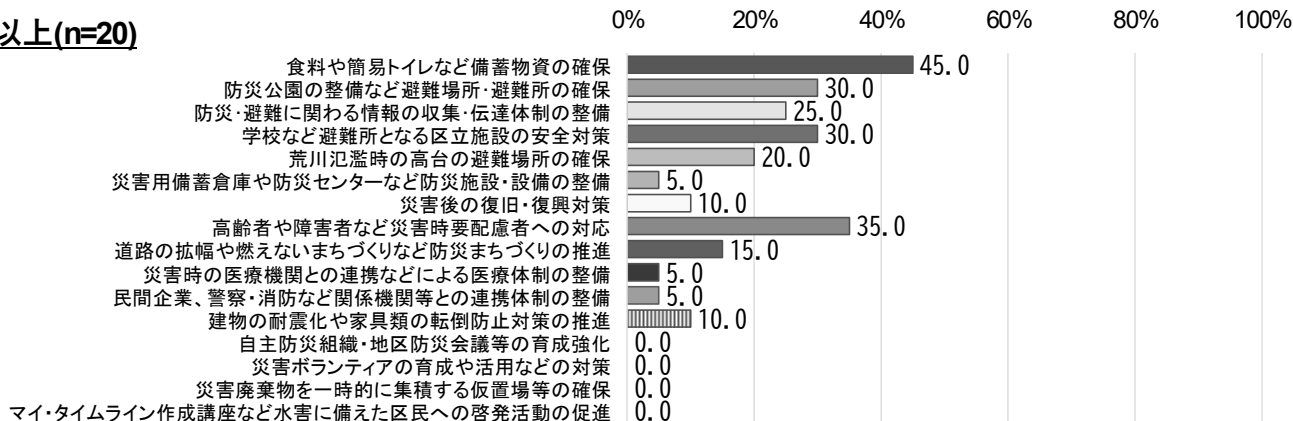
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



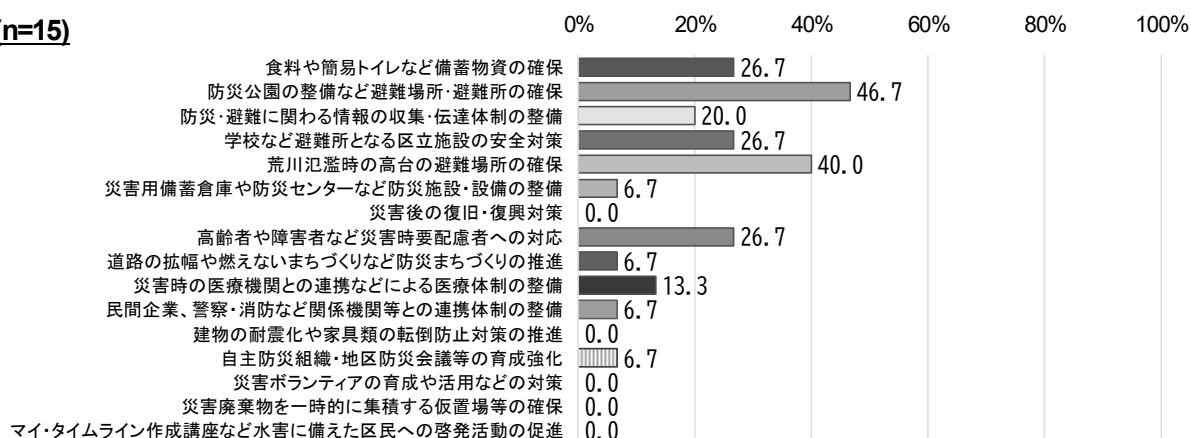
70歳以上(n=20)



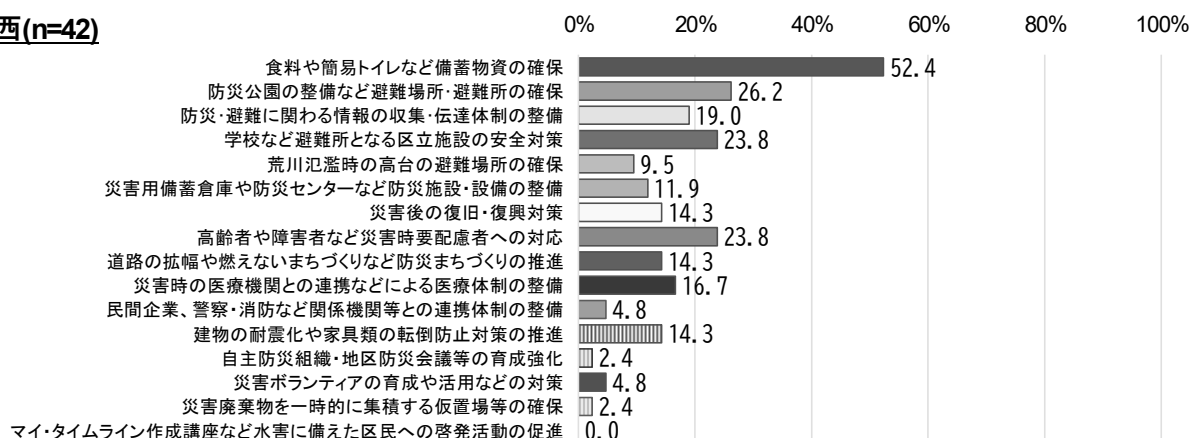
(3) 地区別

図表4-140

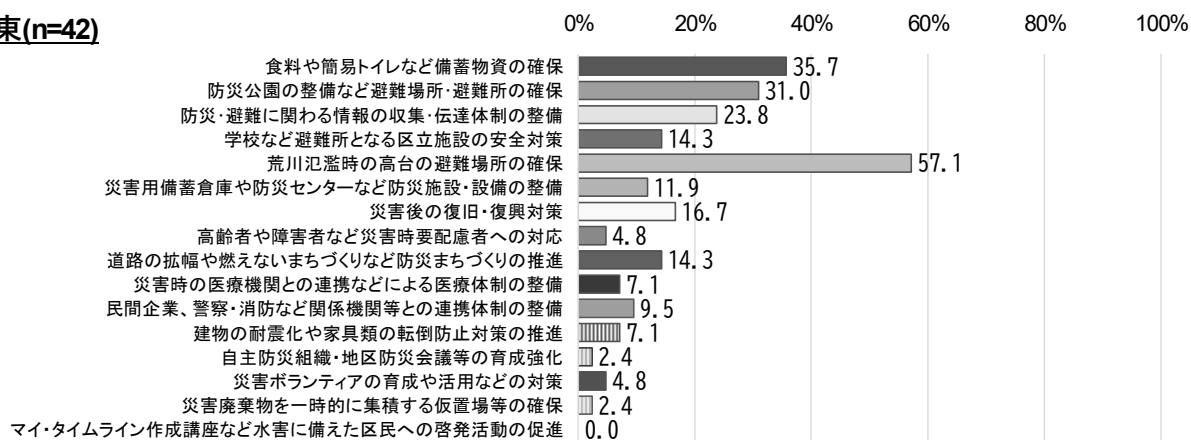
浮間(n=15)



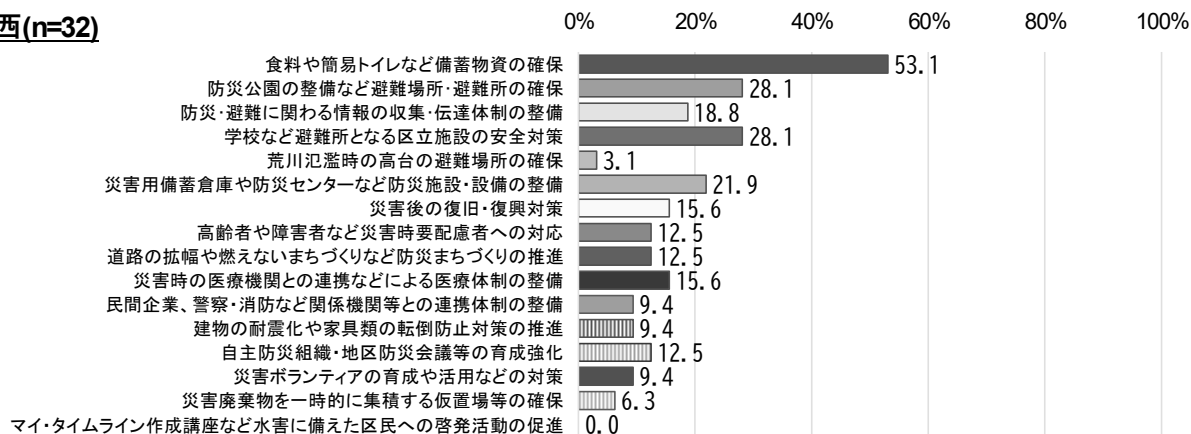
赤羽西(n=42)



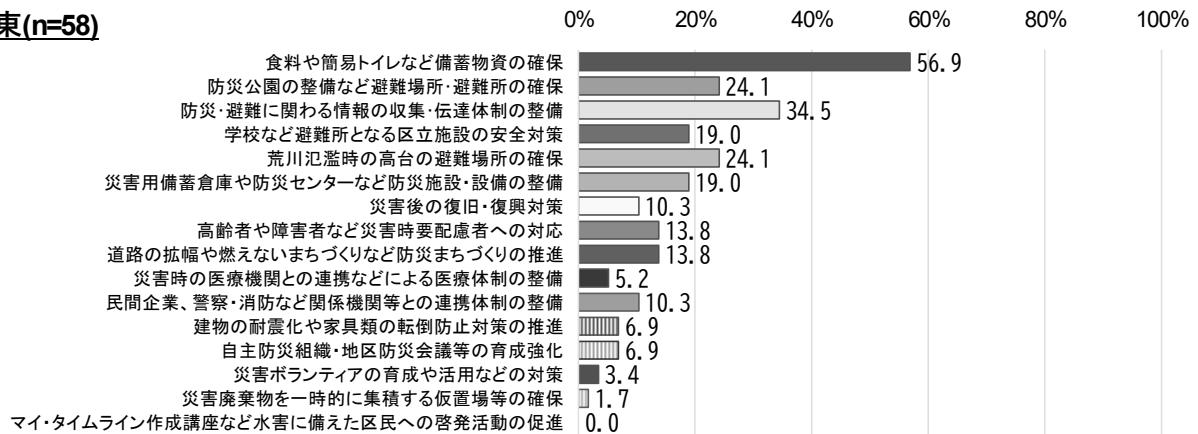
赤羽東(n=42)



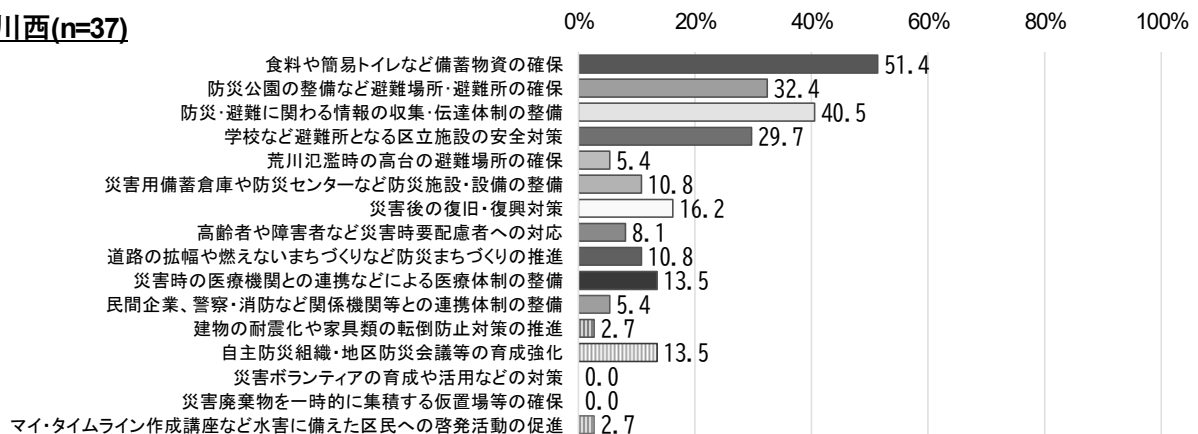
王子西(n=32)



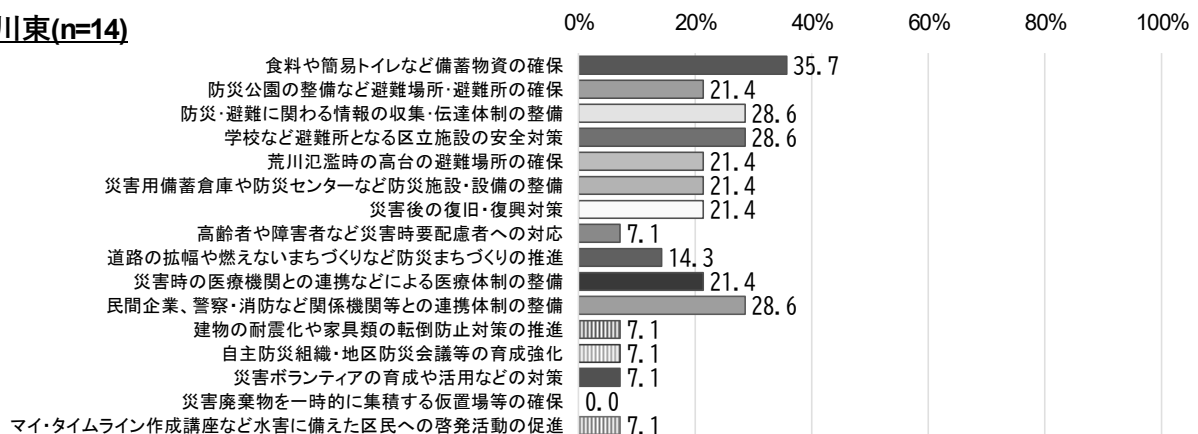
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



滝野川東(n=14)

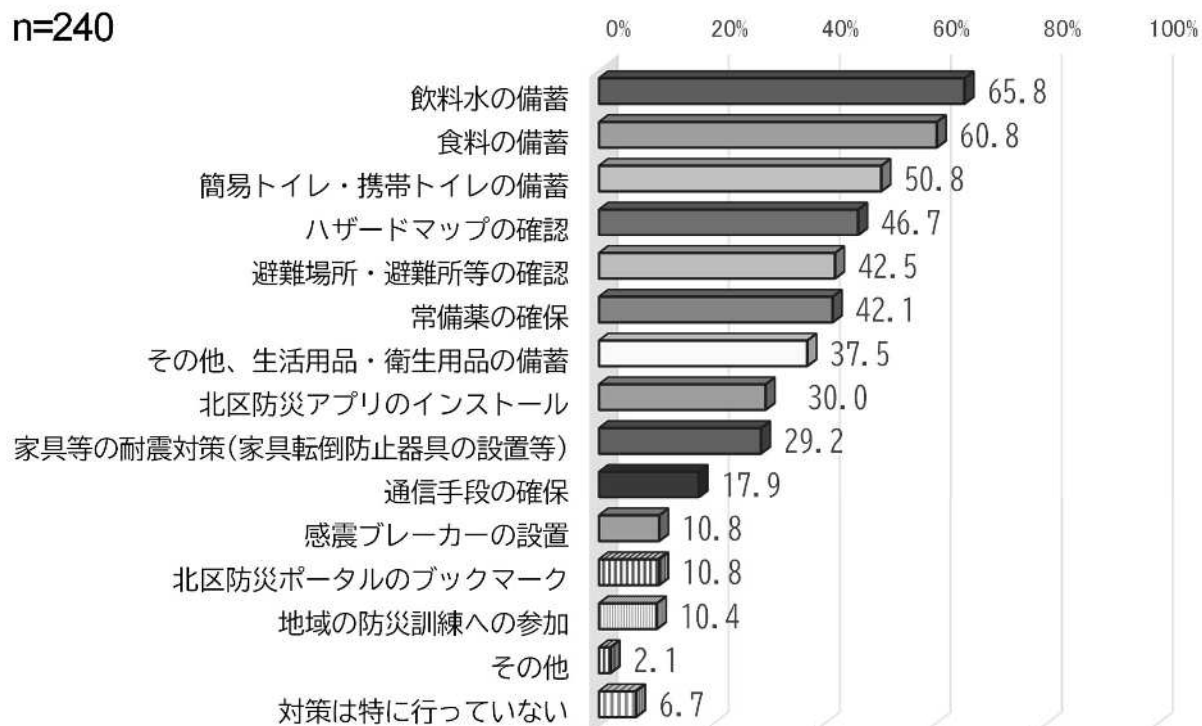


問 28 家庭の中で災害の発生に対してどのような備えをしていますか。あてはまるものすべて選んでください。(MA)

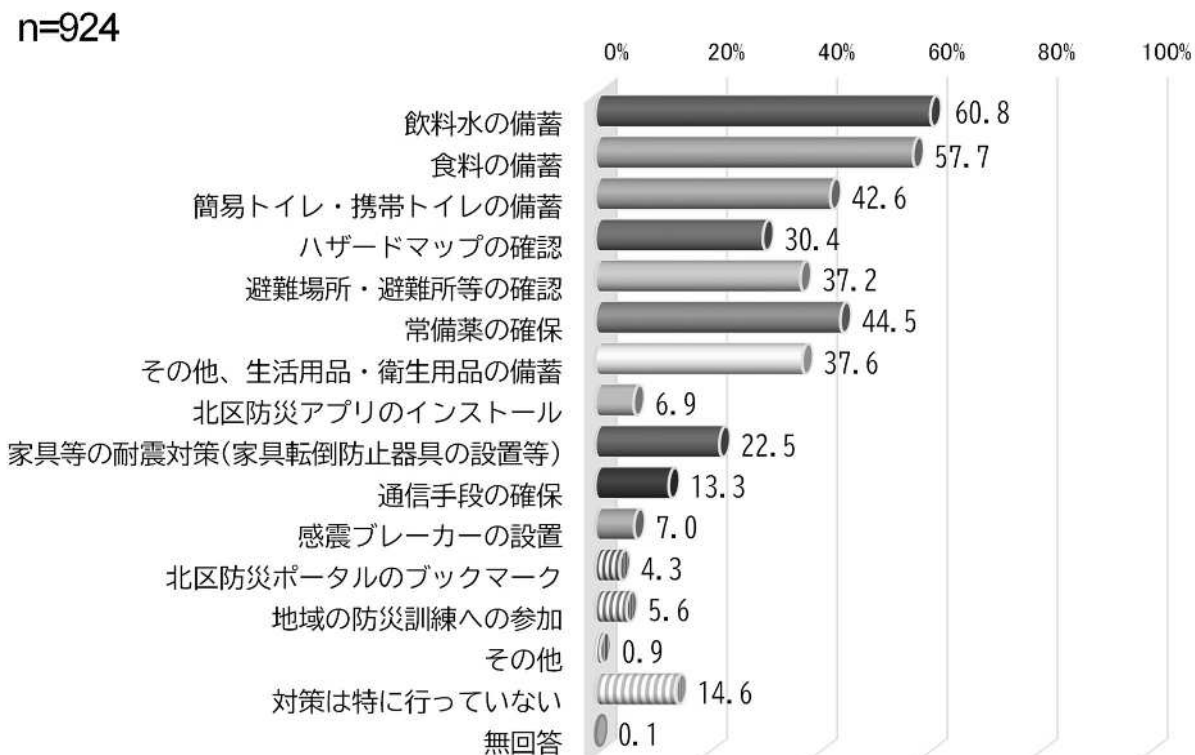
「飲料水の備蓄」の割合が最も高く 65.8%である。次いで、「食料の備蓄」が 60.8%、「簡易トイレ・携帯トイレの備蓄」が 50.8%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 1 4 1

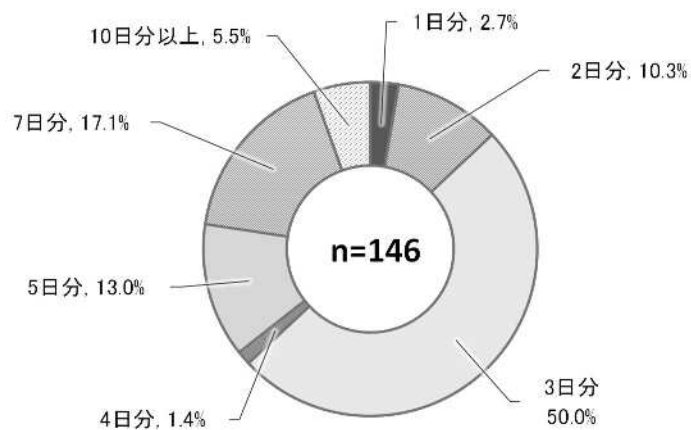


<図表 4 - 1 4 2 : 無作為抽出 問 28>



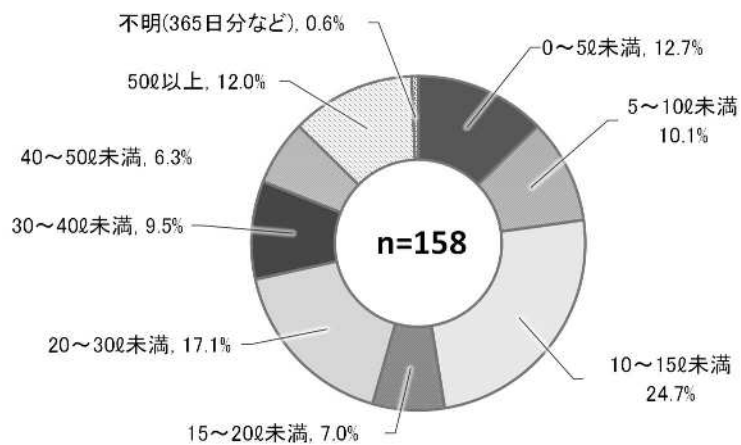
(2) 食料の備蓄

図表 3-143



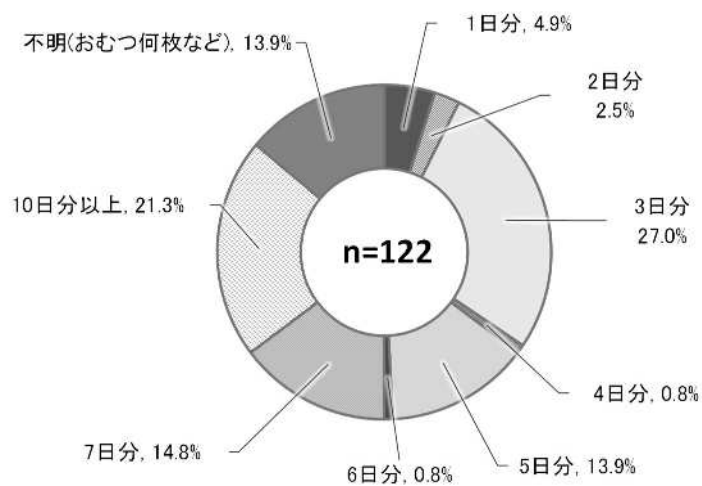
(3) 飲料水の備蓄

図表 3-144



(4) トイレの備蓄

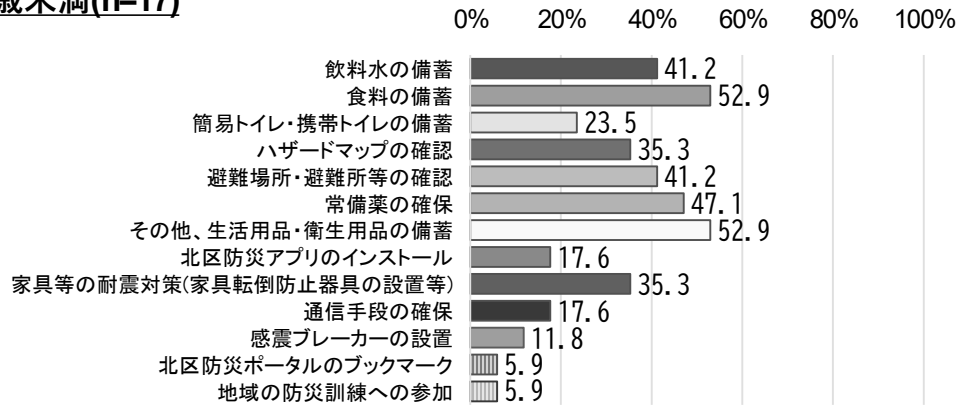
図表 3-145



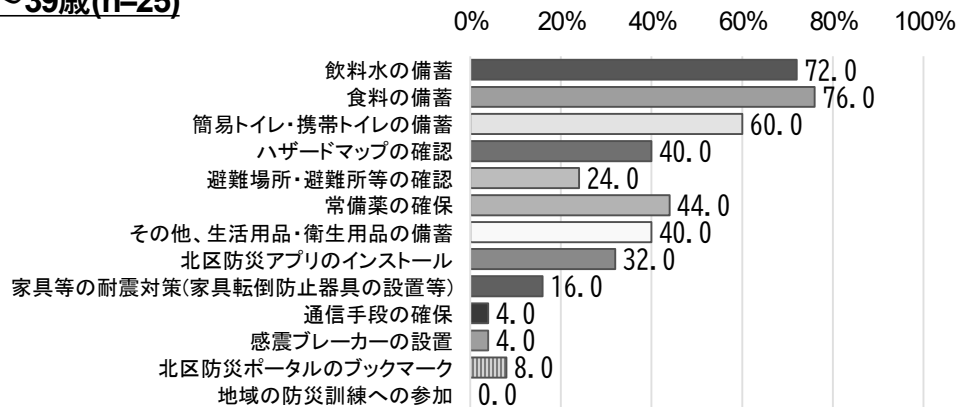
(5) 年齢別

図表4-146

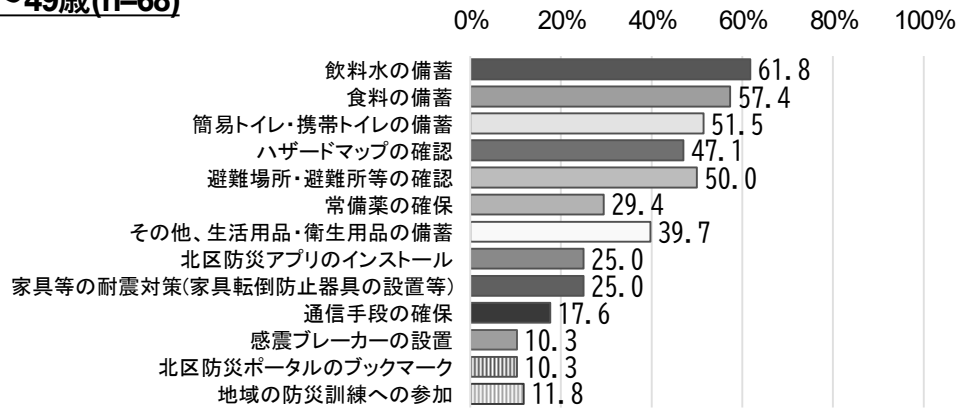
30歳未満(n=17)



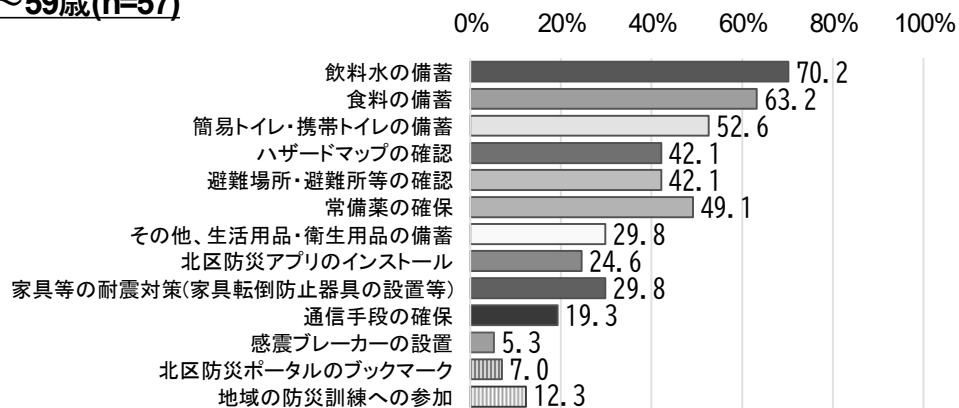
30～39歳(n=25)



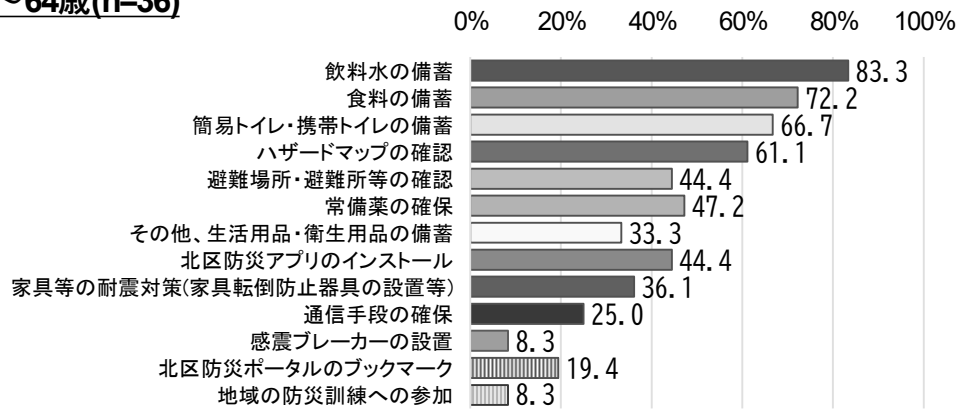
40～49歳(n=68)



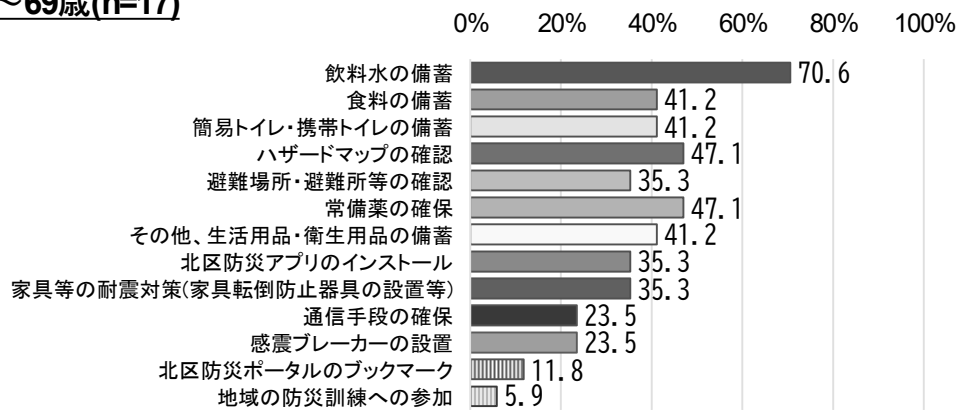
50～59歳(n=57)



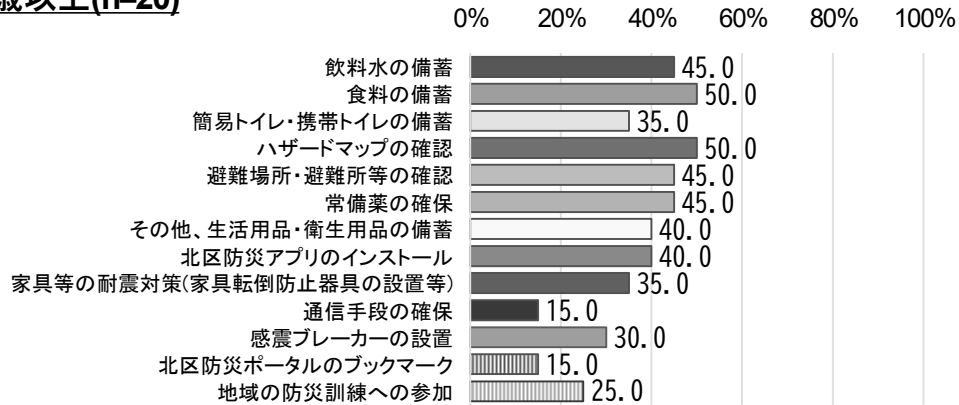
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



70歳以上(n=20)



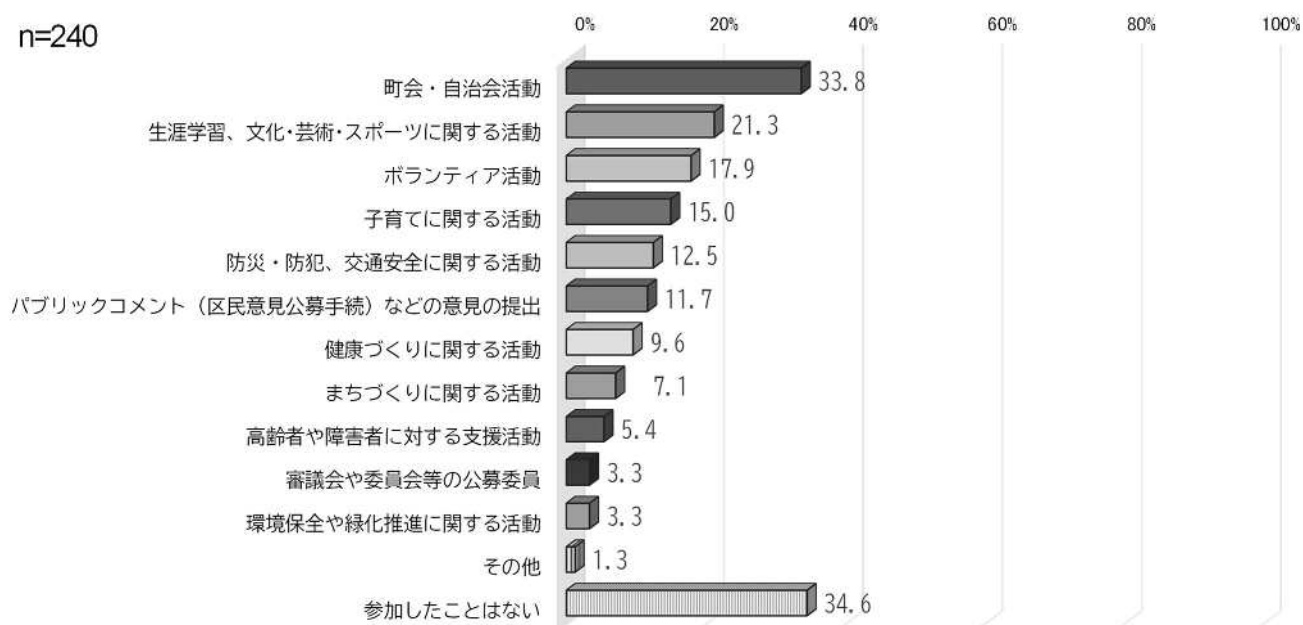
9. 100 年先を見据えたまちづくり！について

問 29 これまで参加したことがある地域の活動について、次の中からあてはまるものすべて選んでください。(MA)

「町会・自治会活動」の割合が最も高く 33.8%である。次いで、「生涯学習、文化・芸術・スポーツに関する活動」が 21.3%、「ボランティア活動」が 17.9%の順となっている。

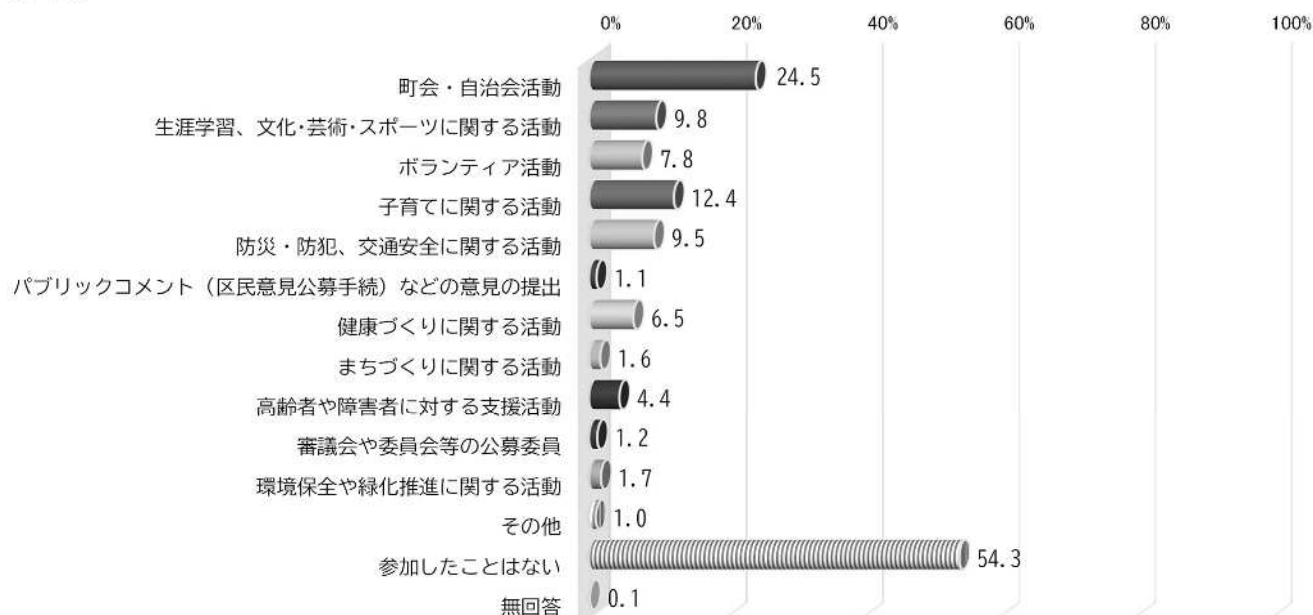
(1) 全体

図表 4 - 1 4 7



<図表 4 - 1 4 8：無作為抽出 問 29>

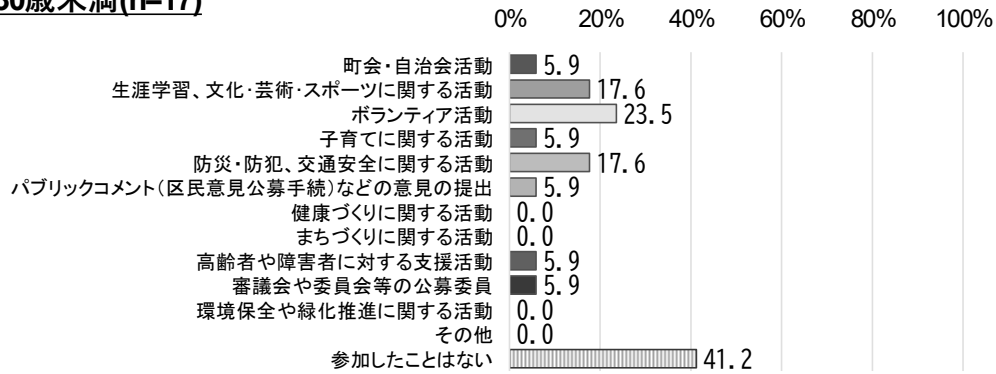
n=924



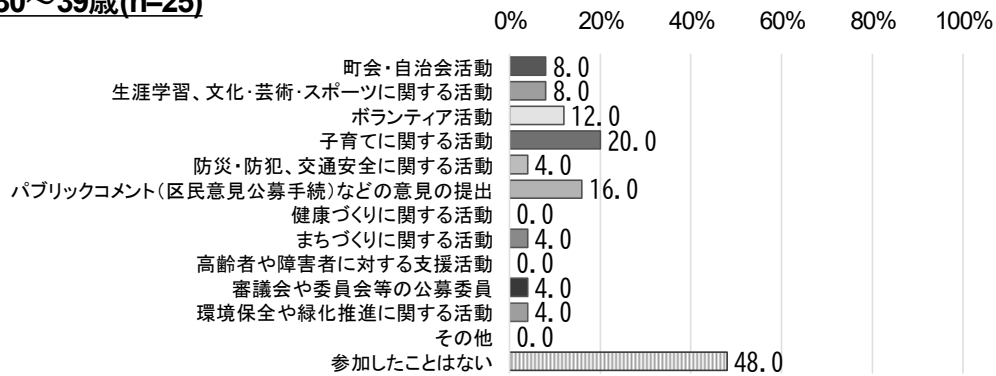
(2) 年齢別

図表 4 - 1 4 9

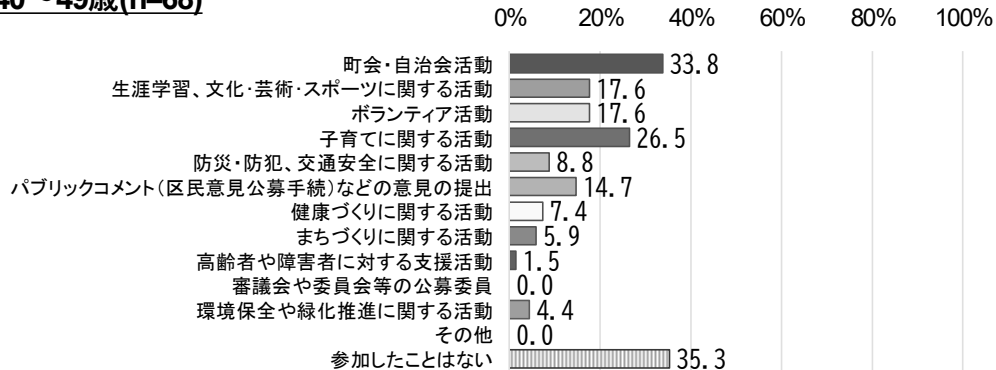
30歳未満(n=17)



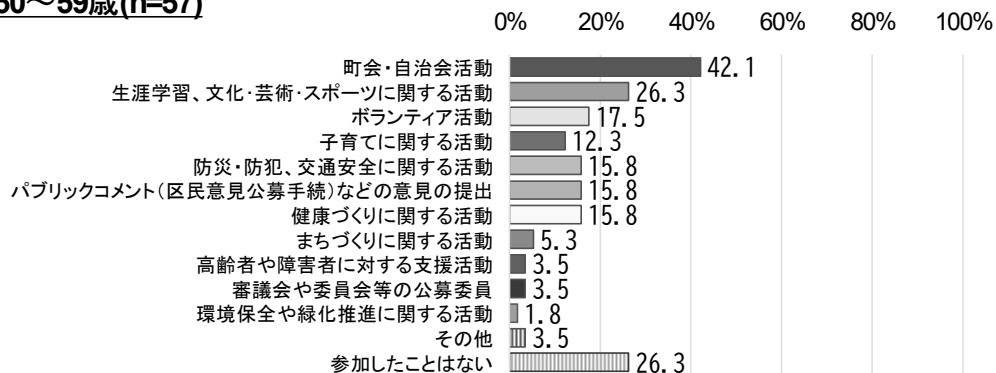
30～39歳(n=25)



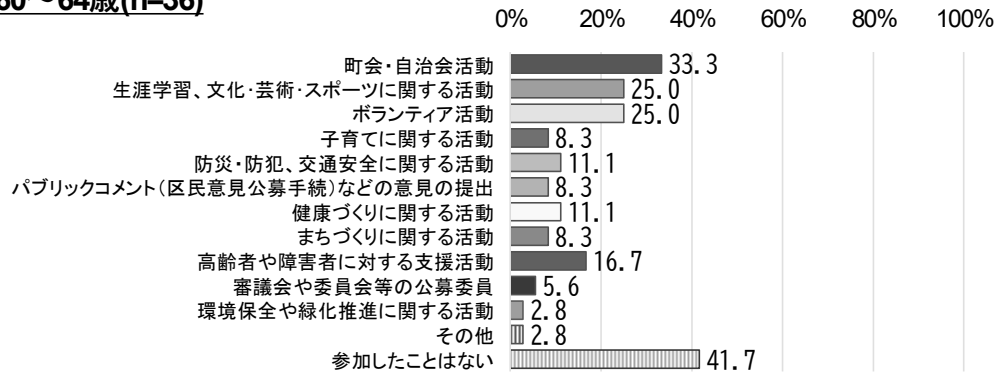
40～49歳(n=68)



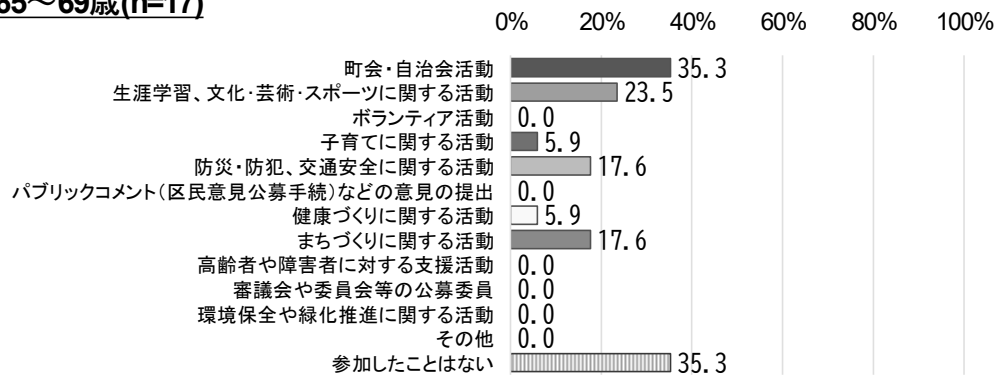
50～59歳(n=57)



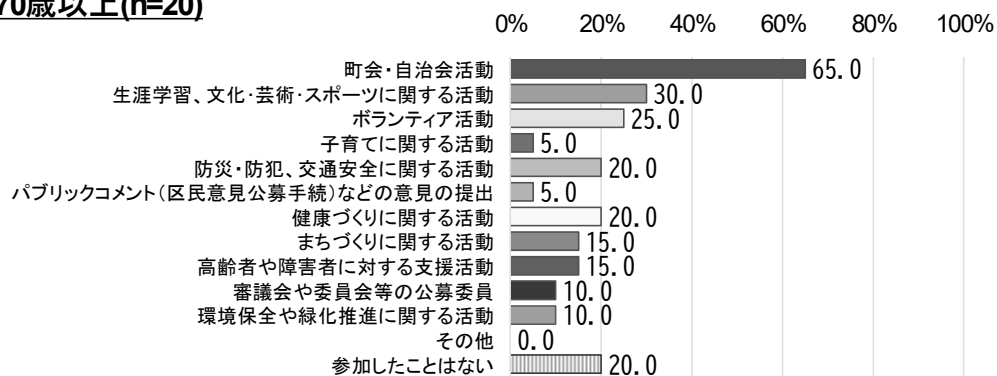
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



70歳以上(n=20)

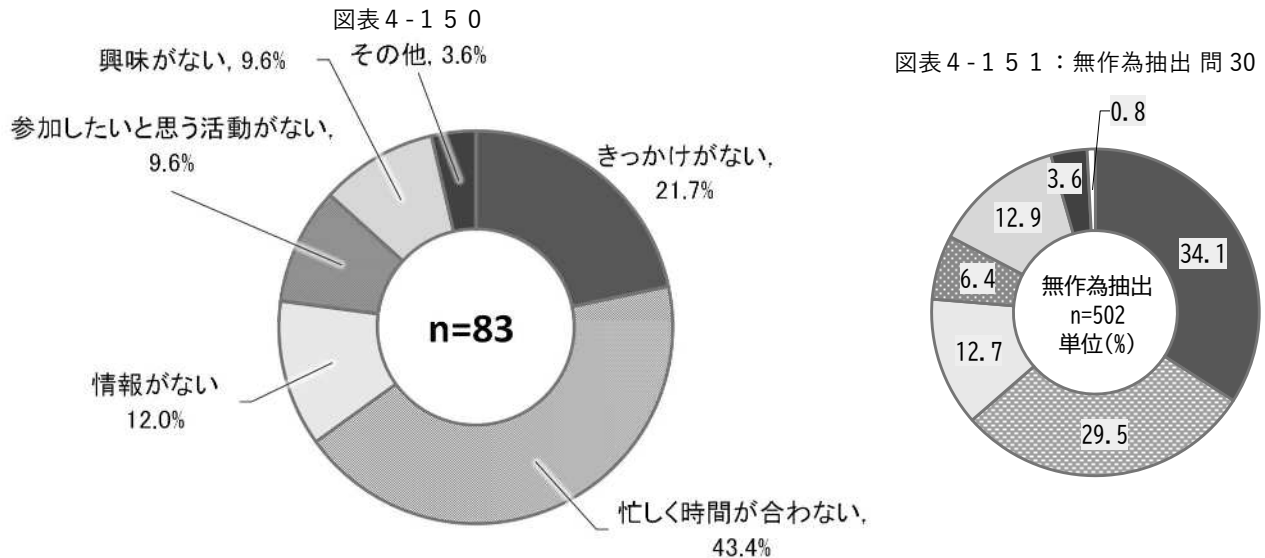


[問 29 で「13.参加したことはない」を選んだ方が対象]

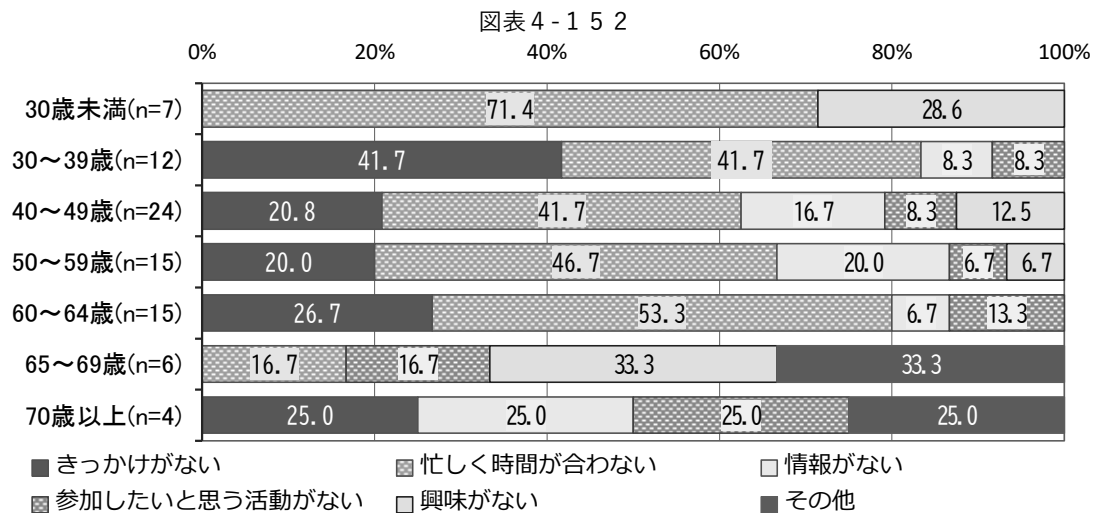
問 30 地域の活動に参加しない理由を教えてください。(S A)

「忙しく時間が合わない」の割合が最も高く 43.4%である。次いで、「きっかけがない」が 21.7%、「情報がない」が 12.0%の順となっている。

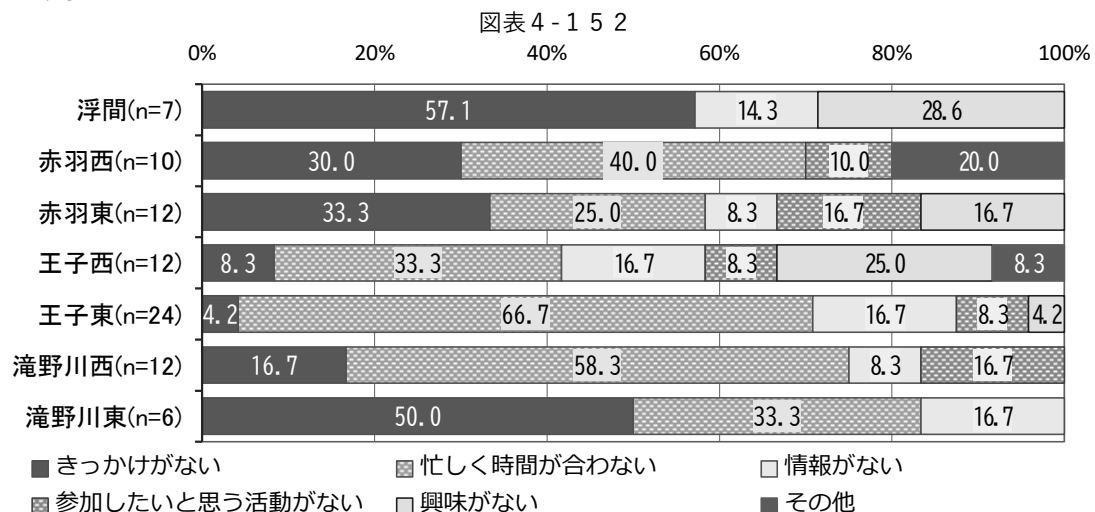
(1) 全体



(2) 年齢別



(3) 地区別

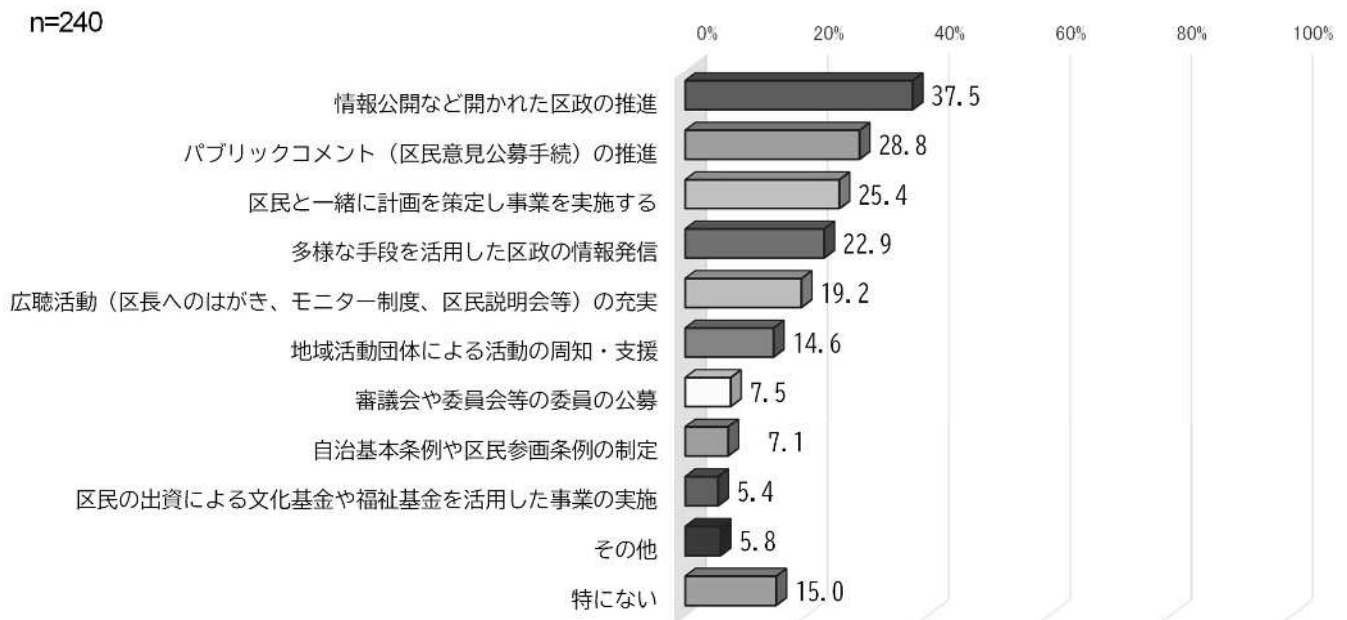


問 31 区では区民の区政への参画および地域活動への参加を促進する取り組みを行っています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

「情報公開など開かれた区政の推進」の割合が最も高く 37.5%である。次いで、「パブリックコメント（区民意見公募手続）の推進」が 28.8%、「区民と一緒に計画を策定し事業を実施する」が 25.4%の順となっている。

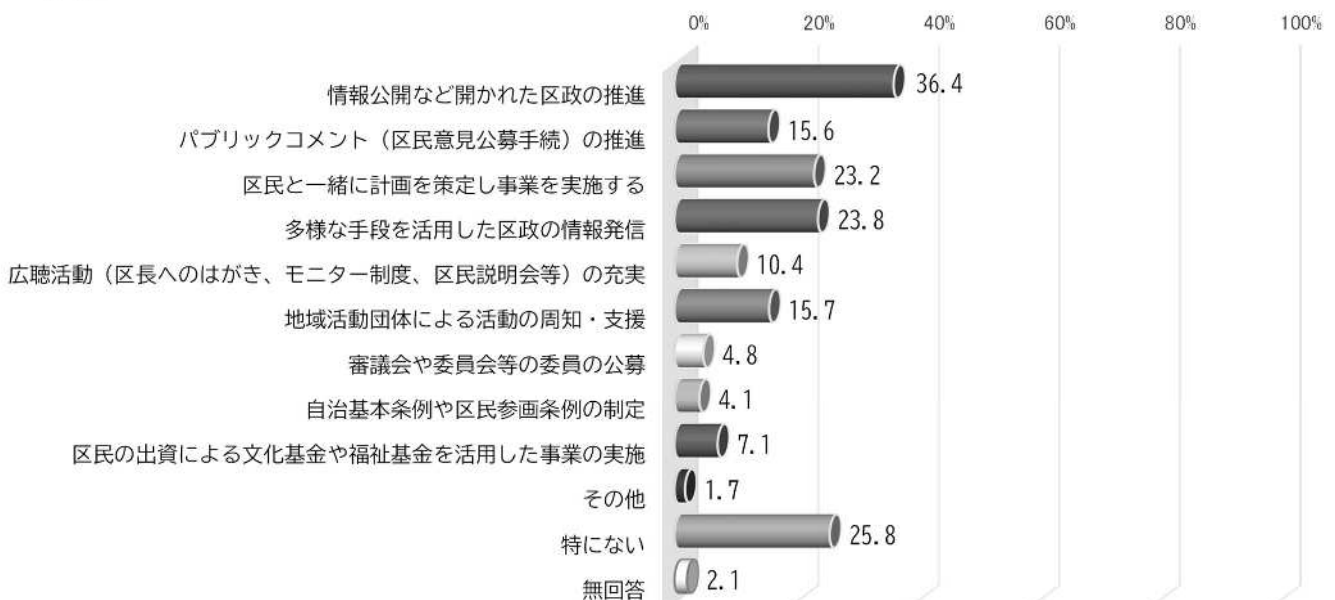
(1) 全体

図表 4 - 1 5 4



<図表 4 - 1 5 5：無作為抽出 問 31>

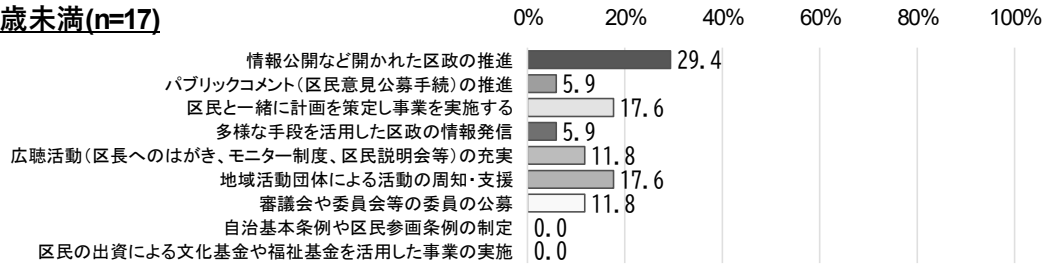
n=924



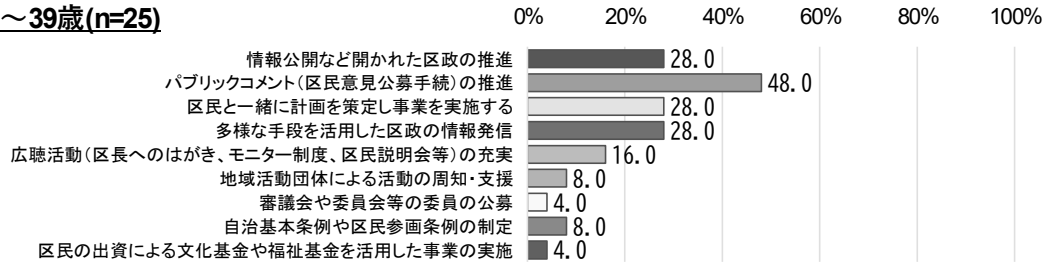
(2) 年齢別

図表 4 - 1 5 6

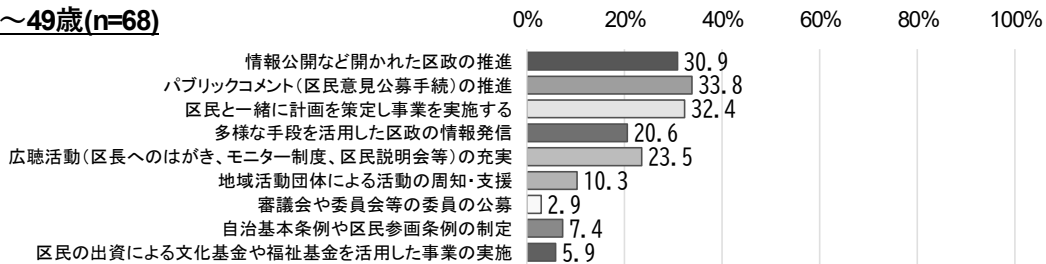
30歳未満(n=17)



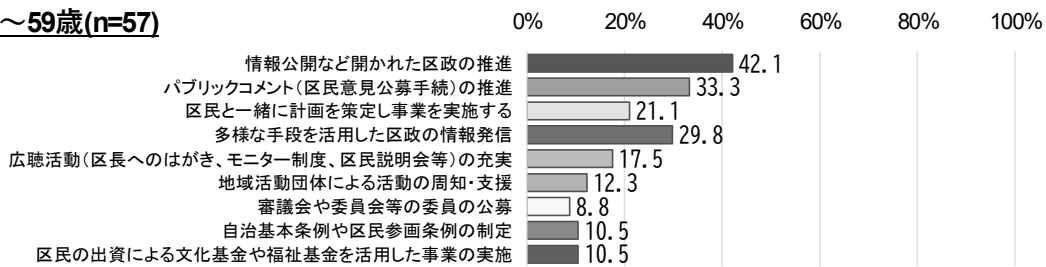
30～39歳(n=25)



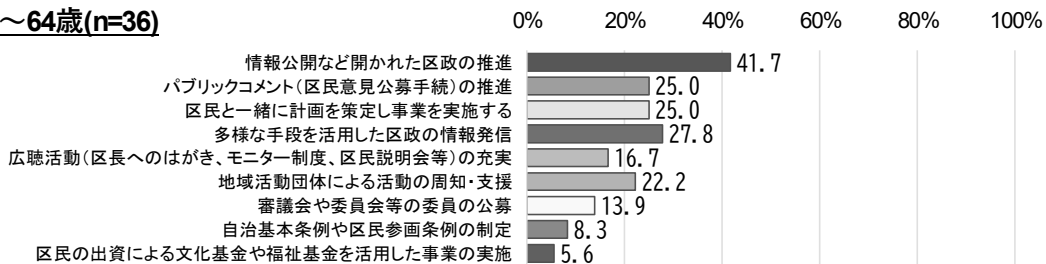
40～49歳(n=68)



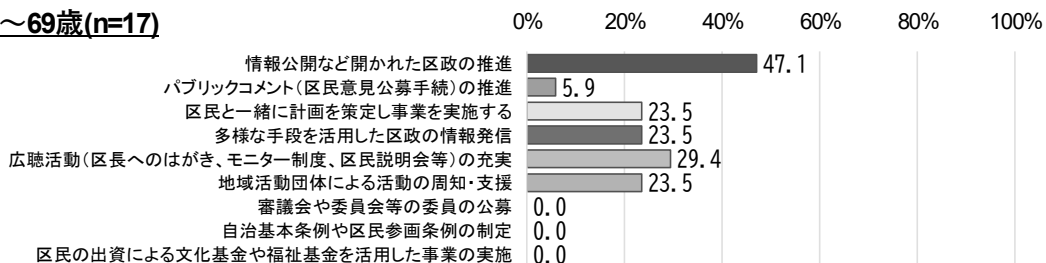
50～59歳(n=57)



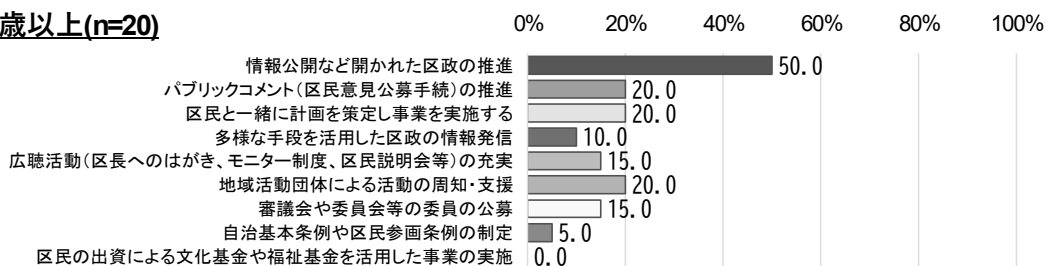
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



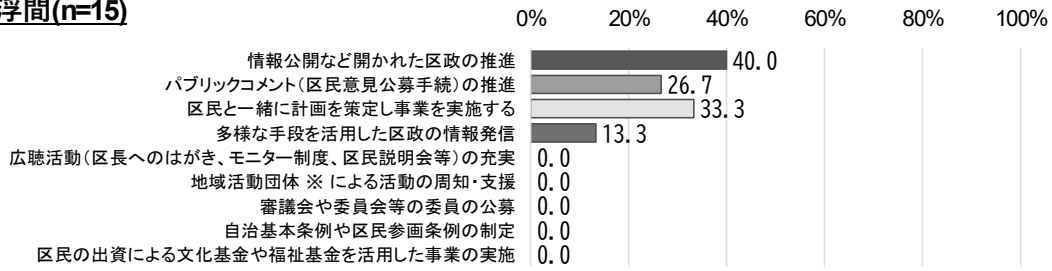
70歳以上(n=20)



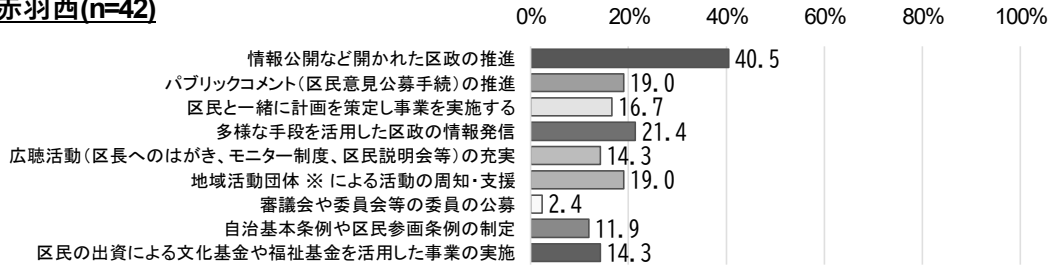
(3) 地区別

図表 4 - 1 5 7

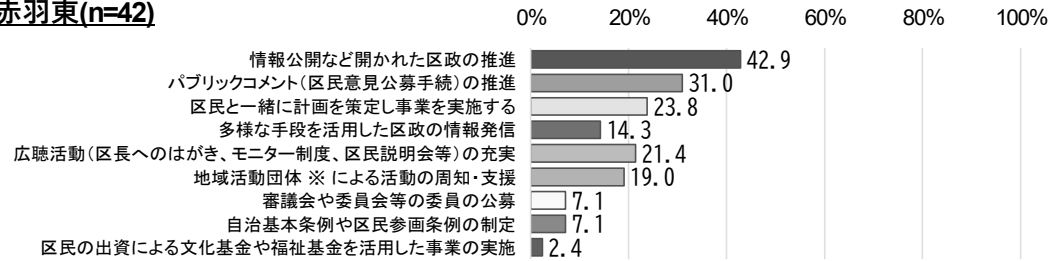
浮間(n=15)



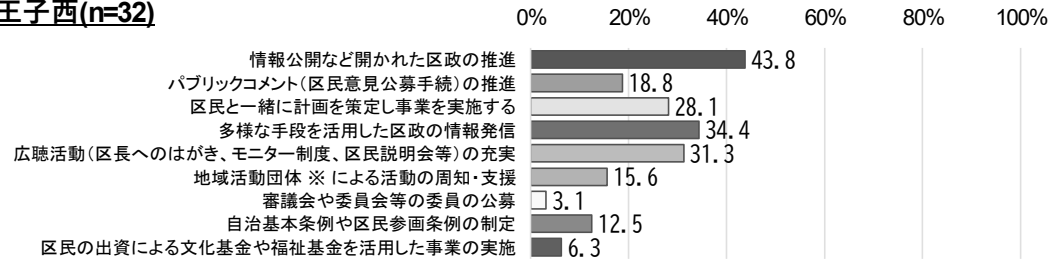
赤羽西(n=42)



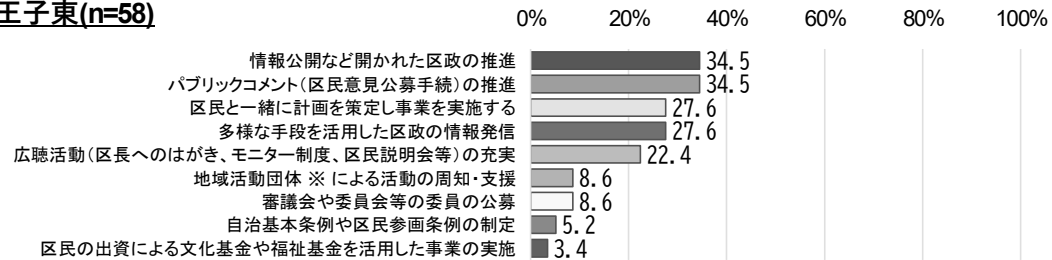
赤羽東(n=42)



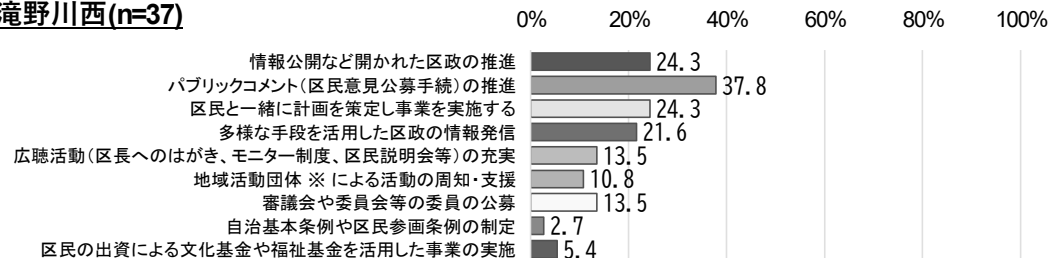
王子西(n=32)



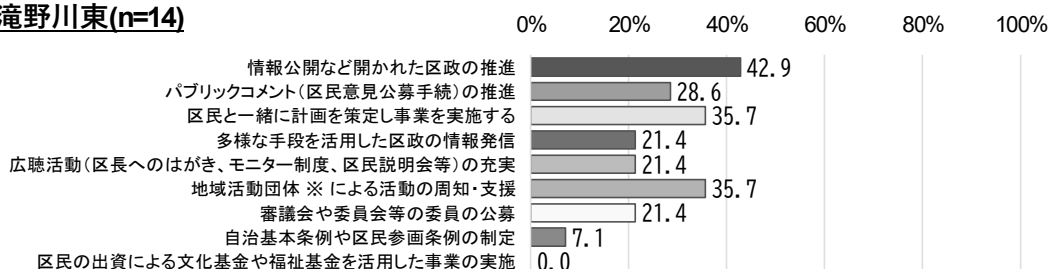
王子東(n=58)



滝野川西(n=37)



滝野川東(n=14)

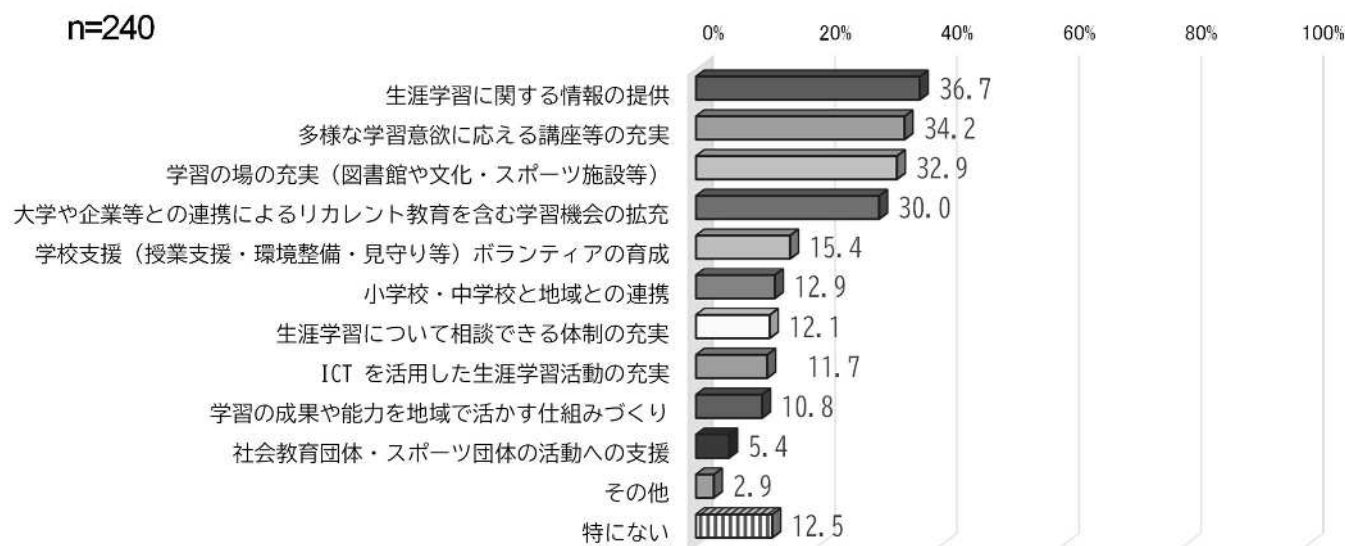


問 32 区では生涯学習を推進し、学びを地域の発展等につなげる取り組みを行っています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。(MA)

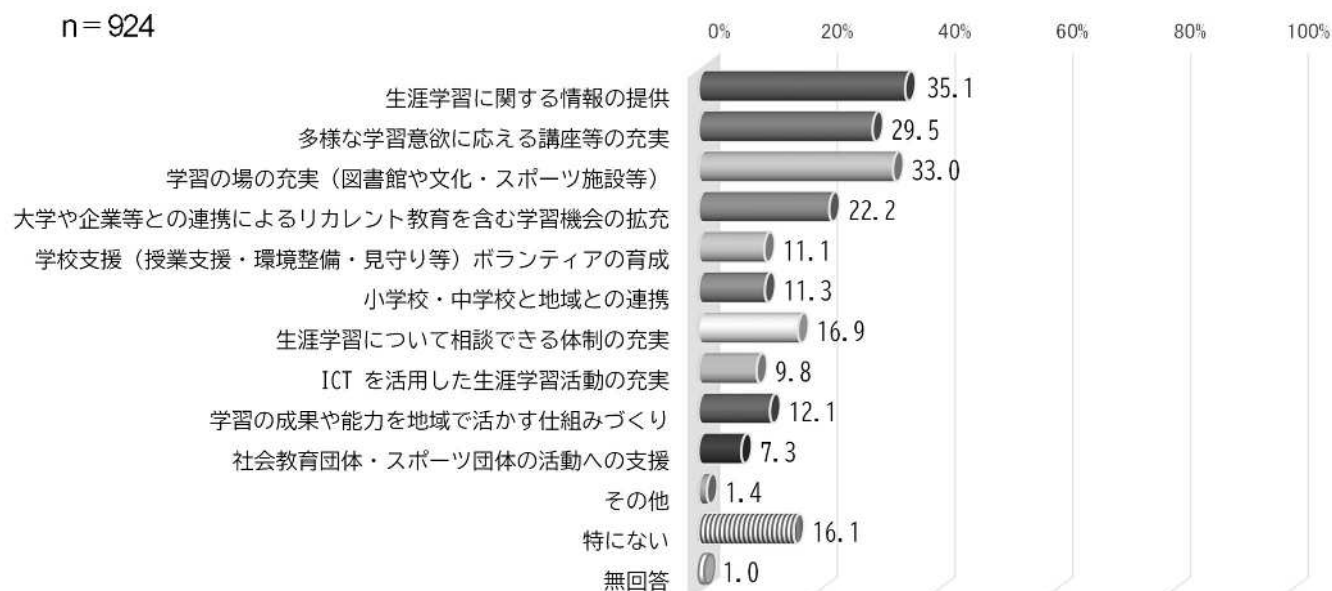
「生涯学習に関する情報の提供」の割合が最も高く 36.7%である。次いで、「多様な学習意欲に応える講座等の充実」が 34.2%、「学習の場の充実（図書館や文化・スポーツ施設等）」が 32.9%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 1 5 8

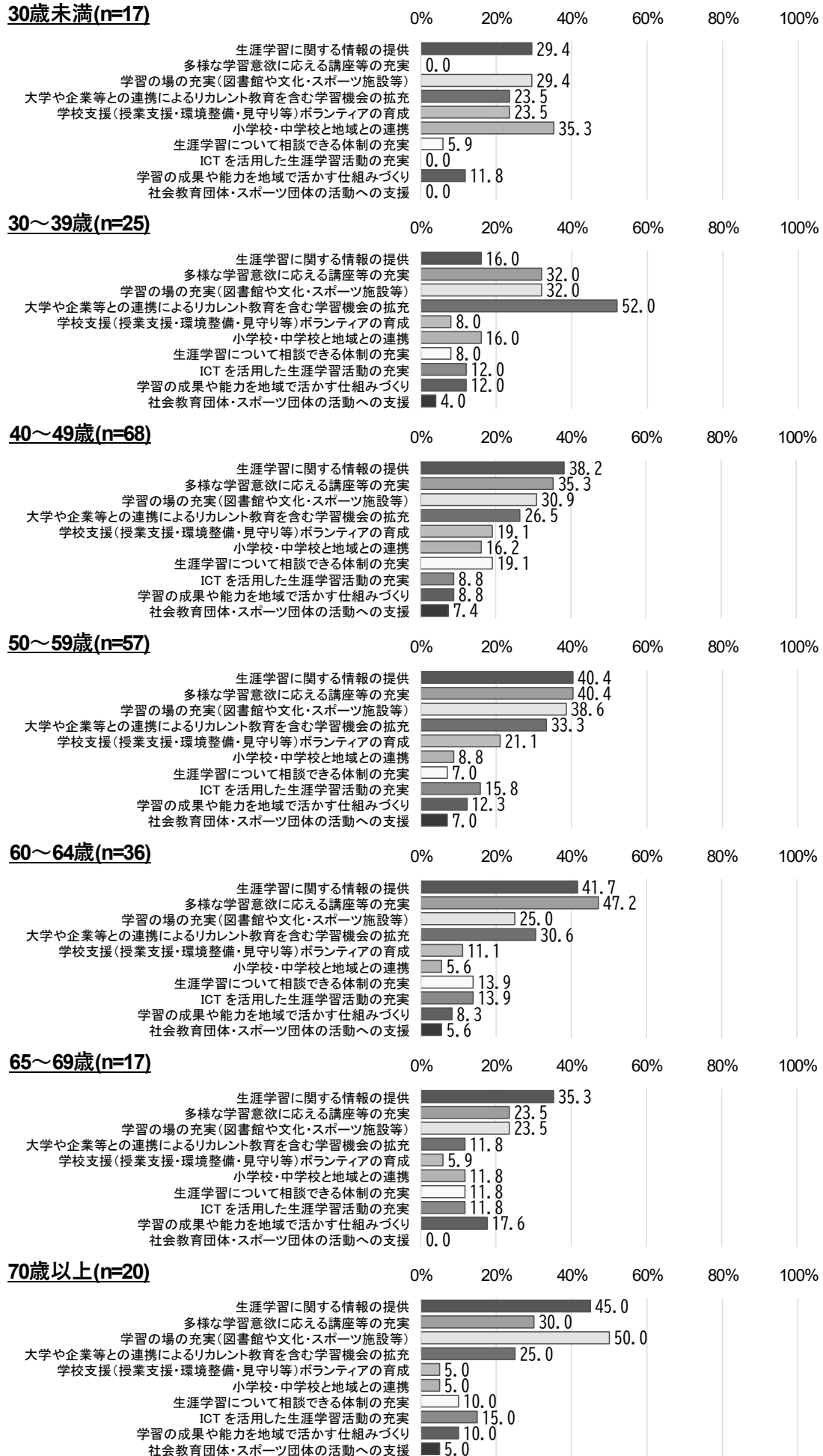


<図表 4 - 1 5 9 : 無作為抽出 問 32>



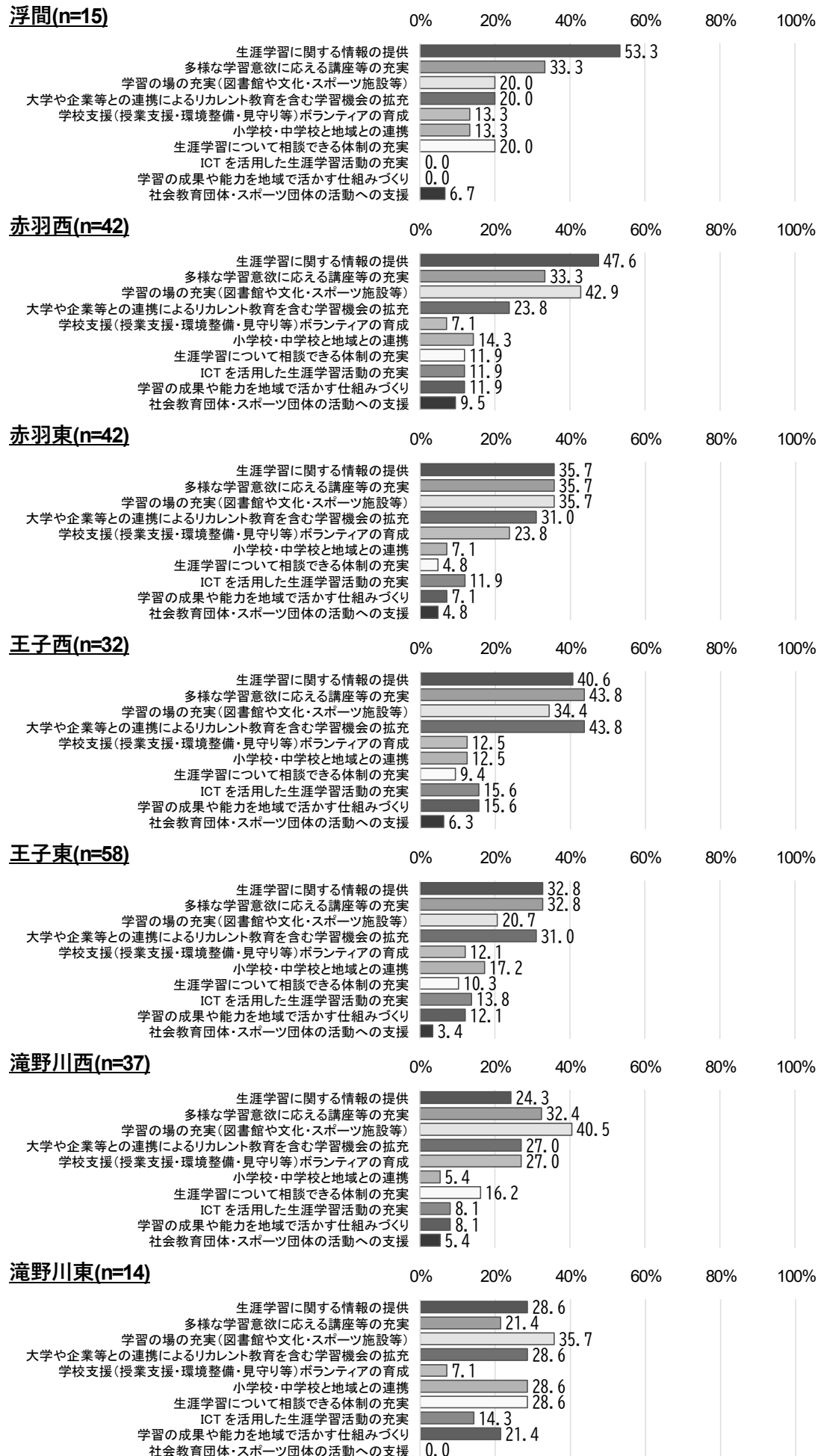
(2) 年齢別

図表4-160



(3) 地区別

図表 4 - 1 6 1

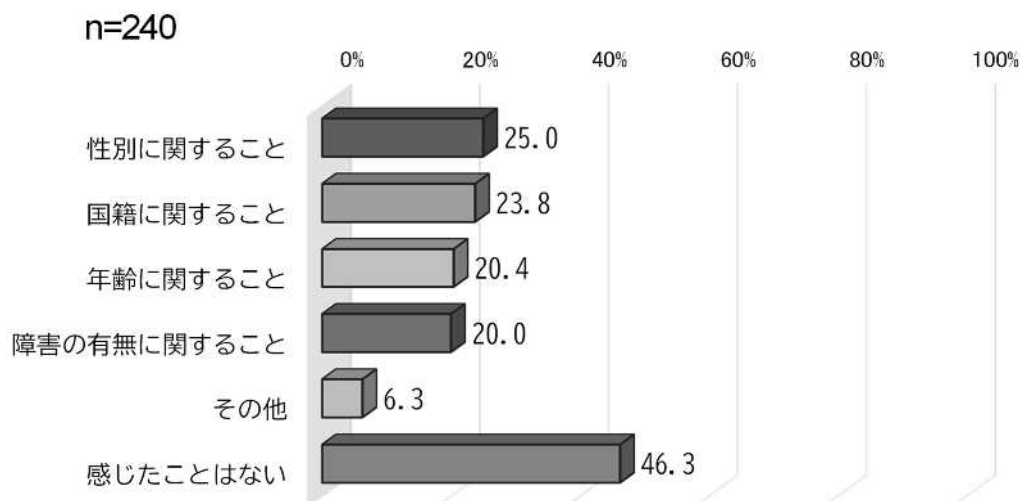


問 33 あなたが身近に感じる差別や偏見はありますか。次の中からあてはまるものすべて選んでください。(MA)

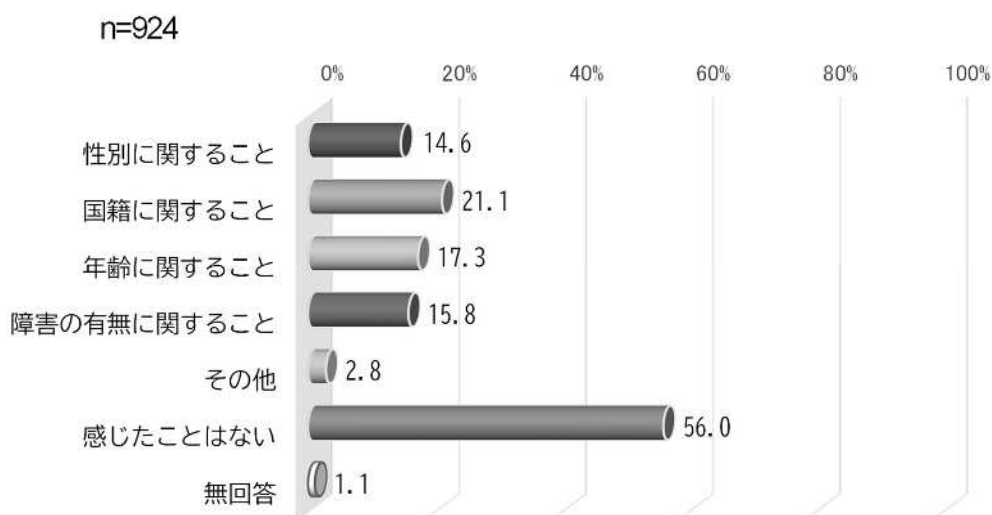
「感じたことはない」の割合が最も高く 46.3%である。一方、感じたことがある人のなかでは、「性別に関する事」の割合が最も高く 25.0%である。次いで、「国籍に関する事」が 23.8%、「年齢に関する事」が 20.4%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 1 6 2

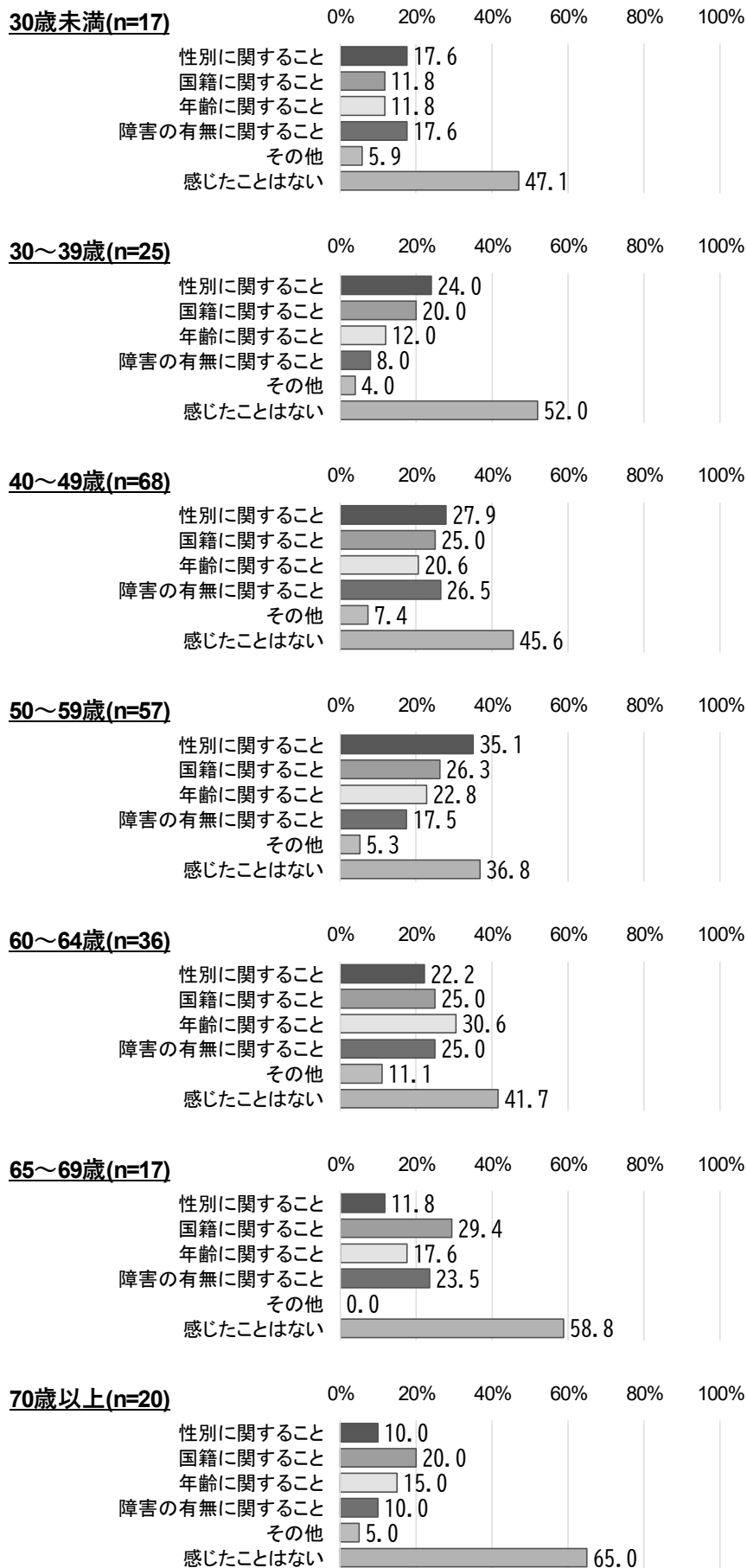


<図表 4 - 1 6 3 : 無作為抽出 問 33>



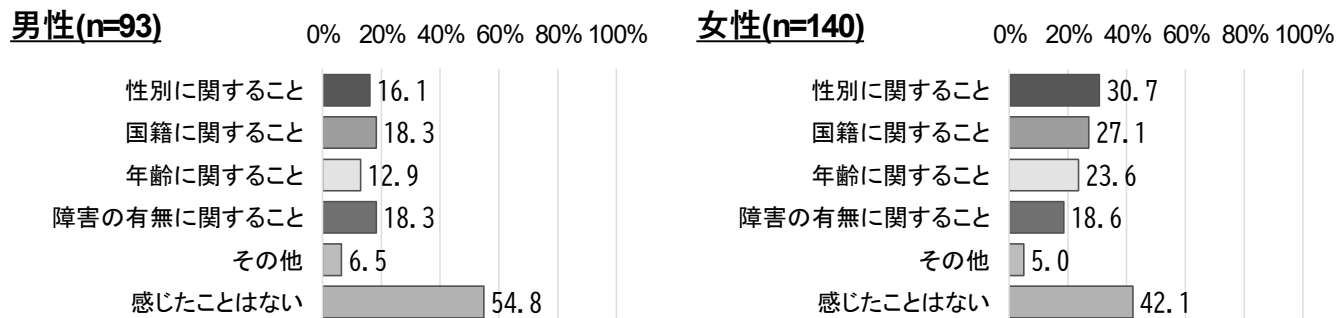
(2) 年齢別

図表 4 - 1 6 4

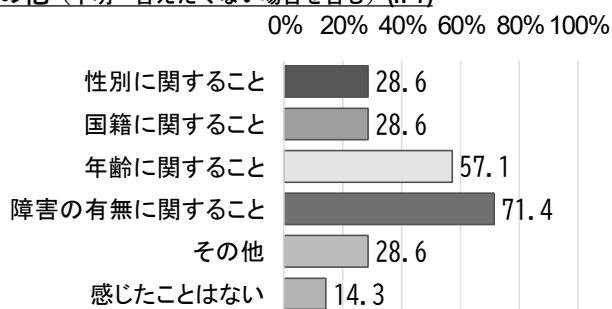


(3) 性別

図表4-165



その他（不明・答えたくない場合を含む）(n=7)



(4) 国籍別

図表4-166

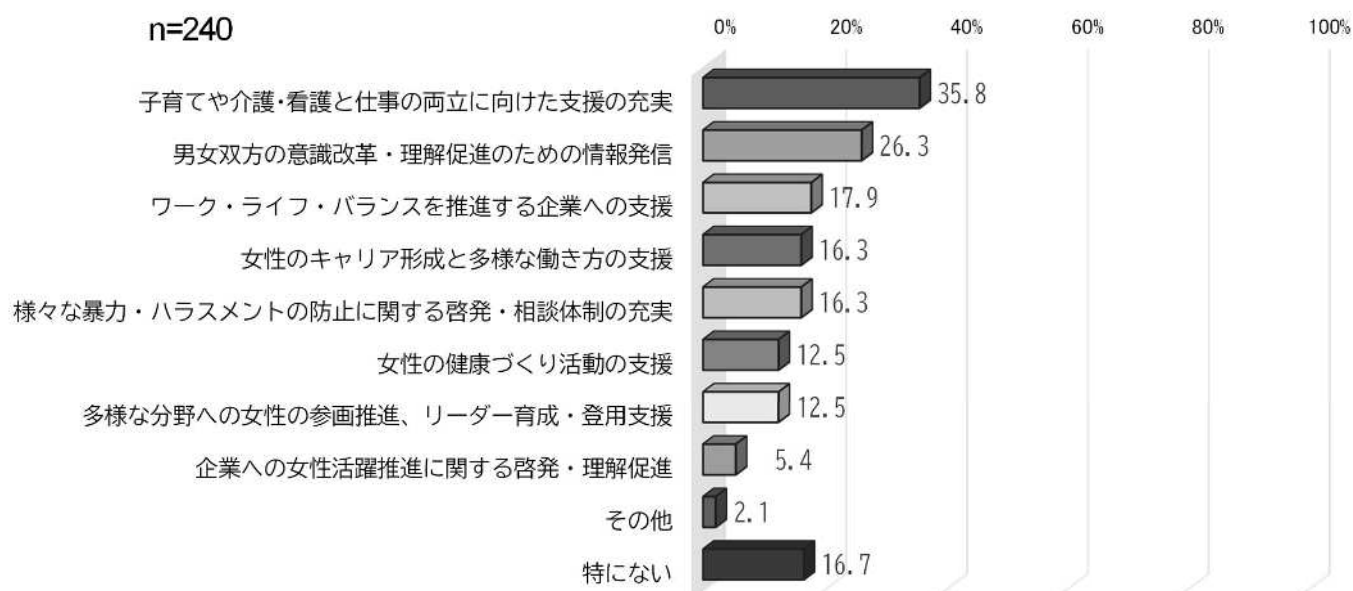


問 34 区では男女共同参画社会を推進するため、女性活躍できるよう支援を行っています。あなたが、もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

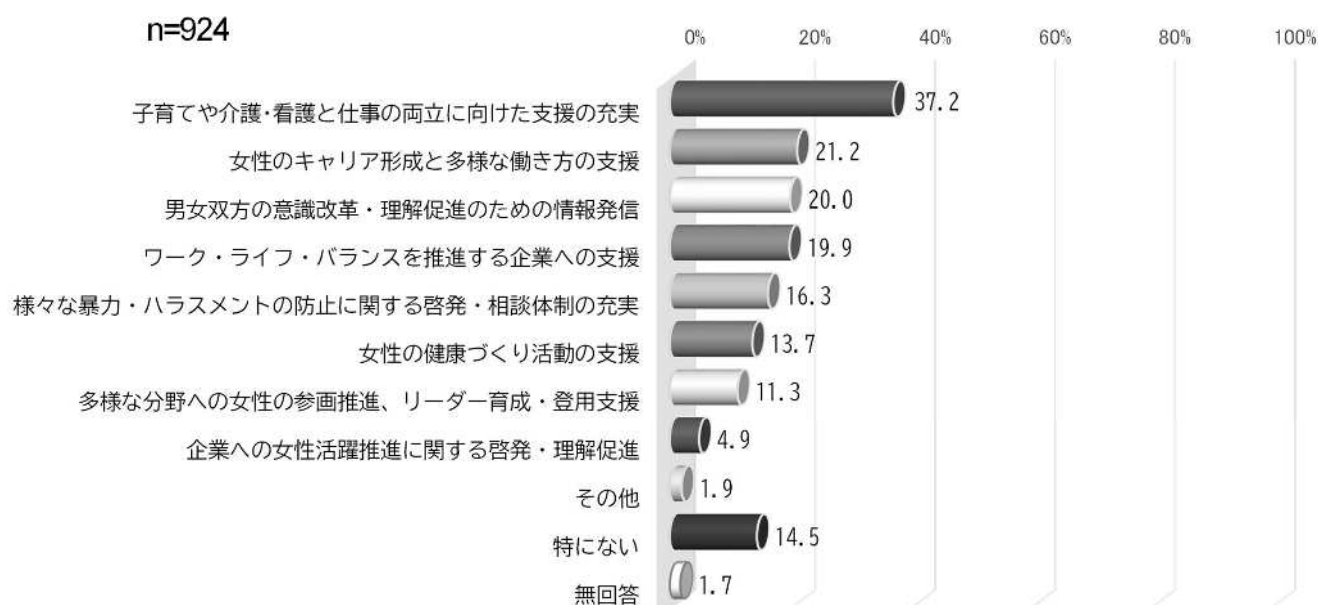
「子育てや介護・看護と仕事の両立に向けた支援の充実」の割合が最も高く 35.8%である。次いで、「男女双方の意識改革・理解促進のための情報発信」が 26.3%、「ワーク・ライフ・バランスを推進する企業への支援」が 17.9%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 1 6 7

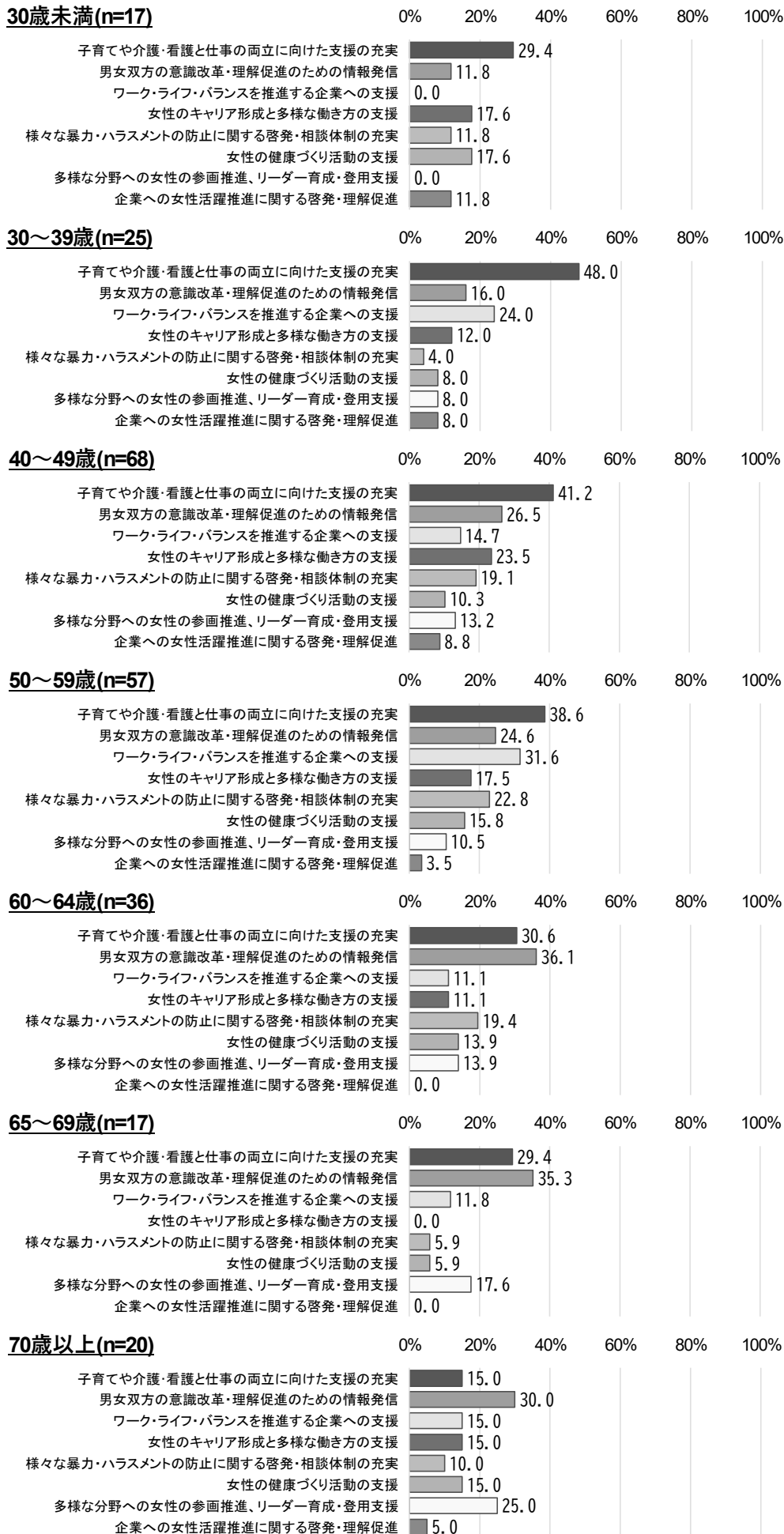


<図表 4 - 1 6 8 : 無作為抽出 問 34 >



(2) 年齢別

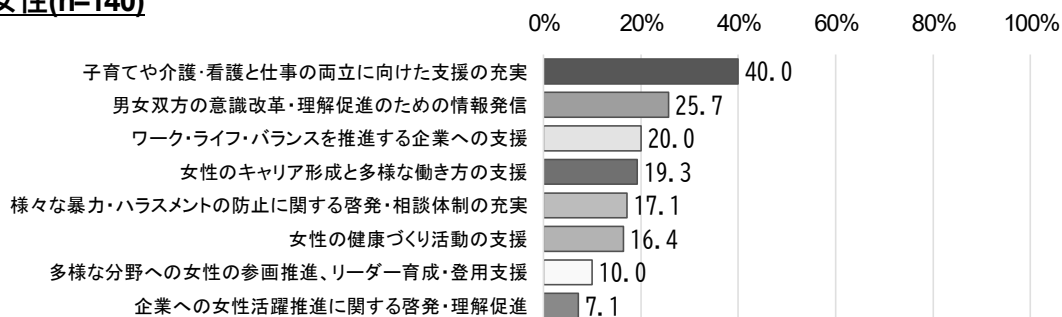
図表 4-169



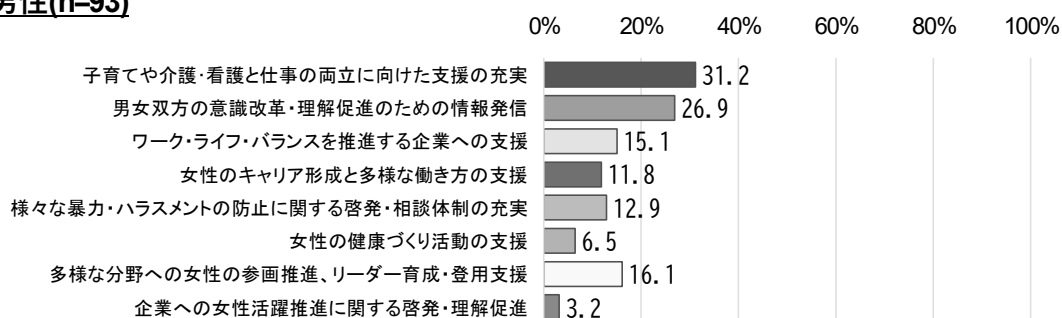
(3) 性別

図表 4 - 1 7 0

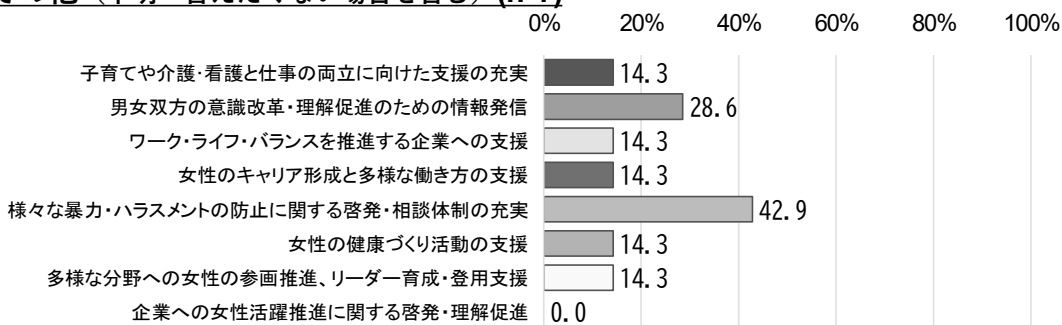
女性(n=140)



男性(n=93)



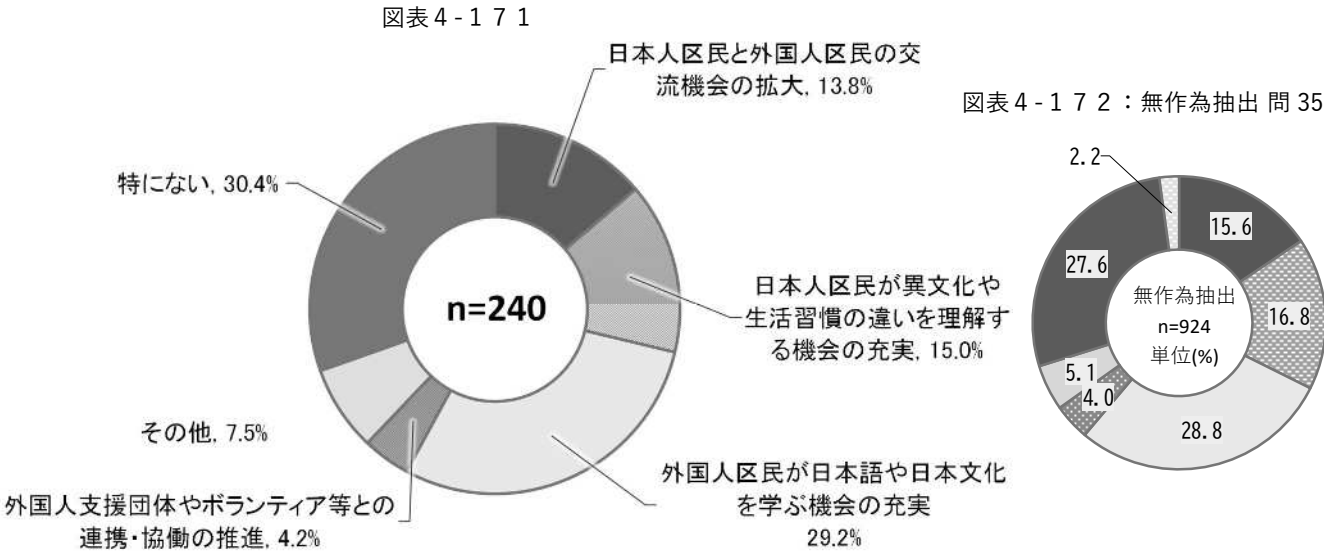
その他（不明・答えたくない場合を含む）(n=7)



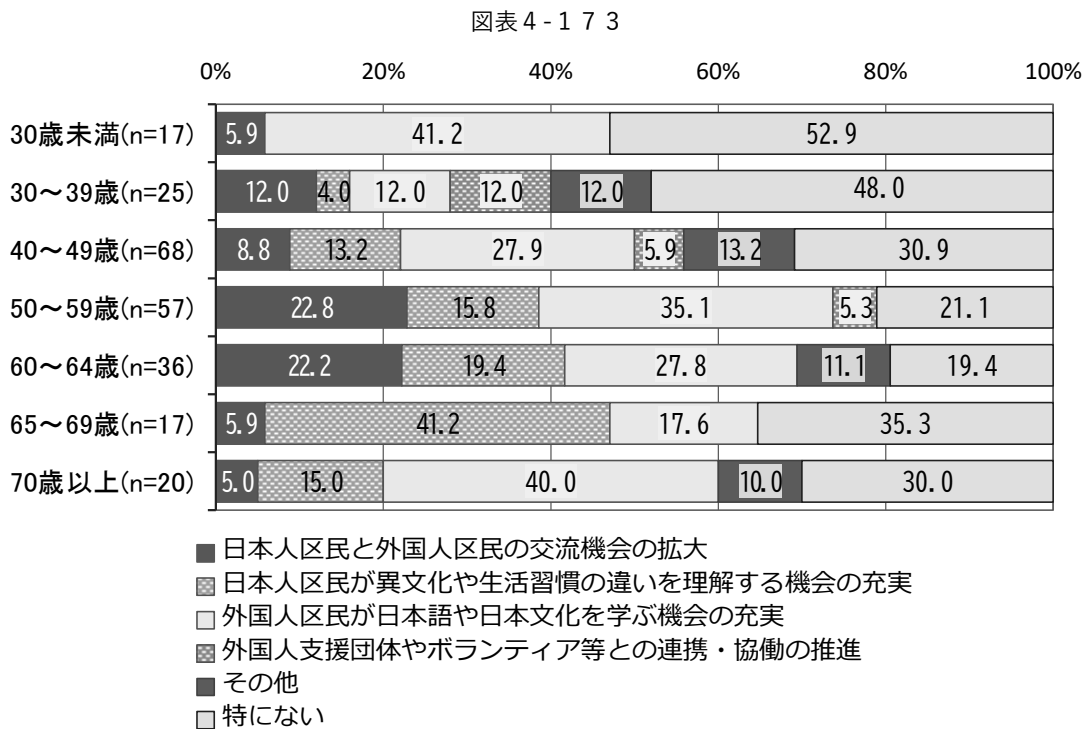
問 35 区では国籍や文化が違う人々が、お互いに理解しあってともに暮らす地域づくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。(S A)

「外国人区民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実」の割合が最も高く 29.2%である。次いで、「日本人区民が異文化や生活習慣の違いを理解する機会の充実」が 15.0%、「日本人区民と外国人区民の交流機会の拡大」が 13.8%の順となっている。

(1) 全体

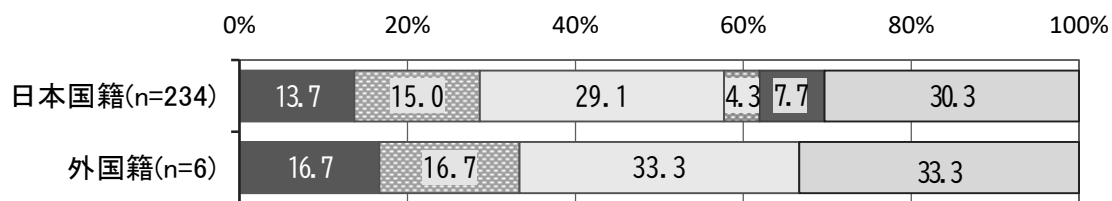


(2) 年齢別



(3) 国籍別

図表 4 - 1 7 4



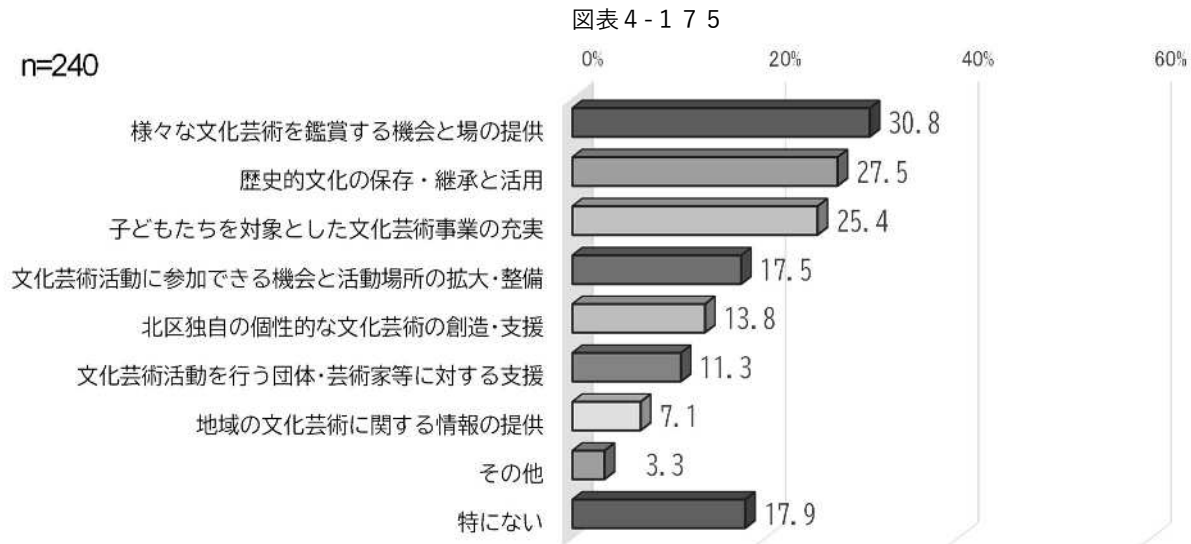
- 日本人区民と外国人区民の交流機会の拡大
- ▨ 日本人区民が異文化や生活習慣の違いを理解する機会の充実
- 外国人区民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実
- ▤ 外国人支援団体やボランティア等との連携・協働の推進
- その他
- 特にない

10. 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

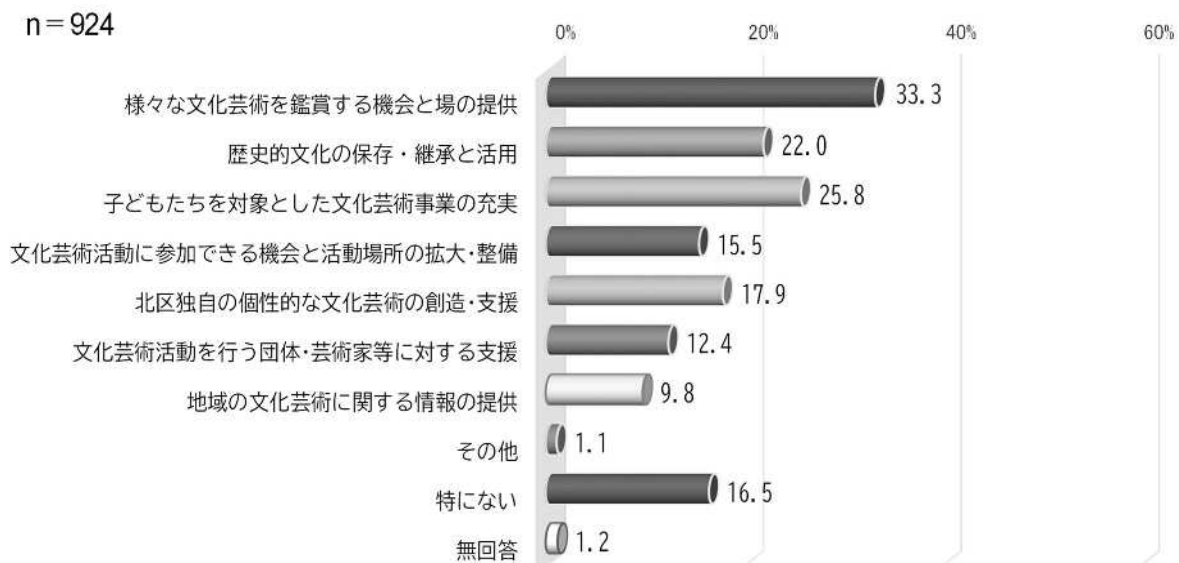
問 36 区ではあらゆる世代が文化活動に関わり、心の豊かさを育めるよう取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

「様々な文化芸術を鑑賞する機会と場の提供」の割合が最も高く 30.8%である。次いで、「歴史的文化の保存・継承と活用」が 27.5%、「子どもたちを対象とした文化芸術事業の充実」が 25.4%の順となっている。

(1) 全体



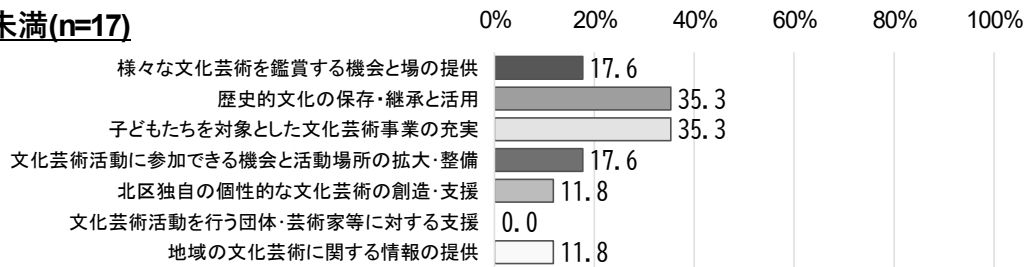
<図表 4 - 1 7 6 : 無作為抽出 問 36 >



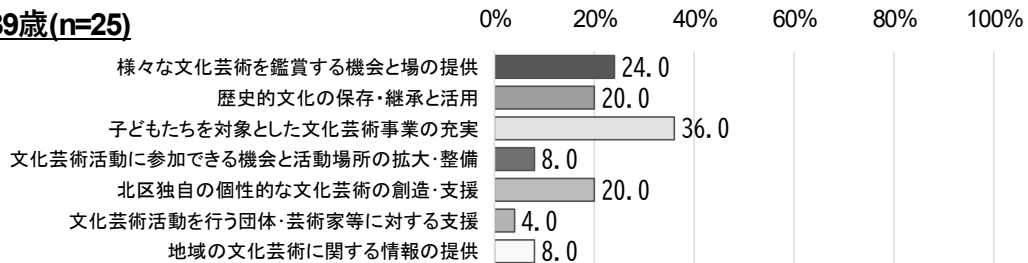
(2) 年齢別

図表4-177

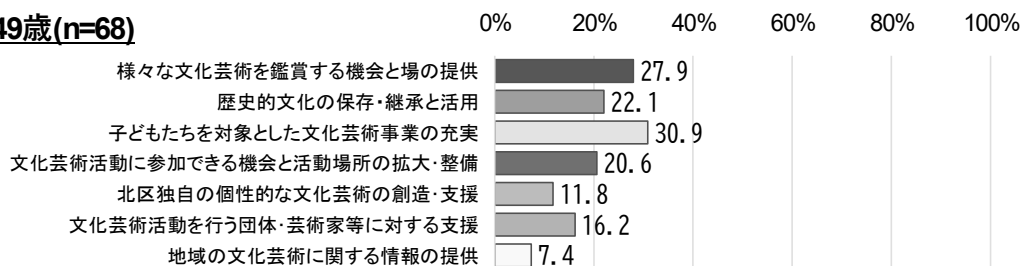
30歳未満(n=17)



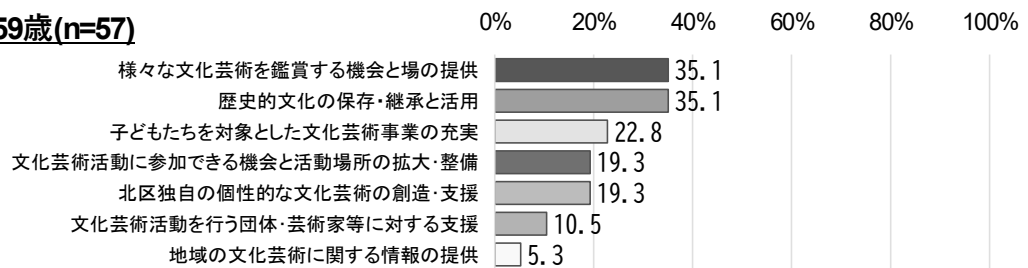
30～39歳(n=25)



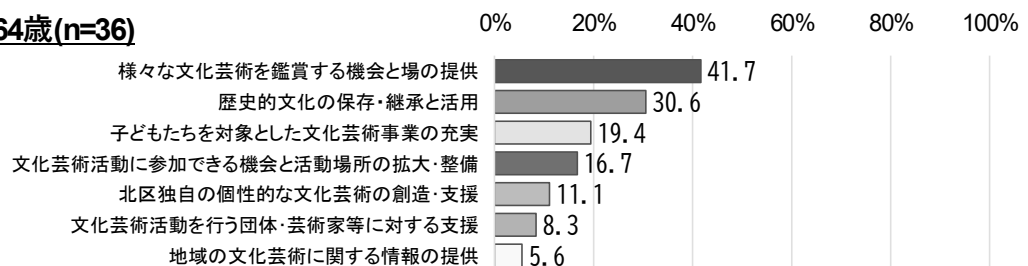
40～49歳(n=68)



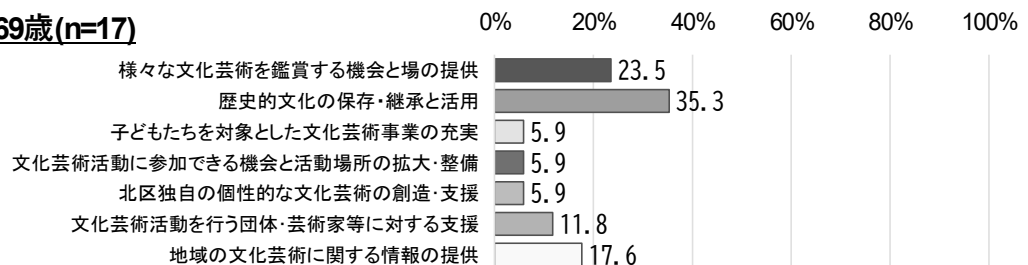
50～59歳(n=57)



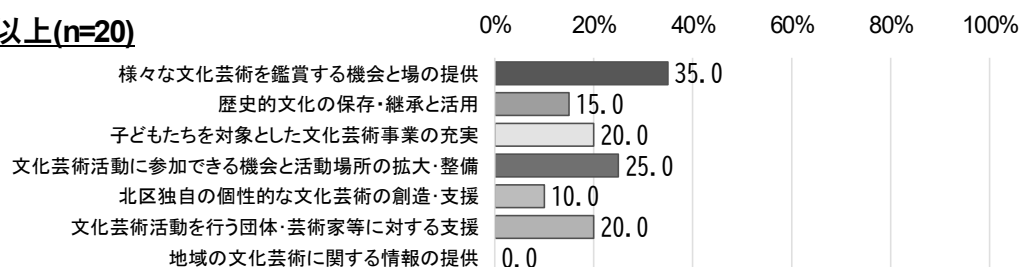
60～64歳(n=36)



65～69歳(n=17)



70歳以上(n=20)

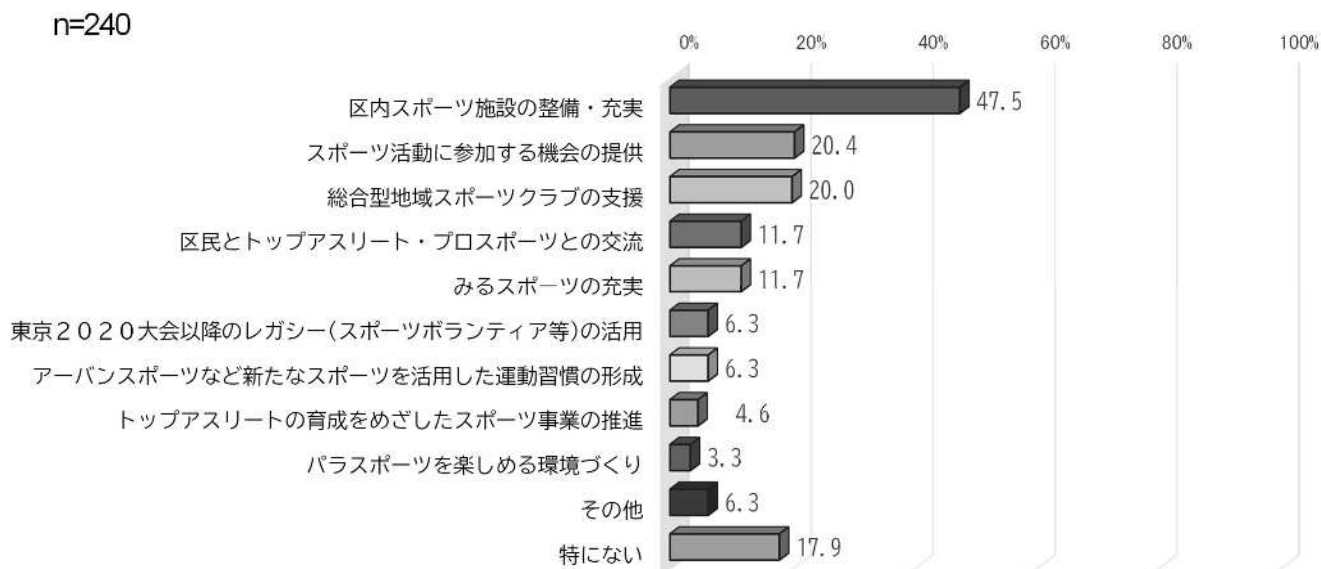


問 37 区では誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。(MA)

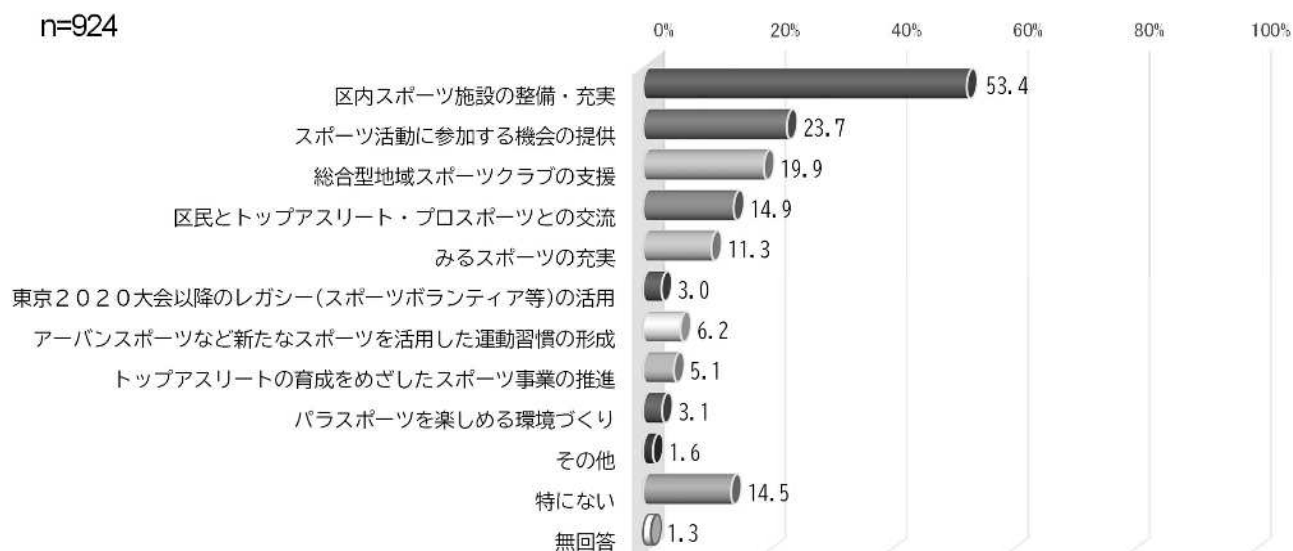
「区内スポーツ施設の整備・充実」の割合が最も高く 47.5%である。次いで、「スポーツ活動に参加する機会の提供」が 20.4%、「総合型地域スポーツクラブの支援」が 20.0%の順となっている。

(1) 全体

図表 4 - 1 7 8

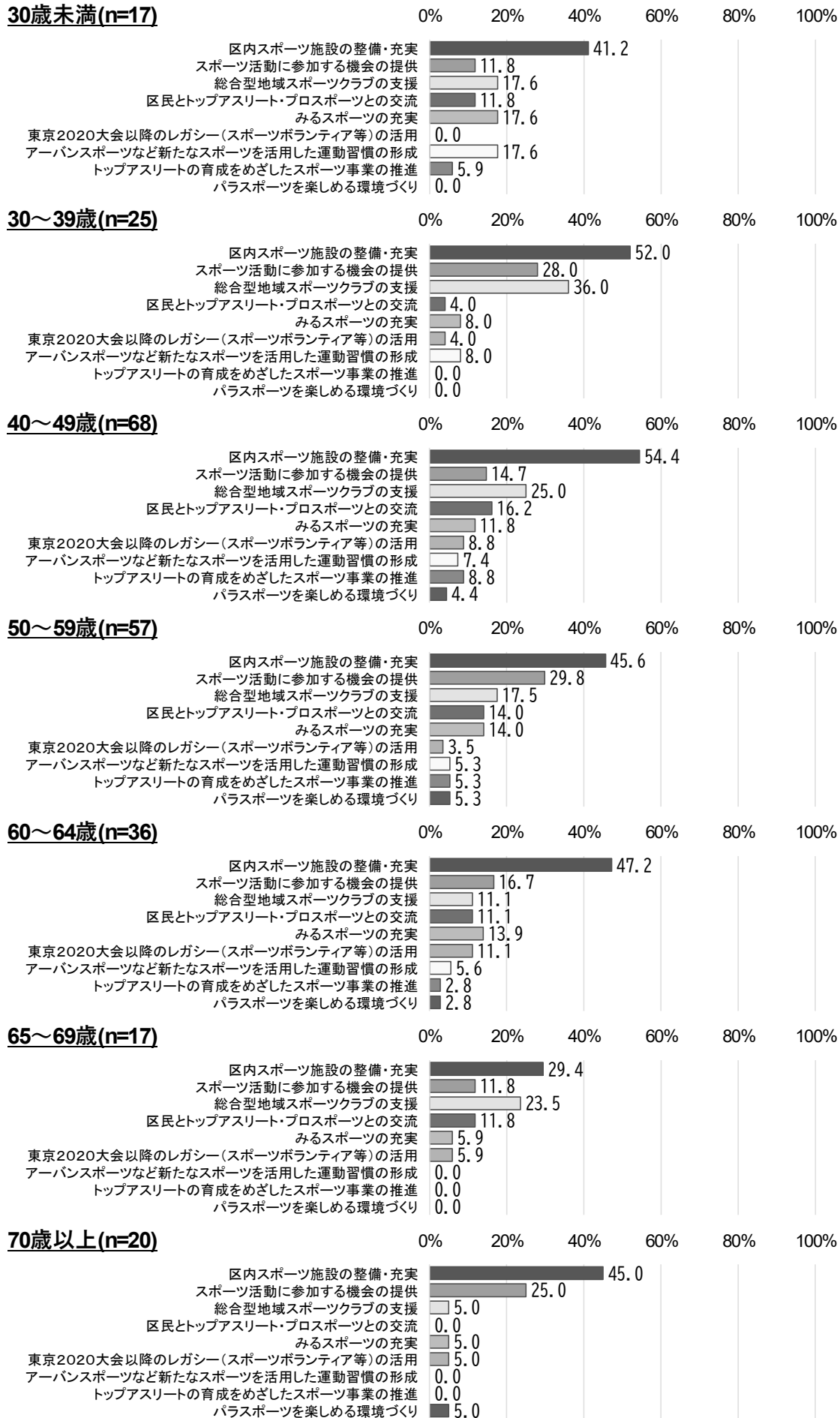


<図表 4 - 1 7 9 : 無作為抽出 問 37>



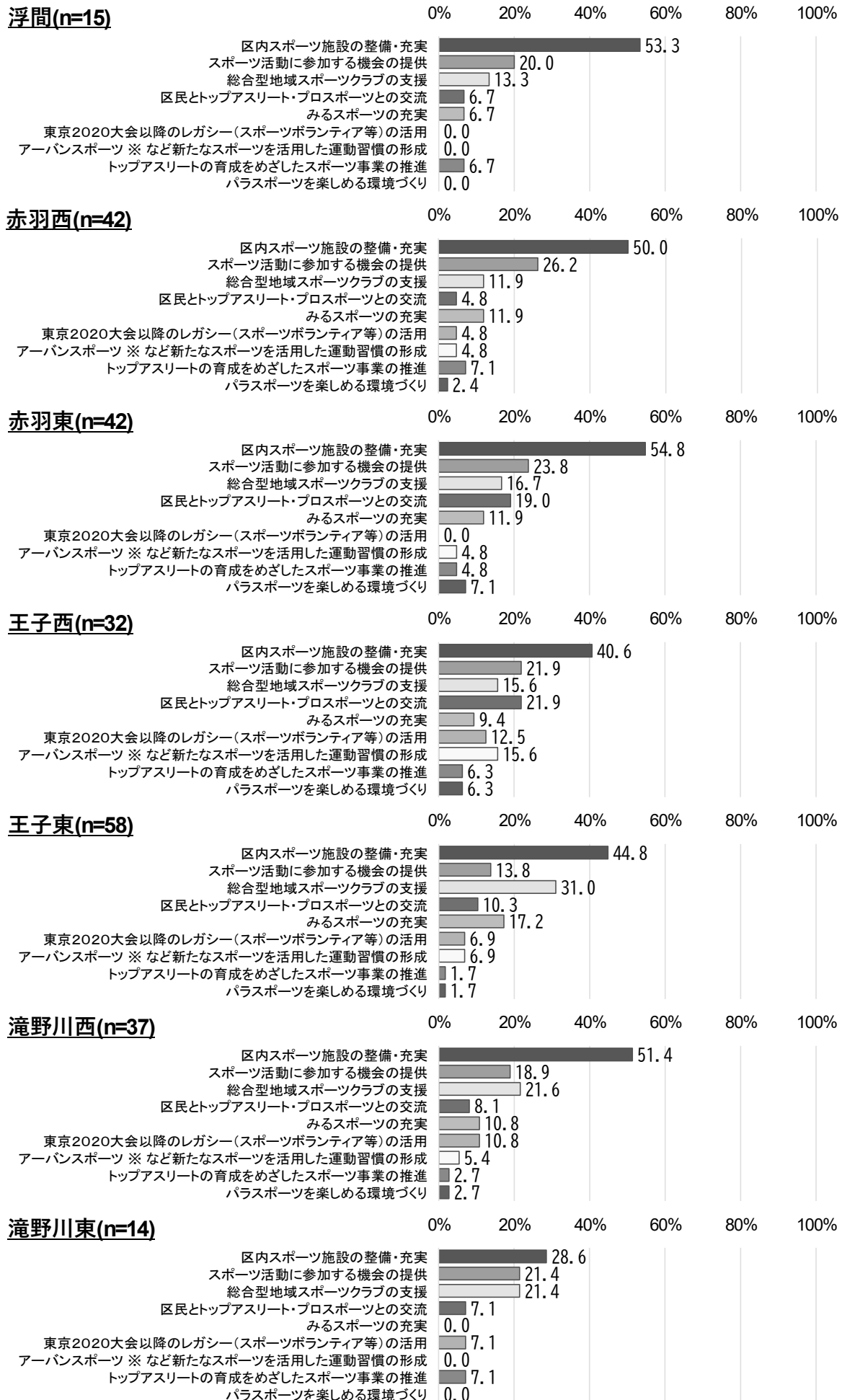
(2) 年齢別

図表 4 - 1 8 0



(3) 地区別

図表4-181



11. 区の施策について

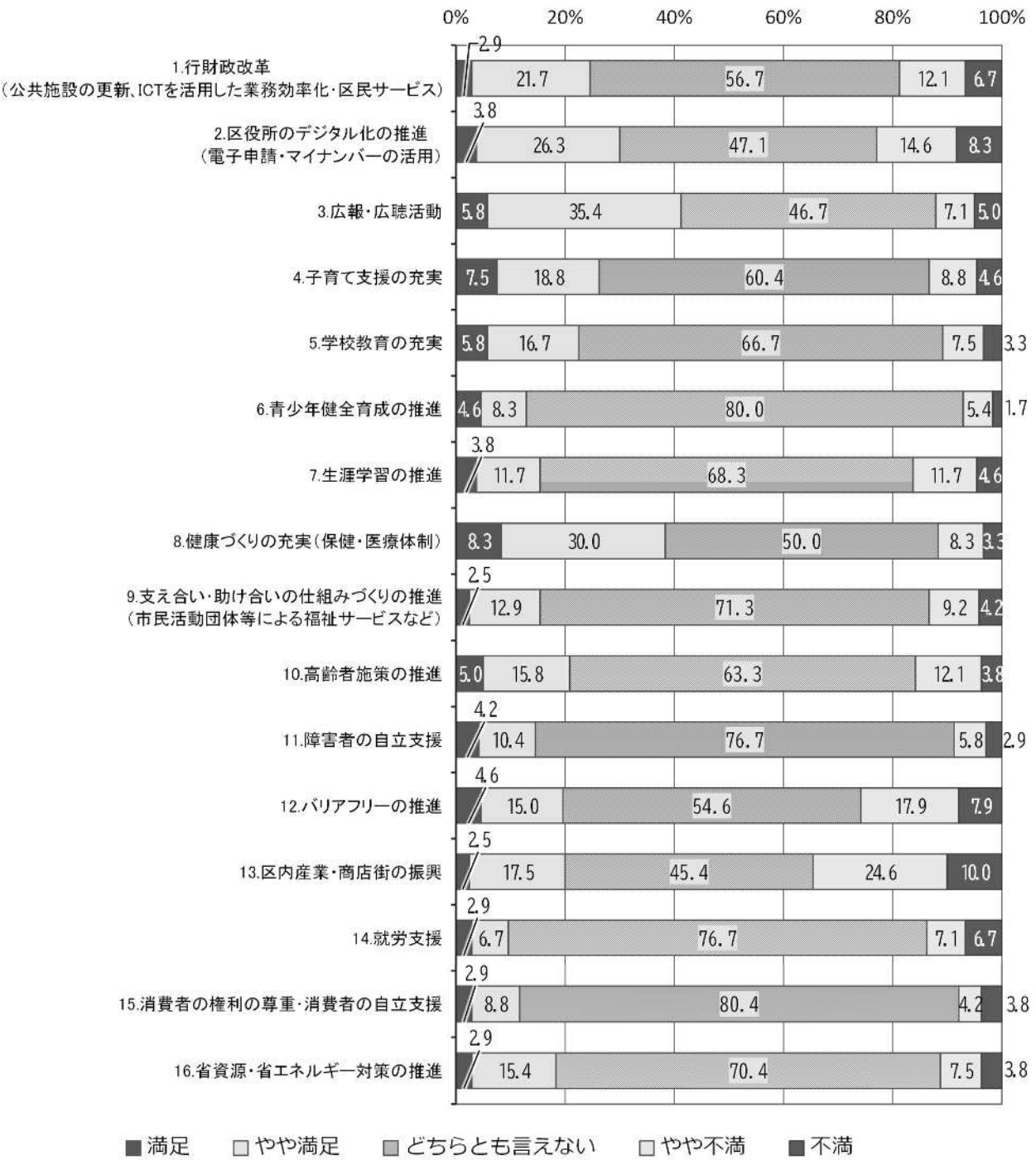
問 38 区が取り組んでいる施策の①現在の満足度、②今後の重要度について、次の中からそれぞれ1つずつ選んでください。(MA)

①施策満足度

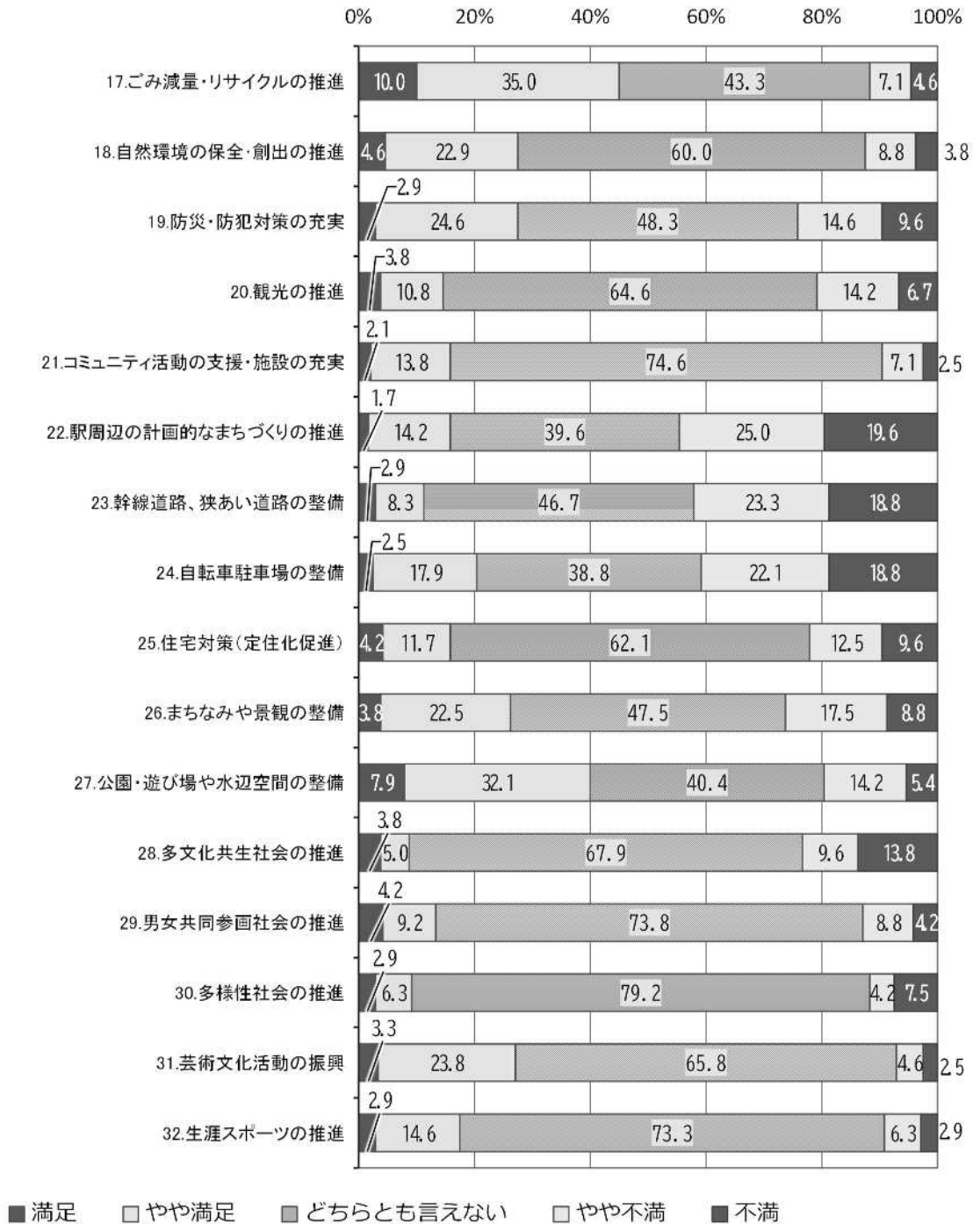
(1) 全体

全体として「どちらとも言えない」の割合が高いものの、「17.ごみ減量・リサイクルの推進」「3.広報・広聴活動」「27.公園・遊び場や水辺空間の整備」で、「満足」「やや満足」の合計割合が40%以上で相対的に高くなっている。

図表 4 - 1 8 2
施策満足度(前半)



施策満足度(後半)



（２）点数化：無作為抽出調査比較

各回答者の施策満足度を下記に示す方法で点数化し、各施策において回答者全体の平均点を算出し、無作為抽出調査と比較を行った。

図表 施策満足度：点数化の方法

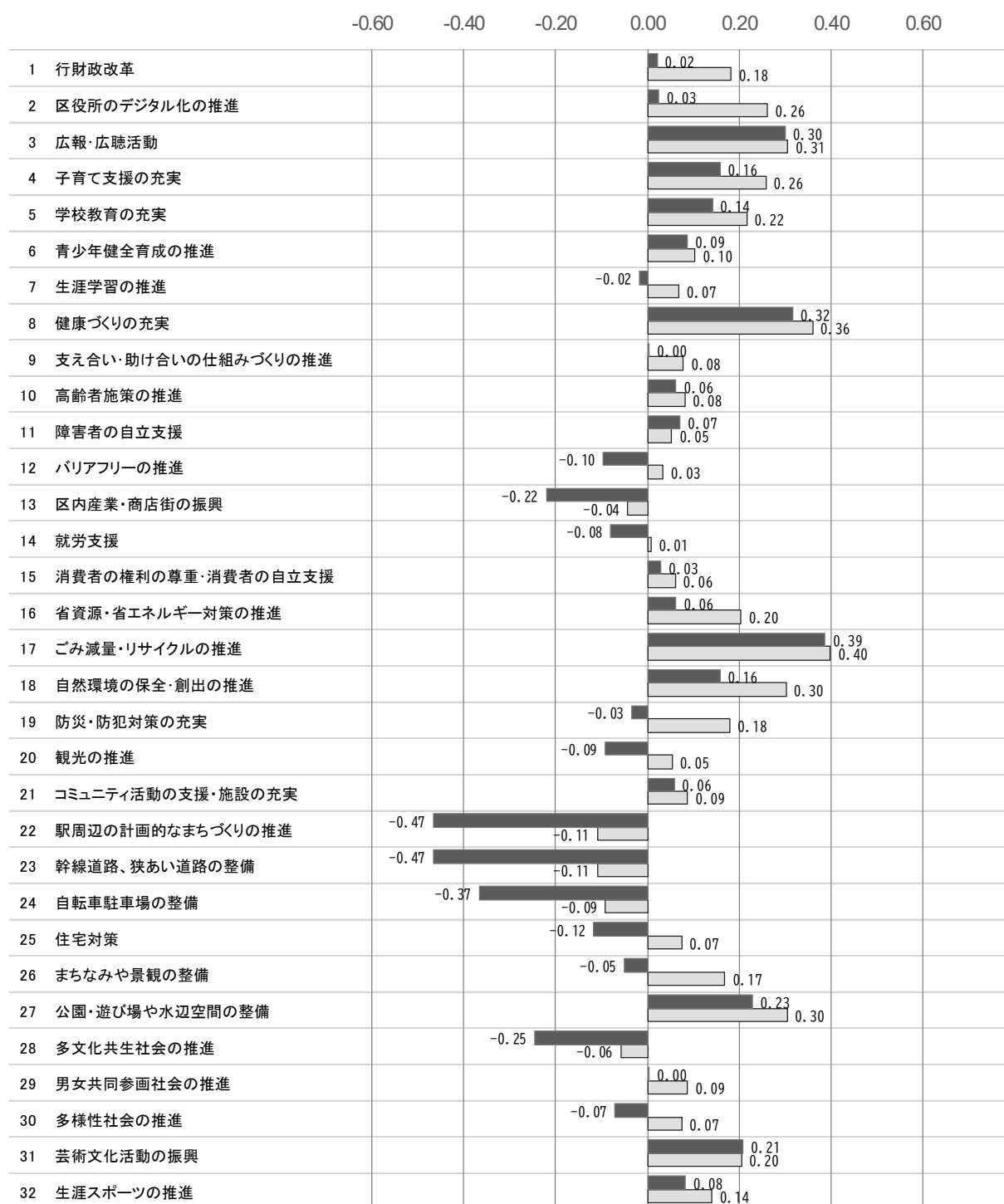
◆ 満足度の評価点

「満足」 2点、「やや満足」 1点、「どちらとも言えない」 0点、「やや不満」 -1点、「不満」 -2点

◆ 満足度の平均評価点

= (「満足」と答えた人数×2点+「やや満足」と答えた人数×1点+「どちらとも言えない」と答えた人数×0点+「やや不満」と答えた人数×-1点+「不満」と答えた人数×-2点)÷無回答を除く全回答者数

図表 4-183



■ オープン調査 □ 無作為抽出

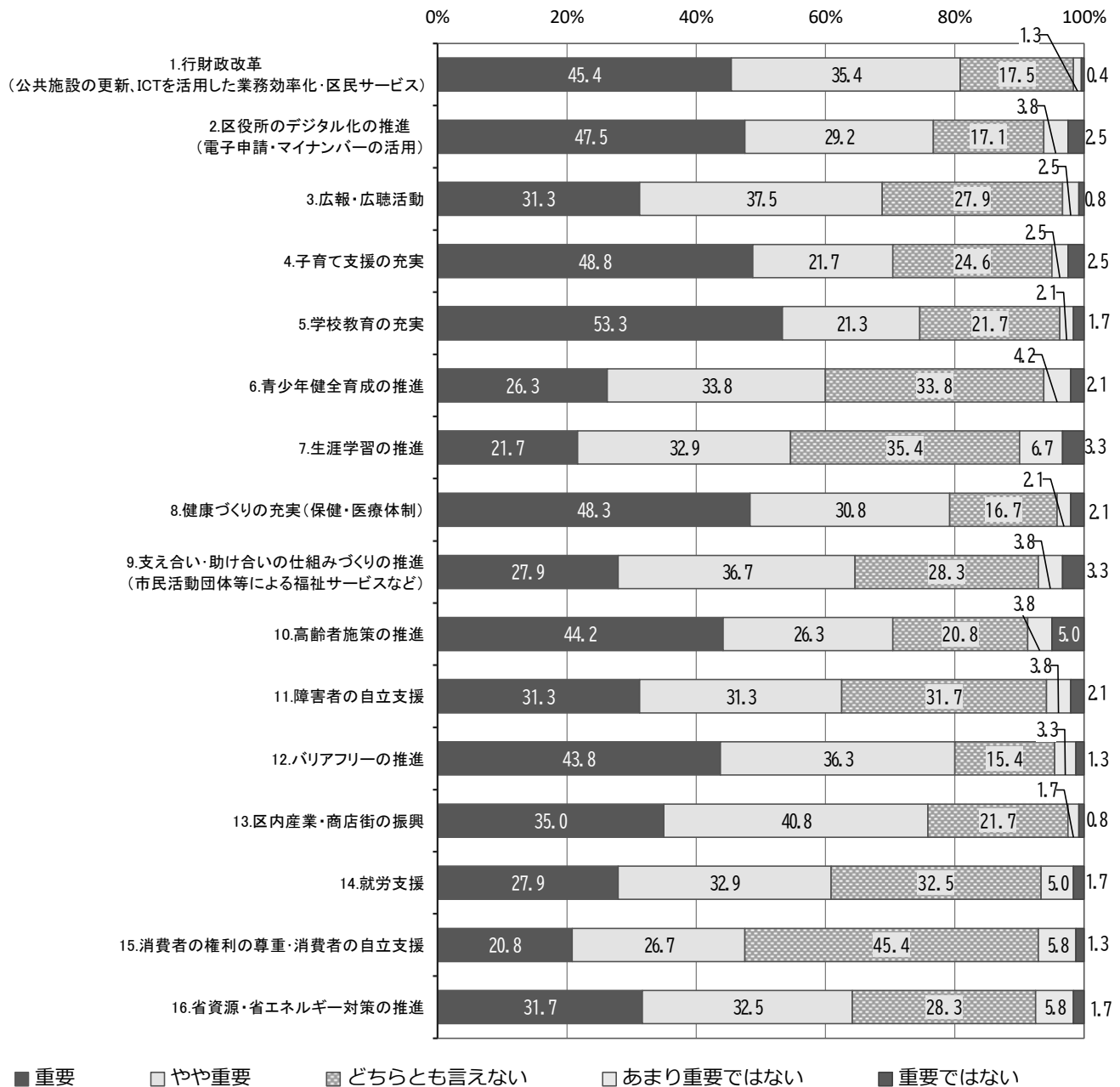
②施策重要度

(1) 全体

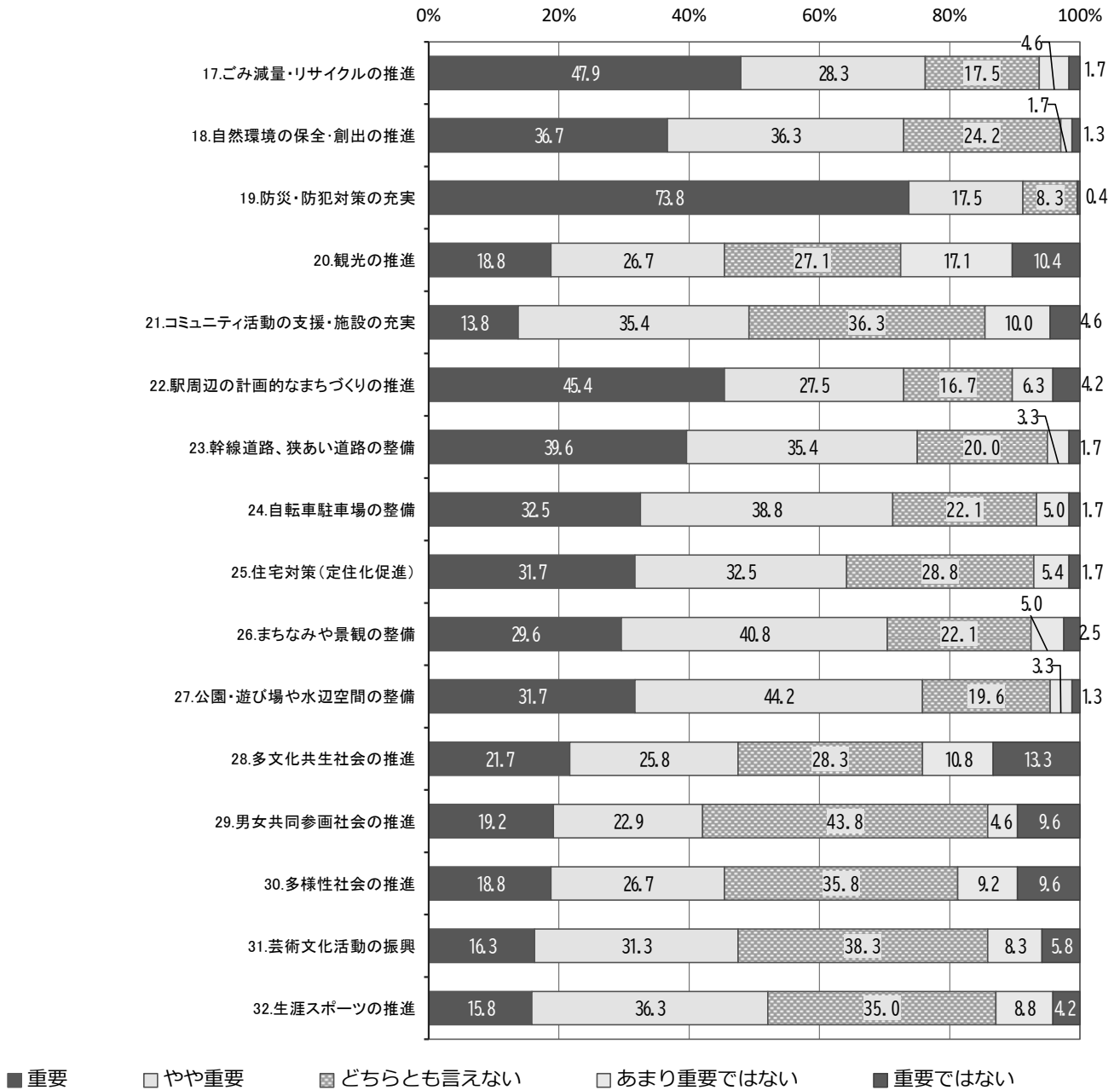
「19. 防災・防犯対策の充実」「1. 行財政改革」「12. バリアフリーの推進」で、「重要」と「やや重要」の合計割合が 80%以上と高い割合になっている。

図表 4 - 1 8 4

施策重要度(前半)



施策重要度(後半)



（２）点数化：無作為抽出調査比較

各回答者の施策重要度を下記に示す方法で点数化し、各施策において回答者全体の平均点を算出し、無作為抽出の平均点と比較を行った。

図表 施策重要度：点数化の方法

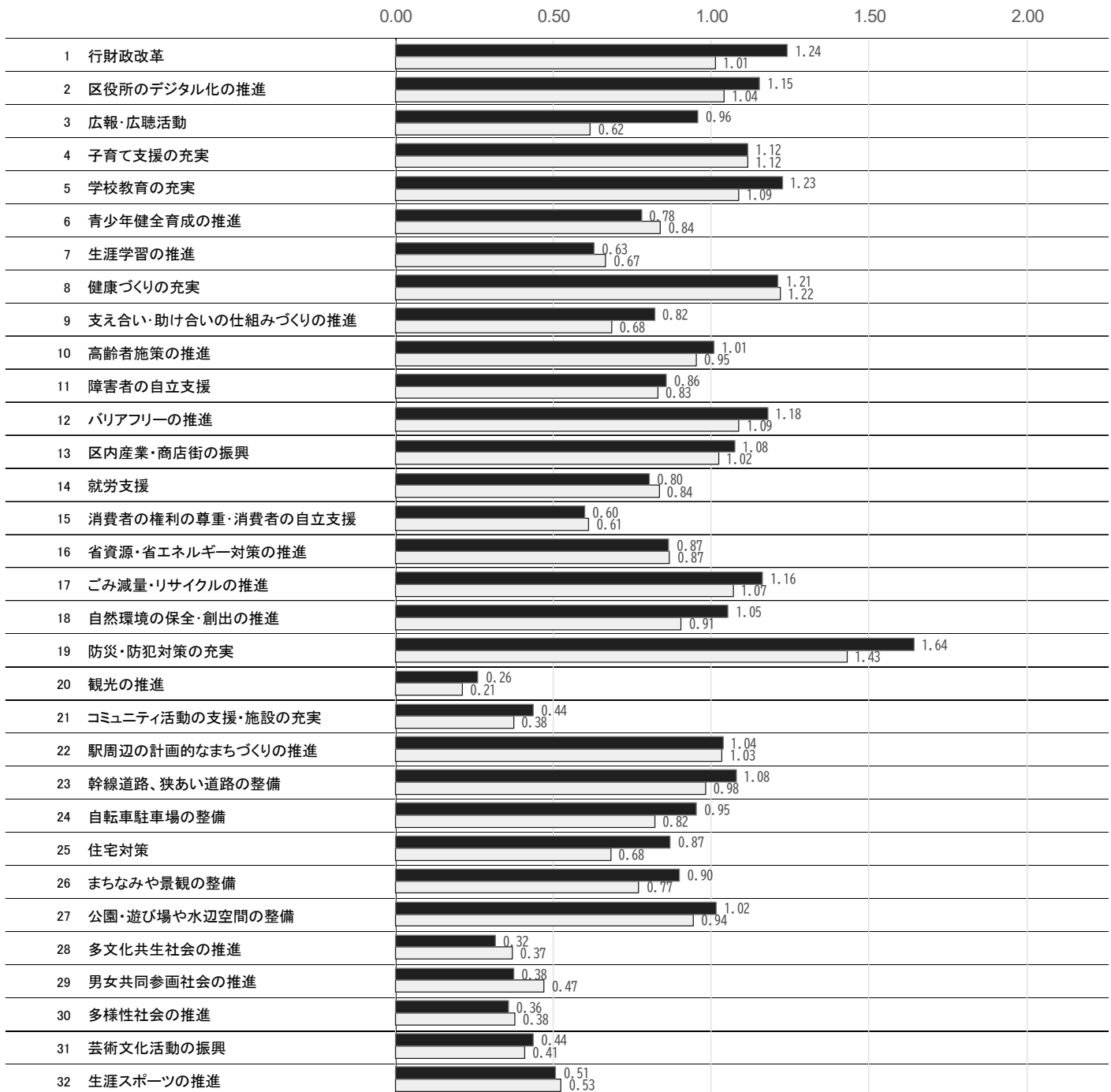
◆重要度の評価点

「重要」 2点、「やや重要」 1点、「どちらとも言えない」 0点、「あまり重要ではない」 - 1点、「重要ではない」 - 2点

◆重要度の平均評価点

= (「重要」と答えた人数× 2点 + 「やや重要」と答えた人数× 1点 + 「どちらとも言えない」と答えた人数× 0点 + 「あまり重要でない」と答えた人数× - 1点 + 「重要でない」と答えた人数× - 2点) ÷ 無回答を除く全回答者数

図表 4 - 1 8 5



■ オープン調査 □ 無作為抽出調査

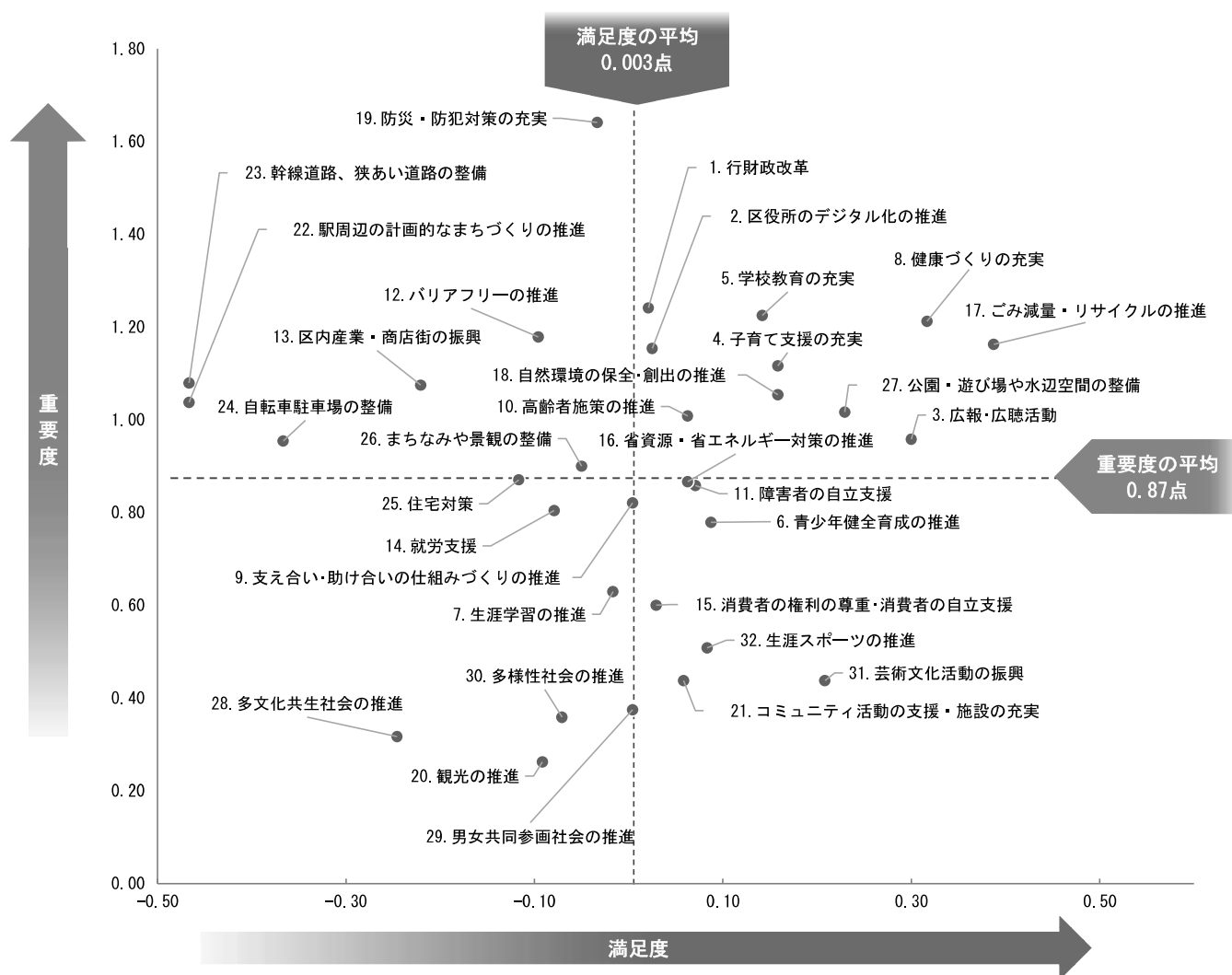
③施策満足度と施策重要度の相関

施策の満足度と重要度について、それぞれ平均値（満足度 0.003、重要度 0.87）を基準として相関を図表化した。満足度・重要度ともに高くなっているのは「8.健康づくりの充実」「17.ごみ減量・リサイクルの推進」など10項目となった。

重要度は高いが満足度が低くなっているのは「19.防災・防犯対策の充実」など7項目、満足度が高く重要度が低くなっているのは「31.芸術文化活動の振興」など7項目で、満足度・重要度ともに低くなっているのは「28.多文化共生社会の推進」など8項目となった。

図表4-186

施策満足度と施策重要度の相関



12. 区政に対する自由意見

問 49 区政に対するご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

自由記述への回答は 240 回答の中で 129 件あった。（「特になし」なども含む）

内容によって下記に分類した。類似する意見については、意見の主旨をまとめた上で、主な意見を掲載している。また、複数の内容について記述されている回答については、内容に応じて記述を分割して掲載している。そのため、件数の合計は 129 件と一致しない。

また、「特になし」や「意見はありません」などは除いて掲載している。

【記述内容の分類】

1. 区民サービス No. 1 の行財政改革について

- (1) 区政全般 (9 件)
- (2) 公共施設 (3 件)
- (3) 情報発信 (5 件)
- (4) デジタル化 (2 件)

2. 子どもの幸せ No. 1 について

- (1) 子育て (5 件)

3. つながる医療・福祉 No. 1 について

- (1) 健康・医療 (3 件)
- (2) 福祉 (1 件)
- (3) 高齢者福祉 (4 件)
- (4) 障害者福祉 (1 件)

4. 経済と環境の好循環を地域力で創出について

- (1) 産業振興 (6 件)
- (2) 環境・美化 (4 件)
- (3) 生活環境 (4 件)

5. 安全・安心 No. 1 の防災と北区強靱化について

- (1) 防災 (3 件)
- (2) 防犯・治安 (2 件)

6. 100 年先を見据えたまちづくり！について

- (1) 多文化共生 (17 件)
- (2) 駅周辺のまちづくり (6 件)
- (3) 移動・交通 (8 件)
- (4) バリアフリー (1 件)
- (5) 道路整備 (5 件)
- (6) 公園・みどり・水辺 (6 件)
- (7) 住宅 (5 件)
- (8) 地域コミュニティ (5 件)

7. 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

- (1) 文化 (2 件)

8. この調査について

- (1) 本調査 (11 件)

9. その他

- (1) その他 (12 件)

*1 つの記述で複数項目に渡り記述されている回答は分割してカウントしている。（以下記載も分割掲載している）

1. 区民サービスNo. 1の行財政改革について

(1) 区政全般(9件)

- ・若者に恩恵がある区政を実現してほしい。 40代 赤羽東
- ・今まで年寄り優先が過ぎていたと思う。 60代 赤羽東
- ・意見箱のようなものを、もう少し、設置してほしい 40代 赤羽西
- ・他区から転入してきましたが、北区には「古臭い感じ」を受けています。例えば、王子駅前が無秩序さや保健センターの汚さなどにそれが代表されます。 30代 滝野川西
- ・まだまだ伸び代のある北区。閉じ籠らず自己完結するのではなく、新たな提案をおこなってもらいたい。 70代 滝野川西
- ・地域のつながりを持ちたい意欲はあるものの、多忙さや入口の不明瞭さが壁となっている。誰もが気軽に参加できる仕組みづくりが暮らしを豊かにすると思う。 20代 王子東
- ・納税者が報われず公的支援の偏りに不公平感がある現状を正し、真面目に働く日本人が損をしない、公正な税の再分配と現実的な北区の施策を求めます。 30代 王子東
- ・ふるさと納税の控除をしてない人に区内共通券の優先販売や区施設の予約の優先権などを実施して税収減収を防いだりはできないのでしょうか？ 40代 滝野川西
- ・区役所は毎年、組織改正があるため、窓口やネットで調べてからでないし手続きができないことがあるのが不便と感じています。組織改正は、やめたほうがよい。 60代 赤羽東

(2) 公共施設(3件)

- ・10階を超える建物はJ&MALLで終了して下さい。 60代 王子西
- ・ジェイトエルのデザインルームに行きましたけどスタッフの知識が足りすぎて機械を全く動かさない人もいます。きちんと教えてあげてほしいです。 40代 赤羽西
- ・図書館で本を濡らしてしまい返却時に申告したら弁償させられた。また、その時の対応が不満。 40代 赤羽東

(3) 情報発信(5件)

- ・区民のためにいつもありがとうございます。北区ニュースですが、デジタルを基本として、紙は区の施設やコンビニに配置するようにしていただけるとよいのではないのでしょうか。同じものが2回もポストに入っていることもあるので、資源の無駄なのではないかと思っています。 50代 赤羽東
- ・北区ニュースには子供、高齢者、障害者、外国人むけの記事が多いため、世代・立場的に今の自分に必要な内容ではないため、区政に対して今の自分には関われないものになってしまう。 50代 滝野川西
- ・経費削減の取り組みをしているとのことですが、紙の北区ニュースがフルカラー印刷である必要はないと思います。過去には二色刷でした。回覧板で世帯数分の部数を回しても取らないお宅が多くかなりの部数が資源ゴミ行きでもったいないです。 60代 赤羽東
- ・北区ニュースなどで掲載されている講演会などのイベントは、定員を超えた場合、抽選となることが多い。ハズレてばかりで不公平感がある。定員を超えて希望者が集まった場合、大きな会場に変える、複数回開催する、zoomを使う、または抽選に外れた人のために、後から視聴できるようにオンデマンドにするなどの工夫をしてほしい。 60代 王子東
- ・区長の活動(顔)が全然見えない。イベントの挨拶だけしか見かけない。もっと、SNSなどを使って発信して欲しい。 60代 王子東

(4) デジタル化(2件)

- ・一層デジタル化を進めていただき、住みやすい安全な街になることを期待しています。 50代 赤羽東
- ・マイナンバーカードで色々紐付けしているので、障害者や高齢者の行政の手続きをもっと分かりやすく簡単にしてください。高齢の両親には難しく私が代わりにやっていますが、書いてある事が難しすぎる。もっと分かりやすく書いてほしい。更新などももっと簡単にできるようになりませんか？毎回沢山の紙や封筒も無駄に思います。 40代 王子東

2. 子どもの幸せNo. 1について

(1) 子育て (5 件)

- ・ 子供の幸せ No.1 と言うならば、確実に子供のより良く安心して楽しく遊べる場を提供して欲しい。
 - ① 児童館利用時間が短い。 40 代 滝野川西
 - ② 放課後利用施設の利用時間に制限がある。料金も高い。
 - ③ 夏休みや冬休み、春休みなど、放課後利用施設でも給食が出るようにして欲しい。
 - ④ 醸造試験所跡地公園について、リードなしやリードが長いまま散歩をさせていて怖い。遊具が全くない。
 - ⑤ 公園で野球など出来るようにしてほしい。
- ・ ベビーシッター補助について、兄弟の保育のとき、共同保育のみ利用可になる理由が理解できない。 30 代 王子東
- ・ これから子供が欲しいと調べ始めた時、近隣含めた他の区よりまだやはり劣るのかなと思ってしまいました。是非今後も力を入れていただけると嬉しいです。 30 代 滝野川西
- ・ 赤羽西地域は保育園に年度途中で入園しにくいので、入園可能数の増枠など改善してほしいです。学校だけでなく、児童館などの子育て施設についても建替や施設の整備を検討頂きたいです。 20 代 赤羽西
- ・ ご家族が楽しく過ごして頂けるような夢のある街づくりをお願い致します。 60 代 滝野川西

3. つながる医療・福祉No. 1について

(1) 健康・医療 (3 件)

- ・ インフルエンザワクチンの小児助成などでは、子育てを支援するという区の心意気を具体的に感じられ勇気づけられました。支援にはいくつもの所得制限が存在し、そのため受けられないものも、また近いうちに受けられなくなりそうなものもあります。これらの所得制限はただ可処分所得が逆転するだけではなく、さほど高所得でもないのに応援を打ち切られるという心理的な負荷の高いものです。また事務作業も煩雑になるものと思います。子どものためにと生活費を稼いだら、可処分所得が減るという悲しい現象の見直しを区からもお力添えいただきたくこちらの場をお借りしてご意見申し上げます。 40 代 滝野川西
- ・ 北区がん検診で選択できる医療機関が増えると非常に助かります。 50 代 赤羽西
- ・ 住みやすく、医療に恵まれているので満足です。 60 代 赤羽西

(2) 福祉 (1 件)

- ・ 息子が引きこもりです。社協のお世話になっていますが何も進展しません。他区のような取り組みをしてほしいです。 50 代 滝野川西

(3) 高齢者福祉 (4 件)

- ・ 高齢者や年金世代の人たちの支援を充実させてあげて欲しい。 50 代 王子東
- ・ この物価高の中、働かざるを得ない低年金高齢者のシルバーさん。生活保護の方に比べると不公平感があるので時給を上げてあげてほしい。 60 代 赤羽東
- ・ 子ども政策ばかりです。高齢者は我慢していると思います。高齢者は豊かな人ばかりではありません。貧しくても声をあげない、あげられないのです。こどもばかりに手当をあげていますが、年金の低い高齢者は可哀想です。また、行きすぎた外国人保護は如何なものでしょうか？三月いれば出産費用は出る、子ども手当は出るでは、北区だけでなく日本は外国人で一杯になります。私達の文化が守れないのが心配なのです。彼らは私達とは価値観が違うのです。私は外国人の子どもを養うため税金を払っているのではありません。そのお金は貧しい高齢者に還元して下さい。 70 代 赤羽西
- ・ 高齢者あんしんセンターの充実が必要。高齢者サロンなど、高齢者対象のプログラムには女性の参加が目立つ。男性も参加しやすいようにプログラムを検討すべき。 60 代 王子東

(4) 障害者福祉 (1 件)

- ・ 我が家には重度重複障害者おります。高齢者、障害者に対する災害時の避難などに関しては整備が必要と感じています。家庭でも、災害時のための備えはしておりますが、高齢者、障害者が安心できるような災害対策や避難所の整備をお願いします。 50 代 赤羽西

4. 経済と環境の好循環を地域力で創出について

(1) 産業振興 (6 件)

- ・大型商業施設誘致、シャッター商店街の再興 30 代 王子東
- ・北区は赤羽以外の商業施設が脆弱で区外に買い物に行くしかない場面がある。商店街の振興により区内で必要なものやサービスが提供されるようになればと思います。 50 代 王子東
- ・西が丘には商業施設がありません。わざわざ赤羽や十条や他へ足を延ばさないと買い物出来ないのは、過酷すぎます。私もそうですが、大変困っている方が大勢います。住民が困っています。きちんと地域の声を聞いて実行に移すのが区政の仕事です。商業施設を作れば、雇用も増えますし、高齢の方々が外へ出るきっかけとなります。 50 代 赤羽西
- ・北区商店街の商品券、紙版を抽選式にして欲しいです。販売開始すぐに売り切れになりました。時間のある人のみが優先される。平等に事前に抽選にしてもらいたい。 30 代 王子東
- ・田端尾久付近の駅前飲食店や買い物（大型のスーパー）をする場所が少ないです。新しくマンションができていのに環境が追いついていないと感じます。 40 代 滝野川東
- ・東十条地区に住んでいます。人口の割に家族で食事を取れるようなお店がありません。チェーン店でも良いので広くてゆったり皆で過ごせるお店の誘致をして頂きたいです。 40 代 王子東

(2) 環境・美化 (4 件)

- ・喫煙所が非常に綺麗になって防災関係の施設にもなっているのが非常に良いと感じた。喫煙所が閉鎖されている期間は路上で喫煙している人が非常に増えたので見ていて気分が悪いし路上でたばこを吸われるより喫煙所で吸ってもらう方がマシだと感じた。 40 代 王子西
- ・田端駅周辺の喫煙場所が、まったく分煙できていない。通行人が受動喫煙してしまいます。喫煙所の廃止または煙や臭いが漏れないよう完全隔離をお願いいたします。 40 代 滝野川東
- ・受動喫煙が苦痛です。受動喫煙、サードハンドスモークは人為災害である。改正健康増進法 第 27 条を守ってください。喫煙者個人個人が他人に受動喫煙を生じないように配慮することは難しいようです。区で受動喫煙防止をやってください。 40 代 王子西
- ・赤犬、猫の糞害をどうにかして欲しい。家の周囲において、如何やら飼い主が意図的にさせているようです。犯罪だと思う。 60 代 赤羽西

(3) 生活環境 (4 件)

- ・ゴミの分別が細かすぎて大変不便になりました。以前の方法に戻してほしいです。近年外国人が増えてきてルールを守らない住民が増えてきたと感じます。 50 代 赤羽東
- ・プラスチックの回収がはじまりましたが、出し方が合っているのか、フィードバックして欲しいです。 50 代 浮間
- ・となりが民泊で騒音やトイレ等下水処理で迷惑している。管理会社やオーナーには区から指導は出来ないのか。 70 代 浮間
- ・民泊の禁止 50 代 赤羽西

5. 安全・安心 N o. 1 の防災と北区強靱化について

(1) 防災 (3 件)

- ・防空アラート発信時や竜巻警報発信時に「頑丈な建物に避難」するよう呼び掛けられるが、学校や消防署・警察署で受け入れられるように整備してほしい。 70 代 赤羽西
- ・大規模災害時区民から行政に避難場所や状況、要望を発信出来る仕組み(LINE の友達登録等)出来る仕組みを作って欲しい。 70 代 浮間
- ・先日、防災ラジオ受信できた旨のカードを送っていただきました。シールだったら、お店などなら店先に貼っておけば受信ポイントが明確になるのと思いました。 50 代 王子西

(2) 防犯・治安 (2 件)

- ・これからの北区を担う世代への支援を蔑ろにせず、防災に優れ治安の良い北区を実現するために頑張ってください。 30 代 王子東
- ・駅前にマンションが乱立し治安の不安や街の整備ができない区と感じます。 50 代 滝野川東

6. 100 年先を見据えたまちづくり！について

(1) 多文化共生 (17 件)

- ・外国人の対策をして欲しい。外国人の違法駐車、ゴミ出しルール違反など 【4 件】 50 代 赤羽西
- ・ルールを守らない外国人が多く怖い。外国人が急に増えすぎている。 【3 件】 40 代 赤羽東
- ・最近びっくりするほど外国人が増えた。文化摩擦の起きないようにするよう国政
政党には願いたい。北区でも最低限のルール マナーを外国人旅行者や定住者に向け
て発信して貰いたい。民泊が過剰にできて普通の住民の環境の荒らされることのないよ
う規制をかけてほしい。 60 代 赤羽西
- ・居住している外国人への対策。ルール、マナー、やってはいけないことなど、例など示
して説明して欲しい。また、外国人土地購入規制条例の制定を願います。 50 代 赤羽西
- ・外国人が多すぎて怖い。マナーも悪く話し声もうるさい。街並みは綺麗になっていつて
いると思うが、街を歩く人の質が悪くなっている。日中道路を歩いていても半分近く外
国人が歩いている。都営住宅も近くも外国人が多くしかも日中に働いていない人が多い。 40 代 王子東
- ・住民(日本人)と、外国人の揉め事が去年ぐらいから目立つようになりました。些細ない
ざこざですが、近い将来抗争などになると本当に思います。 40 代 王子東
- ・外国人が違法に住んでいます。民泊を建てるのを厳しく規制してほしい。マンションも
外国人が買い取り地価は上昇。夜中騒ぐゴミは分別しない。 50 代 滝野川西
- ・問題をおこす中国人が複数人居て、生活態度によっては学童を退会させるシステムがほ
しいです。 30 代 浮間
- ・外国人が増え、東十条駅前に屯しています。ハラルの食材を売る店も増えています。
世間では、"リトルダッカ"と揶揄されている現実をしっかりと認識すべきです。 80 代 王子西
- ・外国人のタバコポイ捨て路上喫煙が酷い。注意突起のステッカーや看板剥がれていま
す。至急やり直して下さい！外国語で（中国、ベトナム、ミャンマー多数）お願いしま
す！外国人との交流に北区が力を入れているなら（推進している事知りませんでした。
ビックリ！）行政がきちんと面倒見て下さいね！北区の日本人の意見聞いたのですか？
最近急に民泊施設や又貸し多数でウンザリです。夜外国人だらけで怖いです。推進して
いるならパトロール強化をお願いします。 50 代 滝野川西
- ・外国人は喋り声が煩くうんざりする毎日です。アジア圏ではない身体の高い黒人が近
所にいるので女性は怖い。夜も朝も散歩出来なくなった。 40 代 王子東
- ・外国人問題が不安なので積極的な誘致などはやめてほしい。 30 代 滝野川東

(2) 駅周辺のまちづくり (6 件)

- ・赤羽駅や王子駅等の再開発マンション建設において、税金が投入されている事業につ
いては、投機の対象とならないよう、短期転売の禁止など適切な規制(デベロッパーへの働
きかけ)を検討していただきたい。
投機的な取引が進むと急激な価格上昇が起こり、区内で住宅購入を検討していた住民が
転出してしまう懸念もあります。また、実質的な居住を伴わない投資目的購入が増える
と、地域コミュニティの形成や住民税の確保にも支障が生じます。ぜひ実情に即した対
策をお願いしたいです。 30 代 赤羽西
- ・駅前の再開発を時代に合わせて早く進めてほしい、今は古くて暗いイメージなので若い
世代を引き寄せにくい。 40 代 王子東
- ・駅前整備計画会議の 1 回目に参加しました。その後の進捗は？地権者との交渉は如何で
すか？ 70 代 王子東
- ・王子駅周辺の開発はいつ完成するのでしょうか？期日を設けているのでしょうか？ 60 代 王子西
- ・100 年先を見据えたまちづくりとは具体的にどういったまちづくりなのかイメージがわか
ないので教えてほしい。北区の職員の皆様は分かりますか。何かイラストみたいなもの
があれば区民にもイメージしやすいかもしれません。 40 代 赤羽西
- ・再開発をする事で、便利になると謳っているがどの様に便利になるかを詳しく教え頂き
たい。昼間の時間帯で説明をしているので仕事で何う事が出来ないのが残念。 40 代 王子東

(3) 移動・交通 (8 件)

- ・赤羽駅は今後、羽田空港アクセス線の開業により、海外からも来やすくなるため、国際交流の拠点となるように取り組んでほしい。40 代 赤羽西
- ・エイトライナー、メトロセブンの早期実現に向けて進めていってほしい。赤羽駅が起点なので、北区が率先して進めてほしいと思う。40 代 赤羽西
- ・赤羽駅周辺は 100 年後どういったふうになっているのでしょうか。赤羽駅（赤羽岩淵駅も含む）は日本で 1 番交通の利便性がよい駅を目指してほしい。50 代 赤羽西
- ・北区のコミュニティバスのルートを増やして欲しい。（浮間→北赤羽→赤羽岩淵を經由→赤羽のルート（往復））また、岩淵と赤羽、北赤羽、浮間をつなぐルートを作って欲しい。70 代 赤羽西
- ・浮間を除く赤羽地区にはコミュニティバスがありません。医療も買い物も駅前まで行かなければいけないので困っている人がいます。昔は「西口循環」という民間バスがあって、それなりに便利でした。この地に長く住み、三世代で北区の学校に通いましたが、年々不便になり、通り道は暗くなっています。町が人を作り、人が町を作ります。インフラ整備はとても重要だと思います。60 代 浮間
- ・赤羽駅から南北線赤羽岩淵駅迄地下道を充実させて乗り換えが楽になったら良いと思います。70 代 赤羽西
- ・浮間地区コミュニティバス、70 代 80 代の方々は、買い物や病院など便利に使って喜ばれています。ありがとうございます。末永く存続を期待します。70 代 赤羽西
- ・坂の多い地区でのコミュニティバス又は 100 円ライドシアの新規運行

(4) バリアフリー (1 件)

- ・都電の王子停留所から、バスターミナルや区役所へ向かうのに、バリアフリー対策ができておらず、昭和町地区はコミュニティバスもないので格差を感じます。50 代 滝野川東

(5) 道路整備 (5 件)

- ・王子駅から豊島五丁目団地までの車道で自転車の走行帯があるのに路駐が多く歩道を走っている。自転車は歩道を走るのに車道は二車線で混んでおりバスも車も詰まっています。西新井のように歩道を歩行者と自転車で分けて車道を広くしてください。30 代 王子東
- ・自転車専用道路の拡充、自転車走行ルールが強化されるのに道路を安全に走れない。50 代 王子西
- ・王子駅～豊島五丁目団地方面に繋がる 501 号線の車線増加（渋滞緩和対策）30 代 王子東
- ・幹線道路、狭い道路の整備については、幹線道路と狭い道路は別物であり、一緒に扱うべきではない。狭い道路の拡幅は重要だが、幹線道路の整備は重要でない。50 代 滝野川東
- ・狭い道路の整備について「お願い」ではなく 建築確認申請の条件にしてほしい。居住する地域では建物建替後の道路後退が守られていない事案が散見されます。1 時間の散歩がてら数えたところ 70 軒を超えました。ちょっと異常な件数です。おそらく関係部署の役所担当者は建物竣工後関与せず野放図なのでしょう。後退部分に自家用車を堂々と置いているお宅も 5 軒ほど有りました。せっかくの建物新築時に L 字溝がさがらないと、消防車も救急車も自由に通れない状況がこの先さらに 30 年は続くのではないのでしょうか。50 代 赤羽東

(6) 公園・みどり・水辺 (6 件)

- ・醸造試験所跡地公園への意見
犬の散歩で、リードなしやリードが長いまま散歩をさせていて、子供が側を歩く時に犬が近くへ寄ってきて怖い。現状は犬などの溜まり場で夜や早朝など鳴き声で寝られない。50 代 滝野川西
- ・こどもが動物と触れ合える施設や公園を作ってほしいです。
（ヤギ、羊、馬、牛、ウサギ、にわとり、など）30 代 赤羽東
- ・歩道の整備をしてほしい。荒川土手は月一程度草刈りが入っているが、周辺の歩道は全く整備が入っていない。40 代 赤羽東
- ・高齢者が集れる公園や、子供達が遊べる公園を大きくなくても良いので作って欲しい。40 代 浮間
- ・赤羽公園の噴水はもう 10 年以上も故障中のまま。修理の予算が手当てできないとのことですが、割れ窓理論があるように不具合を放置することは荒廃の温床ではないかと思えます。赤羽地区のシンボリックな場所でもあり早急な対応を希望いたします。60 代 赤羽東
- ・緑化は結構だが、落ち葉等の始末もきちんとするように、切望する。70 代 赤羽西

(7) 住宅 (5 件)

- ・都営住宅が充実していて、北区に永住したいのに土地を購入できない。高い税金を払っているのに自分が北区に住むための家を買えず、都営住宅が広い土地を確保している。その都営住宅の空室率が高く矛盾を感じ恨めしく思うことがある。 40 代 赤羽西
- ・都営住宅地元割当を王子地区にして欲しい（浮間・桐ヶ丘はいらない）。子供が特別支援学級に通っていてもスクールバスが無く、都営住宅にも入れない為、障害があるにもかかわらず、通学に都営バスを使用している。また、王子地区はなぜか事業用が多く、抽選でも入れない。 50 代 赤羽東
- ・マンション建設が多すぎる。価格帯も高く、転売とならぬよう対策をしていただき、皆が地域の一人であるという責任を持って地域が良くなるよう生活してくよう仕組みづくりをお願いします 40 代 赤羽東
- ・寡婦低所得世帯などに団地の入居を認めて欲しい！一般扱いで 10 年以上当たらない！ 60 代 赤羽東
- ・せっかく大学などあるのに、家賃高くて遠くから通っている学生が多くで可哀想。あいっている都営住宅とか家賃考えるとかして、北区内を活性化してほしい。 60 代 王子西

(8) 地域コミュニティ (5 件)

- ・町会会員が高齢化しており、若い世代に負担がかかっています。自身にも負担が大きい、今期いっぱい退会する旨を伝えました。共働き世帯が多い中で、これから退会する世帯も増えてくるのではないかと懸念しています。助けが必要な高齢者のためのと思うと、民営化、公営化が適切なのではないかと感じております。 40 代 赤羽西
- ・町会でのお金の使い方は区から指導した方がよい。また高齢化が進み、加入者も減り、運営が難しい。これまでやってきたからという慣性の活動は見直すべきだと思う。 40 代 赤羽西
- ・町会の存在に疑問を感じます。役員をする人が無く次は自分かも…と思うと、すごくストレスを感じます。 60 代 滝野川西
- ・古い街なので、あらゆる施策において、昔からの戸建て住民の自治会、人脈に頼っていた部分が多いと思う。余所者として 20 年以上住んで、高齢化が進んでいるのも感じます。昔からの住民だけで回す様な体制の転換をしてほしい。余所者も地域の一員として参加できる体制・広報に切り替えて欲しい。20 年以上暮らしてまだ余所者感がする 40 代 王子東
- ・今年から町会費の徴収がなく回覧板も回ってきていません。こちらの意思に関係なく退会させられることがあるのでしょうか。 50 代 王子西

7. 文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

(1) 文化 (2 件)

- ・ココキタのような、演劇やダンス、スポーツなどの稽古や練習ができる場所を充実させてほしい。 40 代 滝野川西
- ・王子地区の芸術展示を、赤羽地区でもやってほしい。 60 代 浮間

8. 本調査について

(1) 本調査について (11 件)

- ・設問が長い。・長くてつらい。【2 件】 50 代 王子西
- ・アンケート結果を生かした区政を行なっていただけると嬉しいです。 40 代 王子西
- ・30 年ほど住んでいる中でこういったアンケートがあることを初めて知りました。 30 代 浮間
- 区民の意見を気軽に送れる Google アンケートのようなものが常にあると良いですし、既にあるなら定期的に告知するべきだと思います。
- ・このアンケートが本当に改善に活かされるのか疑問。調査の結果の開示や、どのように改善することにするのかを表明し調査だけで終わらないようにしてください。 40 代 王子東
- ・このアンケート入力不備が Q 何番なのか表示してほしい。探すのが大変です。 60 代 王子東
- ・スマホでの回答がしにくいですが、誰もが自分の都合の良い時に回答ができる web アンケートの実施は素晴らしい取り組みだと思います。何年かおきにやっているようですが、毎年やるべきだと思います。ぜひその他のアンケートでも同様の取り組みを広げてください。 50 代 滝野川西
- ・選択肢の違いが良く分からない質問があった。もっと分かりやすくしてほしいです。
- ・若者についての質問がありましたが、正直北区が何をやっているのか分からない。もっと頑張ってもらいたい。
- ・自分が触れてこなかった分野は聞かれても分からない事があるので、最初にそこを除外できるように選んでもらえると助かります。また一時保存も一番下ではなく必ず見えるよう配置してもらいたいです。(一時保存して休憩したかったです) 50 代 王子東
- ・こういうふうに、なんのつてもない区民が、直接、匿名でも意見を言える機会があって嬉しかったです。他の方のご意見も拝見したいなと思いました。 40 代 王子東

9. その他

(1) その他 (12 件)

- ・物価高騰で生活が苦しいです。北区商品券、しぶさわくん Pay、ありがとうございます。 50 代 王子東
- ・羨むような町づくりをお願いしたい 40 代 王子東
- ・私たちが区役所へ問合せ電話をしたときには、各部署の電話口の方は、必ず「お世話になっております！」という挨拶を述べて下さいませ。最近、この言葉を言わない職員がかなりいらっしゃいますので。 60 代 王子西
- ・赤羽文化センターの協議会で問題が発生している。 60 代 滝野川西
- ・土日祝休みの会社員です。子どもに関するボランティアや有償支援などをしたいと考えていますが、広報誌の募集内容だと時間が合わないものが多いように感じます。需要と供給が合えばいいなと思います。 20 代 王子東
- ・古い街並みや風景は壊してしまうと 2 度と元に戻りません。住民はもちろん観光の観点からも、残しておくべきものをしっかり残してほしいです。 30 代 王子東
- ・東京の田舎というイメージを払拭できたらいいなと思います。やっと区長が変わり今までとはひと味違う北区にして下さい。 70 代 赤羽西
- ・魅力のある街づくりに税金を使って下さい 40 代 王子西
- ・上十条に住んでいるが、マイボトル用ウォーターサーバーが近場がない。とても良い取り組みなのに残念です。せっかく山田区長になったのだから、もっと改革してもらいたいです。 50 代 王子西
- ・区議会議員が多過ぎます。 60 代 赤羽東
- ・区長に直接意見やアドバイスなどを伝えられるメールアドレスなどを設置してほしい。 60 代 赤羽西
- ・駅前開発が進んでいますが、サンスクエアは残してください。王子の顔です。 50 代 王子東

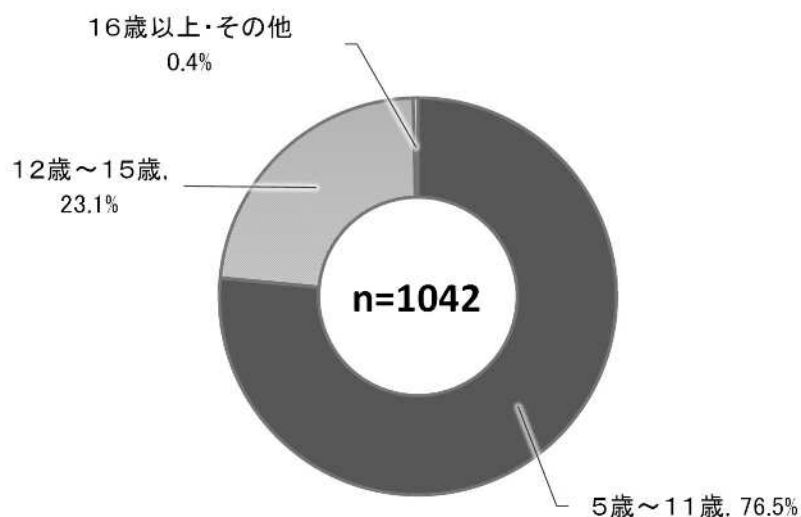
V. 子ども調査結果

1. 回答者の基本属性

問1 年齢

回答者を年齢別にみると「5歳～11歳」が76.5%で最も割合が高く、次いで「12～15歳」が23.1%、「16歳以上・その他」が0.4%の順となっている。

図表 5 - 1



問2 性別(SA)

「女子」の割合が47.2%、「男子」の割合が48.6%となった。

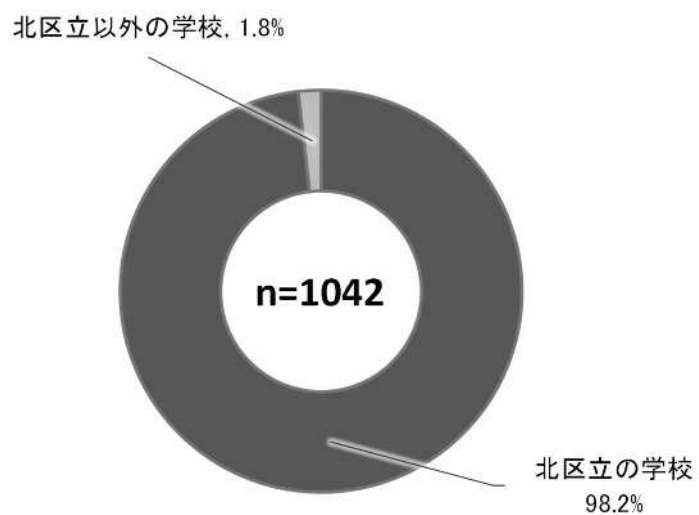
図表 5 - 2



問3 通っている学校（S A）

「北区立の学校」の割合が98.2%、「北区立以外の学校」の割合が1.8%となった。

図表 5 - 3

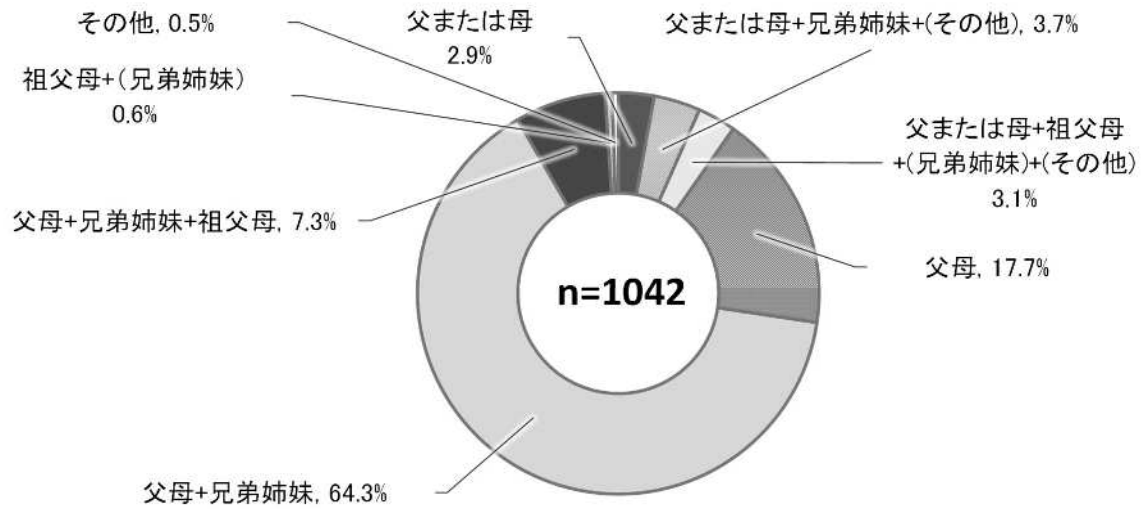


問4 家族構成 (S A)

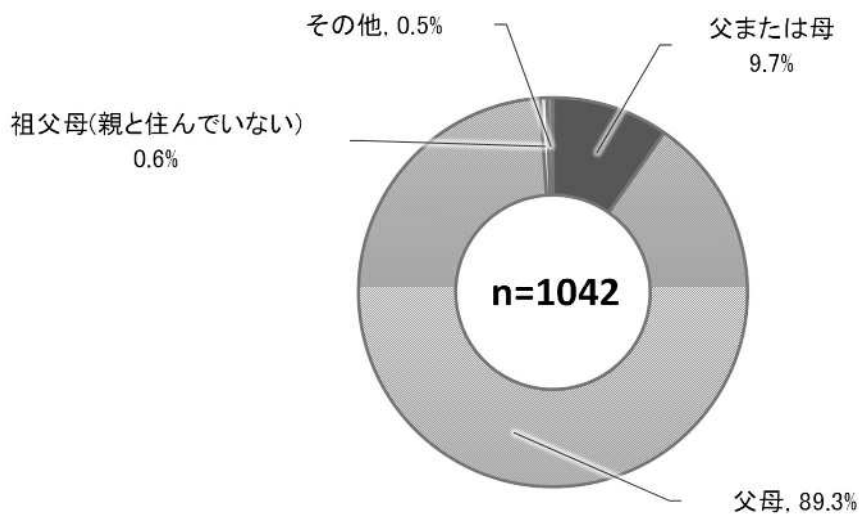
「父母+兄弟姉妹」の割合が最も高く 64.3%である。次いで、「父母」が 17.7%、「父母+兄弟姉妹+祖父母」が 7.3%の順となっている。

なお、図表5-5では、父親または母親のどちらかと暮らしている回答者を「父または母」とし、両親とともに暮らしている回答者を「父母」としている。

図表 5 - 4

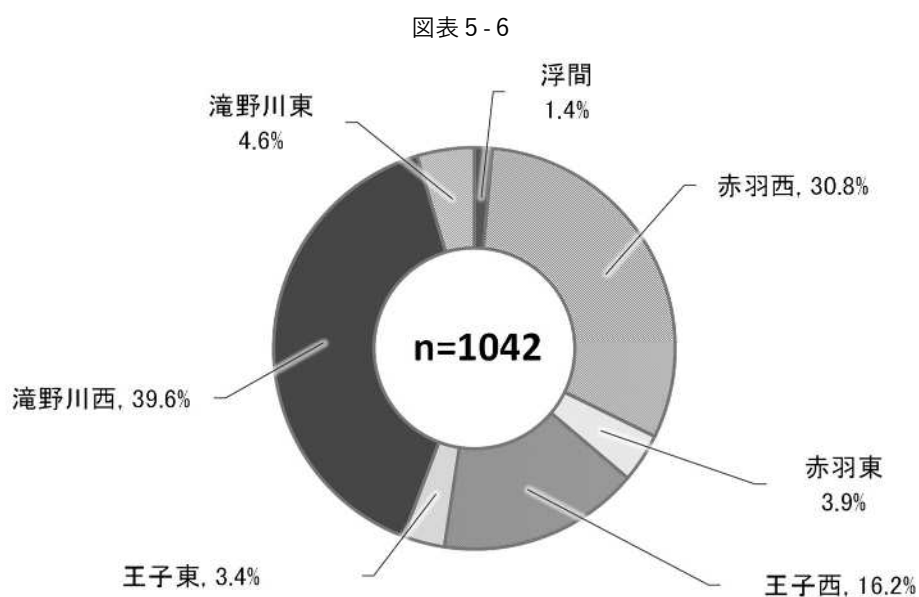


図表 5 - 5



問5 住んでいる地域(SA)

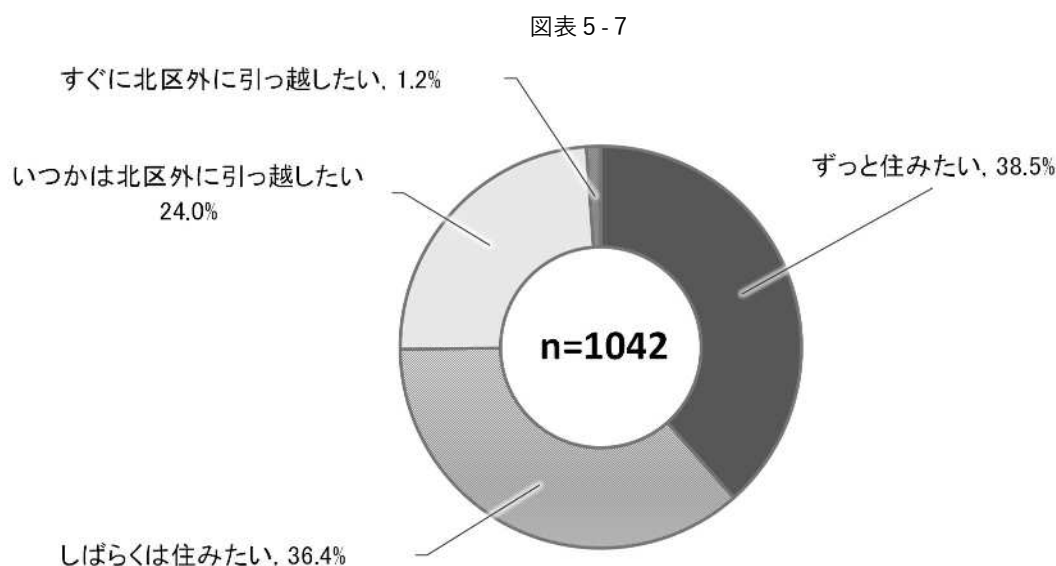
「滝野川西」の割合が最も高く 39.6%である。次いで、「赤羽西」が 30.8%、「王子西」が 16.2%の順となっている。



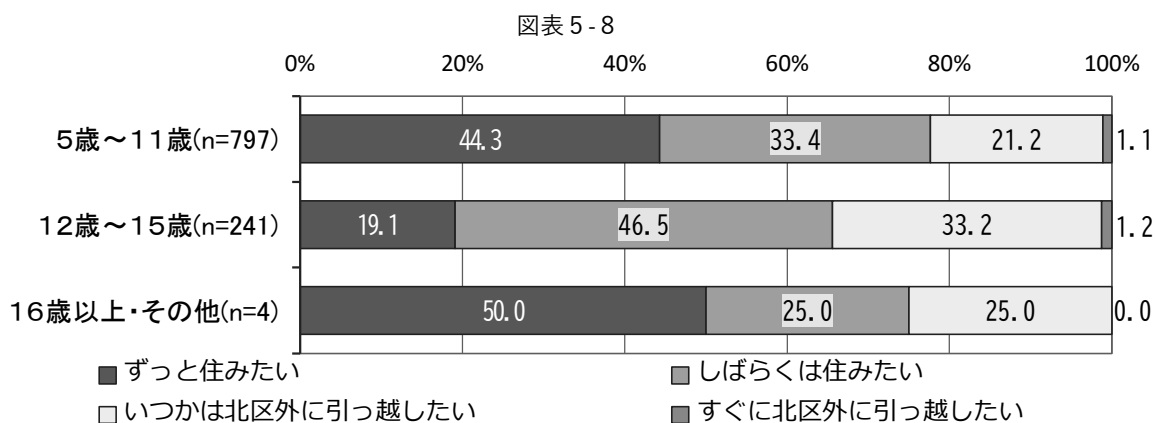
問6 これからも北区に住みたいか（S A）

北区に「ずっと住みたい」の割合が最も高く 38.5%である。次いで、「しばらくは住みたい」が 36.4%、「いつかは北区外に引っ越したい」 24.0%の順となっている。

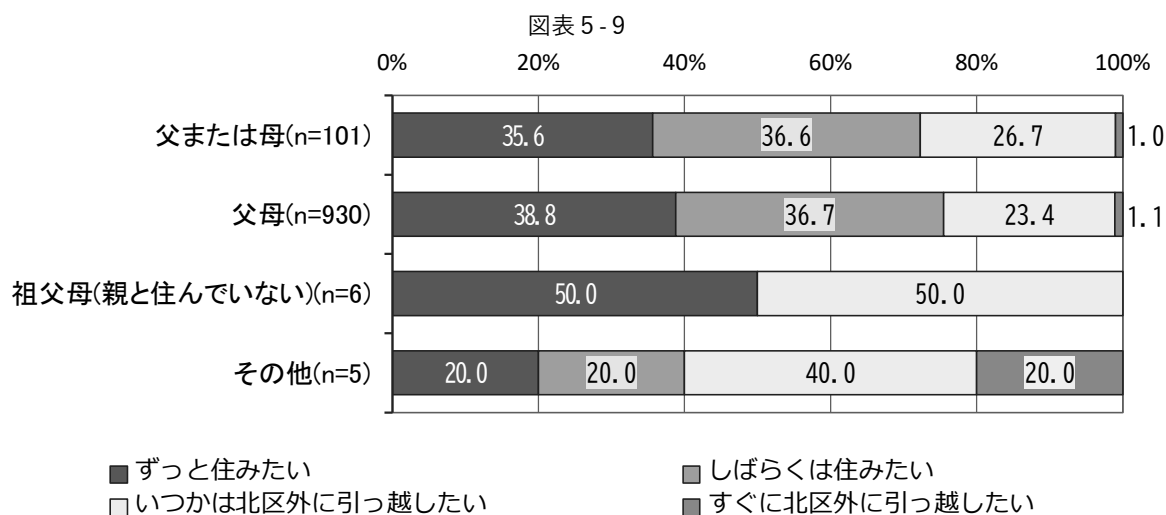
（１）全体



（２）年齢別



（３）家族構成別

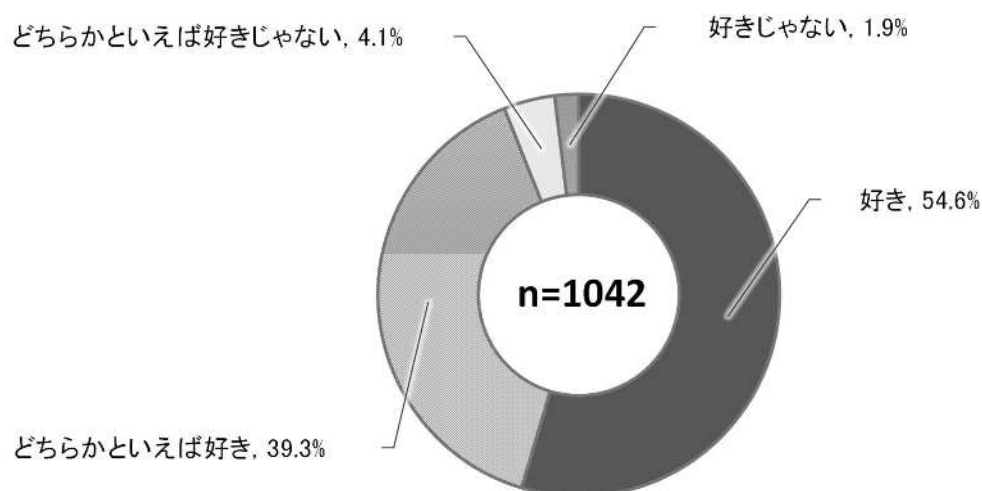


問7 北区が好きか(S A)

北区が「好き」の割合が最も高く 54.6%である。次いで、「どちらかといえば好き」が 39.3%、「どちらかといえば好きじゃない」 4.1%の順となっている。

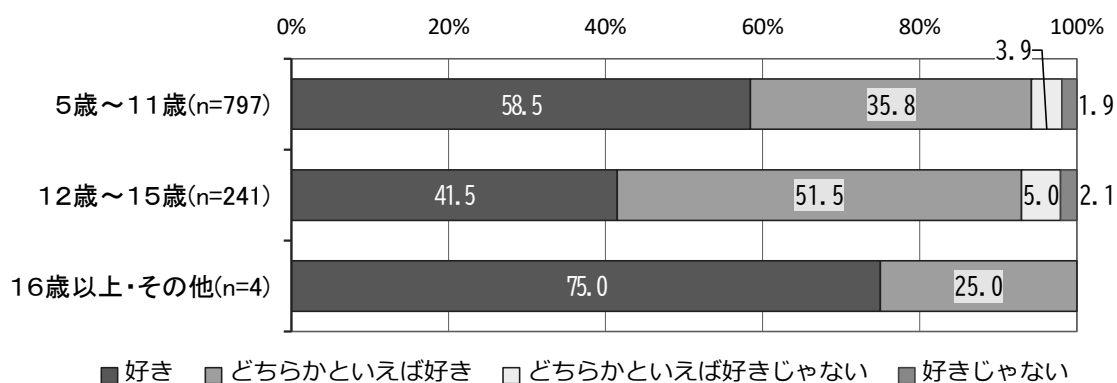
(1) 全体

図表 5-1 0



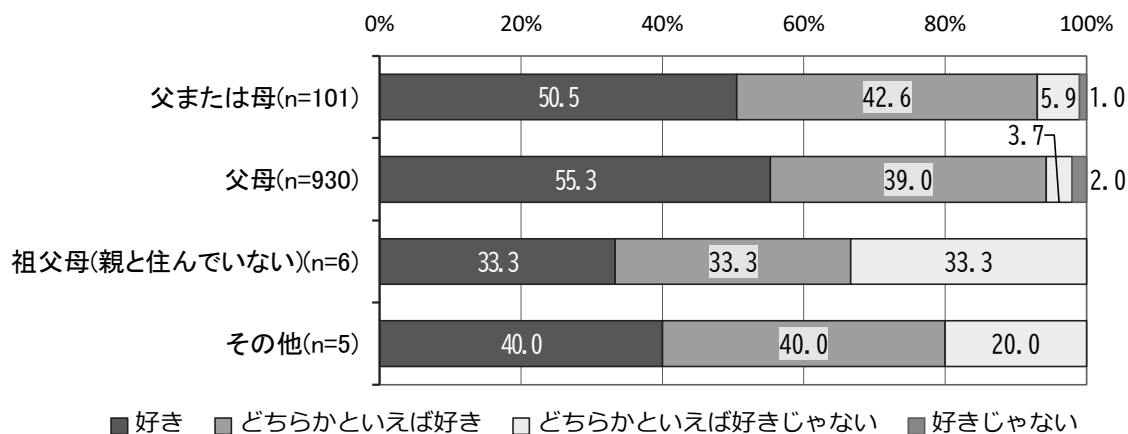
(2) 年齢別

図表 5-1 1



(3) 家族構成別

図表 5-1 2

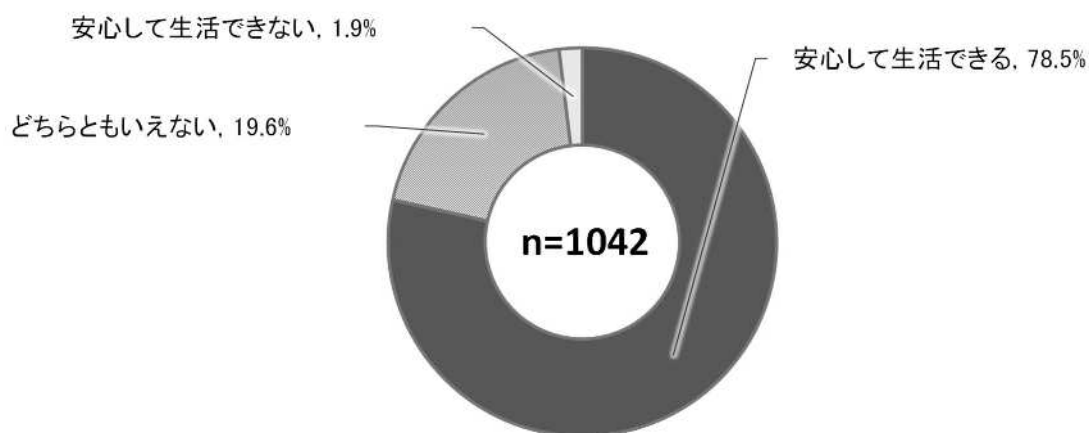


問8 住んでいる地域は安心して暮らせるか(SA)

「安心して生活できる」の割合が最も高く 78.5%である。次いで、「どちらともいえない」が 19.6%、「安心して生活できない」 1.9%の順となっている。

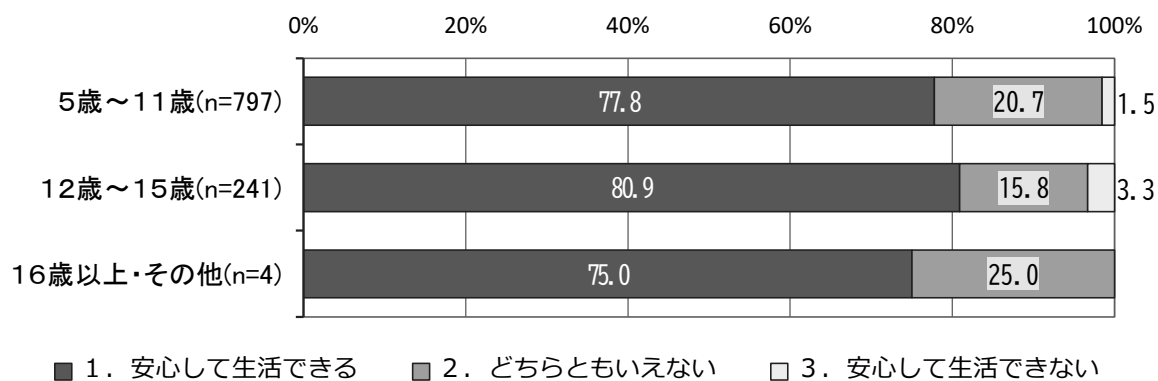
(1) 全体

図表 5-1 3



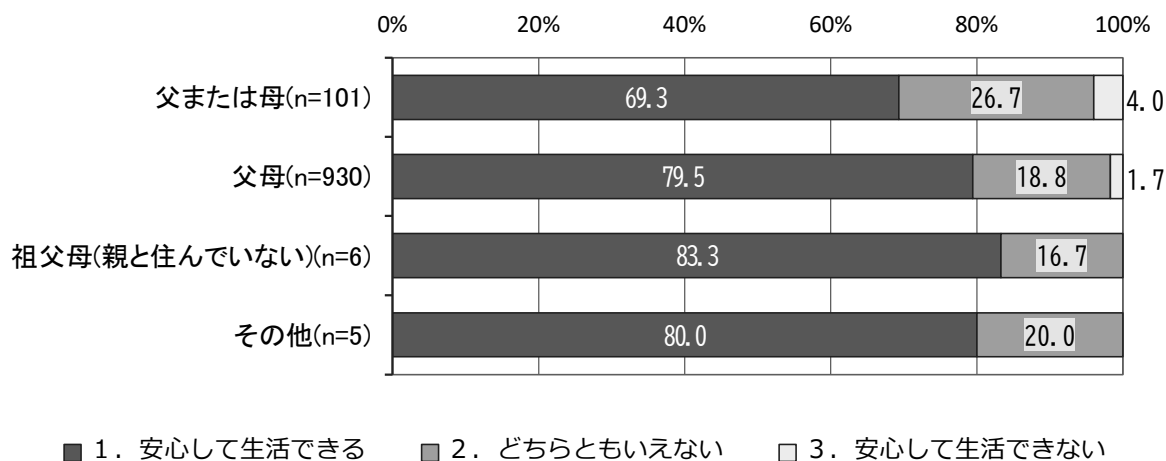
(2) 年齢別

図表 5-1 4



(3) 家族構成別

図表 5-1 5

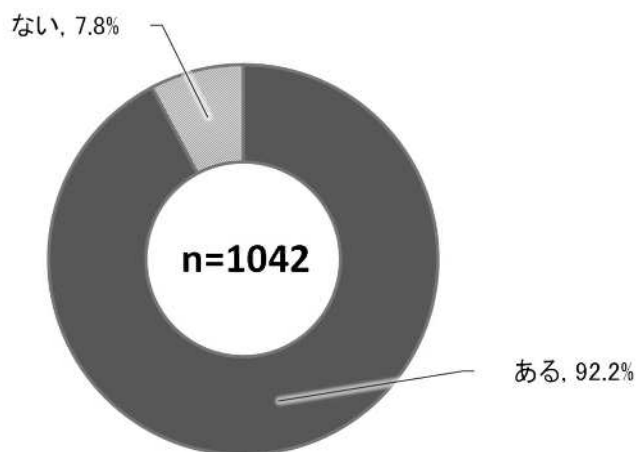


問9 地域のイベントやお祭りに参加したことはあるか(SA)

参加したことが「ある」の割合が92.2%、「ない」の割合が7.8%となった。

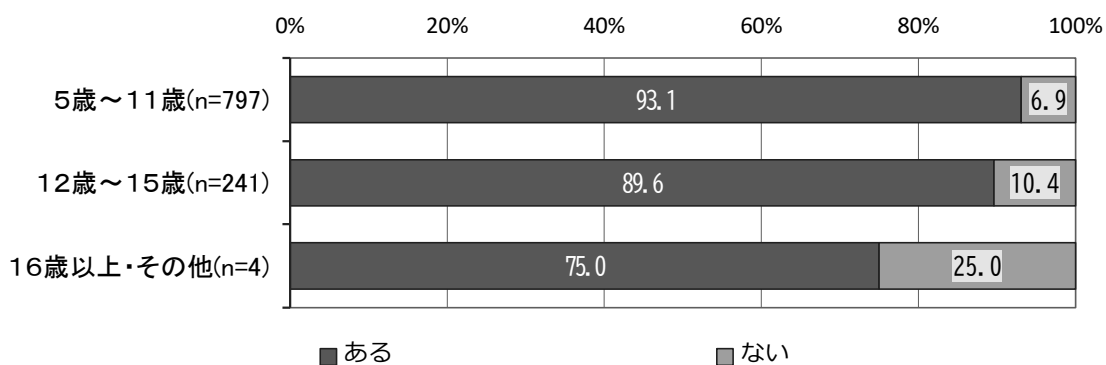
(1) 全体

図表 5-1 6



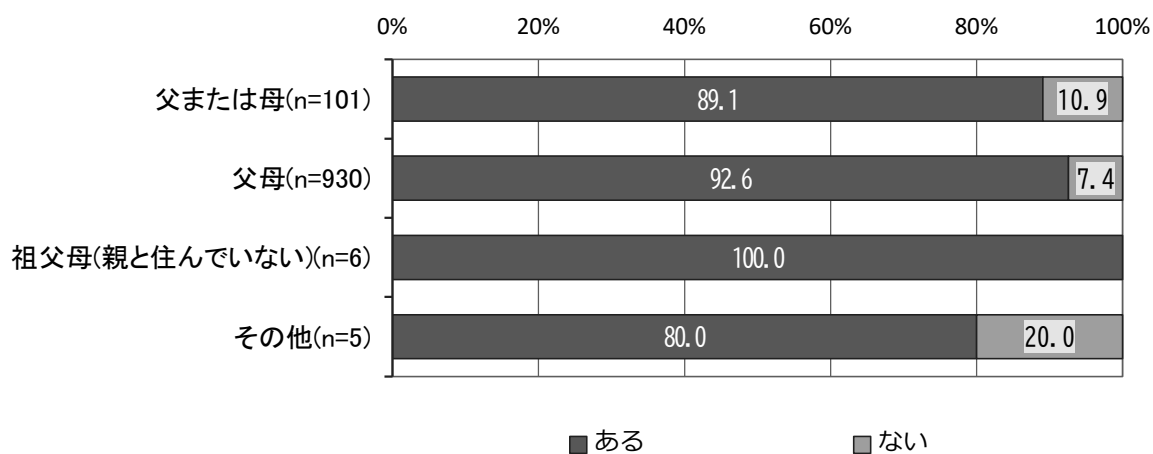
(2) 年齢別

図表 5-1 7



(3) 家族構成別

図表 5-1 8



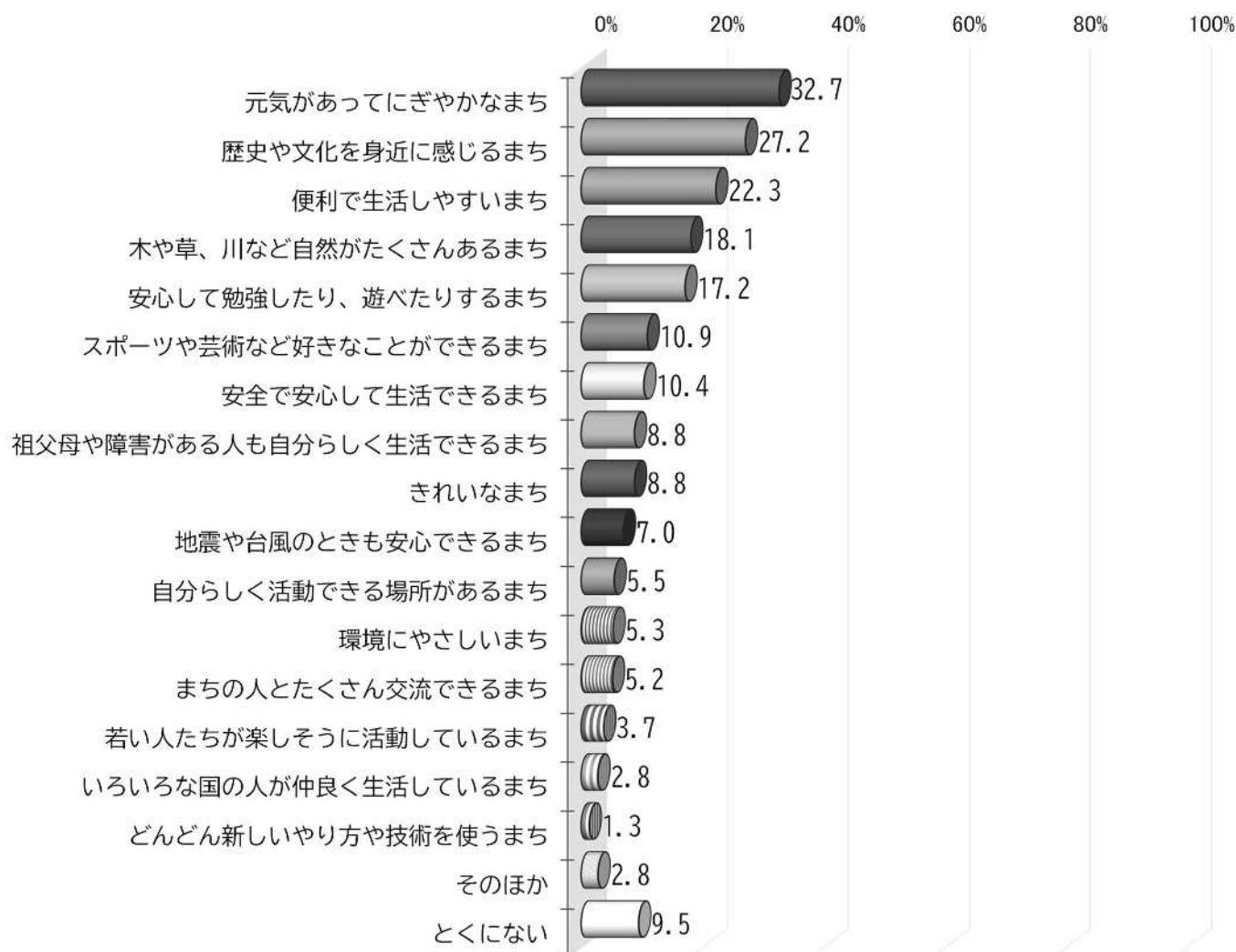
問10 今の北区のイメージを教えてください。(MA)

「元気があってにぎやかなまち」が32.7%で最も回答割合が高くなっている。次いで、「歴史や文化を身近に感じるまち」が27.2%、「便利で生活しやすいまち」が22.3%の順となっている。

(1) 全体

図表 5-19

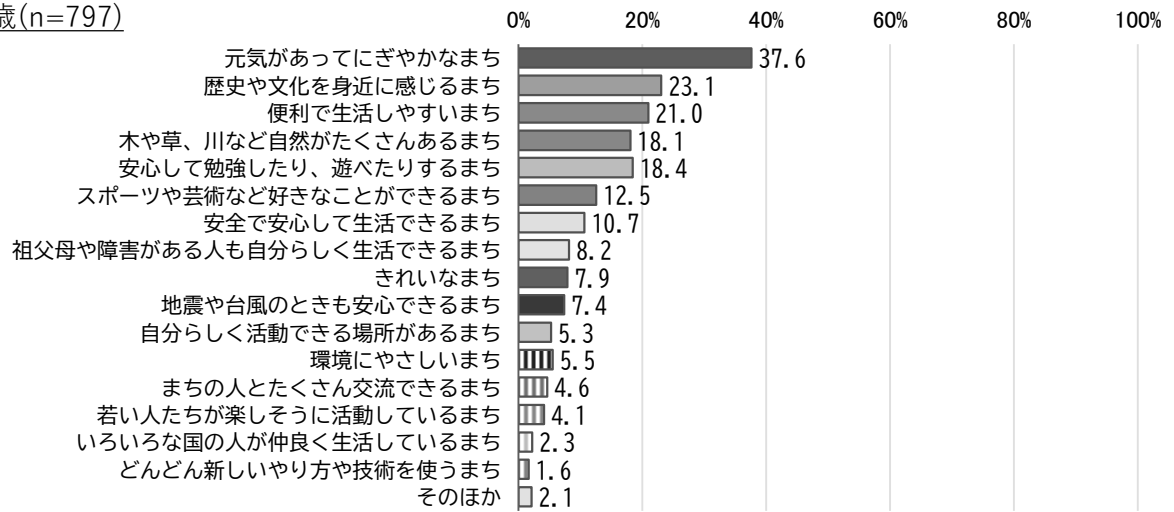
n=1042



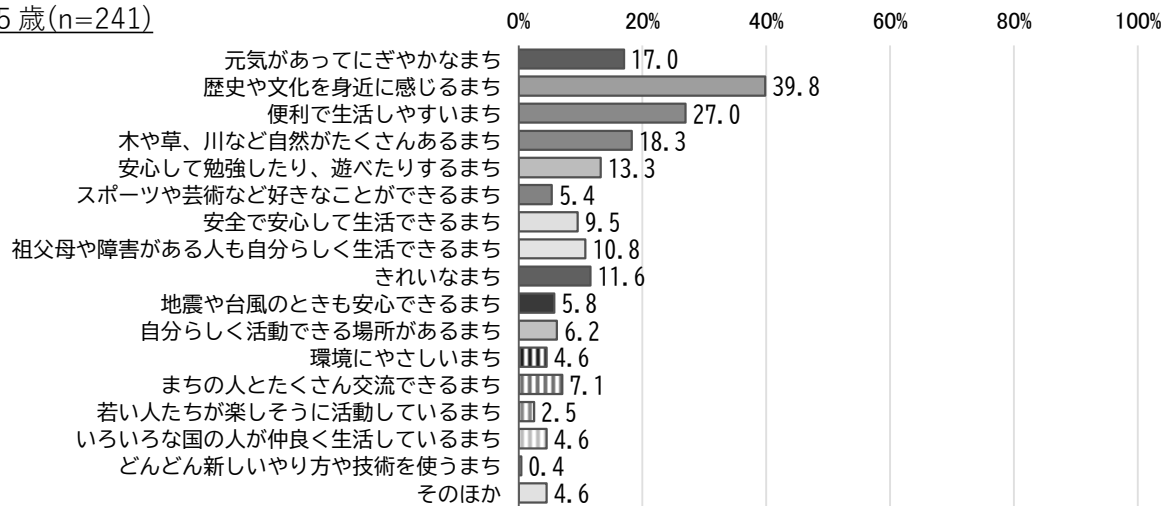
(2) 年齢別

図表 5-20

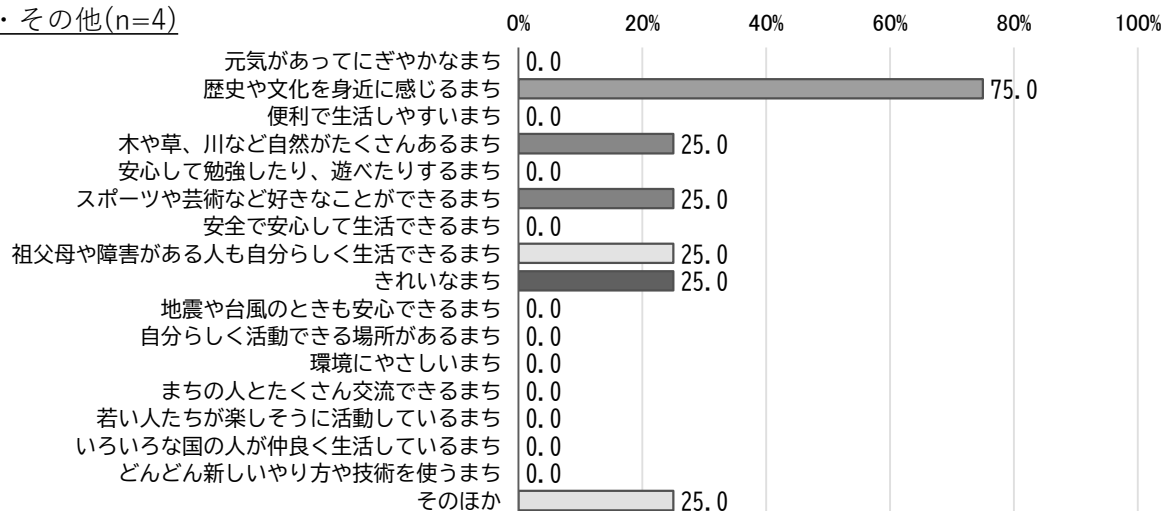
5 歳～11 歳(n=797)



12 歳～15 歳(n=241)



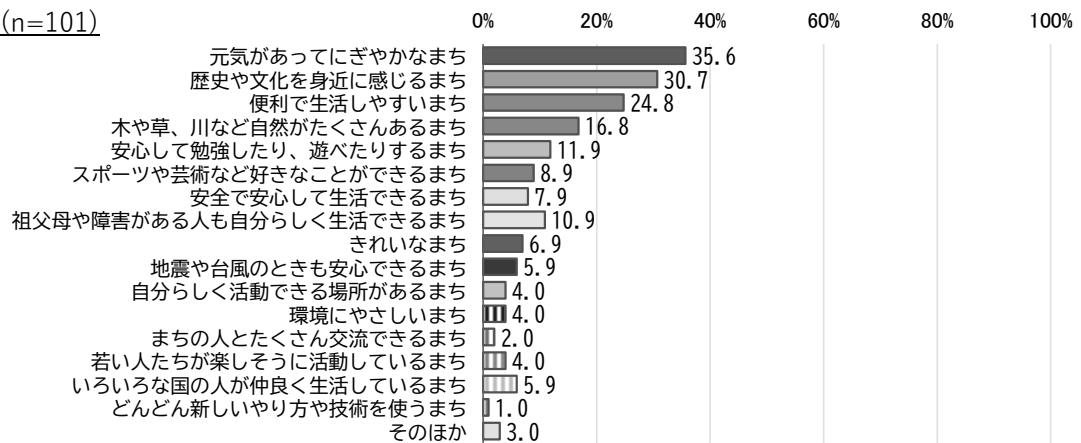
16 歳以上・その他(n=4)



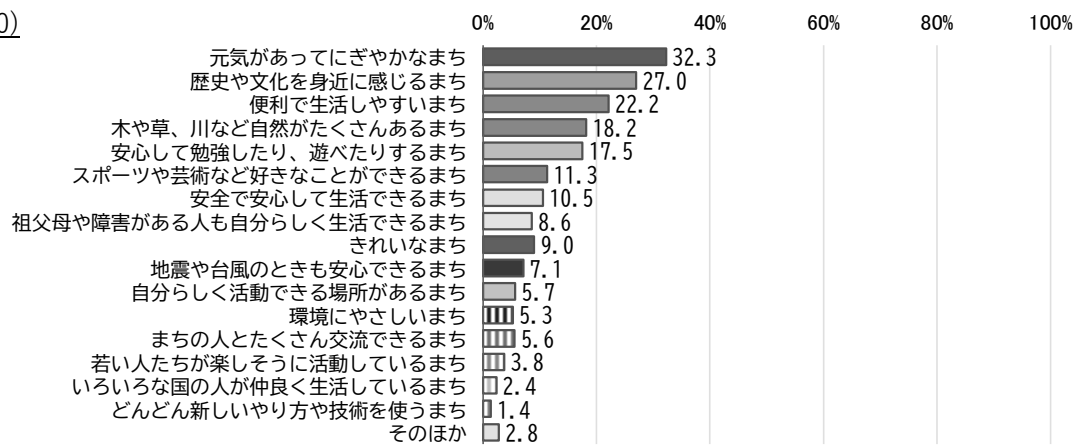
(3) 世帯構成別

図表 5-2 1

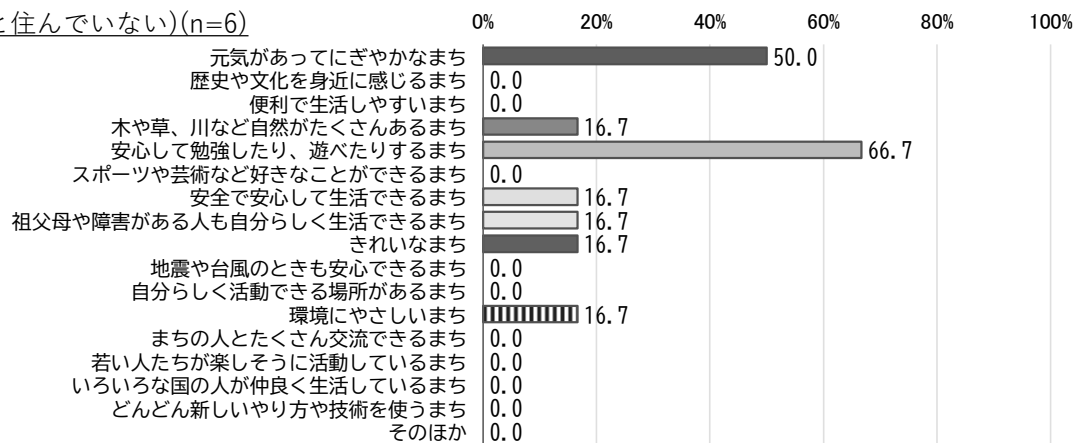
父または母(n=101)



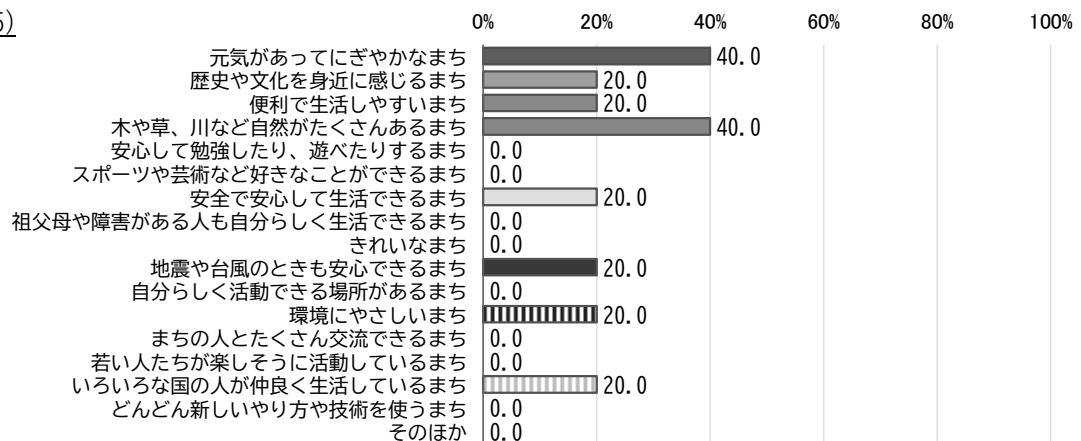
父母(n=930)



祖父母(親と住んでいない)(n=6)



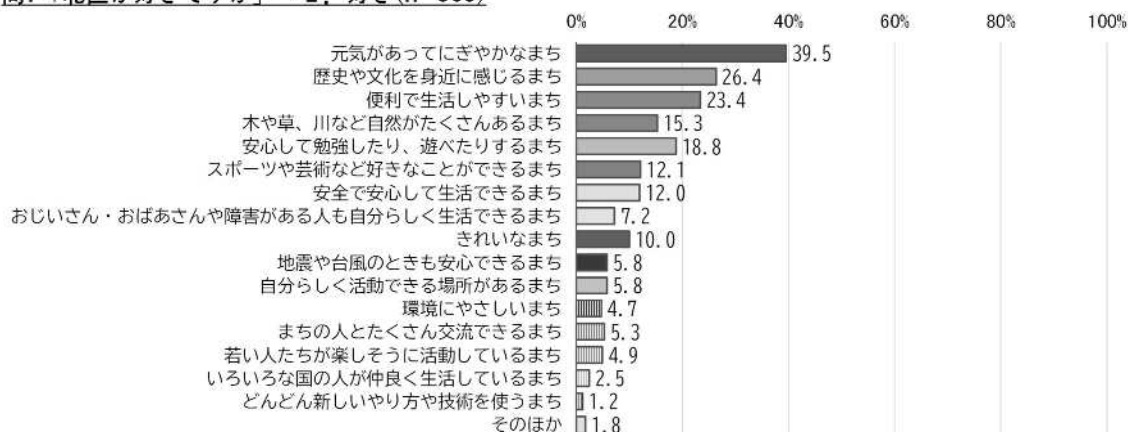
その他(n=5)



(4) 「問10 今の北区のイメージ」 × 「問7 北区が好きか」

図表 5-2 2

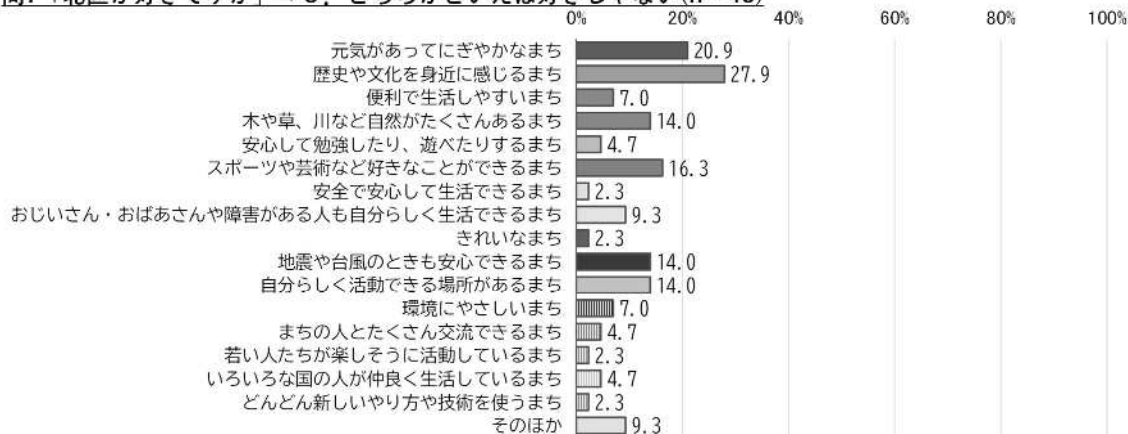
問7「北区が好きですか」→1. 好き(n=569)



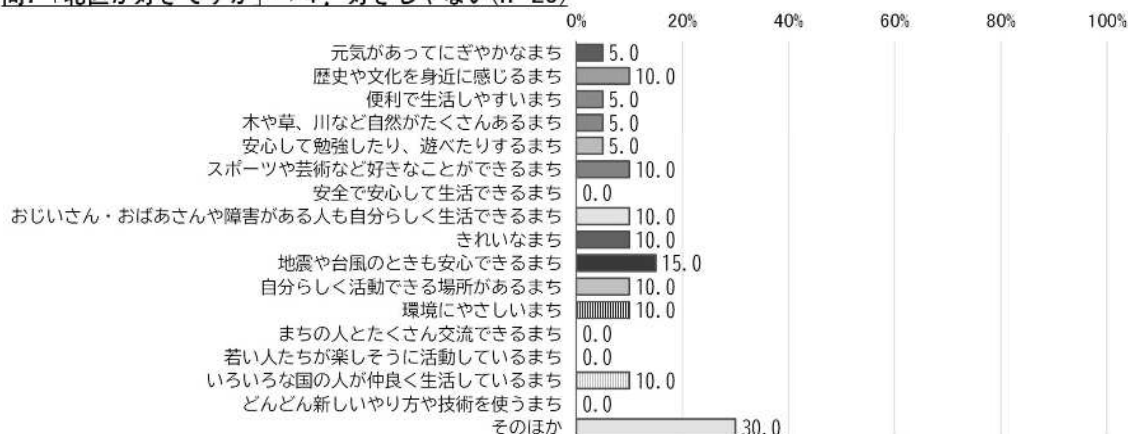
問7「北区が好きですか」→2. どちらかといえば好き(n=410)



問7「北区が好きですか」→3. どちらかといえば好きじゃない(n=43)



問7「北区が好きですか」→4. 好きじゃない(n=20)

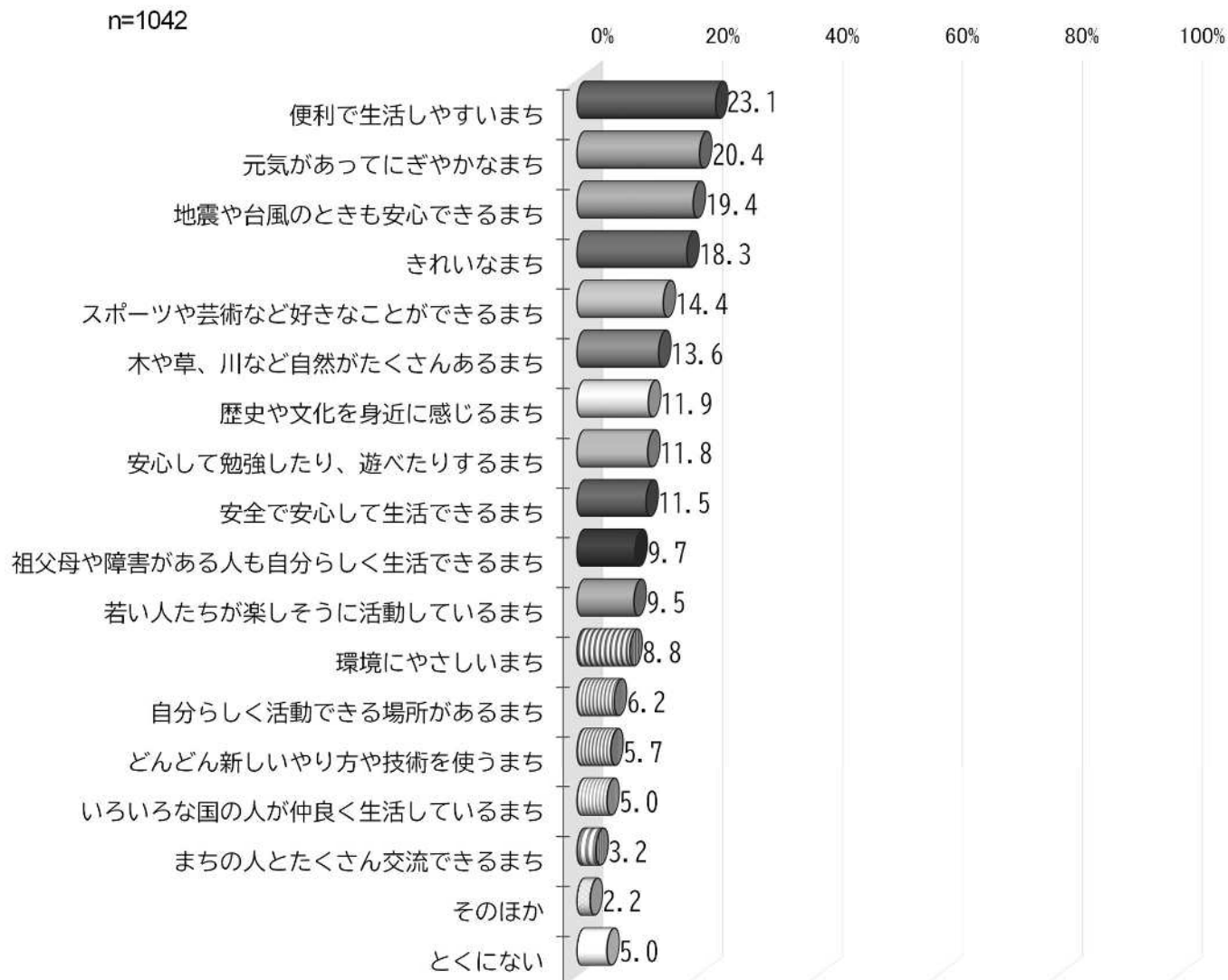


問 1 10 年後の北区の将来像 (MA)

「便利で生活しやすいまち」の割合が 23.1%で最も高くなっている。次いで、「元気があってにぎやかなまち」が 20.4%、「地震や台風のときも安心できるまち」が 19.4%の順となっている。

(1) 全体

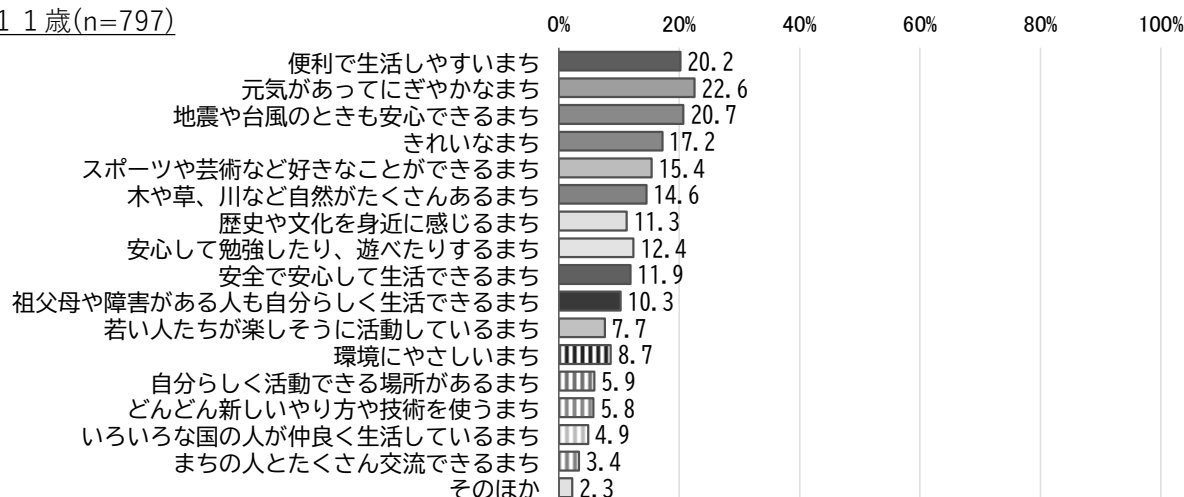
図表 5-2 3



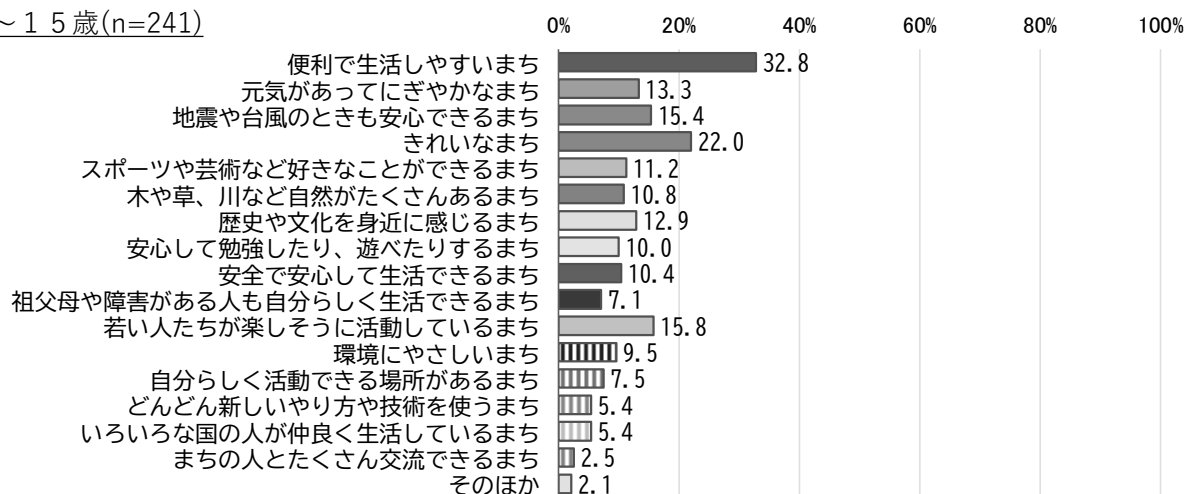
(2) 年齢別

図表 5-2 4

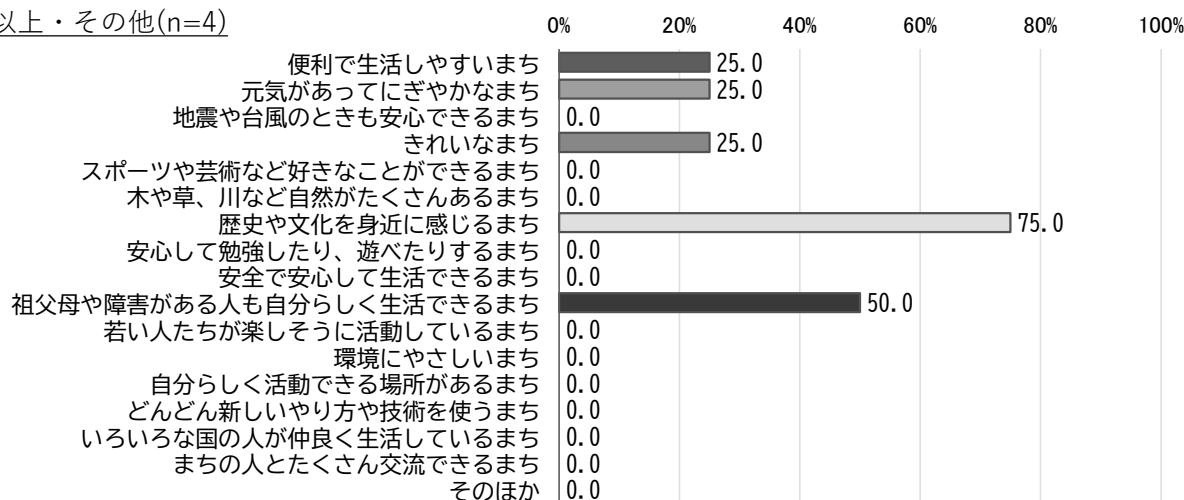
5 歳～11 歳(n=797)



12 歳～15 歳(n=241)



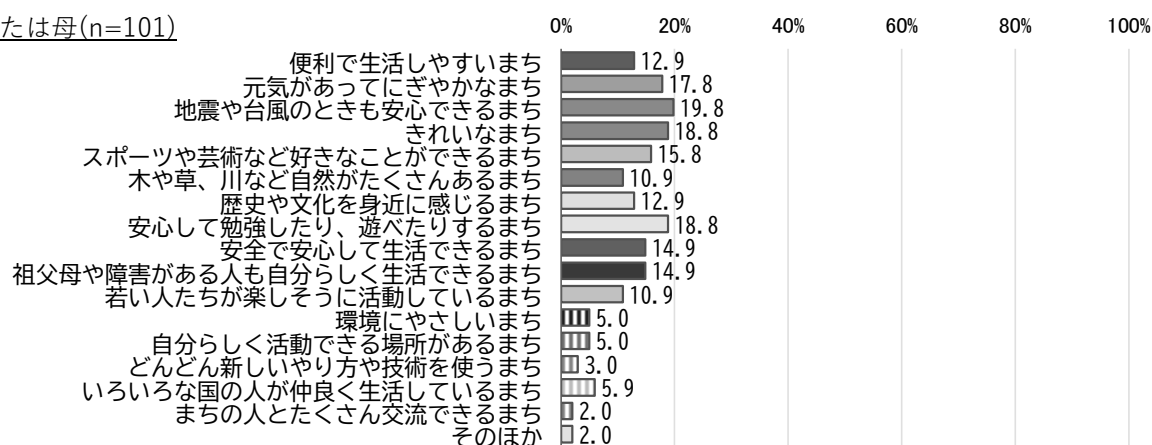
16 歳以上・その他(n=4)



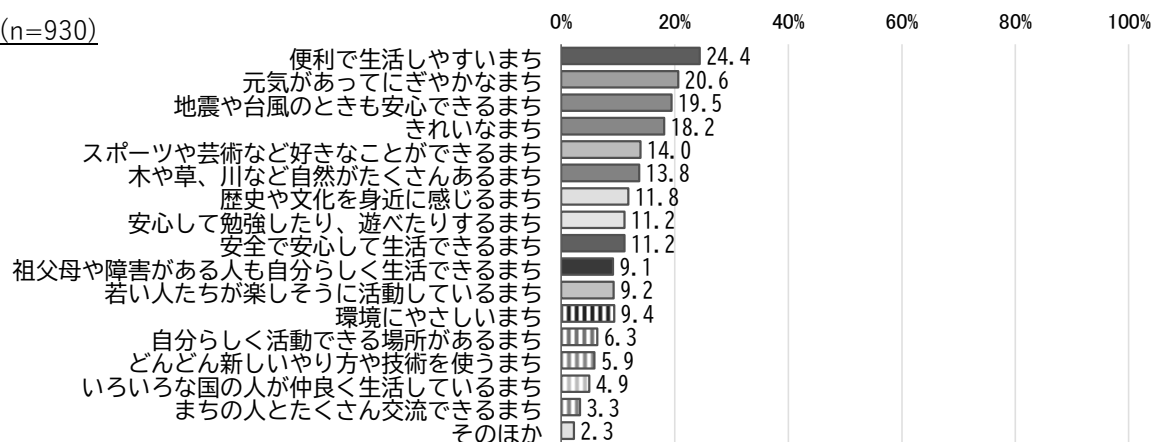
(3) 世帯構成別

図表 5-2 5

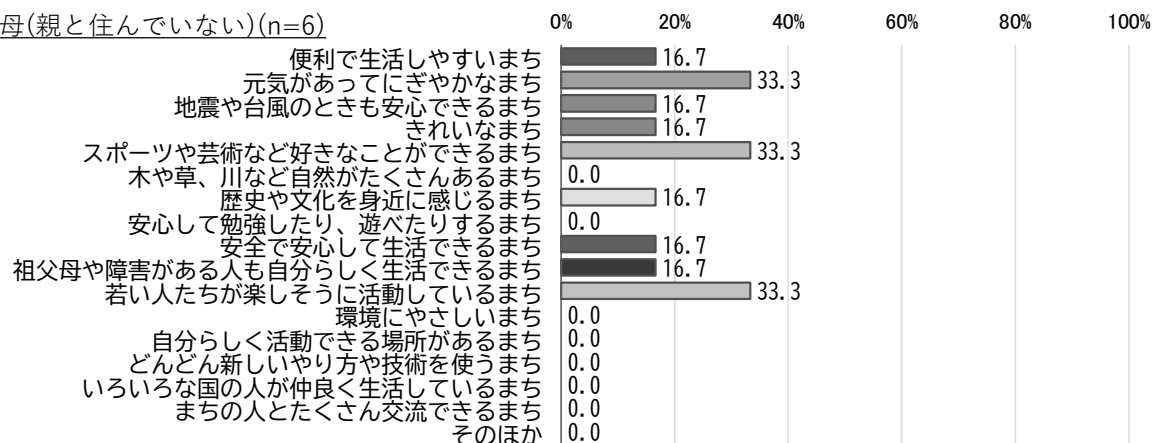
父または母(n=101)



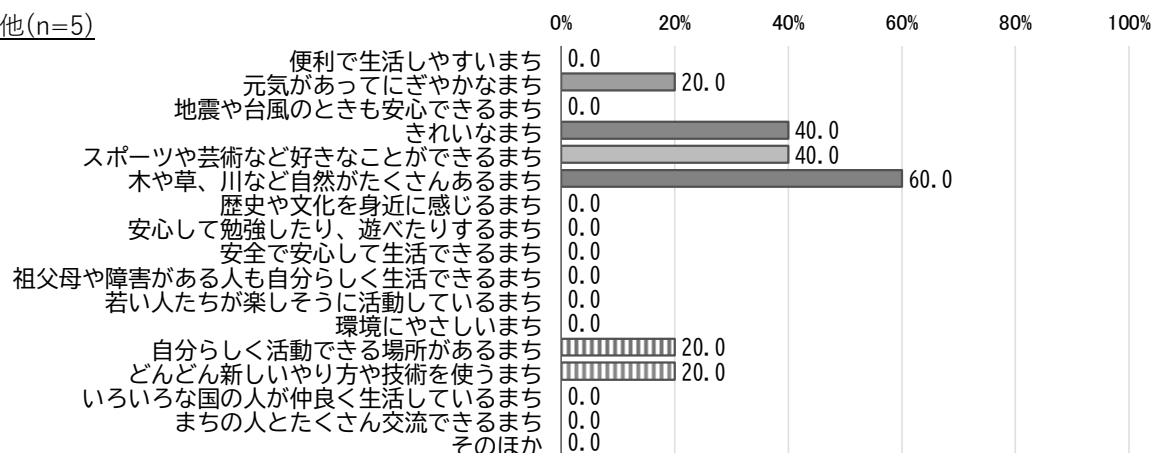
父母(n=930)



祖父母(親と住んでいない)(n=6)



その他(n=5)



(4)「問 11 10 年後の北区のイメージ」×「問 6 これからも北区に住み続けたいか」

図表 5-2 6

問 6「北区に住み続けたいか」→ 1. ずっと住みたい(n=401)



問 6「北区に住み続けたいか」→ 2. しばらくは住みたい(n=379)



問 6「北区に住み続けたいか」→ 3. いつかは北区外に引っ越したい(n=250)



問 6「北区に住み続けたいか」→ 4. すぐに北区外に引っ越したい(n=12)

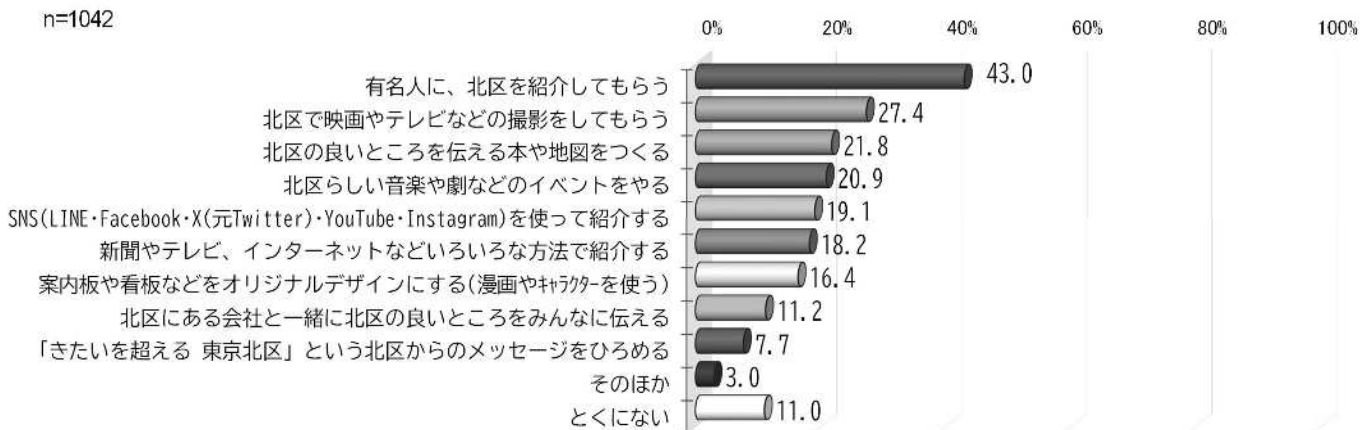


問12 北区の魅力発信のために大切だと思う取り組み(MA)

「有名人に、北区を紹介してもらうこと」の割合が最も高く 43.0%である。次いで、「北区で映画やテレビなどの撮影をしてもらうこと」が 27.4%、「北区の良いところを伝える本や地図をつくること」が 21.8%の順となっている。

(1) 全体

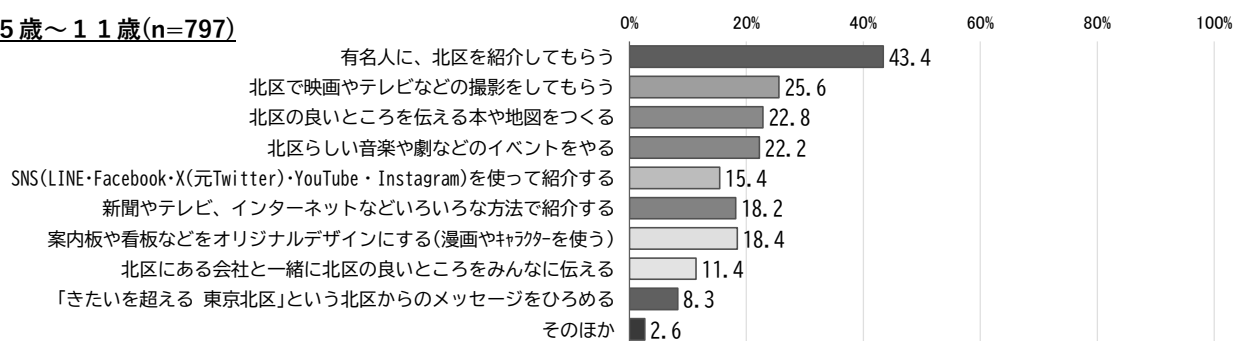
図表 5-2 7



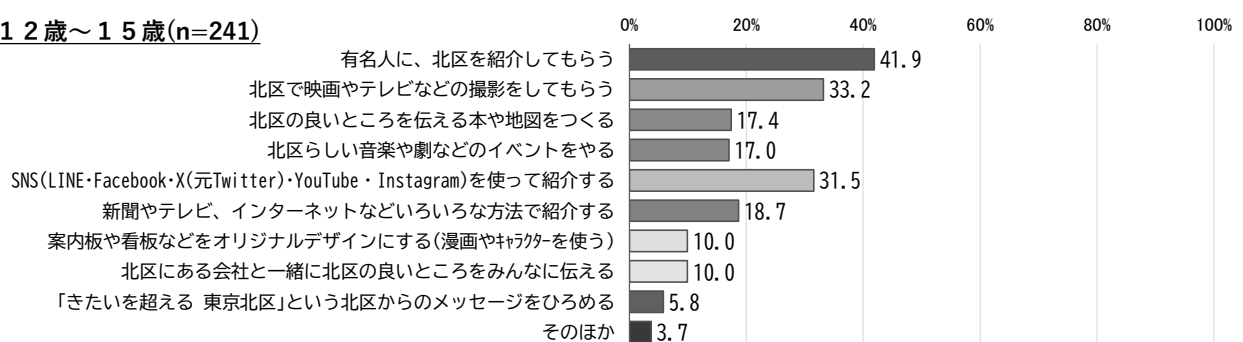
(2) 年齢別

図表 5-2 8

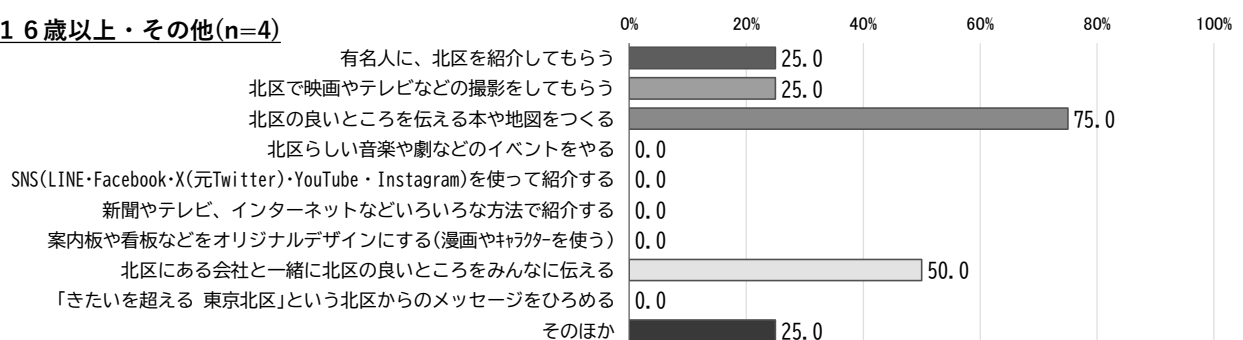
5歳～11歳(n=797)



12歳～15歳(n=241)



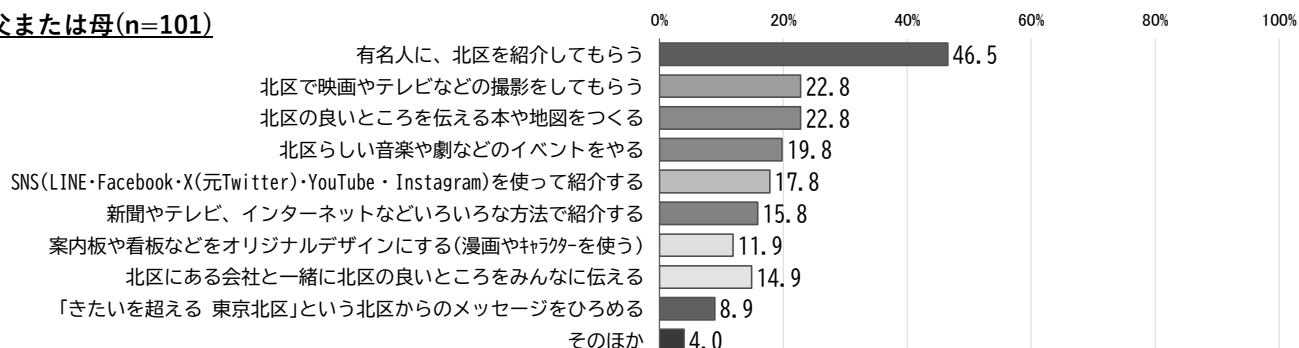
16歳以上・その他(n=4)



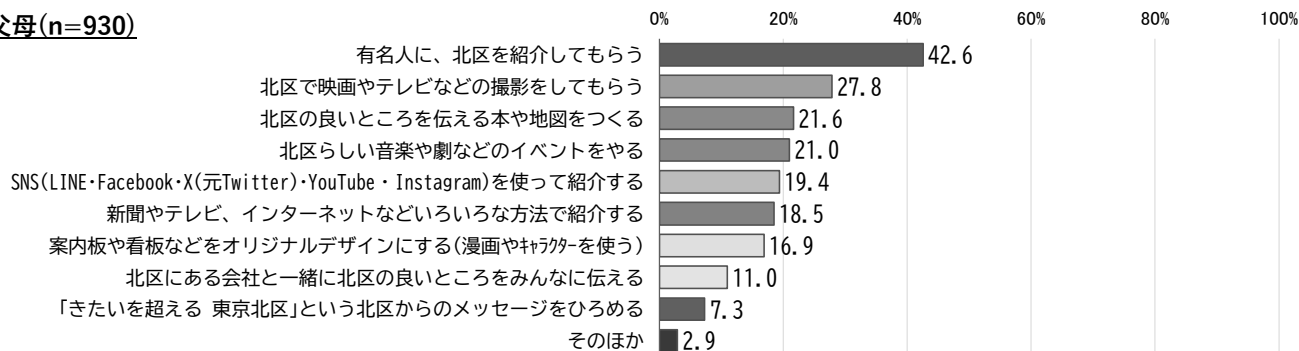
(3) 世帯構成別

図表 5-2 9

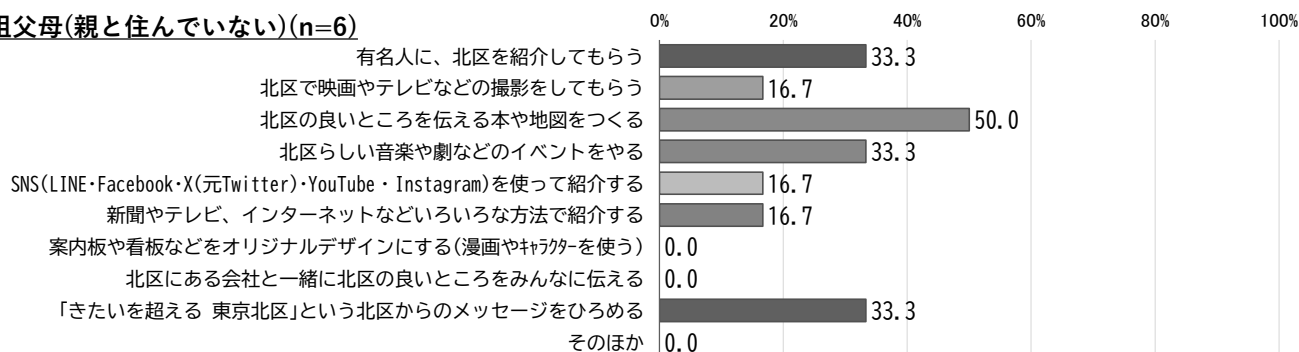
父または母(n=101)



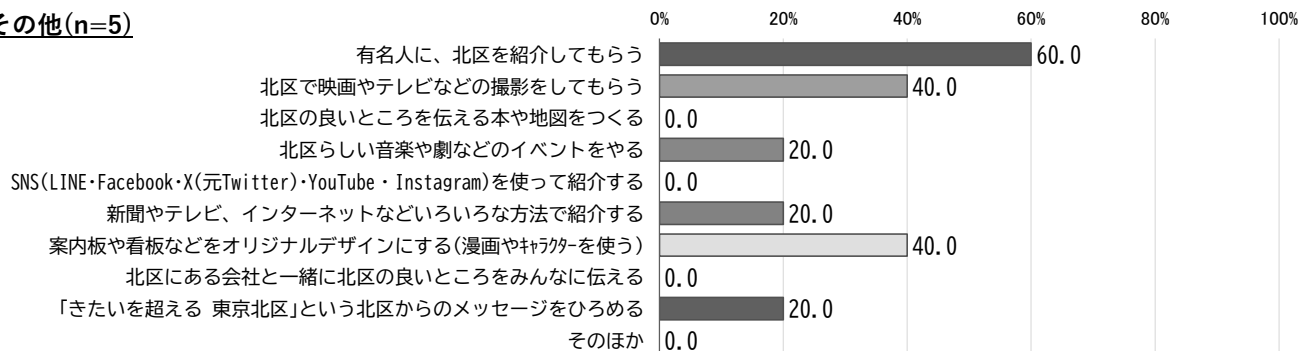
父母(n=930)



祖父母(親と住んでいない)(n=6)



その他(n=5)

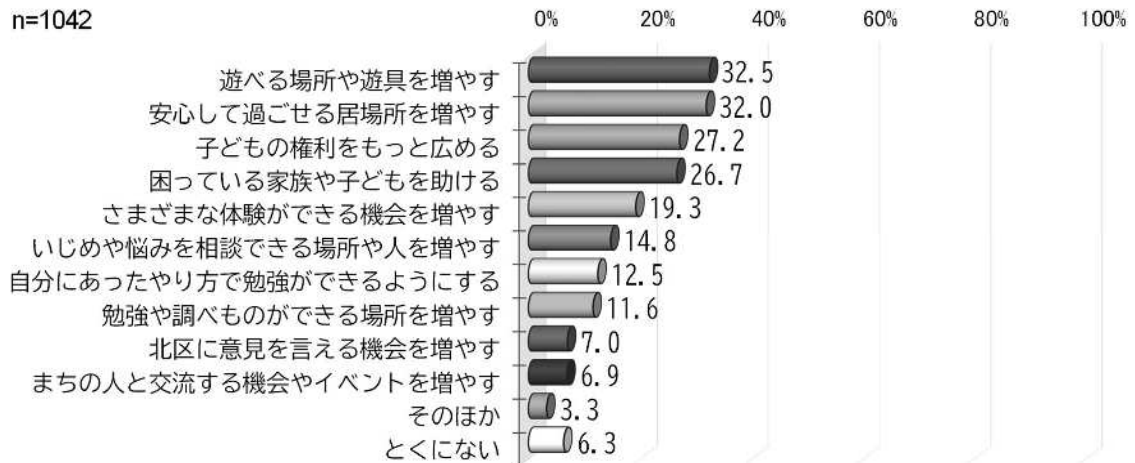


問13 子どもたちがもっと幸せになるように力を入れてほしいと思うこと(MA)

「遊べる場所や遊具を増やすこと」の割合が最も高く 32.5%となった。次いで、「安心して過ごせる居場所を増やすこと」が 32.0%、「子どもの権利をもっと広めること」が 27.2%の順となっている。

(1) 全体

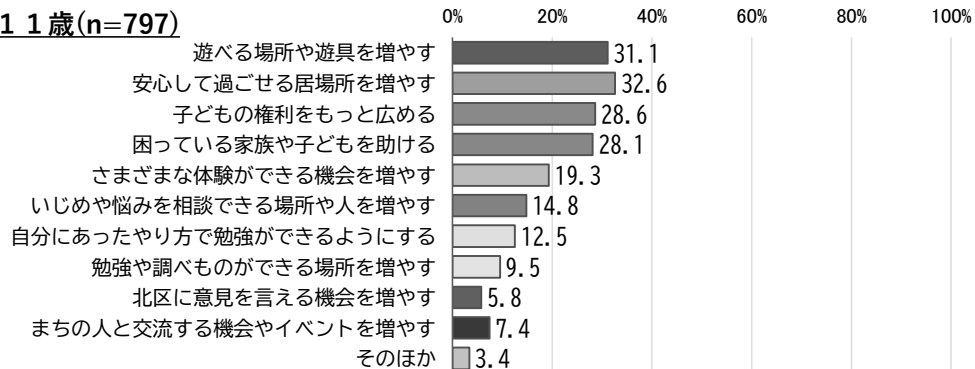
図表 5-3 0



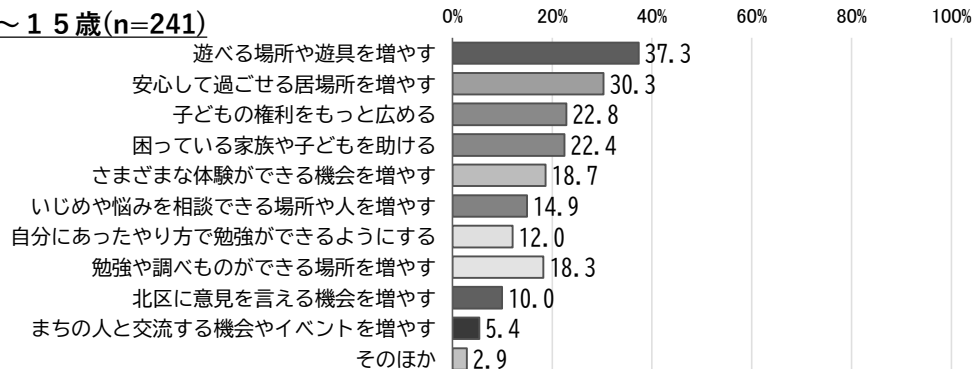
(2) 年齢別

図表 5-3 1

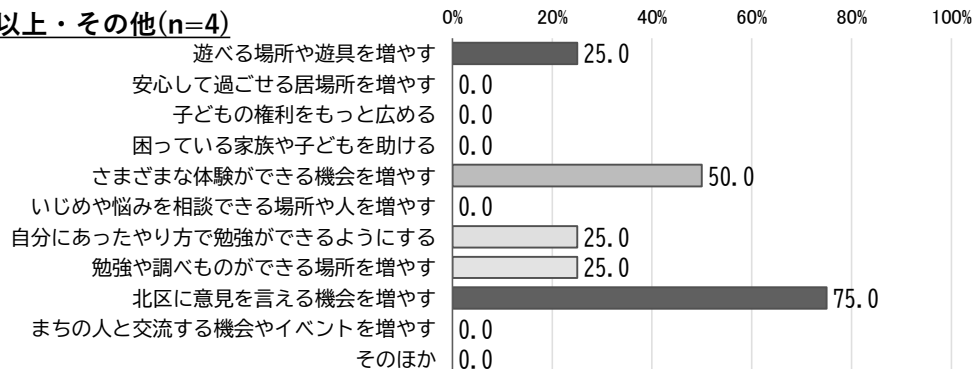
5歳～11歳(n=797)



12歳～15歳(n=241)

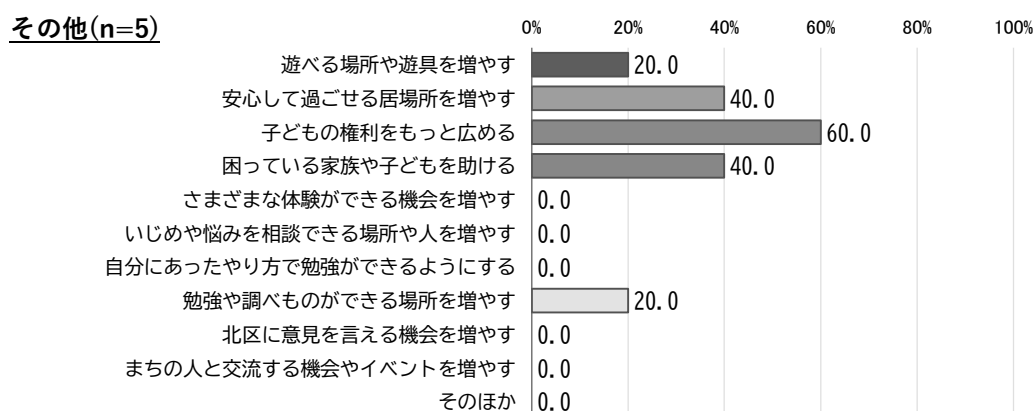
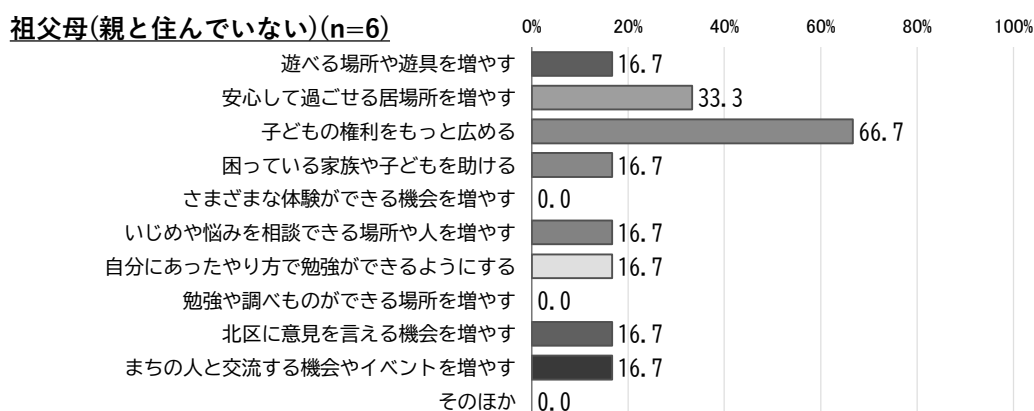
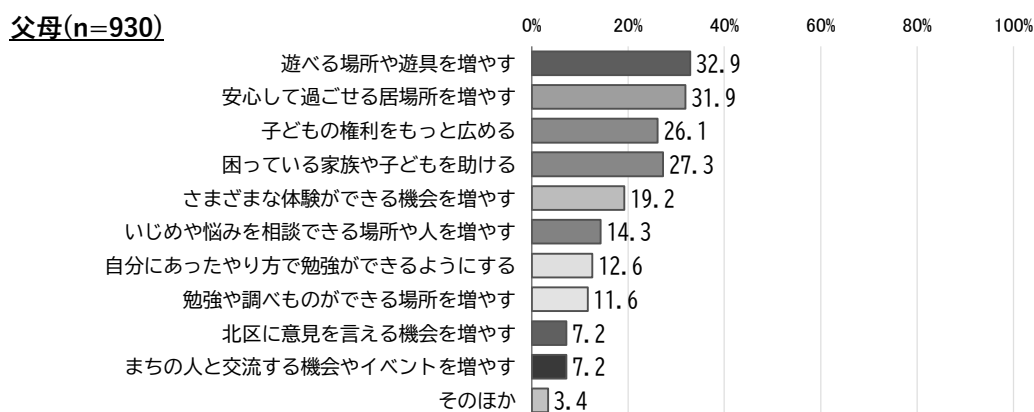
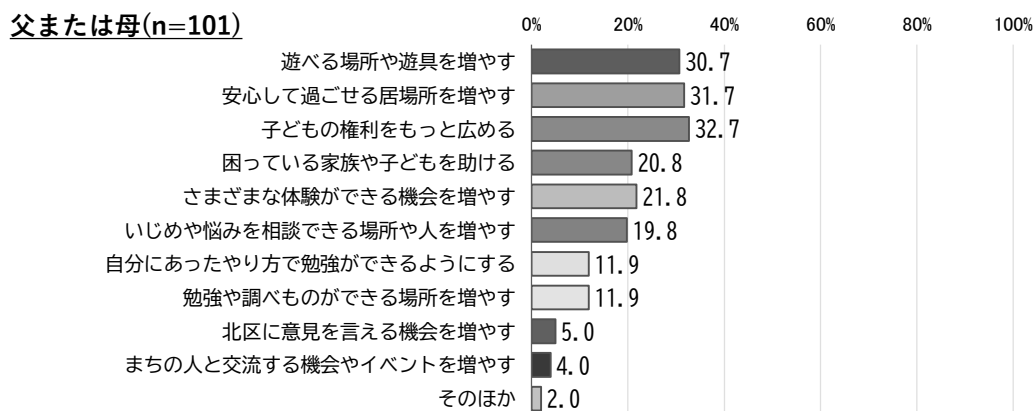


16歳以上・その他(n=4)



(3) 世帯構成別

図表 5-3 2



問14 文化・芸術を盛り上げるために大切だと思うこと(MA)

「大人も子どもも楽しめる文化や芸術のイベントや場所を増やすこと」が39.2%で最も高い割合になっている。次いで、「北区だけの文化や芸術を応援したり、新しく創ったりすること」が34.8%、「昔からある文化を守り、未来に残すこと」が27.1%の順となっている。

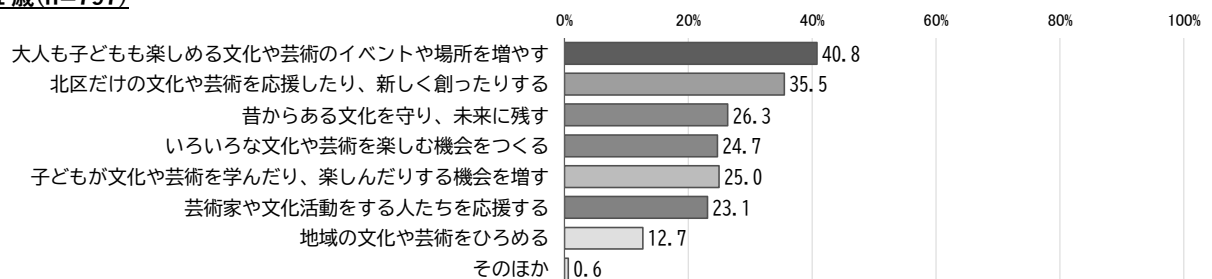
(1) 全体



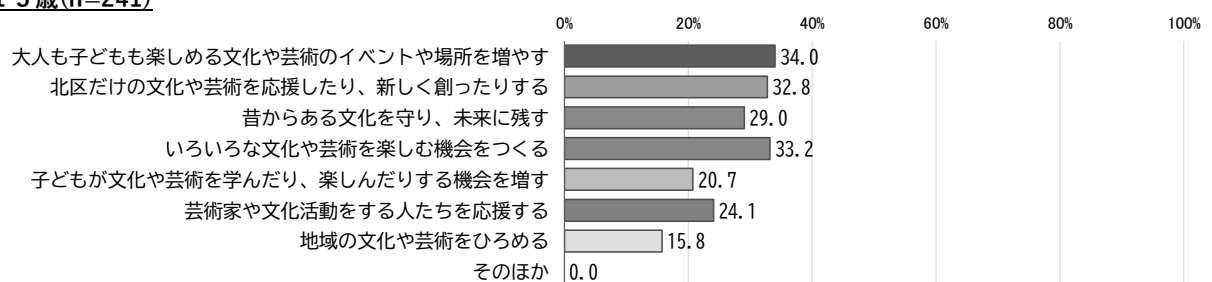
(2) 年齢別

図表 5-3 4

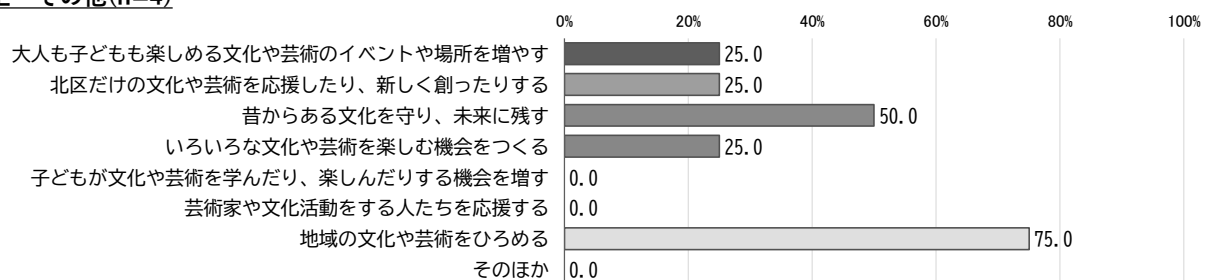
5歳～11歳(n=797)



12歳～15歳(n=241)



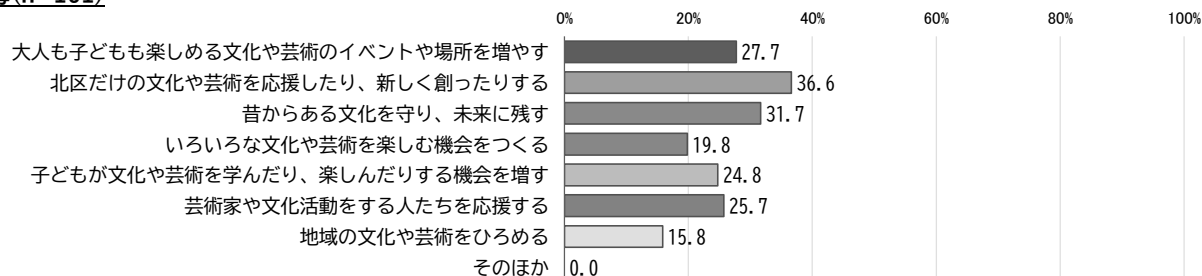
16歳以上・その他(n=4)



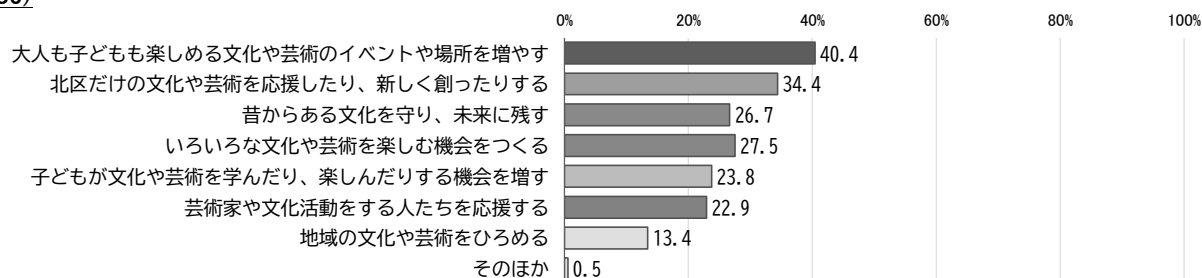
(3) 世帯構成別

図表 5-3 5

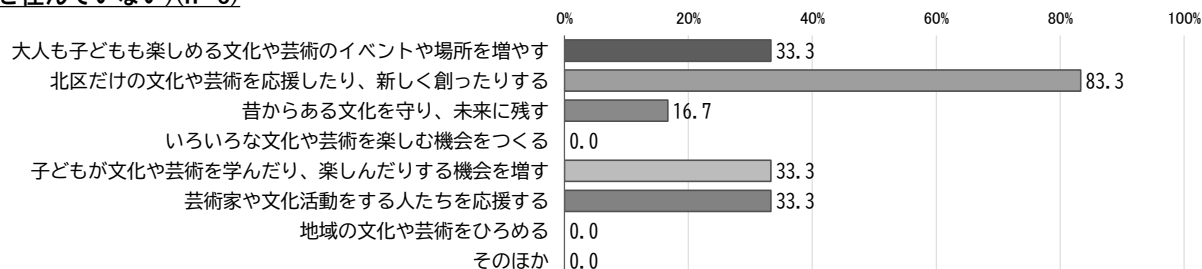
父または母(n=101)



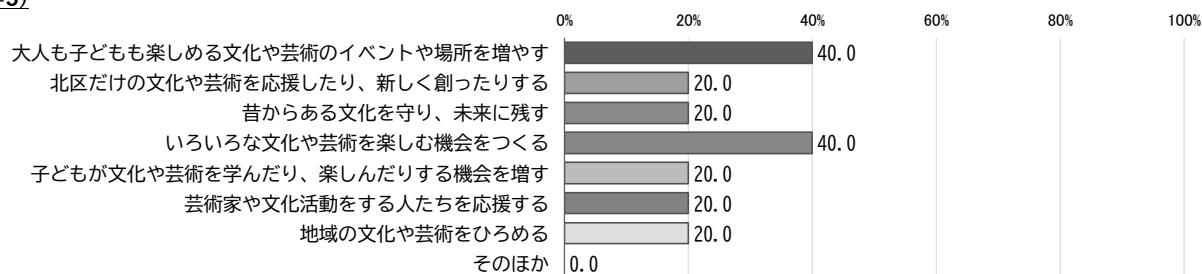
父母(n=930)



祖父母(親と住んでいない)(n=6)



その他(n=5)

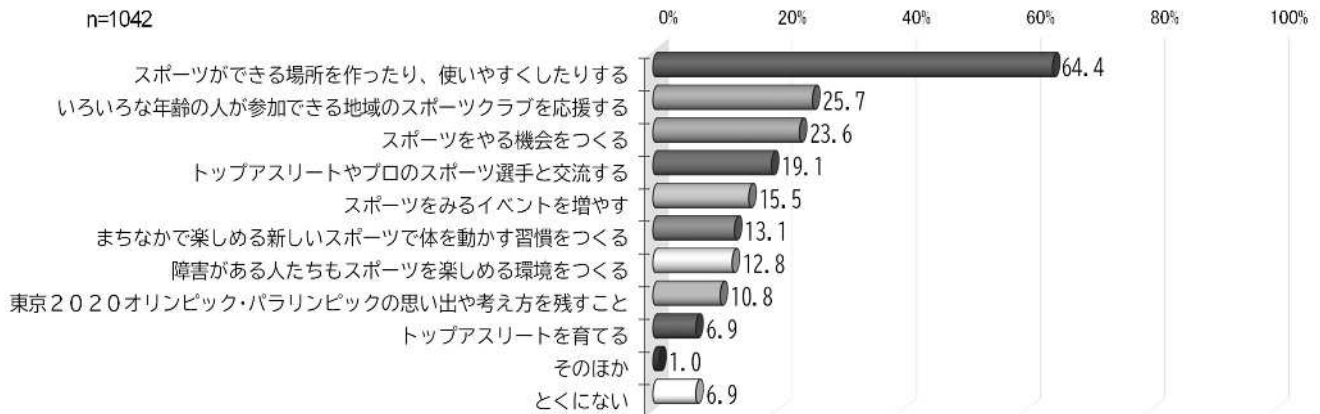


問15 みんながスポーツを楽しむために大切だと思うこと (MA)

「スポーツができる場所を作ったり、使いやすくしたりすること」が64.4%で最も割合が高くなっている。次いで、「いろいろな年齢の人が参加できる地域のスポーツクラブを応援すること」が25.7%、「スポーツをやる機会をつくること」が23.6%の順となっている。

(1) 全体

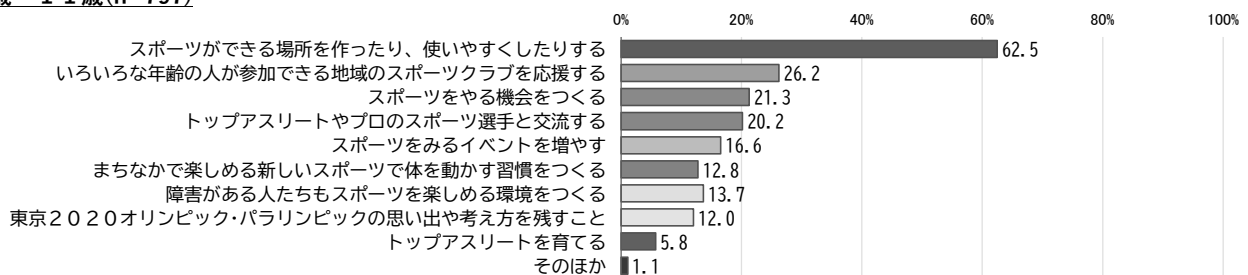
図表 5-3 6



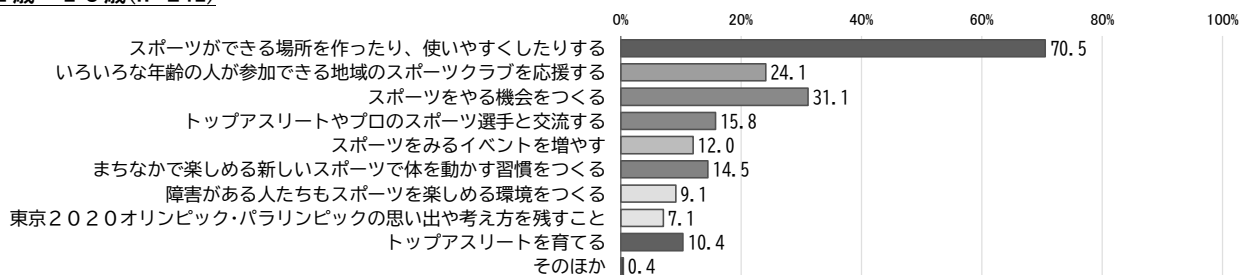
(2) 年齢別

図表 5-3 7

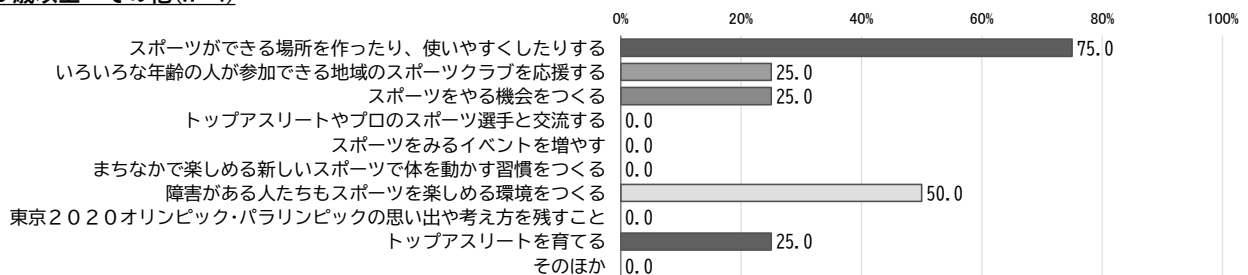
5歳～11歳(n=797)



12歳～15歳(n=241)



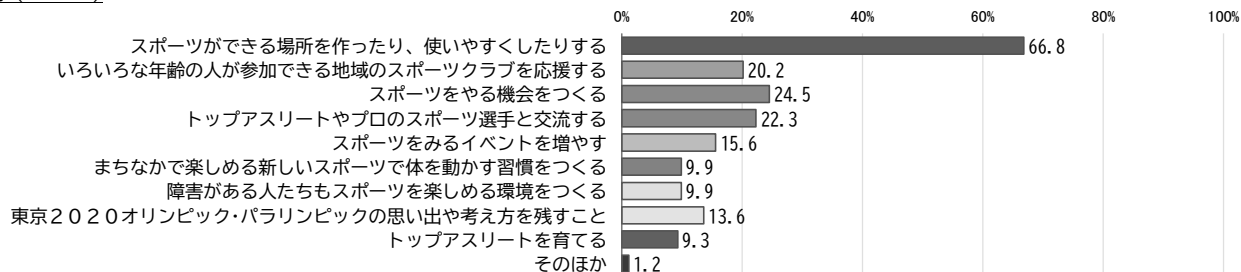
16歳以上・その他(n=4)



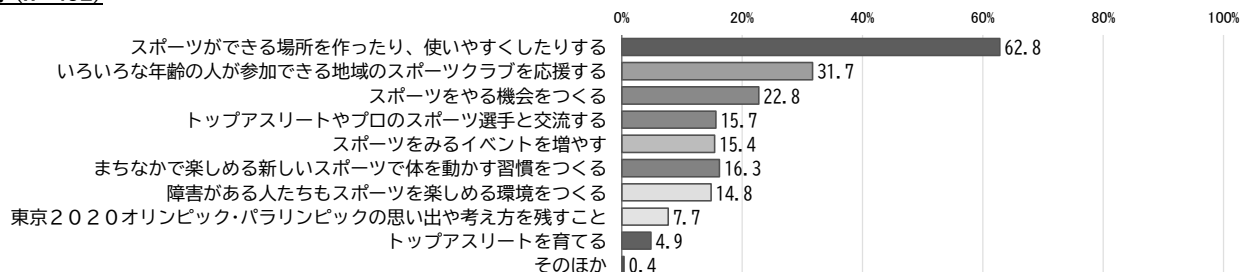
(3) 男女別

図表 5-3 8

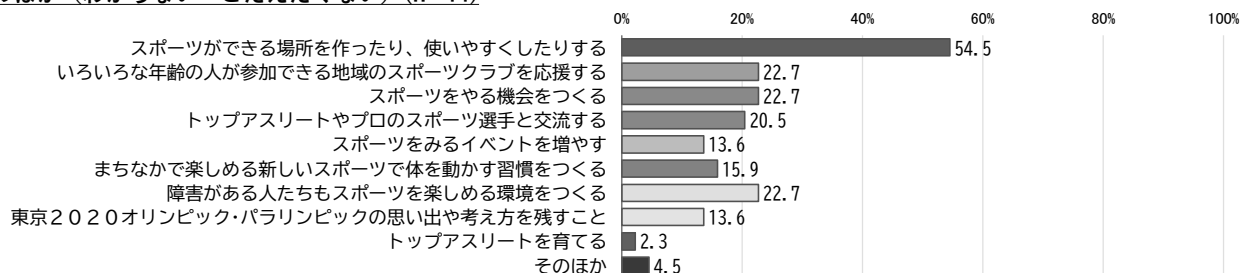
男子(n=506)



女子(n=492)



その他(わからない・こたえたくない)(n=44)

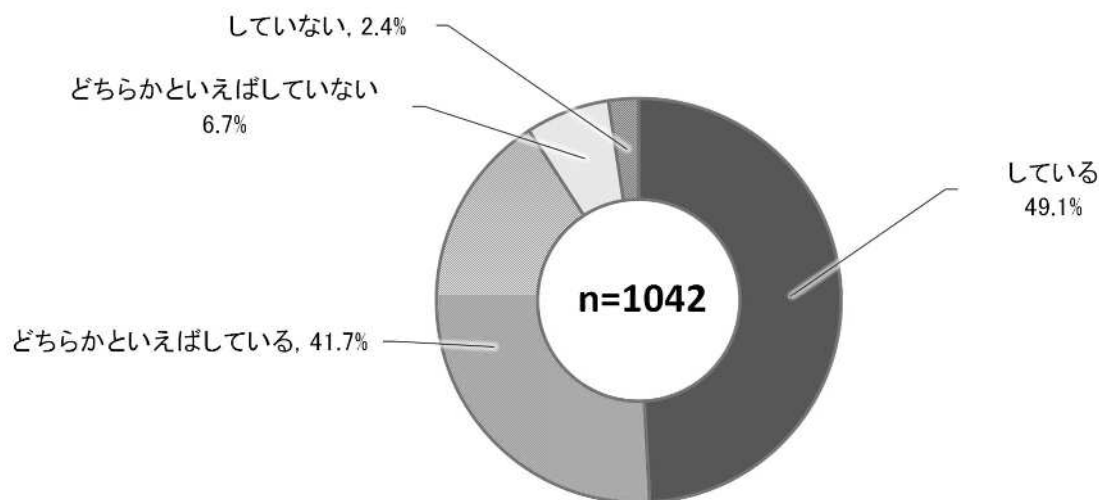


問16 環境にやさしい行動をしているか(SA)

環境にやさしい行動を「している」の割合が最も高く 49.1%である。次いで、「どちらかといえばしている」が 41.7%、「どちらかといえばしていない」が 6.7%の順となっている。

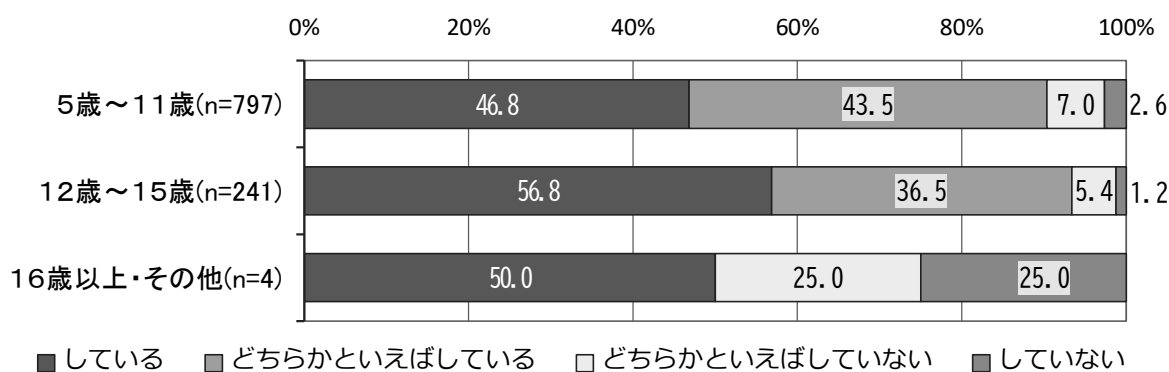
(1) 全体

図表 5-3 9



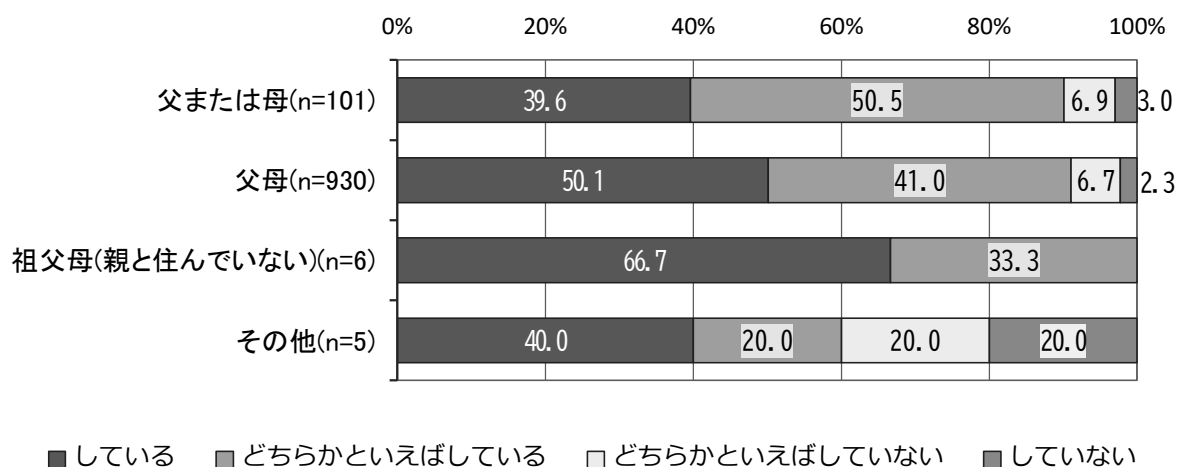
(2) 年齢別

図表 5-4 0



(3) 世帯構成別

図表 5-4 1



問17 区政に対する意見・要望など（自由記述）

自由記述回答があったのは、回答された1,024件のうち624件であった。内容によって下記に分類した。類似する意見については、意見の主旨をまとめた上で、主な意見を掲載している。また、複数の内容について記述されている回答については、内容に応じて記述を分割して掲載している。そのため、件数の合計は624件と一致しない。

【記述内容の分類】

・ 学習環境	(22 件)
・ 図書館	(16 件)
・ 居場所	(15 件)
・ 遊び場・公園	(39 件)
・ スポーツ施設や大会企画	(121 件)
・ 地域交流・イベント開催	(137 件)
・ 商業施設やショッピング環境	(41 件)
・ 自然保護や動物愛護	(18 件)
・ 福祉全般	(15 件)
・ 防災・防犯	(16 件)
・ 文化芸術・体験活動	(18 件)
・ その他	(34 件)

*1つの記述で複数項目に渡り記述されている回答は分割してカウントしている。（以下記載も分割掲載している）

・ 学習環境（22 件）

- ・ 勉強に集中でき落ち着ける場所が欲しい。【6 件】
- ・ 自習室がある大きい図書館を作ってほしい。静かな自習室が欲しい。【4 件】
- ・ 無料の塾【2 件】
- ・ 室内で勉強ができる場所、20 時以降も入れるところを作ってほしい。【2 件】
- ・ 頭がよくなる場所がほしい。
- ・ 小中一貫校または中高一貫校が増えると良い。
- ・ 小学校でも英語で授業をやるなど公立版インターナショナルスクールを立ち上げ、希望すればだれでもいけるようにしてほしい。
- ・ 夜家に帰りたくない時に勉強できる場所
- ・ 家や学校、塾以外で子供から大人までが集中して勉強できる場所
- ・ いつ来ても歓迎される場所、勉強に集中できる場所、落ち着ける場所
- ・ 図書館だけでなく他の施設にも自習室を作ってほしいです。

・ 図書館（16 件）

- ・ 近くに図書館をつくってほしい。新しい図書館をつくってほしい。【6 件】
- ・ W i F i がある図書館。インターネットが繋がる綺麗な図書館がほしい。【2 件】
- ・ いろいろな本がある図書館がほしい。【2 件】
- ・ 中央図書館の自習室は人気があり満席のことが多いです。
- ・ 飲食可能な図書館がほしい。
- ・ ともだちと話をしてもいい図書館を作って欲しい。
- ・ 赤羽西図書館よりも広い図書館をつくってほしい。
- ・ 入りやすくて、意見が言える図書館がほしい。
- ・ 図書館に本が読める机や椅子を増やしてほしい。

・居場所（15 件）

- ・誰でも使える快適な部屋（個室）がほしい。【3 件】
- ・長時間一人でいられるプライバシーの保護された学生向けの施設がほしい。【2 件】
- ・いつでも誰かがいて、宿題やお話、相談ができる場所【2 件】
- ・安心できるところがほしい。【2 件】
- ・年齢関係なく過ごせる場所があるといい。【2 件】
- ・フリースペースを作ってほしい。【2 件】
- ・漫画や本があり中学生が遊べる場所を作ると良いと思う。中学生同士が交流できるスペースがいい。
- ・20 時を過ぎても中高生が利用できる施設がほしい。

・遊び場・公園（39 件）

- ・みんなであそべる場所がほしい。【14 件】
- ・ボール遊びができる公園【5 件】
- ・バスケットゴールやスケートボードができる公園を造るまたは増やしてほしい。【5 件】
- ・アスレチックができる公園。遊具が多い公園がほしい。大型滑り台がほしい。【4 件】
- ・制限や規制のない公園【3 件】
- ・公園を犬禁止にしてほしい。公園に犬の糞があつていやだ。
- ・カードゲームを遊べるところを増やしてほしい。
- ・巨大な公園をつくる。お台場みたいにガンダムの像をつくる。世界一の何かを作る。
- ・小さな路地で邪魔にならないように遊んでいるのに大人にうるさいと言われて遊びづらい。
- ・滝野川西地区に大きい公園がほしい。
- ・自然がたくさんあって、自然が感じられる公園
- ・公園のトイレを新しくしてほしい。
- ・豊島五丁目グリーンスポーツ広場みたいなところを作してほしい。

・スポーツ施設や大会企画（121 件）

- ・スポーツができる施設や場所を作してほしい（サッカー場・野球場・テニスコート・体育館など）【83 件】
- ・誰でも参加できる大会や競技会を開いてほしい。【19 件】
- ・大きなスポーツの大会や競技会、選手との交流会などを希望【12 件】
- ・スポーツ観戦ができる施設がほしい。【5 件】
- ・元気プラザは人気があり入場制限がかかることがあります。ホームページで現在の待ち時間、空き状況などわかれば助かります。

・地域交流・イベント開催（137 件）

- ・交流会などを希望（高齢者との交流会、障害者との交流会、他校との交流、国際交流など）【50 件】
- ・様々なお祭りを増やす。【35 件】
- ・娯楽イベントの開催（北区〇〇大会、花火大会、謎解き大会、食フェスなど）【26 件】
- ・アニメイベント、音楽イベント（のど自慢大会など）、ゲームイベント等の開催【9 件】
- ・工作大会、絵画コンクール等があったらいい。【7 件】
- ・ファッションショー、フリーマーケット・アーティスト参加で人が集まるイベント【3 件】
- ・北区のプロモーションイベント（渋谷栄一のイベントなど）【2 件】
- ・外国のイベントを北区でやってほしい。
- ・体験型のイベントで交流するのがよい。
- ・さくらトラムのイベントをやしてほしい。
- ・自然がきれいな場所でやってほしい。
- ・キャラクターにあえるイベントをしてほしい。

・ 商業施設やショッピング環境（41 件）

- ・ 大きなショッピングセンターやモールがほしい。【14 件】
- ・ ゲームセンターがあるといい。【4 件】
- ・ 商店街がもっと元気になってほしい。【2 件】
- ・ 専門店がほしい（カードショップ、ケーキ屋さんなど）【5 件】
- ・ サンスクエアはなくならないでほしい。【2 件】
- ・ 雑貨屋さん・本屋さんがもっとあるといい。【3 件】
- ・ フードコートやお菓子を食べられる場所がほしい。【3 件】
- ・ 再開発で商店街を潰しマンションを建てて、ただ人口を増すことはやめてほしい。
- ・ フリーマーケットをやってほしい。
- ・ マンガ喫茶やアニメ関係の店がほしい。
- ・ 映画館・本屋（特典つけてくれるところ）がもっとほしい。
- ・ スーパーの物価をもうちょっと下げてほしい。
- ・ 洋服屋がもっと近くにあって良い。
- ・ お米が安くなるイベント
- ・ 遊園地をつくってほしい。

・ 自然保護や動物愛護（18 件）

- ・ 動物と触れ合えるところがあるといい。（ねこ、いぬ、小動物、昆虫、両生類）【6 件】
- ・ しぜんが、いっぱいになってほしい。【2 件】
- ・ きれいな自然が見られる場所を増やす。【2 件】
- ・ 植物や草木や花など増やしてほしい。【2 件】
- ・ お花畑がほしい。
- ・ 動物について知ることができる施設がほしいです。
- ・ 犬猫の譲渡会をやってほしい。
- ・ 大自然がある場所
- ・ 野菜を育てる。
- ・ 絶滅しそうな動物を保護するイベント

・ 福祉全般（15 件）

- ・ 子ども食堂をつくってほしい。【2 件】
- ・ しょうがいがあるひと、楽しめるまち。いろいろな人がげんきにらせる地域。【2 件】
- ・ 坂多いのだからエレベーターとか作ってあげるなど高齢者福祉に力注ごう。
- ・ 障害者の福祉に力を入れて
- ・ しょうがいがある人も、たのしく自由に室内であそべるところ。
- ・ ホームレスの人をマジでなくしたい。
- ・ 病院がほしい。
- ・ 障害を持っている人、年の差など関係なく皆が笑顔で暮らせる地域にしたい。
- ・ 老人や障害者が散歩とか遊べる場所
- ・ 障害の方と子どもが関われる施設をつくる。
- ・ 年寄りでも安心して子どもと遊べる場所があればいい。
- ・ 親がいない子、家出してしまった子など、お金をかけずにすめる家。
- ・ 大人からの暴力や暴言、子供内でのいじめなどを受けて「助けて」と言えない子がいるかもしれないので、もっと定期的にアンケートの手紙を送ったり、そういう活動を増やしたりする。

・ 防災・防犯（16 件）

- ・ 安心安全なまち 【4 件】
- ・ 安心して生活したい。安全な場所が欲しい。 【3 件】
- ・ 赤羽の繁華街を再開発してトラブルを減らそう。駅前ビルとか作ったりして安全にしよう。
- ・ さいがいや、おそろしかったことをみんなにつたえるイベントみたいなものを作ってほしい。
- ・ さいがよいのビルがあったらいいな。
- ・ 公園で遊べて台風や地震でも安心できる街がいいです。
- ・ 変な人がいないような安心して遊べる公園
- ・ 通学路である「さわやか橋」についてお願いがあります。通学路である「さわやか橋」についてお願いがあります。不審な人と 2 人きりなる時があり、逃げ場がなく大人がほとんどいない。エレベーターに乗り廊下を渡り、またエレベーターに乗る、長い密室になります。交通指導員さんがエレベーター前で見守ってくれていますが、児童が通る度に中まで見ることはできません。通学が怖いです。
- ・ 公園の整備や街灯を増やしたり直したりしてもらえると嬉しいです。
- ・ お富士さんの治安が少し悪い。スリが多い、ナンパで声かけられるなど。もっと見回りの強化や規制をしてほしい。
- ・ 荒川が氾濫したときに使える避難所を増やし北区内で区民を守る仕組みを作ったほうがいいと思います。地震については北本通りなどの周りに耐震基準に満たしていないビルはないか、地震の時このビルが崩れて緊急車両が走行できなくなるかなどのことも大切だと思います。

・ 文化芸術・体験活動（18 件）

- ・ 防音室や音楽スタジオ 【2 件】
- ・ 近いところに美術館 近未来感・未来 の展示がある美術館 【2 件】
- ・ 自由に芸術に触れられる場所
- ・ 演劇祭で照明のワークショップを受講し楽しかったのもっと演劇関係のイベントをしてほしい。
- ・ 有名な人が音楽イベントをやってほしい
- ・ 路上ライブみたいなものを作ってほしい。
- ・ 身近なところでフラダンスを教えたりする
- ・ 楽しいピアノコンサートをやってほしい
- ・ みんなで絵を描いたりできるところ。
- ・ 誰でも北区の良いところを知れるテーマパークのような楽しいところ
- ・ 美術館 歴史資料館
- ・ ヴァイオリンやピアノが弾ける児童館はあるそうですが家の近くにはありません。楽器が弾ける児童館が増えたら嬉しいです。
- ・ 宝塚やバレエ、ミュージカルなどを開催してほしい。
- ・ 北区の象徴の像を建てる
- ・ 戦争（歴史）博物館
- ・ 北区の歴史を広げるためには、もっと渋沢栄一の施設を増やした方が良い。
- ・ 工作や料理が好きなので、中学生でも行きやすく、手軽にできる場所がほしいです。
- ・ いろんなことが体験できる場所がほしい。

・ その他（34 件）

- ・ きれいな建物を立ててほしい。【2 件】
- ・ 小銭がいらない自販機を増やしてほしい【2 件】
- ・ 鉄道を見られる場所【2 件】
- ・ アレルギーのある人でも食べられる物をふやしてほしいです。
- ・ こうせいのう PC を、おかねをもっていない人にくばることをしたりする。
- ・ 食べものもただでくばる
- ・ 2 年生のべんきょうのドリルがほしいです。
- ・ 有名人が家の周り（家の近く）を紹介してほしい。
- ・ 一人ひとりの個性を大事にしてほしい。
- ・ 赤羽台に電車を通してほしい。
- ・ VR ができる体験場を作って欲しいです。
- ・ みんながいちばんおもいになることです。
- ・ 家のしたに車をいれるところがほしい、うみと、ふじさんを見えるところがほしい。
- ・ AI があう仕事を探したり未来の姿を見られたり、ロボットが手伝ってくれ困ったことがあったらすぐに駆けつけてくれて助人がいる世界にしてほしい。
- ・ それぞれの人が他のひとのことを考えずになにかできるような場所
- ・ いっしょに学校にいけない、モンスターボールに入ってくれるポケモンロボットがほしい。
- ・ イケメン俳優に来てほしい。北区にあまり芸能人が来ないから来てほしい。
- ・ 季節関係なくちょうどいい気温で過ごせるところ
- ・ 有名人やアスリートに北区の素晴らしい所を知ってもらいたい。
- ・ エイトライナー、メトロセブンはどうした。そのまま？赤羽を起点に交通網がより広がる。羽田空港も直通していけるかもしれない。
- ・ 色々な人たちと一緒に楽しく暮らせる街。
- ・ いろいろと新しい物や乗り物を作してほしい
- ・ おとなも子供も気に入る場所です。
- ・ 北区大好き
- ・ 北区基礎基本調査 何故選択問題を全て色塗りにした 人のことを考えろ めんどくさいし時期も悪い テスト直前はやめろ
- ・ 1 世帯百万円寄付
- ・ 中心部に限らず至るところに公共サービスがほしい
- ・ このアンケート回答個数が二個までになっていて範囲が狭い
- ・ 町をきれいにしてかんきょうによいことをするのをひろげたいです。
- ・ 冬はチャイムがなるのがはやすぎる。だからチャイムがなる時間をもう少し遅くしてほしい。
- ・ 心が浄化されるところがほしい。

『北区民意識・意向調査』

【ご記入いただく前に】

- ・無記名式の調査です。お名前や住所を記入していただく必要はありません。
- ・あてはまる番号に○をつけてください。
- ・記述の回答は枠または(カッコ)に入る範囲でご記入ください。
- ・回答はボールペンや濃い鉛筆などでハッキリとご記入ください。
- ・ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒にに入れて切手を貼らずに投函してください。

北区に住むことについて

問1 北区に住んでいる年数を教えてください。（1つ選ぶ）

1. 1年未満	2. 1～5年	3. 6～10年	4. 11～15年
5. 16～20年	6. 21～30年	7. 31年以上	

問2 あなたは、北区にこれからも住み続けたいと思いますか。（1つ選ぶ）

1. ずっと住み続けたい	2. 当分は住み続けたい
3. いずれは区外へ転居したい	4. すぐに区外へ転居したい

問3 あなたが北区に住んでいる理由を次の中から最大3つ選んでください。

1. 生活・交通の利便性がよい	2. 物価・家賃が安い
3. 生活環境（住宅条件等）・治安がよい	4. 公園・みどりなどの自然環境に恵まれている
5. 医療・福祉が充実している	6. 子育て・教育環境が充実している
7. 公共施設・公共サービスが充実している	8. 防災体制が充実している
9. 地域とのつながりがある （住み慣れている、親族・知人が近くに住んでいるなど）	10. 仕事・家庭の都合
11. その他（具体的に：_____）	

北区の現在のイメージや将来像について

問4 今の北区のイメージを、次の中から最大3つ選んでください。

1. 地域文化・歴史を大切にしている	2. 地域産業や商店などの活力にあふれている
3. 便利で暮らしやすい	4. スポーツ・文化・芸術活動が盛んである
5. 高齢者や障害者が自分らしく生活できる	6. 若者が活躍している
7. 水辺やみどりなどの自然環境に恵まれている	8. 地域・近隣住民とのふれあいや世代間交流が活発である
9. 子育て・教育環境が充実している	10. まちなみ・景観がよい
11. 災害に強い	12. 治安がよい
13. 日本人と外国人が互いに尊重して生活している	14. 先端技術を活用した近代的な都市である
15. 環境にやさしい	16. いきいきと活動できる場がある
17. その他（具体的に：_____）	
18. 特にない	

問5 10年後の将来の北区はどのようなまちになってほしいですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 地域文化・歴史を大切にしている	2. 地域産業や商店などの活力にあふれている
3. 便利で暮らしやすい	4. スポーツ・文化・芸術活動が盛んである
5. 高齢者や障害者が自分らしく生活できる	6. 若者が活躍している
7. 水辺やみどりなどの自然環境に恵まれている	8. 地域・近隣住民とのふれあいや世代間交流が活発である
9. 子育て・教育環境が充実している	10. まちなみ・景観がよい
11. 災害に強い	12. 治安がよい
13. 日本人と外国人が互いに尊重して生活している	14. 先端技術を活用した近代的な都市である
15. 環境にやさしい	16. いきいきと活動できる場がある
17. その他（具体的に： _____）	
18. 特にない	

区民サービスNo. 1の行財政改革について

問6 区に対して意見や要望を述べる環境や制度が十分に整備されていると感じますか。

（1つ選ぶ）

1. 感じる	2. やや感じる	3. どちらともいえない
4. あまり感じない	5. 感じない	

問7 区の取り組みや地域の身近な情報をどのように入手していますか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 北区ニュース（広報紙）	2. 暮らしのガイド
3. 区公式ホームページ	4. 区長記者会見
5. 区公式 SNS (LINE・Facebook・X (旧 Twitter)・YouTube)	6. 区の情報を確認できるアプリ等情報配信サービス (北区メールマガジン・きたハピモバイル・Yahoo!くらしなど)
7. 区役所への問合せ	8. 掲示板・デジタルサイネージ
9. 区の施設・窓口にあるポスターやパンフレット	10. J:COM 東京北 (J:COM チャンネル)
11. その他（具体的に： _____）	
12. 区政情報は特に入手していない	

問8 区では区役所の利便性をあげるためにデジタル化を進めています。もっと取り組んでほしいものはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。

1. オンライン手続き・電子決済(キャッシュレス)の拡大	2. マイナンバーカードを活用した行政サービスの向上
3. マイナポータルの活用	4. 申請手続きを支援するシステム(手続ナビゲーション)の拡充
5. SNS 等の活用による情報発信の強化	6. 災害時の多様な手段(メール配信サービス・SNS 等)による情報の提供
7. 区役所でのタブレット等を活用した通訳サービスの提供	8. オープンデータ※・データ利活用の推進
9. 生成AI(人工知能)、RPA 等のデジタルツールの活用	10. 通知等の電子化の推進
11. その他(具体的に: _____)	
12. 特にない	

※オープンデータ：行政機関が保有する情報・データのうち、区民や民間企業などが自由に利活用できる形で公開したもの。

問9 区では公共施設にかかる経費を削減する取り組みを行っています。さらなる経費削減のために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。

- | |
|--|
| 1. 施設の管理や運営の民営化 |
| 2. 類似している施設や代わりに利用できる施設、近隣にある施設の統廃合 |
| 3. 区民のニーズに合わなくなった施設の用途の見直し・廃止
(具体的に: _____) |
| 4. 公共施設の利用料金の見直し |
| 5. 各地域に設置されているような規模の小さな施設の集約化 |
| 6. その他(具体的に: _____) |
| 7. 特にない |

子どもの幸せNo. 1について

問10 もっと子育てしやすいまちにするために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 子育て情報の収集・提供	2. 子どもたち向けの外遊びや自然にふれあえる場の提供
3. 様々な集団での経験や高齢者など異世代との交流の場の提供	4. 地域の青少年健全育成活動の充実
5. 学校など子どもが利用する施設・設備の充実	6. 待機児童ゼロを目指した保育所や学童クラブの整備
7. 子どもの医療や健康づくり・保健事業の充実	8. 子どもや保護者が悩みを相談できる場の充実
9. 幼稚園・保育所・認定こども園などの幼児教育・保育内容の充実	10. 一時保育や病児・病後児保育など多様な保育サービスの拡充
11. 困難を抱える(貧困世帯など)子どもへの支援	12. 子育て家庭の交流の場の提供
13. 児童虐待防止の取り組みの充実	14. 地域で子どもたちを守り育てるという意識の高揚
15. 乳幼児親子が外出しやすい環境整備	16. 子育て家庭への経済的な支援
17. その他(具体的に: _____)	
18. 特にない	

問 11 教育環境をもっと良くするために大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 幼稚園・保育所・認定こども園、小学校、中学校の連携	2. 一人ひとりの個性に応じた教育
3. 特色ある教育の推進（郷土学習の推進、新聞教育など）	4. 学力向上への取り組み
5. 人権・道徳教育の推進	6. 学校規模の適正化・適正配置
7. 生きる力（主体性・協調性・社会性等の資質・能力）向上への取り組み	8. 計画的な小学校、中学校の改築・改修（教育環境の充実）
9. 特別な支援が必要な児童・生徒（不登校児童・生徒など）への教育支援体制の充実	10. ICT を活用した教育の推進
11. 学校・家庭（PTA）・地域との連携	12. 地域社会との交流促進
13. 児童・生徒の社会参加の推進	
14. その他（具体的に： _____）	
15. 特にない	

問 12 若者が活躍しやすい環境をつくり、地域の活性化につなげるために大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

なお、ここでいう若者とはおおむね 18 歳～30 歳未満までの方とします。

1. 就労に向けた相談やサポート体制の充実	2. 起業支援の充実
3. 年齢や経済的な心配をすることなく、学習・学び直しができる環境・機会の充実	4. 自主的に活動できる場所や機会の充実
5. 社会参加・社会貢献活動の促進	6. 居場所（フリースペース・学習スペース）の提供
7. 気軽に悩みを相談できる場所や機会の充実	8. 婚活・結婚支援
9. 出産・子育て支援の充実	10. 区政についての意見を言える機会の充実
11. 困難を抱える若者（ひきこもり、ヤングケアラー※など）への支援	12. 若者が、地域の人や若者同士で交流できるイベント・機会の充実
13. その他（具体的に： _____）	
14. 特にない	

※ヤングケアラー：家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者

問 13 あなたにはかかりつけ医などはいますか。①～③それぞれ教えてください。

① かかりつけ医	⇒	1. いる	2. いない
② かかりつけ歯科医	⇒	1. いる	2. いない
③ かかりつけ薬局	⇒	1. いる	2. いない

問 14 地域の医療機関で安心して医療を受けられていますか。

1. 受けられている	2. 受けられていない	3. どちらともいえない

問 15 区ではこころとからだの健康づくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。

1. 運動できる施設の開放や散歩道・公園の整備	2. ICT（ウォーキングアプリ等）を活用した健康づくりに関する施策の推進
3. 健康づくりに関する知識や施策内容についての情報の提供	4. 健康づくりに関する講習会・イベント、栄養指導や運動指導を行う教室の開催
5. 健康づくりを一緒に行う仲間づくりへの支援	6. 地域で支え合う体制の構築
7. 利用しやすい健康相談窓口の設置	8. 世代やライフサイクルに応じた食育の推進
9. その他（具体的に：_____）	
10. 特にない	

問 16 区では高齢者になっても自分らしく生きがいをもって暮らすことができるように取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。

1. 高齢者の社会参加や就労支援	2. 介護予防・フレイル予防の推進
3. 相談体制の充実	4. 見守りや声かけ活動の充実
5. 在宅療養※支援の充実	6. 認知症に対する理解促進と支援の充実
7. その他（具体的に：_____）	
8. 特にない	

※在宅療養：自宅や入所中の施設など、病院外での「生活の場」で、訪問診療・看護等の医療だけでなく、介護・福祉などを合わせた多目的なサービスを受けながら行う療養のこと。

問 17 区では障害者がいきいきと活動できる環境づくりに取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 障害者の就労の場及び機会の拡大	2. 障害者の相談体制の充実
3. 障害者の福祉・保健・医療サービスの充実	4. バリアフリーなどの生活環境の整備
5. 障害者向けの生涯学習・文化・スポーツの支援	6. 障害児の保育・教育の充実
7. 安心できる防犯・防災対策の充実	8. 多様な生活の場（入所施設・グループホーム等）の整備・充実
9. 障害者と地域との交流活動	10. 心のバリアフリー教育の充実と障害者への理解促進
11. 障害特性に配慮した情報バリアフリーの充実	12. 虐待防止と権利擁護体制の強化
13. その他（具体的に：_____）	
14. 特にない	

問 18 あなたは北区に愛着を感じますか。(1つ選ぶ)

1. 感じる	2. やや感じる
3. どちらともいえない	4. あまり感じない
5. 感じない	

問 19 あなたの考える北区の魅力は何ですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 歴史や伝統が感じられる	2. 商店街がある
3. 便利で住みやすい	4. スポーツ施設や文化施設などがある
5. 高齢者や障害者が自分らしく生活できる	6. 公園・みどりなどの自然環境に恵まれている
7. 人情味がある	8. 子育て・教育環境が充実している
9. まちなみ・景観がよい	10. 災害に強い
11. 治安がよい	
12. その他(具体的に: _____)	
13. 特にない	

問 20 区では地域の魅力向上や定住化につなげるため、北区の魅力発信に取り組んでいます。効果的な魅力発信のために大切だと思う取り組みはどれですか。次の中からあてはまるものすべてを選んでください。

1. 北区アンバサダー制度※の継続・拡充	2. 北区ならではの文学賞や音楽・演劇などの文化事業の開催
3. 北区ロケーション案内(映画、テレビの撮影など)	4. 標識や案内板などのデザイン化(漫画やキャラクターの活用など)
5. 北区の魅力を伝える情報誌やマップの作成	6. 区内の企業などと連携したPR活動
7. 多様なメディア媒体(新聞・雑誌・テレビ・インターネット)による北区に関する報道	8. 区公式SNSでの発信(LINE・Facebook・X(旧Twitter)・YouTube・Instagram)
9. ブランドメッセージ「きたいを超える 東京北区」によるプロモーション	
10. その他(具体的に: _____)	
11. 特にない	

※北区アンバサダー制度：北区にゆかりのある著名人・文化人を「北区アンバサダー」に委嘱し北区を宣伝してもらう制度
現在のアンバサダーは、弦哲也氏、倍賞千恵子氏、水森かおり氏の3名。

問 21 区では北区の魅力を活かした観光振興に取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 公園や河川敷等自然の活用	2. 伝統芸能や史跡・歴史的な建造物などの活用
3. 観光イベントの開催・支援	4. 名物となる食べ物や土産品などの開発・販売
5. 観光情報の発信	6. 外国人旅行客の誘客・対応の充実
7. 区内観光の担い手の発掘・支援	8. 観光案内所・観光案内板等の新設
9. デジタルコンテンツ※等新たな映像技術の活用	10. 体験型観光の促進（見学・体験・まちあるきツアー）
11. その他（具体的に：_____）	
12. 特にない	

※デジタルコンテンツ：AR・VR・プロジェクションマッピング等の映像技術。

問 22 区内産業をもっと活性化させるために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 安全・安心な商品を販売するための支援	2. 商店街の新たな魅力づくりの推進への支援
3. 空き店舗活用への支援	4. 魅力ある個店づくりへの支援
5. 区内企業の競争力強化に向けた技術開発や新規市場開拓への支援	6. 区内に新たな産業分野を育てるための支援
7. 産学連携※・企業間連携の促進	8. 企業の技術力の継承、事業承継・後継者育成
9. 起業家への支援	10. 中小企業の人材確保支援
11. 中小企業のデジタル化支援	12. 消費者が主体的に判断し、行動するための支援
13. その他（具体的に：_____）	
14. 特にない	

※産学連携：新技術の研究開発や、新事業の創出を図ることを目的として、民間企業等と大学等の教育機関・研究機関が互いに連携すること。

問 23 節電等の省エネや食材の使い切り、地域の清掃活動への参加など、環境に配慮して行動していますか。（1つ選ぶ）

1. いつも意識して行動している	2. どちらかといえば意識して行動している
3. どちらかといえば意識していない	4. 意識していない

問 24 もっと住みやすいまちにするために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 環境問題に関する情報提供、講習会・学習会などの開催	2. ごみのポイ捨てや不法投棄等への指導
3. NPO・ボランティア団体など地域の環境活動に対する支援	4. 再生可能エネルギー機器導入など省エネ・省資源への取り組みや普及のための支援
5. 騒音や振動等の生活型公害への取り組み	6. 古紙・びん・缶・ペットボトル・プラスチックなどの3R※の推進
7. 事業者に対するごみ発生・排出抑制のための指導及び支援	8. 屋外の公共の場所における喫煙者マナー向上のための取り組み
9. 道路など公共の場所の美化の推進	10. 河川や水辺などの親水空間の整備
11. 道路や公共施設などの緑化の推進	12. 公園や遊び場の整備
13. 区民との協働による季節感あふれる身近な公園づくり	14. 美しいまちなみの創造
15. その他（具体的に：_____）	
16. 特にない	

※3R：Reduce(リデュース・発生抑制)、Reuse(リユース・再使用)、Recycle(リサイクル・再生利用)の3つのRの総称。

問 25 お住まいの地域は安全・安心だと感じますか。(1つ選ぶ)

1. 感じる	2. やや感じる	3. どちらともいえない
4. あまり感じない	5. 感じない	

問 26 お住まいの地域をより安全・安心な地域にするために、大切だと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。

1. 犯罪や災害等に関する情報の提供・発信	2. 防犯パトロールや安全マップづくりなど地域防犯活動の充実
3. 民間企業、警察・消防など関係機関等との連携体制の整備	4. 防災、防犯に関するイベント・キャンペーンや講習会の開催
5. 防犯灯、防犯カメラなどの設置	6. 交通安全教育の充実
7. 歩道の改良や自転車専用通行帯の整備など、安全な歩行・自転車通行空間の確保	
8. その他(具体的に: _____))	
9. 特にない	

問 27 区では地震や水害などの自然災害に強いまちづくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 防災・避難に関わる情報の収集・伝達体制の整備	2. 民間企業、警察・消防など関係機関等との連携体制の整備
3. 自主防災組織・地区防災会議等の育成強化	4. 食料や簡易トイレなど備蓄物資の確保
5. 防災公園の整備など避難場所・避難所の確保	6. 荒川氾濫時の高台の避難場所の確保
7. 災害用備蓄倉庫や防災センターなど防災施設・設備の整備	8. 学校など避難所となる区立施設の安全対策
9. 災害時の医療機関との連携などによる医療体制の整備	10. 高齢者や障害者など災害時要配慮者※への対応
11. 災害ボランティアの育成や活用などの対策	12. マイ・タイムライン※作成講座など水害に備えた区民への啓発活動の促進
13. 道路の拡幅や燃えないまちづくりなど防災まちづくりの推進	14. 災害廃棄物を一時的に集積する仮置場等※の確保
15. 災害後の復旧・復興対策	16. 建物の耐震化や家具類の転倒防止対策の推進
17. その他(具体的に: _____))	
18. 特にない	

※要 配 慮 者：防災上、高齢者、障害者、障害児、乳幼児等の特に配慮を必要とする者。

※マイ・タイムライン：水害の発生に備えて、家族等で事前に作成する避難行動計画。

※仮 置 場 等：救助活動や道路啓開等により発生するがれきの一時的な仮置場とする「応急集積場所」、区民が直接災害廃棄物を搬入する「地区集積所」、地区集積所から区が収集し、分別保管する「一次仮置場」等を指す。

問 28 家庭の中で災害の発生に対してどのような備えをしていますか。あてはまるものすべて選んでください。

1. 食料の備蓄	(_____ 日分)
2. 飲料水の備蓄	(_____ リットル)
3. 簡易トイレ・携帯トイレの備蓄	(_____ 日分)
4. 常備薬の確保	5. その他、生活用品・衛生用品の備蓄
6. 感震ブレーカーの設置	7. ハザードマップの確認
8. 家具等の耐震対策(家具転倒防止器具の設置等)	9. 通信手段の確保
10. 避難場所・避難所等の確認	11. 地域の防災訓練への参加
12. 北区防災ポータルブックマーク	13. 北区防災アプリのインストール
14. その他(具体的に: _____)	
15. 対策は特に行っていない	

100 年先を見据えたまちづくり！について

問 29 これまで参加したことがある地域の活動について、次の中からあてはまるものすべて選んでください。

1. 審議会や委員会等の公募委員	2. パブリックコメント（区民意見公募手続）などの意見の提出
3. 町会・自治会活動	4. ボランティア活動
5. 高齢者や障害者に対する支援活動	6. 子育てに関する活動
7. 生涯学習、文化・芸術・スポーツに関する活動	8. 健康づくりに関する活動
9. まちづくりに関する活動	10. 環境保全や緑化推進に関する活動
11. 防災・防犯、交通安全に関する活動	
12. その他(具体的に: _____)	
13. 参加したことはない	

[問 29 で 13. を選んだ方にうかがいます]

問 30 地域の活動に参加しない理由を教えてください。(1つ選ぶ)

1. きっかけがない	2. 忙しく時間が合わない	3. 情報がない
4. 参加したいと思う活動がない	5. 興味がない	
6. その他(具体的に: _____)		

問 31 区では区民の区政への参画および地域活動への参加を促進する取り組みを行っています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 区民と一緒に計画を策定し事業を実施する	2. 情報公開など開かれた区政の推進
3. パブリックコメント（区民意見公募手続）の推進	4. 審議会や委員会等の委員の公募
5. 地域活動団体※による活動の周知・支援	6. 自治基本条例や区民参画条例の制定
7. 区民の出資による文化基金や福祉基金を活用した事業の実施	8. 多様な手段を活用した区政の情報発信
9. 広聴活動 （区長へのはがき、モニター制度、区民説明会等）の充実	
10. その他（具体的に：_____）	
11. 特にない	

※地域活動団体：町会・自治会や NPO・ボランティアなどの市民活動団体

問 32 区では生涯学習を推進し、学びを地域の発展等につなげる取り組みを行っています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大3つ選んでください。

1. 生涯学習に関する情報の提供	2. 生涯学習について相談できる体制の充実
3. 多様な学習意欲に応える講座等の充実	4. 大学や企業等との連携によるリカレント教育※を含む学習機会の拡充
5. 小学校・中学校と地域との連携	6. 学校支援（授業支援・環境整備・見守り等）ボランティアの育成
7. 学習の成果や能力を地域で活かす仕組みづくり	8. 社会教育団体・スポーツ団体の活動への支援
9. ICT を活用した生涯学習活動の充実	10. 学習の場の充実（図書館や文化・スポーツ施設等）
11. その他（具体的に：_____）	
12. 特にない	

※リカレント教育：義務教育や基礎教育を終えて労働に従事する職業人になってからも、個人が必要とすれば教育機関に戻って学ぶことができるシステムのこと

問 33 あなたが身近に感じる差別や偏見はありますか。次の中からあてはまるものすべて選んでください。

1. 年齢に関すること	2. 性別に関すること
3. 障害の有無に関すること	4. 国籍に関すること
5. その他（具体的に：_____）	
6. 感じたことはない	

問 34 区では男女共同参画社会を推進するため、女性活躍できるよう支援を行っています。あなたが、もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。

1. 女性のキャリア形成と多様な働き方の支援	2. 男女双方の意識改革・理解促進のための情報発信
3. 女性の健康づくり活動の支援	4. 多様な分野への女性の参画推進、リーダー育成・登用支援
5. 様々な暴力・ハラスメントの防止に関する啓発・相談体制の充実	6. ワーク・ライフ・バランスを推進する企業への支援
7. 企業への女性活躍推進に関する啓発・理解促進	8. 子育てや介護・看護と仕事の両立に向けた支援の充実
9. その他（具体的に： _____）	
10. 特にない	

問 35 区では国籍や文化が違う人々が、お互いに理解しあってともに暮らす地域づくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。（1つ選ぶ）

1. 日本人区民と外国人区民の交流機会の拡大	2. 日本人区民が異文化や生活習慣の違いを理解する機会の充実
3. 外国人区民が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実	4. 外国人支援団体やボランティア等との連携・協働の推進
5. その他（具体的に： _____）	
6. 特にない	

文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について

問 36 区ではあらゆる世代が文化活動に関わり、心の豊かさを育めるよう取り組んでいます。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。

1. 北区独自の個性的な文化芸術の創造・支援	2. 文化芸術活動を行う団体・芸術家等に対する支援
3. 様々な文化芸術を鑑賞する機会と場の提供	4. 文化芸術活動に参加できる機会と活動場所の拡大・整備
5. 子どもたちを対象とした文化芸術事業の充実	6. 地域の文化芸術に関する情報の提供
7. 歴史的文化の保存・継承と活用	
8. その他（具体的に： _____）	
9. 特にない	

問 37 区では誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを推進しています。もっと力を入れてほしいと思う取り組みはどれですか。次の中から最大2つ選んでください。

1. 区内スポーツ施設の整備・充実	2. 総合型地域スポーツクラブ※の支援
3. 区民とトップアスリート・プロスポーツとの交流	4. 東京2020大会以降のレガシー（スポーツボランティア等）の活用
5. トップアスリートの育成をめざしたスポーツ事業の推進	6. スポーツ活動に参加する機会の提供
7. みるスポーツの充実	8. パラスポーツを楽しめる環境づくり
9. アーバンスポーツ※など新たなスポーツを活用した運動習慣の形成	
10. その他（具体的に： _____）	
11. 特にない	

※総合型地域スポーツクラブ：地域住民が主体的に運営するスポーツクラブ。多様な世代が多様な目的で参加でき、定期的・継続的なスポーツ活動ができる活動拠点のこと。

※アーバンスポーツ：スケートボード、自転車 BMX、スポーツクライミングなど、広い競技場などを必要とせず、街中で楽しめるスポーツ、また、音楽やファッションなどの要素が加わったスポーツのこと。

区の施策について

問 38 区が取り組んでいる施策の①現在の満足度、②今後の重要度について、次の中からそれぞれ1つずつ選んでください。

区が取り組んでいる施策	① 現在の満足度					② 今後の重要度				
	満 足	やや 満足	どちらとも 言えない	やや不 満	不 満	重 要	やや重 要	どちらとも 言えない	あまり重 要ではない	重要で はない
(例) 健康づくりの充実 (保健・医療体制)	1	②	3	4	5	1	2	③	4	5
1. 行財政改革（公共施設の更新、ICT を活用し た業務効率化・区民サービスの向上）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2. 区役所のデジタル化の推進 (電子申請・マイナンバーの活用)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3. 広報・広聴活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4. 子育て支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5. 学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6. 青少年健全育成の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7. 生涯学習の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8. 健康づくりの充実（保健・医療体制）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9. 支え合い・助け合いの仕組みづくりの推進 (市民活動団体等による福祉サービスなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10. 高齢者施策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11. 障害者の自立支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12. バリアフリーの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13. 区内産業・商店街の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14. 就労支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15. 消費者の権利の尊重・消費者の自立支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	① 現在の満足度					② 今後の重要度				
	満 足	やや 満足	どちらとも言えない	やや不 満	不 満	重 要	やや重要	どちらとも言えない	あまり重要ではない	重要ではない
区が取り組んでいる施策										
16. 省資源・省エネルギー対策の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17. ごみ減量・リサイクルの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18. 自然環境の保全・創出の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19. 防災・防犯対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20. 観光の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21. コミュニティ活動の支援・施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22. 駅周辺の計画的なまちづくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23. 幹線道路、狭あい道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24. 自転車駐車場の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25. 住宅対策（定住化促進）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26. まちなみや景観の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27. 公園・遊び場や水辺空間の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
28. 多文化共生社会の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29. 男女共同参画社会の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
30. 多様性社会の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
31. 芸術文化活動の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
32. 生涯スポーツの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

あなたのことについて

問 39 あなたの年齢を教えてください。(回答日現在の満年齢を数字で記入してください)

【 】 歳

問 40 あなたの性別を教えてください。(1つ選ぶ)

1. 男性 2. 女性 3. その他(不明・答えたくない場合を含む)

問 41 あなたの国籍を教えてください。(1つ選ぶ)

1. 日本国籍 2. 外国籍

問 42 あなたの職業を教えてください。(1つ選ぶ)

1. 会社員(公務員・団体職員含む) 2. 自営業・自由業(開業医・弁護士・作家など)
3. 非常勤・派遣職員(嘱託・パート・アルバイト含む) 4. 学生
5. 専業主婦・主夫 6. 無職(年金生活者含む)
7. その他(具体的に: _____)

【 問 42 で 1～4 または 7 を選んだ方にうかがいます 】

問 43 通勤先・通学先までの所要時間を教えてください。(平均時間)

1. 0分(自宅) 2. 15分以内
3. 16分～30分以内 4. 31分～45分以内
5. 46分～1時間未満 6. 1時間～1時間半未満
7. 1時間半以上

問 44 あなたと一緒に住んでいるご家族の構成(世帯構成)を教えてください。(1つ選ぶ)

1. ひとり暮らし ⇒ **問 46**(次ページ)へ進む
2. 夫婦・パートナーのみ 3. 親と子(2世代)
4. 祖父母と親と子(3世代) 5. その他(具体的に: _____)

【 問 44 で 1 以外を選んだ方にうかがいます 】

問 45 一緒にお住まいのご家族について、次の中からあてはまるものすべてを選んでください。

1. 未就学児 2. 小学生・中学生 3. 16～18歳
4. 19～64歳 5. 65～74歳 6. 75歳以上

問 46 あなたの現在のお住まいを教えてください。(1つ選ぶ)

1. 一戸建持ち家	2. 一戸建借家
3. 分譲マンション	4. 都営・区営の賃貸住宅
5. 都市再生機構 (UR)・公社の賃貸住宅	6. 賃貸アパート・賃貸マンション (上記4・5以外の賃貸住宅)
7. 社宅・公務員住宅	8. 間借り・下宿・寮・住み込み
9. その他 (具体的に: _____)	

問 47 あなたが現在お住まいの地区を教えてください。(1つ選ぶ)

地区名 (1つに○)	該当する町名(丁目)
1. 浮 間	浮間 1～5 丁目
2. 赤 羽 西	中十条 4 丁目、十条仲原 3・4 丁目、上十条 5 丁目、西が丘 1～3 丁目、赤羽西 1～6 丁目、赤羽台 1～4 丁目、赤羽北 1～3 丁目、桐ヶ丘 1・2 丁目
3. 赤 羽 東	東十条 5・6 丁目、神谷 2・3 丁目、赤羽 1～3 丁目、志茂 1～5 丁目、岩淵町、赤羽南 1・2 丁目
4. 王 子 西	王子本町 1～3 丁目、岸町 1・2 丁目、中十条 1～3 丁目、十条台 1・2 丁目、十条仲原 1・2 丁目、上十条 1～4 丁目、滝野川 4 丁目
5. 王 子 東	王子 1～6 丁目、豊島 1～8 丁目、堀船 1～4 丁目、東十条 1～4 丁目、神谷 1 丁目
6. 滝 野 川 西	滝野川 1～3 丁目、滝野川 5～7 丁目、西ヶ原 1～4 丁目、上中里 1 丁目、中里 1～3 丁目、田端 1～6 丁目
7. 滝 野 川 東	栄町、上中里 2・3 丁目、昭和町 1～3 丁目、田端新町 1～3 丁目、東田端 1・2 丁目

問 48 あなたは、町会・自治会に加入していますか。(1つ選ぶ)

1. はい	2. いいえ

自由記入

問 49 区政に対するご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

ご記入いただいた調査用紙は、【11月7日(金)】までに同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

なお、WEBで回答いただいた方は、郵送不要です。

北区民意識・意向調査 調査項目一覧

北区に住むことについて	
問	設問
1	北区に住んでいる年数
2	これからも北区に住み続けたいか
3	北区に住んでいる理由
北区の現在のイメージや将来像について	
問	設問
4	今の北区のイメージ
5	10年後の北区の将来像
区民サービスNo. 1の行財政改革について	
問	設問
6	区に対して意見や要望を述べる環境や制度が十分に整備されているか
7	区の取り組みや情報をどのように入手しているか
8	区のデジタル化の取り組みで充実してほしいもの
9	公共施設にかかる経費を削減するために大切だと思う取り組み
子どもの幸せNo. 1について	
問	設問
10	子育て施策について充実してほしい取り組み
11	教育施策について充実してほしい取り組み
12	若者が活躍しやすい環境をつくるために大切だと思う取り組み
つながる医療・福祉No. 1について	
問	設問
13	かかりつけ医等がいるか
14	地域の医療機関で安心して医療を受けられているか
15	こころとからだの健康づくり事業のうち充実してほしい取り組み
16	高齢者施策について充実してほしい取り組み
17	障害者施策について充実してほしい取り組み
経済と環境の好循環を地域力で創出について	
問	設問
18	北区に愛着を感じるか
19	北区の魅力とは
20	北区の魅力発信のために大切だと思う取り組み
21	観光振興について充実してほしい取り組み
22	産業振興について充実してほしい取り組み
23	環境に配慮して行動しているか
24	もっと住みやすいまちにするために大切だと思う取り組み
安全・安心No. 1の防災と北区強靱化について	
問	設問
25	住んでいる地域は安全・安心だと感じるか
26	安全・安心な地域づくりのために充実してほしい取り組み
27	自然災害に強いまちづくりのために充実してほしい取り組み
28	災害の発生に対してどのような備えをしているか

100年先を見据えたまちづくり！について	
問	設問
29	これまで参加したことがある地域の活動
30	地域の活動に参加しない理由【問29で参加しないと回答した方への設問】
31	区民の区政参画および地域活動への参加を促進するために充実してほしい取り組み
32	生涯学習を推進するために充実してほしい取り組み
33	差別や偏見が身近にあると感じるか
34	女性活躍支援について充実してほしい取り組み
35	多文化共生について充実してほしい取り組み

文化・芸術・スポーツを区民目線で活性化！について	
問	設問
36	文化活動を推進するために充実してほしい取り組み
37	スポーツ活動を推進するために充実してほしい取り組み

区の施策について	
問	設問
38	区の施策に関する満足度と重要度

回答者(ご自身)について	
問	設問
39	あなたの年齢を教えてください。
40	あなたの性別を教えてください。
41	あなたの国籍を教えてください。
42	あなたの職業を教えてください。
43	勤先・通学先までの所要時間を教えてください。
44	あなたと一緒に住んでいるご家族の構成(世帯構成)を教えてください。
45	一緒にお住まいのご家族について、あてはまるものすべて選んでください。
46	あなたの現在のお住まいを教えてください。
47	あなたが現在お住まいの地区を教えてください。
48	あなたは、町会・自治会に加入していますか。

自由意見	
問	設問
49	区政に対する意見・要望など

北区民意識・意向調査(子ども向け) 調査項目一覧

問	設問
1	年齢
2	性別
3	通っている学校
4	家族構成
5	住んでいる地区
6	これからも北区に住み続けたいか
7	北区が好きか
8	住んでいる地域は安心して暮らせるか
9	地域のイベントやお祭りに参加したことはあるか
10	今の北区のイメージ
11	10年後の北区の将来像
12	北区の魅力発信のために大切だと思う取り組み
13	子どもたちがもっと幸せになるように力を入れてほしいと思うこと
14	文化・芸術を盛り上げるために大切だと思うこと
15	みんながスポーツを楽しむために大切だと思うこと
16	環境にやさしい行動をしているか
17	区政に対する意見・要望など(自由記述)

北区民意識・意向調査報告書

令和８年３月

【発 行】 北区政策経営部企画課
北区王子本町 1－15－22
電話 03（3908）1104（直通）

【調査分析】 株式会社グリーンエコ東京事務所
北区田端新町 3－14－4 NOZAKI ビル 201
電話 03（6807）7710

刊行物登録番号 7－3－090